

第3期健康横浜21

令和5年度 健康に関する市民意識調査 －調査結果報告書－

令和6年10月

横浜市健康福祉局健康推進課
横浜市衛生研究所

はじめに

横浜市では、健康増進法に基づく市町村健康増進計画として、平成13年に「第1期健康横浜21」を策定し、生活習慣病予防を推進してきました。

また、平成25年度からは「第2期健康横浜21」とし、基本目標として「健康寿命」を延ばすことを掲げ、第1期計画に引き続き生活習慣の改善と生活習慣病の重症化予防の取組を進めてきました。

今回、第3期計画策定時の市民の状況を把握するため、令和6年1月に「令和5年度 健康に関する市民意識調査」を実施しました。この報告書は、その結果をまとめたものです。今後、この調査結果をふまえ、本市において効果的な健康づくり施策を進めていきたいと考えております。

最後になりましたが、調査にご協力くださいました多くの市民の皆さまに心より厚くお礼申し上げます。

令和6年10月 横浜市健康福祉局

目次

I 調査概要	3
II 回答者の属性	4
III 調査結果	10
1 健康管理	11
2 食生活	77
3 歯・口の健康	113
4 タバコ	131
5 飲酒	143
6 運動	149
7 睡眠.....	163
8 地域とのつながり	167
9 健康を維持するための暮らしの備え	177
10 健診	200
IV 性年代別・区別以外のクロス集計結果	202
V 調査票	219

I 調査概要

調査目的	令和6年度から計画期間を開始する第3期健康横浜21の策定時 値として、市民の健康に対する意識、運動や喫煙習慣の状況等を 明らかにするため、健康に関する市民意識調査を実施した。
調査対象	横浜市に居住している 20～69 歳の男女
抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出(20,000 人)
調査方法	調査票を郵送し、郵送回答又はインターネット回答により回収
回収数	6,600 人(回収率 33%)
調査期間	令和6年1月 15 日～令和6年1月 31 日
設問分野	健康管理、食生活、歯と口の健康、タバコ、飲酒、運動、睡眠、 地域とのつながり、健康を維持するための暮らしの備え、健診
分析方法	統計分析は横浜市衛生研究所が行った。

『 報告書の見る際の注意事項について 』

- (1) 「N=〇〇」は、その質問や集計に対しての「有効回答者数」を表す。
- (2) 調査結果の比率はすべて百分率で表している。
- (3) その設問の有効回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。そのため、百分率の合計が 100%にならないことがある。
- (4) 複数回答が可能な設問は、回答の合計は 100%を上回る。
- (5) 年齢別、性別、設問間におけるクロス集計は、それぞれの無回答および不正回答を除いた数で表す。
- (6) 図表及び文章中では、選択肢の表現を一部省略している場合がある。
統計表上の「. %」は、横軸(問61のみ縦軸)でみた際の回答割合が最も高いものを示している。
- (7) 統計学的検定は χ^2 検定および Kruskal-Wallis の検定を用い、 $P<0.05$ で有意差ありとした。
- (8) クロス集計した結果、セルの数が少なく、検定できないものは「検定不能」とした。

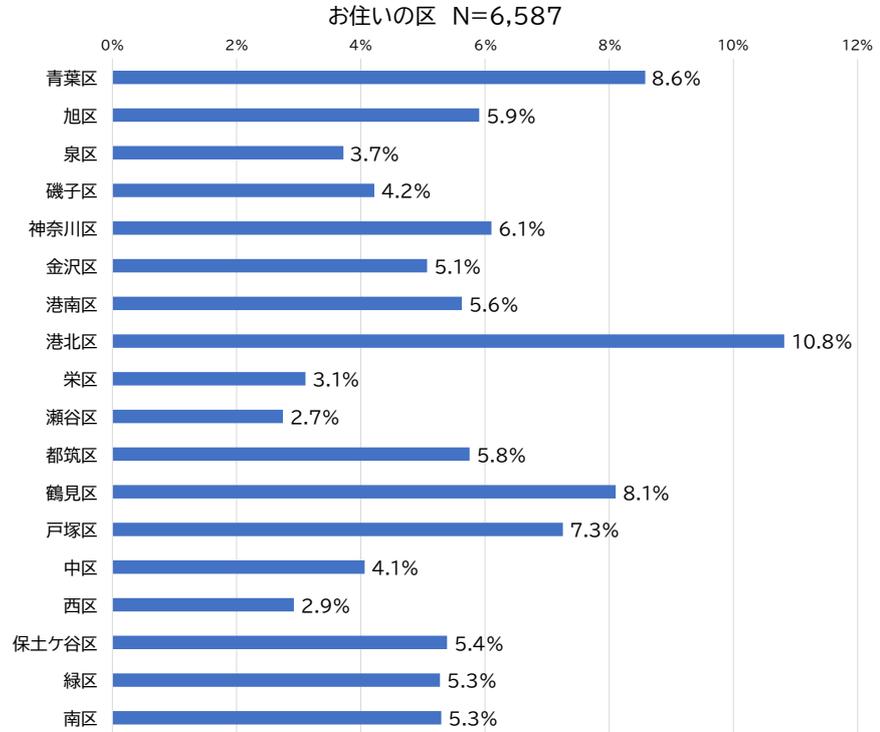
Ⅱ 回答者の属性

問1 あなたがお住まいの区をお選びください。(〇は1つ)

居住区について、「港北区」が10.8%で最も高く、次いで「青葉区」が8.6%、「鶴見区」が8.1%の順であった。

区名	人数	割合(%)
青葉区	565	8.6%
旭区	389	5.9%
泉区	245	3.7%
磯子区	278	4.2%
神奈川区	402	6.1%
金沢区	334	5.1%
港南区	371	5.6%
港北区	713	10.8%
栄区	205	3.1%
瀬谷区	181	2.7%
都筑区	379	5.8%
鶴見区	534	8.1%
戸塚区	478	7.3%
中区	268	4.1%
西区	193	2.9%
保土ヶ谷区	355	5.4%
緑区	348	5.3%
南区	349	5.3%
合計	6587	100.0%

無回答:13人

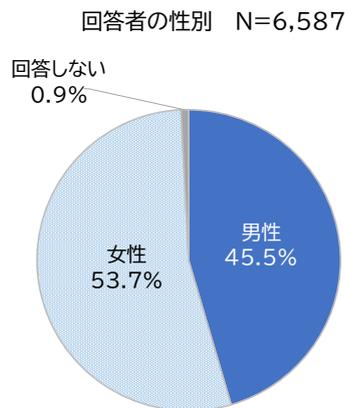


問2 あなたの性別をお選びください。(〇は1つ)

回答者の性別について、「男性」は45.5%、「女性」は53.7%であった。

区名	人数	割合(%)
男性	2,995	45.5%
女性	3,536	53.7%
回答しない	56	0.9%
合計	6587	100.0%

無回答:13人

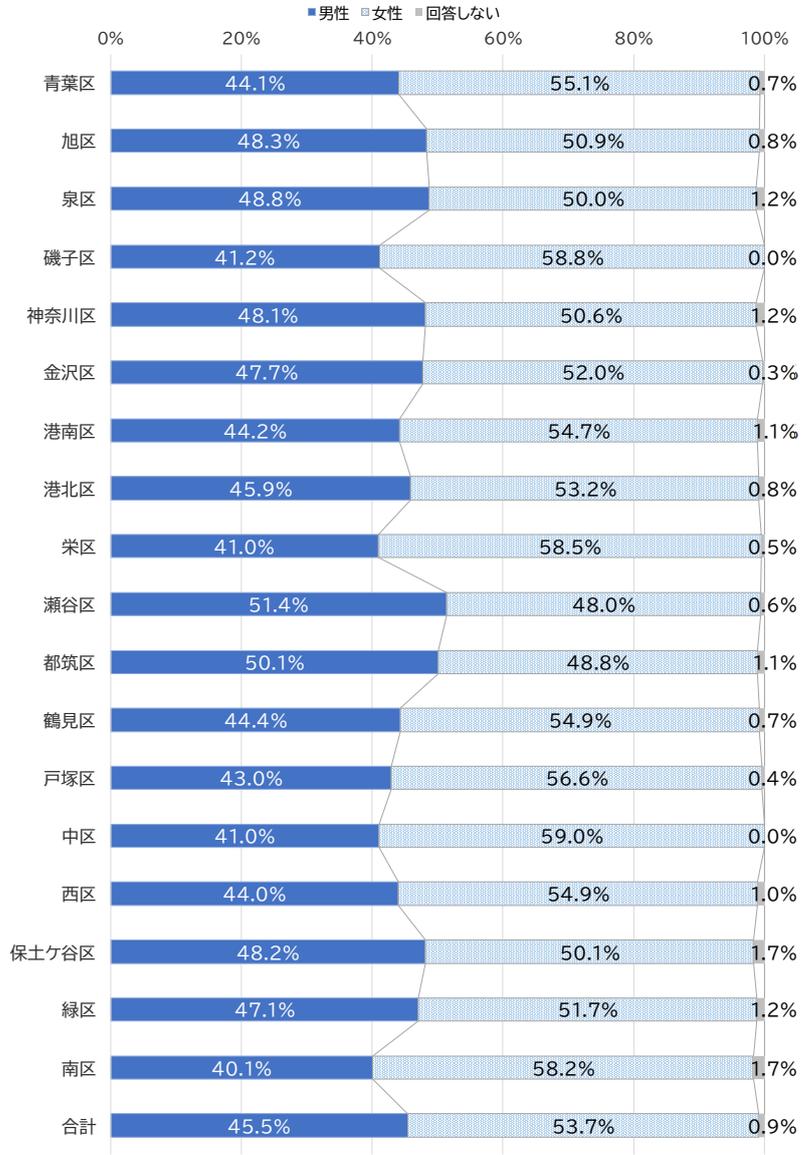


男性は瀬谷区(51.4%)、女性は中区(59.0%)が最も高かった。(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

区名	男性	女性	回答しない	合計
青葉区	249	311	4	564
	44.1%	55.1%	0.7%	100.0%
旭区	188	198	3	389
	48.3%	50.9%	0.8%	100.0%
泉区	119	122	3	244
	48.8%	50.0%	1.2%	100.0%
磯子区	114	163	0	277
	41.2%	58.8%	0.0%	100.0%
神奈川区	193	203	5	401
	48.1%	50.6%	1.2%	100.0%
金沢区	159	173	1	333
	47.7%	52.0%	0.3%	100.0%
港南区	164	203	4	371
	44.2%	54.7%	1.1%	100.0%
港北区	327	379	6	712
	45.9%	53.2%	0.8%	100.0%
栄区	84	120	1	205
	41.0%	58.5%	0.5%	100.0%
瀬谷区	92	86	1	179
	51.4%	48.0%	0.6%	100.0%
都筑区	190	185	4	379
	50.1%	48.8%	1.1%	100.0%
鶴見区	237	293	4	534
	44.4%	54.9%	0.7%	100.0%
戸塚区	205	270	2	477
	43.0%	56.6%	0.4%	100.0%
中区	110	158	0	268
	41.0%	59.0%	0.0%	100.0%
西区	85	106	2	193
	44.0%	54.9%	1.0%	100.0%
保土ヶ谷区	171	178	6	355
	48.2%	50.1%	1.7%	100.0%
緑区	163	179	4	346
	47.1%	51.7%	1.2%	100.0%
南区	140	203	6	349
	40.1%	58.2%	1.7%	100.0%
合計	2990	3530	56	6576
	45.5%	53.7%	0.9%	100.0%

回答者の性別(18区) N=6,576

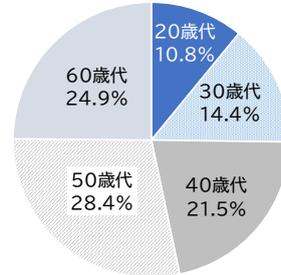


問3 あなたの年齢をご記入ください。(令和5年12月1日時点)

回答者の年代について、「50歳代」が28.4%と最も高く、次いで「60歳代」が24.6%、「40歳代」が21.5%の順であった。

年齢(年代)	人数	割合(%)
20-29歳(20歳代)	716	10.8%
30-39歳(30歳代)	952	14.4%
40-49歳(40歳代)	1,418	21.5%
50-59歳(50歳代)	1,873	28.4%
60-69歳(60歳代)	1,641	24.9%
合計	6600	100.0%

回答者の年代 N=6,600

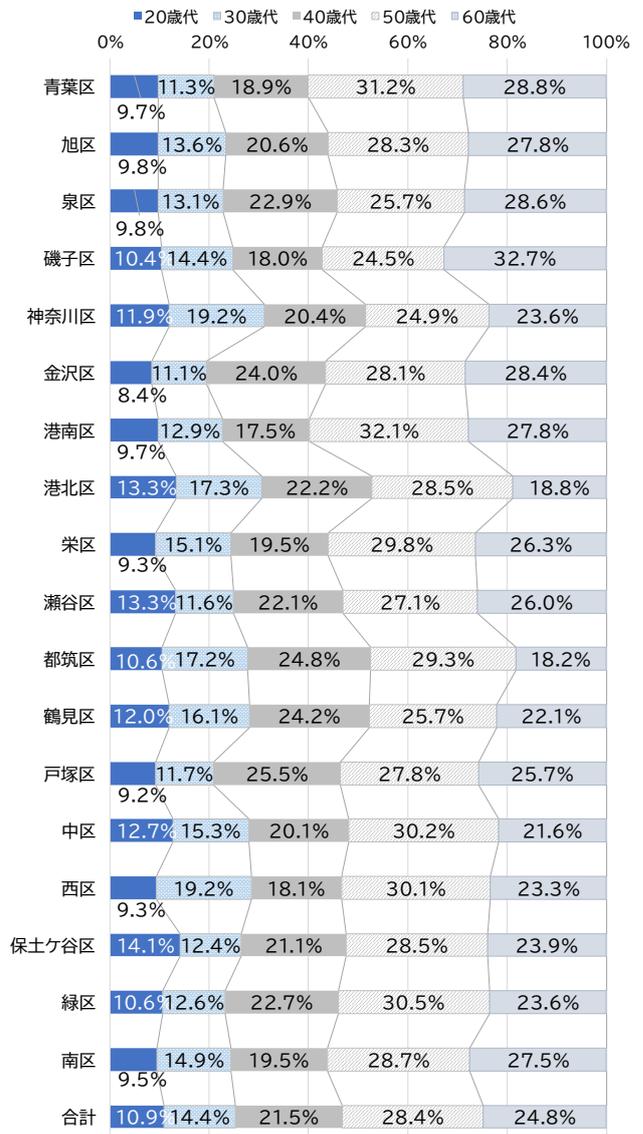


20歳代は保土ヶ谷区(14.1%)、30歳代は神奈川区と西区(19.2%)、40歳代は戸塚区(25.5%)、50歳代は港南区(32.1%)、60歳代は磯子区(32.7%)が最も高かった。

p<0.05 有意差あり

区名	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	合計
青葉区	55	64	107	176	163	565
旭区	38	53	80	110	108	389
泉区	24	32	56	63	70	245
磯子区	29	40	50	68	91	278
神奈川区	48	77	82	100	95	402
金沢区	28	37	80	94	95	334
港南区	36	48	65	119	103	371
港北区	95	123	158	203	134	713
栄区	19	31	40	61	54	205
瀬谷区	24	21	40	49	47	181
都筑区	40	65	94	111	69	379
鶴見区	64	86	129	137	118	534
戸塚区	44	56	122	133	123	478
中区	34	41	54	81	58	268
西区	18	37	35	58	45	193
保土ヶ谷区	50	44	75	101	85	355
緑区	37	44	79	106	82	348
南区	33	52	68	100	96	349
合計	716	951	1414	1870	1636	6587
	10.9%	14.4%	21.5%	28.4%	24.8%	100.0%

居住区別の年齢構成 N=6,587 p<0.05

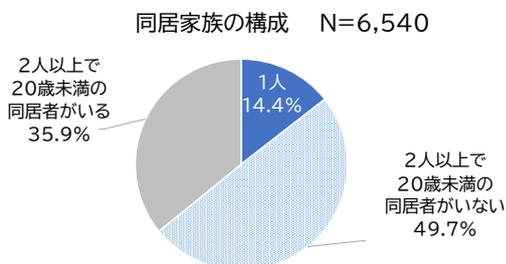


問4 あなた自身を含めた同居している家族構成をお選びください。(〇は1つ)

同居している家族構成について、「2人以上で20歳未満の同居家族はいない」と回答した人の割合が最も高く、49.7%であった。次いで、「2人以上で20歳未満の同居家族がいる」が35.9%、「1人」が14.4%であった。

家族構成	人数	割合(%)
1人	942	14.4%
2人以上で20歳未満の同居家族はいない	3,251	49.7%
2人以上で20歳未満の同居家族がいる	2,347	35.9%
合計	6540	100.0%

無回答:60人



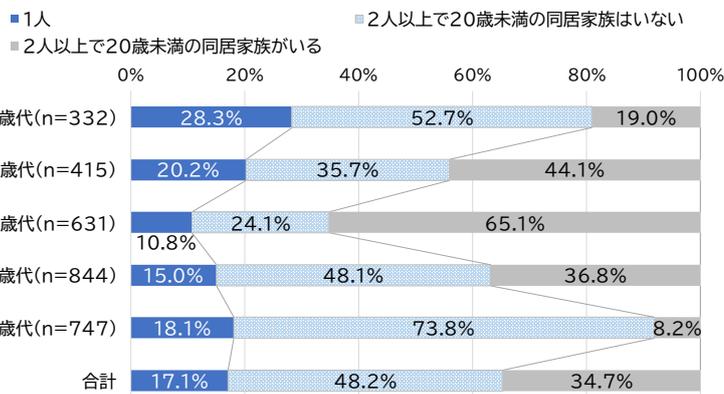
男女とも年代によって家族構成が異なっていた。

男性

p<0.05 有意差あり

年代別	1人	2人以上で20歳未満の同居家族はいない	2人以上で20歳未満の同居家族がいる	合計
20歳代	94	175	63	332
	28.3%	52.7%	19.0%	100.0%
30歳代	84	148	183	415
	20.2%	35.7%	44.1%	100.0%
40歳代	68	152	411	631
	10.8%	24.1%	65.1%	100.0%
50歳代	127	406	311	844
	15.0%	48.1%	36.8%	100.0%
60歳代	135	551	61	747
	18.1%	73.8%	8.2%	100.0%
合計	508	1432	1029	2969
	17.1%	48.2%	34.7%	100.0%

年代別の同居家族構成(男性)N=2,969 p<0.05

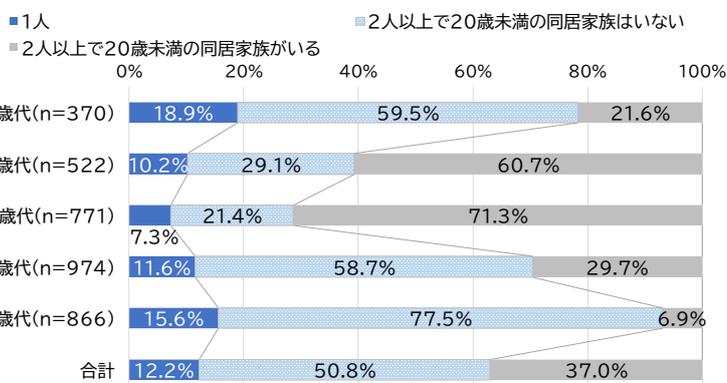


女性

p<0.05 有意差あり

年代別	1人	2人以上で20歳未満の同居家族はいない	2人以上で20歳未満の同居家族がいる	合計
20歳代	70	220	80	370
	18.9%	59.5%	21.6%	100.0%
30歳代	53	152	317	522
	10.2%	29.1%	60.7%	100.0%
40歳代	56	165	550	771
	7.3%	21.4%	71.3%	100.0%
50歳代	113	572	289	974
	11.6%	58.7%	29.7%	100.0%
60歳代	135	671	60	866
	15.6%	77.5%	6.9%	100.0%
合計	427	1780	1296	3503
	12.2%	50.8%	37.0%	100.0%

年代別の同居家族構成(女性)N=3,503 p<0.05



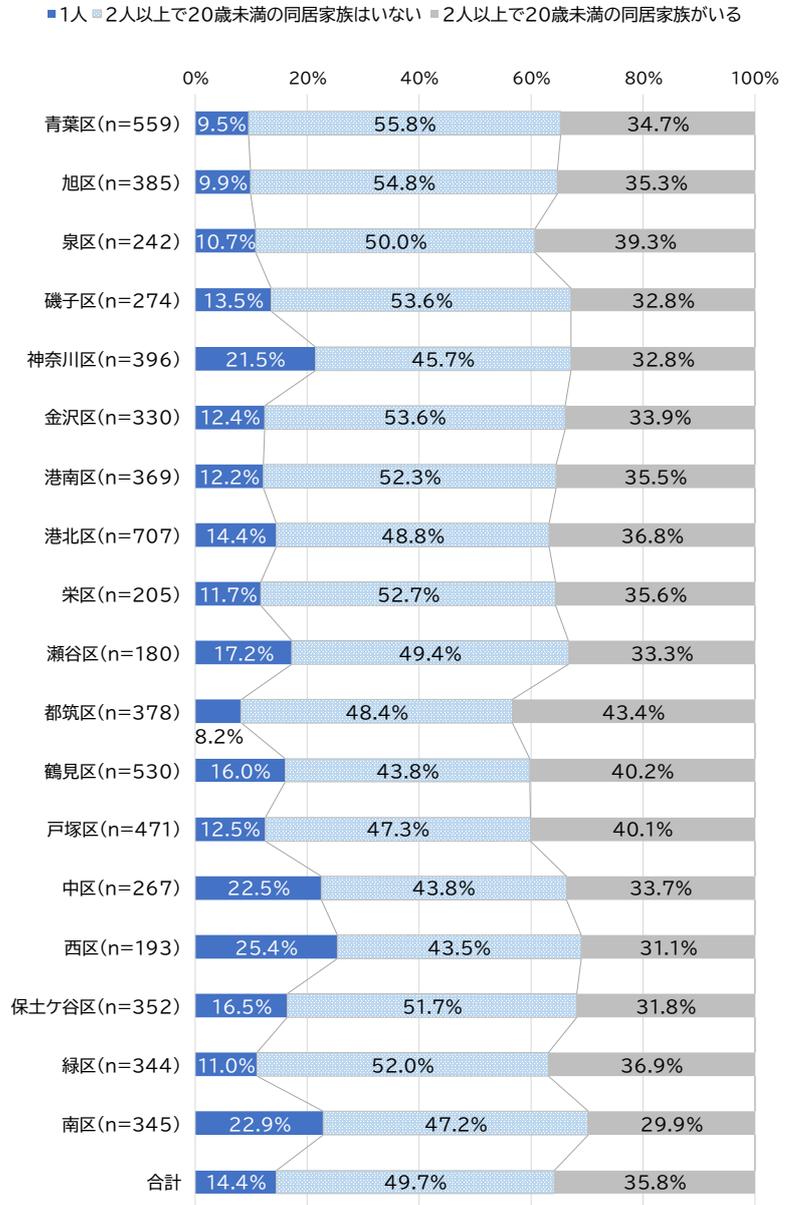


「1人」は西区(25.4%)、「2人以上で20歳未満の同居家族はいない」は青葉区(55.8%)、「2人以上で20歳未満の同居家族がいる」は都筑区(43.4%)が最も高かった。

p<0.05 有意差あり

区名	家族構成			合計
	1人	2人以上で20歳未満の同居家族はいない	2人以上で20歳未満の同居家族がいる	
青葉区	53	312	194	559
	9.5%	55.8%	34.7%	100.0%
旭区	38	211	136	385
	9.9%	54.8%	35.3%	100.0%
泉区	26	121	95	242
	10.7%	50.0%	39.3%	100.0%
磯子区	37	147	90	274
	13.5%	53.6%	32.8%	100.0%
神奈川区	85	181	130	396
	21.5%	45.7%	32.8%	100.0%
金沢区	41	177	112	330
	12.4%	53.6%	33.9%	100.0%
港南区	45	193	131	369
	12.2%	52.3%	35.5%	100.0%
港北区	102	345	260	707
	14.4%	48.8%	36.8%	100.0%
栄区	24	108	73	205
	11.7%	52.7%	35.6%	100.0%
瀬谷区	31	89	60	180
	17.2%	49.4%	33.3%	100.0%
都筑区	31	183	164	378
	8.2%	48.4%	43.4%	100.0%
鶴見区	85	232	213	530
	16.0%	43.8%	40.2%	100.0%
戸塚区	59	223	189	471
	12.5%	47.3%	40.1%	100.0%
中区	60	117	90	267
	22.5%	43.8%	33.7%	100.0%
西区	49	84	60	193
	25.4%	43.5%	31.1%	100.0%
保土ヶ谷区	58	182	112	352
	16.5%	51.7%	31.8%	100.0%
緑区	38	179	127	344
	11.0%	52.0%	36.9%	100.0%
南区	79	163	103	345
	22.9%	47.2%	29.9%	100.0%
合計	941	3247	2339	6527
	14.4%	49.7%	35.8%	100.0%

回答者の家族構成(18区) N=6,527 p<0.05



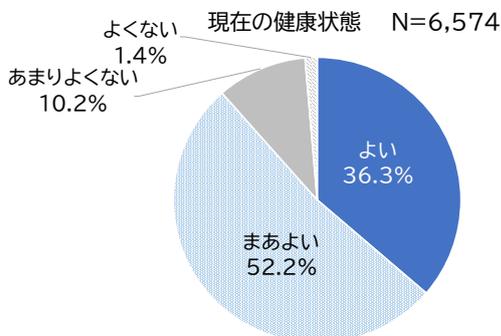
Ⅲ 調査結果

1 健康管理

問5 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

自身の健康状態について、「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は88.5%であった。一方、「あまりよくない」または「よくない」と回答した人の割合は11.5%であった。

	人数	割合(%)
よい	2387	36.3%
まあよい	3430	52.2%
あまりよくない	668	10.2%
よくない	89	1.4%
合計	6574	100.0%



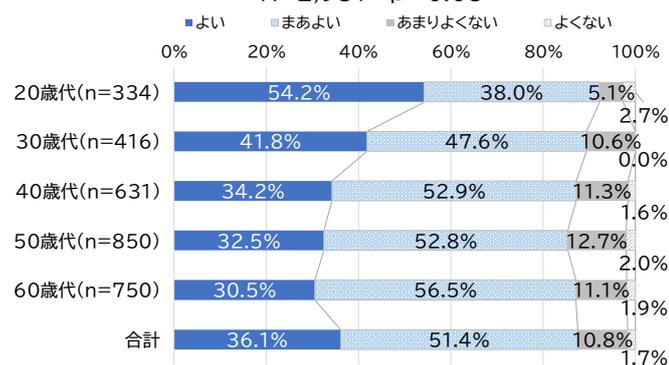
※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

性別 年代別 「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は、男性が87.5%、女性が89.5%であり、年代別で見ると、男性は20歳代、女性は40歳代が最も高かった。「あまりよくない」または「よくない」と回答した人の割合は、男性が12.5%、女性が10.5%であり、年代別で見ると、男女ともに50歳代が最も高かった。

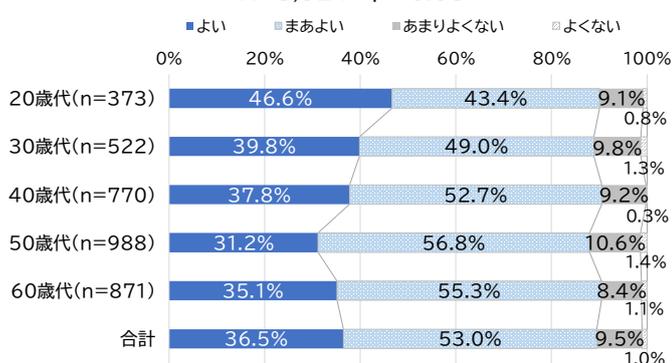
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
男性合計	2981	36.1%	51.4%	10.8%	1.7%
20歳代	334	54.2%	38.0%	5.1%	2.7%
30歳代	416	41.8%	47.6%	10.6%	0.0%
40歳代	631	34.2%	52.9%	11.3%	1.6%
50歳代	850	32.5%	52.8%	12.7%	2.0%
60歳代	750	30.5%	56.5%	11.1%	1.9%
女性合計	3524	36.5%	53.0%	9.5%	1.0%
20歳代	373	46.6%	43.4%	9.1%	0.8%
30歳代	522	39.8%	49.0%	9.8%	1.3%
40歳代	770	37.8%	52.7%	9.2%	0.3%
50歳代	988	31.2%	56.8%	10.6%	1.4%
60歳代	871	35.1%	55.3%	8.4%	1.1%

現在の健康状態(男性)×年代別
N=2,981 p<0.05



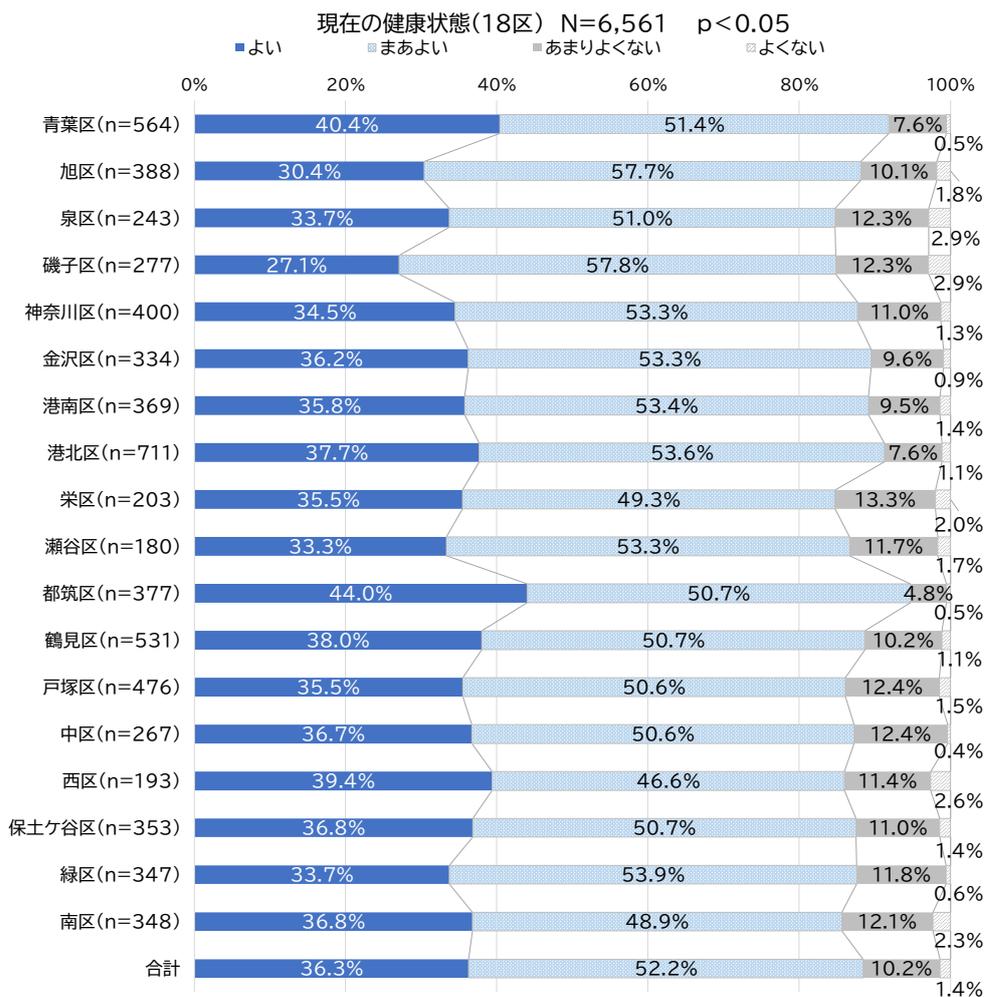
現在の健康状態(女性)×年代別
N=3,524 p<0.05



「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は、都筑区(94.7%)が最も高く、泉区(84.7%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
青葉区	564	40.4%	51.4%	7.6%	0.5%
旭区	388	30.4%	57.7%	10.1%	1.8%
泉区	243	33.7%	51.0%	12.3%	2.9%
磯子区	277	27.1%	57.8%	12.3%	2.9%
神奈川区	400	34.5%	53.3%	11.0%	1.3%
金沢区	334	36.2%	53.3%	9.6%	0.9%
港南区	369	35.8%	53.4%	9.5%	1.4%
港北区	711	37.7%	53.6%	7.6%	1.1%
栄区	203	35.5%	49.3%	13.3%	2.0%
瀬谷区	180	33.3%	53.3%	11.7%	1.7%
都筑区	377	44.0%	50.7%	4.8%	0.5%
鶴見区	531	38.0%	50.7%	10.2%	1.1%
戸塚区	476	35.5%	50.6%	12.4%	1.5%
中区	267	36.7%	50.6%	12.4%	0.4%
西区	193	39.4%	46.6%	11.4%	2.6%
保土ヶ谷区	353	36.8%	50.7%	11.0%	1.4%
緑区	347	33.7%	53.9%	11.8%	0.6%
南区	348	36.8%	48.9%	12.1%	2.3%
合計	6561	36.3%	52.2%	10.2%	1.4%

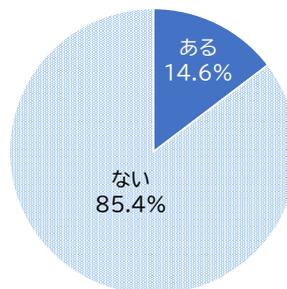


問6 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。(〇は1つ)

健康上の問題で日常生活に影響について、「ある」と回答した人の割合は14.6%であった。一方、「ない」と回答した人の割合は85.4%であった。

	人数	割合(%)
ある	960	14.6%
ない	5603	85.4%
合計	6563	100.0%

日常生活での制限 N=6,563

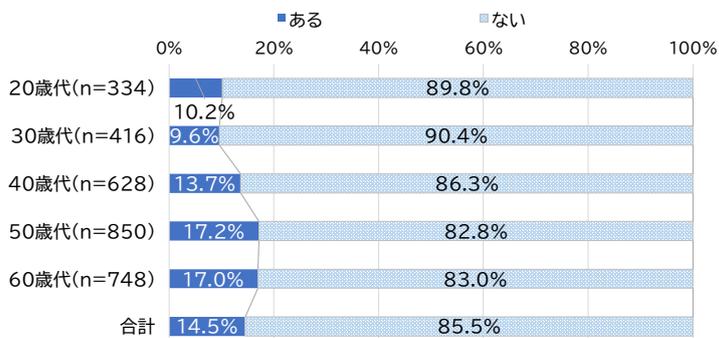


「ある」と回答した人の割合は、男女とも14.5%であり、年代別で見ると、男女ともに50歳代が最も高かった。

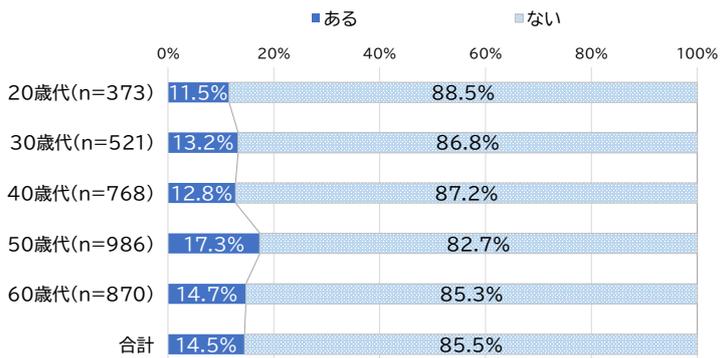
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	ある	ない
男性合計	2976	14.5%	85.5%
20歳代	334	10.2%	89.8%
30歳代	416	9.6%	90.4%
40歳代	628	13.7%	86.3%
50歳代	850	17.2%	82.8%
60歳代	748	17.0%	83.0%
女性合計	3518	14.5%	85.5%
20歳代	373	11.5%	88.5%
30歳代	521	13.2%	86.8%
40歳代	768	12.8%	87.2%
50歳代	986	17.3%	82.7%
60歳代	870	14.7%	85.3%

日常生活での制限(男性)×年代別
N=2,976 p<0.05



日常生活での制限(女性)×年代別
N=3,518 p<0.05

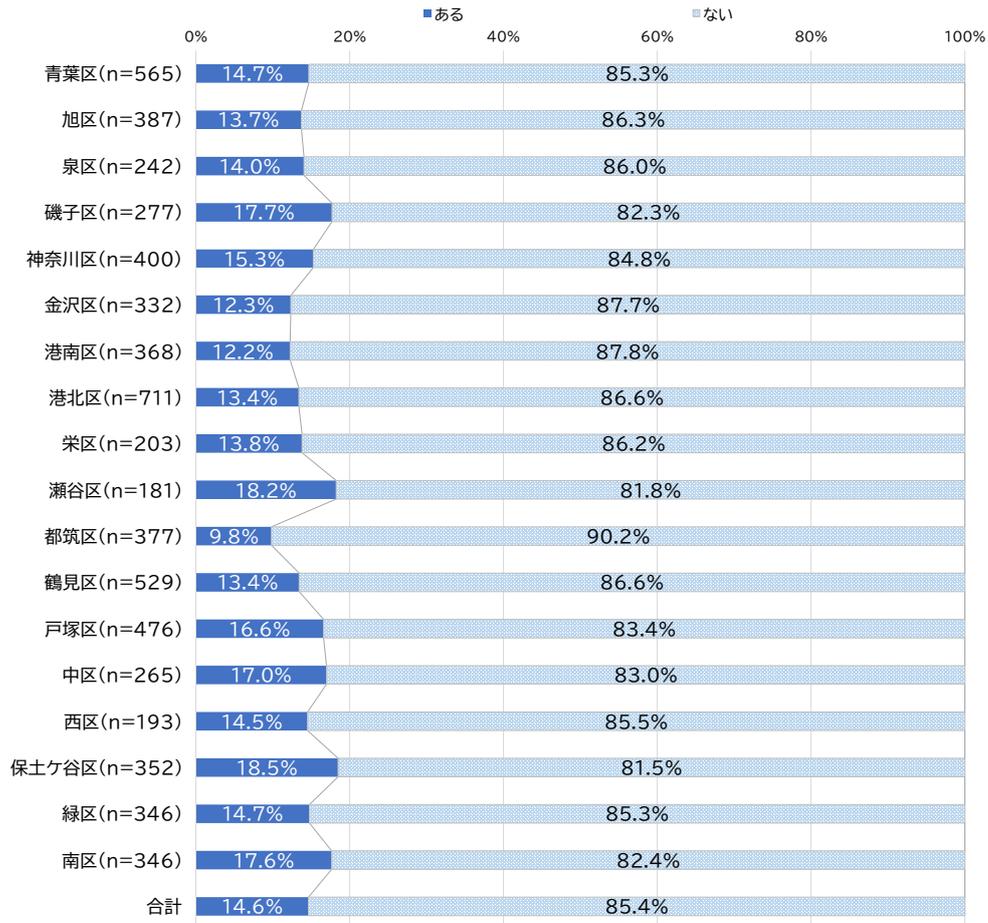


区によって有意な違いはなかった。

p=0.086 有意差なし

区名	人数	ある	ない
青葉区	565	14.7%	85.3%
旭区	387	13.7%	86.3%
泉区	242	14.0%	86.0%
磯子区	277	17.7%	82.3%
神奈川区	400	15.3%	84.8%
金沢区	332	12.3%	87.7%
港南区	368	12.2%	87.8%
港北区	711	13.4%	86.6%
栄区	203	13.8%	86.2%
瀬谷区	181	18.2%	81.8%
都筑区	377	9.8%	90.2%
鶴見区	529	13.4%	86.6%
戸塚区	476	16.6%	83.4%
中区	265	17.0%	83.0%
西区	193	14.5%	85.5%
保土ヶ谷区	352	18.5%	81.5%
緑区	346	14.7%	85.3%
南区	346	17.6%	82.4%
合計	6550	14.6%	85.4%

日常生活での制限(18区) N=6,550 p=0.086

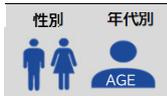
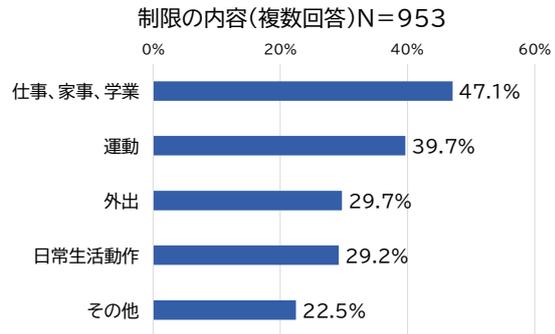


問7 問6で「1. ある」と選択した方のみお答えください。それはどのようなことに影響がありますか。(〇はいくつでも)

健康上の問題で日常生活に影響の内容について、「仕事、家事、学業」(47.1%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「運動」(39.7%)、「外出」(29.7%)であった。

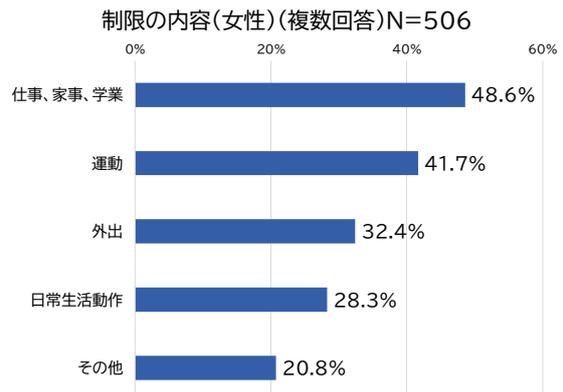
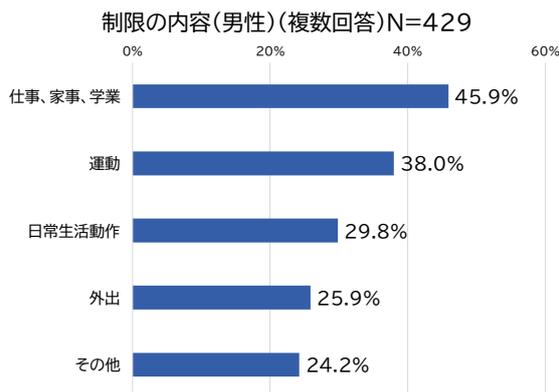
N=953 (複数回答)

	人数	割合(%)
仕事、家事、学業(時間や作業量などが制限される)	449	47.1%
運動(スポーツを含む)	378	39.7%
外出(時間や作業量などが制限される)	283	29.7%
日常生活動作(起床、衣服着脱、食事、入浴など)	278	29.2%
その他	214	22.5%

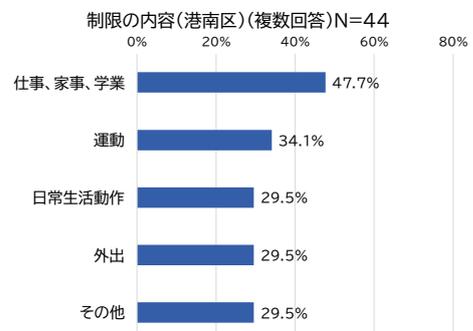
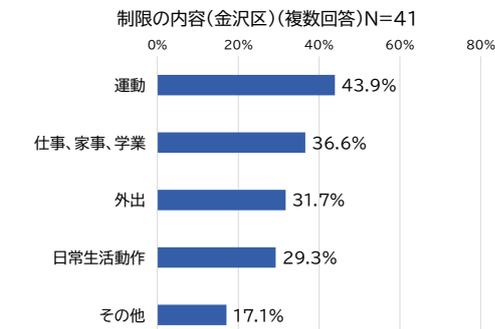
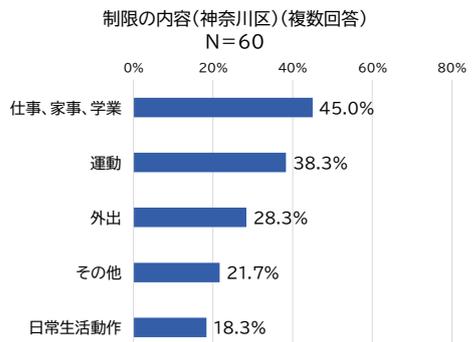
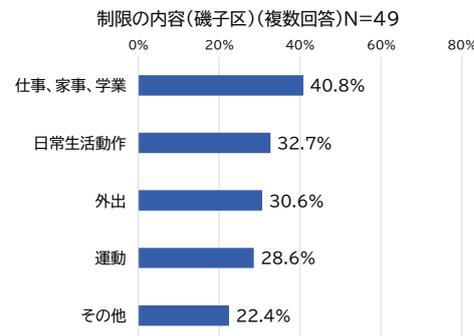
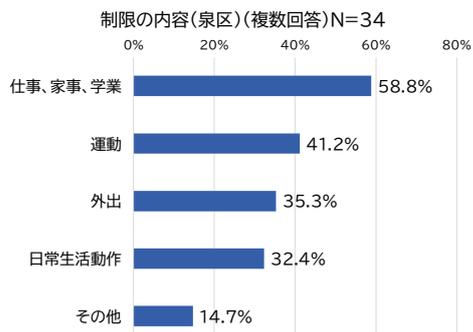
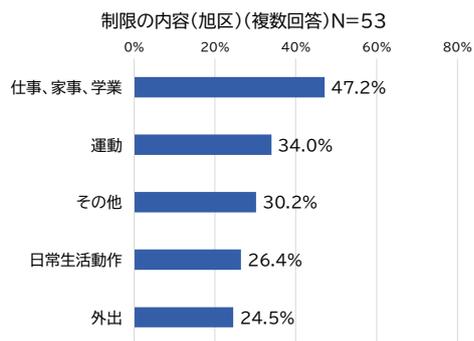
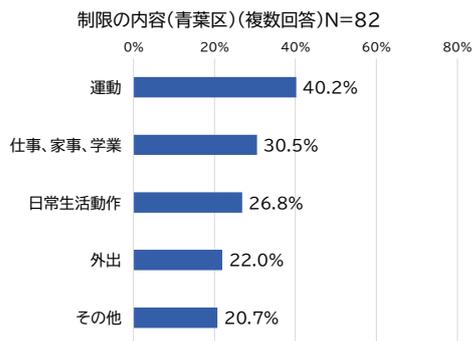


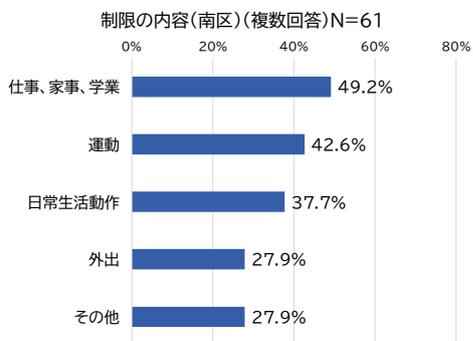
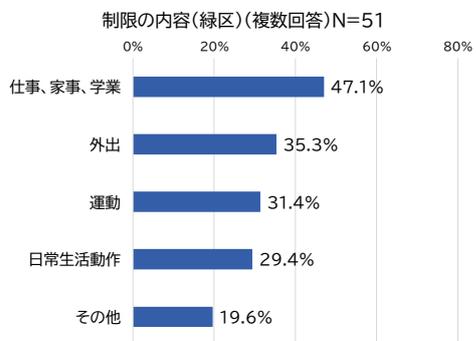
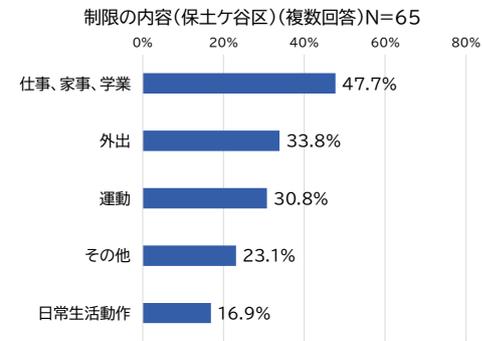
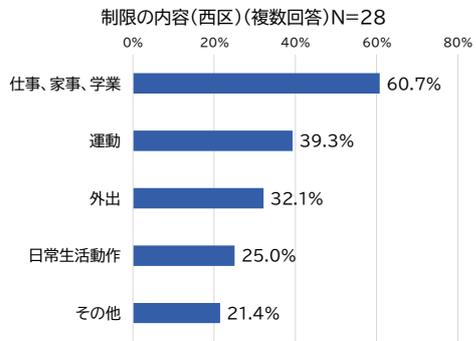
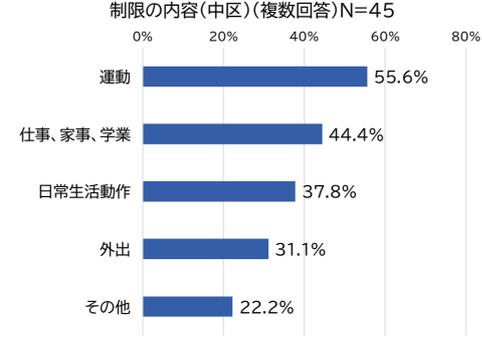
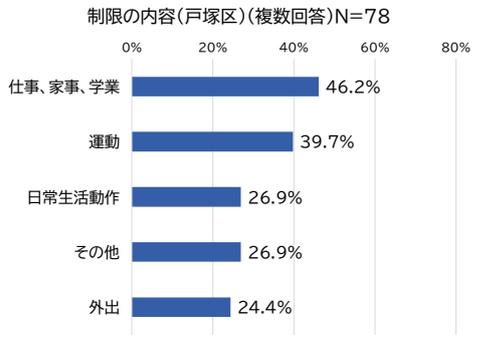
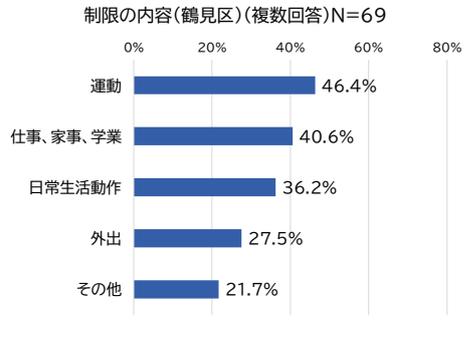
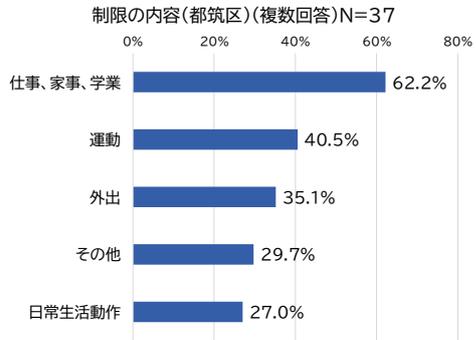
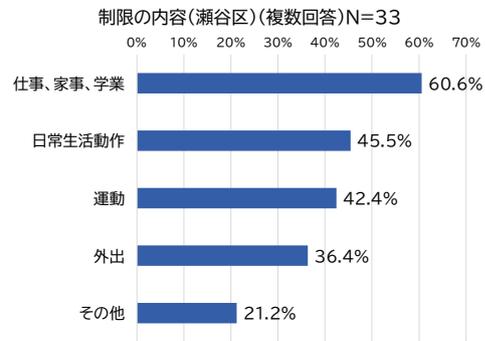
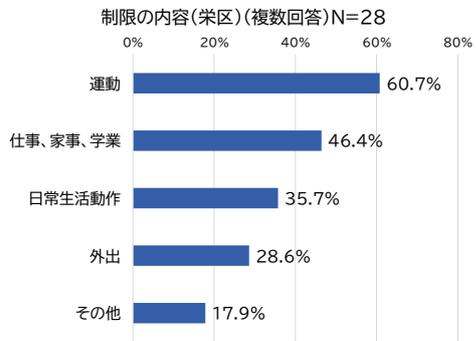
男女とも「仕事、家事、学業」と回答した人の割合が最も高かった。次いで、男性は「運動」、「日常生活動作」、女性は「運動」、「外出」の順であった。

	人数	日常生活動作	外出	仕事、家事、学業	運動	その他
男性全体	429	29.8%	25.9%	45.9%	38.0%	24.2%
20歳代	34	32.4%	38.2%	64.7%	44.1%	14.7%
30歳代	40	25.0%	22.5%	52.5%	30.0%	17.5%
40歳代	83	34.9%	15.7%	38.6%	33.7%	31.3%
50歳代	145	27.6%	22.8%	49.7%	38.6%	25.5%
60歳代	127	29.9%	33.9%	39.4%	40.9%	22.8%
女性全体	506	28.3%	32.4%	48.6%	41.7%	20.8%
20歳代	43	20.9%	27.9%	58.1%	16.3%	27.9%
30歳代	69	44.9%	40.6%	62.3%	24.6%	14.5%
40歳代	98	25.5%	24.5%	53.1%	29.6%	21.4%
50歳代	169	26.6%	33.1%	45.6%	53.8%	23.7%
60歳代	127	26.0%	34.6%	38.6%	52.8%	17.3%



「仕事、家事、学業」と回答した人の割合が最も高い区は、13区あり、「運動」と回答した人の割合が最も高い区は、5区(青葉区・金沢区・栄区・鶴見区・中区)あった。

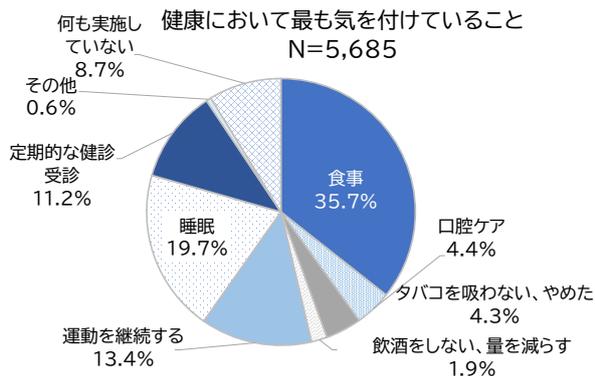




問8 あなたが健康において、最も気を付けていることは何ですか。(〇は1つ)

健康において、最も気を付けていることについて、「食事」(35.7%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「睡眠」(19.7%)、「運動を継続する」(13.4%)の順であった。

	人数	割合(%)
食事(バランス、野菜摂取、塩分を減らす等)	2031	35.7%
口腔ケア(定期的な歯科受診、セルフケア等)	251	4.4%
タバコを吸わない、やめた	246	4.3%
飲酒をしない、量を減らす	108	1.9%
運動を継続する	760	13.4%
睡眠(睡眠時間の確保、睡眠の質の向上等)	1120	19.7%
定期的な健診受診	637	11.2%
その他	35	0.6%
何も実施していない	497	8.7%
合計	5685	100.0%

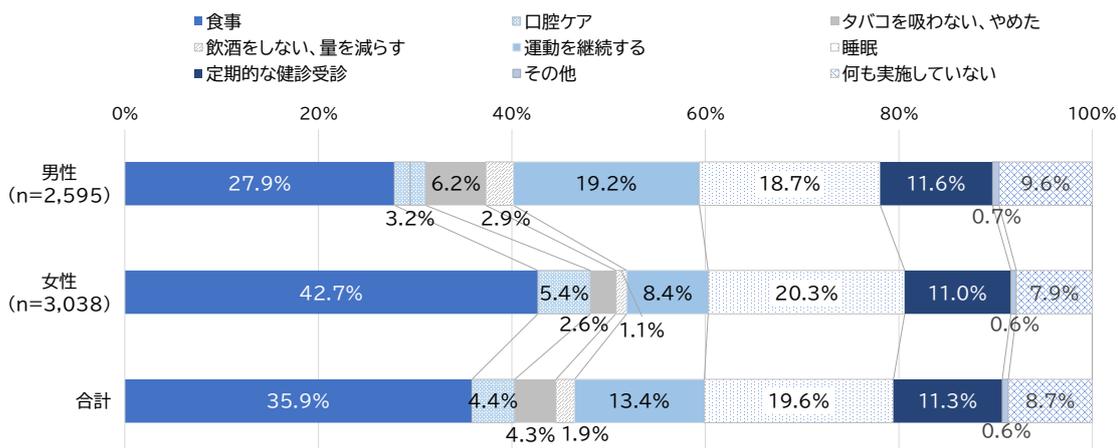


男女とも「食事」と回答した人の割合が最も高く、次いで男性は「運動を継続する」、「睡眠」、女性は「睡眠」、「定期的な健診受診」の順であった。
年代別でみると、女性の20歳代は「睡眠」と回答した人の割合が最も高かった。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	食事	口腔ケア	タバコを吸わない、やめた	飲酒をしない、量を減らす	運動を継続する	睡眠	定期的な健診受診	その他	何も実施していない
男性合計	2595	27.9%	3.2%	6.2%	2.9%	19.2%	18.7%	11.6%	0.7%	9.6%
20歳代	295	26.8%	1.0%	12.5%	2.4%	16.9%	22.4%	1.0%	0.3%	16.6%
30歳代	377	23.1%	5.6%	4.5%	4.2%	18.3%	22.3%	7.2%	0.5%	14.3%
40歳代	549	25.9%	2.9%	6.6%	2.4%	18.4%	21.5%	10.7%	0.7%	10.9%
50歳代	729	29.4%	3.7%	5.2%	3.3%	20.0%	17.3%	13.9%	0.4%	6.9%
60歳代	645	31.2%	2.6%	5.1%	2.2%	20.6%	14.1%	17.2%	1.2%	5.7%
女性合計	3038	42.7%	5.4%	2.6%	1.1%	8.4%	20.3%	11.0%	0.6%	7.9%
20歳代	336	29.8%	5.7%	7.4%	2.1%	6.0%	31.8%	3.0%	0.3%	14.0%
30歳代	448	36.6%	5.1%	3.1%	0.9%	5.4%	27.5%	7.8%	0.2%	13.4%
40歳代	675	38.5%	5.0%	2.7%	1.0%	7.0%	24.6%	12.6%	0.6%	8.0%
50歳代	823	46.7%	5.0%	1.9%	1.3%	9.0%	16.8%	13.1%	1.0%	5.2%
60歳代	756	51.5%	6.3%	0.9%	0.7%	12.0%	11.0%	12.6%	0.4%	4.6%

健康において最も気を付けていること(男女別)N=5,633 p<0.05

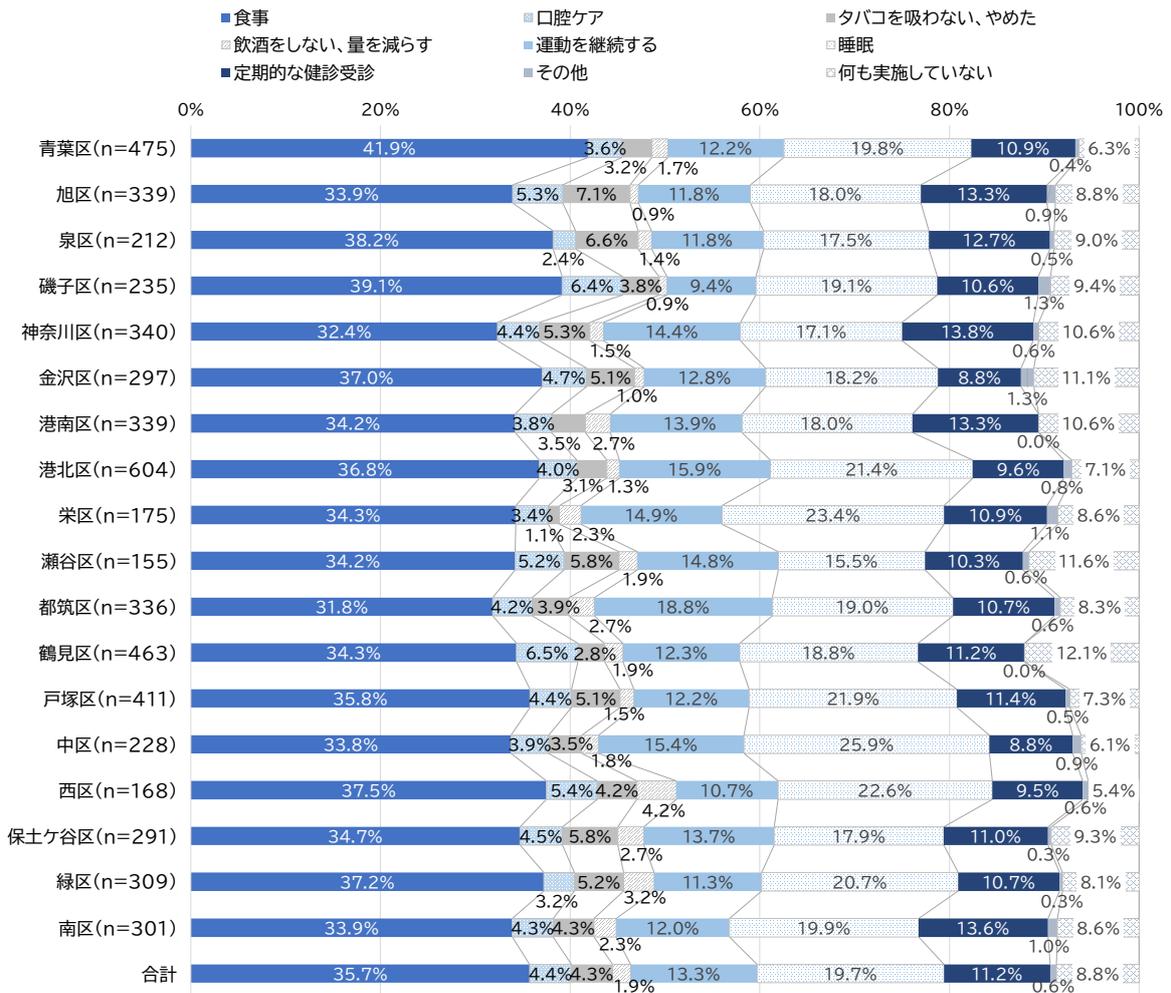


区によって有意な違いはなかった。

p=0.273 有意差なし

区名	人数	食事	口腔ケア	タバコを吸わない、やめた	飲酒をしない、量を減らす	運動を継続する	睡眠	定期的な健診受診	その他	何も実施していない
青葉区	475	41.9%	3.6%	3.2%	1.7%	12.2%	19.8%	10.9%	0.4%	6.3%
旭区	339	33.9%	5.3%	7.1%	0.9%	11.8%	18.0%	13.3%	0.9%	8.8%
泉区	212	38.2%	2.4%	6.6%	1.4%	11.8%	17.5%	12.7%	0.5%	9.0%
磯子区	235	39.1%	6.4%	3.8%	0.9%	9.4%	19.1%	10.6%	1.3%	9.4%
神奈川区	340	32.4%	4.4%	5.3%	1.5%	14.4%	17.1%	13.8%	0.6%	10.6%
金沢区	297	37.0%	4.7%	5.1%	1.0%	12.8%	18.2%	8.8%	1.3%	11.1%
港南区	339	34.2%	3.8%	3.5%	2.7%	13.9%	18.0%	13.3%	0.0%	10.6%
港北区	604	36.8%	4.0%	3.1%	1.3%	15.9%	21.4%	9.6%	0.8%	7.1%
栄区	175	34.3%	3.4%	1.1%	2.3%	14.9%	23.4%	10.9%	1.1%	8.6%
瀬谷区	155	34.2%	5.2%	5.8%	1.9%	14.8%	15.5%	10.3%	0.6%	11.6%
都筑区	336	31.8%	4.2%	3.9%	2.7%	18.8%	19.0%	10.7%	0.6%	8.3%
鶴見区	463	34.3%	6.5%	2.8%	1.9%	12.3%	18.8%	11.2%	0.0%	12.1%
戸塚区	411	35.8%	4.4%	5.1%	1.5%	12.2%	21.9%	11.4%	0.5%	7.3%
中区	228	33.8%	3.9%	3.5%	1.8%	15.4%	25.9%	8.8%	0.9%	6.1%
西区	168	37.5%	5.4%	4.2%	4.2%	10.7%	22.6%	9.5%	0.6%	5.4%
保土ヶ谷区	291	34.7%	4.5%	5.8%	2.7%	13.7%	17.9%	11.0%	0.3%	9.3%
緑区	309	37.2%	3.2%	5.2%	3.2%	11.3%	20.7%	10.7%	0.3%	8.1%
南区	301	33.9%	4.3%	4.3%	2.3%	12.0%	19.9%	13.6%	1.0%	8.6%
合計	5678	35.7%	4.4%	4.3%	1.9%	13.3%	19.7%	11.2%	0.6%	8.8%

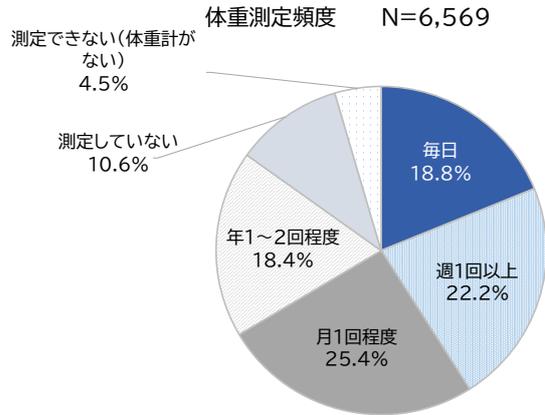
健康において最も気を付けていること(18区)N=5,678 p=0.273



問9 あなたはこの1年間、自宅でのどのくらいの頻度で体重を測定していますか。(〇は1つ)

体重測定頻度について、「毎日」または「週1回以上」と回答した人の割合は、41.0%であった。一方、「測定していない」または「測定できない」と回答した人の割合は15.1%であった。

	人数	割合(%)
毎日	1237	18.8%
週1回以上	1457	22.2%
月1回程度	1671	25.4%
年1~2回程度	1211	18.4%
測定していない	696	10.6%
測定できない(体重計がない)	297	4.5%
合計	6569	100.0%



第3期健康横浜21の指標
家庭で体重を測定する習慣のある者 (週に1回以上)の割合(20歳以上)

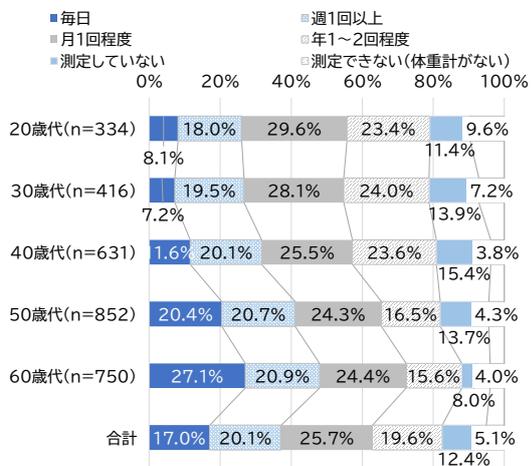


「毎日」または「週1回以上」と回答した人の割合は、男性が37.1%、女性が44.4%であり、年代別で見ると、男女とも60歳代が最も高かった。一方、「測定していない」または「測定できない」と回答した人の割合は、男性が17.5%、女性が13.1%であり、年代別で見ると、男女ともに40歳代が最も高かった。

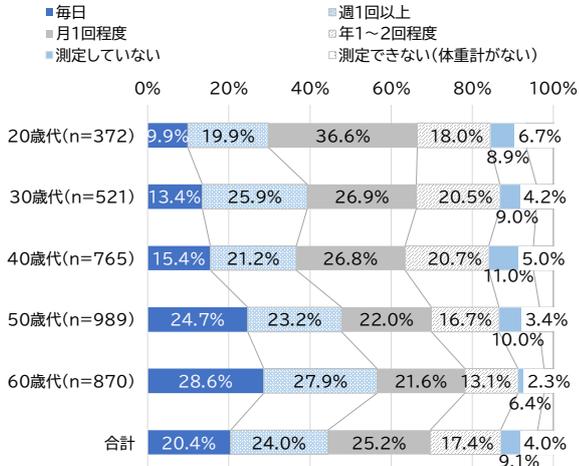
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	毎日	週1回以上	月1回程度	年1~2回程度	測定していない	測定できない(体重計がない)
男性合計	2983	17.0%	20.1%	25.7%	19.6%	12.4%	5.1%
20歳代	334	8.1%	18.0%	29.6%	23.4%	11.4%	9.6%
30歳代	416	7.2%	19.5%	28.1%	24.0%	13.9%	7.2%
40歳代	631	11.6%	20.1%	25.5%	23.6%	15.4%	3.8%
50歳代	852	20.4%	20.7%	24.3%	16.5%	13.7%	4.3%
60歳代	750	27.1%	20.9%	24.4%	15.6%	8.0%	4.0%
女性合計	3517	20.4%	24.0%	25.2%	17.4%	9.1%	4.0%
20歳代	372	9.9%	19.9%	36.6%	18.0%	8.9%	6.7%
30歳代	521	13.4%	25.9%	26.9%	20.5%	9.0%	4.2%
40歳代	765	15.4%	21.2%	26.8%	20.7%	11.0%	5.0%
50歳代	989	24.7%	23.2%	22.0%	16.7%	10.0%	3.4%
60歳代	870	28.6%	27.9%	21.6%	13.1%	6.4%	2.3%

体重測定頻度(男性)×年代別
N=2,983 p<0.05



体重測定頻度(女性)×年代別
N=3,517 p<0.05

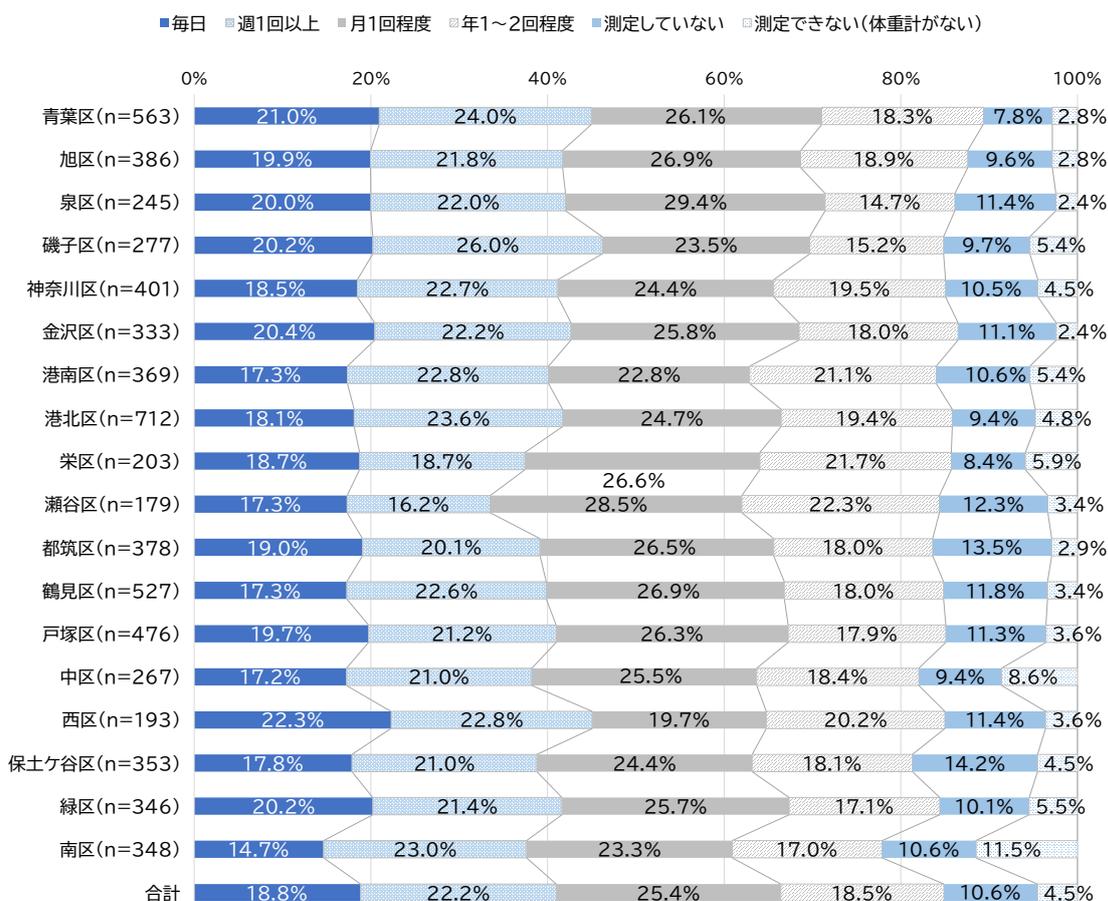


「毎日」または「週1回以上」と回答した人の割合は、磯子区(46.2%)が最も高く、瀬谷区(33.5%)が最も低かった。「測定していない」または「測定できない」と回答した割合は、南区(22.1%)が最も高く、青葉区(10.6%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	毎日	週1回以上	月1回程度	年1~2回程度	測定していない	測定できない(体重計がない)
青葉区	563	21.0%	24.0%	26.1%	18.3%	7.8%	2.8%
旭区	386	19.9%	21.8%	26.9%	18.9%	9.6%	2.8%
泉区	245	20.0%	22.0%	29.4%	14.7%	11.4%	2.4%
磯子区	277	20.2%	26.0%	23.5%	15.2%	9.7%	5.4%
神奈川区	401	18.5%	22.7%	24.4%	19.5%	10.5%	4.5%
金沢区	333	20.4%	22.2%	25.8%	18.0%	11.1%	2.4%
港南区	369	17.3%	22.8%	22.8%	21.1%	10.6%	5.4%
港北区	712	18.1%	23.6%	24.7%	19.4%	9.4%	4.8%
栄区	203	18.7%	18.7%	26.6%	21.7%	8.4%	5.9%
瀬谷区	179	17.3%	16.2%	28.5%	22.3%	12.3%	3.4%
都筑区	378	19.0%	20.1%	26.5%	18.0%	13.5%	2.9%
鶴見区	527	17.3%	22.6%	26.9%	18.0%	11.8%	3.4%
戸塚区	476	19.7%	21.2%	26.3%	17.9%	11.3%	3.6%
中区	267	17.2%	21.0%	25.5%	18.4%	9.4%	8.6%
西区	193	22.3%	22.8%	19.7%	20.2%	11.4%	3.6%
保土ヶ谷区	353	17.8%	21.0%	24.4%	18.1%	14.2%	4.5%
緑区	346	20.2%	21.4%	25.7%	17.1%	10.1%	5.5%
南区	348	14.7%	23.0%	23.3%	17.0%	10.6%	11.5%
合計	6556	18.8%	22.2%	25.4%	18.5%	10.6%	4.5%

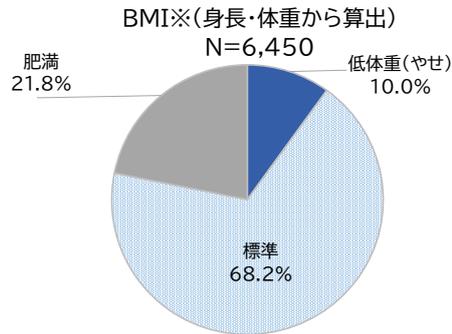
体重測定頻度(18区)N=6,556 p<0.05



問10 あなたの現在の身長、体重を教えてください。

BMI(体格指数)について、「標準(18.5 以上 25.0 未満)」が 68.2%で最も高く、次いで「肥満(25.0 以上)」(21.8%)、「やせ(18.5 未満)」(10.0%)の順であった。

	人数	割合(%)
低体重(やせ)	642	10.0%
標準	4399	68.2%
肥満	1409	21.8%
合計	6450	100.0%



※BMI

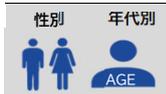
身長(m)×身長(m)÷体重(kg)

低体重(やせ):18.5未満

標準:18.5~25

肥満:25以上

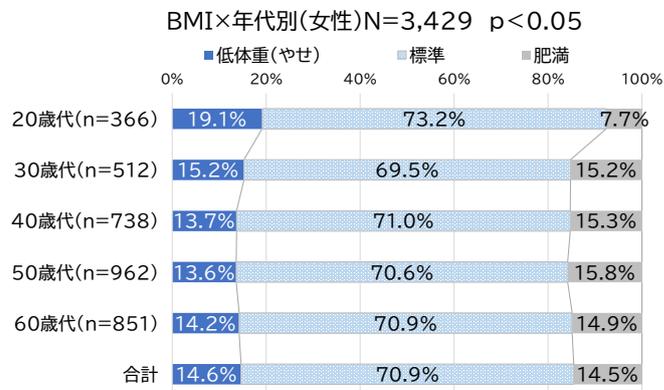
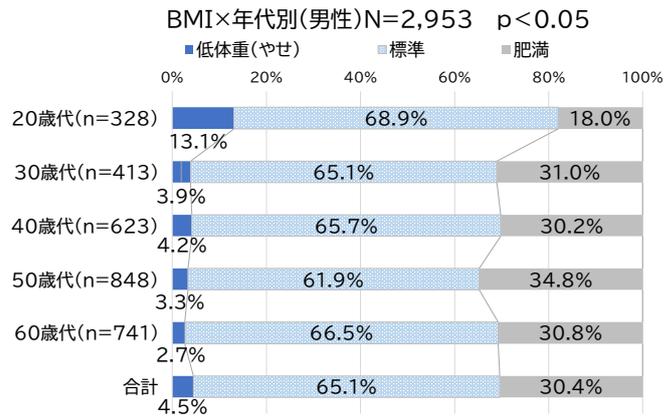
第3期健康横浜21の指標	
20~60代男性の肥満(BMI 25以上)の者の割合	
40~60代女性の肥満(BMI 25以上)の者の割合	
20~30代女性のやせ(BMI 18.5未満)の者の割合	



「低体重(やせ)」の割合は、男性が4.5%、女性が14.6%であり、女性は男性より10.1ポイント高かった。その割合を年代別で見ると、男女とも20歳代が最も高かった。一方、「肥満」の割合は、男性は30.4%、女性は14.5%であり、男性は女性より15.9ポイント高かった。その割合を年代別で見ると、男女とも20歳代が最も低く、50歳代が最も高かった。

p<0.05 有意差あり

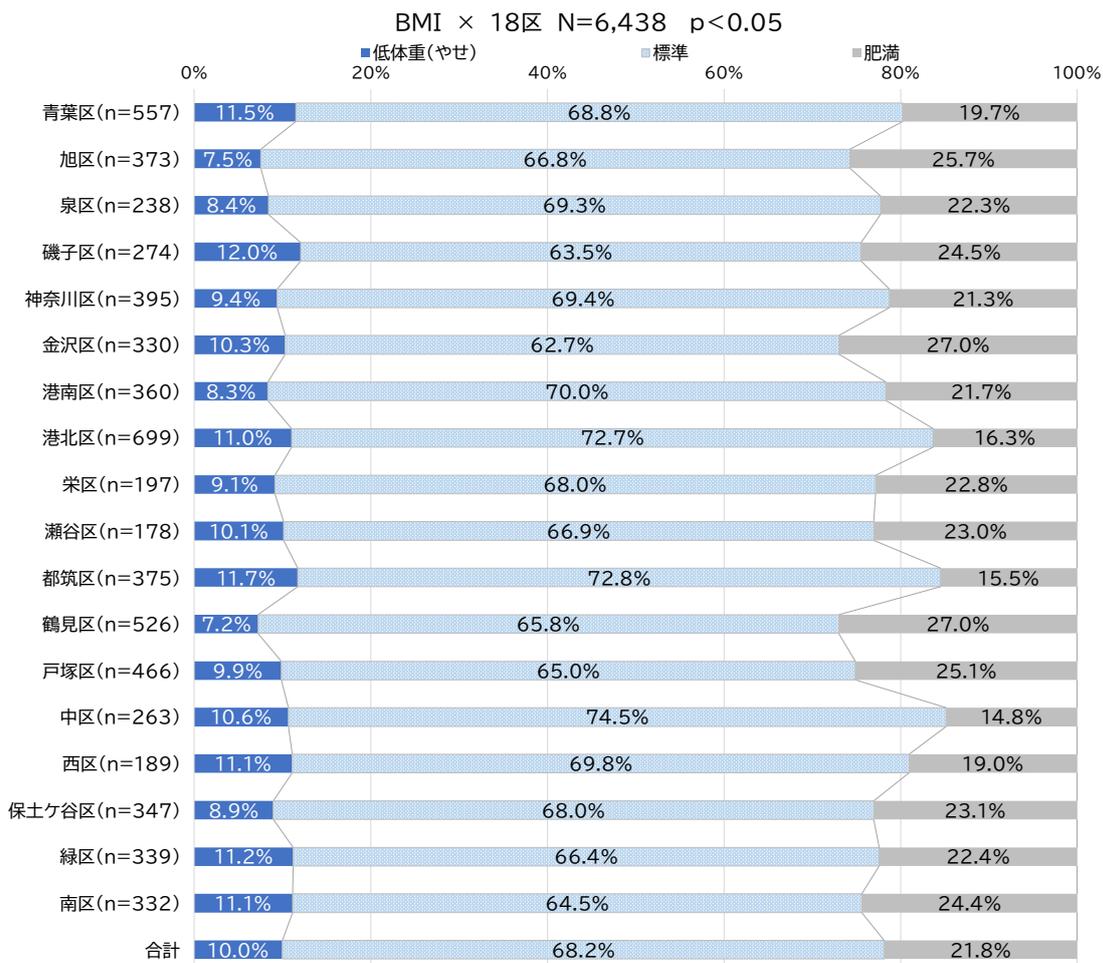
性年代	人数	低体重(やせ)	標準	肥満
男性合計	2953	4.5%	65.1%	30.4%
20歳代	328	13.1%	68.9%	18.0%
30歳代	413	3.9%	65.1%	31.0%
40歳代	623	4.2%	65.7%	30.2%
50歳代	848	3.3%	61.9%	34.8%
60歳代	741	2.7%	66.5%	30.8%
女性合計	3429	14.6%	70.9%	14.5%
20歳代	366	19.1%	73.2%	7.7%
30歳代	512	15.2%	69.5%	15.2%
40歳代	738	13.7%	71.0%	15.3%
50歳代	962	13.6%	70.6%	15.8%
60歳代	851	14.2%	70.9%	14.9%



「低体重(やせ)」の割合は、磯子区(12.0%)が最も高く、鶴見区(7.2%)が最も低かった。
 「肥満」の割合は、金沢区と鶴見区(27.0%)が最も高く、中区(14.8%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	低体重(やせ)	標準	肥満
青葉区	557	11.5%	68.8%	19.7%
旭区	373	7.5%	66.8%	25.7%
泉区	238	8.4%	69.3%	22.3%
磯子区	274	12.0%	63.5%	24.5%
神奈川区	395	9.4%	69.4%	21.3%
金沢区	330	10.3%	62.7%	27.0%
港南区	360	8.3%	70.0%	21.7%
港北区	699	11.0%	72.7%	16.3%
栄区	197	9.1%	68.0%	22.8%
瀬谷区	178	10.1%	66.9%	23.0%
都筑区	375	11.7%	72.8%	15.5%
鶴見区	526	7.2%	65.8%	27.0%
戸塚区	466	9.9%	65.0%	25.1%
中区	263	10.6%	74.5%	14.8%
西区	189	11.1%	69.8%	19.0%
保土ヶ谷区	347	8.9%	68.0%	23.1%
緑区	339	11.2%	66.4%	22.4%
南区	332	11.1%	64.5%	24.4%
合計	6438	10.0%	68.2%	21.8%

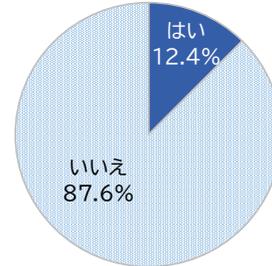


問11 あなたは自宅で血圧を毎日測定する習慣がありますか。(〇は1つ)

自宅で血圧を毎日測定する習慣について、「はい」と回答した人の割合は12.4%であった。一方、「いいえ」と回答した人の割合は87.6%であった。

	人数	割合(%)
はい	820	12.4%
いいえ	5767	87.6%
合計	6587	100.0%

自宅で血圧を毎日測定する習慣がありますか
N=6,587



第3期健康横浜21の指標
自宅で血圧を毎日測定する習慣のある人の割合 (60代全体)

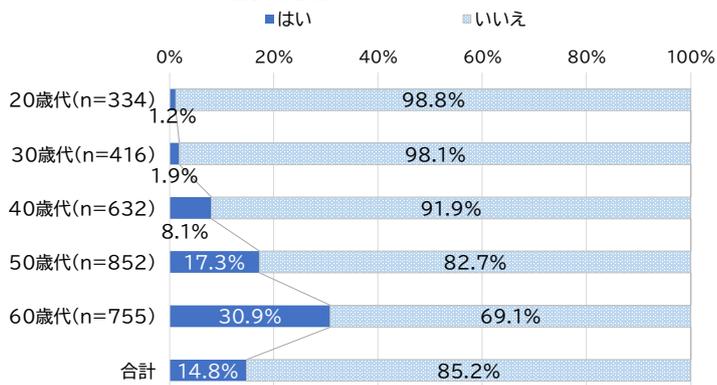


「はい」と回答した人の割合は、男性が14.8%、女性が10.4%で、男性は女性より4.4ポイント高かった。その割合を年代別で見ると、男女とも20歳代が最も低く、年代が上がるにつれて割合が高くなり、60歳代が最も高かった。

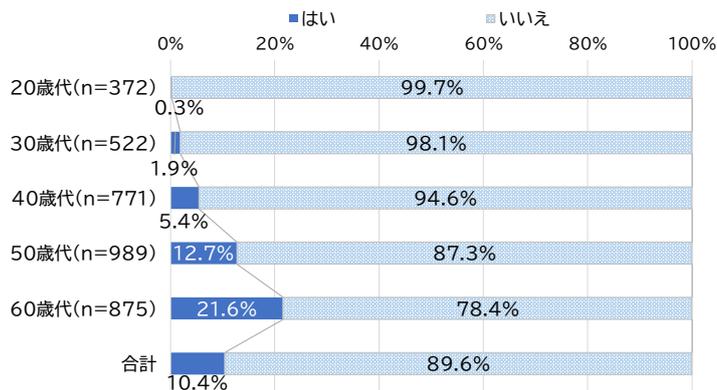
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	はい	いいえ
男性合計	2989	14.8%	85.2%
20歳代	334	1.2%	98.8%
30歳代	416	1.9%	98.1%
40歳代	632	8.1%	91.9%
50歳代	852	17.3%	82.7%
60歳代	755	30.9%	69.1%
女性合計	3529	10.4%	89.6%
20歳代	372	0.3%	99.7%
30歳代	522	1.9%	98.1%
40歳代	771	5.4%	94.6%
50歳代	989	12.7%	87.3%
60歳代	875	21.6%	78.4%

自宅で血圧を毎日測定する習慣がありますか
×年代別(男性)N=2,989 p<0.05



自宅で血圧を毎日測定する習慣がありますか
×年代別(女性)N=3,529 p<0.05

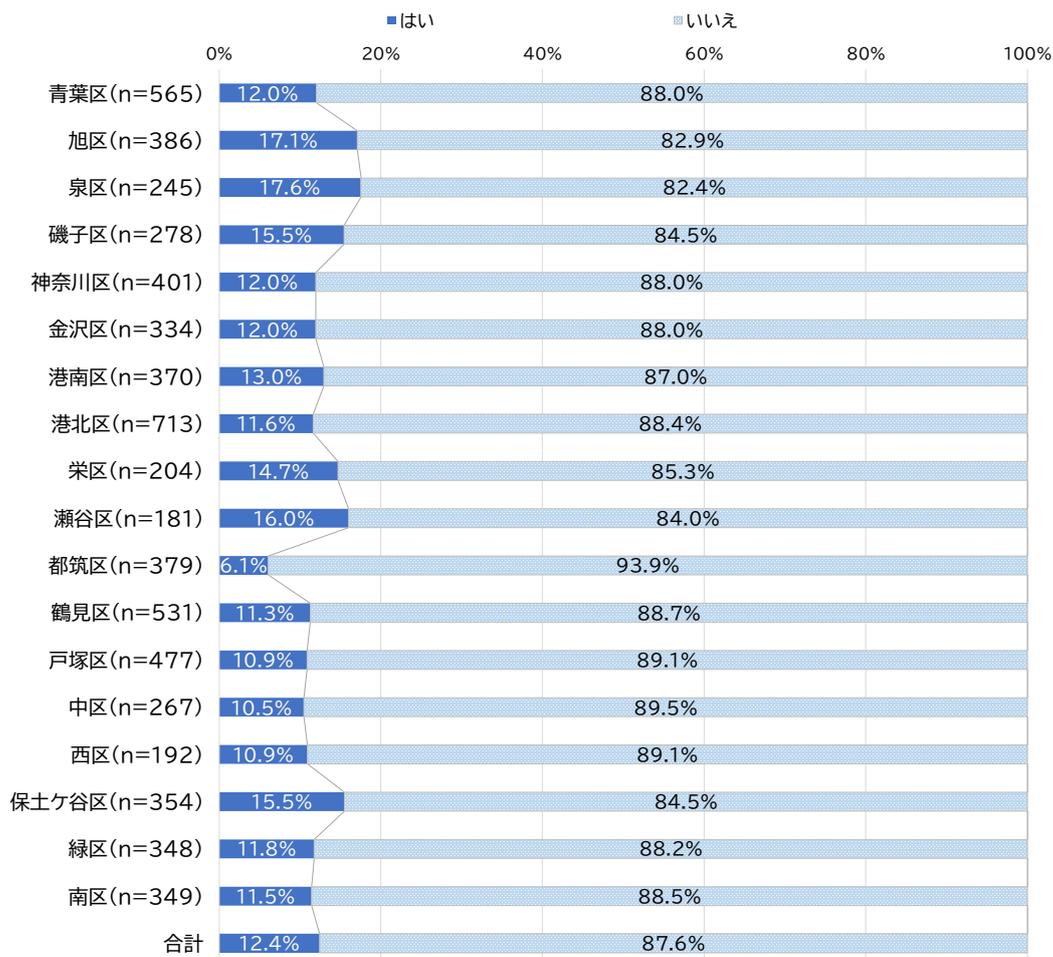


「はい」と回答した割合は、泉区(17.6%)が最も高く、都筑区(6.1%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	はい	いいえ
青葉区	565	12.0%	88.0%
旭区	386	17.1%	82.9%
泉区	245	17.6%	82.4%
磯子区	278	15.5%	84.5%
神奈川区	401	12.0%	88.0%
金沢区	334	12.0%	88.0%
港南区	370	13.0%	87.0%
港北区	713	11.6%	88.4%
栄区	204	14.7%	85.3%
瀬谷区	181	16.0%	84.0%
都筑区	379	6.1%	93.9%
鶴見区	531	11.3%	88.7%
戸塚区	477	10.9%	89.1%
中区	267	10.5%	89.5%
西区	192	10.9%	89.1%
保土ヶ谷区	354	15.5%	84.5%
緑区	348	11.8%	88.2%
南区	349	11.5%	88.5%
合計	6574	12.4%	87.6%

自宅で血圧を毎日測定する習慣がありますか(18区)
N=6,574 p<0.05

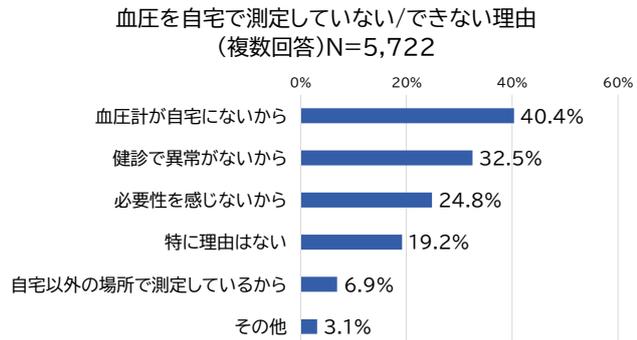


問12 問11で「2. いいえ」を選択した方のみお答えください。自宅で血圧を毎日測定していない/できない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

自宅で血圧を毎日測定していない/できない理由について、「血圧計が自宅にないから」(40.4%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「健診で異常がないから」(32.5%)、「必要性を感じないから」(24.8%)であった。

N=5722

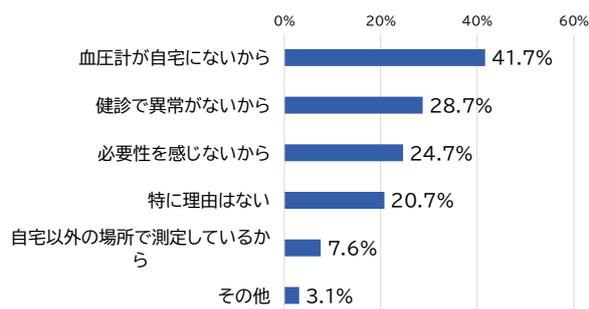
	人数	割合(%)
血圧計が自宅にないから	2310	40.4%
健診で異常がないから	1862	32.5%
必要性を感じないから	1421	24.8%
特に理由はない	1097	19.2%
自宅以外の場所で測定しているから	396	6.9%
その他	179	3.1%



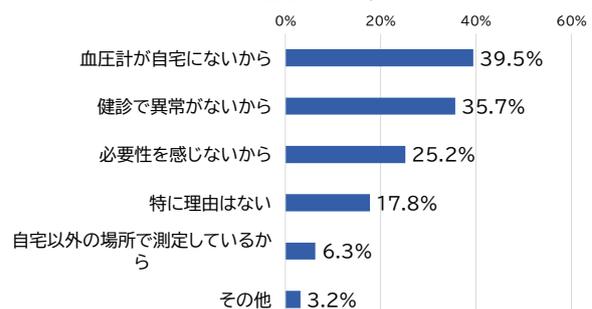
男女とも20～50歳代は「血圧計が自宅にないから」、60歳代では、男性は「特に理由はない」、女性は「健診で異常がないから」と回答した人の割合が最も高かった。

性年代	人数	健診で異常がないから	必要性を感じないから	血圧計が自宅にないから	自宅以外の場所で測定しているから	特に理由はない	その他
男性全体	2521	28.7%	24.7%	41.7%	7.6%	20.7%	3.1%
20歳代	326	30.4%	34.7%	44.5%	3.7%	17.2%	1.2%
30歳代	403	35.5%	34.2%	54.1%	2.5%	14.6%	0.7%
40歳代	576	27.6%	24.7%	50.2%	4.9%	18.8%	2.6%
50歳代	700	29.3%	19.7%	38.1%	9.4%	21.7%	4.1%
60歳代	516	22.9%	17.6%	25.4%	14.7%	28.7%	5.2%
女性全体	3141	35.7%	25.2%	39.5%	6.3%	17.8%	3.2%
20歳代	370	33.2%	28.1%	51.4%	3.5%	17.6%	0.3%
30歳代	510	38.2%	30.6%	55.5%	3.3%	11.0%	1.8%
40歳代	725	39.4%	28.7%	45.4%	4.3%	13.7%	1.7%
50歳代	857	35.6%	21.6%	36.5%	6.3%	18.6%	4.6%
60歳代	679	31.1%	20.3%	18.4%	12.2%	26.4%	5.6%

血圧を自宅で測定しない/できない理由(男性)
(複数回答)N=2,521



血圧を自宅で測定しない/できない理由(女性)
(複数回答)N=3,141

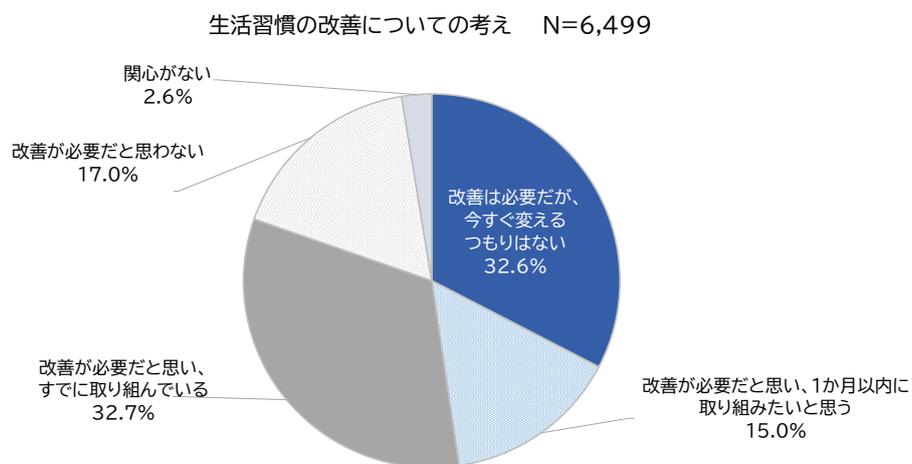


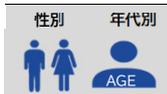
※区別集計はなし

問13 あなたはご自分の生活習慣の改善について、どのようにお考えですか。(〇は1つ)

生活習慣の改善の考えについて、「改善が必要だと思い、すでに取り組んでいる」と回答した人の割合が32.7%で最も高く、次いで「改善は必要だが、今すぐ変えるつもりはない」(32.6%)、「改善が必要だと思わない」(17.0%)の順であった。「関心がない」と回答した人の割合は、2.6%であった。

	人数	割合(%)
改善は必要だが、今すぐ変えるつもりはない	2121	32.6%
改善が必要だと思い、1か月以内に取り組みたいと思う	978	15.0%
改善が必要だと思い、すでに取り組んでいる	2124	32.7%
改善が必要だと思わない	1108	17.0%
関心がない	168	2.6%
合計	6499	100.0%



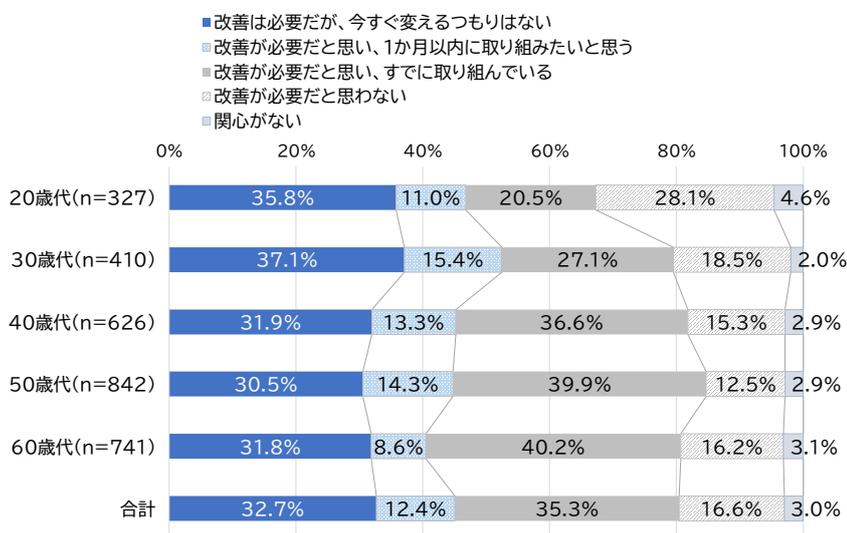


男性は「改善が必要だと思い、すでに取り組んでいる」(35.3%)、女性は「改善は必要だが、今すぐ変えるつもりはない」(32.8%)と回答した人の割合が最も高かった。「関心がない」と回答した人の割合は、男女とも20歳代が最も高かった。

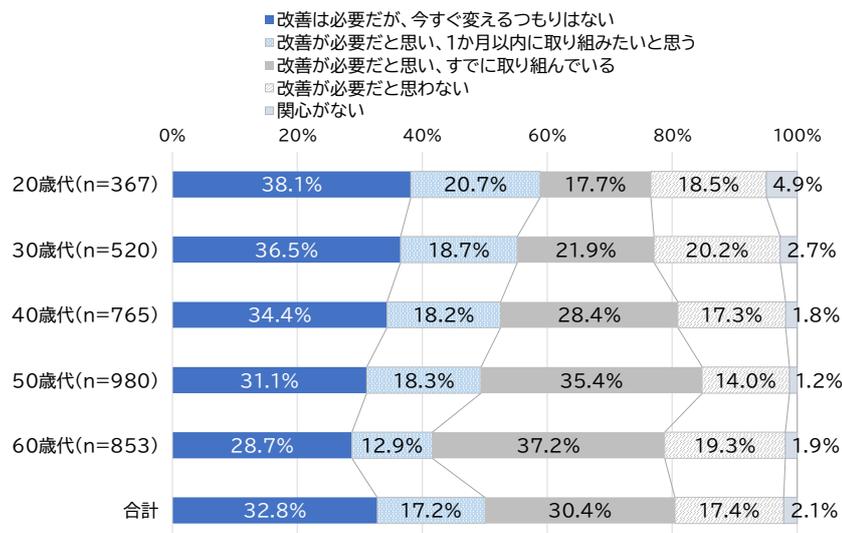
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	改善は必要だが、今すぐ変えるつもりはない	改善が必要だと思い、1か月以内に取り組みたいと思う	改善が必要だと思い、すでに取り組んでいる	改善が必要だと思わない	関心がない
男性合計	2946	32.7%	12.4%	35.3%	16.6%	3.0%
20歳代	327	35.8%	11.0%	20.5%	28.1%	4.6%
30歳代	410	37.1%	15.4%	27.1%	18.5%	2.0%
40歳代	626	31.9%	13.3%	36.6%	15.3%	2.9%
50歳代	842	30.5%	14.3%	39.9%	12.5%	2.9%
60歳代	741	31.8%	8.6%	40.2%	16.2%	3.1%
女性合計	3485	32.8%	17.2%	30.4%	17.4%	2.1%
20歳代	367	38.1%	20.7%	17.7%	18.5%	4.9%
30歳代	520	36.5%	18.7%	21.9%	20.2%	2.7%
40歳代	765	34.4%	18.2%	28.4%	17.3%	1.8%
50歳代	980	31.1%	18.3%	35.4%	14.0%	1.2%
60歳代	853	28.7%	12.9%	37.2%	19.3%	1.9%

生活習慣の改善についての考え(男性)×年代別 N=2,946 p<0.05



生活習慣の改善についての考え(女性)×年代別 N=3,485 p<0.05

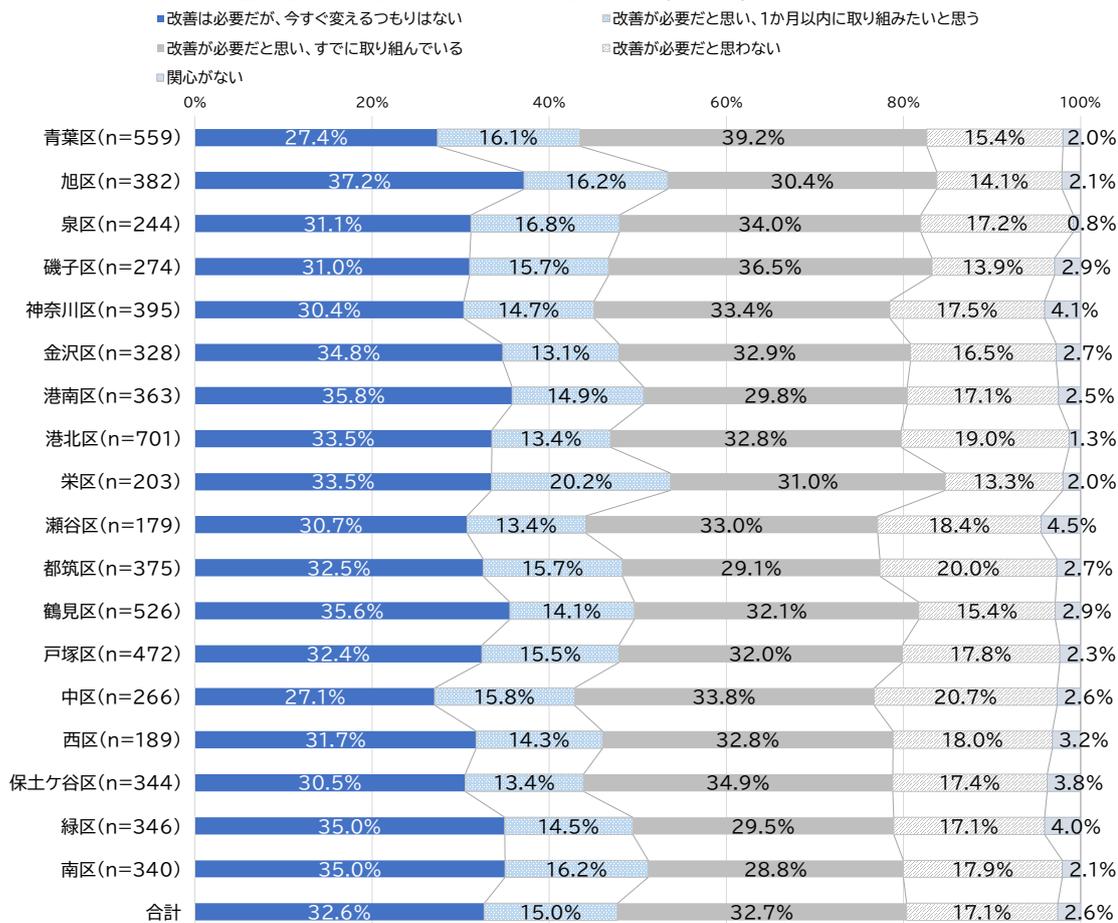


区によって有意な違いはなかった。

p=0.293 有意差なし

区名	人数	改善は必要だが、今すぐ変えるつもりはない	改善が必要だと思い、1か月以内に取り組みたいと思う	改善が必要だと思い、すでに取り組んでいる	改善が必要だと思わない	関心がない
青葉区	559	27.4%	16.1%	39.2%	15.4%	2.0%
旭区	382	37.2%	16.2%	30.4%	14.1%	2.1%
泉区	244	31.1%	16.8%	34.0%	17.2%	0.8%
磯子区	274	31.0%	15.7%	36.5%	13.9%	2.9%
神奈川区	395	30.4%	14.7%	33.4%	17.5%	4.1%
金沢区	328	34.8%	13.1%	32.9%	16.5%	2.7%
港南区	363	35.8%	14.9%	29.8%	17.1%	2.5%
港北区	701	33.5%	13.4%	32.8%	19.0%	1.3%
栄区	203	33.5%	20.2%	31.0%	13.3%	2.0%
瀬谷区	179	30.7%	13.4%	33.0%	18.4%	4.5%
都筑区	375	32.5%	15.7%	29.1%	20.0%	2.7%
鶴見区	526	35.6%	14.1%	32.1%	15.4%	2.9%
戸塚区	472	32.4%	15.5%	32.0%	17.8%	2.3%
中区	266	27.1%	15.8%	33.8%	20.7%	2.6%
西区	189	31.7%	14.3%	32.8%	18.0%	3.2%
保土ヶ谷区	344	30.5%	13.4%	34.9%	17.4%	3.8%
緑区	346	35.0%	14.5%	29.5%	17.1%	4.0%
南区	340	35.0%	16.2%	28.8%	17.9%	2.1%
合計	6486	32.6%	15.0%	32.7%	17.1%	2.6%

生活習慣の改善についての考え(18区)N=6,486 p=0.293

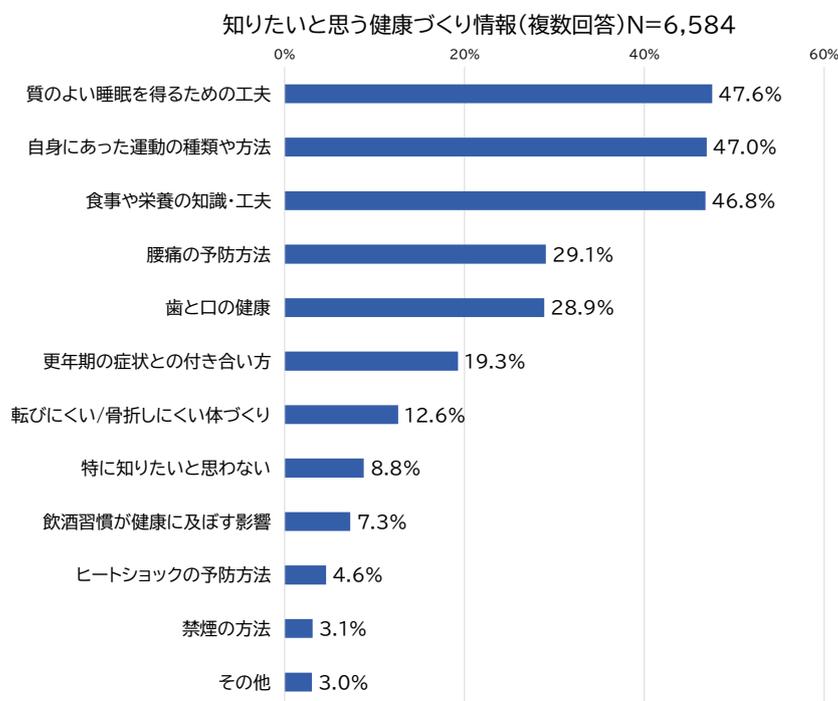


問14 次にあげる健康づくりに関する情報のうち、あなたが知りたいと思う情報は何か。(〇はいくつでも)

健康づくりに関する情報で知りたいと思うものについて、「質のよい睡眠を得るための工夫」(47.6%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「自身にあった運動の種類や方法」(47.0%)、「食事や栄養の知識・工夫」(46.8%)の順であった。

N=6584 (複数回答)

	人数	割合(%)
質のよい睡眠を得るための工夫	3132	47.6%
自身にあった運動の種類や方法	3092	47.0%
食事や栄養の知識・工夫	3082	46.8%
腰痛の予防方法	1914	29.1%
歯と口の健康	1902	28.9%
更年期の症状との付き合い方	1270	19.3%
転びにくい/骨折しにくい体づくり	832	12.6%
特に知りたいと思わない	581	8.8%
飲酒習慣が健康に及ぼす影響	482	7.3%
ヒートショックの予防方法	305	4.6%
禁煙の方法	205	3.1%
その他	200	3.0%

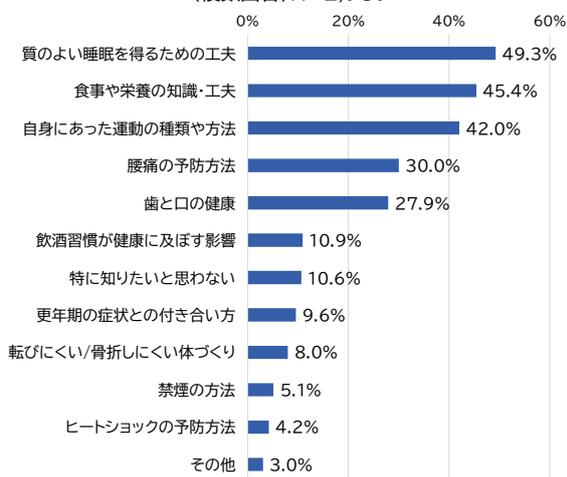




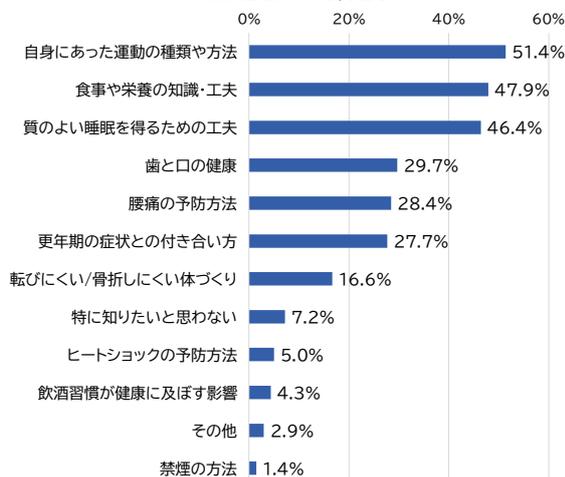
男性は「質のよい睡眠を得るための工夫」と回答した人の割合が最も高く、次いで「食事や栄養の知識・工夫」、「自身にあった運動の種類や方法」の順であった。女性は「自身にあった運動の種類や方法」と回答した人の割合が最も高く、次いで「食事や栄養の知識・工夫」、「質のよい睡眠を得るための工夫」の順であった。

性年代	人数	食事や栄養の知識・工夫	歯と口の健康	禁煙の方法	飲酒習慣が健康に及ぼす影響	自身にあった運動の種類や方法	質のよい睡眠を得るための工夫	腰痛の予防方法	転びにくい/骨折しにくい体づくり	ヒートショックの予防方法	更年期の症状との付き合い方	その他	特に知りたいと思わない
男性全体	2989	45.4%	27.9%	5.1%	10.9%	42.0%	49.3%	30.0%	8.0%	4.2%	9.6%	3.0%	10.6%
20歳代	334	53.0%	27.8%	4.8%	6.9%	35.9%	56.6%	22.8%	5.7%	3.9%	3.3%	2.1%	10.8%
30歳代	416	45.2%	29.3%	3.8%	8.9%	41.8%	53.6%	29.8%	4.6%	2.2%	3.8%	2.6%	14.2%
40歳代	632	42.1%	28.6%	5.9%	11.4%	42.9%	50.9%	33.9%	6.2%	4.1%	10.9%	2.7%	10.0%
50歳代	853	45.7%	29.1%	6.4%	13.0%	39.6%	46.2%	30.6%	7.5%	4.6%	14.4%	4.1%	9.0%
60歳代	754	44.6%	25.2%	3.8%	11.0%	46.8%	45.8%	29.4%	13.0%	5.2%	8.9%	2.8%	11.0%
女性全体	3526	47.9%	29.7%	1.4%	4.3%	51.4%	46.4%	28.4%	16.6%	5.0%	27.7%	2.9%	7.2%
20歳代	373	53.4%	29.0%	0.8%	4.6%	49.9%	54.2%	22.0%	2.7%	3.5%	3.2%	1.9%	7.5%
30歳代	521	56.8%	32.4%	1.5%	4.2%	53.6%	51.4%	30.3%	5.8%	4.8%	18.0%	3.8%	9.0%
40歳代	770	44.7%	27.4%	1.3%	5.3%	50.0%	42.7%	28.3%	10.9%	4.2%	58.3%	1.9%	6.0%
50歳代	991	46.2%	31.9%	1.8%	5.1%	52.0%	46.2%	30.6%	21.0%	5.3%	38.1%	3.9%	6.6%
60歳代	871	45.0%	27.8%	1.4%	2.5%	51.3%	43.6%	27.8%	29.3%	6.0%	4.8%	2.6%	7.7%

知りたいと思う健康づくり情報(男性)
(複数回答)N=2,989

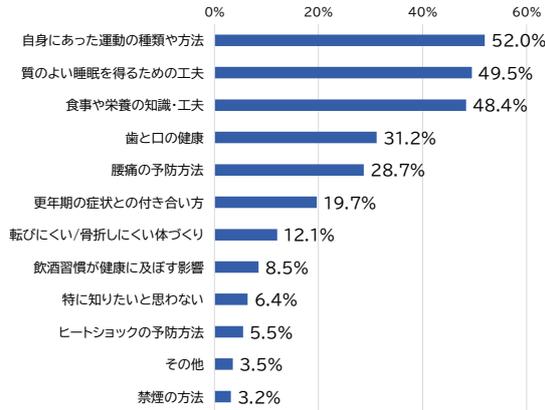


知りたいと思う健康づくり情報(女性)
(複数回答)N=3,526

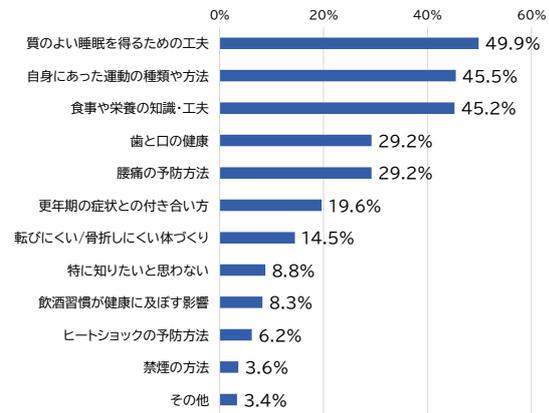


区によって、健康づくりに関する情報で知りたいと思うものは異なっていた。

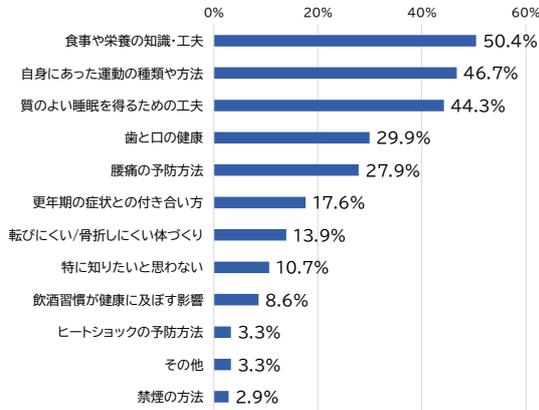
知りたいと思う健康づくり情報(青葉区)
(複数回答)N=564



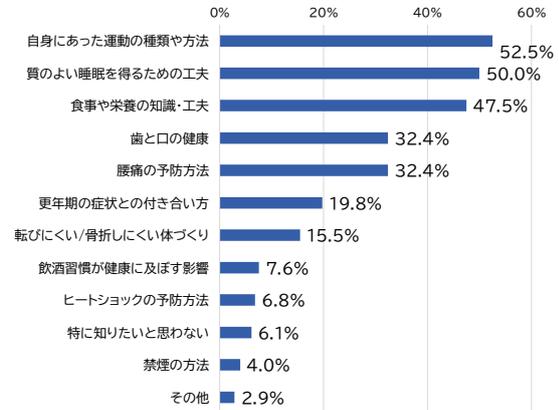
知りたいと思う健康づくり情報(旭区)
(複数回答)N=387



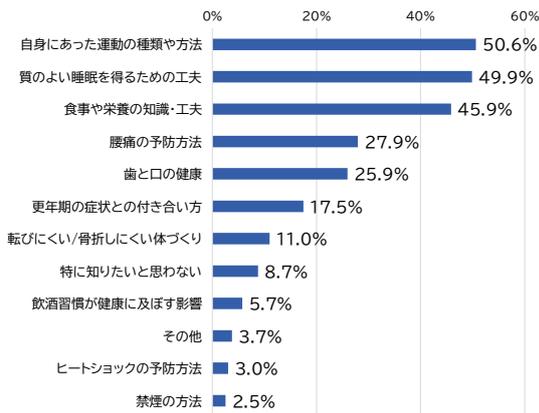
知りたいと思う健康づくり情報(泉区)
(複数回答)N=244



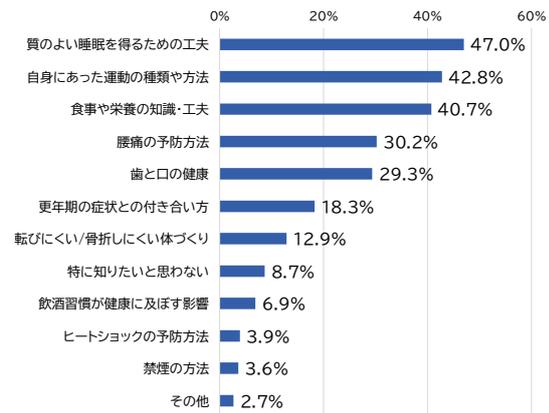
知りたいと思う健康づくり情報(磯子区)
(複数回答)N=278



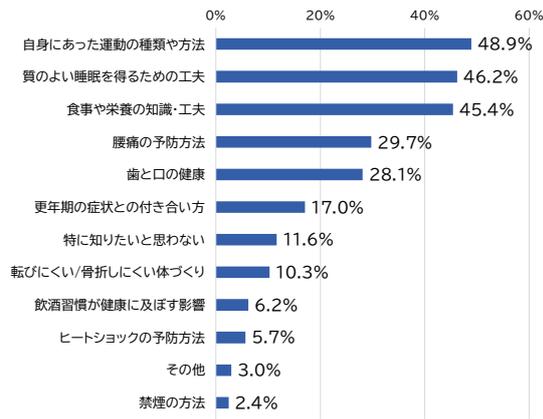
知りたいと思う健康づくり情報(神奈川区)
(複数回答)N=401



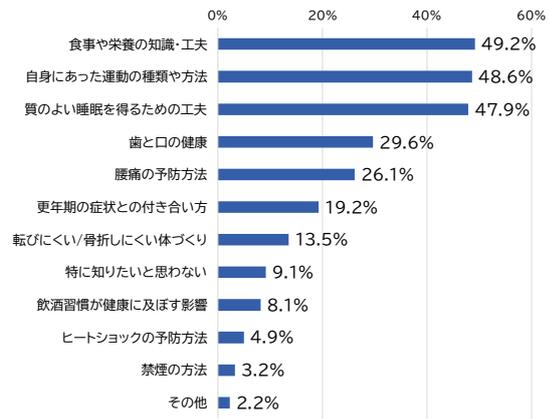
知りたいと思う健康づくり情報(金沢区)
(複数回答)N=334



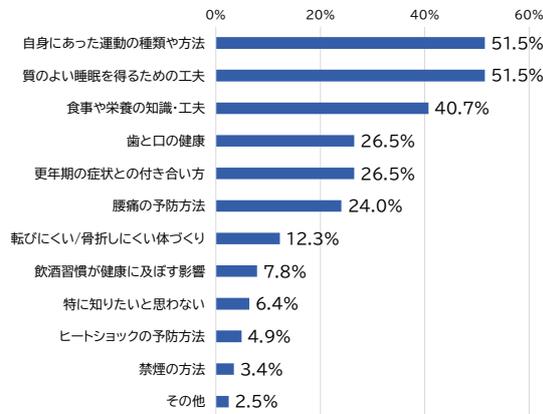
知りたいと思う健康づくり情報(港南区)
(複数回答)N=370



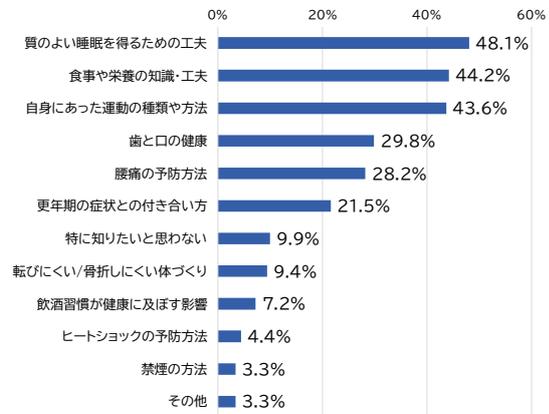
知りたいと思う健康づくり情報(港北区)
(複数回答)N=712



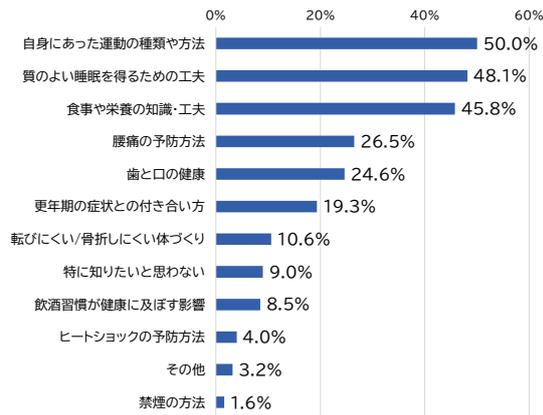
知りたいと思う健康づくり情報(栄区)
(複数回答)N=204



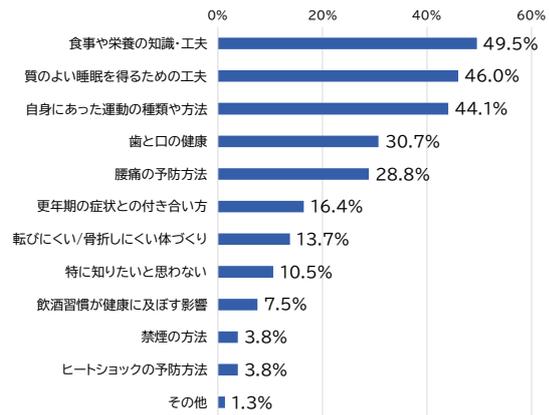
知りたいと思う健康づくり情報(瀬谷区)
(複数回答)N=181



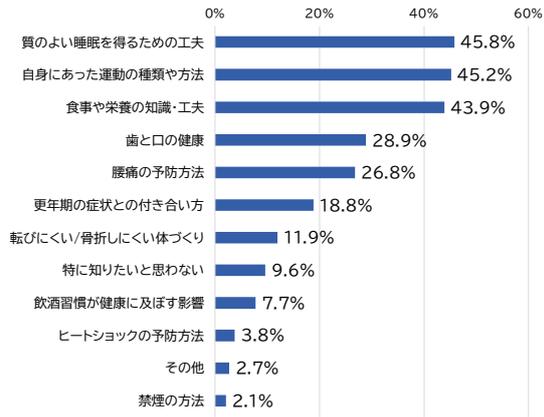
知りたいと思う健康づくり情報(都筑区)
(複数回答)N=378



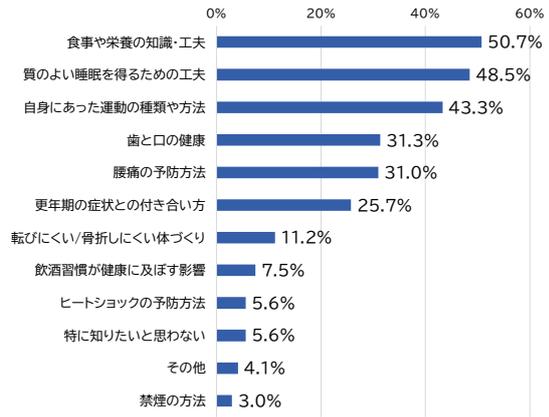
知りたいと思う健康づくり情報(鶴見区)
(複数回答)N=531



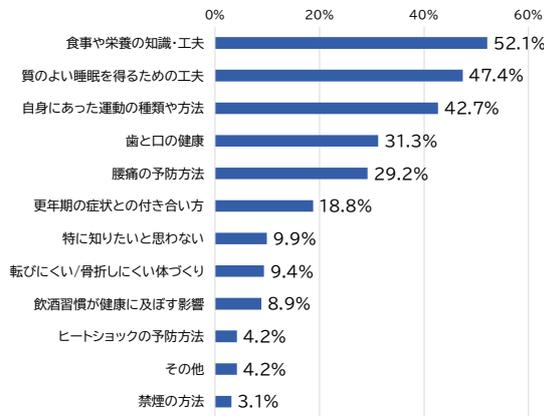
知りたいと思う健康づくり情報(戸塚区)
(複数回答)N=478



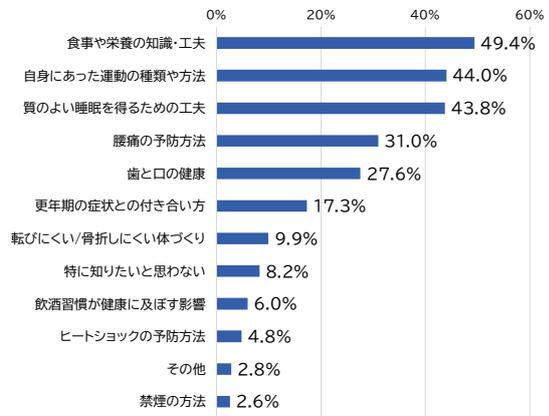
知りたいと思う健康づくり情報(中区)
(複数回答)N=268



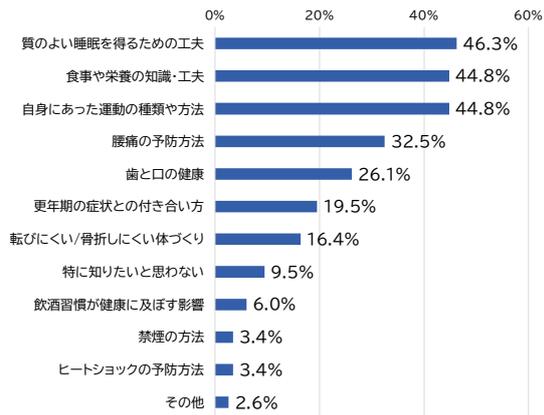
知りたいと思う健康づくり情報(西区)
(複数回答)N=192



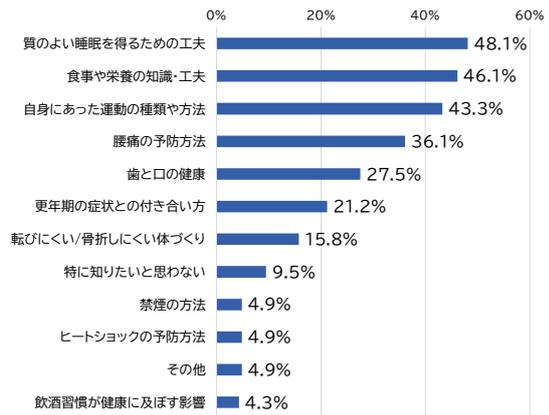
知りたいと思う健康づくり情報(保土ヶ谷区)
(複数回答)N=352



知りたいと思う健康づくり情報(緑区)
(複数回答)N=348



知りたいと思う健康づくり情報(南区)
(複数回答)N=349



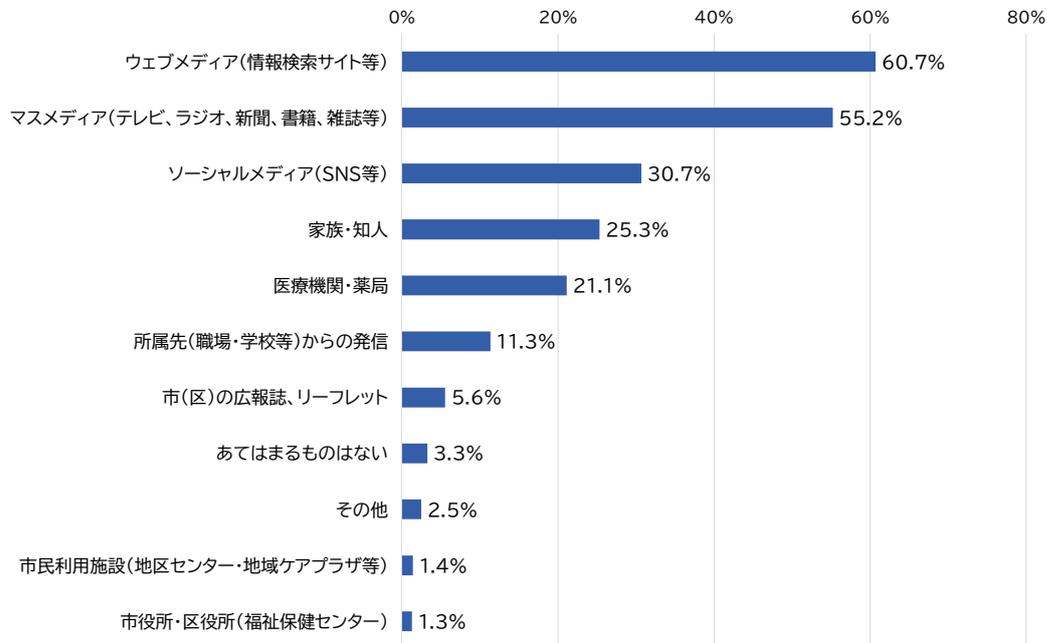
問15 あなたは健康づくりに関する情報を主にどこから入手していますか。(〇はいくつでも)

健康づくりに関する情報入手先について、「ウェブメディア(情報検索サイト等)」(60.7%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「マスメディア(テレビ、ラジオ、新聞、書籍、雑誌等)」(55.2%)、「ソーシャルメディア(SNS等)」(30.7%)の順であった。

N=6585 (複数回答)

	人数	割合(%)
ウェブメディア(情報検索サイト等)	3997	60.7%
マスメディア(テレビ、ラジオ、新聞、書籍、雑誌等)	3636	55.2%
ソーシャルメディア(SNS等)	2020	30.7%
家族・知人	1667	25.3%
医療機関・薬局	1392	21.1%
所属先(職場・学校等)からの発信	747	11.3%
市(区)の広報誌、リーフレット	366	5.6%
あてはまるものはない	215	3.3%
その他	163	2.5%
市民利用施設(地区センター・地域ケアプラザ等)	94	1.4%
市役所・区役所(福祉保健センター)	86	1.3%

健康情報の主な入手先(複数回答) N=6,585

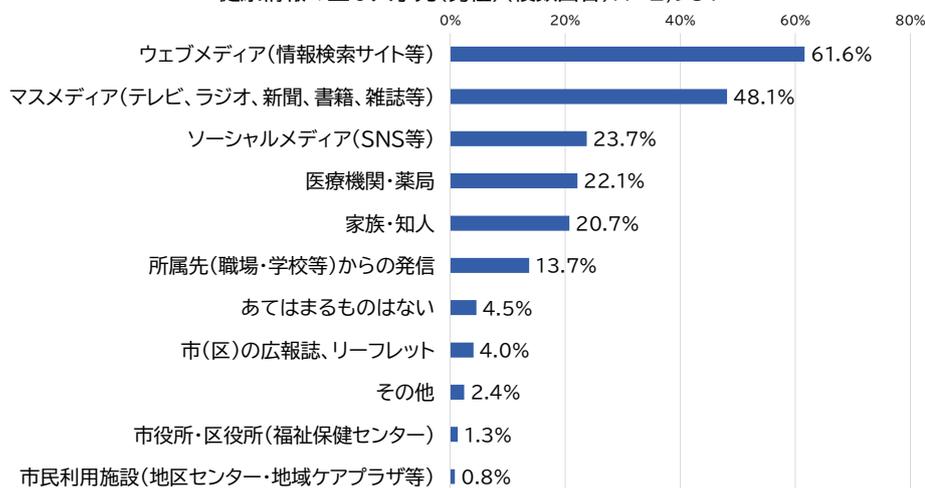




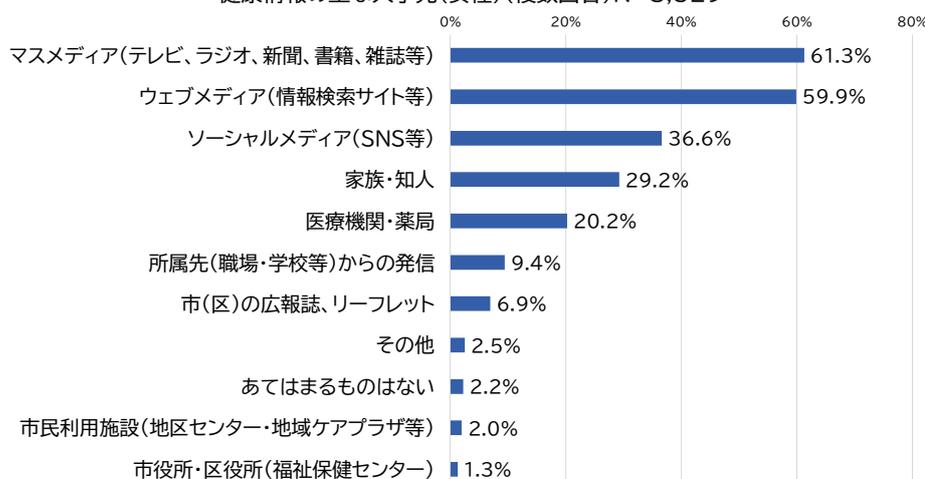
男性は「ウェブメディア(情報検索サイト等)」、女性は「マスメディア(テレビ、ラジオ、新聞、書籍、雑誌等)」と回答した人の割合が最も高かった。

性年代	人数	マスメディア(テレビ、ラジオ、新聞、書籍、雑誌等)	ウェブメディア(情報検索サイト等)	ソーシャルメディア(SNS等)	市(区)の広報誌、リーフレット	市役所・区役所(福祉保健センター)	医療機関・薬局	所属先(職場・学校等)からの発信	家族・知人	市民利用施設(地区センター・地域ケアプラザ等)	その他	あてはまるものはない
男性全体	2987	48.1%	61.6%	23.7%	4.0%	1.3%	22.1%	13.7%	20.7%	0.8%	2.4%	4.5%
20歳代	332	33.7%	54.5%	53.9%	1.2%	0.9%	14.5%	11.7%	26.2%	0.0%	1.5%	6.3%
30歳代	416	37.5%	64.9%	36.1%	2.6%	0.5%	14.4%	13.7%	23.3%	1.4%	2.4%	6.7%
40歳代	632	42.6%	71.5%	24.8%	2.5%	0.8%	18.7%	15.0%	21.4%	0.8%	3.0%	3.5%
50歳代	853	50.1%	61.5%	15.6%	4.2%	1.9%	23.3%	15.7%	20.6%	0.8%	2.7%	4.2%
60歳代	754	62.9%	54.6%	11.9%	7.0%	1.7%	31.2%	11.3%	16.3%	0.8%	2.1%	3.7%
女性全体	3529	61.3%	59.9%	36.6%	6.9%	1.3%	20.2%	9.4%	29.2%	2.0%	2.5%	2.2%
20歳代	373	44.0%	48.5%	69.7%	0.8%	0.0%	14.2%	8.3%	26.5%	0.3%	1.1%	2.7%
30歳代	522	48.7%	63.2%	66.9%	4.0%	1.9%	16.7%	10.3%	29.7%	1.3%	2.3%	1.9%
40歳代	771	55.9%	71.5%	39.3%	6.7%	1.2%	17.3%	11.3%	28.9%	2.1%	1.9%	2.3%
50歳代	991	64.7%	67.6%	25.9%	8.8%	1.2%	20.4%	10.4%	28.0%	1.9%	2.7%	2.8%
60歳代	872	77.2%	43.7%	14.1%	9.4%	1.7%	27.3%	6.5%	31.9%	3.1%	3.4%	1.5%

健康情報の主な入手先(男性)(複数回答)N=2,987

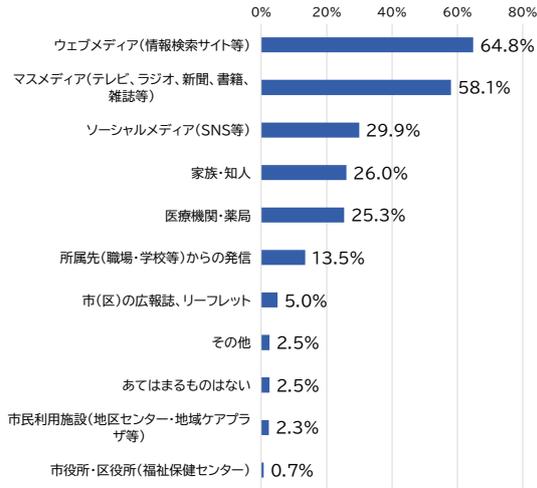


健康情報の主な入手先(女性)(複数回答)N=3,529

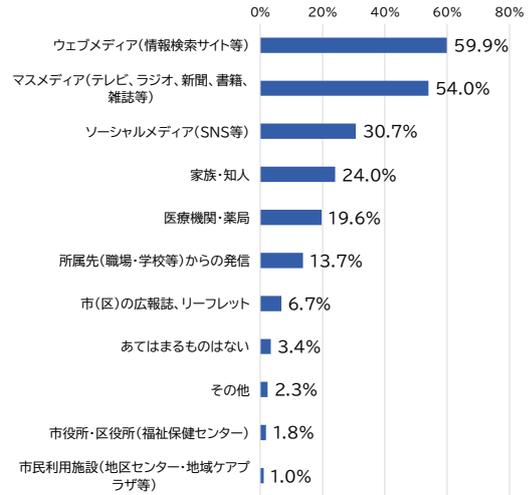


「ウェブメディア(情報検索サイト等)」と回答した人の割合が最も高かった区は17区あった。南区のみ「マスメディア(テレビ、ラジオ、新聞、書籍、雑誌等)」と回答した人の割合が最も高かった。

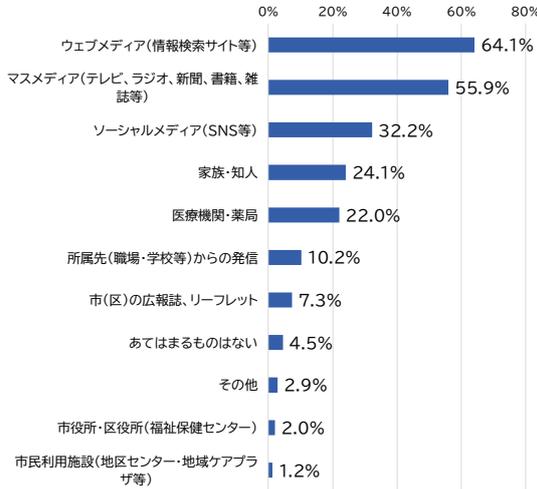
健康情報の入手先(青葉区)(複数回答)N=565



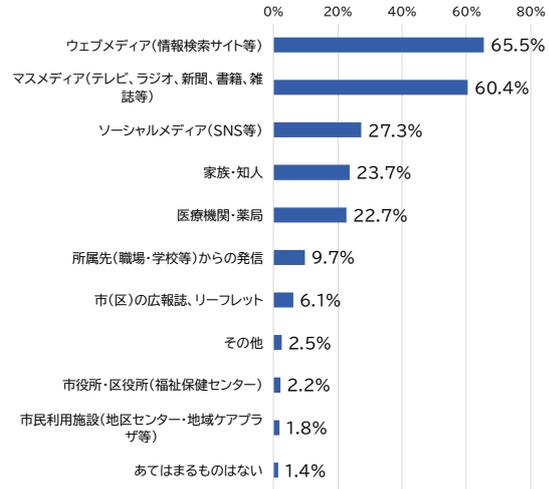
健康情報の入手先(旭区)(複数回答)N=387



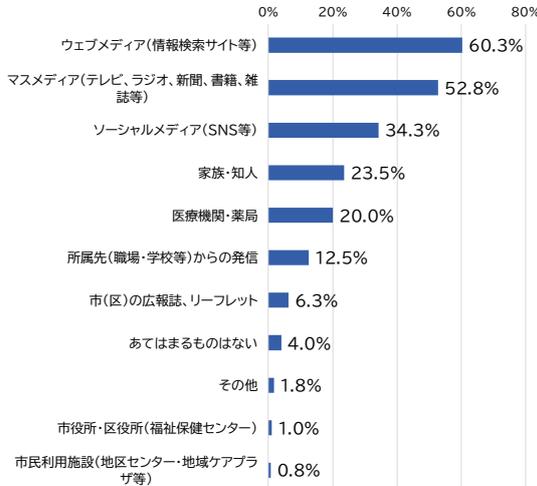
健康情報の入手先(泉区)(複数回答)N=245



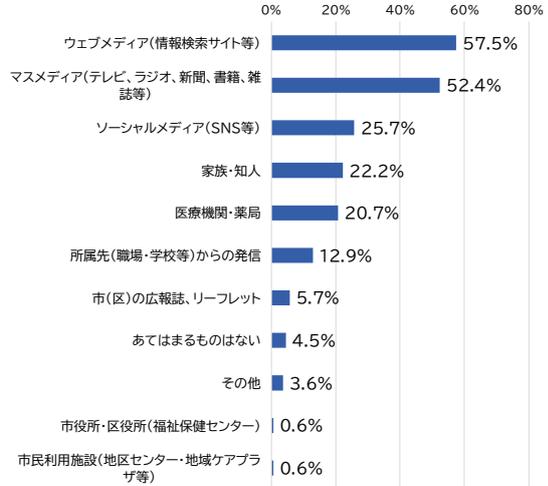
健康情報の入手先(磯子区)(複数回答)N=278



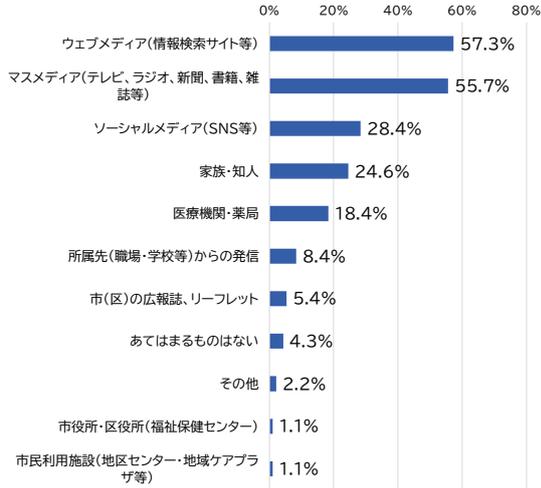
健康情報の入手先(神奈川区)(複数回答)N=400



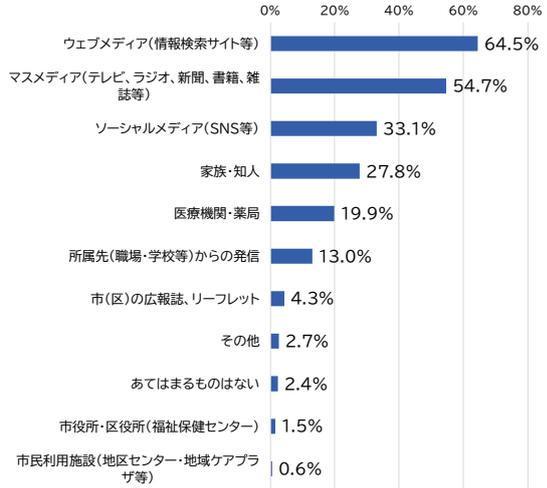
健康情報の入手先(金沢区)(複数回答)N=334



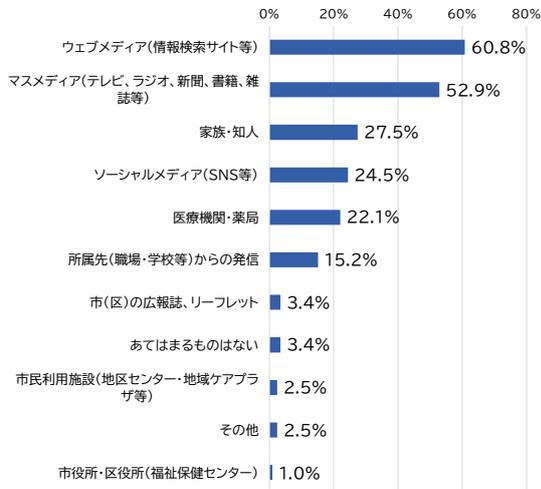
健康情報の入手先(港南区)(複数回答)N=370



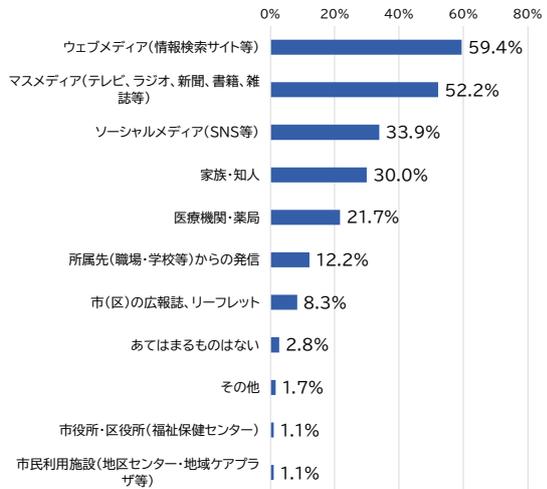
健康情報の入手先(港北区)(複数回答)N=713



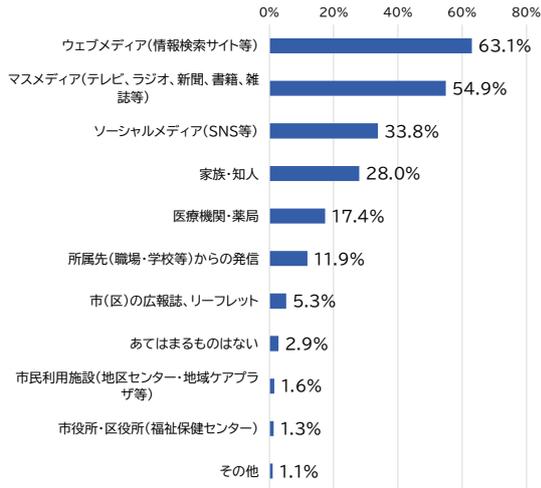
健康情報の入手先(栄区)(複数回答)N=204



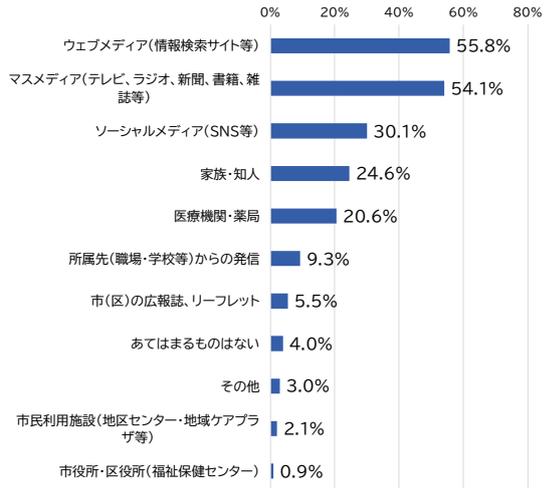
健康情報の入手先(瀬谷区)(複数回答)N=180



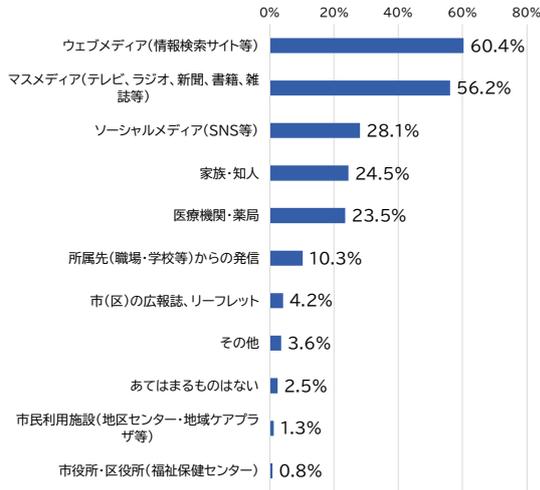
健康情報の入手先(都筑区)(複数回答)N=379



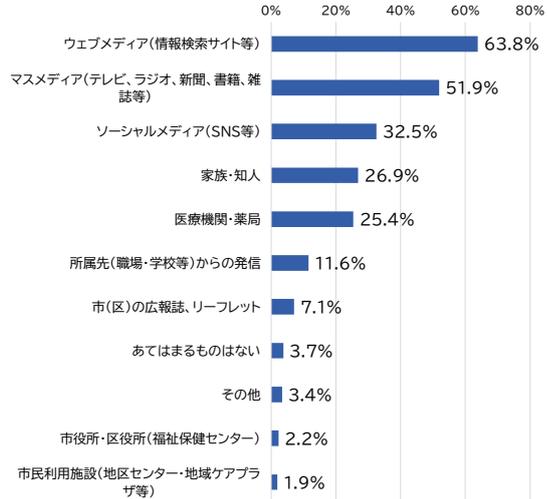
健康情報の入手先(鶴見区)(複数回答)N=529



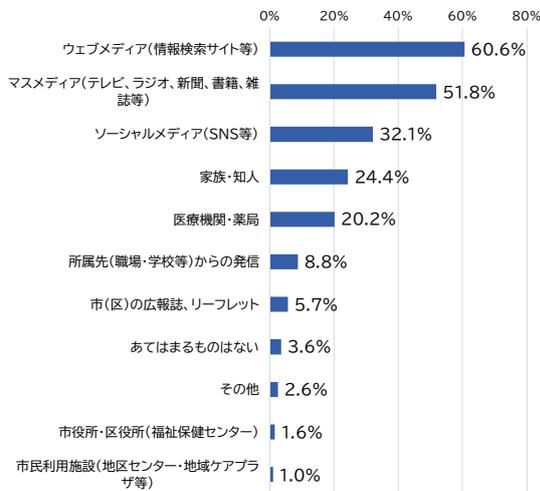
健康情報の入手先(戸塚区)(複数回答)N=477



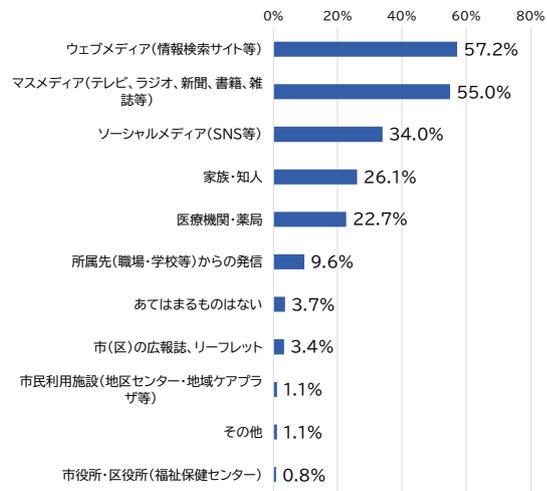
健康情報の入手先(中区)(複数回答)N=268



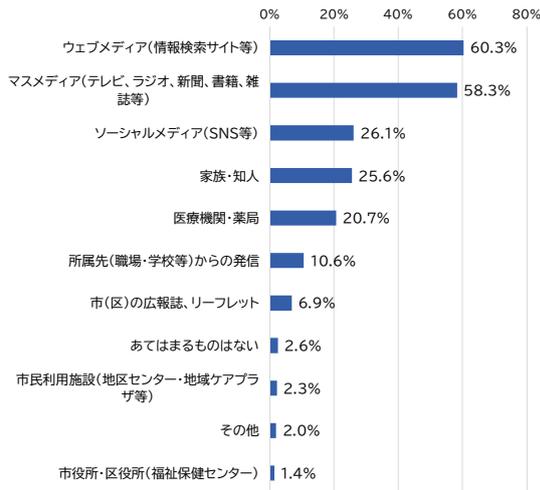
健康情報の入手先(西区)(複数回答)N=193



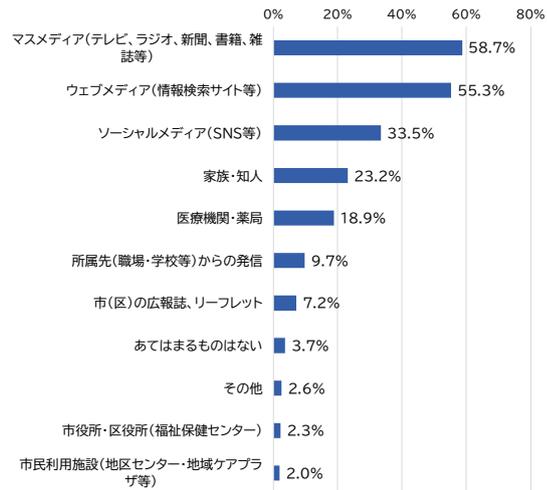
健康情報の入手先(保土ヶ谷区)(複数回答)N=353



健康情報の入手先(緑区)(複数回答)N=348



健康情報の入手先(南区)(複数回答)N=349

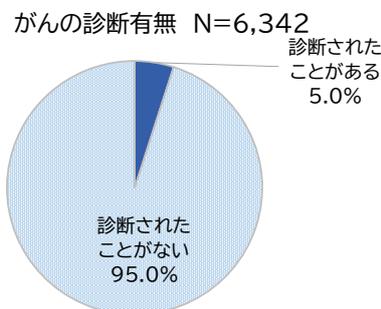


問16 あなたはこれまでに、次の病気と診断されたことがありますか。(〇は1つ)

がんについて、「診断されたことがある」と回答した人の割合は5.0%であった。一方、「診断されたことがない」と回答した人の割合は95.0%であった。

ア がん

		合計	診断されたことがある	診断されたことがない
ア がん	人数	6342	314	6028
	割合(%)	100.0%	5.0%	95.0%



「診断されたことがある」と回答した人の割合は、男性が4.0%、女性が5.8%であり、女性は男性より1.8ポイント高かった。

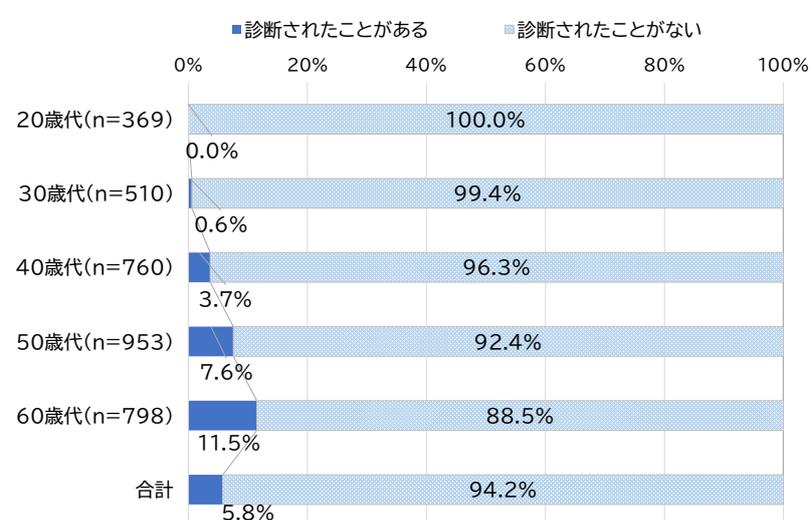
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
男性合計	2885	4.0%	96.0%
20歳代	330	0.0%	100.0%
30歳代	410	0.0%	100.0%
40歳代	616	1.0%	99.0%
50歳代	823	4.4%	95.6%
60歳代	706	10.5%	89.5%
女性合計	3390	5.8%	94.2%
20歳代	369	0.0%	100.0%
30歳代	510	0.6%	99.4%
40歳代	760	3.7%	96.3%
50歳代	953	7.6%	92.4%
60歳代	798	11.5%	88.5%

がんの診断有無(男性)×年代別 N=2,885 p<0.05



がんの診断有無(女性)×年代別 N=3,390 p<0.05

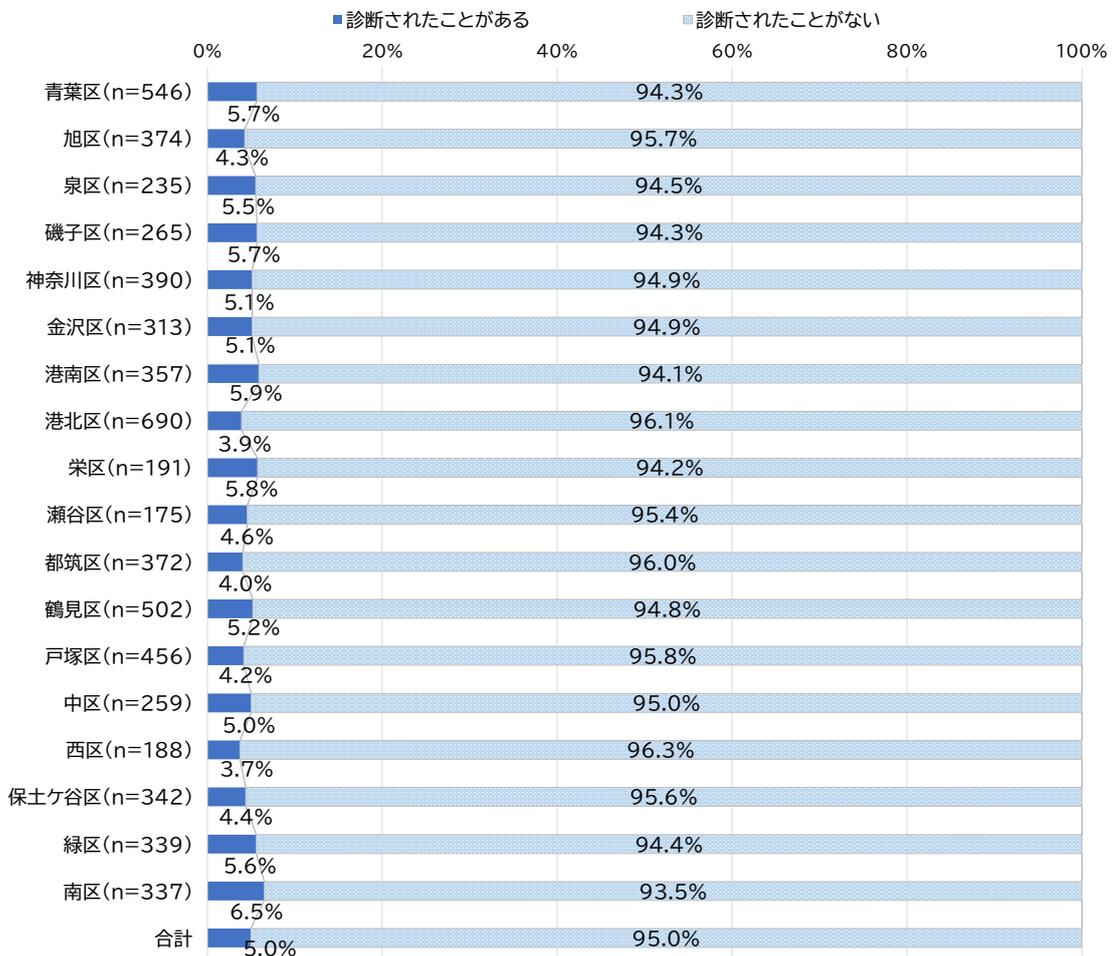


区によって有意な違いはなかった。

p=0.961 有意差なし

区名	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
青葉区	546	5.7%	94.3%
旭区	374	4.3%	95.7%
泉区	235	5.5%	94.5%
磯子区	265	5.7%	94.3%
神奈川区	390	5.1%	94.9%
金沢区	313	5.1%	94.9%
港南区	357	5.9%	94.1%
港北区	690	3.9%	96.1%
栄区	191	5.8%	94.2%
瀬谷区	175	4.6%	95.4%
都筑区	372	4.0%	96.0%
鶴見区	502	5.2%	94.8%
戸塚区	456	4.2%	95.8%
中区	259	5.0%	95.0%
西区	188	3.7%	96.3%
保土ヶ谷区	342	4.4%	95.6%
緑区	339	5.6%	94.4%
南区	337	6.5%	93.5%
合計	6331	5.0%	95.0%

がんの診断有無×18区 N=6,331 p=0.961

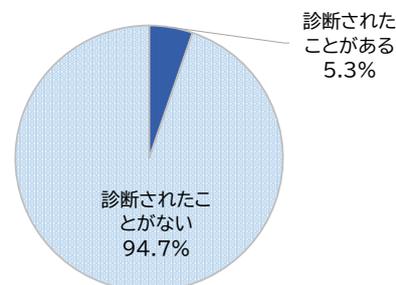


イ 糖尿病

糖尿病について、「診断されたことがある」と回答した人の割合は5.3%であった。一方、「診断されたことがない」と回答した人の割合は94.7%であった。

		合計	診断されたことがある	診断されたことがない
イ 糖尿病	人数	6331	334	5997
	割合(%)	100.0%	5.3%	94.7%

糖尿病の診断有無 N=6,331

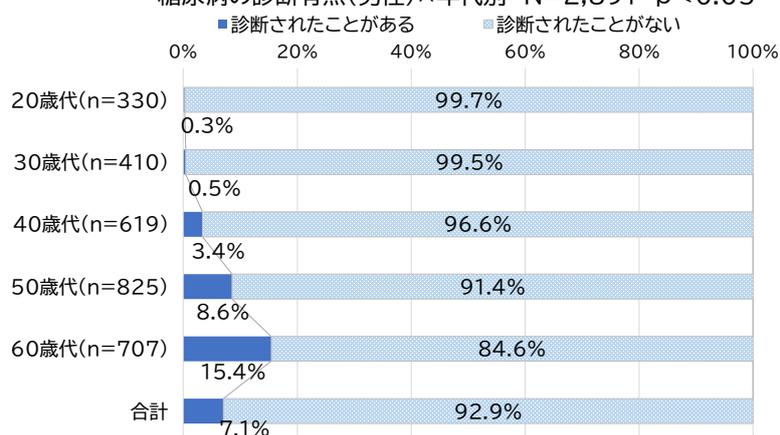


性別 年代別 「診断されたことがある」と回答した人の割合は、男性が7.1%、女性が3.7%であり、男性は女性より3.4ポイント高かった。その割合を男性の年代別で見ると、20-30歳代は女性より低い、40歳代以降は女性より高かった。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
男性合計	2891	7.1%	92.9%
20歳代	330	0.3%	99.7%
30歳代	410	0.5%	99.5%
40歳代	619	3.4%	96.6%
50歳代	825	8.6%	91.4%
60歳代	707	15.4%	84.6%
女性合計	3373	3.7%	96.3%
20歳代	370	0.8%	99.2%
30歳代	510	2.7%	97.3%
40歳代	754	1.2%	98.8%
50歳代	944	4.0%	96.0%
60歳代	795	7.7%	92.3%

糖尿病の診断有無(男性)×年代別 N=2,891 p<0.05



糖尿病の診断有無(女性)×年代別 N=3,373 p<0.05



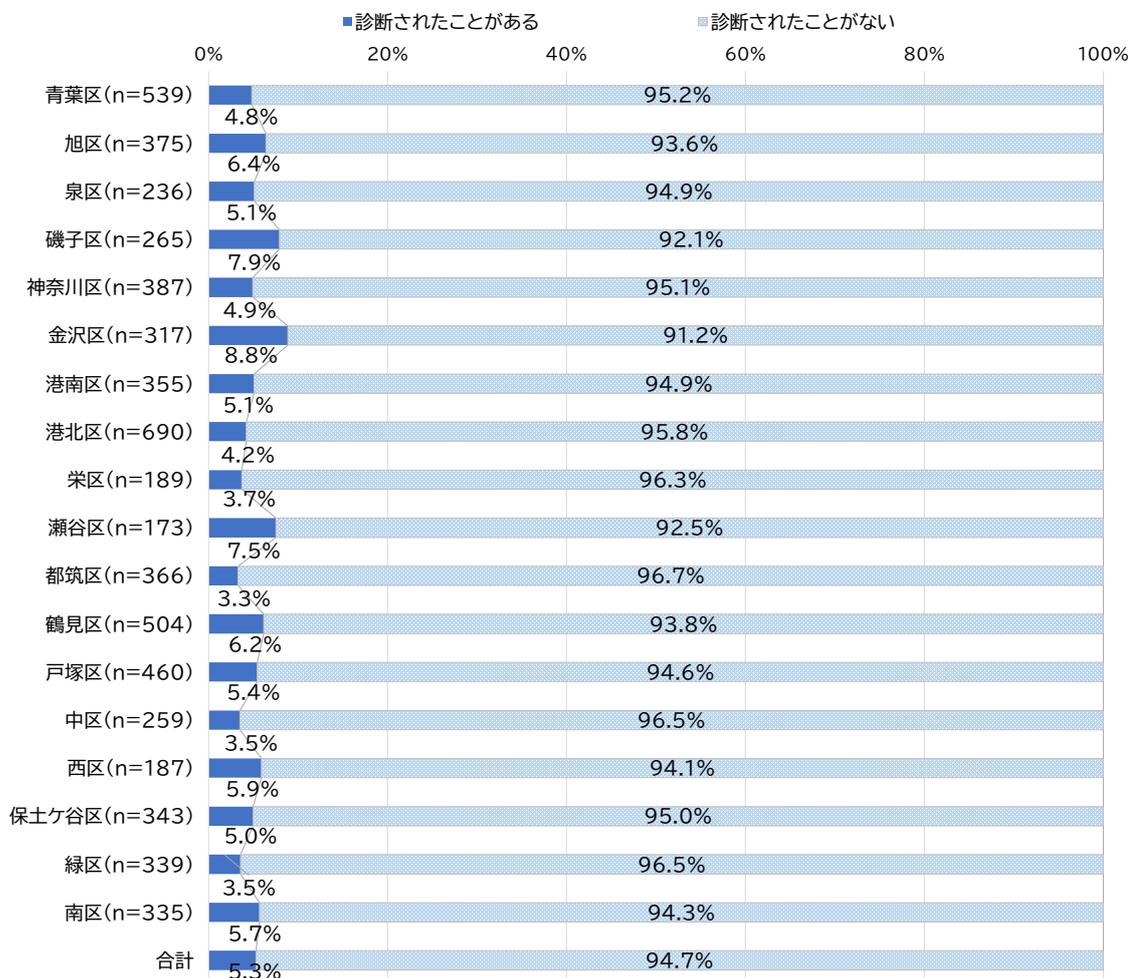


区によって有意な違いはなかった。

p=0.092 有意差なし

区名	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
青葉区	539	4.8%	95.2%
旭区	375	6.4%	93.6%
泉区	236	5.1%	94.9%
磯子区	265	7.9%	92.1%
神奈川区	387	4.9%	95.1%
金沢区	317	8.8%	91.2%
港南区	355	5.1%	94.9%
港北区	690	4.2%	95.8%
栄区	189	3.7%	96.3%
瀬谷区	173	7.5%	92.5%
都筑区	366	3.3%	96.7%
鶴見区	504	6.2%	93.8%
戸塚区	460	5.4%	94.6%
中区	259	3.5%	96.5%
西区	187	5.9%	94.1%
保土ヶ谷区	343	5.0%	95.0%
緑区	339	3.5%	96.5%
南区	335	5.7%	94.3%
合計	6319	5.3%	94.7%

糖尿病の診断有無×18区 N=6,319 p=0.092

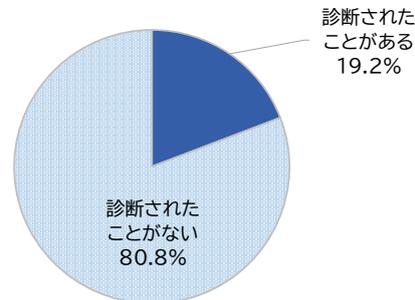


ウ 脂質異常症

脂質異常症について、「診断されたことがある」と回答した人の割合は19.2%であった。一方、「診断されたことがない」と回答した人の割合は80.8%であった。

		合計	診断されたことがある	診断されたことがない
ウ 脂質異常症	人数	6348	1216	5132
	割合(%)	100.0%	19.2%	80.8%

脂質異常症の診断有無 N=6,348

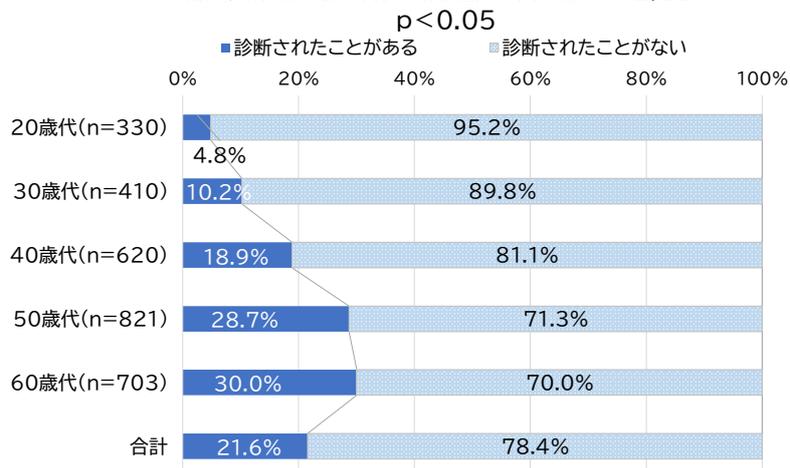


性別 年代別 「診断されたことがある」と回答した人の割合は、男性が21.6%、女性が17.1%であり、男性は女性より4.5ポイント高かった。その割合を男性の年代別で見ると、20-50歳代は女性より高いが、60歳代は女性より低かった。

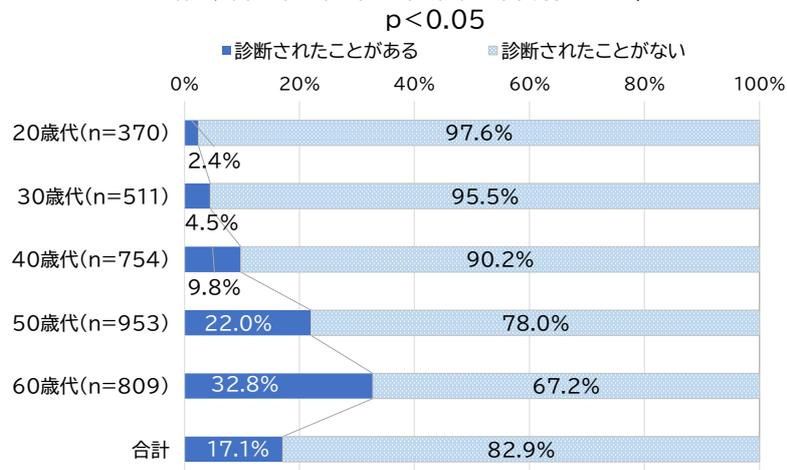
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
男性合計	2884	21.6%	78.4%
20歳代	330	4.8%	95.2%
30歳代	410	10.2%	89.8%
40歳代	620	18.9%	81.1%
50歳代	821	28.7%	71.3%
60歳代	703	30.0%	70.0%
女性合計	3397	17.1%	82.9%
20歳代	370	2.4%	97.6%
30歳代	511	4.5%	95.5%
40歳代	754	9.8%	90.2%
50歳代	953	22.0%	78.0%
60歳代	809	32.8%	67.2%

脂質異常症の診断有無(男性)×年代別 N=2,884



脂質異常症診断の有無(女性)×年代別 N=3,397



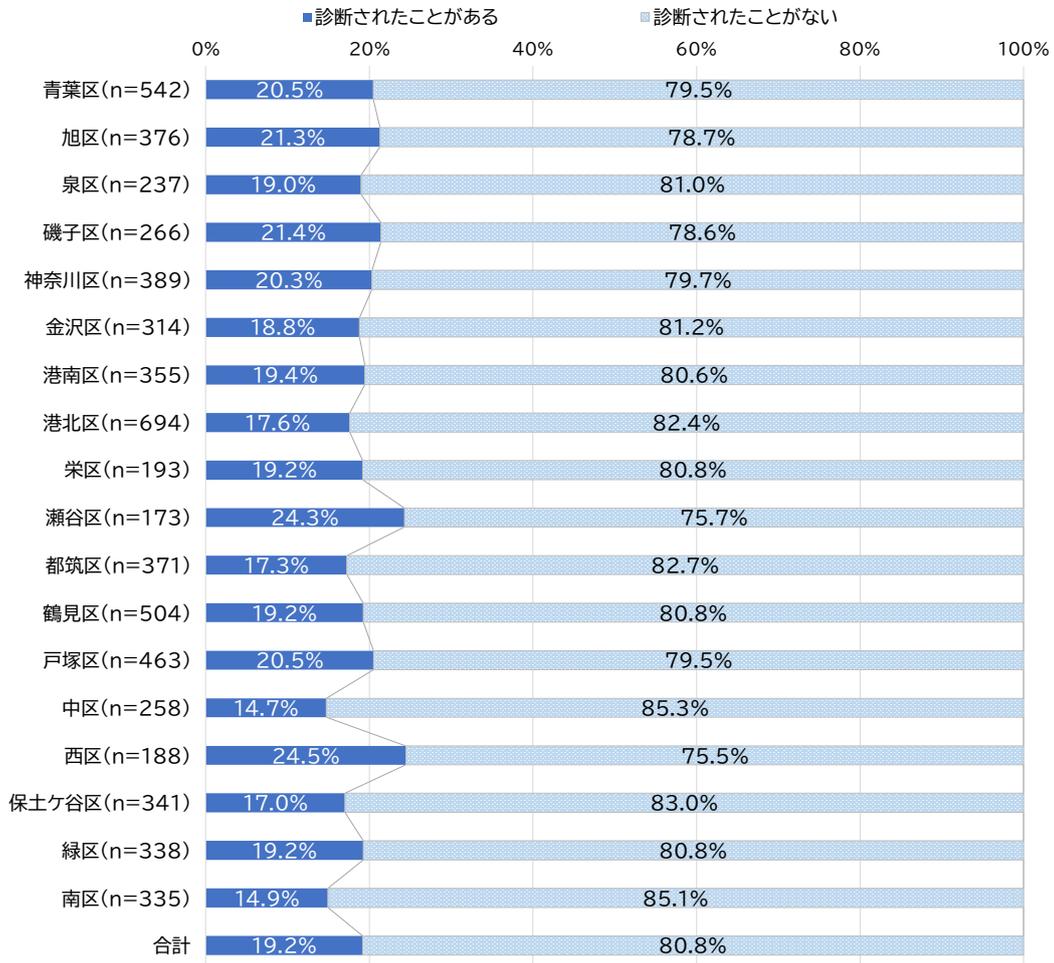


区によって有意な違いはなかった。

p=0.273 有意差なし

区名	人数	診断されたことがある	診断されなかった
青葉区	542	20.5%	79.5%
旭区	376	21.3%	78.7%
泉区	237	19.0%	81.0%
磯子区	266	21.4%	78.6%
神奈川区	389	20.3%	79.7%
金沢区	314	18.8%	81.2%
港南区	355	19.4%	80.6%
港北区	694	17.6%	82.4%
栄区	193	19.2%	80.8%
瀬谷区	173	24.3%	75.7%
都筑区	371	17.3%	82.7%
鶴見区	504	19.2%	80.8%
戸塚区	463	20.5%	79.5%
中区	258	14.7%	85.3%
西区	188	24.5%	75.5%
保土ヶ谷区	341	17.0%	83.0%
緑区	338	19.2%	80.8%
南区	335	14.9%	85.1%
合計	6337	19.2%	80.8%

脂質異常症の診断有無×18区 N=6,337 p=0.273

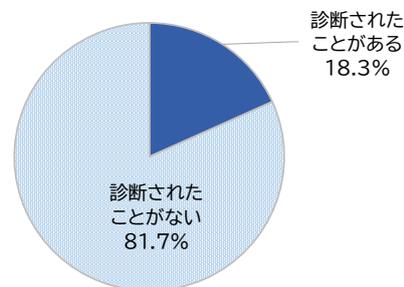


工 高血圧症

高血圧症について、「診断されたことがある」と回答した人の割合は18.3%であった。一方、「診断されたことがない」と回答した人の割合は81.7%であった。

		合計	診断されたことがある	診断されたことがない
工 高血圧症	人数	6402	1170	5232
	割合(%)	100.0%	18.3%	81.7%

高血圧症の診断有無 N=6,402

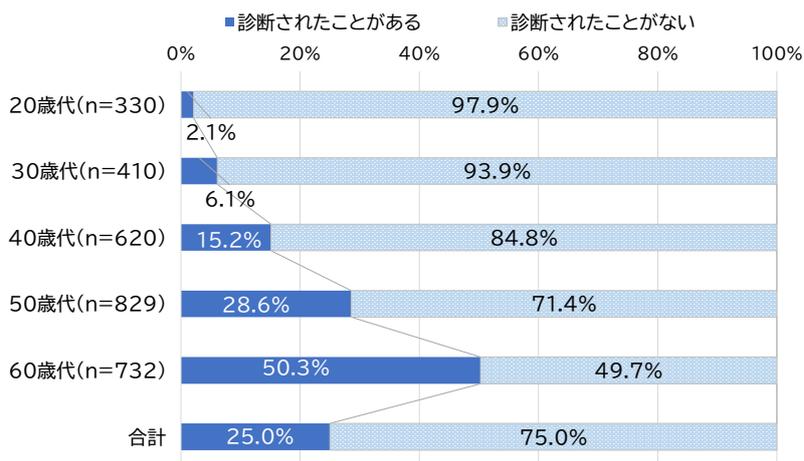


性別 年代別 「診断されたことがある」と回答した人の割合は、男性が25.0%、女性が12.7%で、男性は女性より12.3ポイント高かった。男女とも年齢があがるにつれて、「診断されたことがある」と回答した人の割合が高くなっていった。

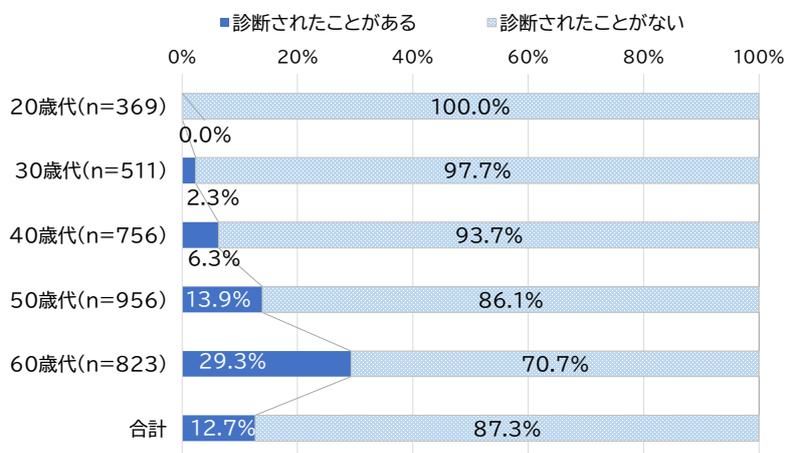
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
男性合計	2921	25.0%	75.0%
20歳代	330	2.1%	97.9%
30歳代	410	6.1%	93.9%
40歳代	620	15.2%	84.8%
50歳代	829	28.6%	71.4%
60歳代	732	50.3%	49.7%
女性合計	3415	12.7%	87.3%
20歳代	369	0.0%	100.0%
30歳代	511	2.3%	97.7%
40歳代	756	6.3%	93.7%
50歳代	956	13.9%	86.1%
60歳代	823	29.3%	70.7%

高血圧症の診断有無(男性)×年代別 N=2,921 p<0.05



高血圧症の診断有無(女性)×年代別 N=3,415 p<0.05



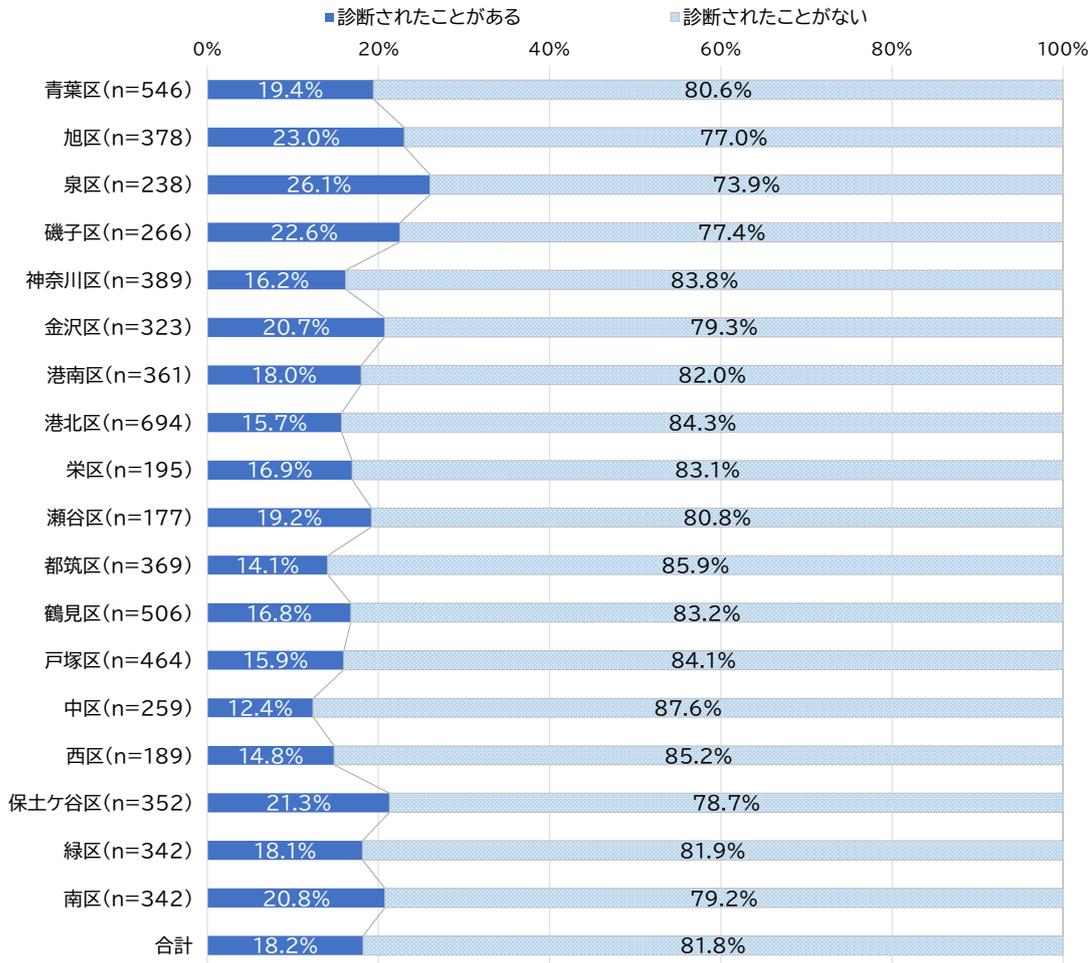


「診断されたことがある」と回答した人の割合は、泉区(26.1%)が最も高く、中区(12.4%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
青葉区	546	19.4%	80.6%
旭区	378	23.0%	77.0%
泉区	238	26.1%	73.9%
磯子区	266	22.6%	77.4%
神奈川区	389	16.2%	83.8%
金沢区	323	20.7%	79.3%
港南区	361	18.0%	82.0%
港北区	694	15.7%	84.3%
栄区	195	16.9%	83.1%
瀬谷区	177	19.2%	80.8%
都筑区	369	14.1%	85.9%
鶴見区	506	16.8%	83.2%
戸塚区	464	15.9%	84.1%
中区	259	12.4%	87.6%
西区	189	14.8%	85.2%
保土ヶ谷区	352	21.3%	78.7%
緑区	342	18.1%	81.9%
南区	342	20.8%	79.2%
合計	6390	18.2%	81.8%

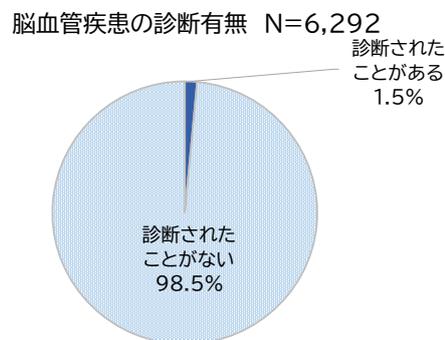
高血圧の診断有無×18区 N=6,390 p<0.05



才 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞等)

脳血管疾患(脳出血、脳梗塞等)について、「診断されたことがある」と回答した人の割合は1.5%であった。一方、「診断されたことがない」と回答した人の割合は98.5%であった。

		合計	診断されたことがある	診断されたことがない
才 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞等)	人数	6292	92	6200
	割合(%)	100.0%	1.5%	98.5%

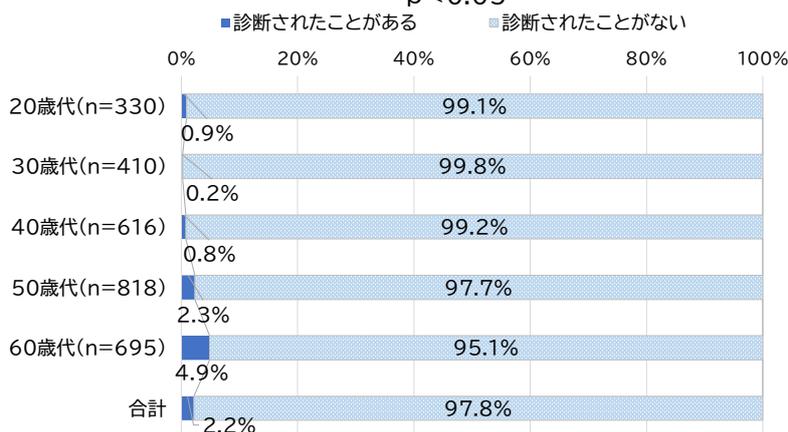


「診断されたことがある」と回答した人の割合は、男性が2.2%、女性が0.9%であった。(女性:有意差の検定はなし)

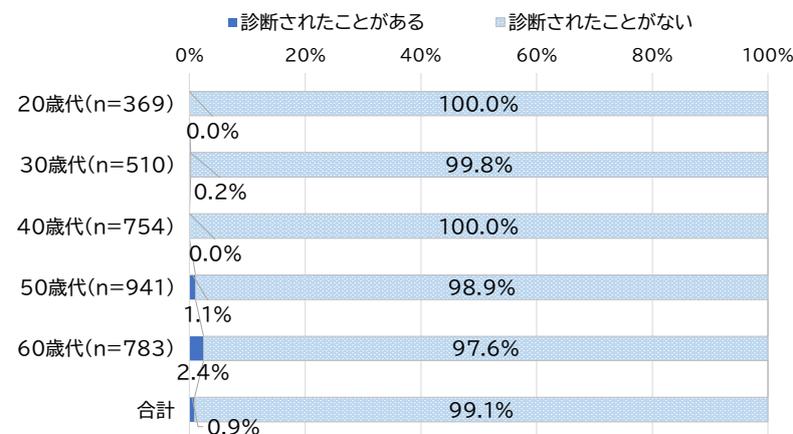
男性 p<0.05 有意差あり
女性 検定できませんでした

性年代	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
男性合計	2869	2.2%	97.8%
20歳代	330	0.9%	99.1%
30歳代	410	0.2%	99.8%
40歳代	616	0.8%	99.2%
50歳代	818	2.3%	97.7%
60歳代	695	4.9%	95.1%
女性合計	3357	0.9%	99.1%
20歳代	369	0.0%	100.0%
30歳代	510	0.2%	99.8%
40歳代	754	0.0%	100.0%
50歳代	941	1.1%	98.9%
60歳代	783	2.4%	97.6%

脳血管疾患の診断有無(男性)×年代別 N=2,869
p<0.05



脳血管疾患の診断有無(女性)×年代別 N=3,357

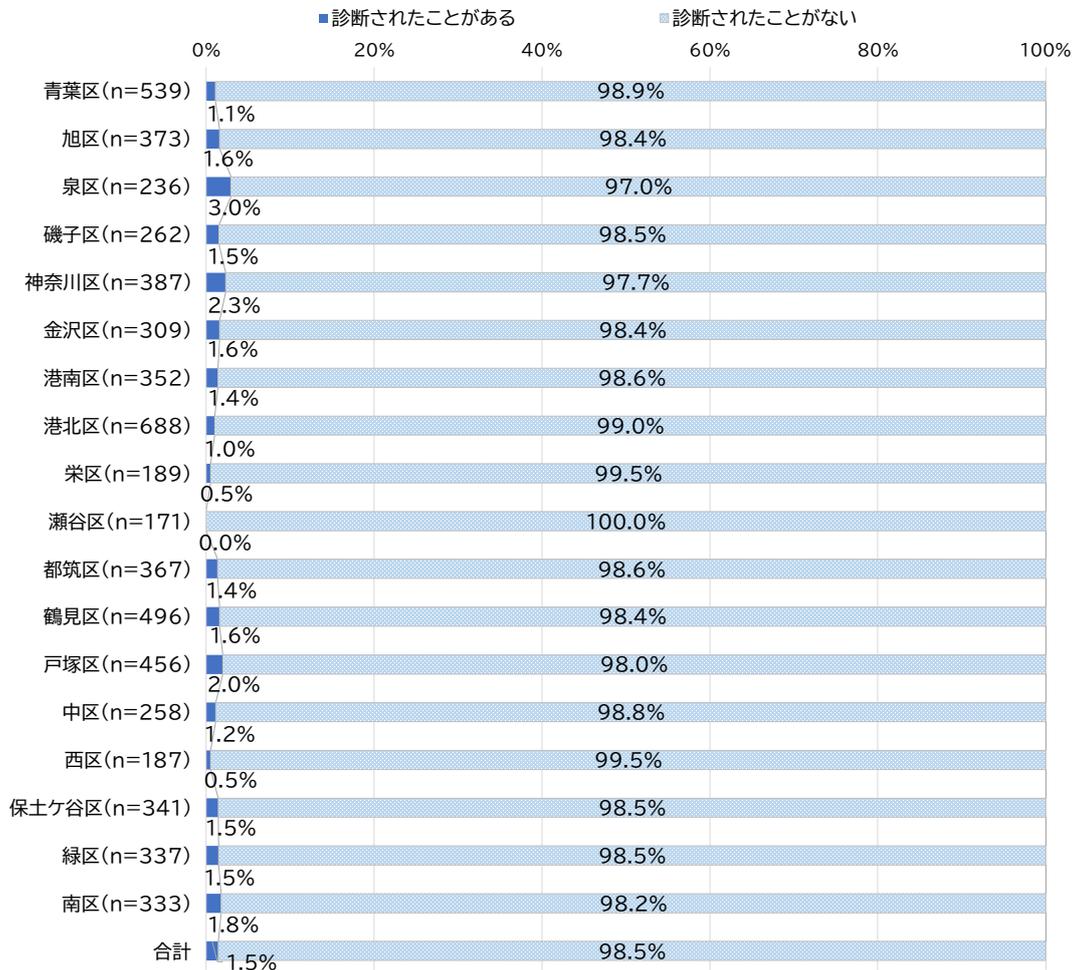


どの区も「診断されたことがない」と回答した人の割合が高かった。(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

区名	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
青葉区	539	1.1%	98.9%
旭区	373	1.6%	98.4%
泉区	236	3.0%	97.0%
磯子区	262	1.5%	98.5%
神奈川区	387	2.3%	97.7%
金沢区	309	1.6%	98.4%
港南区	352	1.4%	98.6%
港北区	688	1.0%	99.0%
栄区	189	0.5%	99.5%
瀬谷区	171	0.0%	100.0%
都筑区	367	1.4%	98.6%
鶴見区	496	1.6%	98.4%
戸塚区	456	2.0%	98.0%
中区	258	1.2%	98.8%
西区	187	0.5%	99.5%
保土ヶ谷区	341	1.5%	98.5%
緑区	337	1.5%	98.5%
南区	333	1.8%	98.2%
合計	6281	1.5%	98.5%

脳血管疾患の診断有無 × 18区 N=6,281

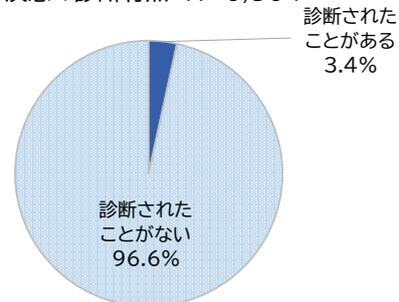


カ 心疾患(狭心症、心筋梗塞等)

心疾患(狭心症、心筋梗塞等)について、「診断されたことがある」と回答した人の割合は3.4%であった。一方、「診断されたことがない」と回答した人の割合は96.6%であった。

		合計	診断されたことがある	診断されたことがない
カ 心疾患(狭心症、心筋梗塞等)	人数	6304	212	6092
	割合(%)	100.0%	3.4%	96.6%

心疾患の診断有無 N=6,304

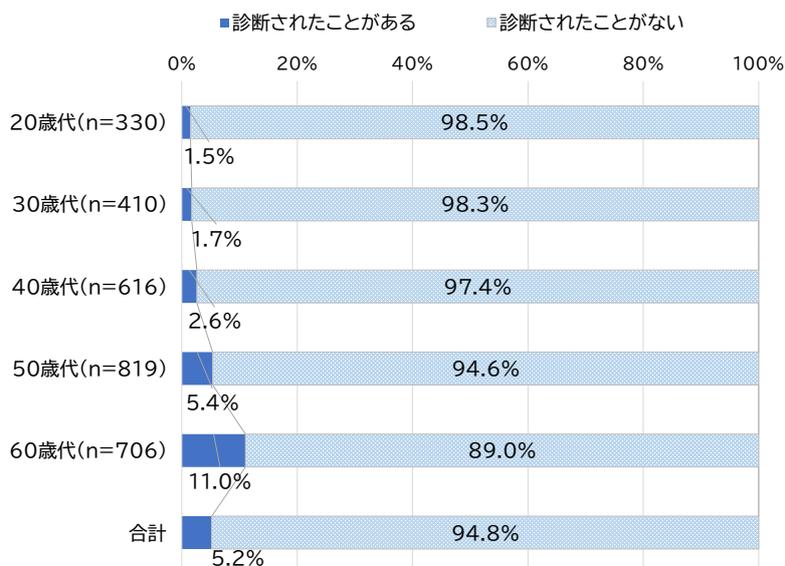


「診断されたことがある」と回答した人の割合は、男性が5.2%、女性が1.8%であり、男性は女性より3.4ポイント高かった。

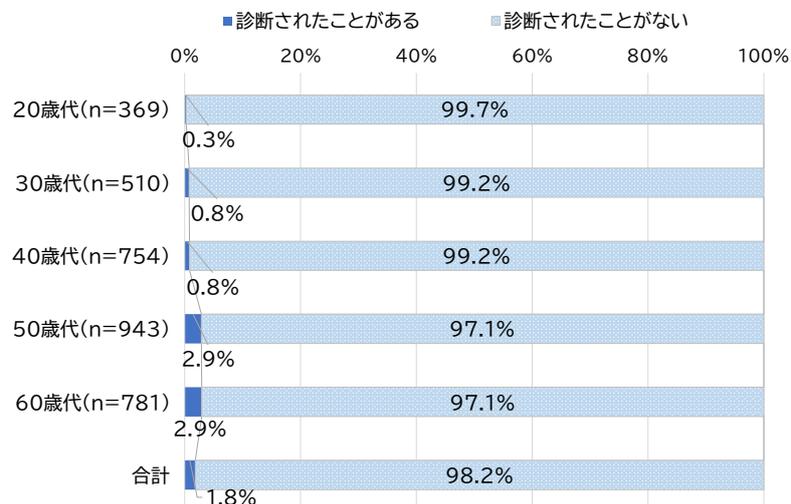
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
男性合計	2881	5.2%	94.8%
20歳代	330	1.5%	98.5%
30歳代	410	1.7%	98.3%
40歳代	616	2.6%	97.4%
50歳代	819	5.4%	94.6%
60歳代	706	11.0%	89.0%
女性合計	3357	1.8%	98.2%
20歳代	369	0.3%	99.7%
30歳代	510	0.8%	99.2%
40歳代	754	0.8%	99.2%
50歳代	943	2.9%	97.1%
60歳代	781	2.9%	97.1%

心疾患の診断有無×年代別(男性)N=2,881 p<0.05



心疾患の診断有無×年代別(女性)N=3,357 p<0.05



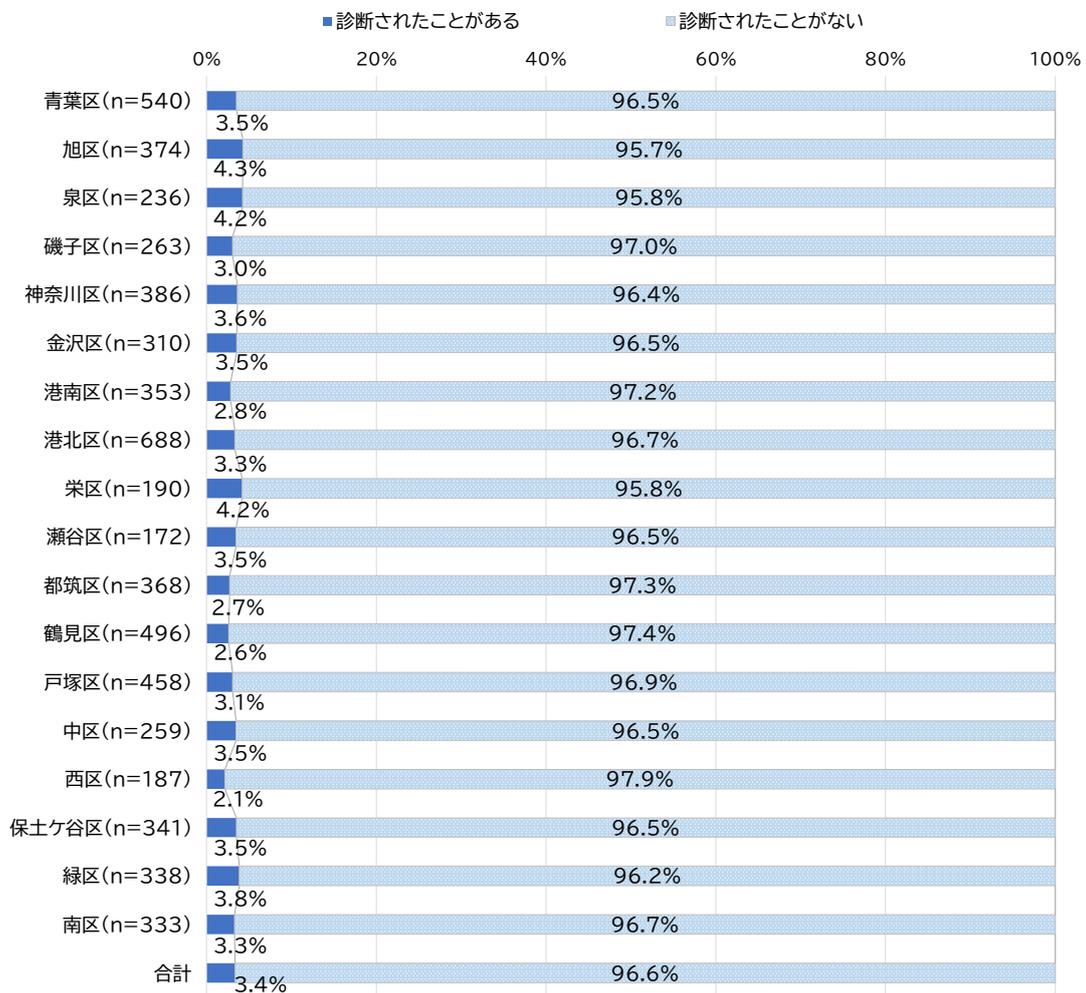


区によって有意な違いはなかった。

p=0.997 有意差なし

区名	人数	診断されたことがある	診断されなかったことがない
青葉区	540	3.5%	96.5%
旭区	374	4.3%	95.7%
泉区	236	4.2%	95.8%
磯子区	263	3.0%	97.0%
神奈川区	386	3.6%	96.4%
金沢区	310	3.5%	96.5%
港南区	353	2.8%	97.2%
港北区	688	3.3%	96.7%
栄区	190	4.2%	95.8%
瀬谷区	172	3.5%	96.5%
都筑区	368	2.7%	97.3%
鶴見区	496	2.6%	97.4%
戸塚区	458	3.1%	96.9%
中区	259	3.5%	96.5%
西区	187	2.1%	97.9%
保土ヶ谷区	341	3.5%	96.5%
緑区	338	3.8%	96.2%
南区	333	3.3%	96.7%
合計	6292	3.4%	96.6%

心疾患の診断有無×18区 N=6,292 p=0.997

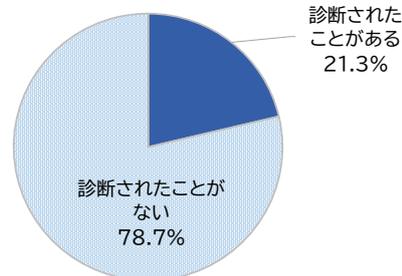


キ 歯周病

歯周病について、「診断されたことがある」と回答した人の割合は21.3%であった。一方、「診断されたことがない」と回答した人の割合が78.7%はあった。

		合計	診断されたことがある	診断されたことがない
キ 歯周病	人数	6365	1358	5007
	割合(%)	100.0%	21.3%	78.7%

歯周病の診断有無 N=6,365

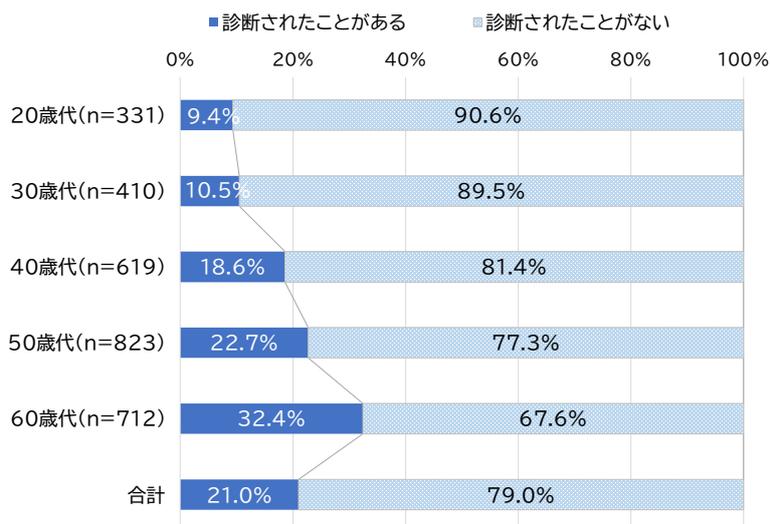


性別 年代別 「診断されたことがある」と回答した人の割合は、男性が21.0%、女性が21.6%であり、女性は男性より0.6ポイント高かった。その割合を女性の年代別で見ると、20-30、50-60歳代は男性より高いが、40歳代は男性より低かった。

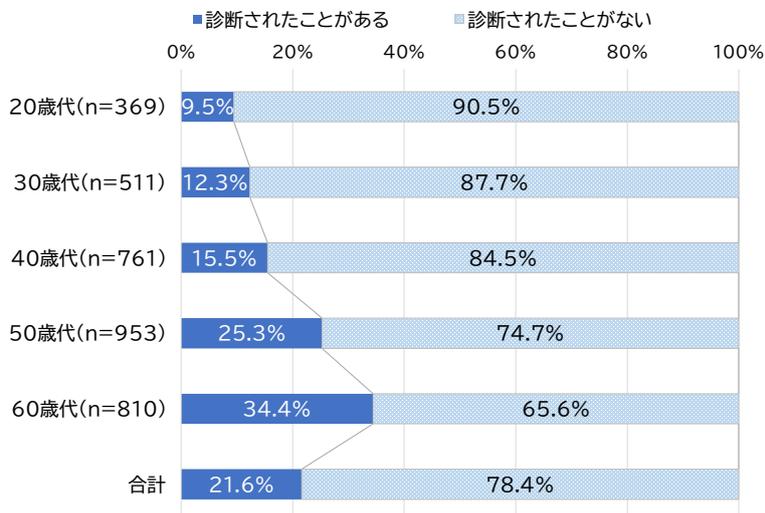
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	診断されたことがある	診断されたことがない
男性合計	2895	21.0%	79.0%
20歳代	331	9.4%	90.6%
30歳代	410	10.5%	89.5%
40歳代	619	18.6%	81.4%
50歳代	823	22.7%	77.3%
60歳代	712	32.4%	67.6%
女性合計	3404	21.6%	78.4%
20歳代	369	9.5%	90.5%
30歳代	511	12.3%	87.7%
40歳代	761	15.5%	84.5%
50歳代	953	25.3%	74.7%
60歳代	810	34.4%	65.6%

歯周病の診断有無×年代別(男性)N=2,895 p<0.05



歯周病の診断有無×年代別(女性)N=3,404 p<0.05

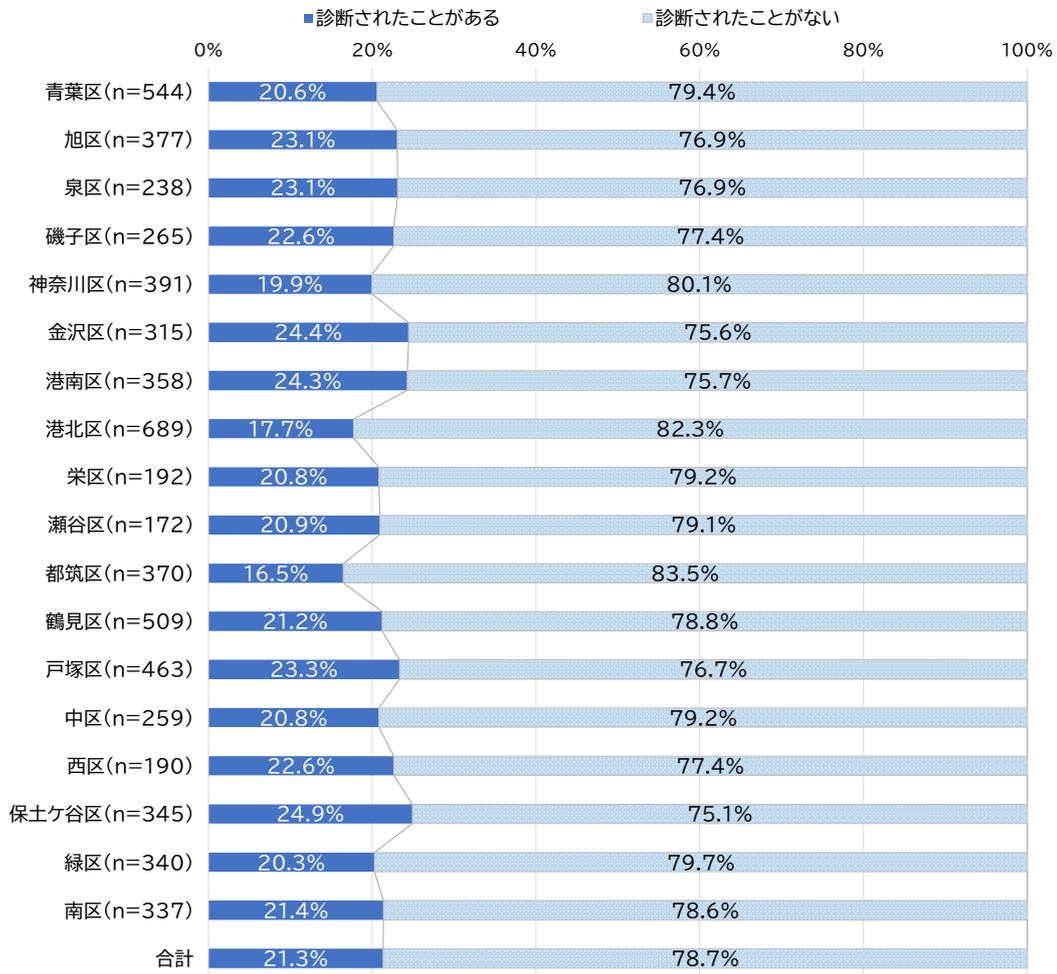


区によって有意な違いはなかった。

p=0.247 有意差なし

区名	人数	診断されたことがある	診断されなかったことがない
青葉区	544	20.6%	79.4%
旭区	377	23.1%	76.9%
泉区	238	23.1%	76.9%
磯子区	265	22.6%	77.4%
神奈川区	391	19.9%	80.1%
金沢区	315	24.4%	75.6%
港南区	358	24.3%	75.7%
港北区	689	17.7%	82.3%
栄区	192	20.8%	79.2%
瀬谷区	172	20.9%	79.1%
都筑区	370	16.5%	83.5%
鶴見区	509	21.2%	78.8%
戸塚区	463	23.3%	76.7%
中区	259	20.8%	79.2%
西区	190	22.6%	77.4%
保土ヶ谷区	345	24.9%	75.1%
緑区	340	20.3%	79.7%
南区	337	21.4%	78.6%
合計	6354	21.3%	78.7%

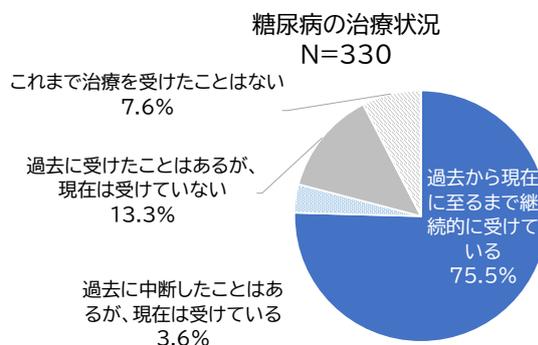
歯周病の診断有無×18区 N=6,354 p=0.247



問17 「イ. 糖尿病」で「1. 診断されたことがある」を選択した方のみお答えください。糖尿病の治療(定期的な検査、食事指導や運動指導等の生活習慣の改善指導を含む)を受けたことがありますか。(〇は1つ)

「これまでに糖尿病と診断されたことがある」と回答した人のうち、「過去から現在に至るまで継続的に受けている」と回答した人の割合は、75.5%であった。
一方、「過去に受けたことはあるが、現在は受けていない」または「これまで治療を受けたことはない」と回答した人の割合は、20.9%であった。

	人数	割合(%)
過去から現在に至るまで継続的に受けている	249	75.5%
過去に中断したことはあるが、現在は受けている	12	3.6%
過去に受けたことはあるが、現在は受けていない	44	13.3%
これまで治療を受けたことはない	25	7.6%
合計	330	100.0%



第3期健康横浜21の指標
糖尿病と診断された人の治療継続者の割合 ※「糖尿病治療継続者」とは、「過去から現在に至るまで継続的に受けている」と回答した者。



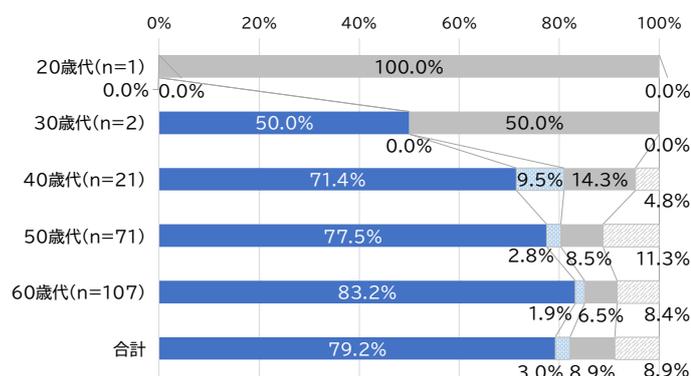
性別でみると男女とも「過去から現在に至るまで継続的に受けている」と回答した人の割合が最も高かった。(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

性年代	人数	過去から現在に至るまで継続的に受けている	過去に中断したことはあるが、現在は受けている	過去に受けたことはあるが、現在は受けていない	これまで治療を受けたことはない
男性合計	202	79.2%	3.0%	8.9%	8.9%
20歳代	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
30歳代	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
40歳代	21	71.4%	9.5%	14.3%	4.8%
50歳代	71	77.5%	2.8%	8.5%	11.3%
60歳代	107	83.2%	1.9%	6.5%	8.4%
女性合計	123	69.1%	4.1%	21.1%	5.7%
20歳代	3	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
30歳代	14	42.9%	7.1%	42.9%	7.1%
40歳代	9	22.2%	0.0%	77.8%	0.0%
50歳代	38	63.2%	5.3%	21.1%	10.5%
60歳代	59	86.4%	3.4%	6.8%	3.4%

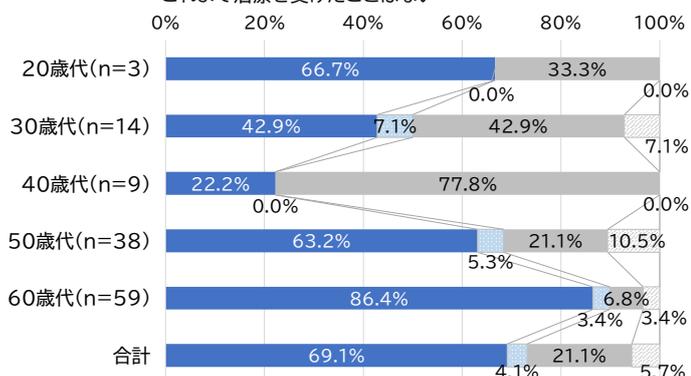
糖尿病の治療状況×年代別(男性)N=202

- 過去から現在に至るまで継続的に受けている
- 過去に中断したことはあるが、現在は受けている
- 過去に受けたことはあるが、現在は受けていない
- これまで治療を受けたことはない



糖尿病の治療状況×年代別(女性)N=123

- 過去から現在に至るまで継続的に受けている
- 過去に中断したことはあるが、現在は受けている
- 過去に受けたことはあるが、現在は受けていない
- これまで治療を受けたことはない

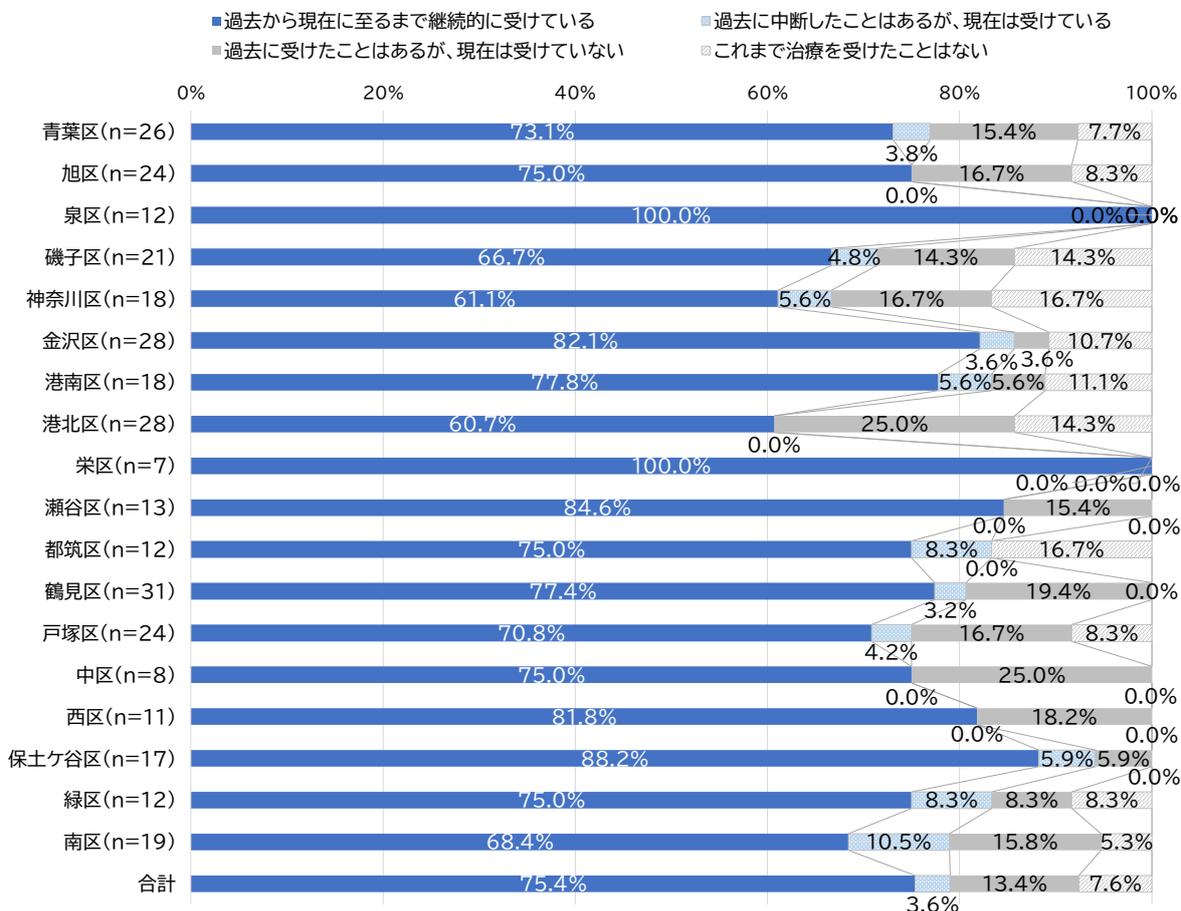


すべての区において「過去から現在に至るまで継続的に受けている」と回答した人の割合が最も高かった。
(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

区名	人数	過去から現在に至るまで継続的に受けている	過去に中断したことはあるが、現在は受けている	過去に受けたことはあるが、現在は受けていない	これまで治療を受けたことはない
青葉区	26	73.1%	3.8%	15.4%	7.7%
旭区	24	75.0%	0.0%	16.7%	8.3%
泉区	12	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
磯子区	21	66.7%	4.8%	14.3%	14.3%
神奈川区	18	61.1%	5.6%	16.7%	16.7%
金沢区	28	82.1%	3.6%	3.6%	10.7%
港南区	18	77.8%	5.6%	5.6%	11.1%
港北区	28	60.7%	0.0%	25.0%	14.3%
栄区	7	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
瀬谷区	13	84.6%	0.0%	15.4%	0.0%
都筑区	12	75.0%	8.3%	0.0%	16.7%
鶴見区	31	77.4%	3.2%	19.4%	0.0%
戸塚区	24	70.8%	4.2%	16.7%	8.3%
中区	8	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%
西区	11	81.8%	0.0%	18.2%	0.0%
保土ヶ谷区	17	88.2%	5.9%	5.9%	0.0%
緑区	12	75.0%	8.3%	8.3%	8.3%
南区	19	68.4%	10.5%	15.8%	5.3%
合計	329	75.4%	3.6%	13.4%	7.6%

糖尿病の治療状況 × 18区 N=329

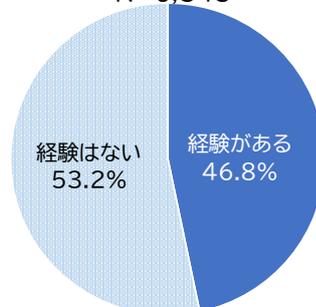


問18 あなたはこの1か月間ほとんどの日において、体の部分に痛みを経験しましたか。(○は1つ)

1か月間ほとんどの日における痛みの有無について、「経験がある」と回答した人の割合は、46.8%であった。一方、「経験はない」と回答した人の割合は、53.2%であった。

	人数	割合(%)
経験がある	3060	46.8%
経験はない	3485	53.2%
合計	6545	100.0%

この1か月間、体の痛みを経験しましたか
N=6,545

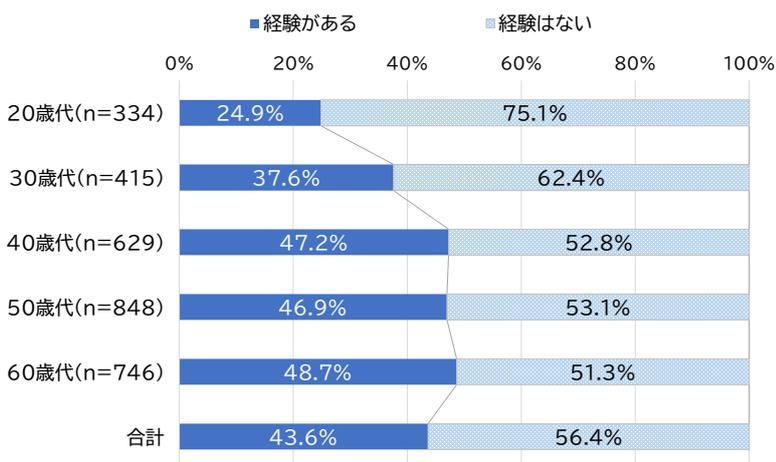


「経験がある」と回答した人の割合は、男性が43.6%、女性が49.4%であった。年代別でみると、男性のすべての年代と女性の20~40歳代は「経験はない」と回答した人の割合が高かったが、女性の50~60歳代では「経験がある」と回答した人の割合が高かった。

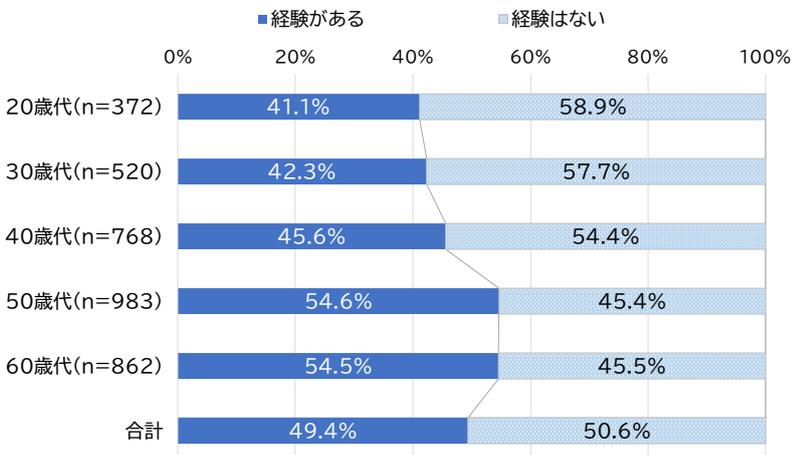
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	経験がある	経験はない
男性合計	2972	43.6%	56.4%
20歳代	334	24.9%	75.1%
30歳代	415	37.6%	62.4%
40歳代	629	47.2%	52.8%
50歳代	848	46.9%	53.1%
60歳代	746	48.7%	51.3%
女性合計	3505	49.4%	50.6%
20歳代	372	41.1%	58.9%
30歳代	520	42.3%	57.7%
40歳代	768	45.6%	54.4%
50歳代	983	54.6%	45.4%
60歳代	862	54.5%	45.5%

この1か月間、体の痛みを経験しましたか×年代別(男性)
N=2,972 p<0.05



この1か月間、体の痛みを経験しましたか×年代別(女性)
N=3,505 p<0.05



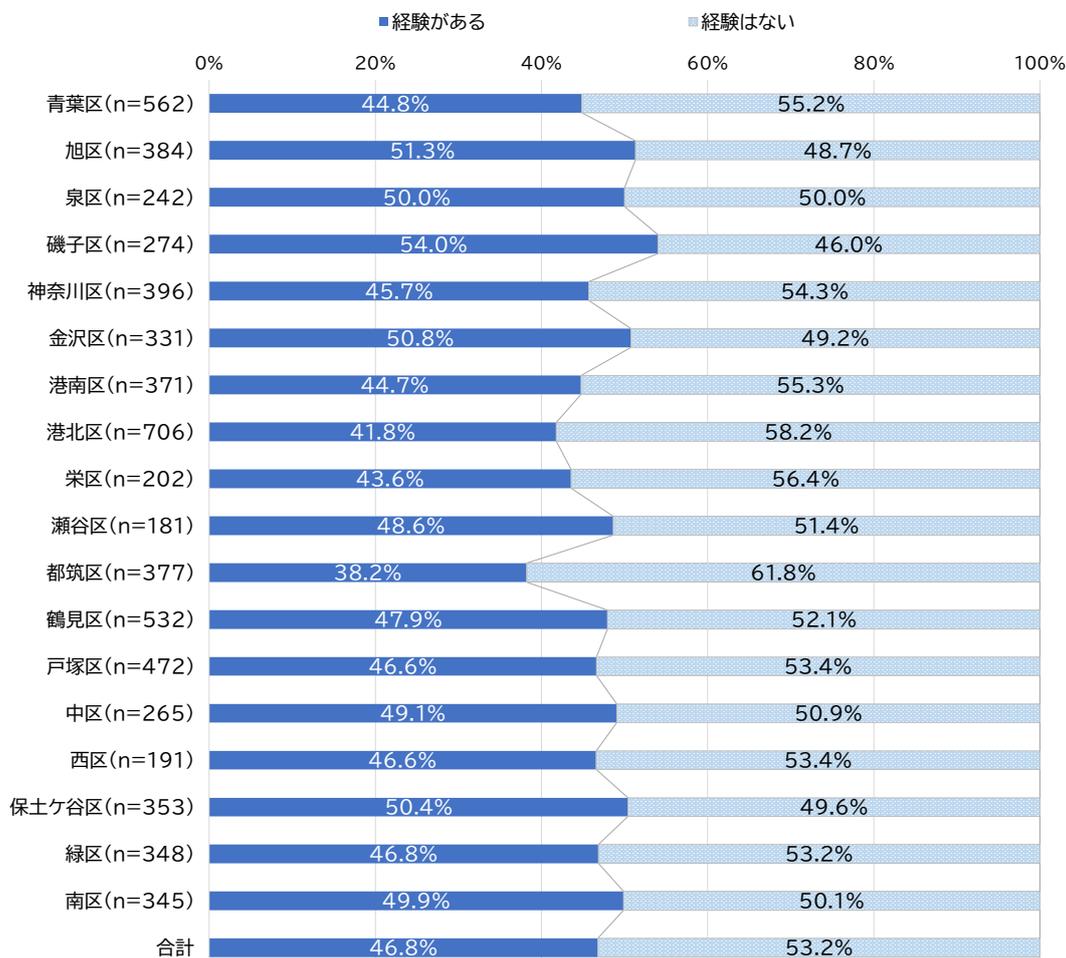


「経験がある」と回答した人の割合は、磯子区(54.0%)が最も高く、都筑区(38.2%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	経験がある	経験はない
青葉区	562	44.8%	55.2%
旭区	384	51.3%	48.7%
泉区	242	50.0%	50.0%
磯子区	274	54.0%	46.0%
神奈川区	396	45.7%	54.3%
金沢区	331	50.8%	49.2%
港南区	371	44.7%	55.3%
港北区	706	41.8%	58.2%
栄区	202	43.6%	56.4%
瀬谷区	181	48.6%	51.4%
都筑区	377	38.2%	61.8%
鶴見区	532	47.9%	52.1%
戸塚区	472	46.6%	53.4%
中区	265	49.1%	50.9%
西区	191	46.6%	53.4%
保土ヶ谷区	353	50.4%	49.6%
緑区	348	46.8%	53.2%
南区	345	49.9%	50.1%
合計	6532	46.8%	53.2%

この1か月間、体の痛み経験しましたか×18区 N=6,532 p<0.05



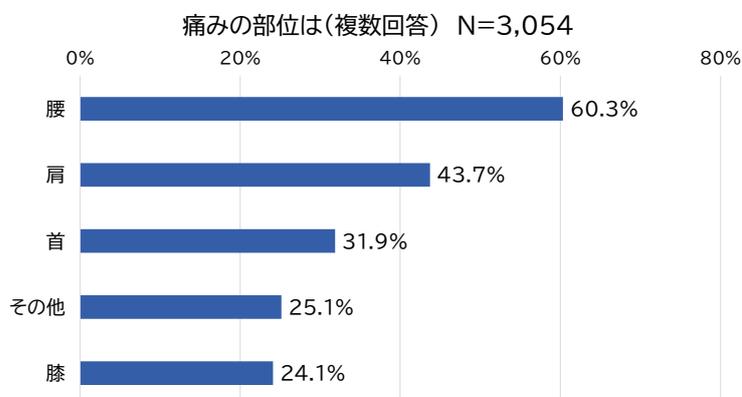
問19 問18で「1. 経験がある」と回答した方にお尋ねします。痛みの部位についてご回答ください。(〇はいくつでも)

「1か月間ほとんどの日における痛みの経験がある」と回答した人のうち、痛みの部位が「腰」(60.3%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「肩」(43.7%)、「首」(31.9%)の順であった。

N=3054

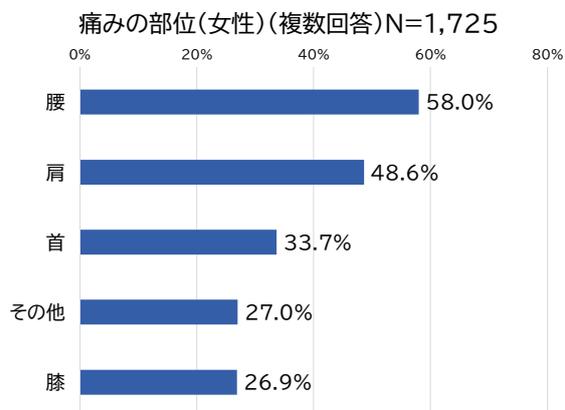
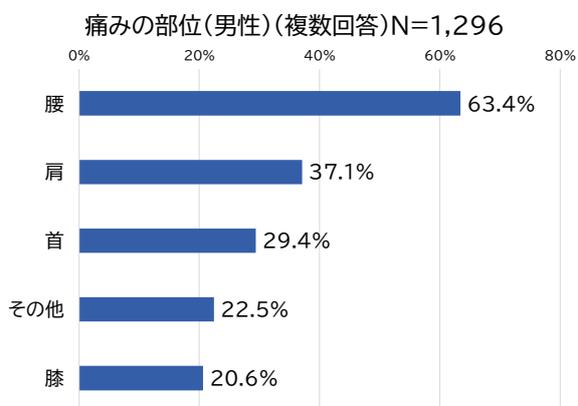
	人数	割合(%)
腰	1843	60.3%
肩	1335	43.7%
首	973	31.9%
その他	768	25.1%
膝	736	24.1%

第3期健康横浜21の指標
腰痛が1か月以上継続している人の割合

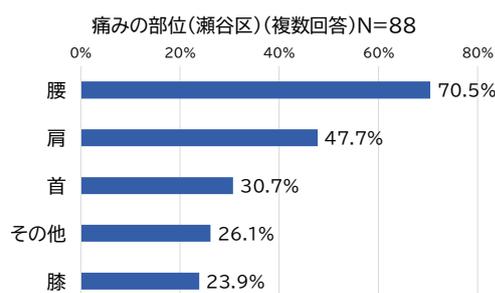
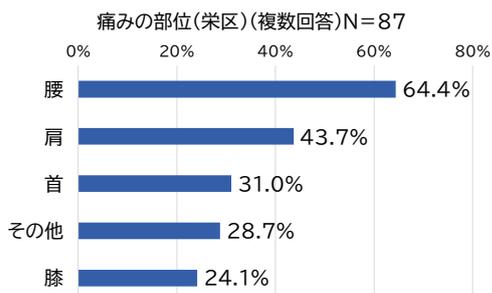
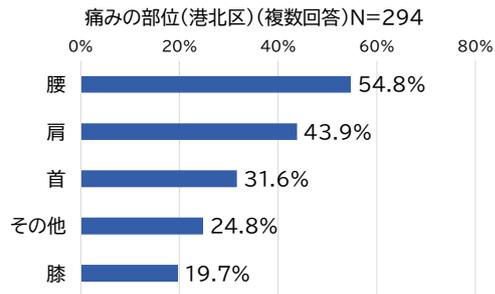
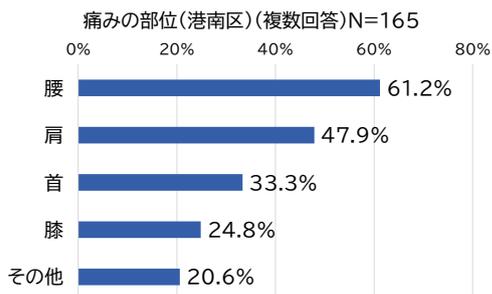
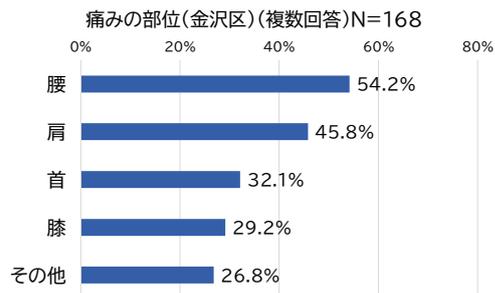
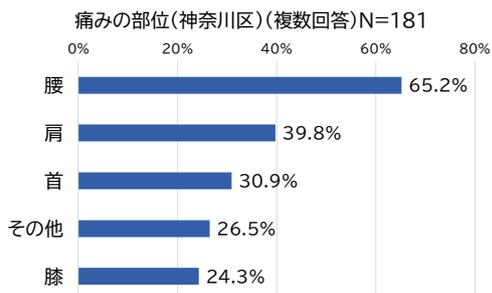
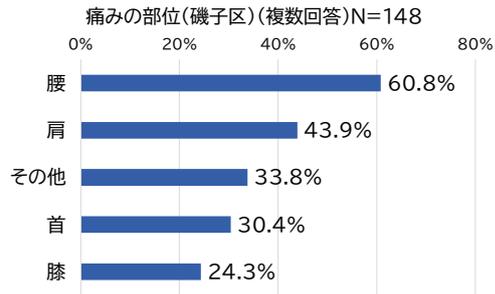
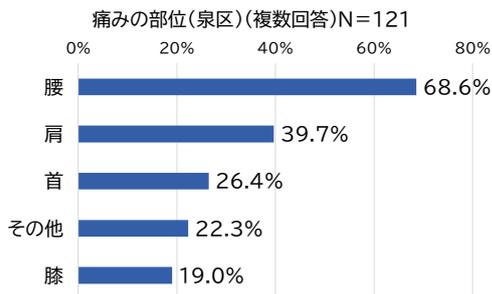
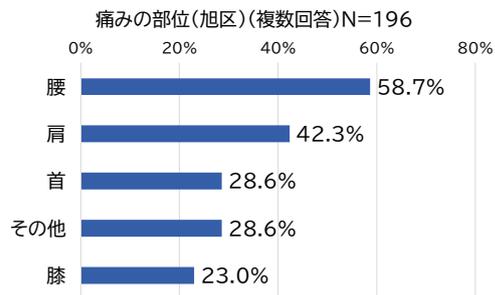
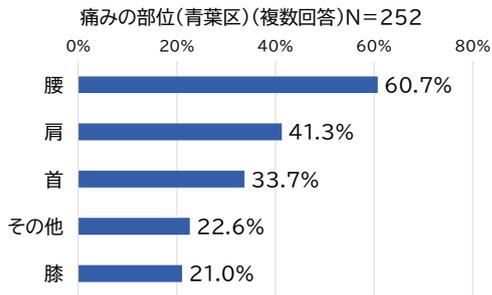


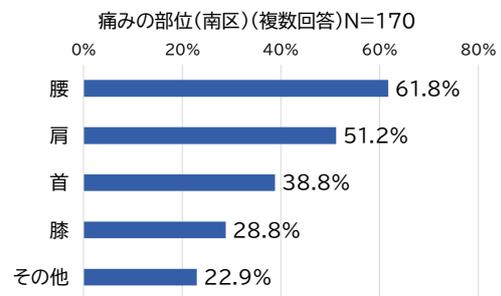
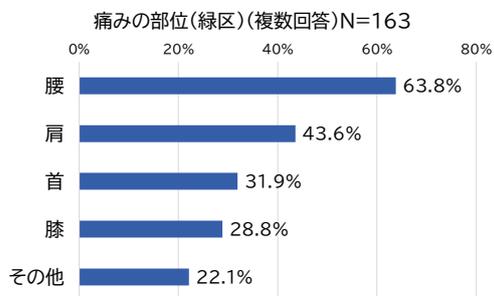
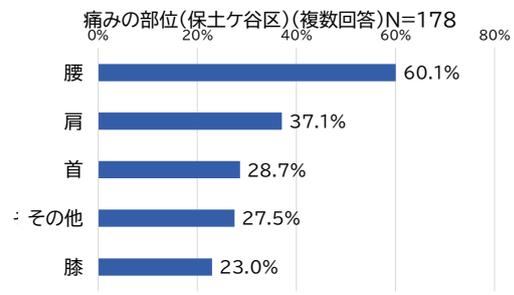
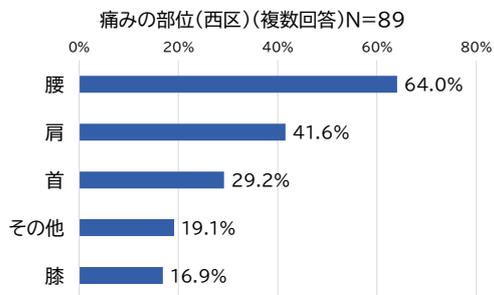
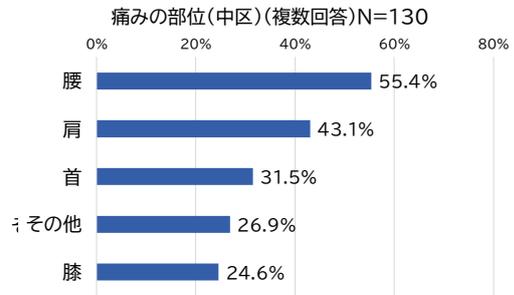
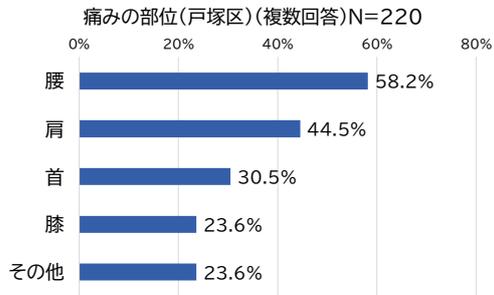
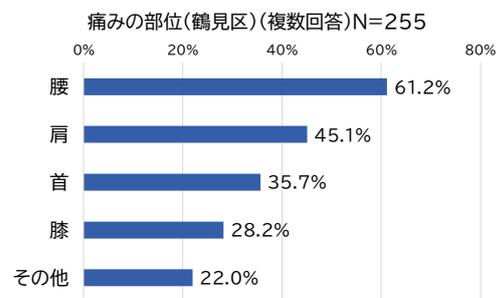
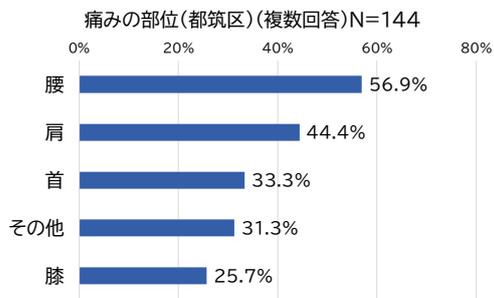
男女とも「腰」と回答した人の割合が最も高かった。年代別でみると、男性はどの年代においても「腰」と回答した人の割合が最も高く、女性は20歳代が「肩」、30歳代以降は「腰」と回答した人の割合が最も高かった。

性年代	人数	首	肩	腰	膝	その他
男性全体	1296	29.4%	37.1%	<u>63.4%</u>	20.6%	22.5%
20歳代	83	32.5%	37.3%	<u>61.4%</u>	12.0%	22.9%
30歳代	156	42.9%	42.9%	<u>67.3%</u>	16.0%	19.2%
40歳代	297	30.3%	41.1%	<u>66.7%</u>	15.5%	20.9%
50歳代	397	29.0%	38.8%	<u>62.5%</u>	24.2%	24.7%
60歳代	363	22.6%	29.5%	<u>60.6%</u>	24.8%	22.6%
女性全体	1725	33.7%	48.6%	<u>58.0%</u>	26.9%	27.0%
20歳代	153	38.6%	<u>54.9%</u>	54.2%	15.0%	26.1%
30歳代	220	36.8%	56.4%	<u>67.3%</u>	15.5%	23.2%
40歳代	349	42.4%	54.2%	<u>60.2%</u>	20.3%	22.9%
50歳代	537	36.5%	50.5%	<u>56.1%</u>	27.4%	31.8%
60歳代	466	20.8%	36.7%	<u>55.6%</u>	40.6%	26.6%



すべて区において、痛みの部位が「腰」と回答した人の割合が最も高く、次いで「肩」の順であった。



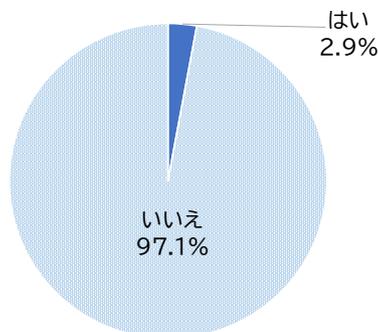


問20 あなたは過去1年間に骨折をしましたか。(〇は1つ)

骨折の有無について、「はい」と回答した人の割合は、2.9%であった。一方、「いいえ」と回答した人の割合は、97.1%であった。

	人数	割合(%)
はい	190	2.9%
いいえ	6373	97.1%
合計	6563	100.0%

過去1年間に骨折しましたか N=6,563



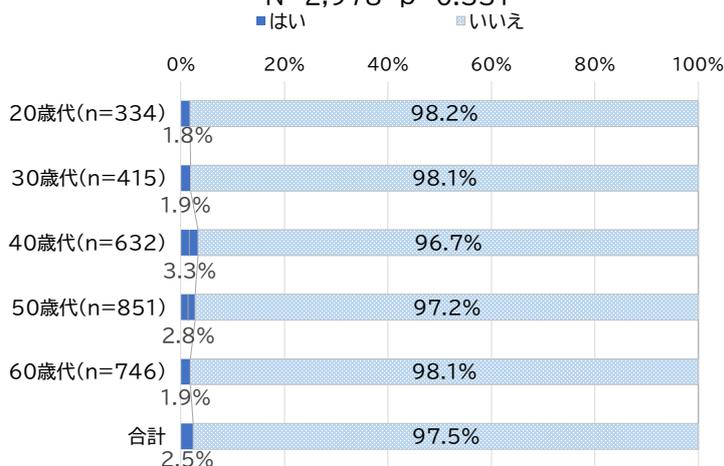
女性は、「はい」と回答した人の割合が、30歳代以降年代が上がるにつれて高くなり、60歳代は5.7%で最も高かった。男性は年代別において有意な違いはなかった。

男性 p=0.331 有意差なし

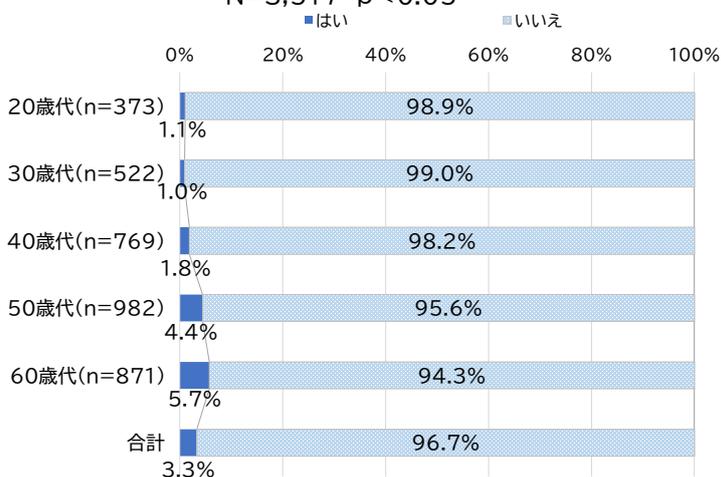
女性 p<0.05 有意差あり

性年代	人数	はい	いいえ
男性合計	2978	2.5%	97.5%
20歳代	334	1.8%	98.2%
30歳代	415	1.9%	98.1%
40歳代	632	3.3%	96.7%
50歳代	851	2.8%	97.2%
60歳代	746	1.9%	98.1%
女性合計	3517	3.3%	96.7%
20歳代	373	1.1%	98.9%
30歳代	522	1.0%	99.0%
40歳代	769	1.8%	98.2%
50歳代	982	4.4%	95.6%
60歳代	871	5.7%	94.3%

過去1年間に骨折しましたか(男性)×年代別
N=2,978 p=0.331



過去1年間に骨折しましたか(女性)×年代別
N=3,517 p<0.05

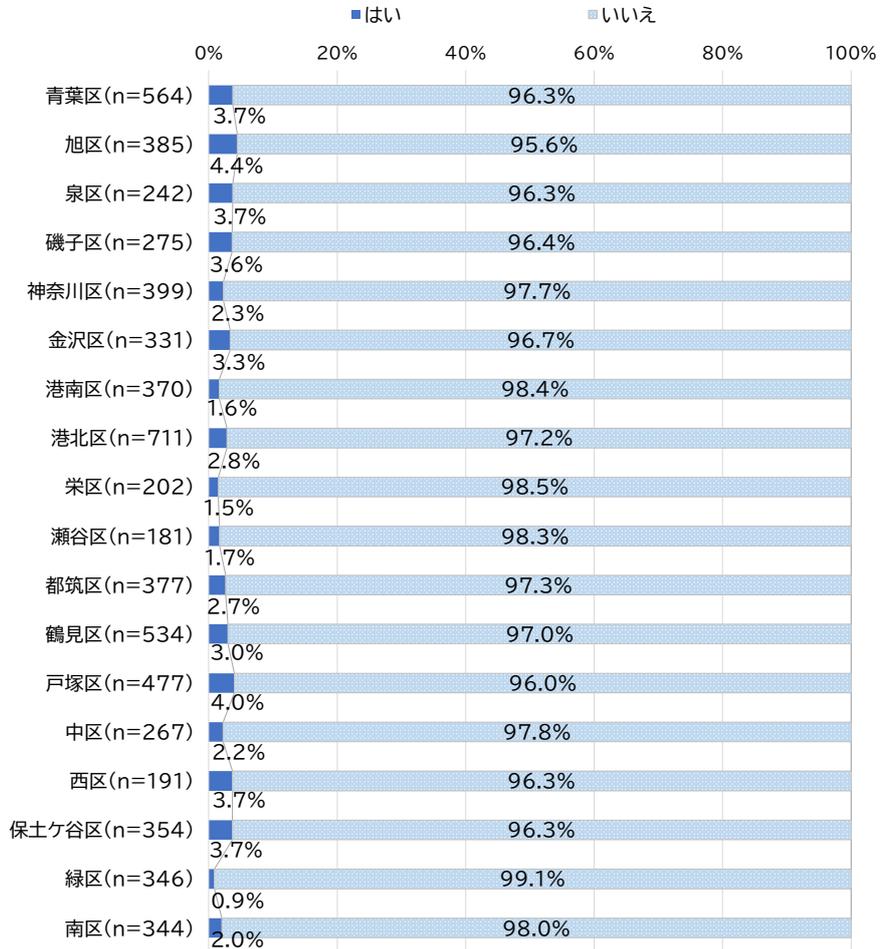


区によって有意な違いはなかった。

p=0.244 有意差なし

区名	人数	はい	いいえ
青葉区	564	3.7%	96.3%
旭区	385	4.4%	95.6%
泉区	242	3.7%	96.3%
磯子区	275	3.6%	96.4%
神奈川区	399	2.3%	97.7%
金沢区	331	3.3%	96.7%
港南区	370	1.6%	98.4%
港北区	711	2.8%	97.2%
栄区	202	1.5%	98.5%
瀬谷区	181	1.7%	98.3%
都筑区	377	2.7%	97.3%
鶴見区	534	3.0%	97.0%
戸塚区	477	4.0%	96.0%
中区	267	2.2%	97.8%
西区	191	3.7%	96.3%
保土ヶ谷区	354	3.7%	96.3%
緑区	346	0.9%	99.1%
南区	344	2.0%	98.0%
合計	6550	2.9%	97.1%

過去1年間に骨折しましたか×18区 N=6,550 p=0.244

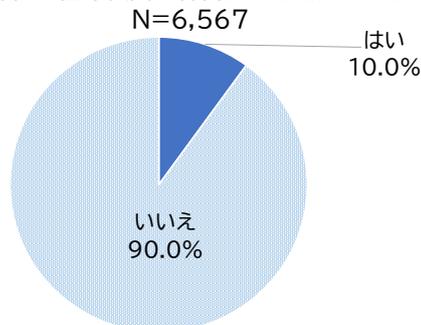


問21 あなたは過去1年間に医療機関で骨密度測定を受けましたか。(〇は1つ)

骨密度測定を受ける機会について、「はい」と回答した人の割合は、10.0%であった。一方、「いいえ」と回答した人の割合は、90.0%であった。

	人数	割合(%)
はい	658	10.0%
いいえ	5909	90.0%
合計	6567	100.0%

過去1年間に医療機関で骨密度測定を受けましたか

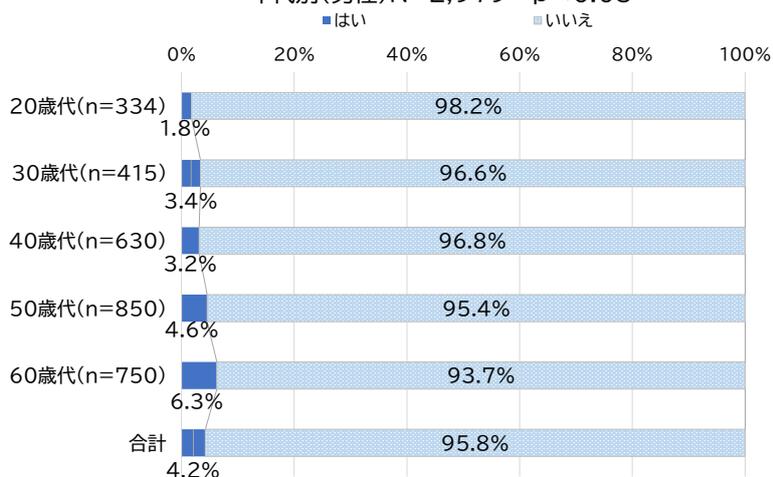


「はい」と回答した人の割合は、男性が4.2%、女性が14.9%であった。その割合を年代別でみると、どの年代においても女性は男性より高く、また年齢があがるにつれて割合が高くなっていった。

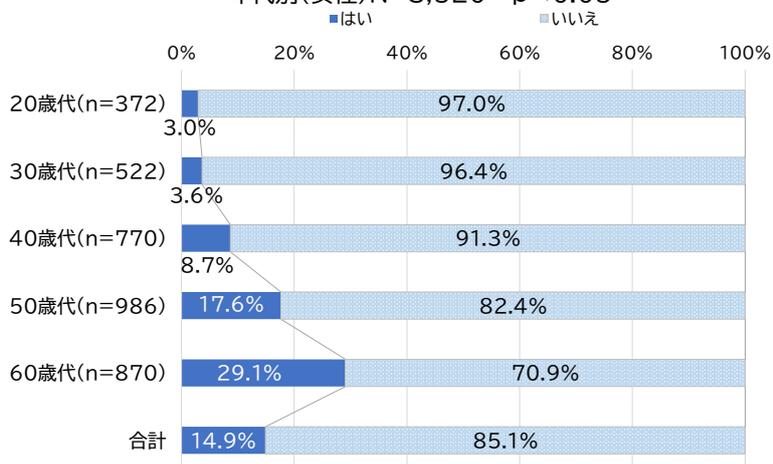
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	はい	いいえ
男性合計	2979	4.2%	95.8%
20歳代	334	1.8%	98.2%
30歳代	415	3.4%	96.6%
40歳代	630	3.2%	96.8%
50歳代	850	4.6%	95.4%
60歳代	750	6.3%	93.7%
女性合計	3520	14.9%	85.1%
20歳代	372	3.0%	97.0%
30歳代	522	3.6%	96.4%
40歳代	770	8.7%	91.3%
50歳代	986	17.6%	82.4%
60歳代	870	29.1%	70.9%

過去1年間に医療機関で骨密度測定を受けましたか
×年代別(男性)N=2,979 p<0.05



過去1年間に医療機関で骨密度測定を受けましたか
×年代別(女性)N=3,520 p<0.05

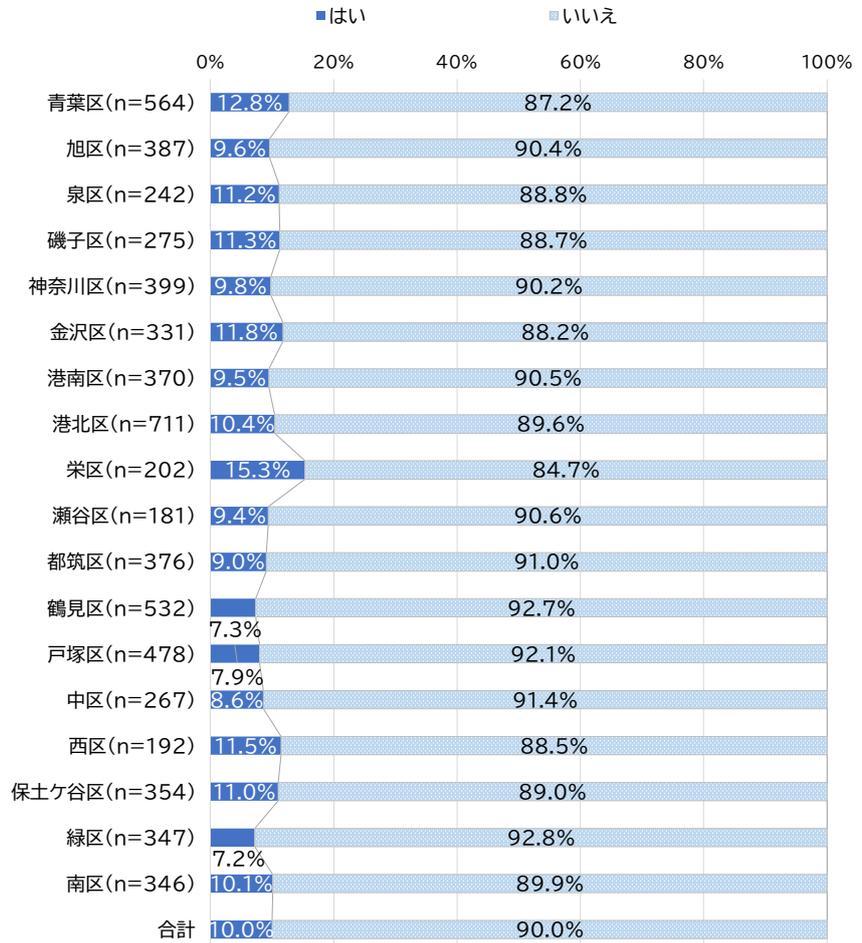


区によって有意な違いはなかった。

p=0.097有意差なし

区名	人数	はい	いいえ
青葉区	564	12.8%	87.2%
旭区	387	9.6%	90.4%
泉区	242	11.2%	88.8%
磯子区	275	11.3%	88.7%
神奈川区	399	9.8%	90.2%
金沢区	331	11.8%	88.2%
港南区	370	9.5%	90.5%
港北区	711	10.4%	89.6%
栄区	202	15.3%	84.7%
瀬谷区	181	9.4%	90.6%
都筑区	376	9.0%	91.0%
鶴見区	532	7.3%	92.7%
戸塚区	478	7.9%	92.1%
中区	267	8.6%	91.4%
西区	192	11.5%	88.5%
保土ヶ谷区	354	11.0%	89.0%
緑区	347	7.2%	92.8%
南区	346	10.1%	89.9%
合計	6554	10.0%	90.0%

過去1年間に医療機関で骨密度測定受けましたか×18区
N=6,554 p=0.097

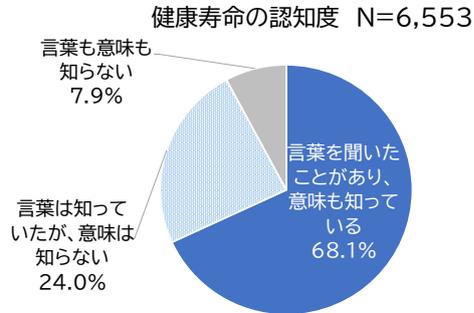


問22 あなたは次の言葉を聞いたことがありますか。(〇は1つ)

問22 ア 健康寿命

健康寿命の認知度について、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、68.1%であった。一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、7.9%であった。

		合計	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
ア 健康寿命	人数	6553	4465	1572	516
	割合(%)	100.0%	68.1%	24.0%	7.9%

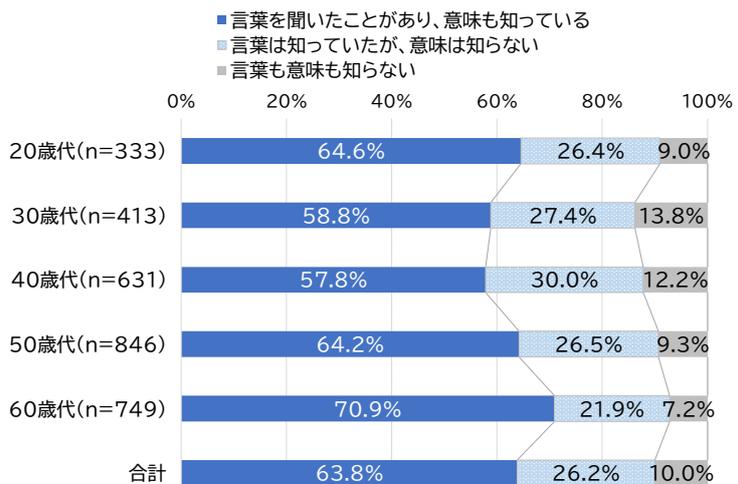


「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は男性が63.8%、女性が72.0%であった。一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、男性が10.0%、女性が6.0%であり、年代別で見ると男女とも30歳代が最も高かった。

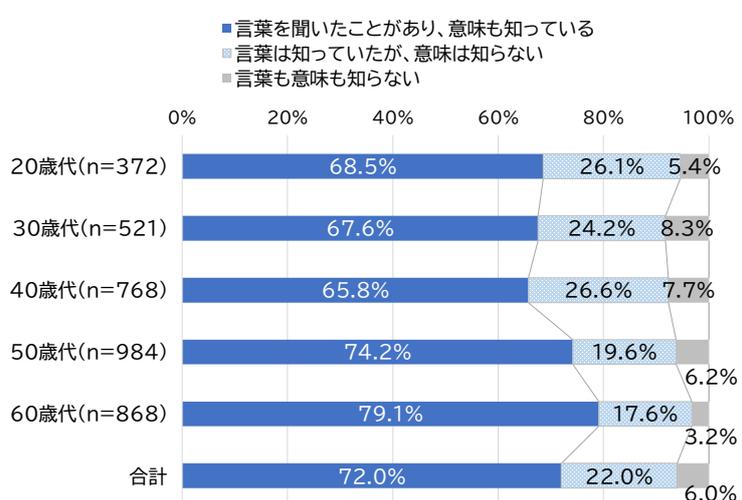
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
男性合計	2972	63.8%	26.2%	10.0%
20歳代	333	64.6%	26.4%	9.0%
30歳代	413	58.8%	27.4%	13.8%
40歳代	631	57.8%	30.0%	12.2%
50歳代	846	64.2%	26.5%	9.3%
60歳代	749	70.9%	21.9%	7.2%
女性合計	3513	72.0%	22.0%	6.0%
20歳代	372	68.5%	26.1%	5.4%
30歳代	521	67.6%	24.2%	8.3%
40歳代	768	65.8%	26.6%	7.7%
50歳代	984	74.2%	19.6%	6.2%
60歳代	868	79.1%	17.6%	3.2%

健康寿命の認知度×年代別(男性)N=2,972
p<0.05



健康寿命の認知度×年代別(女性)N=3,513
p<0.05

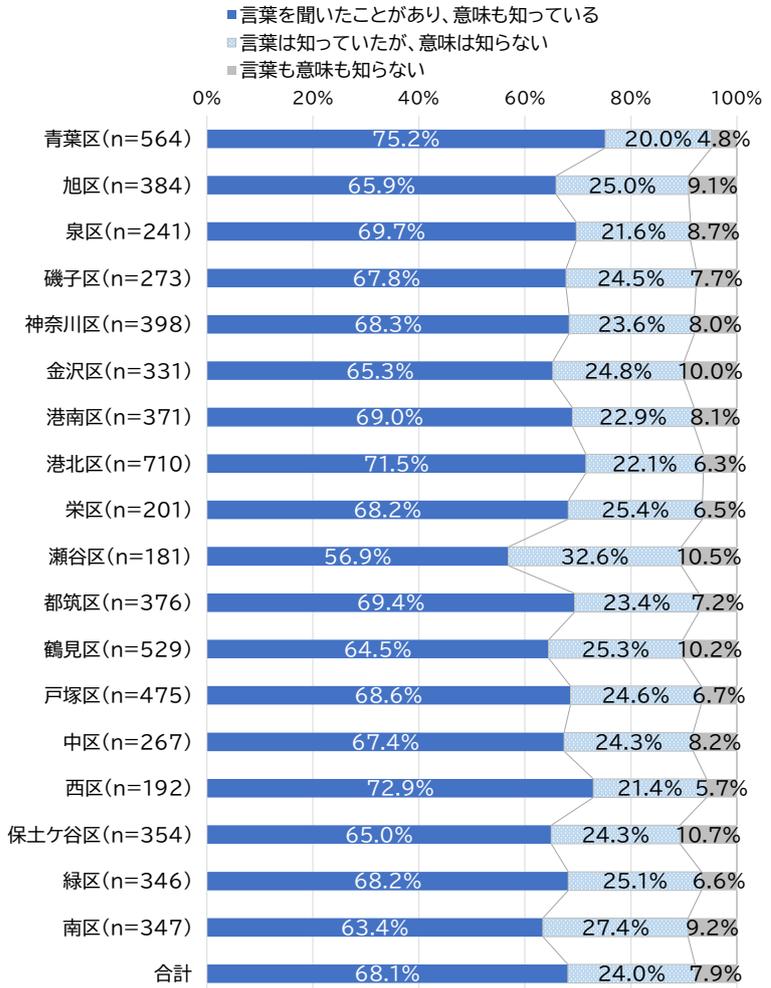


「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、青葉区(75.2%)が最も高く、瀬谷区(56.9%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
青葉区	564	75.2%	20.0%	4.8%
旭区	384	65.9%	25.0%	9.1%
泉区	241	69.7%	21.6%	8.7%
磯子区	273	67.8%	24.5%	7.7%
神奈川区	398	68.3%	23.6%	8.0%
金沢区	331	65.3%	24.8%	10.0%
港南区	371	69.0%	22.9%	8.1%
港北区	710	71.5%	22.1%	6.3%
栄区	201	68.2%	25.4%	6.5%
瀬谷区	181	56.9%	32.6%	10.5%
都筑区	376	69.4%	23.4%	7.2%
鶴見区	529	64.5%	25.3%	10.2%
戸塚区	475	68.6%	24.6%	6.7%
中区	267	67.4%	24.3%	8.2%
西区	192	72.9%	21.4%	5.7%
保土ヶ谷区	354	65.0%	24.3%	10.7%
緑区	346	68.2%	25.1%	6.6%
南区	347	63.4%	27.4%	9.2%
合計	6540	68.1%	24.0%	7.9%

健康寿命の認知度×18区 N=6,540 p<0.05



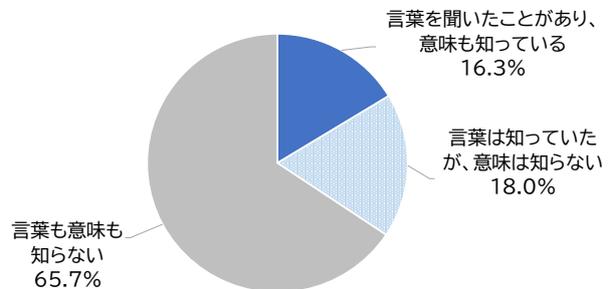
問22 イ ロコモティブシンドローム

ロコモティブシンドロームの認知度について、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、16.3%であった。

一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、65.7%であった。

		合計	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
イロコモティブシンドローム	人数	6521	1063	1176	4282
	割合(%)	100.0%	16.3%	18.0%	65.7%

ロコモティブシンドロームの認知度 N=6,521



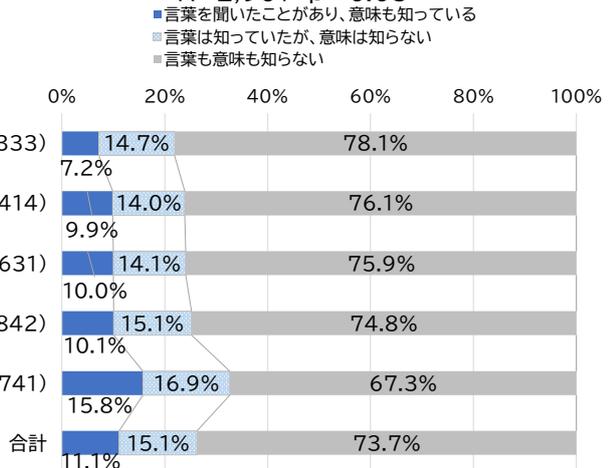
「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、男性が11.1%、女性が20.7%であった。その割合を年代別でみると、どの年代も女性は男性より高く、特に60歳代では女性は男性より14.2ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
男性合計	2961	11.1%	15.1%	73.7%
20歳代	333	7.2%	14.7%	78.1%
30歳代	414	9.9%	14.0%	76.1%
40歳代	631	10.0%	14.1%	75.9%
50歳代	842	10.1%	15.1%	74.8%
60歳代	741	15.8%	16.9%	67.3%
女性合計	3492	20.7%	20.5%	58.7%
20歳代	372	14.8%	14.8%	70.4%
30歳代	522	13.6%	15.9%	70.5%
40歳代	766	14.6%	23.1%	62.3%
50歳代	979	23.5%	20.2%	56.3%
60歳代	853	30.0%	23.9%	46.1%

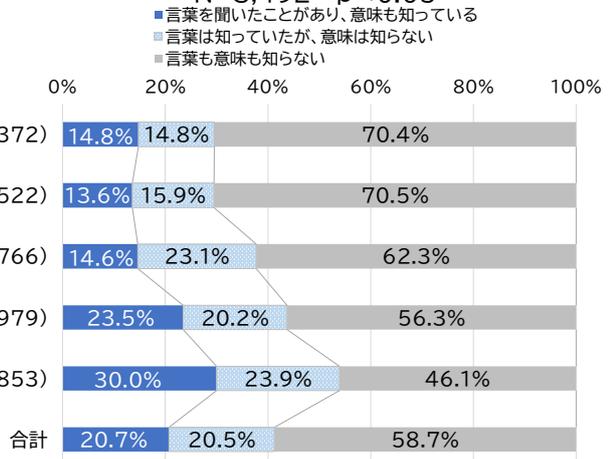
ロコモティブシンドロームの認知度×年代別(男性)

N=2,961 p<0.05



ロコモティブシンドロームの認知度×年代別(女性)

N=3,492 p<0.05

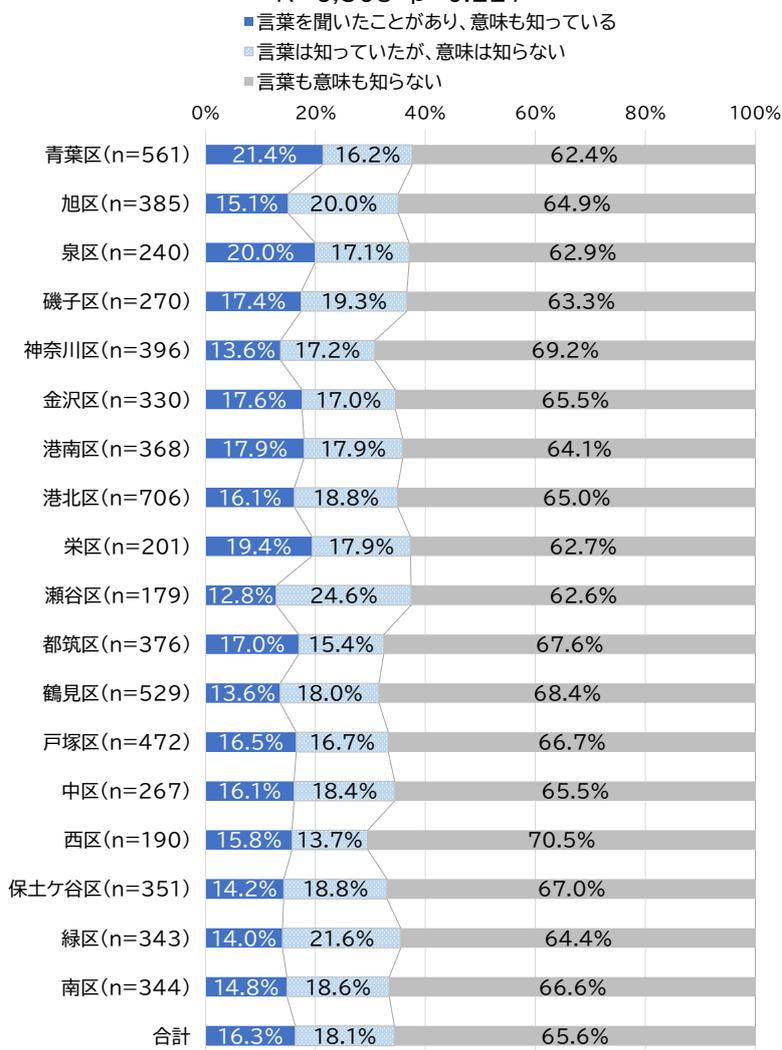


区によって有意な違いはなかった。

p=0.227有意差なし

区名	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
青葉区	561	21.4%	16.2%	62.4%
旭区	385	15.1%	20.0%	64.9%
泉区	240	20.0%	17.1%	62.9%
磯子区	270	17.4%	19.3%	63.3%
神奈川区	396	13.6%	17.2%	69.2%
金沢区	330	17.6%	17.0%	65.5%
港南区	368	17.9%	17.9%	64.1%
港北区	706	16.1%	18.8%	65.0%
栄区	201	19.4%	17.9%	62.7%
瀬谷区	179	12.8%	24.6%	62.6%
都筑区	376	17.0%	15.4%	67.6%
鶴見区	529	13.6%	18.0%	68.4%
戸塚区	472	16.5%	16.7%	66.7%
中区	267	16.1%	18.4%	65.5%
西区	190	15.8%	13.7%	70.5%
保土ヶ谷区	351	14.2%	18.8%	67.0%
緑区	343	14.0%	21.6%	64.4%
南区	344	14.8%	18.6%	66.6%
合計	6508	16.3%	18.1%	65.6%

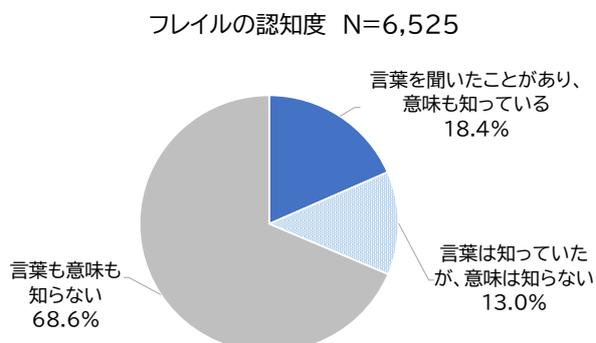
ロコモティブシンドロームの認知度×18区
N=6,508 p=0.227



問22 ウフレイル

フレイルの認知度について、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、18.4%であった。一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、68.6%であった。

		合計	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
ウフレイル	人数	6525	1202	849	4474
	割合(%)	100.0%	18.4%	13.0%	68.6%



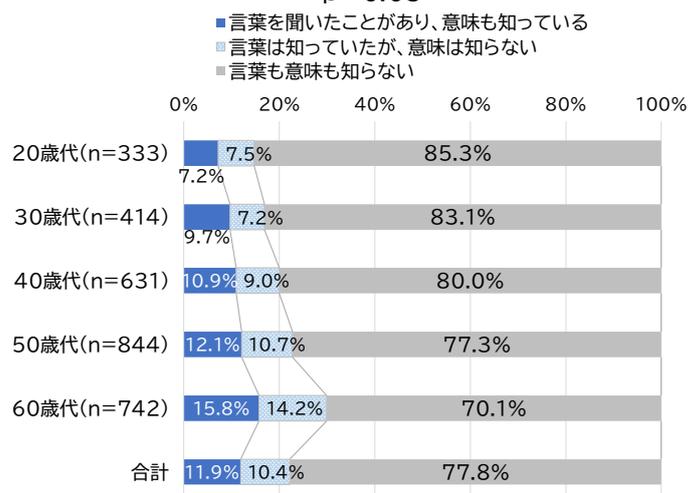
「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、男性が11.9%、女性が24.1%であり、女性は男性より12.2ポイント高かった。その割合を年代別でみると、どの年代においても女性は男性より高かった。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
男性合計	2964	11.9%	10.4%	77.8%
20歳代	333	7.2%	7.5%	85.3%
30歳代	414	9.7%	7.2%	83.1%
40歳代	631	10.9%	9.0%	80.0%
50歳代	844	12.1%	10.7%	77.3%
60歳代	742	15.8%	14.2%	70.1%
女性合計	3493	24.1%	15.3%	60.6%
20歳代	371	17.3%	7.0%	75.7%
30歳代	522	12.8%	9.0%	78.2%
40歳代	765	17.8%	15.8%	66.4%
50歳代	981	29.0%	18.7%	52.4%
60歳代	854	34.2%	18.3%	47.5%

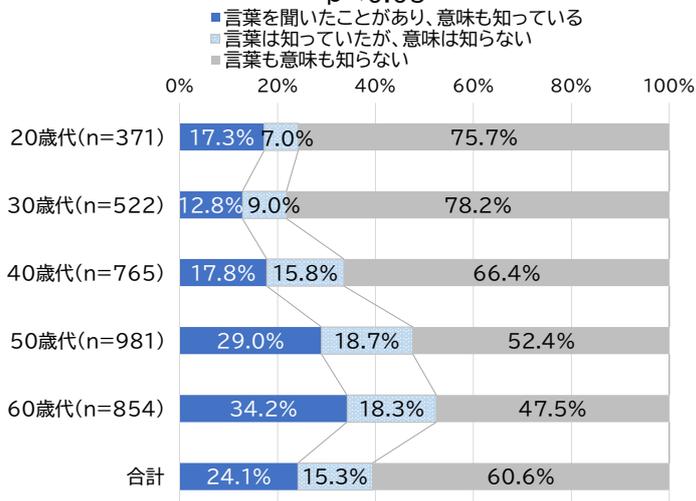
フレイルの認知度×年代別(男性)N=2,964

p<0.05



フレイルの認知度×年代別(女性)N=3,493

p<0.05



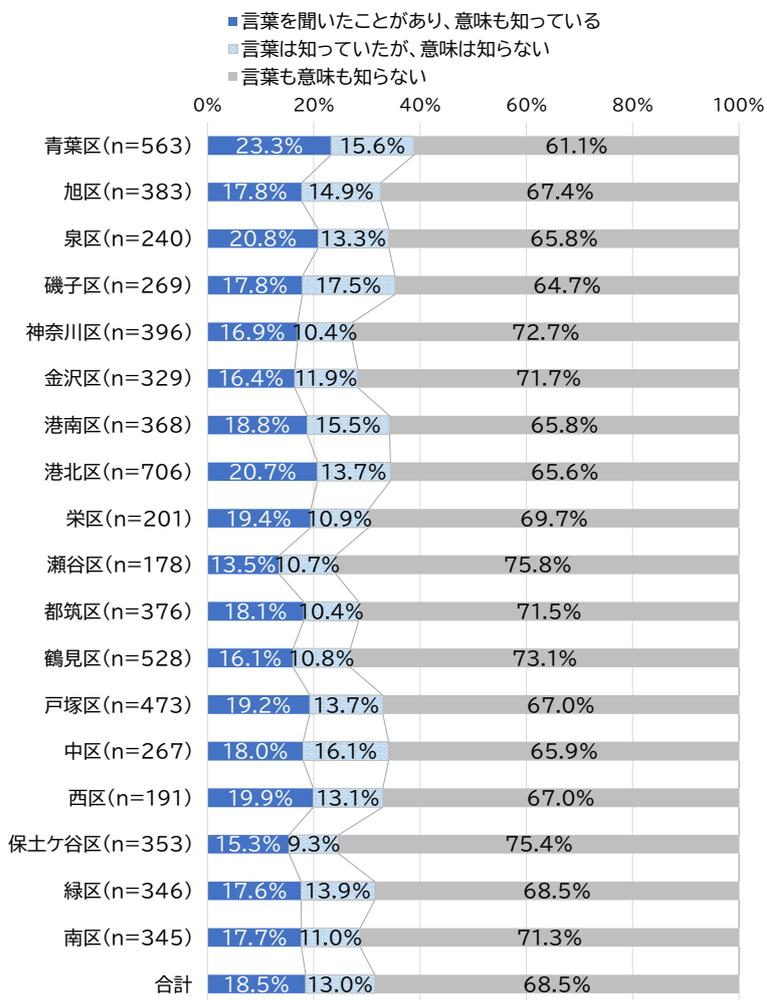


「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、青葉区(23.3%)が最も高く、瀬谷区(13.5%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
青葉区	563	23.3%	15.6%	61.1%
旭区	383	17.8%	14.9%	67.4%
泉区	240	20.8%	13.3%	65.8%
磯子区	269	17.8%	17.5%	64.7%
神奈川区	396	16.9%	10.4%	72.7%
金沢区	329	16.4%	11.9%	71.7%
港南区	368	18.8%	15.5%	65.8%
港北区	706	20.7%	13.7%	65.6%
栄区	201	19.4%	10.9%	69.7%
瀬谷区	178	13.5%	10.7%	75.8%
都筑区	376	18.1%	10.4%	71.5%
鶴見区	528	16.1%	10.8%	73.1%
戸塚区	473	19.2%	13.7%	67.0%
中区	267	18.0%	16.1%	65.9%
西区	191	19.9%	13.1%	67.0%
保土ヶ谷区	353	15.3%	9.3%	75.4%
緑区	346	17.6%	13.9%	68.5%
南区	345	17.7%	11.0%	71.3%
合計	6512	18.5%	13.0%	68.5%

フレイルの認知度×18区 N=6,512 p<0.05



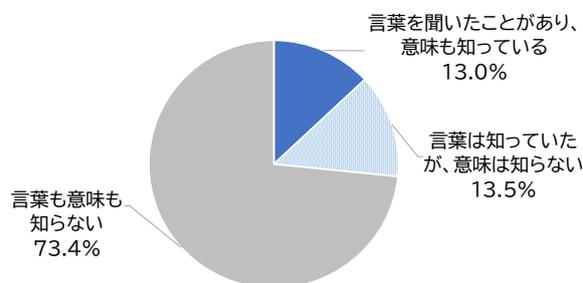
問22 エ オーラルフレイル

オーラルフレイルの認知度について、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、13.0%であった。一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、73.4%であった。

		合計	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
エ オーラルフレイル	人数	6514	850	882	4782
	割合(%)	100.0%	13.0%	13.5%	73.4%

第3期健康横浜21の指標	
20～60代における「オーラルフレイル」の言葉を知っている者の割合	

オーラルフレイルの認知度 N=6,514

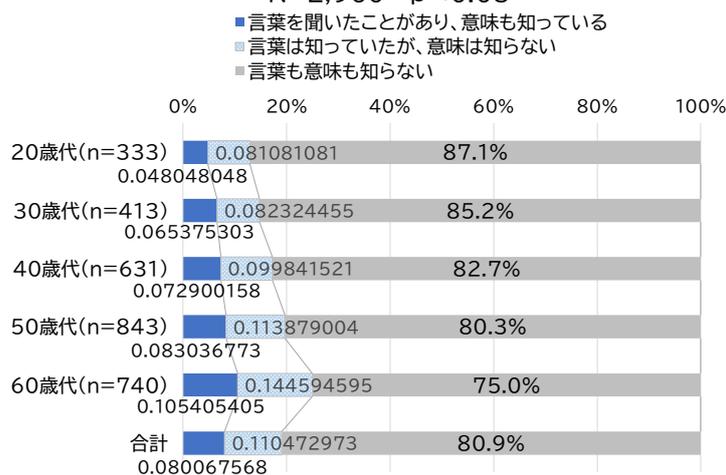


「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、男性が8.0%、女性が17.4%であり、女性は男性より9.4ポイント高かった。その割合を年代別でみると、どの年代においても女性は男性より高かった。

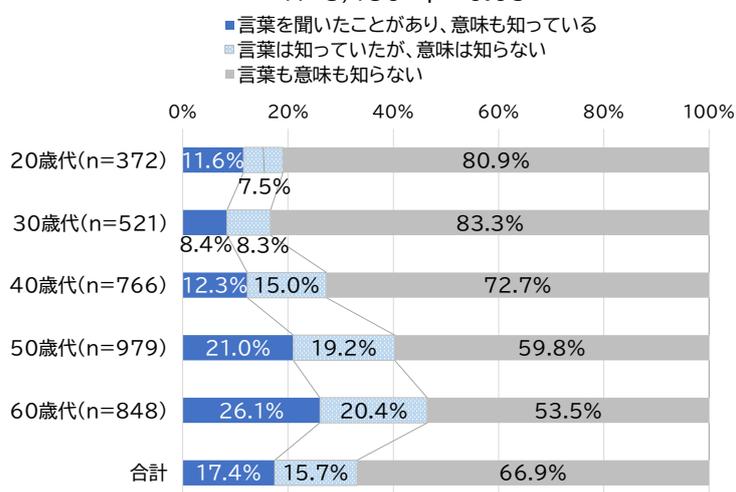
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
男性合計	2960	8.0%	11.0%	80.9%
20歳代	333	4.8%	8.1%	87.1%
30歳代	413	6.5%	8.2%	85.2%
40歳代	631	7.3%	10.0%	82.7%
50歳代	843	8.3%	11.4%	80.3%
60歳代	740	10.5%	14.5%	75.0%
女性合計	3486	17.4%	15.7%	66.9%
20歳代	372	11.6%	7.5%	80.9%
30歳代	521	8.4%	8.3%	83.3%
40歳代	766	12.3%	15.0%	72.7%
50歳代	979	21.0%	19.2%	59.8%
60歳代	848	26.1%	20.4%	53.5%

オーラルフレイルの認知度×年代別(男性)
N=2,960 p<0.05



オーラルフレイルの認知度×年代別(女性)
N=3,486 p<0.05



区によって有意な違いはなかった。

p=0.066 有意差なし

区名	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
青葉区	560	15.5%	18.2%	66.3%
旭区	382	13.4%	14.7%	72.0%
泉区	240	14.6%	15.8%	69.6%
磯子区	270	15.2%	17.0%	67.8%
神奈川区	395	11.4%	11.4%	77.2%
金沢区	328	11.6%	10.4%	78.0%
港南区	368	13.6%	15.2%	71.2%
港北区	703	13.5%	11.0%	75.5%
栄区	201	14.9%	10.4%	74.6%
瀬谷区	180	8.9%	11.7%	79.4%
都筑区	376	13.8%	12.5%	73.7%
鶴見区	527	11.2%	12.1%	76.7%
戸塚区	472	12.9%	13.6%	73.5%
中区	266	13.5%	14.3%	72.2%
西区	191	14.7%	15.7%	69.6%
保土ヶ谷区	352	11.6%	15.1%	73.3%
緑区	345	11.9%	12.8%	75.4%
南区	345	12.8%	13.0%	74.2%
合計	6501	13.1%	13.6%	73.4%

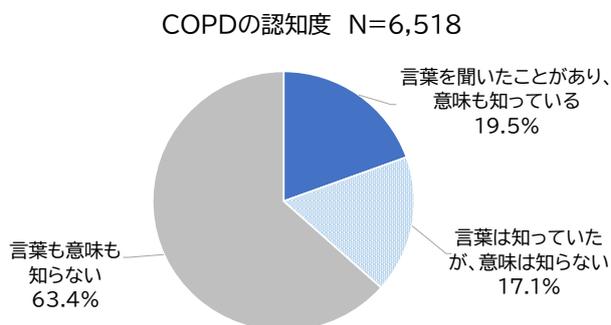
オーラルフレイルの認知度×18区 N=6,501 p=0.066



問22 オ COPD(慢性閉塞性肺疾患)

COPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知度について、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、19.5%であった。一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、63.4%であった。

		合計	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
オ COPD (慢性閉塞性肺疾患)	人数	6518	1270	1114	4134
	割合(%)	100.0%	19.5%	17.1%	63.4%

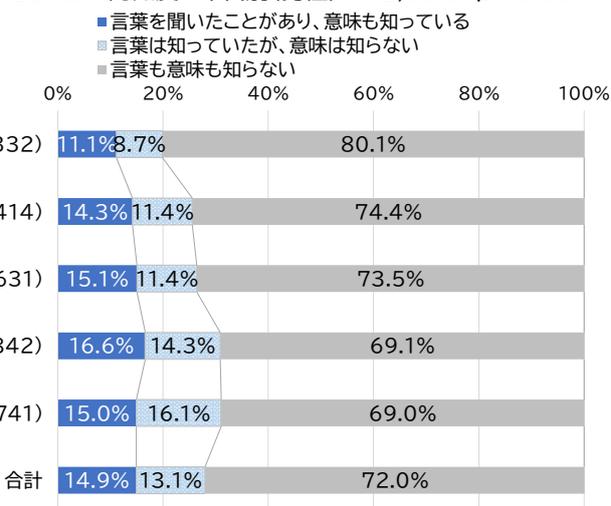


「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、男性が14.9%、女性が23.4%であり、年代別でみると、どの年代においても女性は男性より高かった。

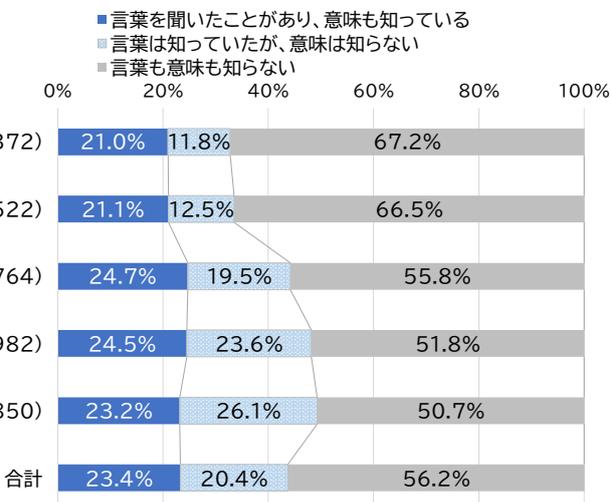
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
男性合計	2960	14.9%	13.1%	72.0%
20歳代	332	11.1%	8.7%	80.1%
30歳代	414	14.3%	11.4%	74.4%
40歳代	631	15.1%	11.4%	73.5%
50歳代	842	16.6%	14.3%	69.1%
60歳代	741	15.0%	16.1%	69.0%
女性合計	3490	23.4%	20.4%	56.2%
20歳代	372	21.0%	11.8%	67.2%
30歳代	522	21.1%	12.5%	66.5%
40歳代	764	24.7%	19.5%	55.8%
50歳代	982	24.5%	23.6%	51.8%
60歳代	850	23.2%	26.1%	50.7%

COPDの認知度×年代別(男性)N=2,960 p<0.05



COPDの認知度×年代別(女性)N=3,490 p<0.05



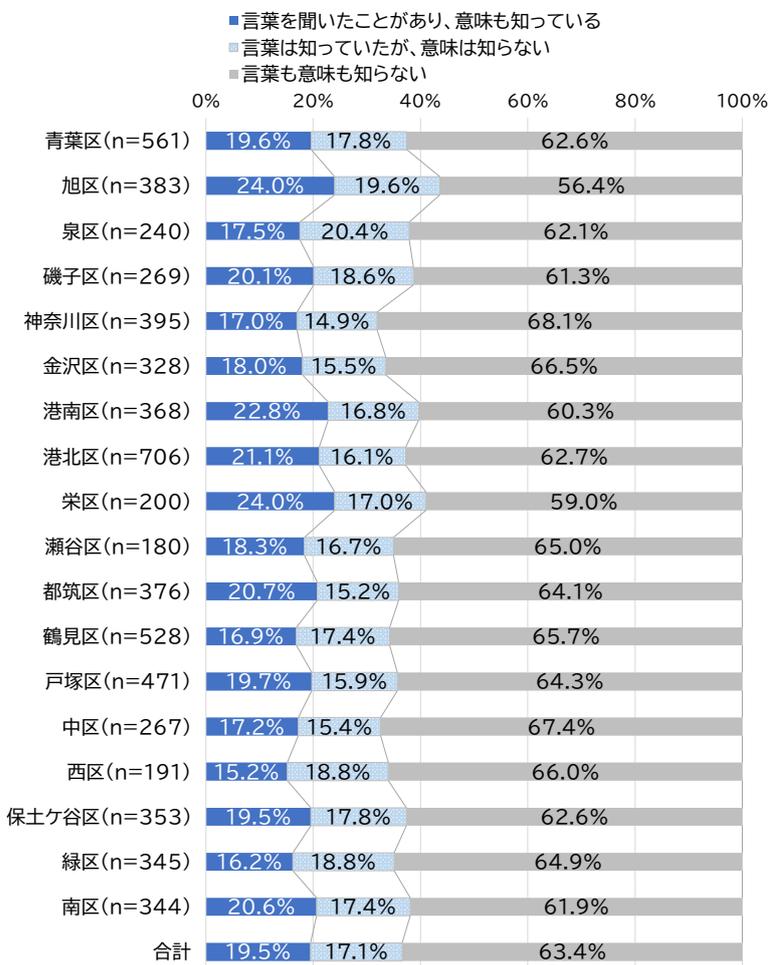


区によって有意な違いはなかった。

p=0.438 有意差なし

区名	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
青葉区	561	19.6%	17.8%	<u>62.6%</u>
旭区	383	24.0%	19.6%	<u>56.4%</u>
泉区	240	17.5%	20.4%	<u>62.1%</u>
磯子区	269	20.1%	18.6%	<u>61.3%</u>
神奈川区	395	17.0%	14.9%	<u>68.1%</u>
金沢区	328	18.0%	15.5%	<u>66.5%</u>
港南区	368	22.8%	16.8%	<u>60.3%</u>
港北区	706	21.1%	16.1%	<u>62.7%</u>
栄区	200	24.0%	17.0%	<u>59.0%</u>
瀬谷区	180	18.3%	16.7%	<u>59.0%</u>
都筑区	376	20.7%	15.2%	<u>64.1%</u>
鶴見区	528	16.9%	17.4%	<u>65.7%</u>
戸塚区	471	19.7%	15.9%	<u>64.3%</u>
中区	267	17.2%	15.4%	<u>67.4%</u>
西区	191	15.2%	18.8%	<u>66.0%</u>
保土ヶ谷区	353	19.5%	17.8%	<u>62.6%</u>
緑区	345	16.2%	18.8%	<u>64.9%</u>
南区	344	20.6%	17.4%	<u>61.9%</u>
合計	6505	19.5%	17.1%	<u>63.4%</u>

COPDの認知度×18区 N=6,505 p=0.438

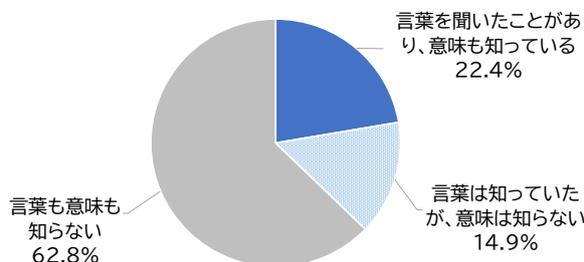


問22 カ ヘモグロビンエーワンシー(HbA1c)

ヘモグロビンエーワンシー(HbA1c)の認知度について、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、22.4%であった。
一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、62.8%であった。

		合計	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
カヘモグロビンエーワンシー(HbA1c)	人数	6532	1460	973	4099
	割合(%)	100.0%	22.4%	14.9%	62.8%

HbA1cの認知度 N=6,532



第3期健康横浜21の指標
HbA1cの名称とその意味を知っている人の割合

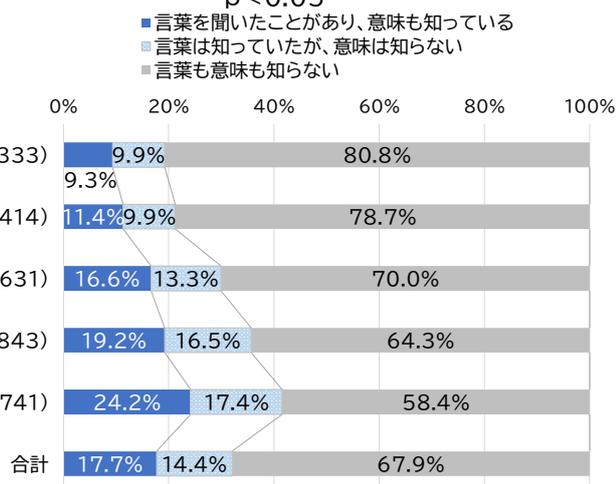


「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は、男性が17.7%、女性が26.3%であり、年代別で見ると、どの年代においても女性は男性より高かった。

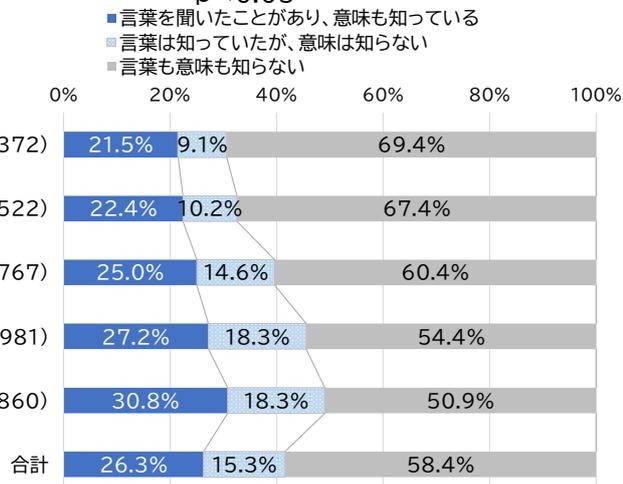
p < 0.05 有意差あり

性年代	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
男性合計	2962	17.7%	14.4%	67.9%
20歳代	333	9.3%	9.9%	80.8%
30歳代	414	11.4%	9.9%	78.7%
40歳代	631	16.6%	13.3%	70.0%
50歳代	843	19.2%	16.5%	64.3%
60歳代	741	24.2%	17.4%	58.4%
女性合計	3502	26.3%	15.3%	58.4%
20歳代	372	21.5%	9.1%	69.4%
30歳代	522	22.4%	10.2%	67.4%
40歳代	767	25.0%	14.6%	60.4%
50歳代	981	27.2%	18.3%	54.4%
60歳代	860	30.8%	18.3%	50.9%

HbA1cの認知度×年代別(男性)N=2,962
p < 0.05



HbA1cの認知度×年代別(女性)N=3,502
p < 0.05



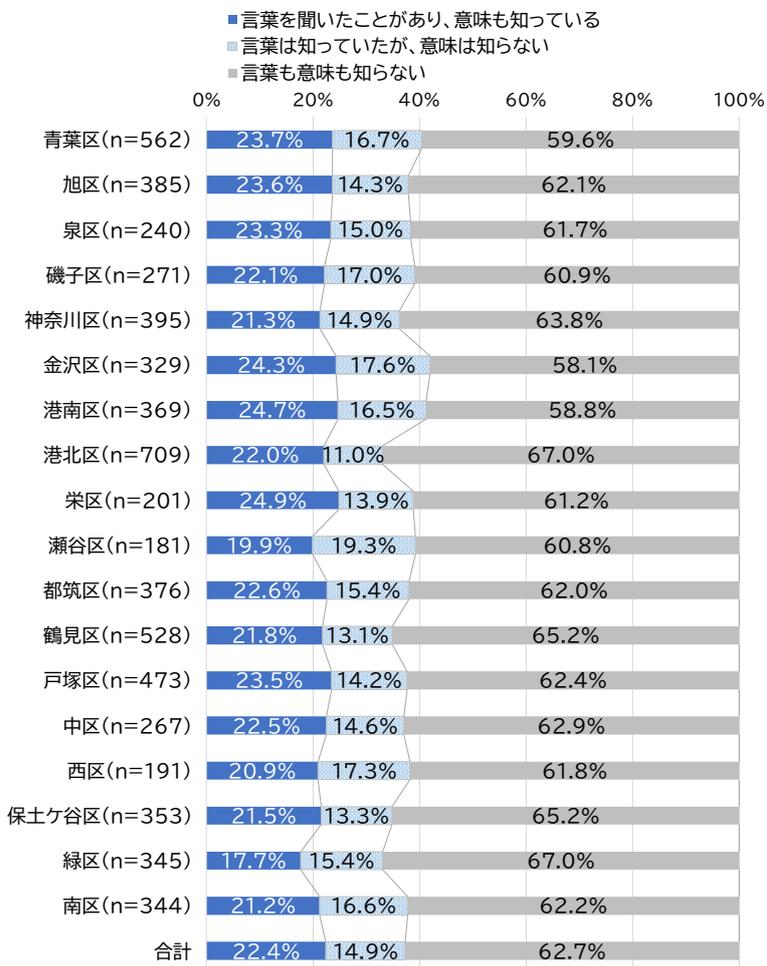


区によって有意な違いはなかった。

p=0.529 有意差なし

区名	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
青葉区	562	23.7%	16.7%	59.6%
旭区	385	23.6%	14.3%	62.1%
泉区	240	23.3%	15.0%	61.7%
磯子区	271	22.1%	17.0%	60.9%
神奈川区	395	21.3%	14.9%	63.8%
金沢区	329	24.3%	17.6%	58.1%
港南区	369	24.7%	16.5%	58.8%
港北区	709	22.0%	11.0%	67.0%
栄区	201	24.9%	13.9%	61.2%
瀬谷区	181	19.9%	19.3%	60.8%
都筑区	376	22.6%	15.4%	62.0%
鶴見区	528	21.8%	13.1%	65.2%
戸塚区	473	23.5%	14.2%	62.4%
中区	267	22.5%	14.6%	62.9%
西区	191	20.9%	17.3%	61.8%
保土ヶ谷区	353	21.5%	13.3%	65.2%
緑区	345	17.7%	15.4%	67.0%
南区	344	21.2%	16.6%	62.2%
合計	6519	22.4%	14.9%	62.7%

HbA1cの認知度×18区 N=6,519 p=0.529

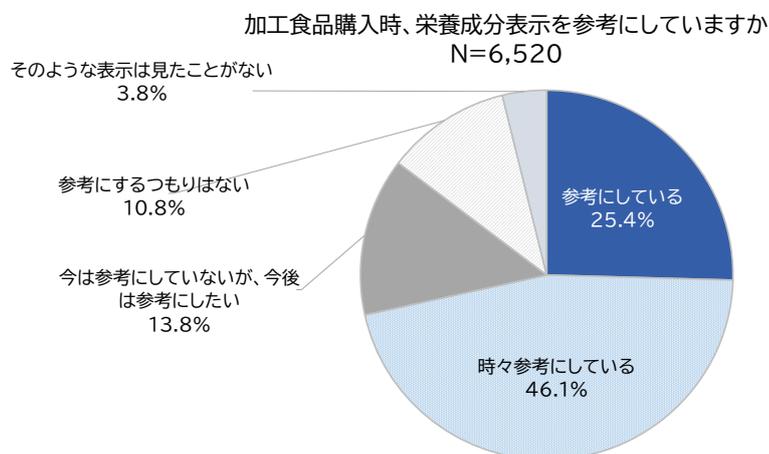


2 食生活

問23 あなたは加工食品を購入するとき、栄養成分表示を参考にしていますか。(〇は1つ)

加工食品を購入するときの栄養成分表示について、「参考にしている」または「時々参考にしている」と回答した人の割合は71.5%であった。一方、「参考にするつもりはない」または「そのような表示は見たことがない」と回答した人の割合は、14.6%であった。

	人数	割合(%)
参考にしている	1659	25.4%
時々参考にしている	3004	46.1%
今は参考にしていないが、今後は参考にしたい	901	13.8%
参考にするつもりはない	706	10.8%
そのような表示は見たことがない	250	3.8%
合計	6520	100.0%



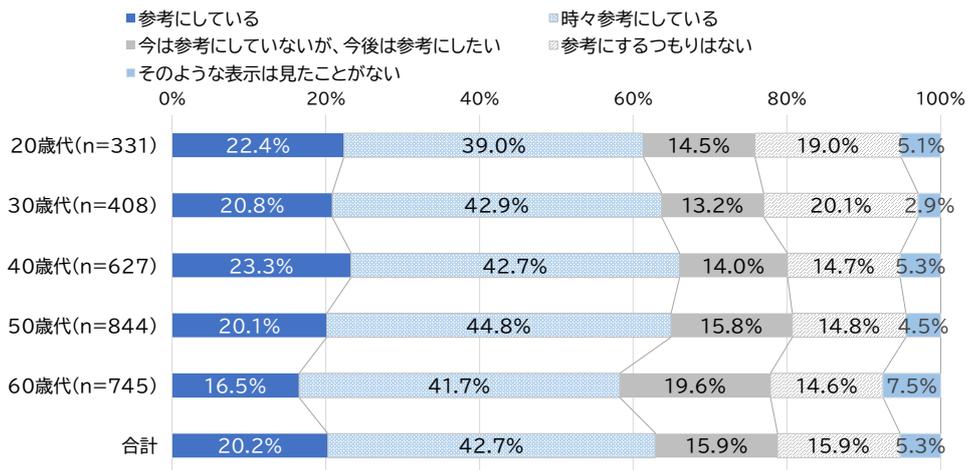


「参考にしている」または「時々参考にしている」と回答した人の割合は、男性が62.9%、女性が78.8%であった。その割合を年代別でみると、男性が40歳代(66.0%)、女性が50歳代(80.9%)で最も高かった。

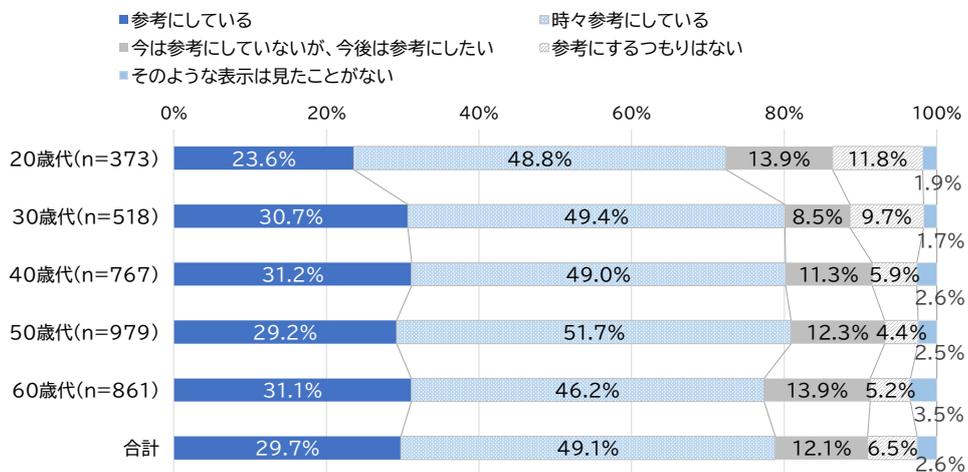
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	参考にしている	時々参考にしている	今は参考にしていないが、今後は参考にしたい	参考にするつもりはない	そのような表示は見たことがない
男性合計	2955	20.2%	42.7%	15.9%	15.9%	5.3%
20歳代	331	22.4%	39.0%	14.5%	19.0%	5.1%
30歳代	408	20.8%	42.9%	13.2%	20.1%	2.9%
40歳代	627	23.3%	42.7%	14.0%	14.7%	5.3%
50歳代	844	20.1%	44.8%	15.8%	14.8%	4.5%
60歳代	745	16.5%	41.7%	19.6%	14.6%	7.5%
女性合計	3498	29.7%	49.1%	12.1%	6.5%	2.6%
20歳代	373	23.6%	48.8%	13.9%	11.8%	1.9%
30歳代	518	30.7%	49.4%	8.5%	9.7%	1.7%
40歳代	767	31.2%	49.0%	11.3%	5.9%	2.6%
50歳代	979	29.2%	51.7%	12.3%	4.4%	2.5%
60歳代	861	31.1%	46.2%	13.9%	5.2%	3.5%

加工食品購入時、栄養成分表示を参考にしていますか×年代別(男性)
N=2,955 p<0.05



加工食品購入時、栄養成分表示を参考にしていますか×年代別(女性)
N=3,498 p<0.05



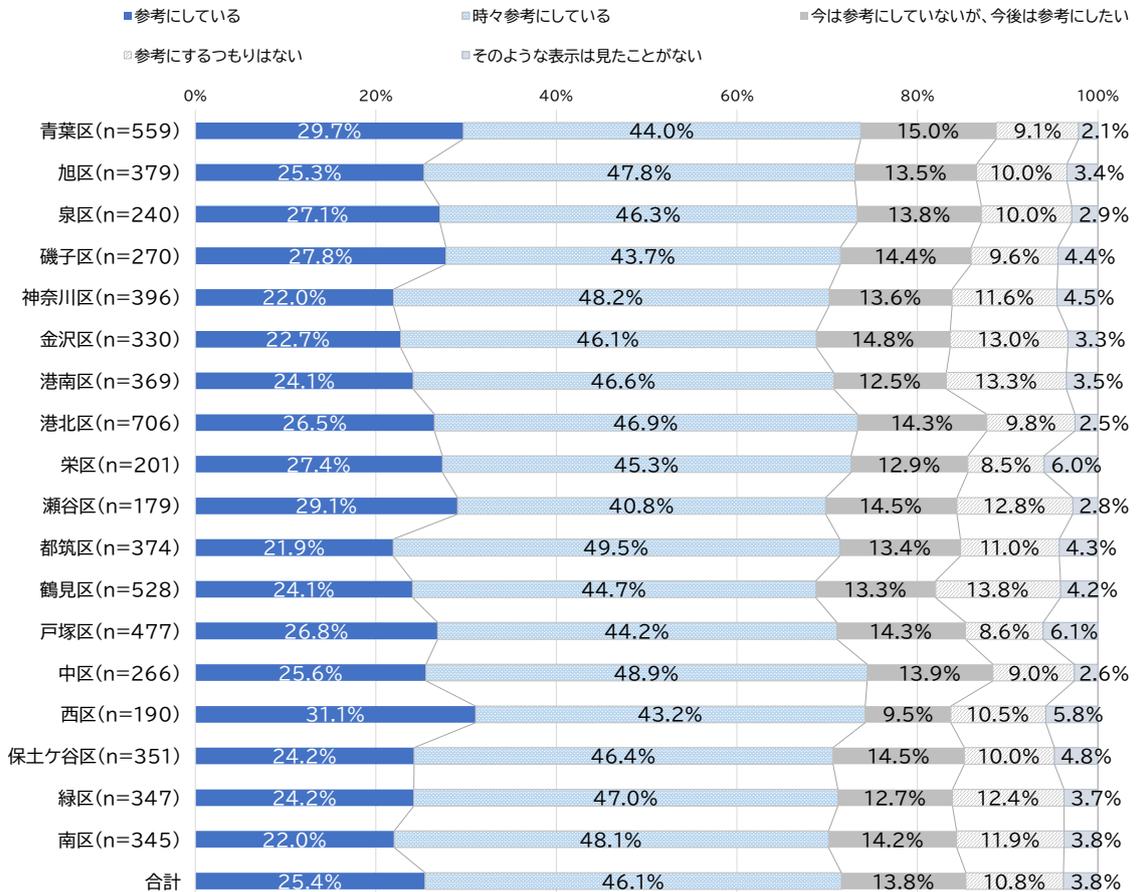
区によって有意な違いはなかった。

p=0.532 有意差なし

区名	人数	参考にしている	時々参考にしている	今は参考にしていないが、今後は参考にしたい	参考にするつもりはない	そのような表示は見たことがない
青葉区	559	29.7%	44.0%	15.0%	9.1%	2.1%
旭区	379	25.3%	47.8%	13.5%	10.0%	3.4%
泉区	240	27.1%	46.3%	13.8%	10.0%	2.9%
磯子区	270	27.8%	43.7%	14.4%	9.6%	4.4%
神奈川区	396	22.0%	48.2%	13.6%	11.6%	4.5%
金沢区	330	22.7%	46.1%	14.8%	13.0%	3.3%
港南区	369	24.1%	46.6%	12.5%	13.3%	3.5%
港北区	706	26.5%	46.9%	14.3%	9.8%	2.5%
栄区	201	27.4%	45.3%	12.9%	8.5%	6.0%
瀬谷区	179	29.1%	40.8%	14.5%	12.8%	2.8%
都筑区	374	21.9%	49.5%	13.4%	11.0%	4.3%
鶴見区	528	24.1%	44.7%	13.3%	13.8%	4.2%
戸塚区	477	26.8%	44.2%	14.3%	8.6%	6.1%
中区	266	25.6%	48.9%	13.9%	9.0%	2.6%
西区	190	31.1%	43.2%	9.5%	10.5%	5.8%
保土ヶ谷区	351	24.2%	46.4%	14.5%	10.0%	4.8%
緑区	347	24.2%	47.0%	12.7%	12.4%	3.7%
南区	345	22.0%	48.1%	14.2%	11.9%	3.8%
合計	6507	25.4%	46.1%	13.8%	10.8%	3.8%

加工食品購入時、栄養成分表示を参考にしていますか×18区

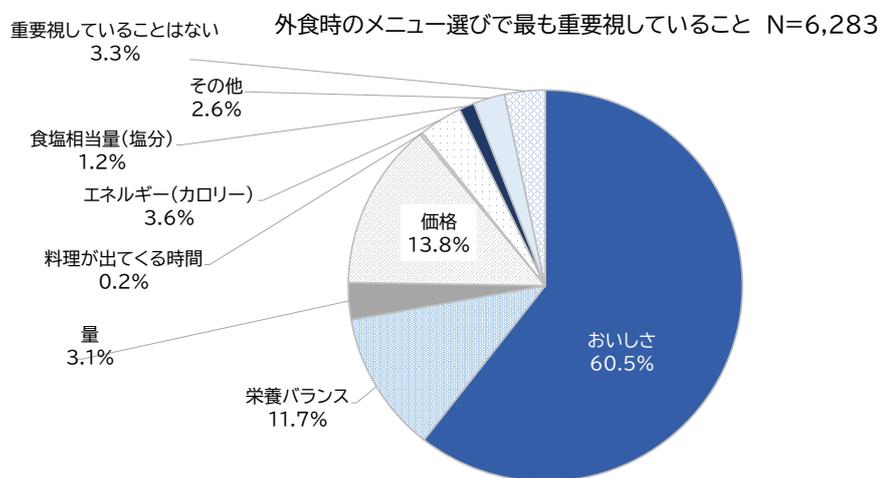
N=6,507 p=0.532



問24 あなたが外食するときのメニュー選びで、最も重要視することは何ですか。(〇は1つ)

外食するときのメニュー選びで、最も重要視することについて、「おいしさ」(60.5%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「価格」(13.8%)、「栄養バランス」(11.7%)の順であった。一方、「重要視していることはない」と回答した人の割合は、3.3%であった。

	人数	割合(%)
おいしさ	3804	60.5%
栄養バランス	733	11.7%
量	192	3.1%
価格	866	13.8%
料理が出てくる時間	14	0.2%
エネルギー(カロリー)	224	3.6%
食塩相当量(塩分)	78	1.2%
その他	162	2.6%
重要視していることはない	210	3.3%
合計	6283	100.0%





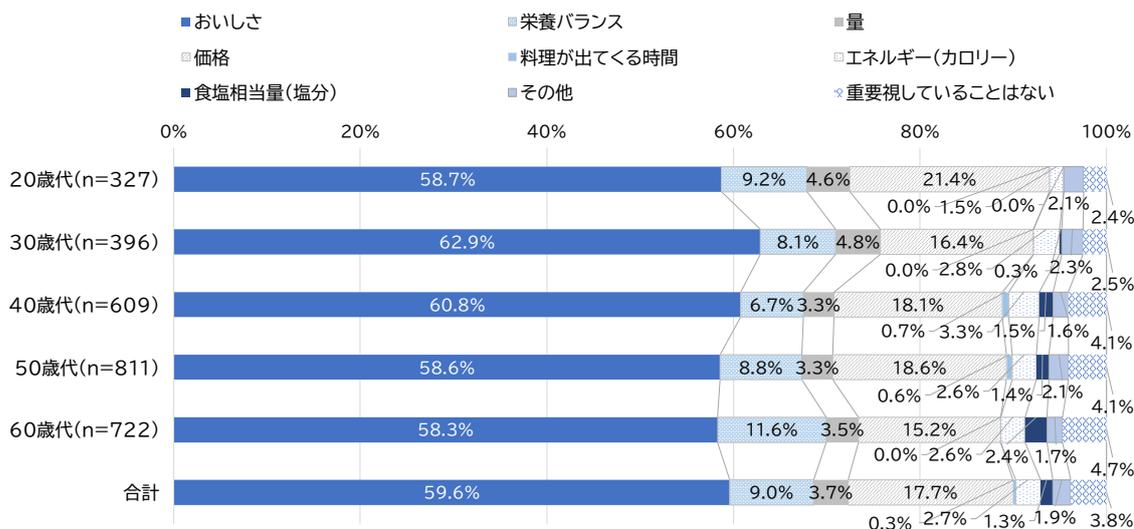
男女とも「おいしさ」と回答した人の割合が最も高く、次いで男性は「価格」、栄養バランス、女性は「栄養バランス」、「価格」の順であった。一方、「重要視していることはない」と回答した人の割合は、男性が3.8%、女性が2.9%で、年代別で見ると男女とも60歳代が最も高かった。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	おいしさ	栄養バランス	量	価格	料理が出てくる時間	エネルギー(カロリー)	食塩相当量(塩分)	その他	重要視していることはない
男性合計	2865	59.6%	9.0%	3.7%	17.7%	0.3%	2.7%	1.3%	1.9%	3.8%
20歳代	327	58.7%	9.2%	4.6%	21.4%	0.0%	1.5%	0.0%	2.1%	2.4%
30歳代	396	62.9%	8.1%	4.8%	16.4%	0.0%	2.8%	0.3%	2.3%	2.5%
40歳代	609	60.8%	6.7%	3.3%	18.1%	0.7%	3.3%	1.5%	1.6%	4.1%
50歳代	811	58.6%	8.8%	3.3%	18.6%	0.6%	2.6%	1.4%	2.1%	4.1%
60歳代	722	58.3%	11.6%	3.5%	15.2%	0.0%	2.6%	2.4%	1.7%	4.7%
女性合計	3353	61.6%	13.9%	2.6%	10.5%	0.1%	4.3%	1.2%	3.0%	2.9%
20歳代	362	64.6%	7.2%	2.5%	17.1%	0.3%	3.9%	0.3%	0.8%	3.3%
30歳代	497	65.4%	9.1%	2.0%	12.3%	0.0%	4.6%	1.0%	3.2%	2.4%
40歳代	722	61.4%	13.7%	1.9%	11.1%	0.3%	4.3%	0.7%	4.3%	2.4%
50歳代	937	62.4%	14.4%	2.5%	9.7%	0.1%	5.1%	1.0%	2.7%	2.1%
60歳代	835	57.5%	19.2%	3.6%	6.8%	0.0%	3.4%	2.4%	2.9%	4.3%

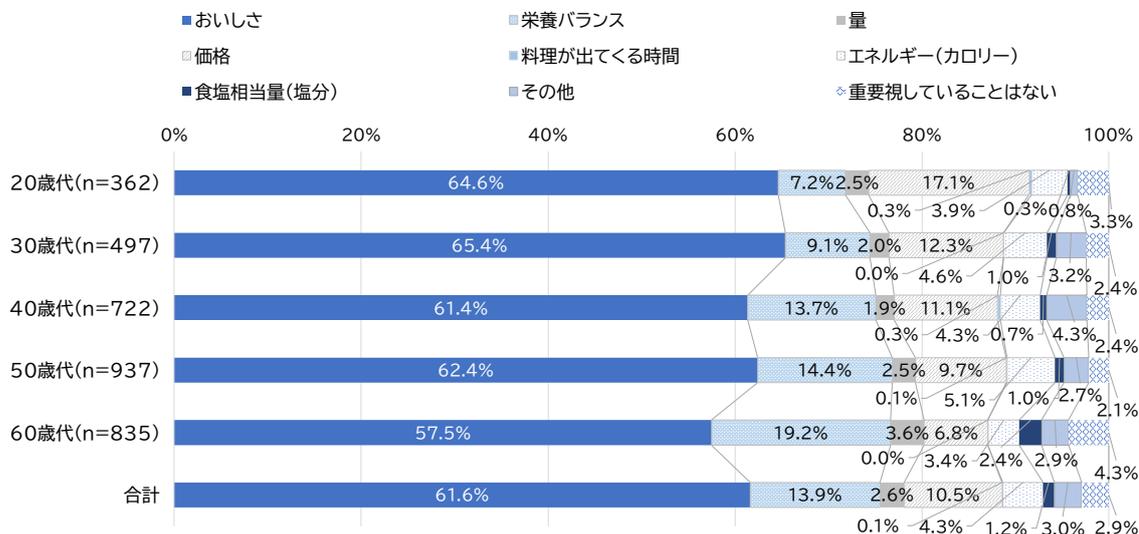
外食時のメニュー選びで最も重要視していること×年代別(男性)

N=2,865 p<0.05



外食時のメニュー選びで最も重要視していること×年代別(女性)

N=3,353 p<0.05

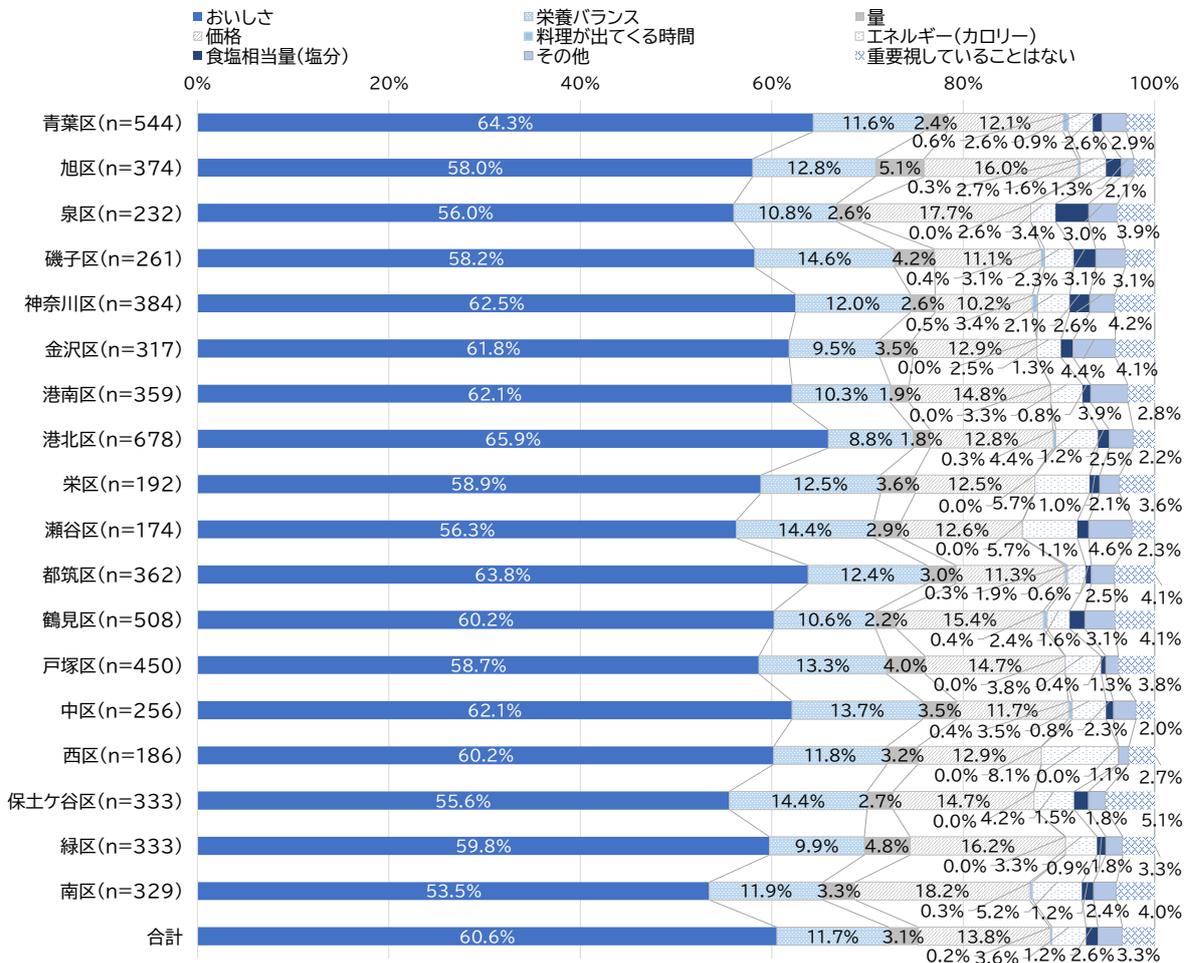


すべての区において「おいしさ」と回答した人の割合が最も高かった。(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

区名	人数	おいしさ	栄養バ ランス	量	価格	料理が出 てくる時 間	エネルギ ー(カロリ ー)	食塩相当 量(塩分)	その他	重要視し ていない
青葉区	544	64.3%	11.6%	2.4%	12.1%	0.6%	2.6%	0.9%	2.6%	2.9%
旭区	374	58.0%	12.8%	5.1%	16.0%	0.3%	2.7%	1.6%	1.3%	2.1%
泉区	232	56.0%	10.8%	2.6%	17.7%	0.0%	2.6%	3.4%	3.0%	3.9%
磯子区	261	58.2%	14.6%	4.2%	11.1%	0.4%	3.1%	2.3%	3.1%	3.1%
神奈川区	384	62.5%	12.0%	2.6%	10.2%	0.5%	3.4%	2.1%	2.6%	4.2%
金沢区	317	61.8%	9.5%	3.5%	12.9%	0.0%	2.5%	1.3%	4.4%	4.1%
港南区	359	62.1%	10.3%	1.9%	14.8%	0.0%	3.3%	0.8%	3.9%	2.8%
港北区	678	65.9%	8.8%	1.8%	12.8%	0.3%	4.4%	1.2%	2.5%	2.2%
栄区	192	58.9%	12.5%	3.6%	12.5%	0.0%	5.7%	1.0%	2.1%	3.6%
瀬谷区	174	56.3%	14.4%	2.9%	12.6%	0.0%	5.7%	1.1%	4.6%	2.3%
都筑区	362	63.8%	12.4%	3.0%	11.3%	0.3%	1.9%	0.6%	2.5%	4.1%
鶴見区	508	60.2%	10.6%	2.2%	15.4%	0.4%	2.4%	1.6%	3.1%	4.1%
戸塚区	450	58.7%	13.3%	4.0%	14.7%	0.0%	3.8%	0.4%	1.3%	3.8%
中区	256	62.1%	13.7%	3.5%	11.7%	0.4%	3.5%	0.8%	2.3%	2.0%
西区	186	60.2%	11.8%	3.2%	12.9%	0.0%	8.1%	0.0%	1.1%	2.7%
保土ヶ谷区	333	55.6%	14.4%	2.7%	14.7%	0.0%	4.2%	1.5%	1.8%	5.1%
緑区	333	59.8%	9.9%	4.8%	16.2%	0.0%	3.3%	0.9%	1.8%	3.3%
南区	329	53.5%	11.9%	3.3%	18.2%	0.3%	5.2%	1.2%	2.4%	4.0%
合計	6272	60.6%	11.7%	3.1%	13.8%	0.2%	3.6%	1.2%	2.6%	3.3%

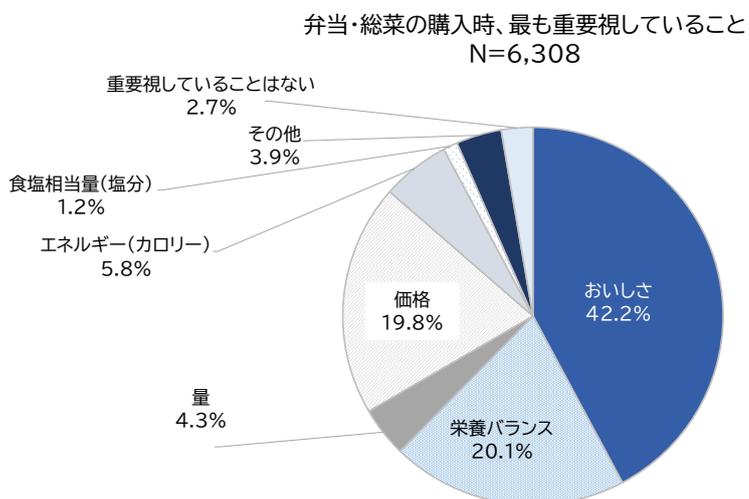
外食時のメニュー選びで最も重要視すること×18区 N=6,272



問25 あなたが弁当・総菜を買うとき、最も重要視することは何ですか。(〇は1つ)

弁当・総菜を買うとき、最も重要視することについて、「おいしさ」(42.2%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「栄養バランス」(20.1%)、「価格」(19.8%)の順であった。一方、「重要視していることはない」と回答した人の割合は、2.7%であった。

	人数	割合(%)
おいしさ	2662	42.2%
栄養バランス	1269	20.1%
量	269	4.3%
価格	1252	19.8%
エネルギー(カロリー)	366	5.8%
食塩相当量(塩分)	77	1.2%
その他	244	3.9%
重要視していることはない	169	2.7%
合計	6308	100.0%

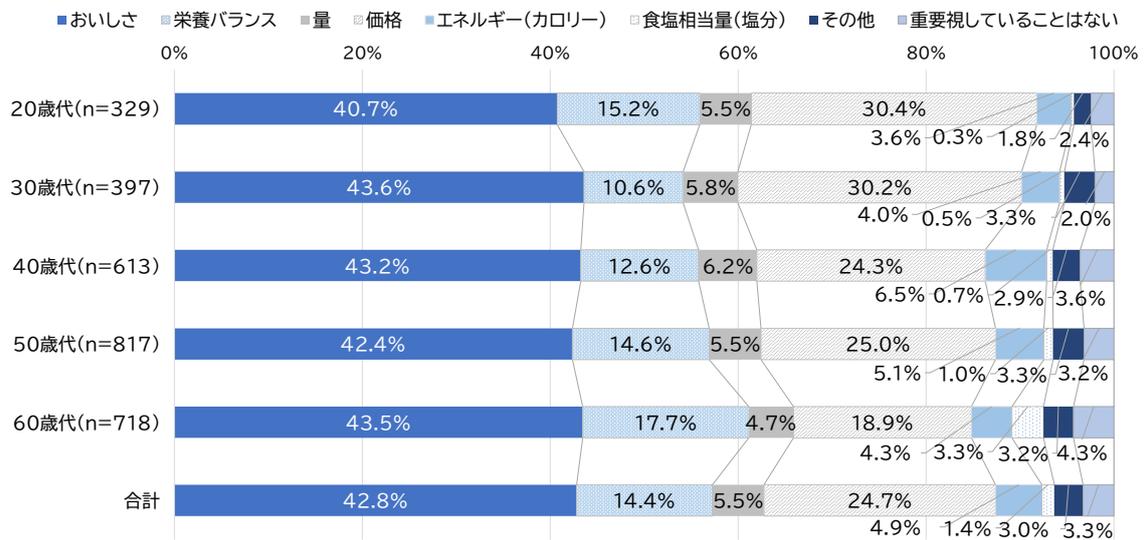


性別 年代別 男女とも「おいしさ」と回答した人の割合が最も高く、次いで男性は「価格」、栄養バランス、女性は「栄養バランス」、「価格」の順であった。一方、「重要視していることはない」と回答した人の割合は、男性は3.3%、女性は2.1%であり、年代別で見ると男性は60歳代、女性は20歳代が最も高かった。

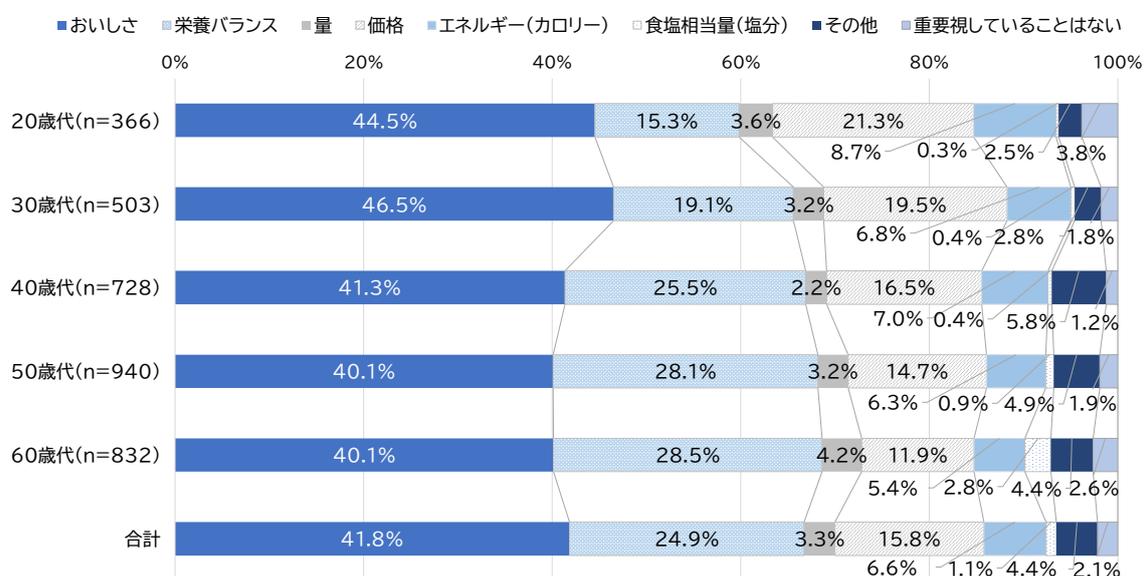
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	おいしさ	栄養バ ランス	量	価格	エネルギー (カロリー)	食塩相当 量(塩分)	その他	重要視し ていない
男性合計	2874	42.8%	14.4%	5.5%	24.7%	4.9%	1.4%	3.0%	3.3%
20歳代	329	40.7%	15.2%	5.5%	30.4%	3.6%	0.3%	1.8%	2.4%
30歳代	397	43.6%	10.6%	5.8%	30.2%	4.0%	0.5%	3.3%	2.0%
40歳代	613	43.2%	12.6%	6.2%	24.3%	6.5%	0.7%	2.9%	3.6%
50歳代	817	42.4%	14.6%	5.5%	25.0%	5.1%	1.0%	3.3%	3.2%
60歳代	718	43.5%	17.7%	4.7%	18.9%	4.3%	3.3%	3.2%	4.3%
女性合計	3369	41.8%	24.9%	3.3%	15.8%	6.6%	1.1%	4.4%	2.1%
20歳代	366	44.5%	15.3%	3.6%	21.3%	8.7%	0.3%	2.5%	3.8%
30歳代	503	46.5%	19.1%	3.2%	19.5%	6.8%	0.4%	2.8%	1.8%
40歳代	728	41.3%	25.5%	2.2%	16.5%	7.0%	0.4%	5.8%	1.2%
50歳代	940	40.1%	28.1%	3.2%	14.7%	6.3%	0.9%	4.9%	1.9%
60歳代	832	40.1%	28.5%	4.2%	11.9%	5.4%	2.8%	4.4%	2.6%

弁当・惣菜購入時、最も重要視すること×年代別(男性)N=2,874 p<0.05



弁当・惣菜購入時、最も重要視すること×年代別(女性)N=3,369 p<0.05

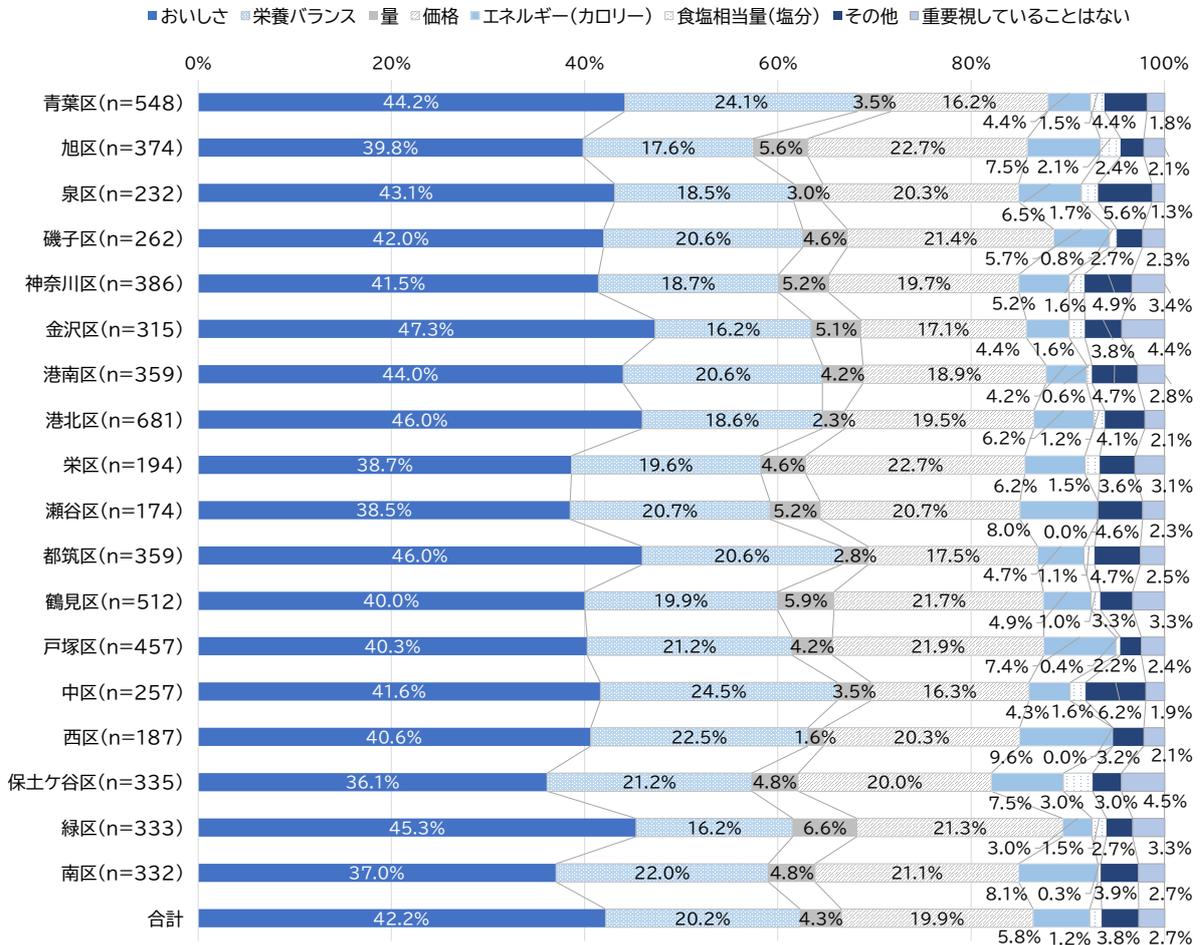


全ての区において「おいしさ」と回答した人の割合が最も高かった。一方、「重要視していることはない」と回答した人の割合は、保土ヶ谷区(4.5%)が最も高く、泉区(1.3%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	おいしさ	栄養バランス	量	価格	エネルギー(カロリー)	食塩相当量(塩分)	その他	重要視していることはない
青葉区	548	44.2%	24.1%	3.5%	16.2%	4.4%	1.5%	4.4%	1.8%
旭区	374	39.8%	17.6%	5.6%	22.7%	7.5%	2.1%	2.4%	2.1%
泉区	232	43.1%	18.5%	3.0%	20.3%	6.5%	1.7%	5.6%	1.3%
磯子区	262	42.0%	20.6%	4.6%	21.4%	5.7%	0.8%	2.7%	2.3%
神奈川区	386	41.5%	18.7%	5.2%	19.7%	5.2%	1.6%	4.9%	3.4%
金沢区	315	47.3%	16.2%	5.1%	17.1%	4.4%	1.6%	3.8%	4.4%
港南区	359	44.0%	20.6%	4.2%	18.9%	4.2%	0.6%	4.7%	2.8%
港北区	681	46.0%	18.6%	2.3%	19.5%	6.2%	1.2%	4.1%	2.1%
栄区	194	38.7%	19.6%	4.6%	22.7%	6.2%	1.5%	3.6%	3.1%
瀬谷区	174	38.5%	20.7%	5.2%	20.7%	8.0%	0.0%	4.6%	2.3%
都筑区	359	46.0%	20.6%	2.8%	17.5%	4.7%	1.1%	4.7%	2.5%
鶴見区	512	40.0%	19.9%	5.9%	21.7%	4.9%	1.0%	3.3%	3.3%
戸塚区	457	40.3%	21.2%	4.2%	21.9%	7.4%	0.4%	2.2%	2.4%
中区	257	41.6%	24.5%	3.5%	16.3%	4.3%	1.6%	6.2%	1.9%
西区	187	40.6%	22.5%	1.6%	20.3%	9.6%	0.0%	3.2%	2.1%
保土ヶ谷区	335	36.1%	21.2%	4.8%	20.0%	7.5%	3.0%	3.0%	4.5%
緑区	333	45.3%	16.2%	6.6%	21.3%	3.0%	1.5%	2.7%	3.3%
南区	332	37.0%	22.0%	4.8%	21.1%	8.1%	0.3%	3.9%	2.7%
合計	6297	42.2%	20.2%	4.3%	19.9%	5.8%	1.2%	3.8%	2.7%

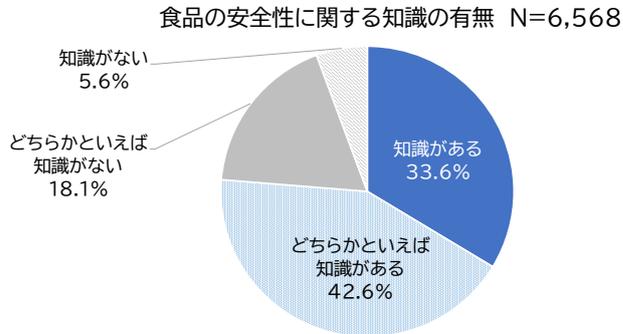
弁当・惣菜購入時、最も重要視すること×18区 N=6,297 p<0.05



問26 あなたは、食品の安全性に関する知識(食品の表示の見方や食中毒菌について等)がありますか。(〇は1つ)

食品の安全性に関する知識の有無について、「知識がある」または「どちらかといえば知識がある」と回答した人の割合は76.3%であった。一方、「どちらかといえば知識がない」または「知識がない」と回答した人の割合は、23.7%であった。

	人数	割合(%)
知識がある	2210	33.6%
どちらかといえば知識がある	2801	42.6%
どちらかといえば知識がない	1186	18.1%
知識がない	371	5.6%
合計	6568	100.0%



※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

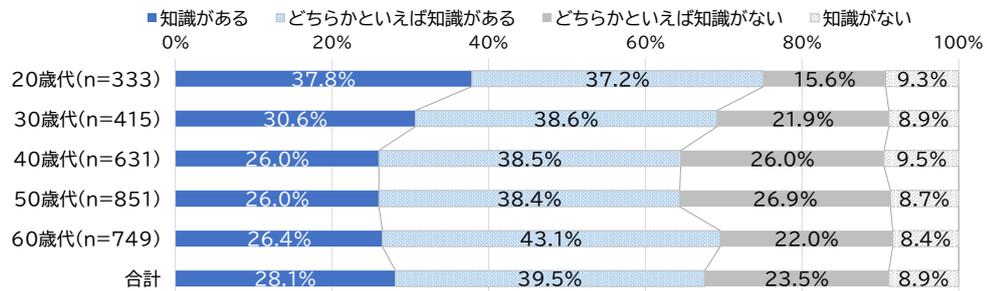


「知識がある」または「どちらかといえば知識がある」と回答した人の割合は、男性が67.6%、女性が84.0%であり、年代別で見ると、男性は20歳代、女性は50歳代が最も高かった。

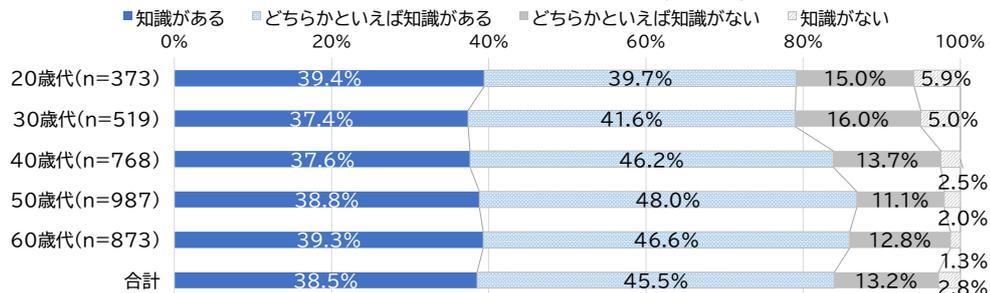
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	知識がある	どちらかといえば知識がある	どちらかといえば知識がない	知識がない
男性合計	2979	28.1%	39.5%	23.5%	8.9%
20歳代	333	37.8%	37.2%	15.6%	9.3%
30歳代	415	30.6%	38.6%	21.9%	8.9%
40歳代	631	26.0%	38.5%	26.0%	9.5%
50歳代	851	26.0%	38.4%	26.9%	8.7%
60歳代	749	26.4%	43.1%	22.0%	8.4%
女性合計	3520	38.5%	45.5%	13.2%	2.8%
20歳代	373	39.4%	39.7%	15.0%	5.9%
30歳代	519	37.4%	41.6%	16.0%	5.0%
40歳代	768	37.6%	46.2%	13.7%	2.5%
50歳代	987	38.8%	48.0%	11.1%	2.0%
60歳代	873	39.3%	46.6%	12.8%	1.3%

食品の安全性に関する知識の有無×年代別(男性)N=2,979 p<0.05



食品の安全性に関する知識の有無×年代別(女性)N=3,520 p<0.05

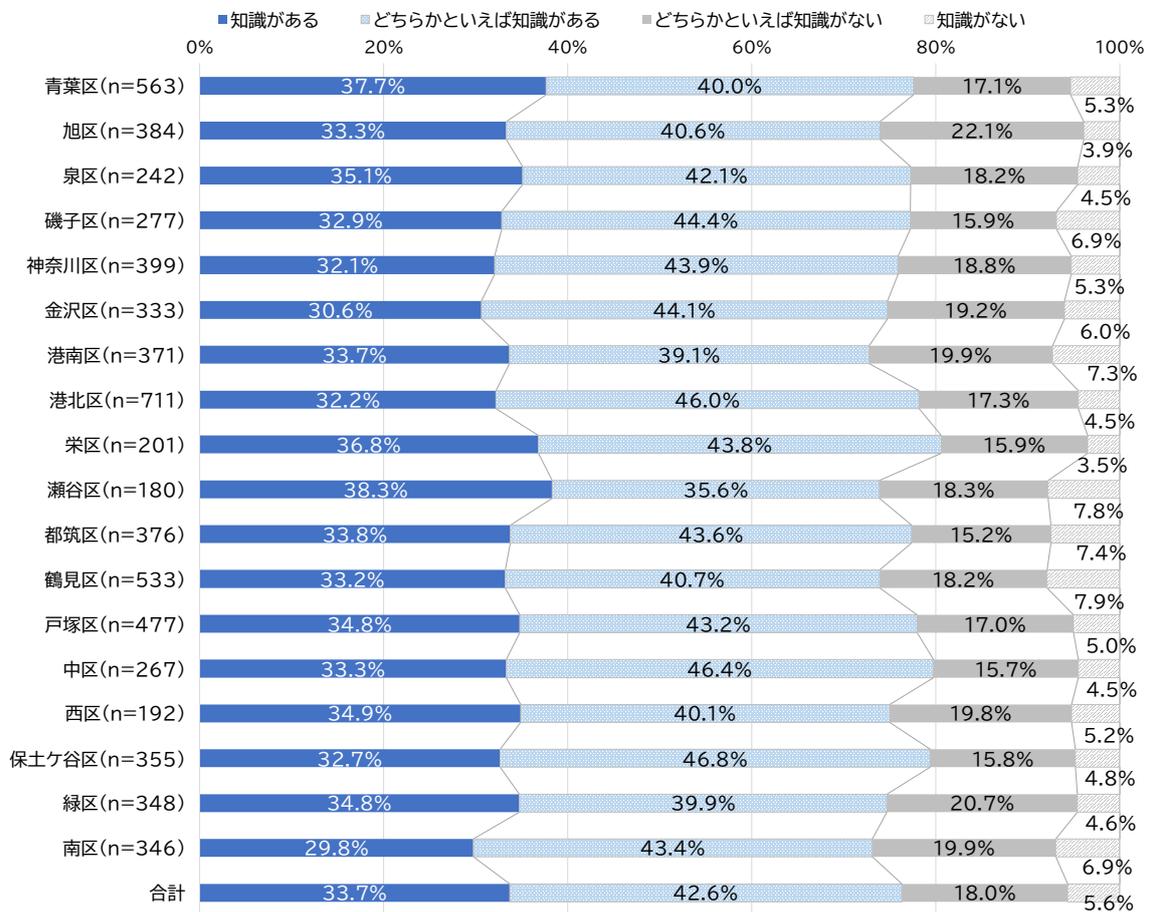


区によって有意な違いはなかった。

p=0.432 有意差なし

区名	人数	知識がある	どちらかといえば知識がある	どちらかといえば知識がない	知識がない
青葉区	563	37.7%	40.0%	17.1%	5.3%
旭区	384	33.3%	40.6%	22.1%	3.9%
泉区	242	35.1%	42.1%	18.2%	4.5%
磯子区	277	32.9%	44.4%	15.9%	6.9%
神奈川区	399	32.1%	43.9%	18.8%	5.3%
金沢区	333	30.6%	44.1%	19.2%	6.0%
港南区	371	33.7%	39.1%	19.9%	7.3%
港北区	711	32.2%	46.0%	17.3%	4.5%
栄区	201	36.8%	43.8%	15.9%	3.5%
瀬谷区	180	38.3%	35.6%	18.3%	7.8%
都筑区	376	33.8%	43.6%	15.2%	7.4%
鶴見区	533	33.2%	40.7%	18.2%	7.9%
戸塚区	477	34.8%	43.2%	17.0%	5.0%
中区	267	33.3%	46.4%	15.7%	4.5%
西区	192	34.9%	40.1%	19.8%	5.2%
保土ヶ谷区	355	32.7%	46.8%	15.8%	4.8%
緑区	348	34.8%	39.9%	20.7%	4.6%
南区	346	29.8%	43.4%	19.9%	6.9%
合計	6555	33.7%	42.6%	18.0%	5.6%

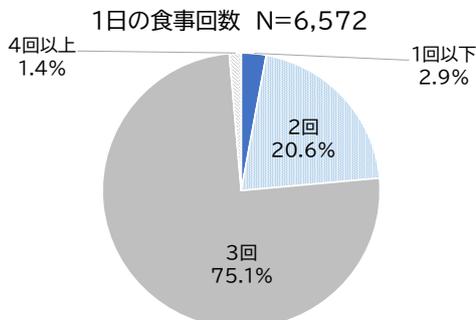
食品の安全性に関する知識の有無×18区 N=6,555 p=0.432



問27 ここ1か月間の様子についてお尋ねします。あなたの1日の食事(間食を除く)の回数は何回ですか。
(〇は1つ)
食事には、エネルギーのない食品(水・無糖の飲料・サプリメント等)のみを摂取した場合は含みません。

1日の食事(間食を除く)の回数について、「3回」と回答した人の割合が最も高く、75.1%であった。
一方「1回以下」または「2回」と回答した人の割合は、23.5%であった。

	人数	割合(%)
1回以下	190	2.9%
2回	1357	20.6%
3回	4935	75.1%
4回以上	90	1.4%
合計	6572	100.0%

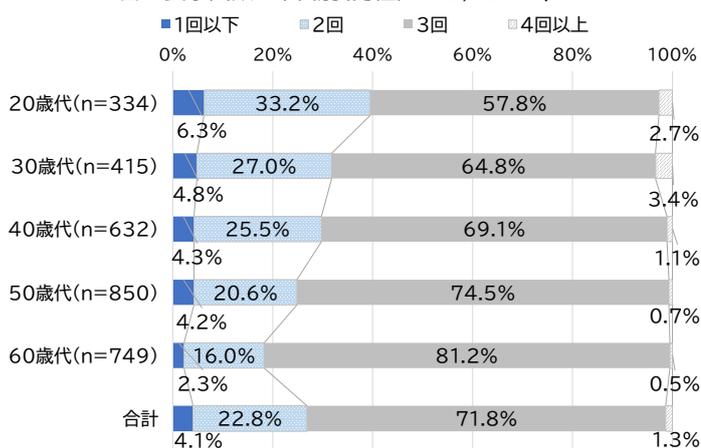


性別 年代別 「3回」と回答した人の割合は、男性が71.8%、女性が78.0%であった。その割合を年代別でみると、男女とも20歳代が最も低く、年代があがるにつれて高くなり、60歳代が最も高かった。「1回以下」または「2回」と回答した人の割合は、男女とも20歳代が最も高かった。「4回以上」と回答した人の割合は、男女とも30歳代が最も高かった。

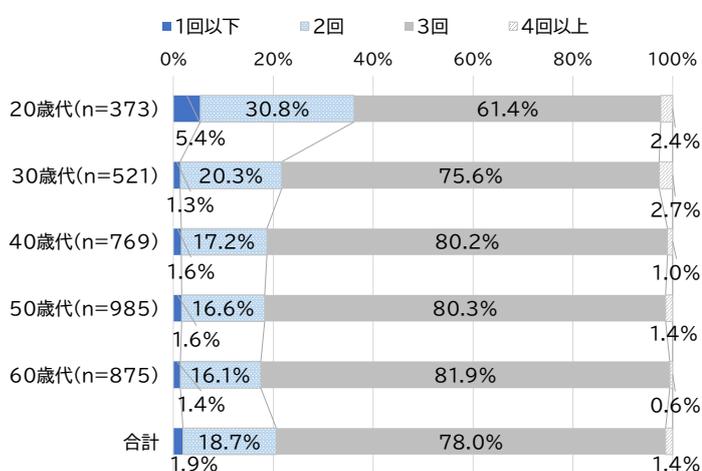
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	1回以下	2回	3回	4回以上
男性合計	2980	4.1%	22.8%	71.8%	1.3%
20歳代	334	6.3%	33.2%	57.8%	2.7%
30歳代	415	4.8%	27.0%	64.8%	3.4%
40歳代	632	4.3%	25.5%	69.1%	1.1%
50歳代	850	4.2%	20.6%	74.5%	0.7%
60歳代	749	2.3%	16.0%	81.2%	0.5%
女性合計	3523	1.9%	18.7%	78.0%	1.4%
20歳代	373	5.4%	30.8%	61.4%	2.4%
30歳代	521	1.3%	20.3%	75.6%	2.7%
40歳代	769	1.6%	17.2%	80.2%	1.0%
50歳代	985	1.6%	16.6%	80.3%	1.4%
60歳代	875	1.4%	16.1%	81.9%	0.6%

1日の食事回数×年代別(男性)N=2,980 p<0.05



1日の食事回数×年代別(女性)N=3,523 p<0.05

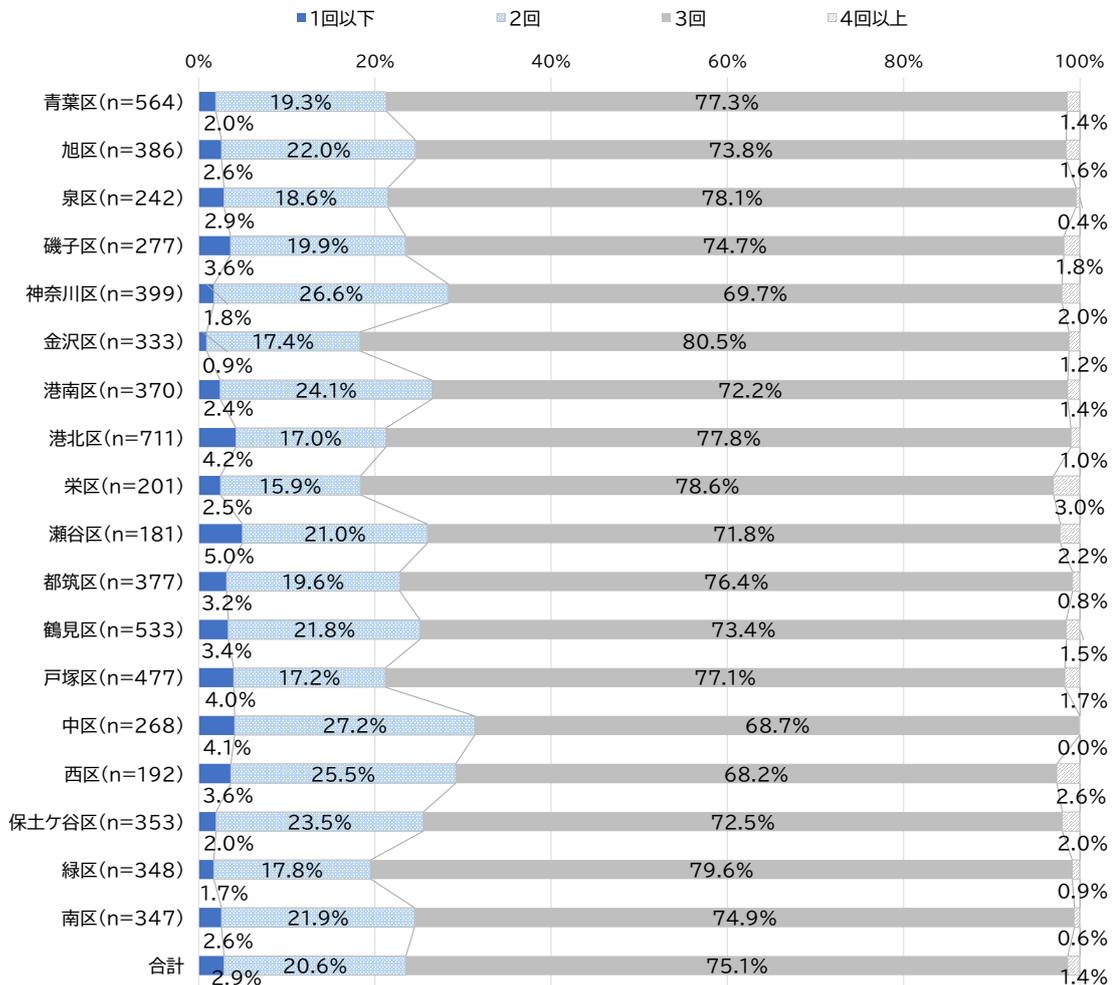


「3回」と回答した人の割合は、金沢区(80.5%)が最も高く、西区(68.2%)が最も低かった。
 「1回以下」または「2回」と回答した人の割合は、中区(31.3%)が最も高く、金沢区(18.3%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	1回以下	2回	3回	4回以上
青葉区	564	2.0%	19.3%	77.3%	1.4%
旭区	386	2.6%	22.0%	73.8%	1.6%
泉区	242	2.9%	18.6%	78.1%	0.4%
磯子区	277	3.6%	19.9%	74.7%	1.8%
神奈川区	399	1.8%	26.6%	69.7%	2.0%
金沢区	333	0.9%	17.4%	80.5%	1.2%
港南区	370	2.4%	24.1%	72.2%	1.4%
港北区	711	4.2%	17.0%	77.8%	1.0%
栄区	201	2.5%	15.9%	78.6%	3.0%
瀬谷区	181	5.0%	21.0%	71.8%	2.2%
都筑区	377	3.2%	19.6%	76.4%	0.8%
鶴見区	533	3.4%	21.8%	73.4%	1.5%
戸塚区	477	4.0%	17.2%	77.1%	1.7%
中区	268	4.1%	27.2%	68.7%	0.0%
西区	192	3.6%	25.5%	68.2%	2.6%
保土ヶ谷区	353	2.0%	23.5%	72.5%	2.0%
緑区	348	1.7%	17.8%	79.6%	0.9%
南区	347	2.6%	21.9%	74.9%	0.6%
合計	6559	2.9%	20.6%	75.1%	1.4%

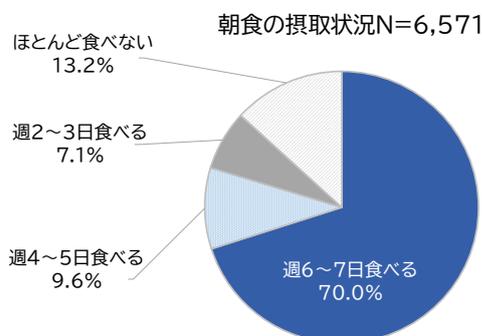
1日の食事回数×18区 N=6,559 p<0.05



問28 ここ1か月間の様子についてお尋ねします。朝食を食べていますか。(〇は1つ)
 食事には、エネルギーのない食品(水・無糖の飲料・サプリメント等)のみを摂取した場合は含みません。

週における朝食の回数について、「週6～7日食べる」と回答した人の割合が最も高く、70.0%であった。
 一方「ほとんど食べない」と回答した人の割合は、13.2%であった。

	人数	割合(%)
週6～7日食べる	4602	70.0%
週4～5日食べる	634	9.6%
週2～3日食べる	469	7.1%
ほとんど食べない	866	13.2%
合計	6571	100.0%



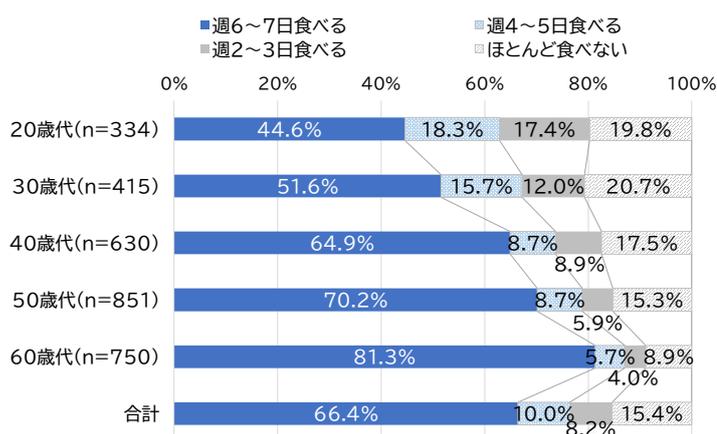
第3期健康横浜21の指標
朝食を欠食する若い世代(20～30歳代)の割合

性別 年代別
 「週6～7日食べる」と回答した人の割合は、男性が66.4%、女性が73.2%であり、年代別で見ると男女とも20歳代が最も低く、年代が上がるにつれて高くなり、60歳代が最も高かった。
 「ほとんど食べない」と回答した人の割合について、男性が30歳代、女性は20歳代が最も高かった。

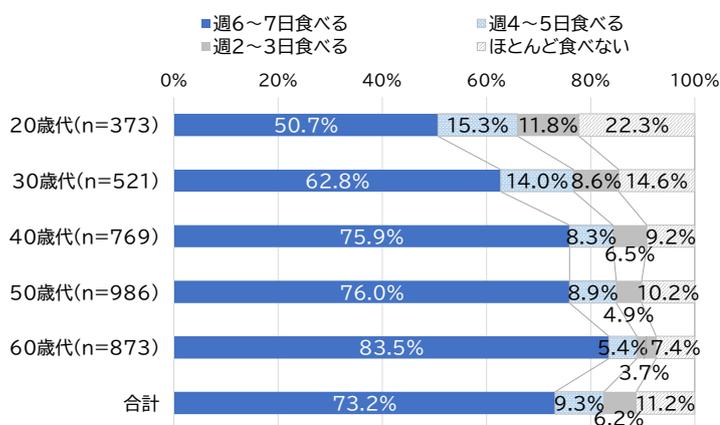
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	週6～7日食べる	週4～5日食べる	週2～3日食べる	ほとんど食べない
男性合計	2980	66.4%	10.0%	8.2%	15.4%
20歳代	334	44.6%	18.3%	17.4%	19.8%
30歳代	415	51.6%	15.7%	12.0%	20.7%
40歳代	630	64.9%	8.7%	8.9%	17.5%
50歳代	851	70.2%	8.7%	5.9%	15.3%
60歳代	750	81.3%	5.7%	4.0%	8.9%
女性合計	3522	73.2%	9.3%	6.2%	11.2%
20歳代	373	50.7%	15.3%	11.8%	22.3%
30歳代	521	62.8%	14.0%	8.6%	14.6%
40歳代	769	75.9%	8.3%	6.5%	9.2%
50歳代	986	76.0%	8.9%	4.9%	10.2%
60歳代	873	83.5%	5.4%	3.7%	7.4%

朝食の摂取状況×年代別(男性)N=2,980 p<0.05



朝食の摂取状況×年代別(女性)N=3,522 p<0.05

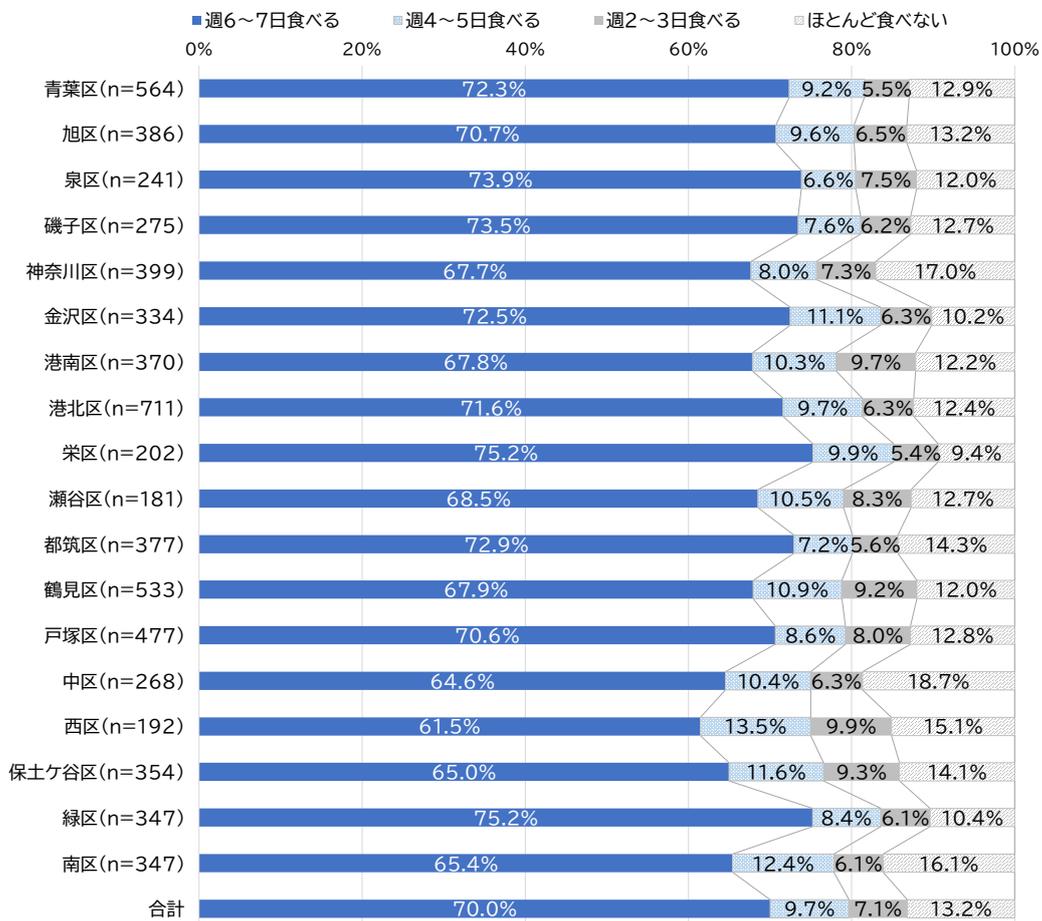


全ての区において「週6～7日食べる」と回答した人の割合が最も高かった。「週6～7日食べる」と回答した人の割合は、栄区と緑区(75.2%)が最も高く、西区(61.5%)が最も低かった。一方、「ほとんど食べない」と回答した人の割合は、中区(18.7%)が最も高く、栄区(9.4%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	週6～7日食べる	週4～5日食べる	週2～3日食べる	ほとんど食べない
青葉区	564	72.3%	9.2%	5.5%	12.9%
旭区	386	70.7%	9.6%	6.5%	13.2%
泉区	241	73.9%	6.6%	7.5%	12.0%
磯子区	275	73.5%	7.6%	6.2%	12.7%
神奈川区	399	67.7%	8.0%	7.3%	17.0%
金沢区	334	72.5%	11.1%	6.3%	10.2%
港南区	370	67.8%	10.3%	9.7%	12.2%
港北区	711	71.6%	9.7%	6.3%	12.4%
栄区	202	75.2%	9.9%	5.4%	9.4%
瀬谷区	181	68.5%	10.5%	8.3%	12.7%
都筑区	377	72.9%	7.2%	5.6%	14.3%
鶴見区	533	67.9%	10.9%	9.2%	12.0%
戸塚区	477	70.6%	8.6%	8.0%	12.8%
中区	268	64.6%	10.4%	6.3%	18.7%
西区	192	61.5%	13.5%	9.9%	15.1%
保土ヶ谷区	354	65.0%	11.6%	9.3%	14.1%
緑区	347	75.2%	8.4%	6.1%	10.4%
南区	347	65.4%	12.4%	6.1%	16.1%
合計	6558	70.0%	9.7%	7.1%	13.2%

朝食の摂取状況×18区 N=6,558 p<0.05



問29 ここ1か月間の様子についてお尋ねします。主食、主菜、副菜の3つを組み合わせずて食べることが1日に2回以上あるのは週に何日ありますか。(○は1つ)

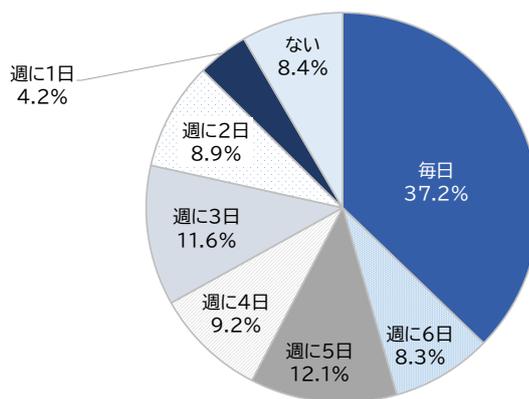
1日に2回以上主食、主菜、副菜の3つを組み合わせずて食べることある週当たりの日数について、「毎日」と回答した人の割合が最も高く、37.2%であった。次いで「週に5日」(12.1%)、「週に3日」(11.6%)の順であった。ほぼ毎日(「毎日」と「週に6日」と回答した人の割合は45.6%であった。一方、「ない」と回答した人の割合は、8.4%であった。

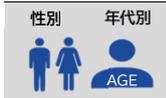
	人数	割合(%)
毎日	2447	37.2%
週に6日	547	8.3%
週に5日	793	12.1%
週に4日	607	9.2%
週に3日	764	11.6%
週に2日	588	8.9%
週に1日	276	4.2%
ない	550	8.4%
合計	6572	100.0%

第3期健康横浜21の指標
主食、主菜、副菜を組み合わせずた食事を 1日に2回以上、ほぼ毎日食べている市民の割合 ※「ほぼ毎日」とは、「毎日」または「週に6回」の回答した者

※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

1日2回以上、主食・主菜・副菜の3つを組み合わせずて食べることは週に何日ありますか
N=6,572



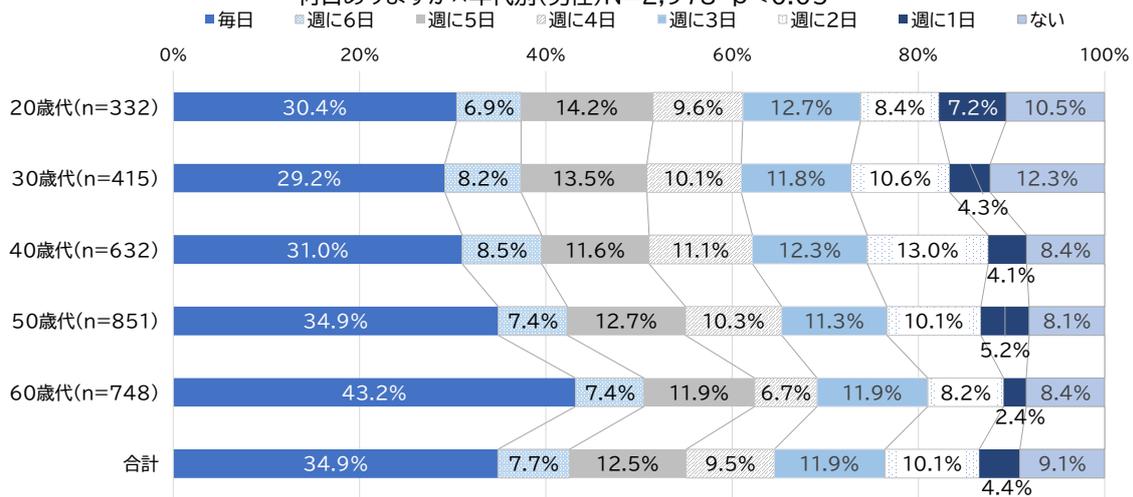


「毎日」または「週に6回」と回答した人の割合は、男性が42.6%、女性が48.2%であり、年代別でみると男女とも20歳代が最も低く、60歳代が最も高かった。

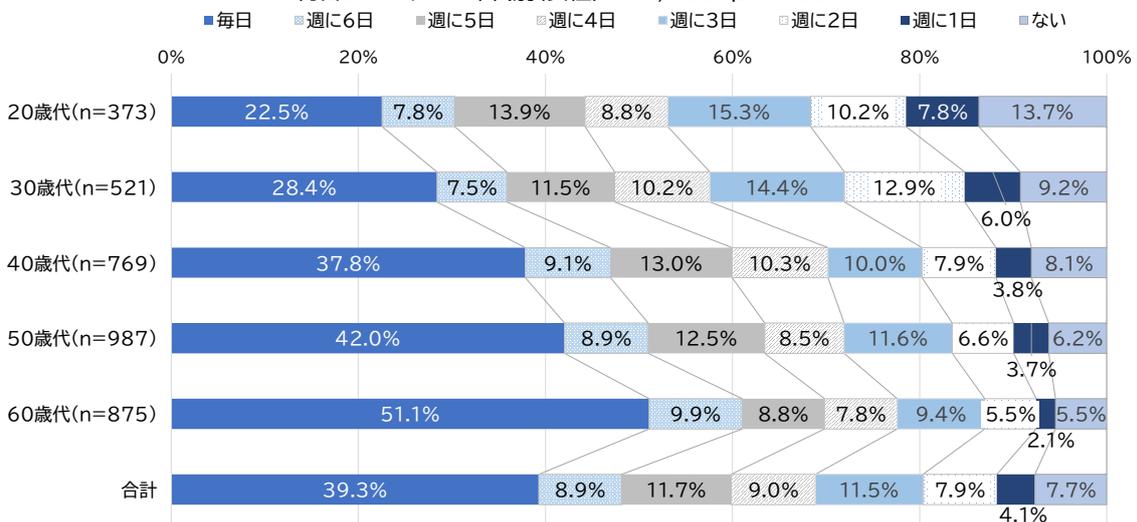
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	毎日	週に6日	週に5日	週に4日	週に3日	週に2日	週に1日	ない
男性合計	2978	34.9%	7.7%	12.5%	9.5%	11.9%	10.1%	4.4%	9.1%
20歳代	332	30.4%	6.9%	14.2%	9.6%	12.7%	8.4%	7.2%	10.5%
30歳代	415	29.2%	8.2%	13.5%	10.1%	11.8%	10.6%	4.3%	12.3%
40歳代	632	31.0%	8.5%	11.6%	11.1%	12.3%	13.0%	4.1%	8.4%
50歳代	851	34.9%	7.4%	12.7%	10.3%	11.3%	10.1%	5.2%	8.1%
60歳代	748	43.2%	7.4%	11.9%	6.7%	11.9%	8.2%	2.4%	8.4%
女性合計	3525	39.3%	8.9%	11.7%	9.0%	11.5%	7.9%	4.1%	7.7%
20歳代	373	22.5%	7.8%	13.9%	8.8%	15.3%	10.2%	7.8%	13.7%
30歳代	521	28.4%	7.5%	11.5%	10.2%	14.4%	12.9%	6.0%	9.2%
40歳代	769	37.8%	9.1%	13.0%	10.3%	10.0%	7.9%	3.8%	8.1%
50歳代	987	42.0%	8.9%	12.5%	8.5%	11.6%	6.6%	3.7%	6.2%
60歳代	875	51.1%	9.9%	8.8%	7.8%	9.4%	5.5%	2.1%	5.5%

主食、主菜、副菜の3つを組み合わせる食べ方が1日に2回以上あるのは週に何日ありますか×年代別(男性)N=2,978 p<0.05



主食、主菜、副菜の3つを組み合わせる食べ方が1日に2回以上あるのは週に何日ありますか×年代別(女性)N=3,525 p<0.05

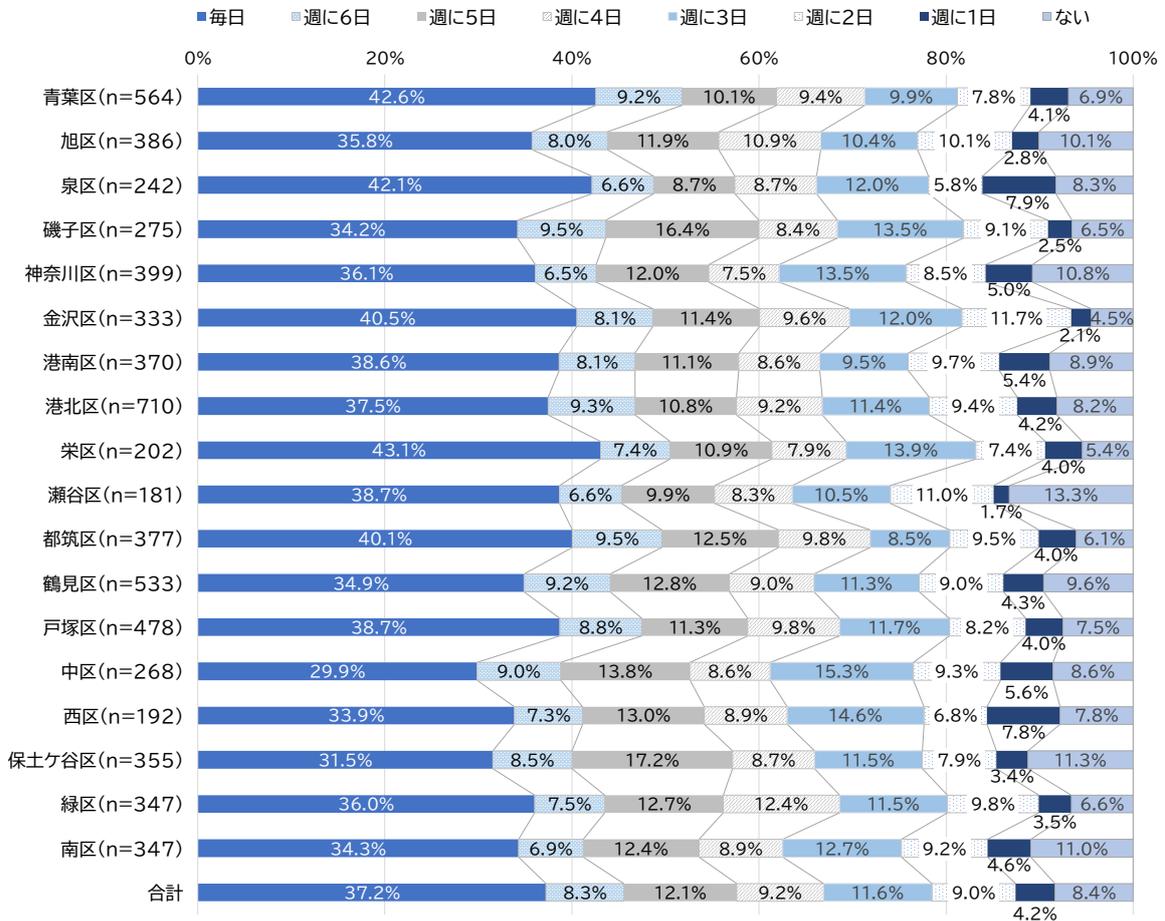


区によって有意な違いはなかった。

p=0.082 有意差なし

区名	人数	毎日	週に6日	週に5日	週に4日	週に3日	週に2日	週に1日	ない
青葉区	564	42.6%	9.2%	10.1%	9.4%	9.9%	7.8%	4.1%	6.9%
旭区	386	35.8%	8.0%	11.9%	10.9%	10.4%	10.1%	2.8%	10.1%
泉区	242	42.1%	6.6%	8.7%	8.7%	12.0%	5.8%	7.9%	8.3%
磯子区	275	34.2%	9.5%	16.4%	8.4%	13.5%	9.1%	2.5%	6.5%
神奈川区	399	36.1%	6.5%	12.0%	7.5%	13.5%	8.5%	5.0%	10.8%
金沢区	333	40.5%	8.1%	11.4%	9.6%	12.0%	11.7%	2.1%	4.5%
港南区	370	38.6%	8.1%	11.1%	8.6%	9.5%	9.7%	5.4%	8.9%
港北区	710	37.5%	9.3%	10.8%	9.2%	11.4%	9.4%	4.2%	8.2%
栄区	202	43.1%	7.4%	10.9%	7.9%	13.9%	7.4%	4.0%	5.4%
瀬谷区	181	38.7%	6.6%	9.9%	8.3%	10.5%	11.0%	1.7%	13.3%
都筑区	377	40.1%	9.5%	12.5%	9.8%	8.5%	9.5%	4.0%	6.1%
鶴見区	533	34.9%	9.2%	12.8%	9.0%	11.3%	9.0%	4.3%	9.6%
戸塚区	478	38.7%	8.8%	11.3%	9.8%	11.7%	8.2%	4.0%	7.5%
中区	268	29.9%	9.0%	13.8%	8.6%	15.3%	9.3%	5.6%	8.6%
西区	192	33.9%	7.3%	13.0%	8.9%	14.6%	6.8%	7.8%	7.8%
保土ヶ谷区	355	31.5%	8.5%	17.2%	8.7%	11.5%	7.9%	3.4%	11.3%
緑区	347	36.0%	7.5%	12.7%	12.4%	11.5%	9.8%	3.5%	6.6%
南区	347	34.3%	6.9%	12.4%	8.9%	12.7%	9.2%	4.6%	11.0%
合計	6559	37.2%	8.3%	12.1%	9.2%	11.6%	9.0%	4.2%	8.4%

主食、主菜、副菜の3つを組み合わせて食べることが1日2回以上あるのは週に何日ありますか×18区 N=6,559 p=0.082



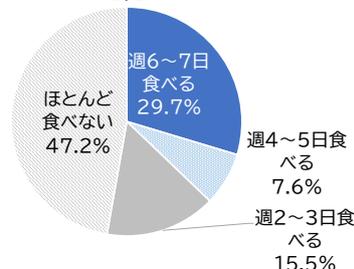
問30 ふだん、朝食や夕食を誰かと一緒に食べることは、週に何日ありますか。
(各項目について、1つずつ○をつける)

ア 朝食

朝食を誰かと一緒に食べる週当たりの日数について、「週6～7日食べる」と回答した人の割合が最も高く、29.7%であった。一方「ほとんど食べない」と回答した人の割合は、47.2%であった。

		合計	週6～7日 食べる	週4～5日 食べる	週2～3日 食べる	ほとんど 食べない
ア 朝食	人数	6547	1942	495	1017	3093
	割合(%)	100%	29.7%	7.6%	15.5%	47.2%

朝食を誰かと一緒に食べる日数
N=6,547

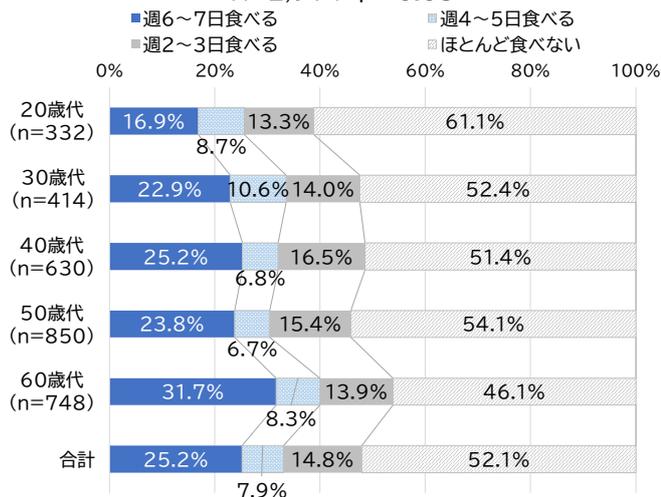


「週6～7日食べる」と回答した人の割合は、男性が25.2%、女性が33.5%であり、年代別でみると男女とも40歳代が最も高かった。一方、「ほとんど食べない」と回答した人の割合は、男性が52.1%、女性が43.0%であり、年代別でみると20歳代が最も高かった。

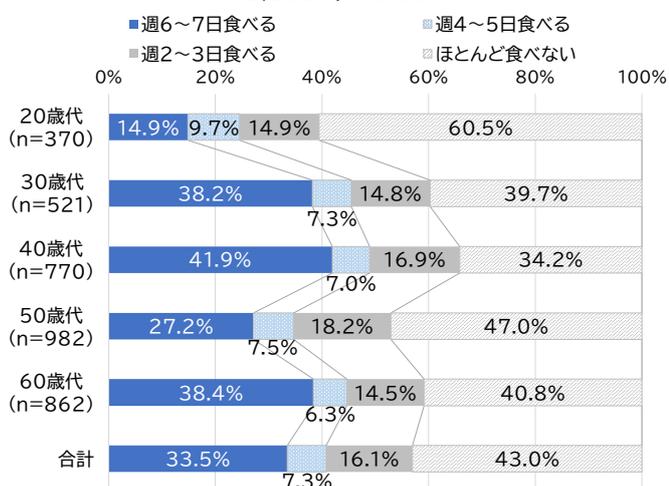
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	週6～7日 食べる	週4～5日 食べる	週2～3日 食べる	ほとんど 食べない
男性合計	2974	25.2%	7.9%	14.8%	52.1%
20歳代	332	16.9%	8.7%	13.3%	61.1%
30歳代	414	22.9%	10.6%	14.0%	52.4%
40歳代	630	25.2%	6.8%	16.5%	51.4%
50歳代	850	23.8%	6.7%	15.4%	54.1%
60歳代	748	31.7%	8.3%	13.9%	46.1%
女性合計	3505	33.5%	7.3%	16.1%	43.0%
20歳代	370	14.9%	9.7%	14.9%	60.5%
30歳代	521	38.2%	7.3%	14.8%	39.7%
40歳代	770	41.9%	7.0%	16.9%	34.2%
50歳代	982	27.2%	7.5%	18.2%	47.0%
60歳代	862	38.4%	6.3%	14.5%	40.8%

朝食を誰かと一緒に食べる日数×年代別(男性)
N=2,974 p<0.05



朝食を誰かと一緒に食べる日数×年代別(女性)
N=3,505 p<0.05

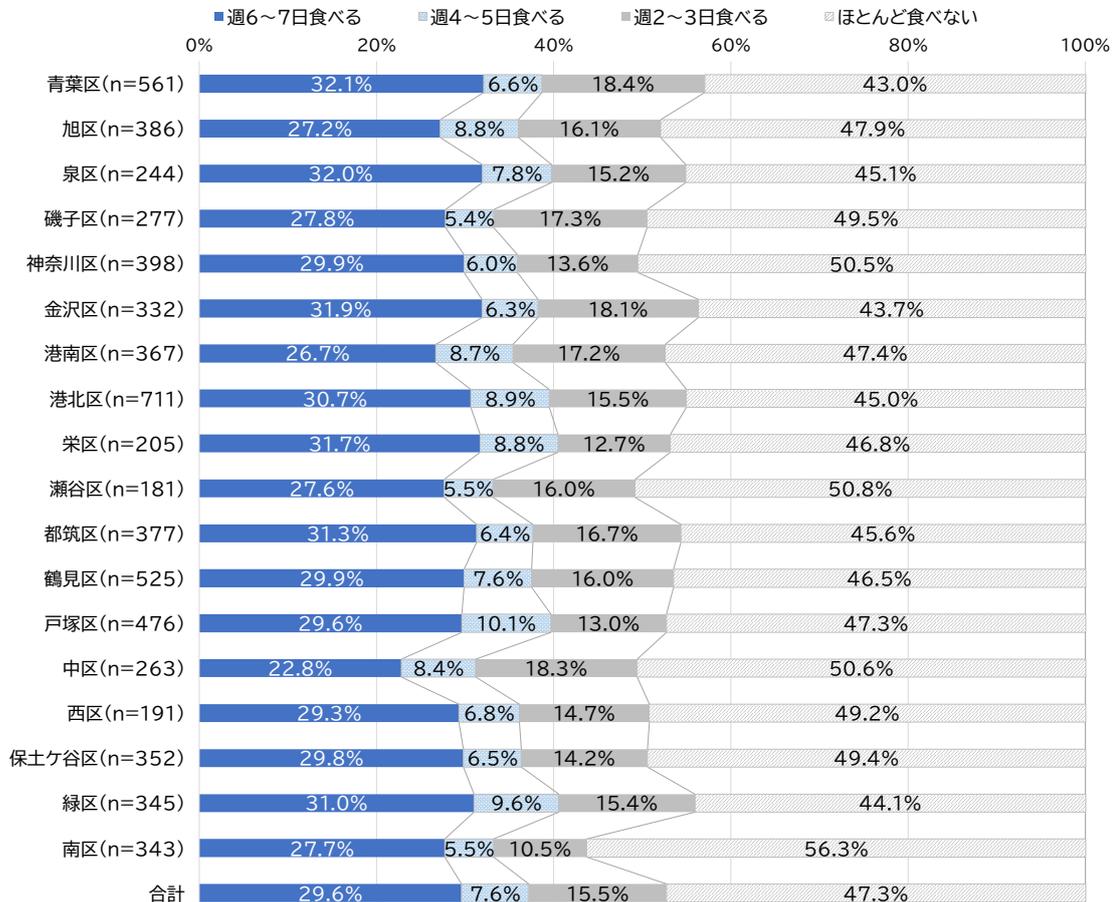


区によって有意な違いはなかった。

p=0.195 有意差なし

区名	人数	週6~7日 食べる	週4~5日 食べる	週2~3日 食べる	ほとんど 食べない
青葉区	561	32.1%	6.6%	18.4%	43.0%
旭区	386	27.2%	8.8%	16.1%	47.9%
泉区	244	32.0%	7.8%	15.2%	45.1%
磯子区	277	27.8%	5.4%	17.3%	49.5%
神奈川区	398	29.9%	6.0%	13.6%	50.5%
金沢区	332	31.9%	6.3%	18.1%	43.7%
港南区	367	26.7%	8.7%	17.2%	47.4%
港北区	711	30.7%	8.9%	15.5%	45.0%
栄区	205	31.7%	8.8%	12.7%	46.8%
瀬谷区	181	27.6%	5.5%	16.0%	50.8%
都筑区	377	31.3%	6.4%	16.7%	45.6%
鶴見区	525	29.9%	7.6%	16.0%	46.5%
戸塚区	476	29.6%	10.1%	13.0%	47.3%
中区	263	22.8%	8.4%	18.3%	50.6%
西区	191	29.3%	6.8%	14.7%	49.2%
保土ヶ谷区	352	29.8%	6.5%	14.2%	49.4%
緑区	345	31.0%	9.6%	15.4%	44.1%
南区	343	27.7%	5.5%	10.5%	56.3%
合計	6534	29.6%	7.6%	15.5%	47.3%

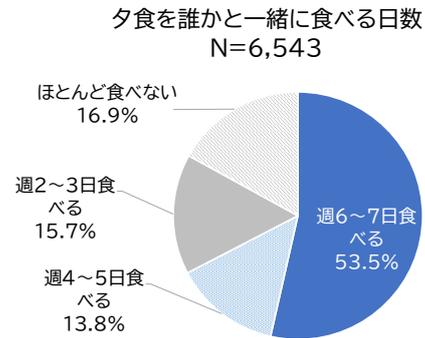
朝食を誰かと一緒に食べる日数×18区 N=6,534 p=0.195



イタ食

夕食を誰かと一緒に食べる週当たりの日数について、「週6～7日食べる」と回答した人の割合が最も高く、53.5%であった。一方「ほとんど食べない」と回答した人の割合は、16.9%であった。

		合計	週6～7日 食べる	週4～5日 食べる	週2～3日 食べる	ほとんど 食べない
イタ食	人数	6543	3503	903	1028	1109
	割合(%)	100%	53.5%	13.8%	15.7%	16.9%

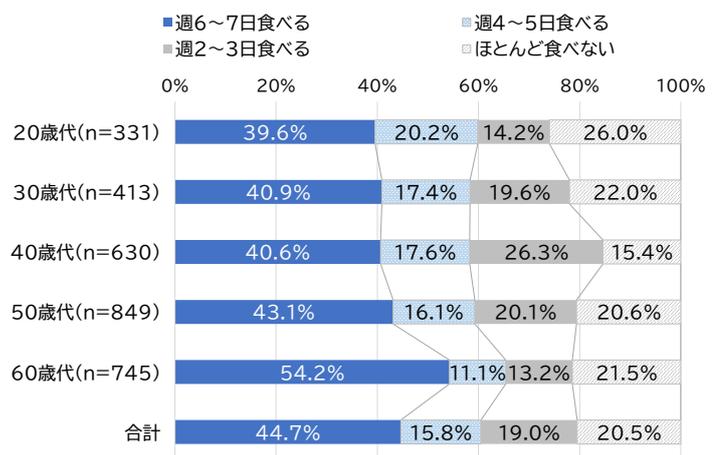


「週6～7日食べる」と回答した人の割合は、男性が44.7%、女性が61.0%であり、年代別でみると、男性は60歳代、女性は40歳代が最も高かった。一方、「ほとんど食べない」と回答した人の割合は、男性が20.5%、女性が13.7%であり、どの年代も男性は女性より高かった。

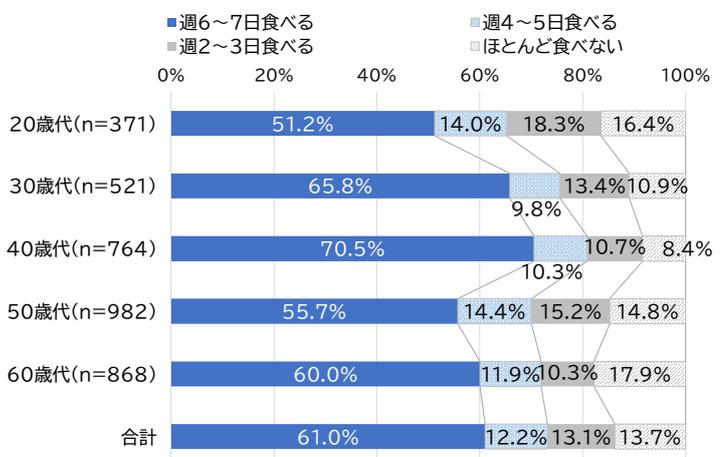
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	週6～7日 食べる	週4～5日 食べる	週2～3日 食べる	ほとんど 食べない
男性合計	2968	44.7%	15.8%	19.0%	20.5%
20歳代	331	39.6%	20.2%	14.2%	26.0%
30歳代	413	40.9%	17.4%	19.6%	22.0%
40歳代	630	40.6%	17.6%	26.3%	15.4%
50歳代	849	43.1%	16.1%	20.1%	20.6%
60歳代	745	54.2%	11.1%	13.2%	21.5%
女性合計	3506	61.0%	12.2%	13.1%	13.7%
20歳代	371	51.2%	14.0%	18.3%	16.4%
30歳代	521	65.8%	9.8%	13.4%	10.9%
40歳代	764	70.5%	10.3%	10.7%	8.4%
50歳代	982	55.7%	14.4%	15.2%	14.8%
60歳代	868	60.0%	11.9%	10.3%	17.9%

夕食を誰かと一緒に食べる日数×年代別(男性)
N=2,968 p<0.05



夕食を誰かと一緒に食べる日数×年代別(女性)
N=3,506 p<0.05

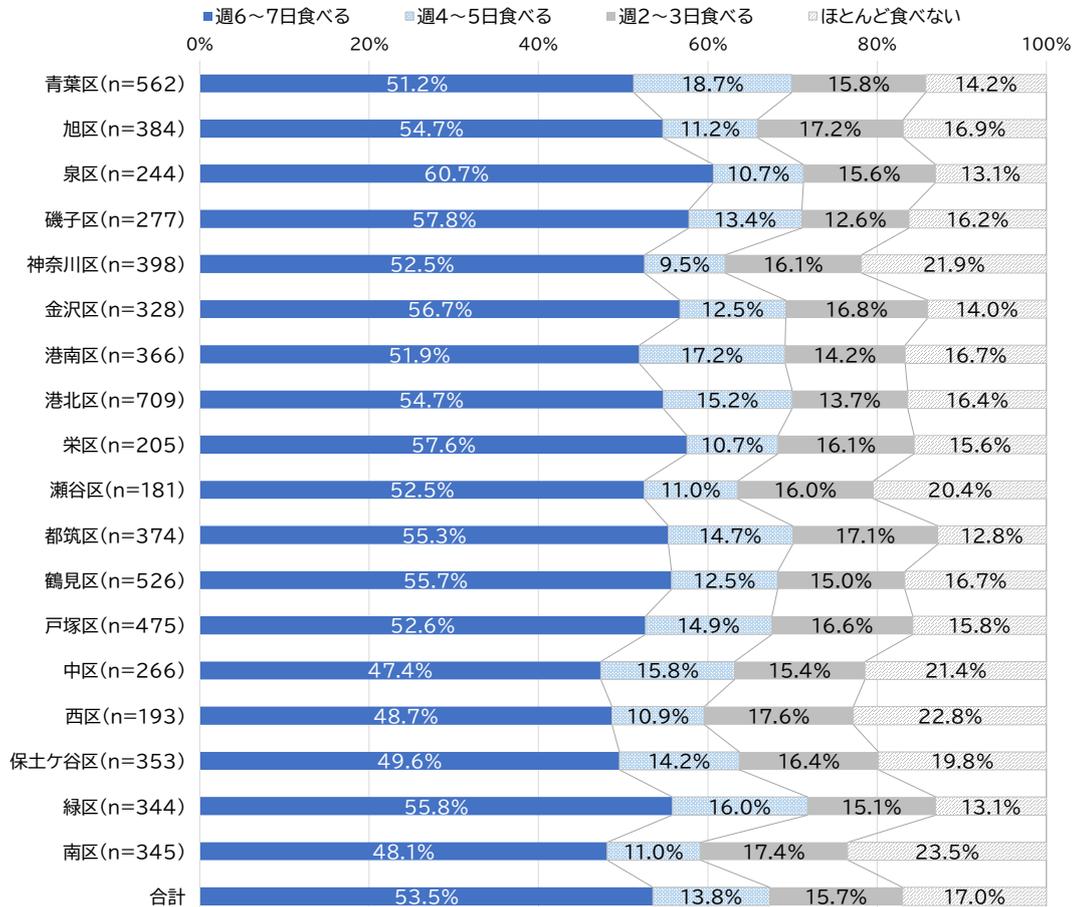


全ての区において「週6～7日食べる」と回答した人の割合が最も高かった。
 「週6～7日食べる」と回答した人の割合は、泉区(60.7%)が最も高く、中区(47.4%)が最も低かった。
 一方、「ほとんど食べない」と回答した人の割合は、南区(23.5%)が最も高く、都筑区(12.8%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	週6～7日 食べる	週4～5日 食べる	週2～3日 食べる	ほとんど 食べない
青葉区	562	51.2%	18.7%	15.8%	14.2%
旭区	384	54.7%	11.2%	17.2%	16.9%
泉区	244	60.7%	10.7%	15.6%	13.1%
磯子区	277	57.8%	13.4%	12.6%	16.2%
神奈川区	398	52.5%	9.5%	16.1%	21.9%
金沢区	328	56.7%	12.5%	16.8%	14.0%
港南区	366	51.9%	17.2%	14.2%	16.7%
港北区	709	54.7%	15.2%	13.7%	16.4%
栄区	205	57.6%	10.7%	16.1%	15.6%
瀬谷区	181	52.5%	11.0%	16.0%	20.4%
都筑区	374	55.3%	14.7%	17.1%	12.8%
鶴見区	526	55.7%	12.5%	15.0%	16.7%
戸塚区	475	52.6%	14.9%	16.6%	15.8%
中区	266	47.4%	15.8%	15.4%	21.4%
西区	193	48.7%	10.9%	17.6%	22.8%
保土ヶ谷区	353	49.6%	14.2%	16.4%	19.8%
緑区	344	55.8%	16.0%	15.1%	13.1%
南区	345	48.1%	11.0%	17.4%	23.5%
合計	6530	53.5%	13.8%	15.7%	17.0%

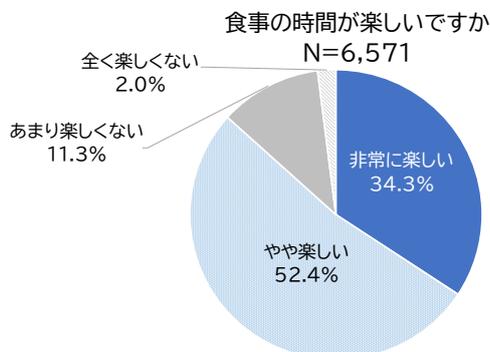
夕食を誰かと一緒に食べる日数×18区 N=6,530 p<0.05



問31 あなたは、ふだんの食事の時間が楽しいですか。(〇は1つ)

食事の時間について、「非常に楽しい」または「やや楽しい」と回答した人の割合は、86.7%であった。一方、「あまり楽しくない」または「楽しくない」と回答した人の割合は、13.3%であった。

	人数	割合(%)
非常に楽しい	2253	34.3%
やや楽しい	3444	52.4%
あまり楽しくない	741	11.3%
全く楽しくない	133	2.0%
合計	6571	100.0%



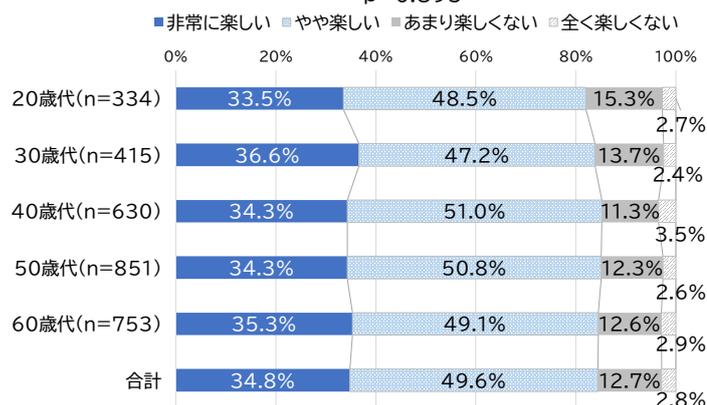
「非常に楽しい」または「やや楽しい」と回答した人の割合は、男性が84.4%、女性が88.7%であり、男女すべての年代で8割を超えていた。

男性: $p=0.895$ 有意差なし

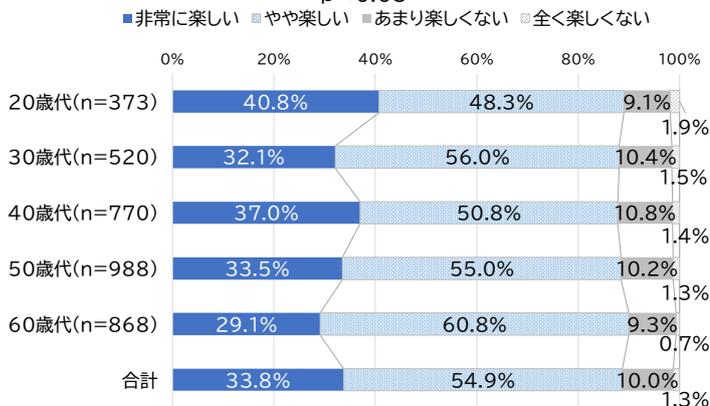
女性: $p<0.05$ 有意差あり

性年代	人数	非常に楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	全く楽しくない
男性合計	2983	34.8%	49.6%	12.7%	2.8%
20歳代	334	33.5%	48.5%	15.3%	2.7%
30歳代	415	36.6%	47.2%	13.7%	2.4%
40歳代	630	34.3%	51.0%	11.3%	3.5%
50歳代	851	34.3%	50.8%	12.3%	2.6%
60歳代	753	35.3%	49.1%	12.6%	2.9%
女性合計	3519	33.8%	54.9%	10.0%	1.3%
20歳代	373	40.8%	48.3%	9.1%	1.9%
30歳代	520	32.1%	56.0%	10.4%	1.5%
40歳代	770	37.0%	50.8%	10.8%	1.4%
50歳代	988	33.5%	55.0%	10.2%	1.3%
60歳代	868	29.1%	60.8%	9.3%	0.7%

食事の時間が楽しいですか×年代別(男性)N=2,983
 $p=0.895$



食事の時間が楽しいですか×年代別(女性)N=3,519
 $p<0.05$

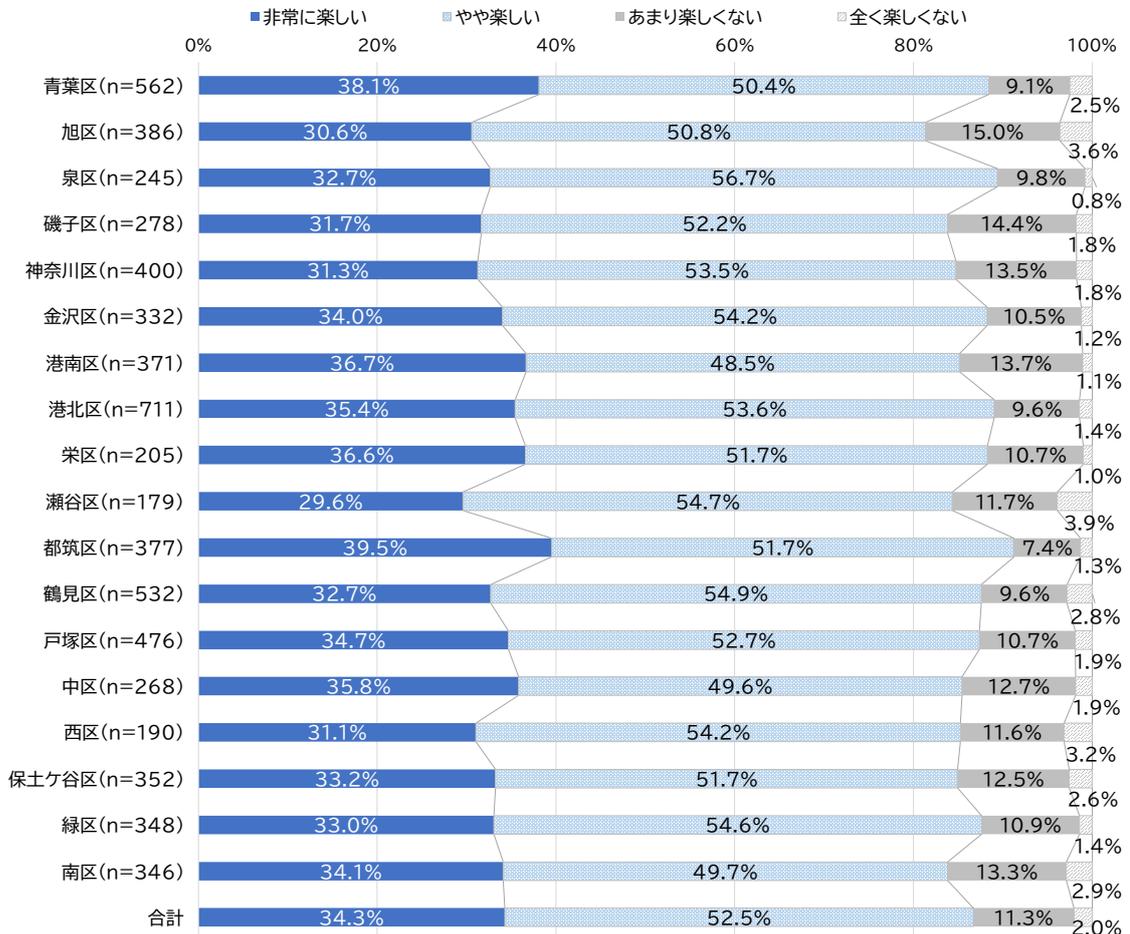


区によって有意な違いはなかった。

p=0.097 有意差なし

区名	人数	非常に楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	全く楽しくない
青葉区	562	38.1%	50.4%	9.1%	2.5%
旭区	386	30.6%	50.8%	15.0%	3.6%
泉区	245	32.7%	56.7%	9.8%	0.8%
磯子区	278	31.7%	52.2%	14.4%	1.8%
神奈川区	400	31.3%	53.5%	13.5%	1.8%
金沢区	332	34.0%	54.2%	10.5%	1.2%
港南区	371	36.7%	48.5%	13.7%	1.1%
港北区	711	35.4%	53.6%	9.6%	1.4%
栄区	205	36.6%	51.7%	10.7%	1.0%
瀬谷区	179	29.6%	54.7%	11.7%	3.9%
都筑区	377	39.5%	51.7%	7.4%	1.3%
鶴見区	532	32.7%	54.9%	9.6%	2.8%
戸塚区	476	34.7%	52.7%	10.7%	1.9%
中区	268	35.8%	49.6%	12.7%	1.9%
西区	190	31.1%	54.2%	11.6%	3.2%
保土ヶ谷区	352	33.2%	51.7%	12.5%	2.6%
緑区	348	33.0%	54.6%	10.9%	1.4%
南区	346	34.1%	49.7%	13.3%	2.9%
合計	6558	34.3%	52.5%	11.3%	2.0%

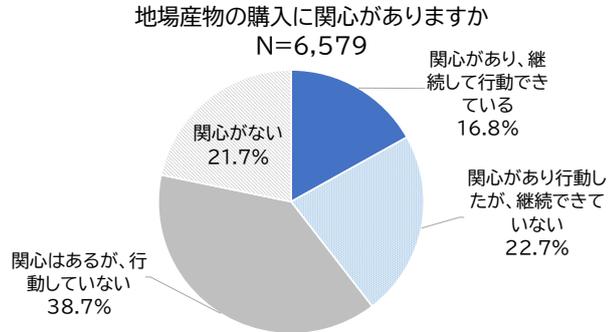
食事の時間が楽しいですか×18区 N=6,558 p=0.097



問32 あなたは、神奈川県産や横浜産などの地場産物を購入することに関心がありますか。(〇は1つ)

地場産物を購入することへの関心について、「関心があり、継続して行動できている」と回答した人の割合は、16.8%であった。一方、「関心がない」と回答した人の割合は、21.7%であった。

	人数	割合(%)
関心があり、継続して行動できている	1108	16.8%
関心があり行動したが、継続できていない	1494	22.7%
関心はあるが、行動していない	2548	38.7%
関心がない	1429	21.7%
合計	6579	100.0%

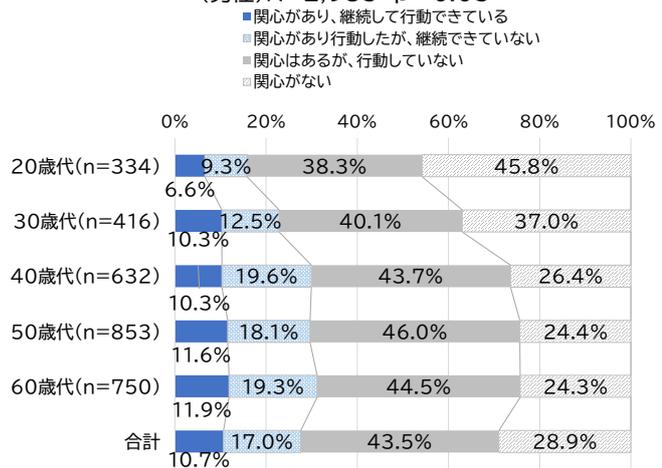


性別 年代別 「関心があり、継続して行動できている」と回答した人の割合は、男性が10.7%、女性が22.0%で、年代別で見ると、男性が60歳代、女性が50歳代で最も高かった。一方、「関心がない」と回答した人の割合は、男性が28.9%、女性が15.6%で、年代別で見ると、男女とも20歳代が最も高かった。

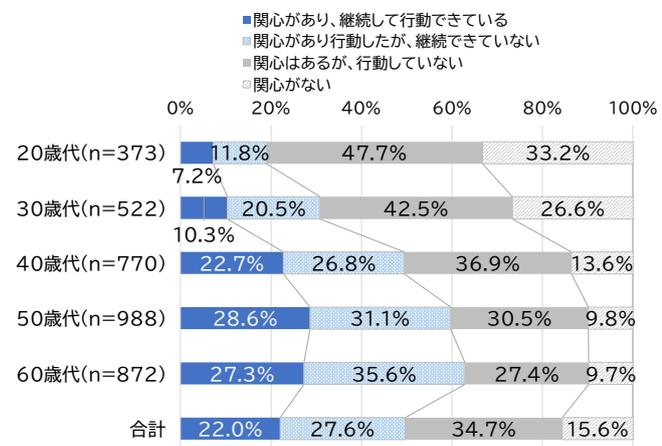
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	関心があり、継続して行動できている	関心があり行動したが、継続できていない	関心はあるが、行動していない	関心がない
男性合計	2985	10.7%	17.0%	43.5%	28.9%
20歳代	334	6.6%	9.3%	38.3%	45.8%
30歳代	416	10.3%	12.5%	40.1%	37.0%
40歳代	632	10.3%	19.6%	43.7%	26.4%
50歳代	853	11.6%	18.1%	46.0%	24.4%
60歳代	750	11.9%	19.3%	44.5%	24.3%
女性合計	3525	22.0%	27.6%	34.7%	15.6%
20歳代	373	7.2%	11.8%	47.7%	33.2%
30歳代	522	10.3%	20.5%	42.5%	26.6%
40歳代	770	22.7%	26.8%	36.9%	13.6%
50歳代	988	28.6%	31.1%	30.5%	9.8%
60歳代	872	27.3%	35.6%	27.4%	9.7%

地場産物の購入に関心がありますか×年代別 (男性)N=2,985 p<0.05



地場産物の購入に関心がありますか×年代別 (女性)N=3,525 p<0.05



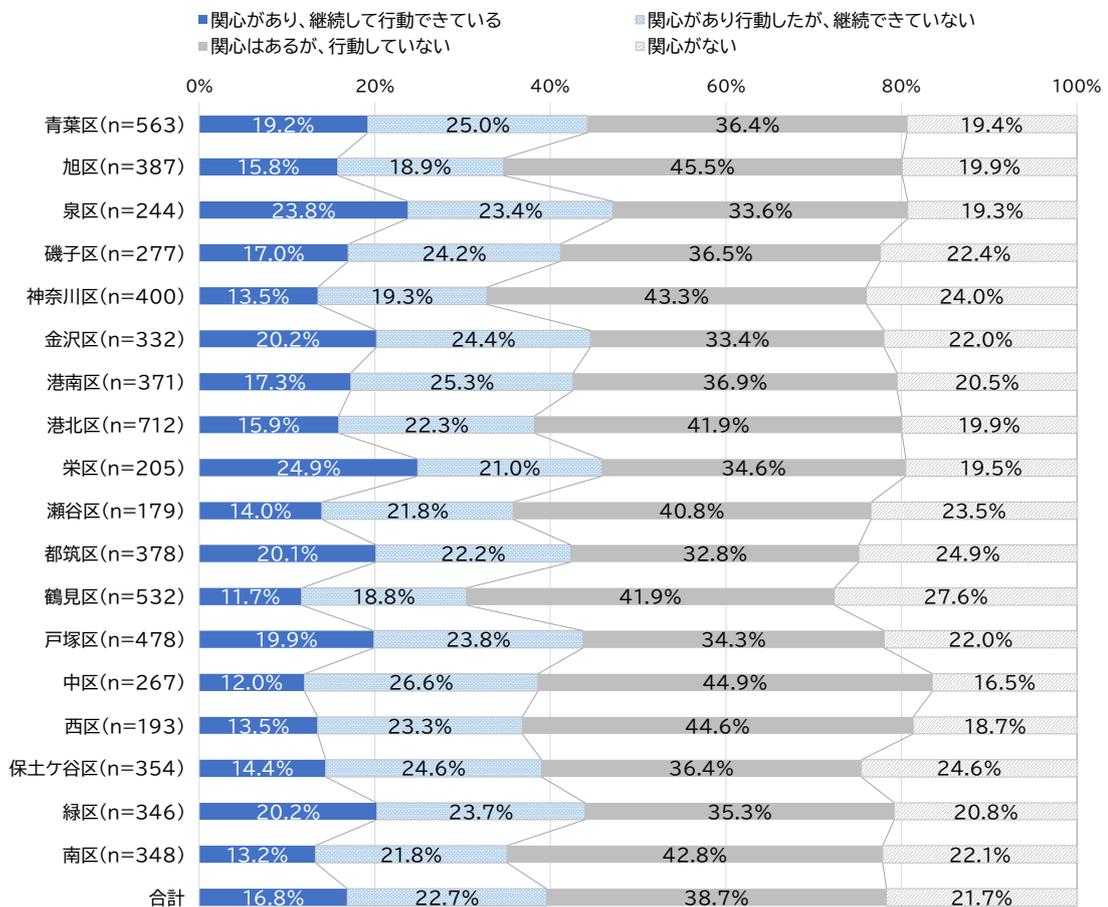


全ての区において「関心はあるが、行動していない」と回答した人の割合が最も高かった。「関心があり、継続して行動できている」と回答した人の割合は、栄区(24.9%)が最も高く、鶴見区(11.7%)が最も低かった。一方、「関心がない」と回答した人の割合は、鶴見区(27.6%)が最も高く、中区(16.5%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	関心があり、継続して行動できている	関心があり行動したが、継続できていない	関心はあるが、行動していない	関心がない
青葉区	563	19.2%	25.0%	36.4%	19.4%
旭区	387	15.8%	18.9%	45.5%	19.9%
泉区	244	23.8%	23.4%	33.6%	19.3%
磯子区	277	17.0%	24.2%	36.5%	22.4%
神奈川区	400	13.5%	19.3%	43.3%	24.0%
金沢区	332	20.2%	24.4%	33.4%	22.0%
港南区	371	17.3%	25.3%	36.9%	20.5%
港北区	712	15.9%	22.3%	41.9%	19.9%
栄区	205	24.9%	21.0%	34.6%	19.5%
瀬谷区	179	14.0%	21.8%	40.8%	23.5%
都筑区	378	20.1%	22.2%	32.8%	24.9%
鶴見区	532	11.7%	18.8%	41.9%	27.6%
戸塚区	478	19.9%	23.8%	34.3%	22.0%
中区	267	12.0%	26.6%	44.9%	16.5%
西区	193	13.5%	23.3%	44.6%	18.7%
保土ヶ谷区	354	14.4%	24.6%	36.4%	24.6%
緑区	346	20.2%	23.7%	35.3%	20.8%
南区	348	13.2%	21.8%	42.8%	22.1%
合計	6566	16.8%	22.7%	38.7%	21.7%

地場産物の購入に関心がありますか×18区 N=6,566 p<0.05

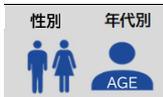
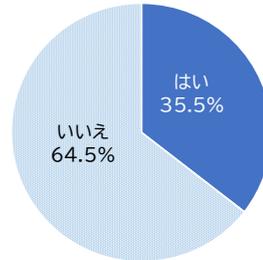


問33 これまで、あなた又はあなたの家族の中で、農林漁業体験に参加したことがある人はいますか。
(〇は1つ)

農林漁業体験に参加歴について、「はい」と回答した人の割合は、35.5%であった。
一方、「いいえ」と回答した人の割合は、64.5%であった。

	人数	割合(%)
はい	2339	35.5%
いいえ	4246	64.5%
合計	6585	100.0%

あなた又はあなたの家族の中で、農林漁業体験に参加した人はいますか N=6,585

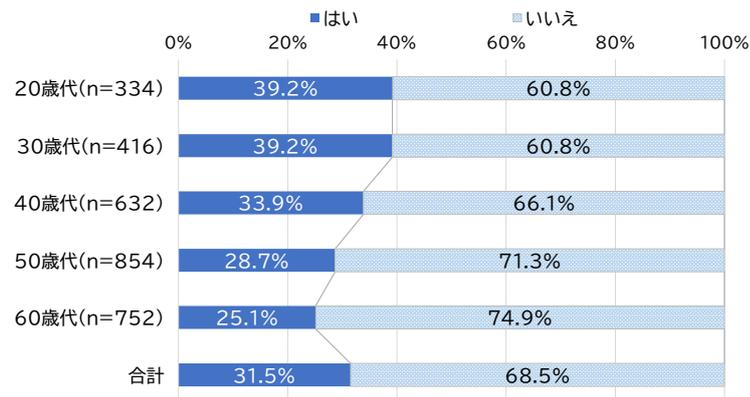


「はい」と回答した人の割合は、男性が31.5%、女性が38.8%であり、年代別で見ると男性は20、30歳代、女性は20歳代が最も高かった。

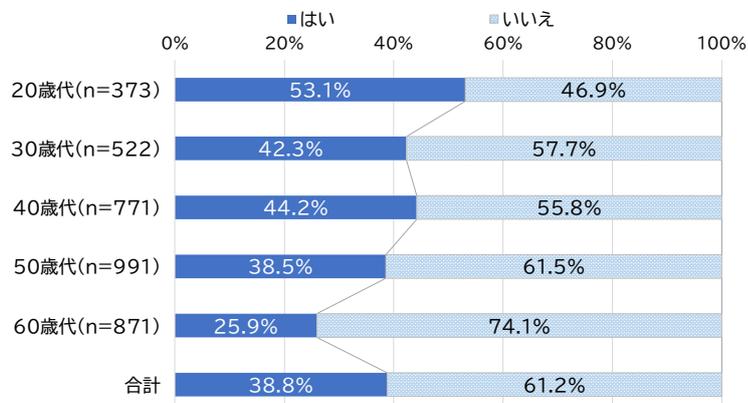
p<0.05 有意差あり

		はい	いいえ
男性合計	2988	31.5%	68.5%
20歳代	334	39.2%	60.8%
30歳代	416	39.2%	60.8%
40歳代	632	33.9%	66.1%
50歳代	854	28.7%	71.3%
60歳代	752	25.1%	74.9%
女性合計	3528	38.8%	61.2%
20歳代	373	53.1%	46.9%
30歳代	522	42.3%	57.7%
40歳代	771	44.2%	55.8%
50歳代	991	38.5%	61.5%
60歳代	871	25.9%	74.1%

あなた又はあなたの家族の中で、農林漁業体験に参加した人はいますか×年代別(男性) N=2,988 p<0.05



あなた又はあなたの家族の中で、農林漁業体験に参加した人はいますか×年代別(女性)N=3,528 p<0.05

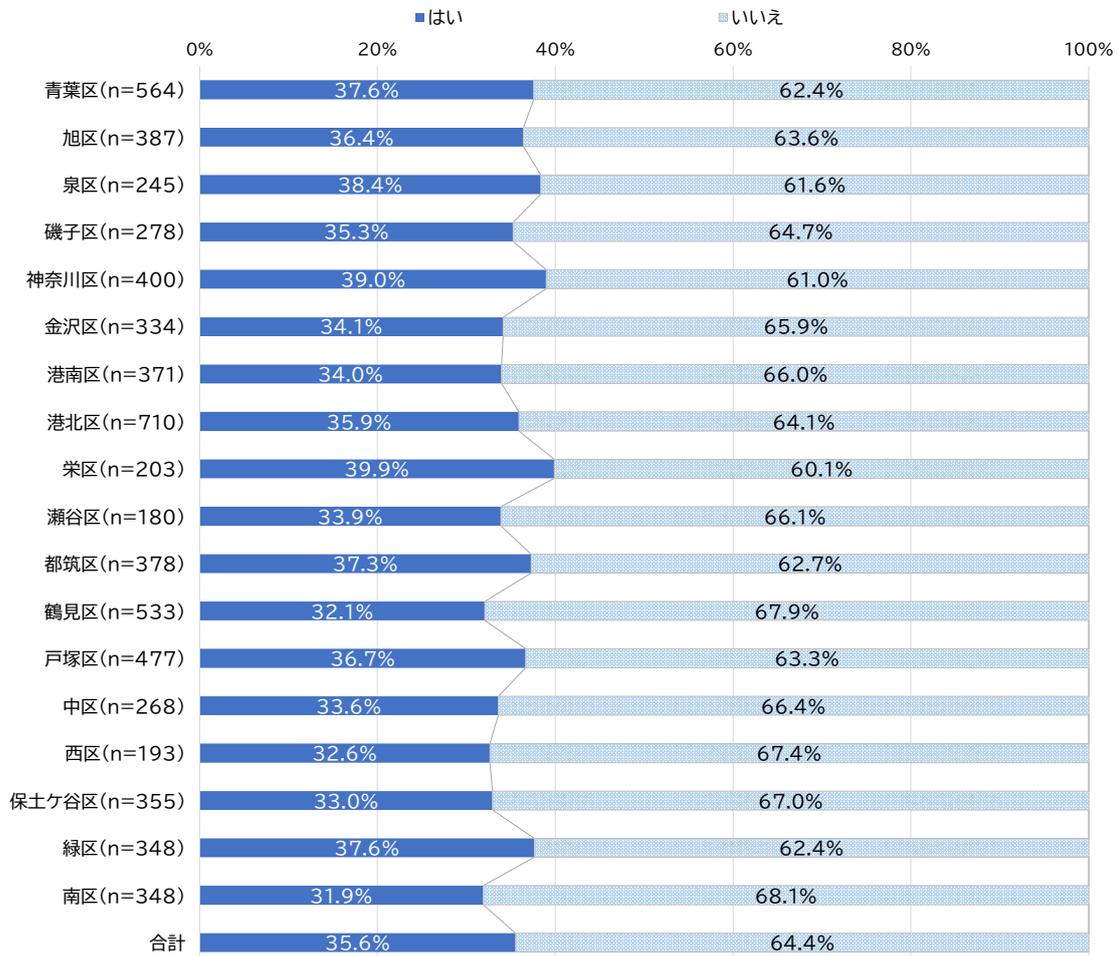


区によって有意な違いはなかった。

p=0.581 有意差なし

区名	人数	はい	いいえ
青葉区	564	37.6%	62.4%
旭区	387	36.4%	63.6%
泉区	245	38.4%	61.6%
磯子区	278	35.3%	64.7%
神奈川区	400	39.0%	61.0%
金沢区	334	34.1%	65.9%
港南区	371	34.0%	66.0%
港北区	710	35.9%	64.1%
栄区	203	39.9%	60.1%
瀬谷区	180	33.9%	66.1%
都筑区	378	37.3%	62.7%
鶴見区	533	32.1%	67.9%
戸塚区	477	36.7%	63.3%
中区	268	33.6%	66.4%
西区	193	32.6%	67.4%
保土ヶ谷区	355	33.0%	67.0%
緑区	348	37.6%	62.4%
南区	348	31.9%	68.1%
合計	6572	35.6%	64.4%

あなた又はあなたの家族の中で、農林漁業体験に参加した人はいますか×18区 N=6,572
p=0.581



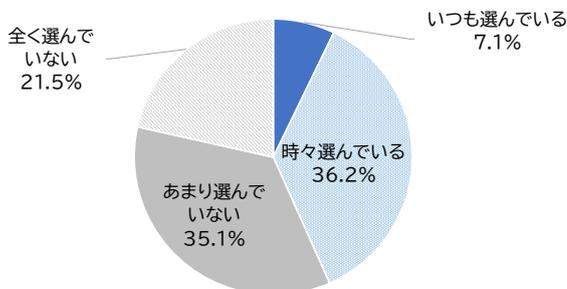
問34 あなたは、日頃から「環境に配慮した農林水産物・食品」を選んでいますか。(〇は1つ)
 ※「環境に配慮した農林水産物・食品」とは、農薬や化学肥料に頼らず生産された有機農産物や過剰包装でなくごみが少ない商品など、環境への負荷をなるべく低減した農林水産物・食品のことです。

環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいるかについて、「いつも選んでいる」または「時々選んでいる」と回答した人の割合は43.4%であった。一方、「あまり選んでいない」または「全く選んでいない」と回答した人の割合は、56.6%であった。

	人数	割合(%)
いつも選んでいる	470	7.1%
時々選んでいる	2383	36.2%
あまり選んでいない	2311	35.1%
全く選んでいない	1414	21.5%
合計	6578	100.0%

※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいきますか N=6,578

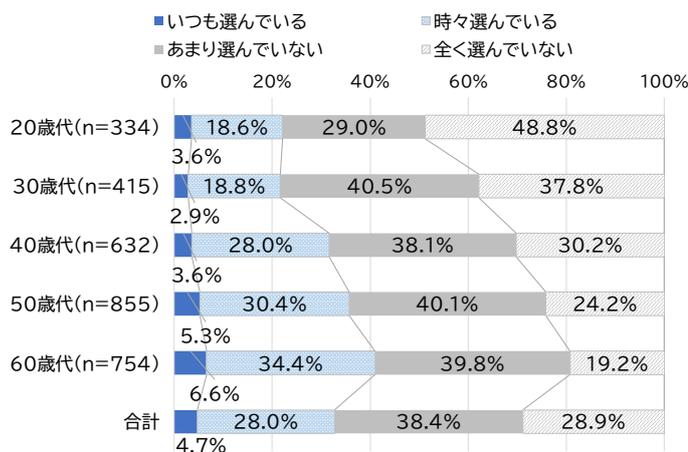


性別 年代別
 男性は「あまり選んでいない」、女性は「時々選んでいる」と回答した人の割合が最も高かった。「いつも選んでいる」または「時々選んでいる」と回答した人の割合は、男性が32.7%、女性が52.5%で、年代別で見ると、男女とも60歳代が最も高く、女性は男性より24.1ポイント高かった。

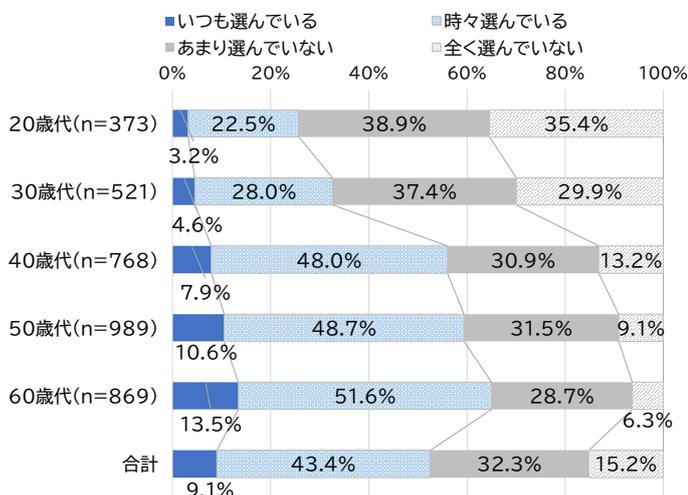
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	いつも選んでいる	時々選んでいる	あまり選んでいない	全く選んでいない
男性合計	2990	4.7%	28.0%	38.4%	28.9%
20歳代	334	3.6%	18.6%	29.0%	48.8%
30歳代	415	2.9%	18.8%	40.5%	37.8%
40歳代	632	3.6%	28.0%	38.1%	30.2%
50歳代	855	5.3%	30.4%	40.1%	24.2%
60歳代	754	6.6%	34.4%	39.8%	19.2%
女性合計	3520	9.1%	43.4%	32.3%	15.2%
20歳代	373	3.2%	22.5%	38.9%	35.4%
30歳代	521	4.6%	28.0%	37.4%	29.9%
40歳代	768	7.9%	48.0%	30.9%	13.2%
50歳代	989	10.6%	48.7%	31.5%	9.1%
60歳代	869	13.5%	51.6%	28.7%	6.3%

環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいきますか ×年代別(男性)N=2,990 p<0.05



環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいきますか ×年代別(女性)N=3,520 p<0.05

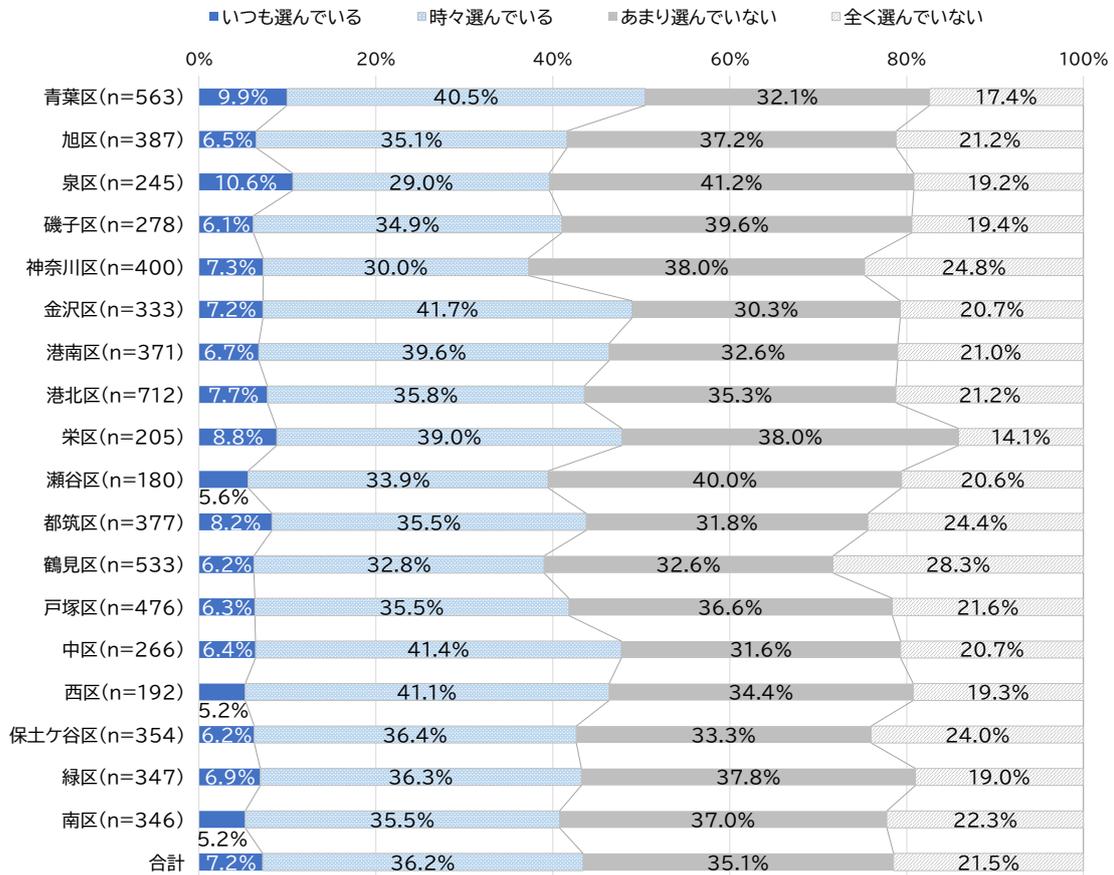


「いつも選んでいる」または「時々選んでいる」と回答した人の割合は、青葉区(50.4%)が最も高く、神奈川区(37.3%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	いつも選んでいる	時々選んでいる	あまり選んでいない	全く選んでいない
青葉区	563	9.9%	40.5%	32.1%	17.4%
旭区	387	6.5%	35.1%	37.2%	21.2%
泉区	245	10.6%	29.0%	41.2%	19.2%
磯子区	278	6.1%	34.9%	39.6%	19.4%
神奈川区	400	7.3%	30.0%	38.0%	24.8%
金沢区	333	7.2%	41.7%	30.3%	20.7%
港南区	371	6.7%	39.6%	32.6%	21.0%
港北区	712	7.7%	35.8%	35.3%	21.2%
栄区	205	8.8%	39.0%	38.0%	14.1%
瀬谷区	180	5.6%	33.9%	40.0%	20.6%
都筑区	377	8.2%	35.5%	31.8%	24.4%
鶴見区	533	6.2%	32.8%	32.6%	28.3%
戸塚区	476	6.3%	35.5%	36.6%	21.6%
中区	266	6.4%	41.4%	31.6%	20.7%
西区	192	5.2%	41.1%	34.4%	19.3%
保土ヶ谷区	354	6.2%	36.4%	33.3%	24.0%
緑区	347	6.9%	36.3%	37.8%	19.0%
南区	346	5.2%	35.5%	37.0%	22.3%
合計	6565	7.2%	36.2%	35.1%	21.5%

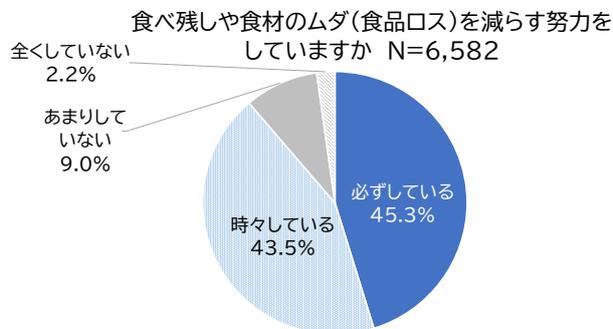
環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいますか×18区
N=6,565 p<0.05



問35 あなたは、食べ残しや食材のムダ(食品ロス)を減らす努力をしていますか。(〇は1つ)

食べ残しや食材のムダ(食品ロス)を減らす努力について、「必ずしている」または「時々している」と回答した人の割合は、88.8%であった。一方、「あまりしていない」または「全くしていない」と回答した人の割合は、11.2%であった。

	人数	割合(%)
必ずしている	2979	45.3%
時々している	2864	43.5%
あまりしていない	593	9.0%
全くしていない	146	2.2%
合計	6582	100.0%

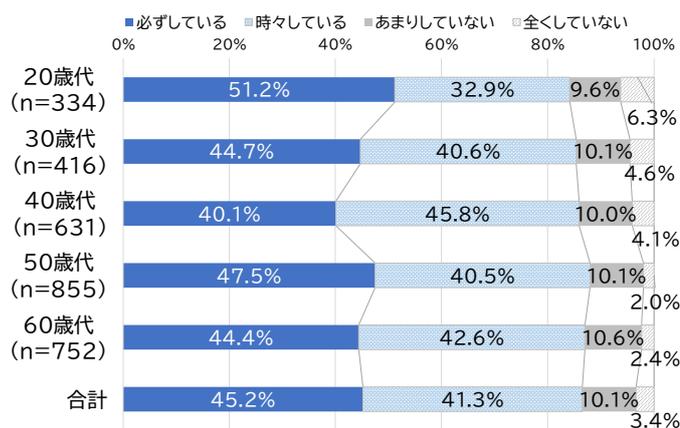


「必ずしている」または「時々している」と回答した人の割合は、男性が86.5%、女性が90.7%であり、年代別で見ると、男性は50歳代、女性は60歳代が最も高かった。

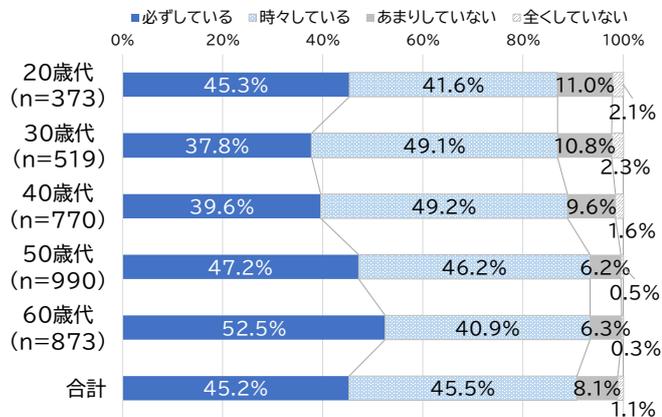
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	必ずしている	時々している	あまりしていない	全くしていない
男性合計	2988	45.2%	41.3%	10.1%	3.4%
20歳代	334	51.2%	32.9%	9.6%	6.3%
30歳代	416	44.7%	40.6%	10.1%	4.6%
40歳代	631	40.1%	45.8%	10.0%	4.1%
50歳代	855	47.5%	40.5%	10.1%	2.0%
60歳代	752	44.4%	42.6%	10.6%	2.4%
女性合計	3525	45.2%	45.5%	8.1%	1.1%
20歳代	373	45.3%	41.6%	11.0%	2.1%
30歳代	519	37.8%	49.1%	10.8%	2.3%
40歳代	770	39.6%	49.2%	9.6%	1.6%
50歳代	990	47.2%	46.2%	6.2%	0.5%
60歳代	873	52.5%	40.9%	6.3%	0.3%

食べ残しや食材のムダ(食品ロス)を減らす努力をしていますか×年代別(男性) N=2,988 p<0.05



食べ残しや食材のムダ(食品ロス)を減らす努力をしていますか×年代別(女性) N=3,525 p<0.05

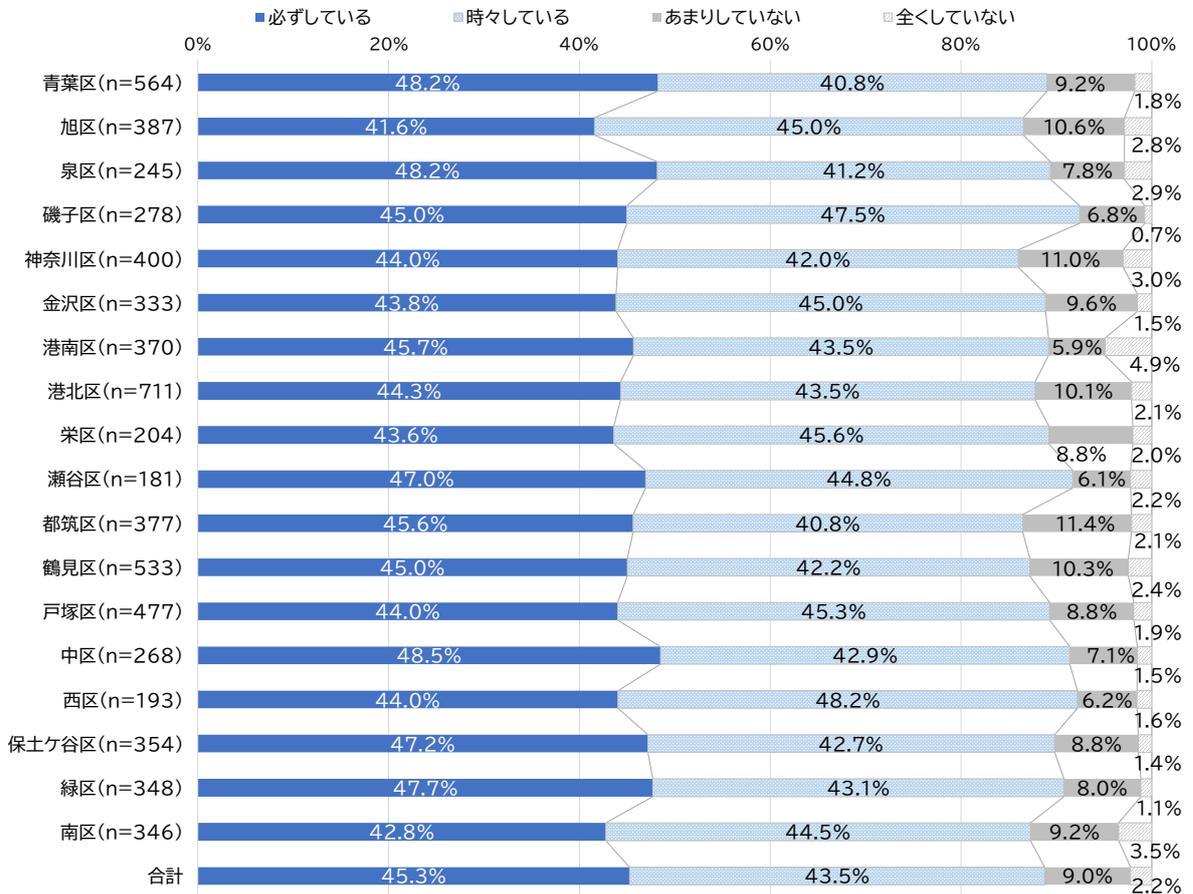


区によって有意な違いはなかった。

p=0.372 有意差なし

区名	人数	必ずしている	時々している	あまりしていない	全くしていない
青葉区	564	<u>48.2%</u>	40.8%	9.2%	1.8%
旭区	387	41.6%	<u>45.0%</u>	10.6%	2.8%
泉区	245	<u>48.2%</u>	41.2%	7.8%	2.9%
磯子区	278	45.0%	<u>47.5%</u>	6.8%	0.7%
神奈川区	400	<u>44.0%</u>	42.0%	11.0%	3.0%
金沢区	333	43.8%	<u>45.0%</u>	9.6%	1.5%
港南区	370	<u>45.7%</u>	43.5%	5.9%	4.9%
港北区	711	<u>44.3%</u>	43.5%	10.1%	2.1%
栄区	204	43.6%	<u>45.6%</u>	8.8%	2.0%
瀬谷区	181	<u>47.0%</u>	44.8%	6.1%	2.2%
都筑区	377	<u>45.6%</u>	40.8%	11.4%	2.1%
鶴見区	533	<u>45.0%</u>	42.2%	10.3%	2.4%
戸塚区	477	44.0%	<u>45.3%</u>	8.8%	1.9%
中区	268	<u>48.5%</u>	42.9%	7.1%	1.5%
西区	193	44.0%	<u>48.2%</u>	6.2%	1.6%
保土ヶ谷区	354	<u>47.2%</u>	42.7%	8.8%	1.4%
緑区	348	<u>47.7%</u>	43.1%	8.0%	1.1%
南区	346	42.8%	<u>44.5%</u>	9.2%	3.5%
合計	6569	<u>45.3%</u>	43.5%	9.0%	2.2%

食べ残しや食材のムダ(食品ロス)を減らす努力をしていますか×18区 N=6,569 p=0.372

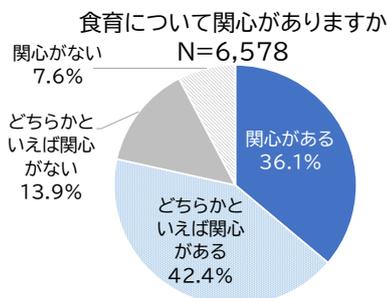


問36 あなたは、次の項目について関心がありますか。(各項目について、1つずつ○をつける)

ア 食育について

食育について、「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」と回答した人の割合は、78.5%であった。一方、「どちらかといえば関心がない」または「関心がない」と回答した人の割合は、21.5%であった。

		合計	関心がある	どちらか といえば 関心がある	どちらか といえば 関心がない	関心がない
ア 食育について	人数	6578	2376	2787	912	503
	割合(%)	100.0%	36.1%	42.4%	13.9%	7.6%

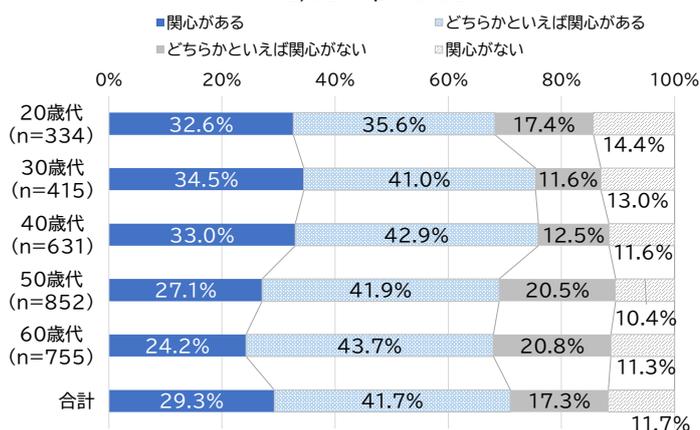


「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」と回答した人の割合は、男性が71.0%、女性が84.9%であった。その割合を年代別でみると、男女とも40歳代が最も高かった。

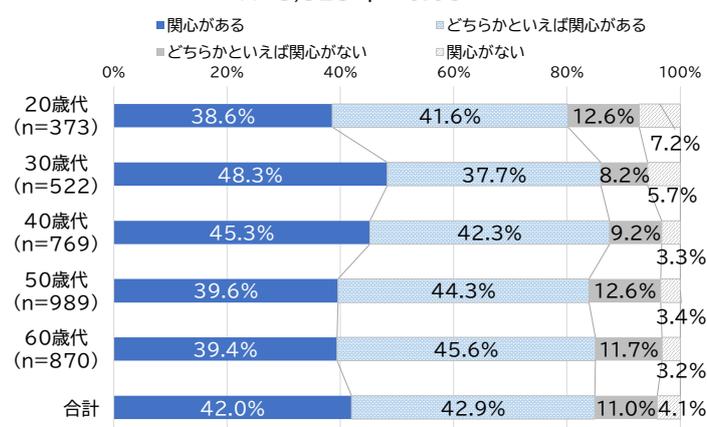
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	関心がある	どちらか といえば 関心がある	どちらか といえば 関心がない	関心がない
男性合計	2987	29.3%	41.7%	17.3%	11.7%
20歳代 (n=334)	334	32.6%	35.6%	17.4%	14.4%
30歳代 (n=415)	415	34.5%	41.0%	11.6%	13.0%
40歳代 (n=631)	631	33.0%	42.9%	12.5%	11.6%
50歳代 (n=852)	852	27.1%	41.9%	20.5%	10.4%
60歳代 (n=755)	755	24.2%	43.7%	20.8%	11.3%
女性合計	3523	42.0%	42.9%	11.0%	4.1%
20歳代 (n=373)	373	38.6%	41.6%	12.6%	7.2%
30歳代 (n=522)	522	48.3%	37.7%	8.2%	5.7%
40歳代 (n=769)	769	45.3%	42.3%	9.2%	3.3%
50歳代 (n=989)	989	39.6%	44.3%	12.6%	3.4%
60歳代 (n=870)	870	39.4%	45.6%	11.7%	3.2%

食育について関心がありますか×年代別(男性)
N=2,987 p<0.05



食育について関心がありますか×年代別(女性)
N=3,523 p<0.05

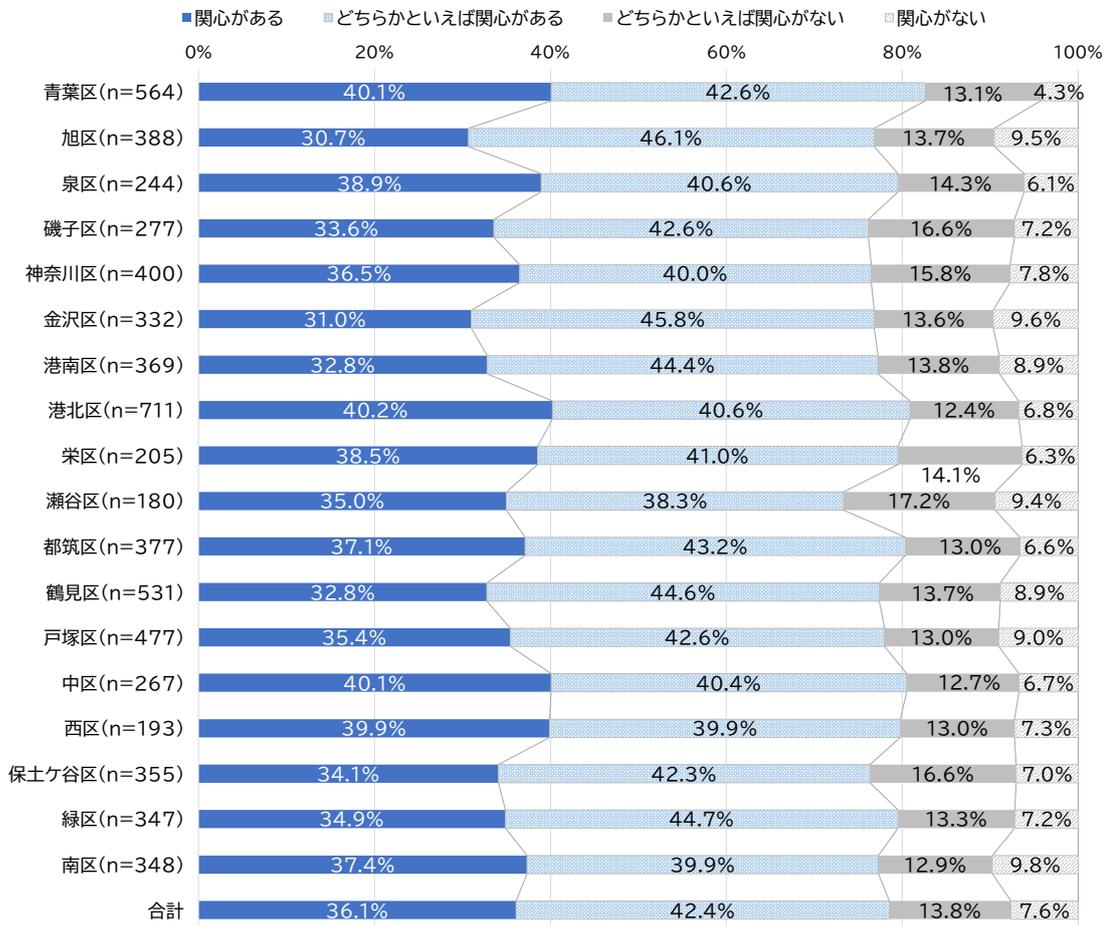


区によって有意な違いはなかった。

p=0.341 有意差なし

区名	人数	関心がある	どちらかといえば関心がある	どちらかといえば関心がない	関心がない
青葉区	564	40.1%	42.6%	13.1%	4.3%
旭区	388	30.7%	46.1%	13.7%	9.5%
泉区	244	38.9%	40.6%	14.3%	6.1%
磯子区	277	33.6%	42.6%	16.6%	7.2%
神奈川区	400	36.5%	40.0%	15.8%	7.8%
金沢区	332	31.0%	45.8%	13.6%	9.6%
港南区	369	32.8%	44.4%	13.8%	8.9%
港北区	711	40.2%	40.6%	12.4%	6.8%
栄区	205	38.5%	41.0%	14.1%	6.3%
瀬谷区	180	35.0%	38.3%	17.2%	9.4%
都筑区	377	37.1%	43.2%	13.0%	6.6%
鶴見区	531	32.8%	44.6%	13.7%	8.9%
戸塚区	477	35.4%	42.6%	13.0%	9.0%
中区	267	40.1%	40.4%	12.7%	6.7%
西区	193	39.9%	39.9%	13.0%	7.3%
保土ヶ谷区	355	34.1%	42.3%	16.6%	7.0%
緑区	347	34.9%	44.7%	13.3%	7.2%
南区	348	37.4%	39.9%	12.9%	9.8%
合計	6565	36.1%	42.4%	13.8%	7.6%

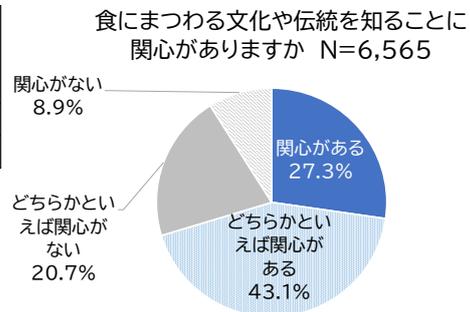
食育について関心がありますか×18区 N=6,565 p=0.341



イ 食にまつわる地域文化や伝統を知ること

食にまつわる地域文化や伝統を知ることについて、「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」と回答した人の割合は、70.4%であった。
一方、「どちらかといえば関心がない」または「関心がない」と回答した人の割合は、29.6%であった。

		合計	関心がある	どちらか といえば 関心がある	どちらか といえば 関心がない	関心がない
イ 食にまつわる地域文化や伝統を知ること	人数	6565	1789	2828	1361	587
	割合(%)	100.0%	27.3%	43.1%	20.7%	8.9%

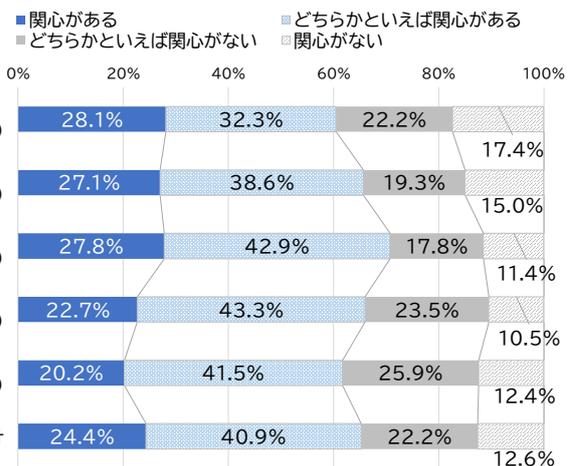


「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」と回答した人の割合は、男性が65.3%、女性が74.6%であった。その割合を年代別で見ると、男女とも40歳代が最も高かった。

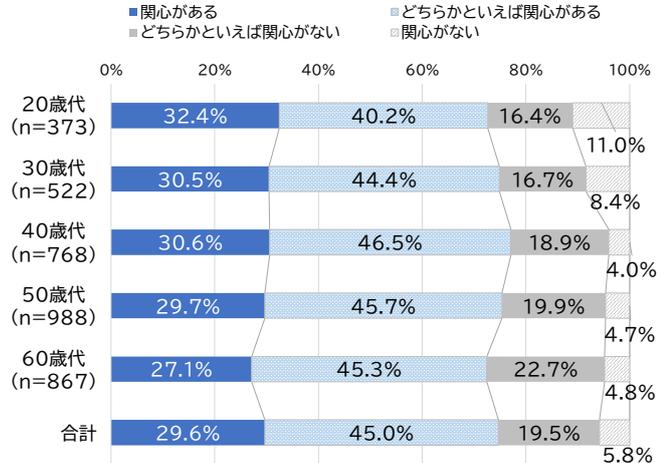
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	関心がある	どちらか といえば 関心がある	どちらか といえば 関心がない	関心がない
男性合計	2979	24.4%	40.9%	22.2%	12.6%
20歳代	334	28.1%	32.3%	22.2%	17.4%
30歳代	414	27.1%	38.6%	19.3%	15.0%
40歳代	629	27.8%	42.9%	17.8%	11.4%
50歳代	850	22.7%	43.3%	23.5%	10.5%
60歳代	752	20.2%	41.5%	25.9%	12.4%
女性合計	3518	29.6%	45.0%	19.5%	5.8%
20歳代	373	32.4%	40.2%	16.4%	11.0%
30歳代	522	30.5%	44.4%	16.7%	8.4%
40歳代	768	30.6%	46.5%	18.9%	4.0%
50歳代	988	29.7%	45.7%	19.9%	4.7%
60歳代	867	27.1%	45.3%	22.7%	4.8%

食にまつわる文化や伝統に関心がありますか ×年代別(男性) N=2,979 p<0.05



食にまつわる文化や伝統に関心がありますか ×年代別(女性) N=3,518 p<0.05

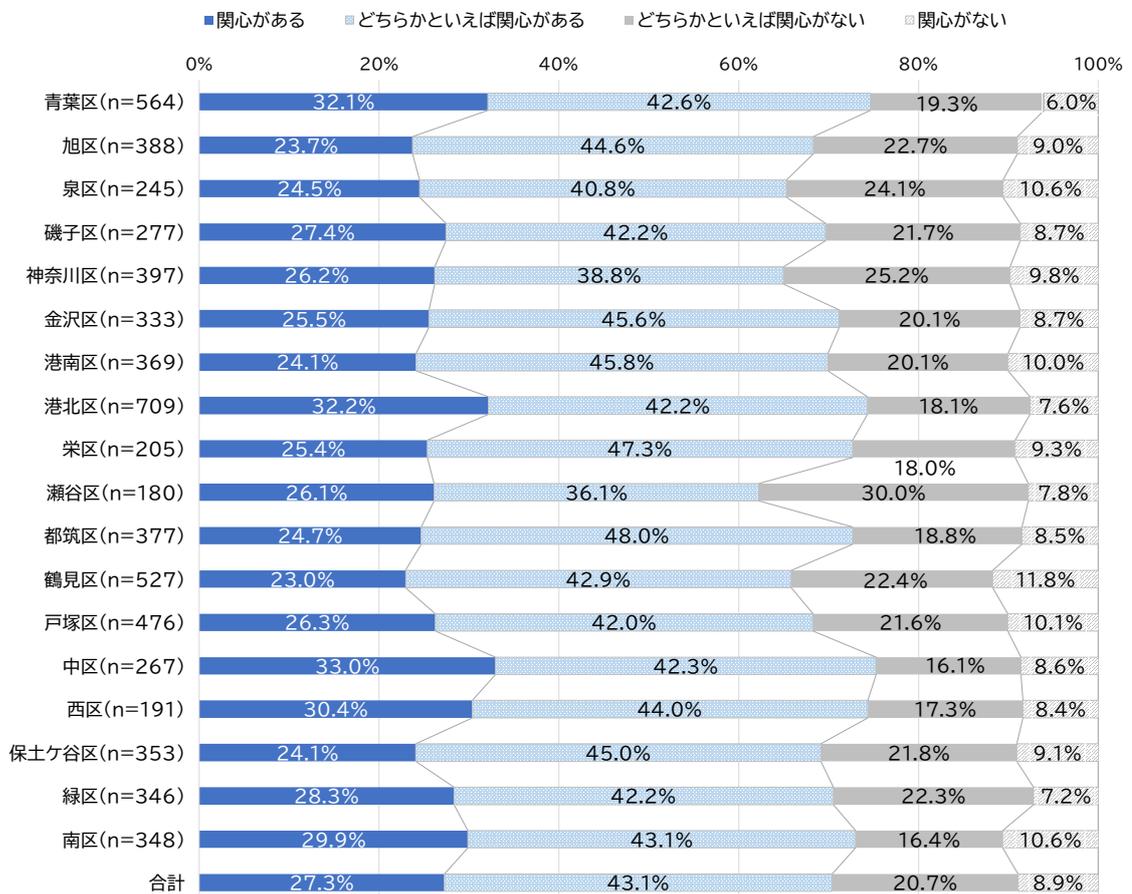


「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」と回答した人の割合は、中区(75.3%)が最も高く、瀬谷区(62.2%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	関心がある	どちらかといえば関心がある	どちらかといえば関心がない	関心がない
青葉区	564	32.1%	42.6%	19.3%	6.0%
旭区	388	23.7%	44.6%	22.7%	9.0%
泉区	245	24.5%	40.8%	24.1%	10.6%
磯子区	277	27.4%	42.2%	21.7%	8.7%
神奈川区	397	26.2%	38.8%	25.2%	9.8%
金沢区	333	25.5%	45.6%	20.1%	8.7%
港南区	369	24.1%	45.8%	20.1%	10.0%
港北区	709	32.2%	42.2%	18.1%	7.6%
栄区	205	25.4%	47.3%	18.0%	9.3%
瀬谷区	180	26.1%	36.1%	30.0%	7.8%
都筑区	377	24.7%	48.0%	18.8%	8.5%
鶴見区	527	23.0%	42.9%	22.4%	11.8%
戸塚区	476	26.3%	42.0%	21.6%	10.1%
中区	267	33.0%	42.3%	16.1%	8.6%
西区	191	30.4%	44.0%	17.3%	8.4%
保土ヶ谷区	353	24.1%	45.0%	21.8%	9.1%
緑区	346	28.3%	42.2%	22.3%	7.2%
南区	348	29.9%	43.1%	16.4%	10.6%
合計	6552	27.3%	43.1%	20.7%	8.9%

食にまつわる文化や伝統に関心がありますか×18区
N=6,552 p<0.05



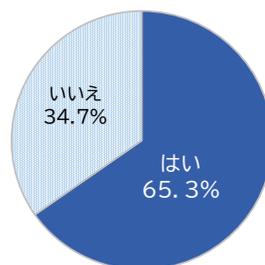
3 歯と口の健康

問37 あなたは過去1年間に歯科健診を受けましたか。(〇は1つ)

歯科健診の受診について、「はい」と回答した人の割合は、65.3%であった。一方、「いいえ」と回答した人の割合は、34.7%であった。

	人数	割合(%)
はい	4300	65.3%
いいえ	2284	34.7%
合計	6584	100.0%

過去1年間に歯科健診を受けましたか
N=6,584

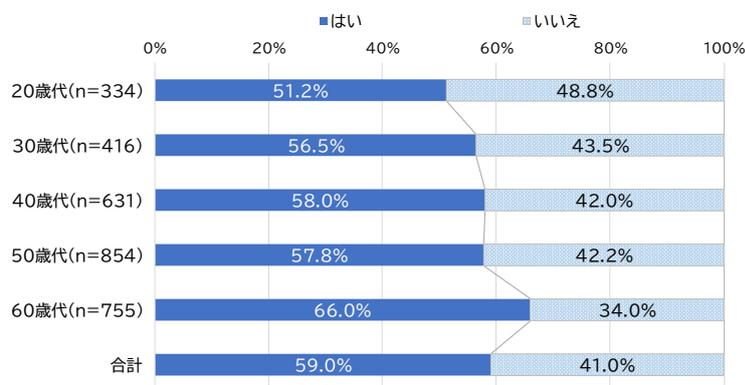


「はい」と回答した人の割合は、男性が59.0%、女性が70.8%で、年代別で見ると、男女とも60歳代が最も高く、またどの年代においても女性は男性より高かった。

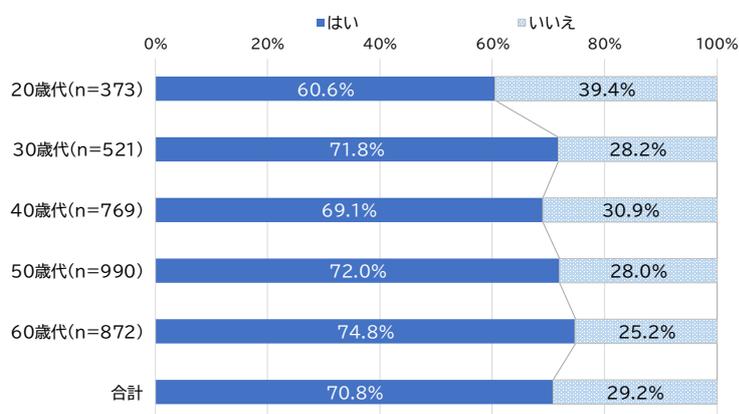
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	はい	いいえ
男性合計	2990	59.0%	41.0%
20歳代	334	51.2%	48.8%
30歳代	416	56.5%	43.5%
40歳代	631	58.0%	42.0%
50歳代	854	57.8%	42.2%
60歳代	755	66.0%	34.0%
女性合計	3525	70.8%	29.2%
20歳代	373	60.6%	39.4%
30歳代	521	71.8%	28.2%
40歳代	769	69.1%	30.9%
50歳代	990	72.0%	28.0%
60歳代	872	74.8%	25.2%

過去1年間に歯科健診を受けましたか×年代別(男性)
N=2,990 p<0.05



過去1年間に歯科健診を受けましたか×年代別(女性)
N=3,525 p<0.05



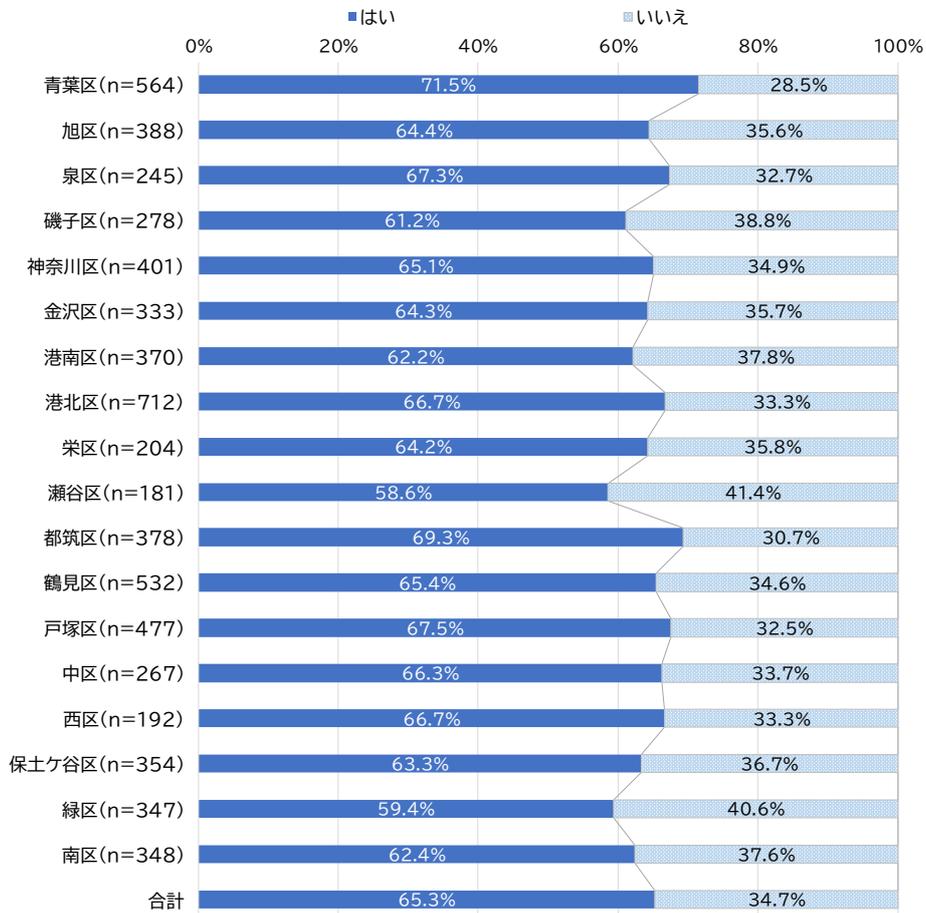


「はい」と回答した人の割合は、青葉区(71.5%)が最も高く、瀬谷区(58.6%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	はい	いいえ
青葉区	564	71.5%	28.5%
旭区	388	64.4%	35.6%
泉区	245	67.3%	32.7%
磯子区	278	61.2%	38.8%
神奈川区	401	65.1%	34.9%
金沢区	333	64.3%	35.7%
港南区	370	62.2%	37.8%
港北区	712	66.7%	33.3%
栄区	204	64.2%	35.8%
瀬谷区	181	58.6%	41.4%
都筑区	378	69.3%	30.7%
鶴見区	532	65.4%	34.6%
戸塚区	477	67.5%	32.5%
中区	267	66.3%	33.7%
西区	192	66.7%	33.3%
保土ヶ谷区	354	63.3%	36.7%
緑区	347	59.4%	40.6%
南区	348	62.4%	37.6%
合計	6571	65.3%	34.7%

過去1年間に歯科健診を受けましたか×18区 N=6,571 p<0.05

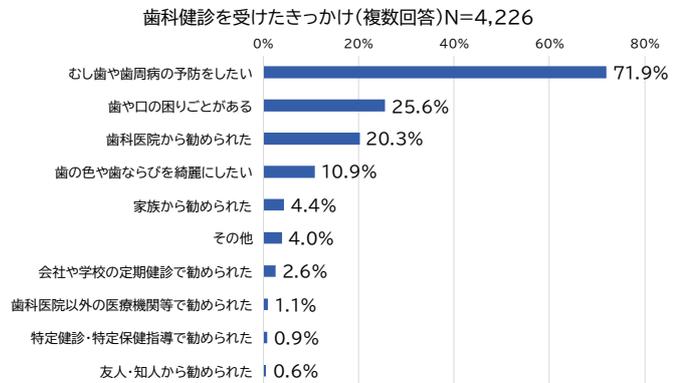


問38 問37で「1. はい」を選択した方のみお答えください。歯科健診を受けた理由やきっかけを教えてください。(〇はいくつでも)

歯科健診を受けた理由やきっかけについて、「むし歯や歯周病の予防をしたい」(71.9%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「歯や口の困りごとがある」(25.6%)、「歯科医院から勧められた」(20.3%)の順であった。

N=4226

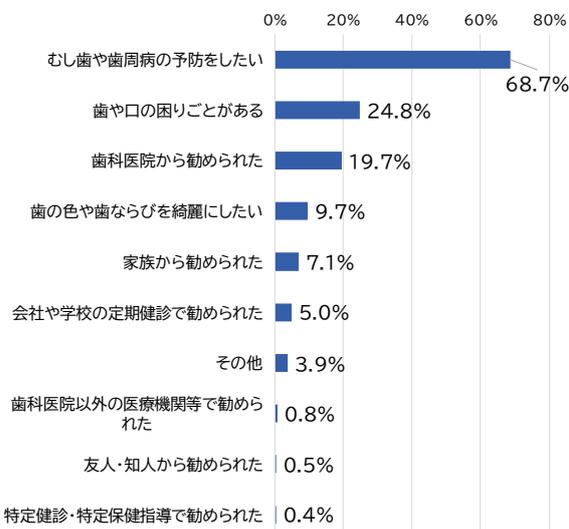
	人数	割合(%)
むし歯や歯周病の予防をしたい	3040	71.9%
歯や口の困りごとがある	1081	25.6%
歯科医院から勧められた	857	20.3%
歯の色や歯ならびを綺麗にしたい	459	10.9%
家族から勧められた	187	4.4%
その他	168	4.0%
会社や学校の定期健診で勧められた	111	2.6%
歯科医院以外の医療機関等で勧められた	46	1.1%
特定健診・特定保健指導で勧められた	37	0.9%
友人・知人から勧められた	27	0.6%



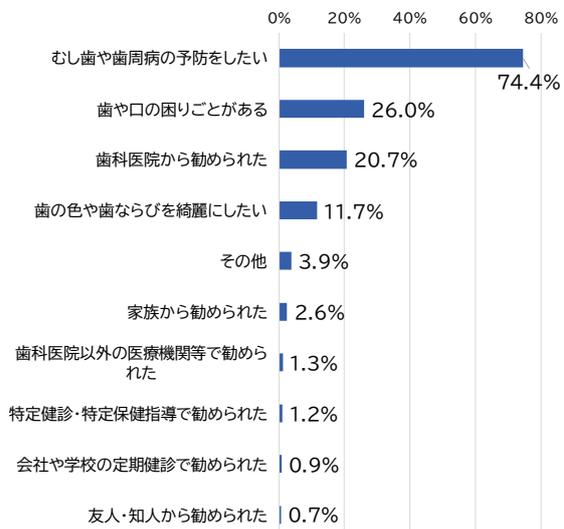
「むし歯や歯周病の予防をしたい」と回答した人の割合は、男性が68.7%、女性が74.4%で、年代別でみると男女すべての年代で最も高かった。

性年代	人数	むし歯や歯周病の予防をしたい	歯や口の困りごとがある	歯の色や歯ならびを綺麗にしたい	歯科医院から勧められた	歯科医院以外の医療機関等で勧められた	家族から勧められた	友人・知人から勧められた	会社や学校の定期健診で勧められた	特定健診・特定保健指導で勧められた	その他
男性全体	1732	68.7%	24.8%	9.7%	19.7%	0.8%	7.1%	0.5%	5.0%	0.4%	3.9%
20歳代	170	62.4%	30.0%	15.3%	11.2%	0.0%	10.0%	2.4%	5.3%	1.2%	4.1%
30歳代	229	76.0%	21.8%	16.6%	9.2%	0.0%	10.5%	0.4%	6.6%	0.0%	2.2%
40歳代	365	70.7%	23.6%	12.1%	19.2%	0.8%	9.3%	0.3%	4.9%	0.5%	4.1%
50歳代	485	67.2%	25.6%	8.5%	20.4%	1.4%	6.0%	0.4%	6.2%	0.6%	4.1%
60歳代	483	67.5%	24.6%	3.9%	27.3%	0.8%	3.9%	0.2%	2.9%	0.0%	4.3%
女性全体	2454	74.4%	26.0%	11.7%	20.7%	1.3%	2.6%	0.7%	0.9%	1.2%	3.9%
20歳代	222	63.1%	26.6%	25.2%	12.2%	0.5%	10.8%	2.7%	2.3%	2.3%	5.9%
30歳代	370	73.2%	26.8%	16.5%	11.6%	2.7%	2.2%	0.8%	1.6%	3.8%	5.7%
40歳代	524	74.2%	21.9%	11.1%	19.3%	1.0%	1.9%	0.4%	1.5%	0.6%	3.4%
50歳代	698	76.9%	26.9%	11.0%	23.6%	1.4%	1.9%	0.7%	0.4%	0.3%	3.9%
60歳代	640	76.6%	27.8%	5.6%	26.9%	0.8%	1.4%	0.3%	0.2%	0.8%	2.7%

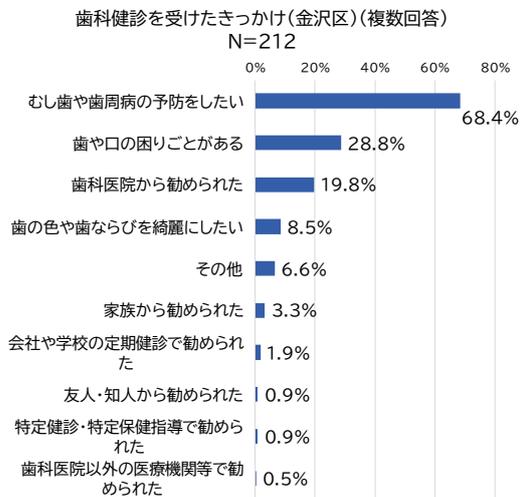
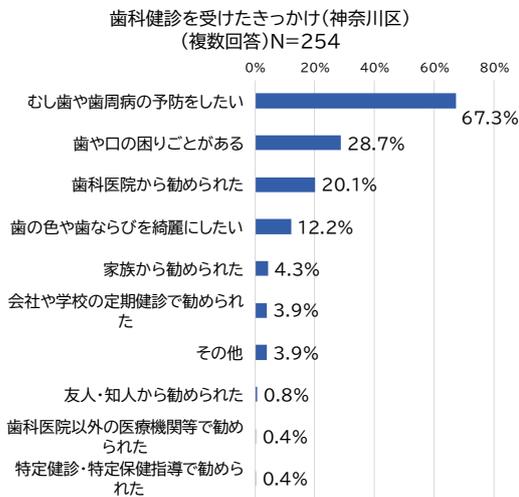
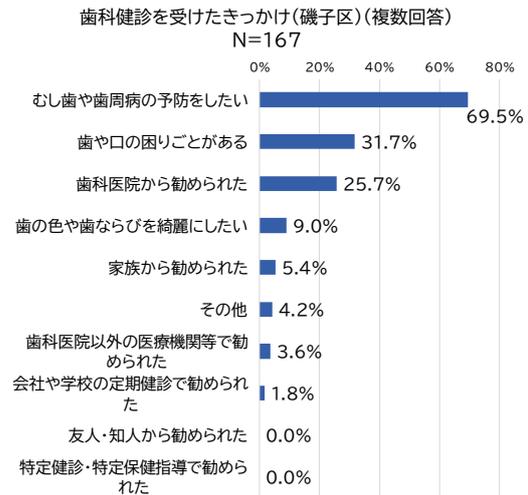
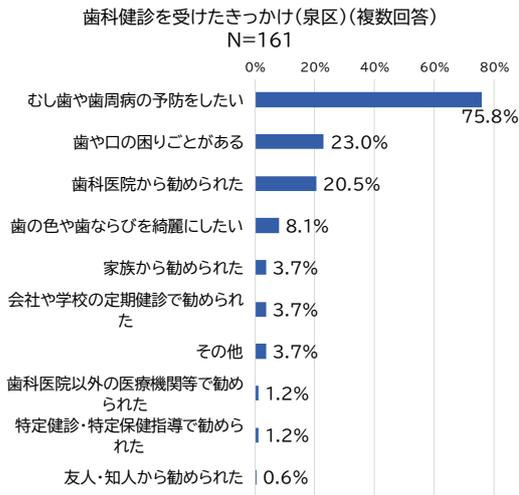
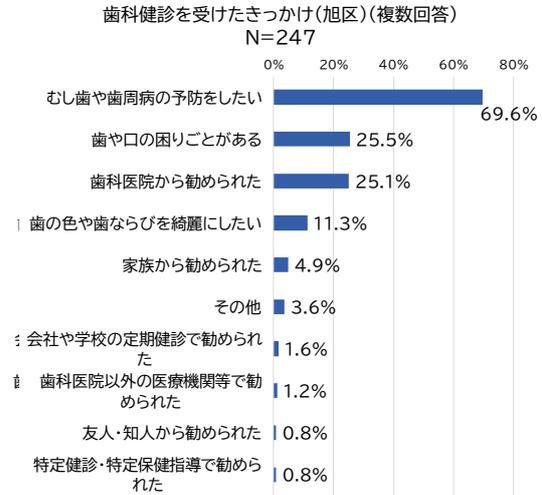
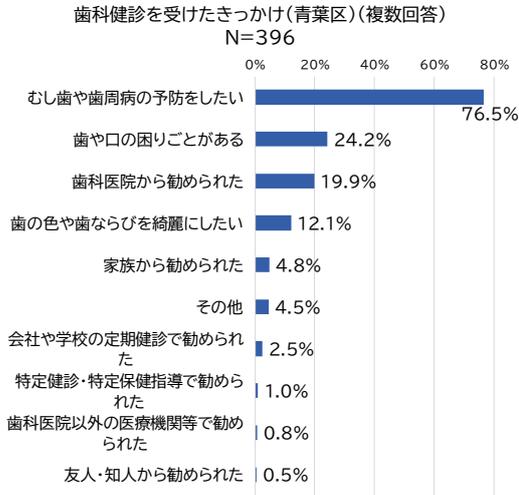
歯科健診を受けたきっかけ(男性)(複数回答)
N=1,732

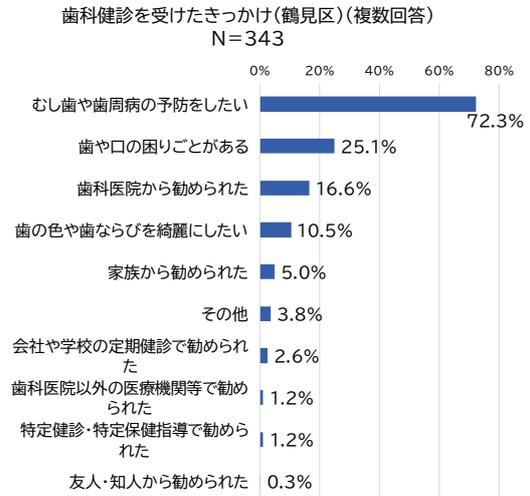
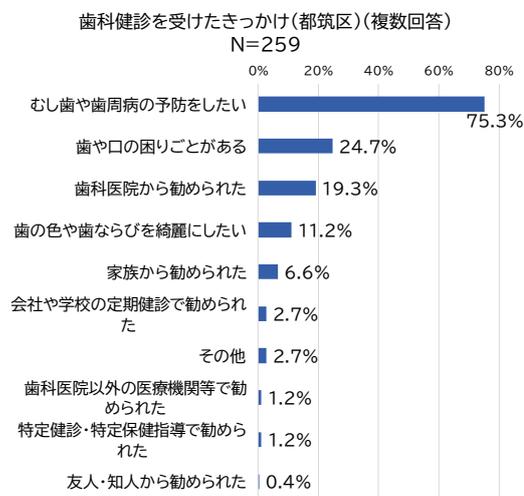
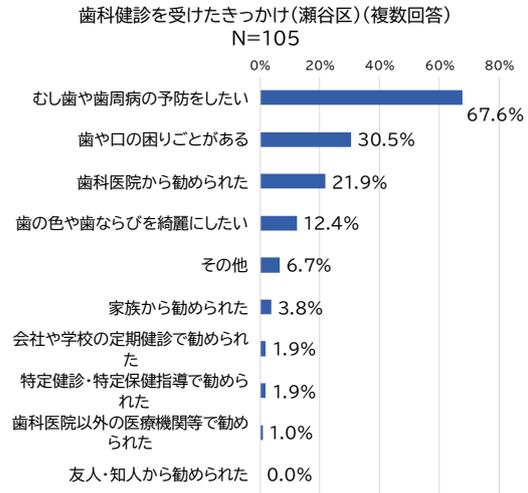
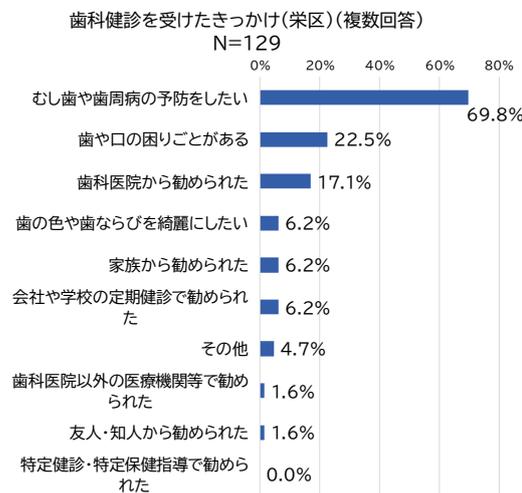
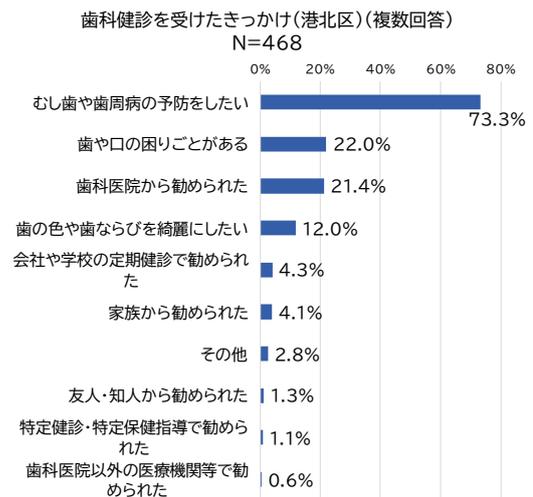
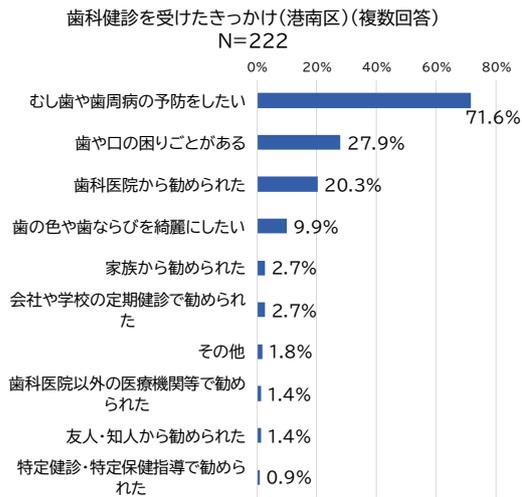


歯科健診を受けたきっかけ(女性)(複数回答)
N=2,454

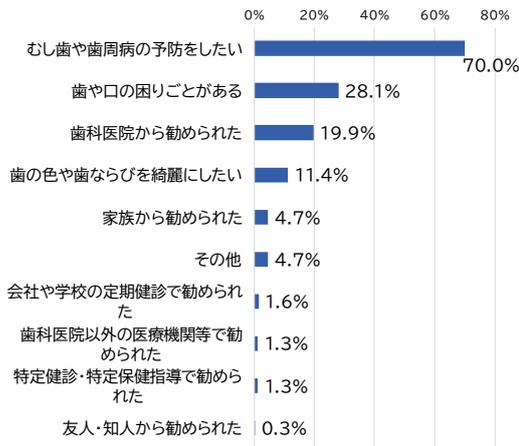


すべての区において「むし歯や歯周病の予防をしたい」と回答した人の割合が最も高かった。次いで、「歯や口の困りごとがある」と回答した人の割合が高かった区は17区であった。

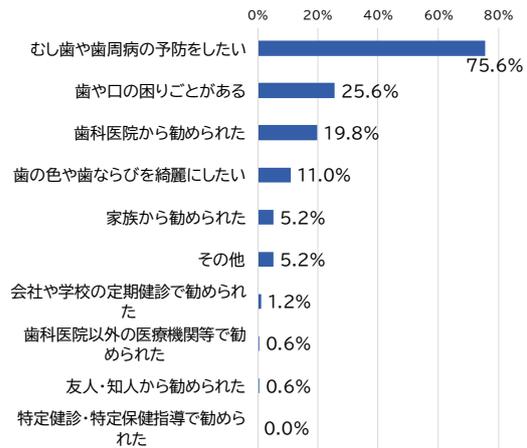




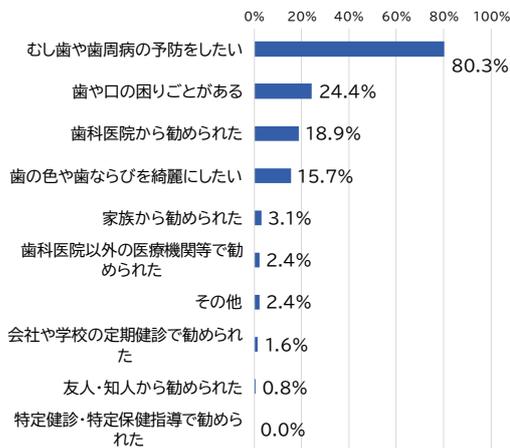
歯科健診を受けたきっかけ(戸塚区)(複数回答)
N=317



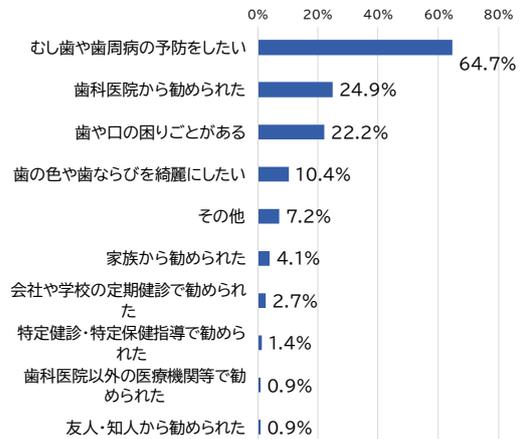
歯科健診を受けたきっかけ(中区)(複数回答)
N=172



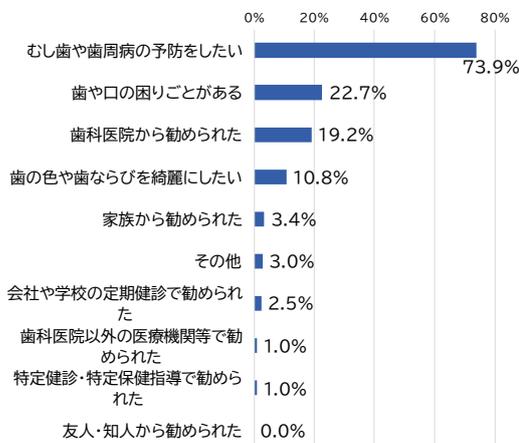
歯科健診を受けたきっかけ(西区)(複数回答)
N=127



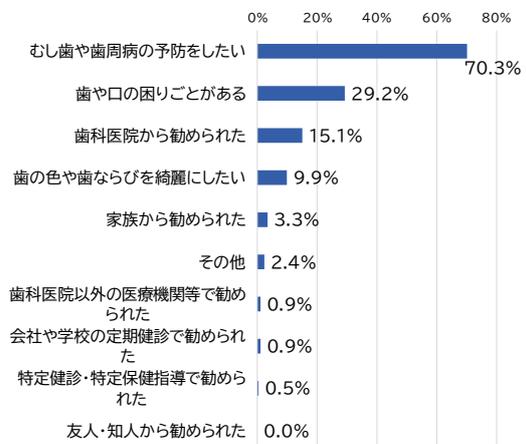
歯科健診を受けたきっかけ(保土ヶ谷区)
(複数回答)N=221



歯科健診を受けたきっかけ(緑区)(複数回答)
N=203



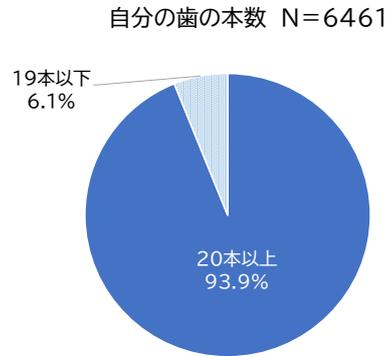
歯科健診を受けたきっかけ(南区)(複数回答)
N=212



問39 「自分の歯」は何本ありますか。※0本から32本を有効とする。

自分の歯が20本以上あると回答した人の割合は、93.9%であった。一方、19本以下と回答した人の割合は、6.1%であった。

	人数	割合(%)
20本以上	6069	93.9%
19本以下	392	6.1%
合計	6461	100.0%

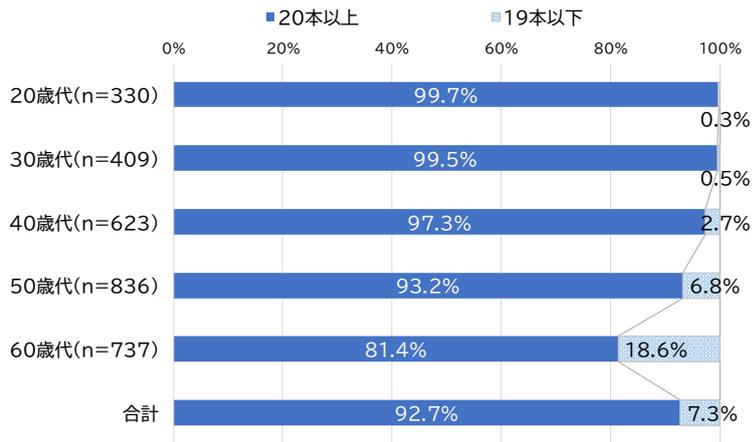


20本以上と回答した人の割合は、男性が92.7%、女性が94.9%であり、女性は男性より2.2ポイント高かった。その割合を年代別で見ると、男女とも20歳代が最も高く、60歳代が最も低かった。

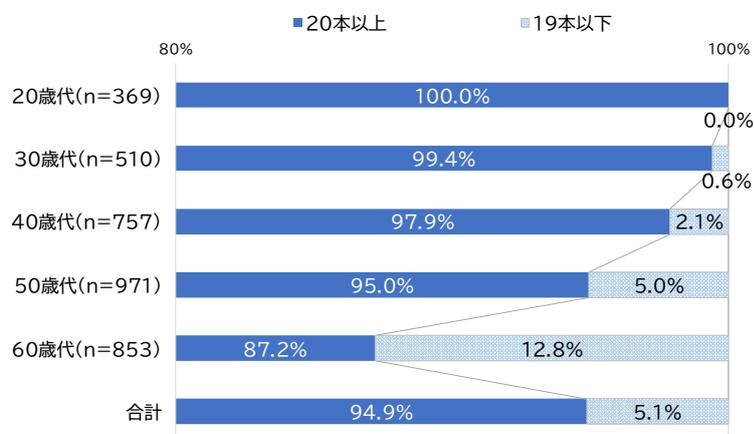
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	20本以上	19本以下
男性合計	2935	92.7%	7.3%
20歳代	330	99.7%	0.3%
30歳代	409	99.5%	0.5%
40歳代	623	97.3%	2.7%
50歳代	836	93.2%	6.8%
60歳代	737	81.4%	18.6%
女性合計	3460	94.9%	5.1%
20歳代	369	100.0%	0.0%
30歳代	510	99.4%	0.6%
40歳代	757	97.9%	2.1%
50歳代	971	95.0%	5.0%
60歳代	853	87.2%	12.8%

自分の歯の本数×年代別(男性)N=2,935 p<0.05



自分の歯の本数×年代別(女性)N=3,460 p<0.05

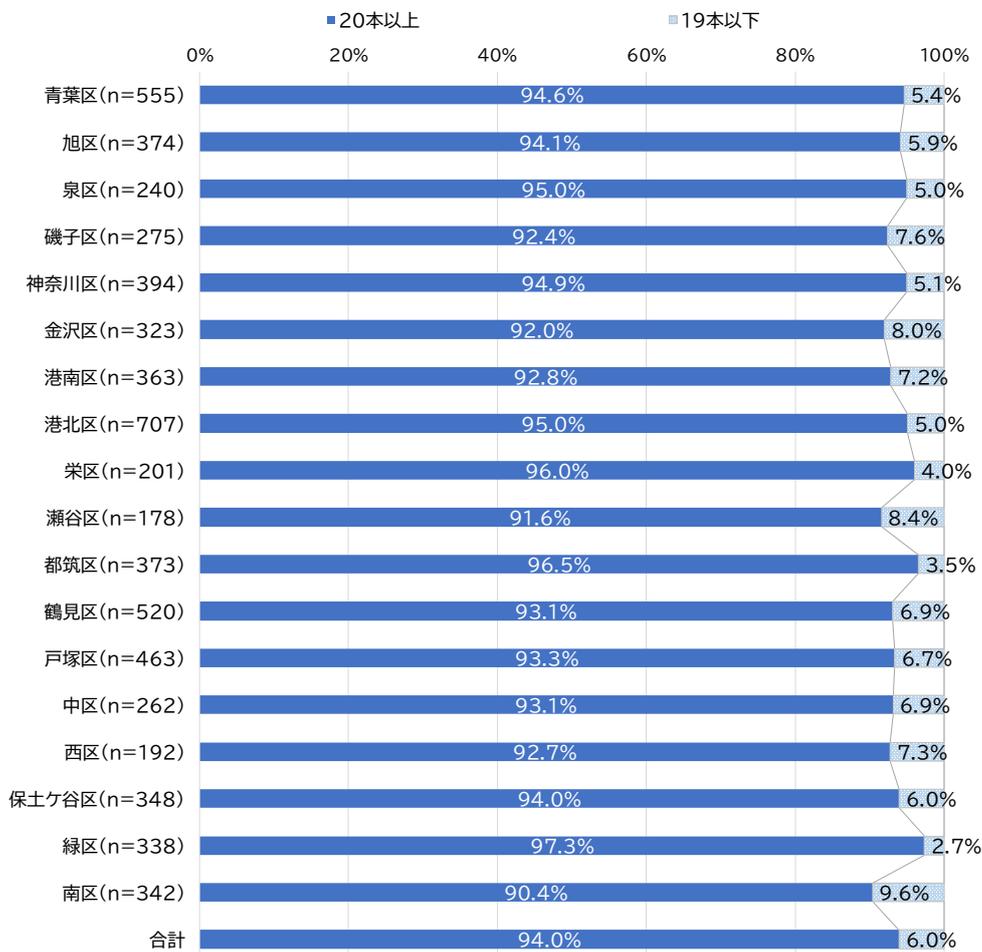


全ての区において「20本以上」と回答した人の割合が高かった。
 「20本以上」と回答した割合は、緑区(97.3%)が最も高く、南区(90.4%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	20本以上	19本以下
青葉区	555	94.6%	5.4%
旭区	374	94.1%	5.9%
泉区	240	95.0%	5.0%
磯子区	275	92.4%	7.6%
神奈川区	394	94.9%	5.1%
金沢区	323	92.0%	8.0%
港南区	363	92.8%	7.2%
港北区	707	95.0%	5.0%
栄区	201	96.0%	4.0%
瀬谷区	178	91.6%	8.4%
都筑区	373	96.5%	3.5%
鶴見区	520	93.1%	6.9%
戸塚区	463	93.3%	6.7%
中区	262	93.1%	6.9%
西区	192	92.7%	7.3%
保土ヶ谷区	348	94.0%	6.0%
緑区	338	97.3%	2.7%
南区	342	90.4%	9.6%
合計	6448	94.0%	6.0%

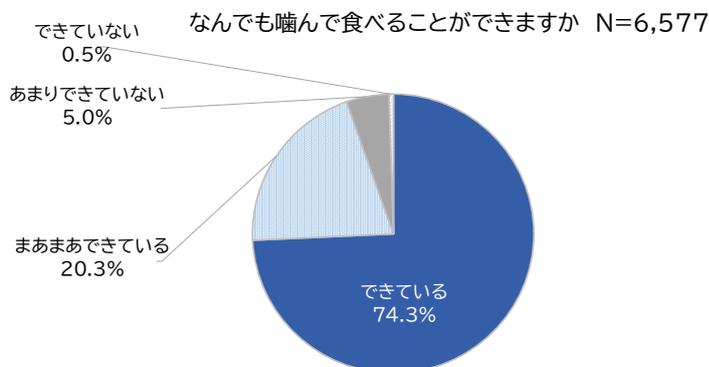
自分の歯の本数 × 18区 N=6,448 p<0.05



問40 あなたは食事のとき、なんでも噛んで食べることができますか。(〇は1つ)

食事のとき、なんでも噛んで食べることができるかについて、「できている」と回答した人の割合は、74.3%であった。

	人数	割合(%)
できている	4884	74.3%
まあまあできている	1336	20.3%
あまりできていない	326	5.0%
できていない	31	0.5%
合計	6577	100.0%

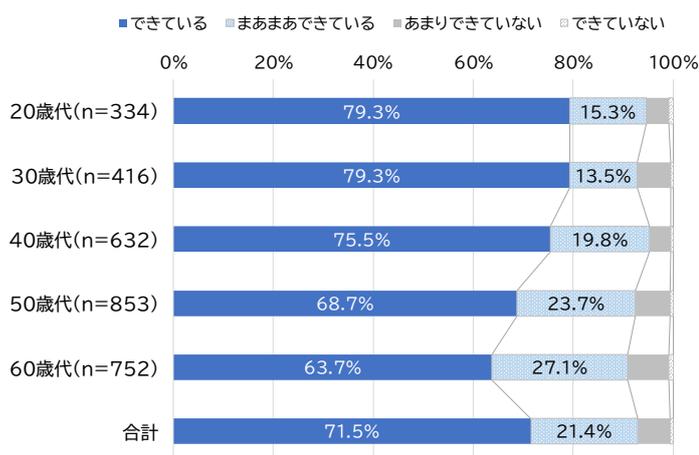


性別 年代別
 男性のすべての年代で、なんでも噛んで食べることが「できている」と回答した人の割合が、最も高かった。その割合を男性の年代別で見ると、20、30歳代が最も高く、年代があがるにつれて、割合が低くなっていた。(女性:有意差の検定はなし)

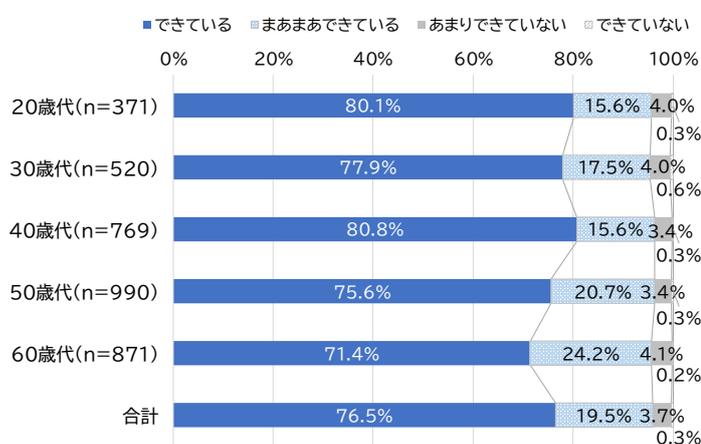
男性:p<0.05 有意差あり 女性:検定できませんでした

性年代	人数	できている	まあまあできている	あまりできていない	できていない
男性合計	2987	71.5%	21.4%	6.4%	0.7%
20歳代	334	79.3%	15.3%	4.5%	0.9%
30歳代	416	79.3%	13.5%	6.7%	0.5%
40歳代	632	75.5%	19.8%	4.3%	0.5%
50歳代	853	68.7%	23.7%	7.0%	0.6%
60歳代	752	63.7%	27.1%	8.2%	0.9%
女性合計	3521	76.5%	19.5%	3.7%	0.3%
20歳代	371	80.1%	15.6%	4.0%	0.3%
30歳代	520	77.9%	17.5%	4.0%	0.6%
40歳代	769	80.8%	15.6%	3.4%	0.3%
50歳代	990	75.6%	20.7%	3.4%	0.3%
60歳代	871	71.4%	24.2%	4.1%	0.2%

なんでも噛んで食べることができますか
 ×年代別(男性)N=2,987 p<0.05



なんでも噛んで食べることができますか
 ×年代別(女性)N=3,521

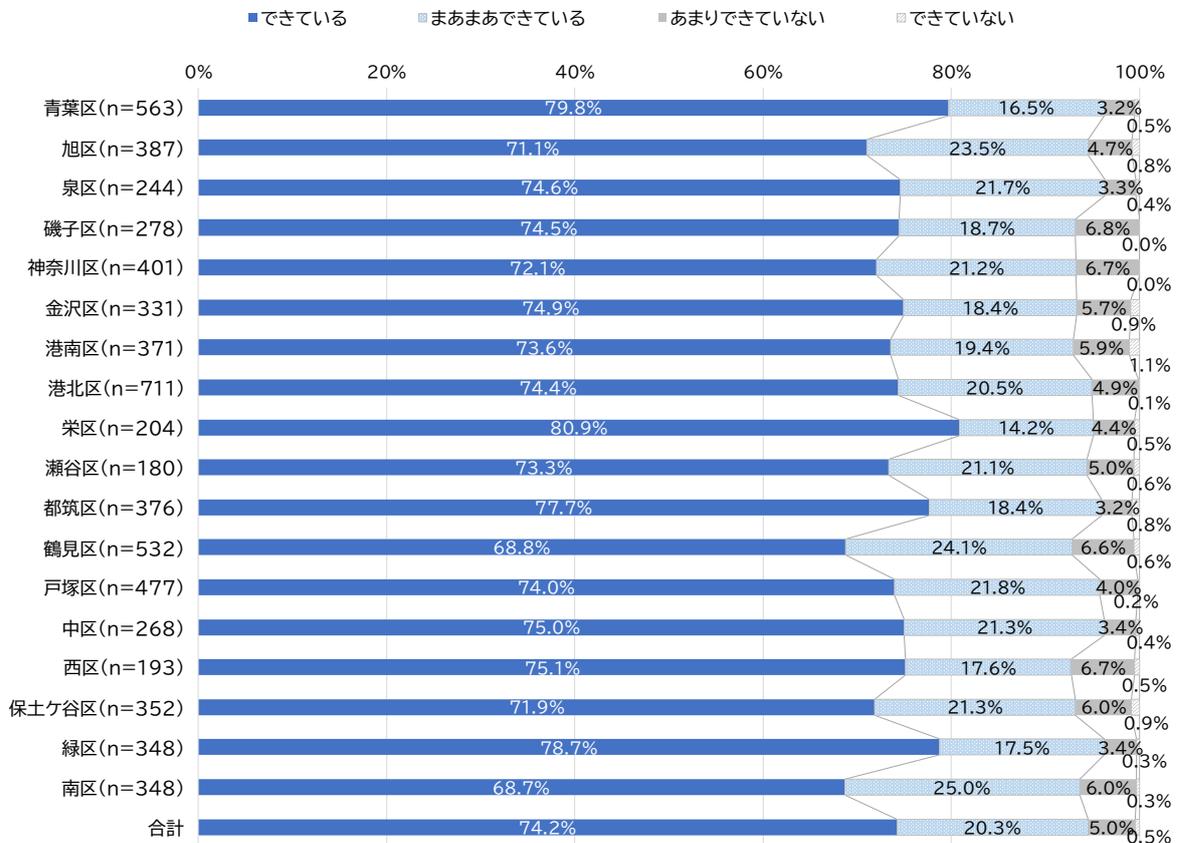


すべての区において「できている」と回答した人の割合が最も高かった。(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

区名	人数	できている	まあまあできている	あまりできていない	できていない
青葉区	563	79.8%	16.5%	3.2%	0.5%
旭区	387	71.1%	23.5%	4.7%	0.8%
泉区	244	74.6%	21.7%	3.3%	0.4%
磯子区	278	74.5%	18.7%	6.8%	0.0%
神奈川区	401	72.1%	21.2%	6.7%	0.0%
金沢区	331	74.9%	18.4%	5.7%	0.9%
港南区	371	73.6%	19.4%	5.9%	1.1%
港北区	711	74.4%	20.5%	4.9%	0.1%
栄区	204	80.9%	14.2%	4.4%	0.5%
瀬谷区	180	73.3%	21.1%	5.0%	0.6%
都筑区	376	77.7%	18.4%	3.2%	0.8%
鶴見区	532	68.8%	24.1%	6.6%	0.6%
戸塚区	477	74.0%	21.8%	4.0%	0.2%
中区	268	75.0%	21.3%	3.4%	0.4%
西区	193	75.1%	17.6%	6.7%	0.5%
保土ヶ谷区	352	71.9%	21.3%	6.0%	0.9%
緑区	348	78.7%	17.5%	3.4%	0.3%
南区	348	68.7%	25.0%	6.0%	0.3%
合計	6564	74.2%	20.3%	5.0%	0.5%

なんでも噛んで食べることができますか×18区 N=6,564

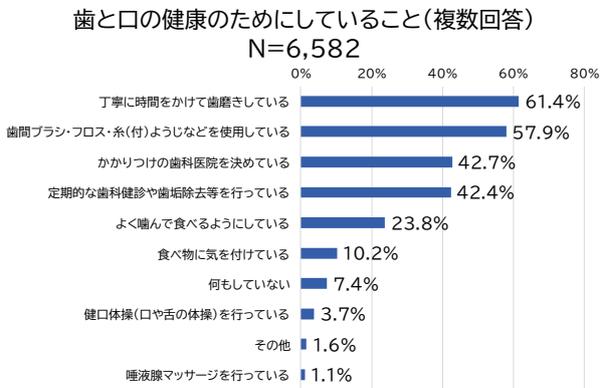


問41 あなたは歯と口の健康のために、どのようなことをしていますか。(〇はいくつでも)

歯と口の健康のために、どのようなことをしているかについて、「丁寧に時間をかけて歯磨きしている」(61.4%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している」(57.9%)、「かかりつけの歯科医院を決めている」(42.7%)の順であった。

N=6582

	人数	割合
丁寧に時間をかけて歯磨きしている	4044	61.4%
歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している	3813	57.9%
かかりつけの歯科医院を決めている	2813	42.7%
定期的な歯科健診や歯垢除去等を行っている	2790	42.4%
よく噛んで食べるようにしている	1566	23.8%
食べ物に気を付けている	672	10.2%
何もしていない	490	7.4%
健口体操(口や舌の体操)を行っている	242	3.7%
唾液腺マッサージを行っている	106	1.6%
その他	75	1.1%

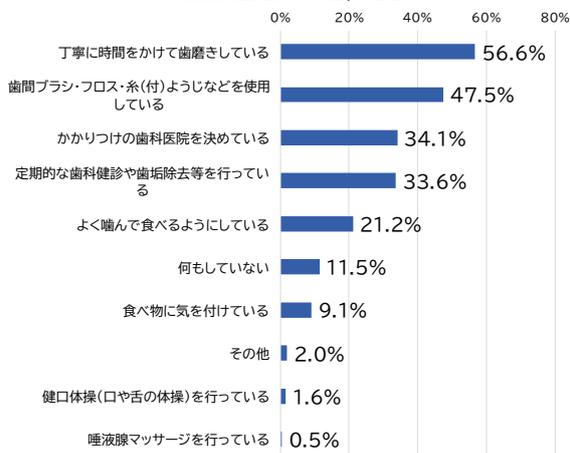


性別 年代別

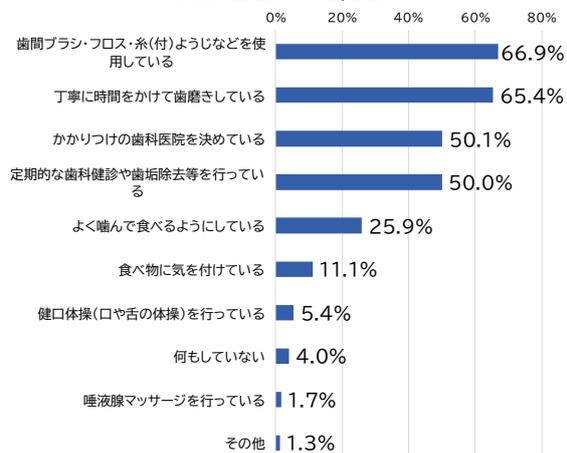
男性はすべての年代で、「丁寧に時間をかけて歯磨きしている」と回答した人の割合が、最も高かった。一方、女性は20、30歳代で「丁寧に時間をかけて歯磨きしている」と回答した人の割合が高かったが、40歳代以降は「歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している」と回答した人の割合が高かった。

性年代	人数	丁寧に時間をかけて歯磨きしている	歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している	食べ物に気を付けている	よく噛んで食べるようにしている	かかりつけの歯科医院を決めている	定期的な歯科健診や歯垢除去等を行っている	健口体操(口や舌の体操)を行っている	唾液腺マッサージを行っている	その他	何もしていない
男性全体	2986	56.6%	47.5%	9.1%	21.2%	34.1%	33.6%	1.6%	0.5%	2.0%	11.5%
20歳代	334	65.0%	32.9%	8.7%	26.3%	17.7%	18.9%	1.2%	0.6%	1.2%	15.3%
30歳代	414	60.9%	42.8%	8.0%	22.7%	22.7%	30.4%	1.9%	0.2%	1.0%	14.5%
40歳代	632	51.6%	47.8%	7.6%	16.6%	29.4%	34.8%	1.3%	0.8%	1.6%	12.5%
50歳代	852	56.2%	48.6%	10.1%	18.1%	37.8%	32.9%	1.4%	0.4%	2.5%	11.0%
60歳代	754	55.2%	54.9%	10.2%	25.6%	47.5%	41.6%	2.1%	0.4%	2.7%	7.8%
女性全体	3527	65.4%	66.9%	11.1%	25.9%	50.1%	50.0%	5.4%	1.7%	1.3%	4.0%
20歳代	373	66.0%	47.7%	6.2%	29.0%	27.3%	31.6%	4.8%	0.3%	0.5%	5.4%
30歳代	522	64.9%	60.2%	9.4%	21.5%	40.4%	45.6%	3.8%	0.6%	1.1%	4.2%
40歳代	771	62.5%	67.3%	9.3%	22.7%	47.9%	49.4%	4.0%	1.0%	0.8%	5.6%
50歳代	988	64.6%	70.9%	12.7%	27.5%	54.8%	53.8%	5.8%	2.9%	1.6%	3.6%
60歳代	873	69.0%	74.1%	14.1%	28.4%	62.3%	56.7%	7.3%	2.3%	1.8%	2.3%

歯と口の健康のためにしていること(男性)
(複数回答)N=2,986

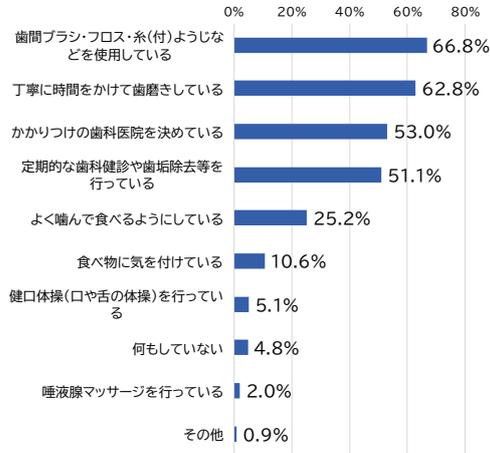


歯と口の健康のためにしていること(女性)
(複数回答)N=3,527

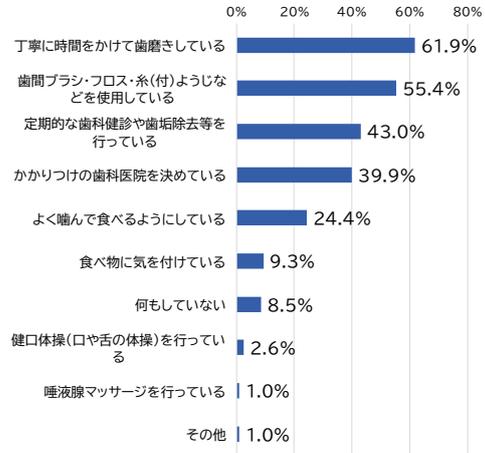


「丁寧に時間をかけて歯磨きしている」と回答した人の割合が最も高かった区は16区あった。また、「歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している」と回答した人の割合が最も高かった区は、青葉区と戸塚区の2区であった。

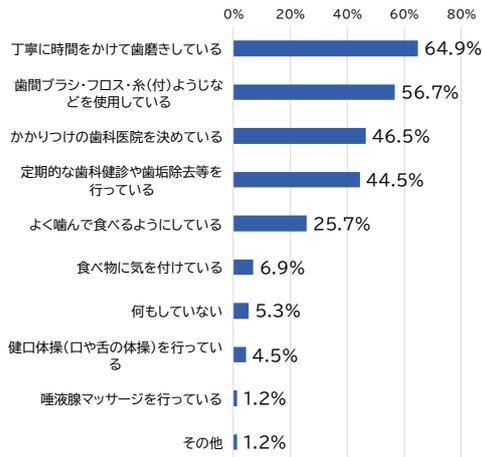
歯と口の健康のためにしていること(青葉区)
(複数回答)N=564



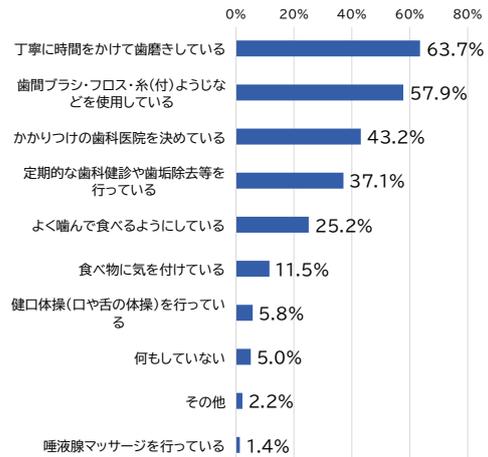
歯と口の健康のためにしていること(旭区)
(複数回答)N=386



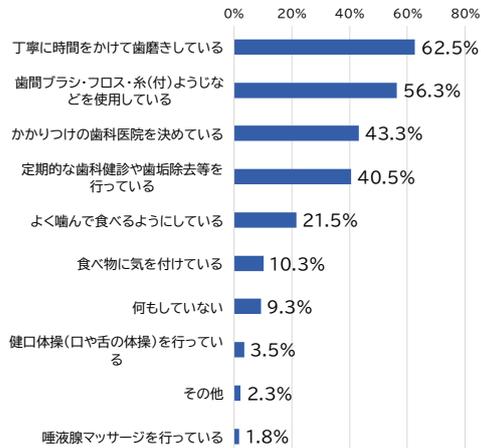
歯と口の健康のためにしていること(泉区)
(複数回答)N=245



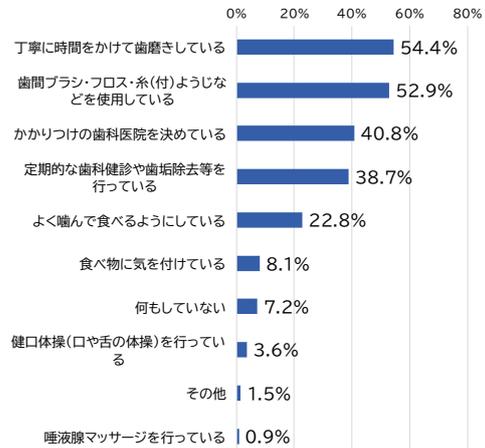
歯と口の健康のためにしていること(磯子区)
(複数回答)N=278



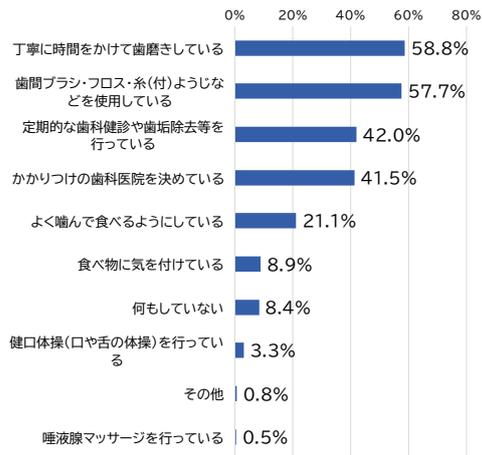
歯と口の健康のためにしていること(神奈川区)
(複数回答)N=400



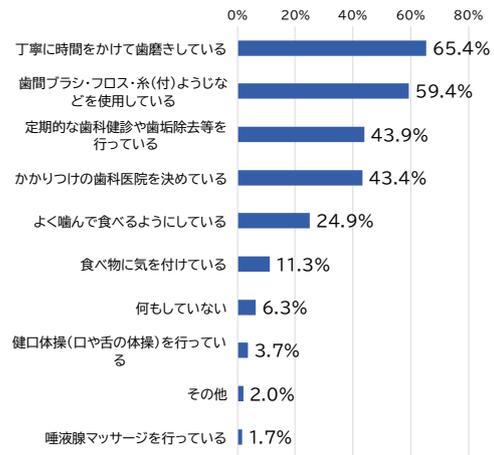
歯と口の健康のためにしていること(金沢区)
(複数回答)N=333



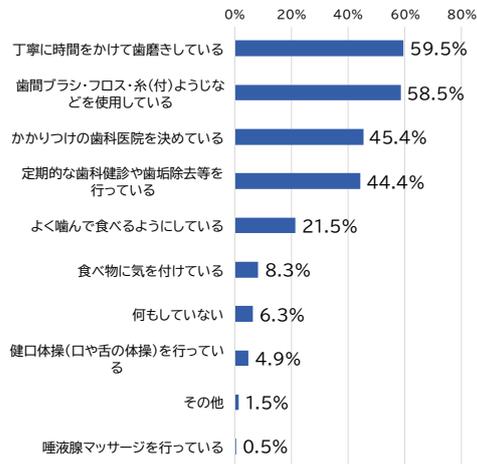
歯と口の健康のためにしていること(港南区)
(複数回答)N=369



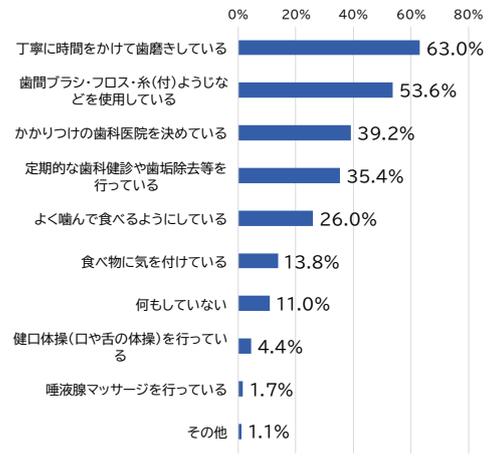
歯と口の健康のためにしていること(港北区)(複数回答)N=710



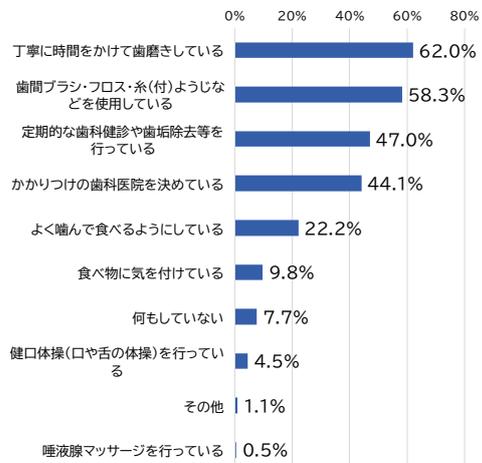
歯と口の健康のためにしていること(栄区)
(複数回答)N=205



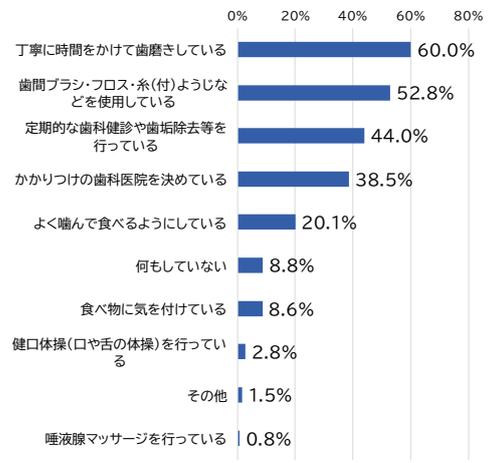
歯と口の健康のためにしていること(瀬谷区)
(複数回答)N=181



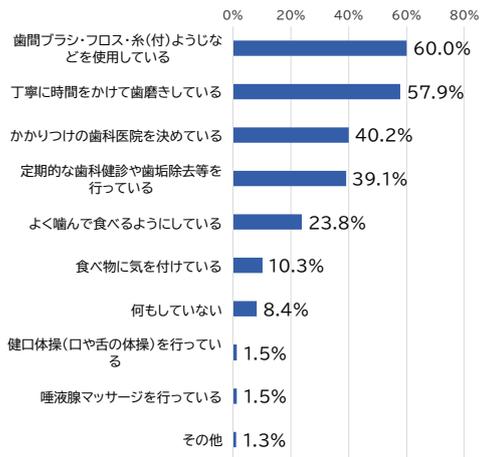
歯と口の健康のためにしていること(都筑区)
(複数回答)N=379



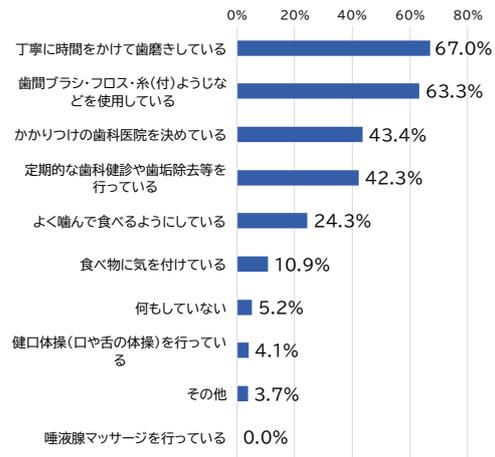
歯と口の健康のためにしていること(鶴見区)
(複数回答)N=532



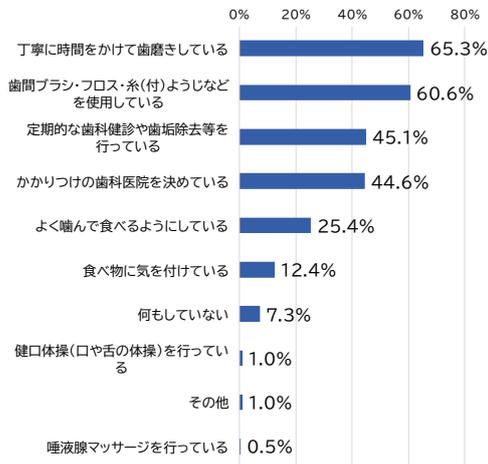
歯と口の健康のためにしていること(戸塚区)
(複数回答)N=478



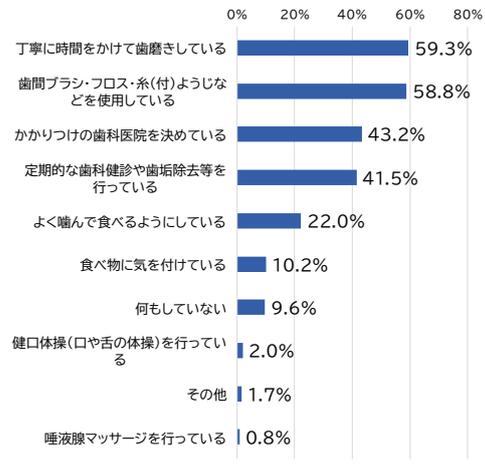
歯と口の健康のためにしていること(中区)
(複数回答)N=267



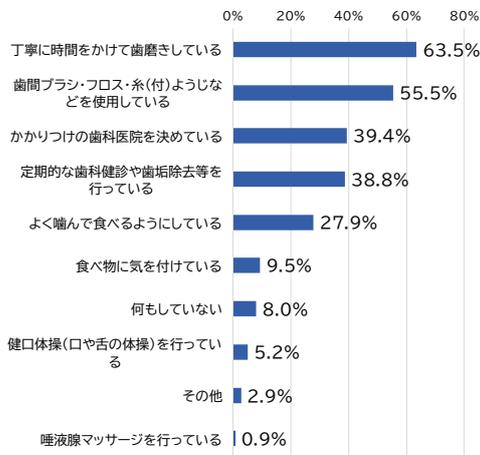
歯と口の健康のためにしていること(西区)
(複数回答)N=193



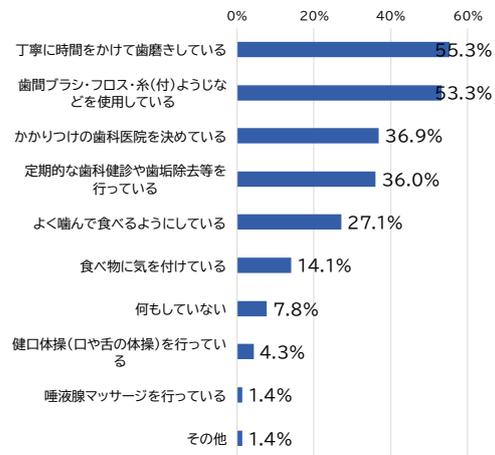
歯と口の健康のためにしていること(保土ヶ谷区)
(複数回答)N=354



歯と口の健康のためにしていること(緑区)
(複数回答)N=348



歯と口の健康のためにしていること(南区)
(複数回答)N=347

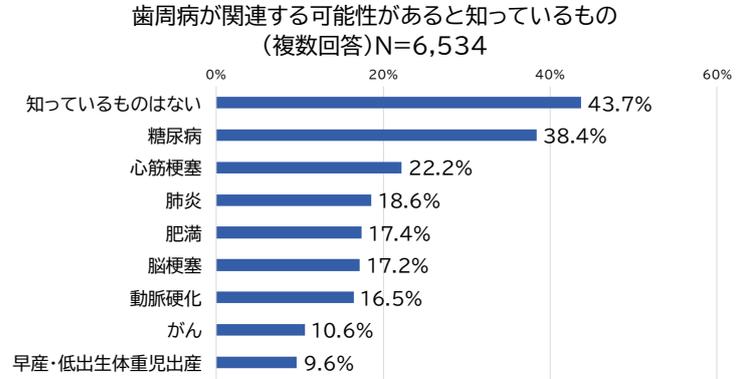


問42 あなたは次のうち、歯周病が関連する可能性があるものについてご存知ですか。知っているものを全てお選びください。(〇はいくつでも)

歯周病が関連する可能性のあるものについては、「知っているものはない」(43.7%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「糖尿病」(38.4%)、「心筋梗塞」(22.2%)の順であった。

N=6534

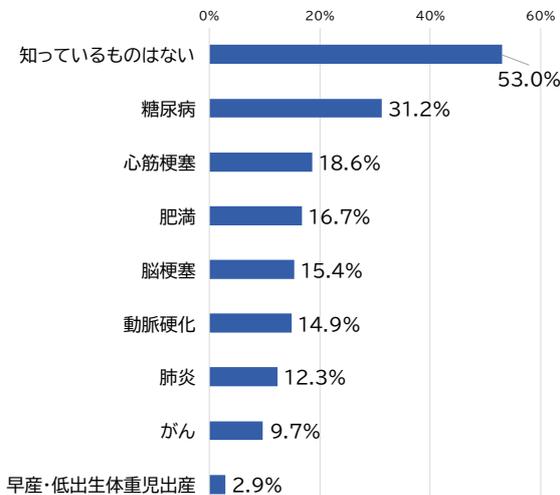
	人数	割合
知っているものはない	2855	43.7%
糖尿病	2506	38.4%
心筋梗塞	1452	22.2%
肺炎	1214	18.6%
肥満	1137	17.4%
脳梗塞	1124	17.2%
動脈硬化	1076	16.5%
がん	693	10.6%
早産・低出生体重児出産	629	9.6%



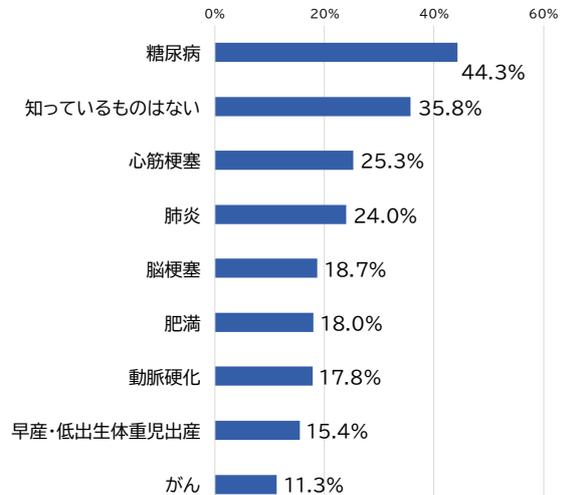
男性はすべての年代で、「知っているものはない」と回答した人の割合が、最も高かった。一方、女性は20、30歳代で「知っているものはない」と回答した人の割合が高かった。

性年代	人数	糖尿病	肺炎	早産・低出生体重児出産	心筋梗塞	脳梗塞	動脈硬化	肥満	がん	知っているものはない
男性全体	2977	31.2%	12.3%	2.9%	18.6%	15.4%	14.9%	16.7%	9.7%	53.0%
20歳代	334	21.9%	10.2%	3.9%	10.5%	14.7%	10.5%	18.9%	13.8%	61.1%
30歳代	413	22.8%	8.2%	3.9%	13.6%	12.1%	11.9%	17.4%	9.0%	62.5%
40歳代	628	27.4%	10.4%	3.0%	17.4%	13.1%	12.9%	15.8%	8.1%	59.6%
50歳代	853	36.3%	11.6%	2.7%	21.5%	16.6%	17.5%	17.2%	9.8%	49.5%
60歳代	749	37.4%	17.9%	2.0%	22.8%	18.0%	17.2%	15.6%	9.5%	42.9%
女性全体	3490	44.3%	24.0%	15.4%	25.3%	18.7%	17.8%	18.0%	11.3%	35.8%
20歳代	372	34.1%	16.7%	15.1%	14.5%	14.0%	11.3%	18.3%	13.4%	49.7%
30歳代	518	35.9%	13.3%	27.6%	17.8%	15.3%	11.8%	17.4%	11.6%	44.2%
40歳代	766	42.4%	20.1%	20.6%	25.1%	16.8%	17.8%	17.1%	8.5%	37.1%
50歳代	976	47.5%	28.2%	11.9%	28.6%	21.3%	19.7%	20.3%	11.9%	32.8%
60歳代	858	51.9%	32.2%	7.7%	30.9%	21.6%	22.3%	16.4%	11.9%	26.8%

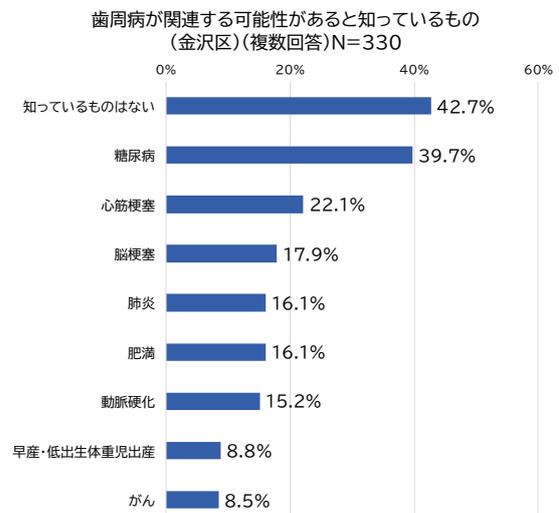
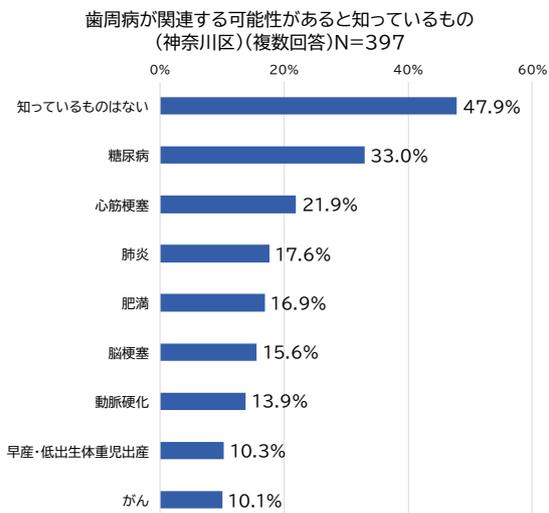
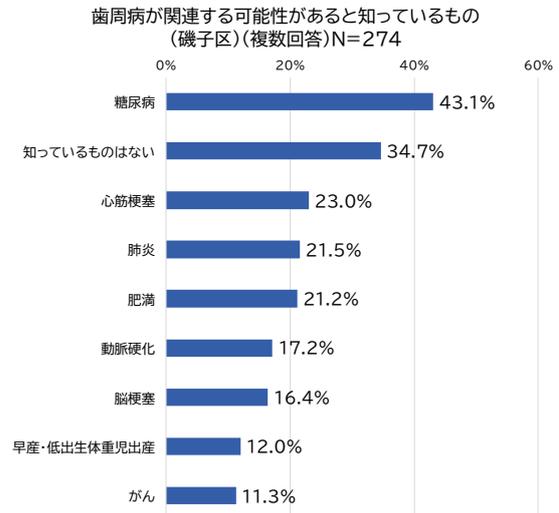
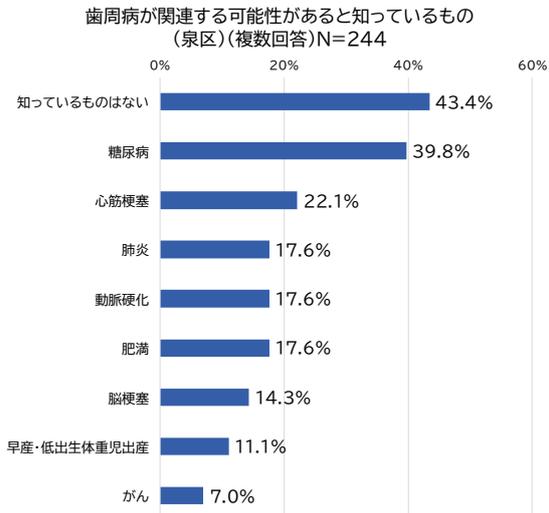
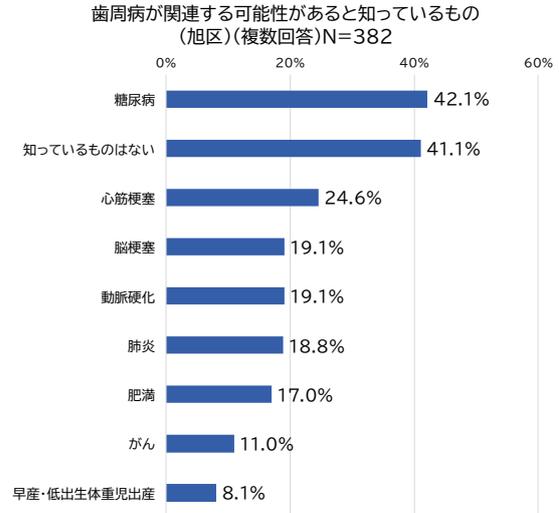
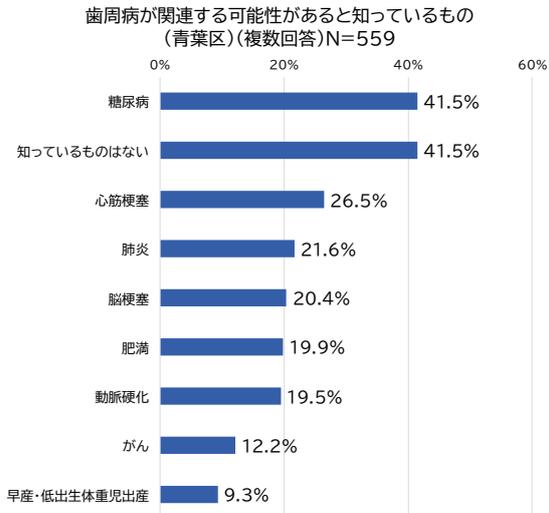
歯周病が関連する可能性があるを知っているもの(男性)(複数回答)N=2,977

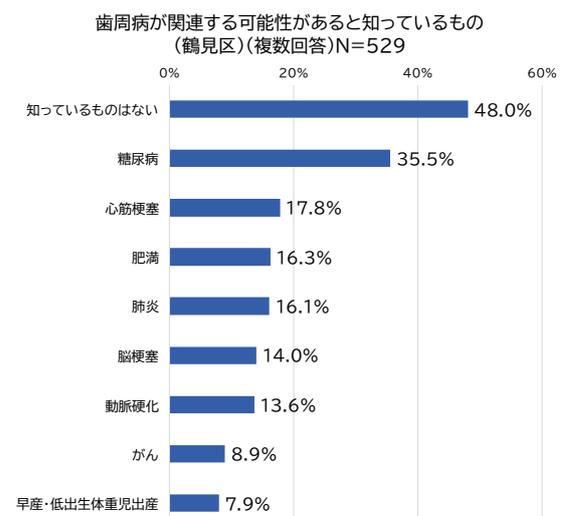
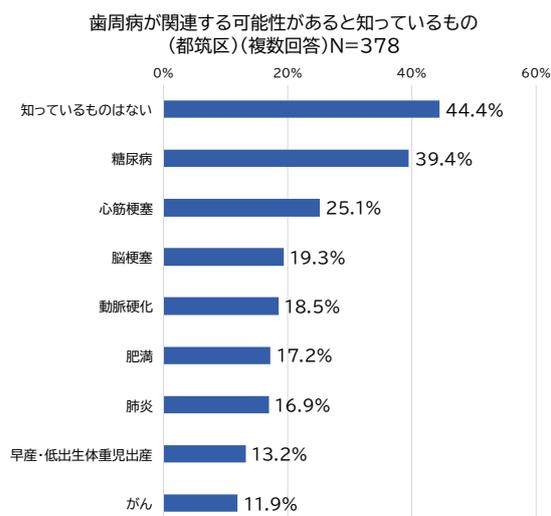
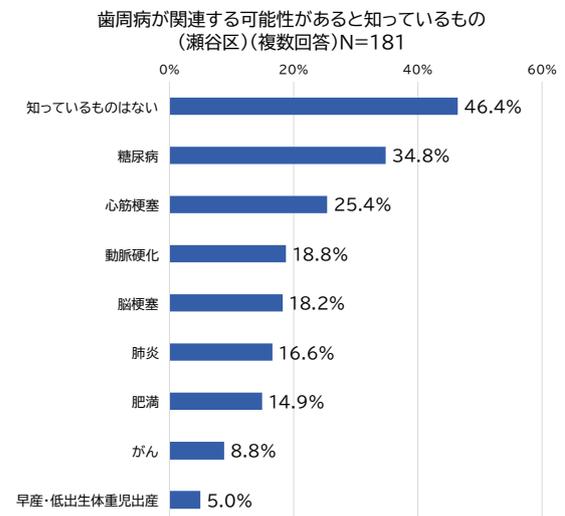
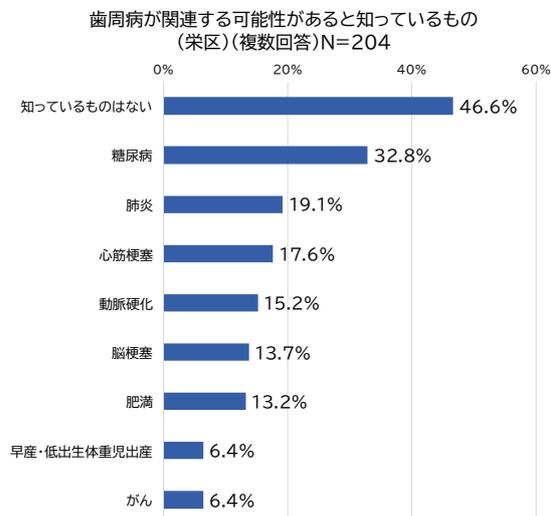
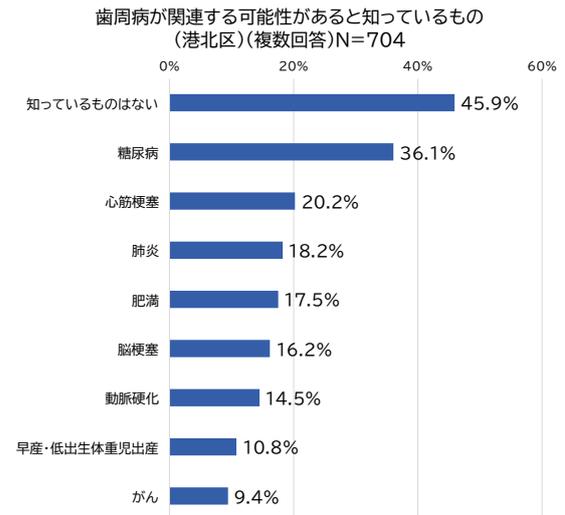
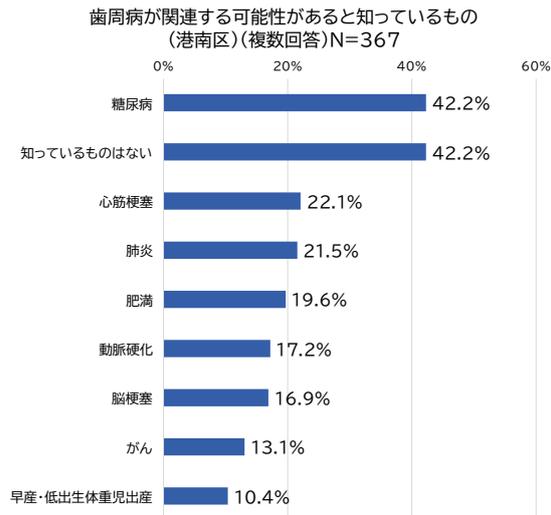


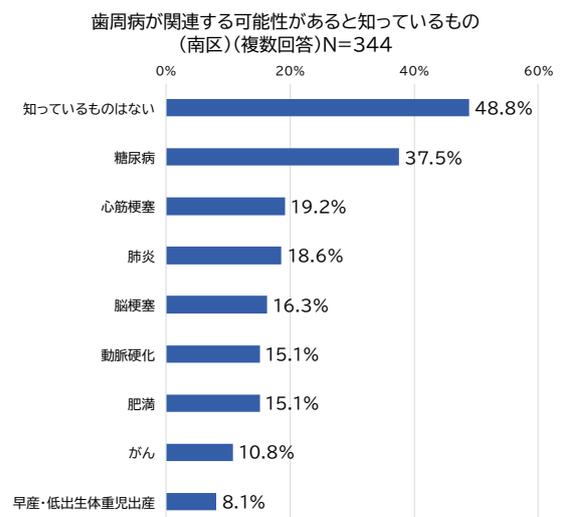
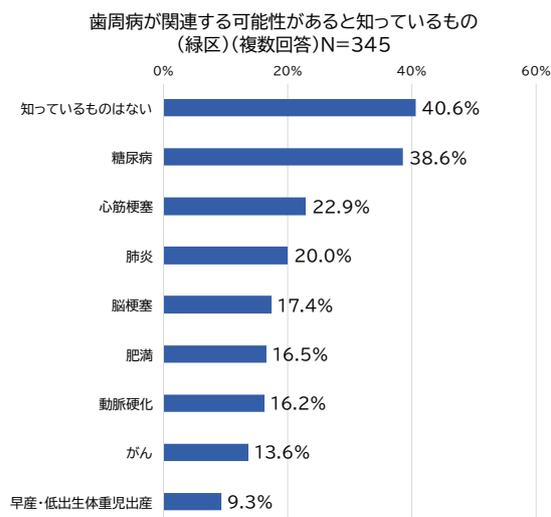
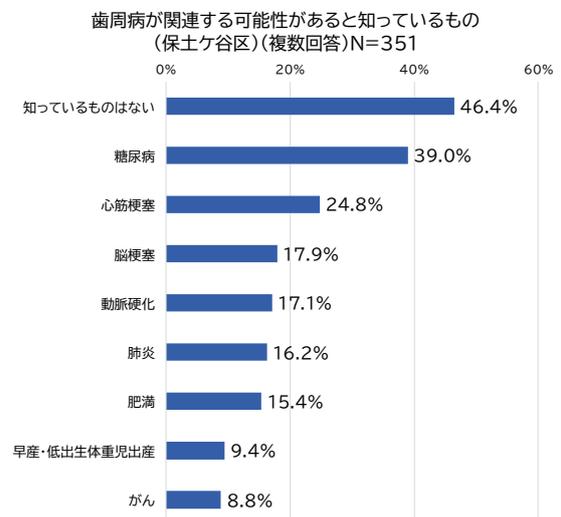
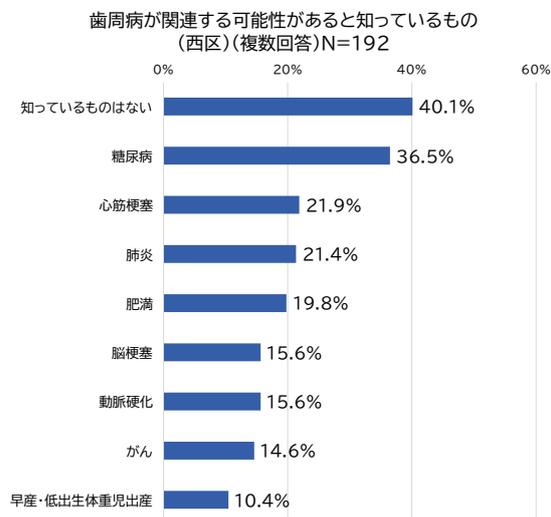
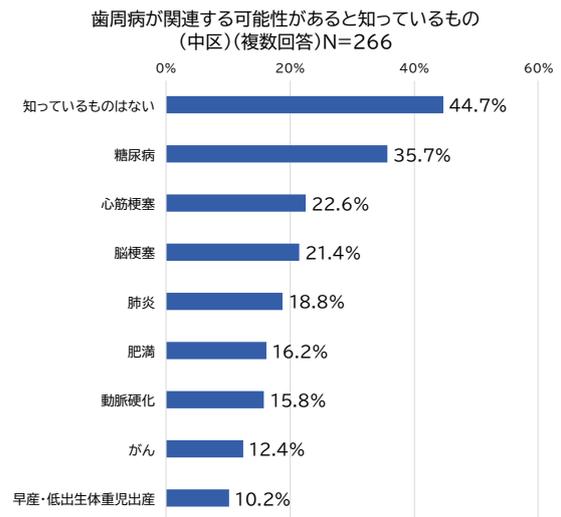
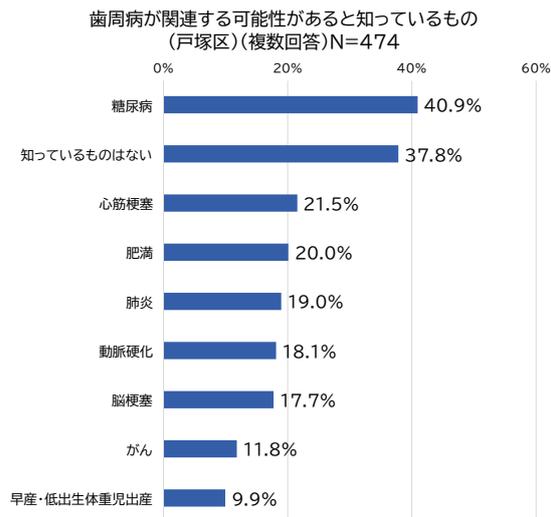
歯周病が関連する可能性があるを知っているもの(女性)(複数回答)N=3,490



「知っているものはない」と回答した人の割合が最も高かった区は13区あった。また、「糖尿病」と回答した人の割合が最も高かった区は青葉区、旭区、磯子区、港南区、戸塚区の5区であった。







4 タバコ

問43 あなたはタバコ(加熱式タバコも含む)を吸いますか。(〇は1つ)

喫煙について、「毎日吸っている」と回答した人の割合は、13.9%であった。
一方、「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」「吸わない」と回答した人の割合は、84.7%であった。

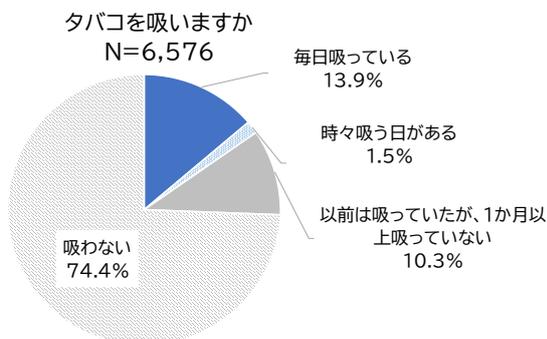
	人数	割合(%)
毎日吸っている	912	13.9%
時々吸う日がある	98	1.5%
以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	676	10.3%
吸わない	4890	74.4%
合計	6576	100.0%

第3期健康横浜21の指標
20歳未満と同居する者の喫煙率 全体/男性/女性

※P210参照



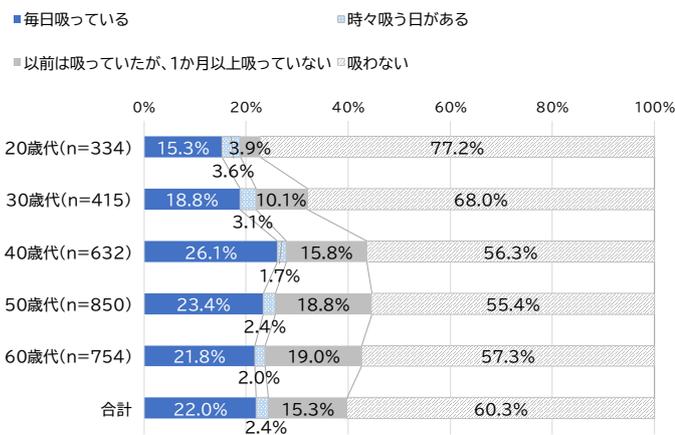
「毎日吸っている」と回答した人の割合は、男性が22.0%、女性が7.0%であり、年代別で見ると、男性は40歳代、女性は60歳代が最も高かった。



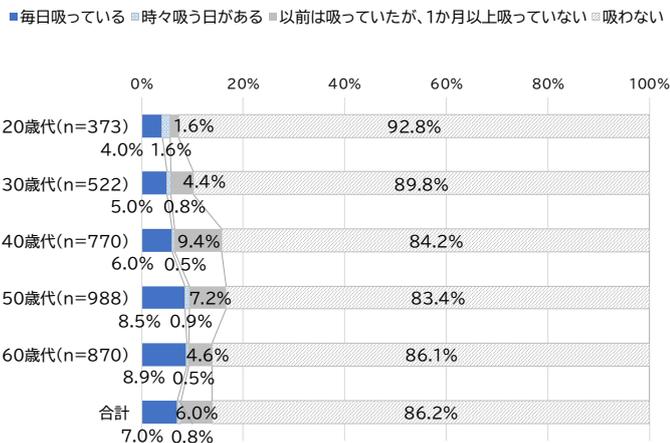
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	毎日吸っている	時々吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
男性合計	2985	22.0%	2.4%	15.3%	60.3%
20歳代	334	15.3%	3.6%	3.9%	77.2%
30歳代	415	18.8%	3.1%	10.1%	68.0%
40歳代	632	26.1%	1.7%	15.8%	56.3%
50歳代	850	23.4%	2.4%	18.8%	55.4%
60歳代	754	21.8%	2.0%	19.0%	57.3%
女性合計	3523	7.0%	0.8%	6.0%	86.2%
20歳代	373	4.0%	1.6%	1.6%	92.8%
30歳代	522	5.0%	0.8%	4.4%	89.8%
40歳代	770	6.0%	0.5%	9.4%	84.2%
50歳代	988	8.5%	0.9%	7.2%	83.4%
60歳代	870	8.9%	0.5%	4.6%	86.1%

タバコを吸いますか×年代別(男性)N=2,985 p<0.05



タバコを吸いますか×年代別(女性)N=3,523 p<0.05

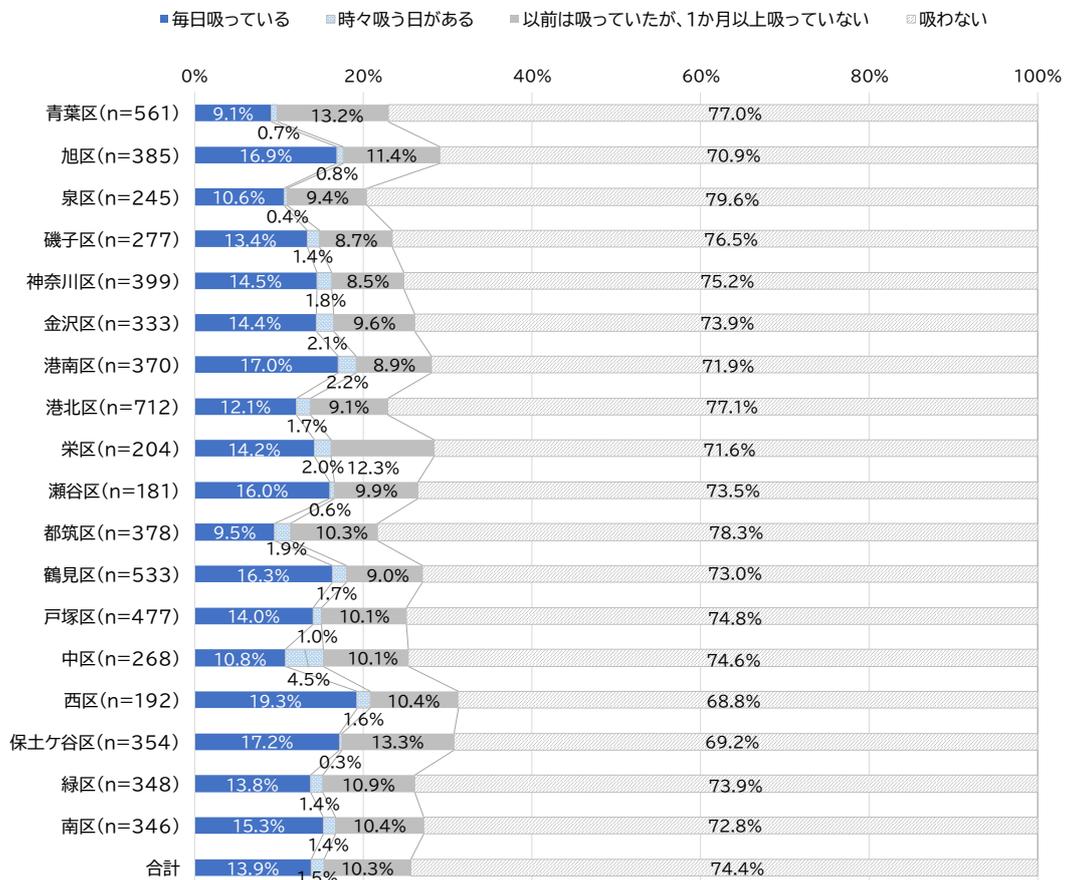


全ての区において「吸わない」と回答した人の割合が最も高かった。
 「毎日吸っている」と回答した割合は、西区(19.3%)が最も高く、青葉区(9.1%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	毎日吸っている	時々吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
青葉区	561	9.1%	0.7%	13.2%	77.0%
旭区	385	16.9%	0.8%	11.4%	70.9%
泉区	245	10.6%	0.4%	9.4%	79.6%
磯子区	277	13.4%	1.4%	8.7%	76.5%
神奈川区	399	14.5%	1.8%	8.5%	75.2%
金沢区	333	14.4%	2.1%	9.6%	73.9%
港南区	370	17.0%	2.2%	8.9%	71.9%
港北区	712	12.1%	1.7%	9.1%	77.1%
栄区	204	14.2%	2.0%	12.3%	71.6%
瀬谷区	181	16.0%	0.6%	9.9%	73.5%
都筑区	378	9.5%	1.9%	10.3%	78.3%
鶴見区	533	16.3%	1.7%	9.0%	73.0%
戸塚区	477	14.0%	1.0%	10.1%	74.8%
中区	268	10.8%	4.5%	10.1%	74.6%
西区	192	19.3%	1.6%	10.4%	68.8%
保土ヶ谷区	354	17.2%	0.3%	13.3%	69.2%
緑区	348	13.8%	1.4%	10.9%	73.9%
南区	346	15.3%	1.4%	10.4%	72.8%
合計	6563	13.9%	1.5%	10.3%	74.4%

タバコを吸いますか×18区 N=6,563 p<0.05



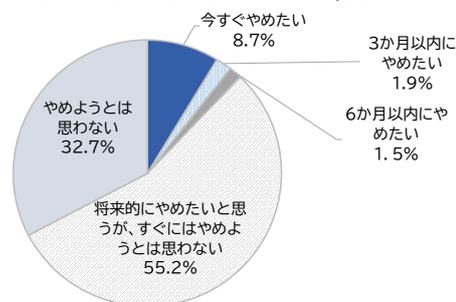
問44 問43で「1. 毎日吸っている」「2. 時々吸う日がある」と選択した方のみお答えください。あなたはタバコをやめたいと思いますか。(〇は1つ)

タバコをやめたいと思うかつて、「今すぐやめたい」と回答した人の割合は、8.7%であった。「将来的にやめたいと思うが、すぐにやめようとは思わない」または「やめようとは思わない」と回答した人の割合は、87.9%であった。

	人数	割合(%)
今すぐやめたい	87	8.7%
3か月以内にやめたい	19	1.9%
6か月以内にやめたい	15	1.5%
将来的にやめたいと思うが、すぐにやめようとは思わない	552	55.2%
やめようとは思わない	327	32.7%
合計	1000	100.0%

第3期健康横浜21の指標
喫煙者のうちタバコを今すぐやめたい人の割合

タバコをやめたいと思いますか N=1,000

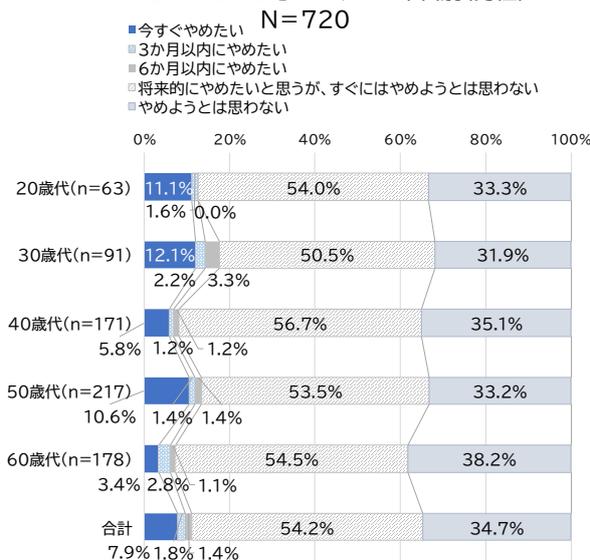


「将来的にやめたいと思うが、すぐにやめようとは思わない」と回答した人の割合が最も高かった。(有意差の検定はできなかった)

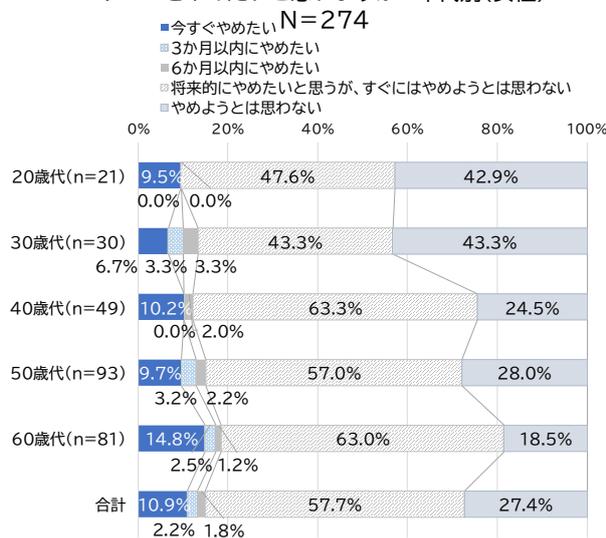
検定できませんでした

性年代	人数	今すぐやめたい	3か月以内にやめたい	6か月以内にやめたい	将来的にやめたいと思うが、すぐにやめようとは思わない	やめようとは思わない
男性合計	720	7.9%	1.8%	1.4%	54.2%	34.7%
20歳代	63	11.1%	1.6%	0.0%	54.0%	33.3%
30歳代	91	12.1%	2.2%	3.3%	50.5%	31.9%
40歳代	171	5.8%	1.2%	1.2%	56.7%	35.1%
50歳代	217	10.6%	1.4%	1.4%	53.5%	33.2%
60歳代	178	3.4%	2.8%	1.1%	54.5%	38.2%
女性合計	274	10.9%	2.2%	1.8%	57.7%	27.4%
20歳代	21	9.5%	0.0%	0.0%	47.6%	42.9%
30歳代	30	6.7%	3.3%	3.3%	43.3%	43.3%
40歳代	49	10.2%	0.0%	2.0%	63.3%	24.5%
50歳代	93	9.7%	3.2%	2.2%	57.0%	28.0%
60歳代	81	14.8%	2.5%	1.2%	63.0%	18.5%

タバコをやめたいと思いますか×年代別(男性) N=720



タバコをやめたいと思いますか×年代別(女性) N=274

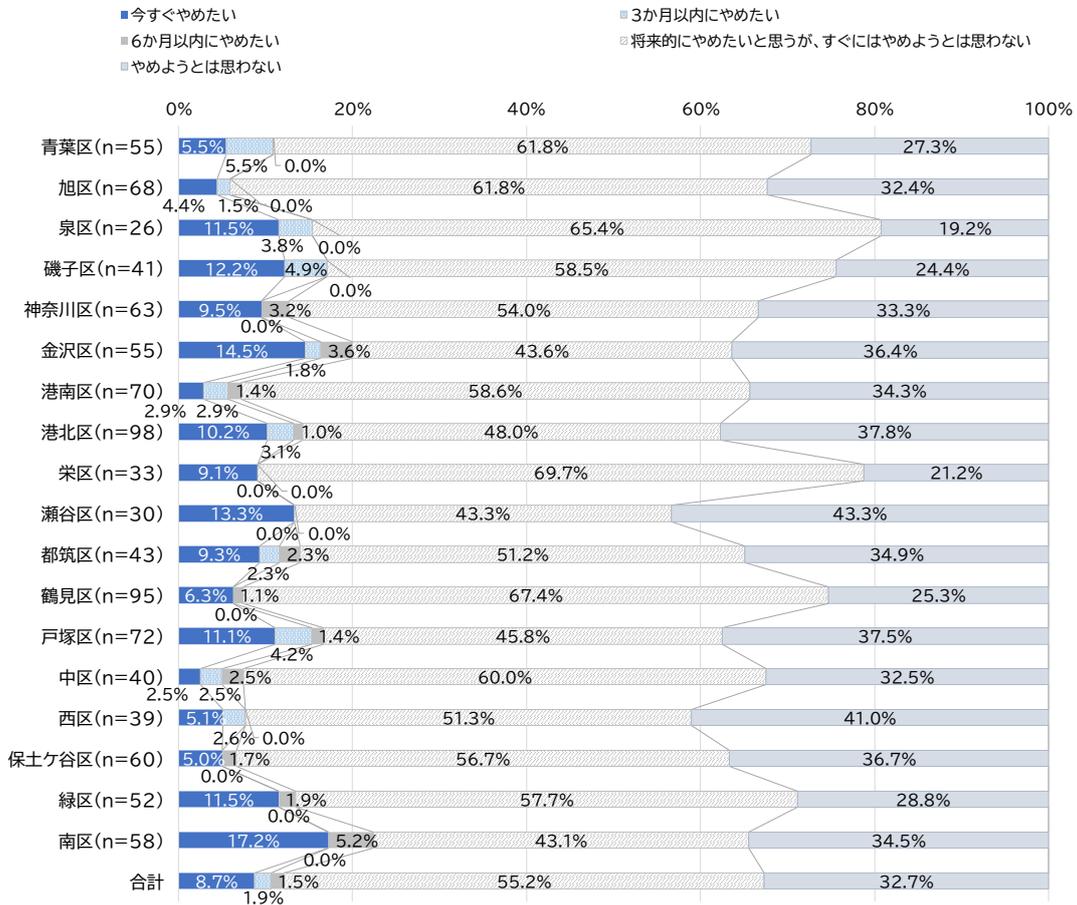


全ての区において「将来的にやめたいと思うが、すぐにはやめようとは思わない」と回答した人の割合が最も高かった。(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

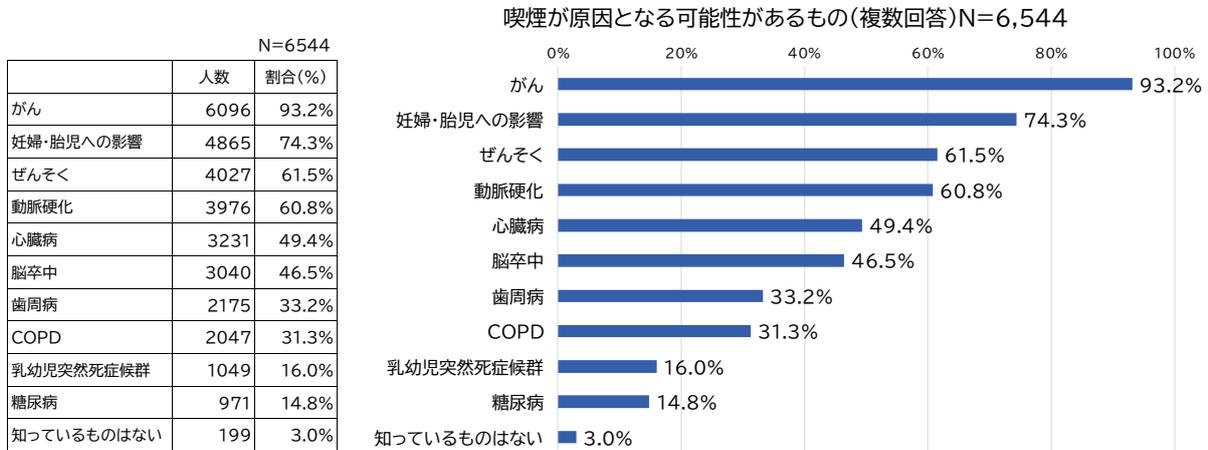
区名	人数	今すぐやめたい	3か月以内にやめたい	6か月以内にやめたい	将来的にやめたいと思うが、すぐにはやめようとは思わない	やめようとは思わない
青葉区	55	5.5%	5.5%	0.0%	61.8%	27.3%
旭区	68	4.4%	1.5%	0.0%	61.8%	32.4%
泉区	26	11.5%	3.8%	0.0%	65.4%	19.2%
磯子区	41	12.2%	4.9%	0.0%	58.5%	24.4%
神奈川区	63	9.5%	0.0%	3.2%	54.0%	33.3%
金沢区	55	14.5%	1.8%	3.6%	43.6%	36.4%
港南区	70	2.9%	2.9%	1.4%	58.6%	34.3%
港北区	98	10.2%	3.1%	1.0%	48.0%	37.8%
栄区	33	9.1%	0.0%	0.0%	69.7%	21.2%
瀬谷区	30	13.3%	0.0%	0.0%	43.3%	43.3%
都筑区	43	9.3%	2.3%	2.3%	51.2%	34.9%
鶴見区	95	6.3%	0.0%	1.1%	67.4%	25.3%
戸塚区	72	11.1%	4.2%	1.4%	45.8%	37.5%
中区	40	2.5%	2.5%	2.5%	60.0%	32.5%
西区	39	5.1%	2.6%	0.0%	51.3%	41.0%
保土ヶ谷区	60	5.0%	0.0%	1.7%	56.7%	36.7%
緑区	52	11.5%	0.0%	1.9%	57.7%	28.8%
南区	58	17.2%	0.0%	5.2%	43.1%	34.5%
合計	998	8.7%	1.9%	1.5%	55.2%	32.7%

タバコをやめたいと思いますか × 18区 N=998



問45 あなたは次のうち、喫煙が原因となる可能性があるものについてご存知ですか。知っているものを全てお選びください。(〇はいくつでも)

喫煙が原因となる可能性があるものについて知っているものは、「がん」(93.2%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「妊婦・胎児への影響」(74.3%)、「ぜんそく」(61.5%)であった。



男女はすべての年代で、「がん」と回答した人の割合が、9割を超えていた。「妊婦・胎児への影響」について、20歳代では男性(69.1%)は女性(83.8%)より14.7ポイント低く、さらに30歳代では男性(70.4%)は女性(88.6%)より18.2ポイント低かった。

性年代	人数	がん	妊婦・胎児への影響	動脈硬化	ぜんそく	心臓病	脳卒中	歯周病	COPD	糖尿病	乳幼児突然死症候群	知っているものはない
男性全体	2982	92.5%	62.0%	63.7%	58.6%	52.5%	50.8%	33.4%	26.6%	13.4%	9.9%	3.9%
20歳代	333	91.0%	69.1%	53.8%	64.0%	48.3%	46.8%	44.7%	21.0%	13.8%	12.0%	4.2%
30歳代	415	93.3%	70.4%	60.7%	62.2%	48.0%	49.4%	38.1%	26.7%	13.0%	14.5%	4.8%
40歳代	630	94.8%	65.6%	63.5%	57.1%	49.2%	53.8%	30.6%	25.6%	13.2%	12.4%	3.0%
50歳代	852	91.9%	58.7%	64.4%	54.7%	54.2%	51.9%	33.9%	29.7%	14.9%	9.5%	4.7%
60歳代	752	91.6%	55.2%	69.1%	59.7%	57.7%	49.5%	27.4%	26.5%	11.8%	4.7%	2.9%
女性全体	3495	93.8%	84.9%	58.2%	64.0%	46.8%	42.6%	33.0%	35.2%	15.9%	21.3%	2.2%
20歳代	371	93.5%	83.8%	53.1%	68.5%	45.3%	41.5%	43.9%	28.6%	18.1%	25.9%	3.5%
30歳代	518	94.6%	88.6%	58.9%	62.5%	45.8%	43.8%	37.1%	28.6%	16.8%	36.9%	2.5%
40歳代	765	94.8%	86.9%	60.0%	63.9%	46.9%	45.6%	28.9%	35.0%	15.0%	27.6%	2.1%
50歳代	979	94.0%	85.4%	59.0%	62.6%	46.6%	42.9%	32.4%	37.7%	16.0%	17.7%	1.7%
60歳代	862	92.3%	81.0%	57.4%	64.5%	48.0%	39.4%	30.2%	39.2%	15.2%	8.6%	2.2%

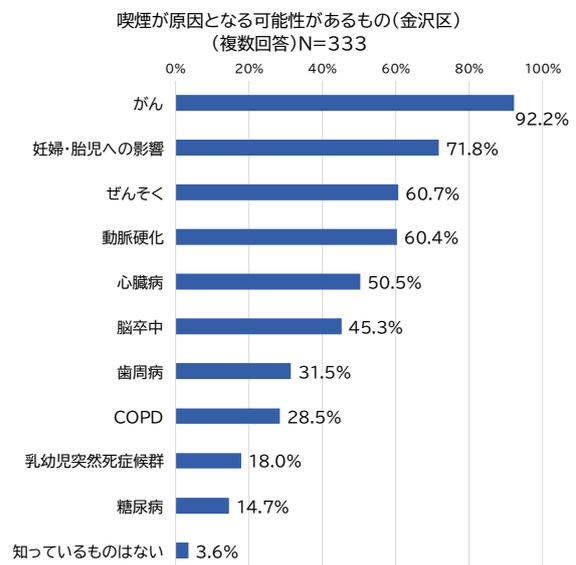
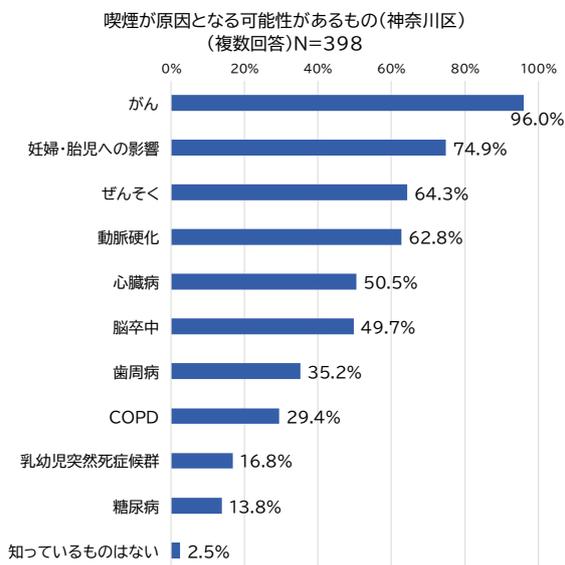
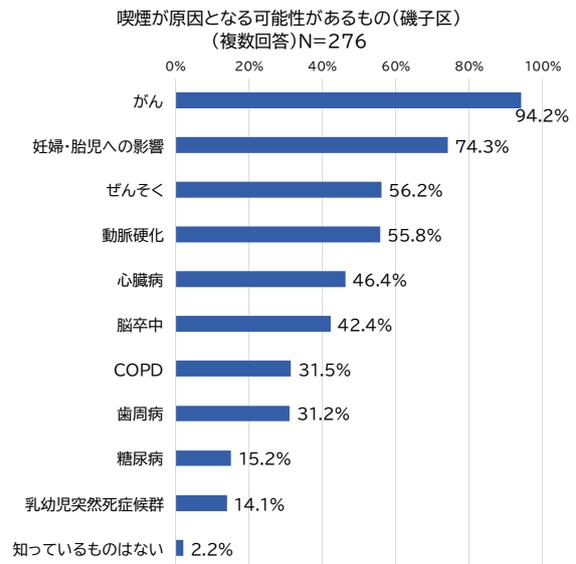
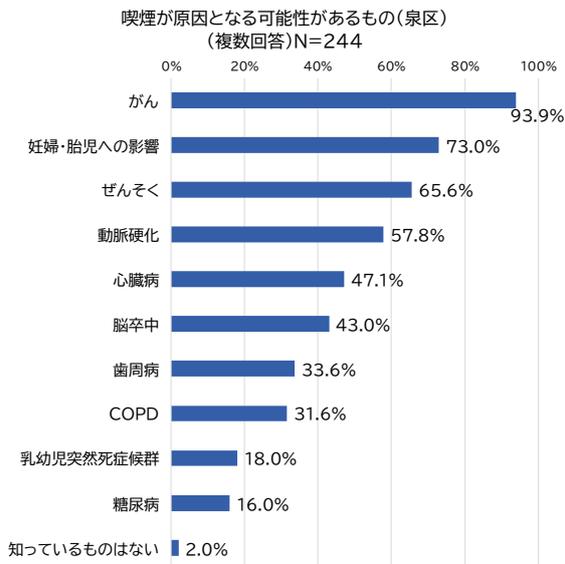
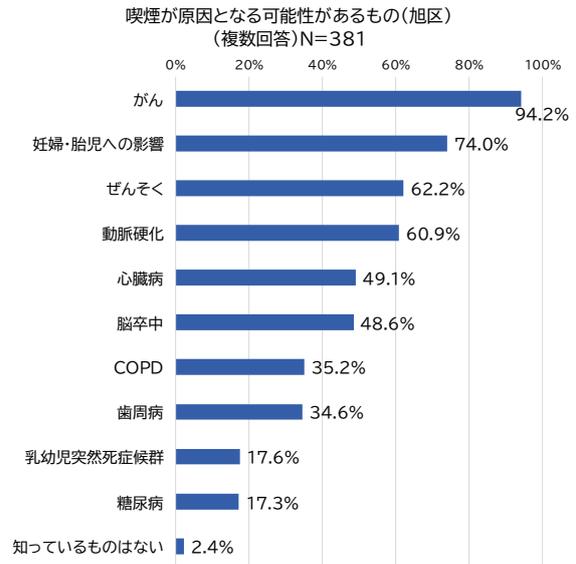
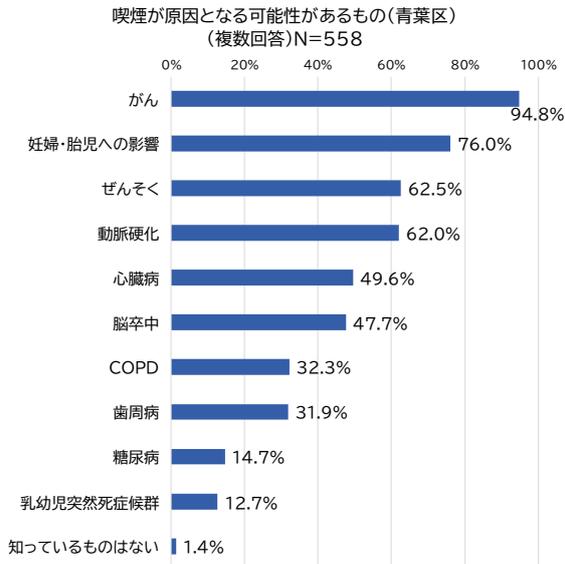
喫煙が原因となる可能性があるもの(男性)(複数回答)N=2,982

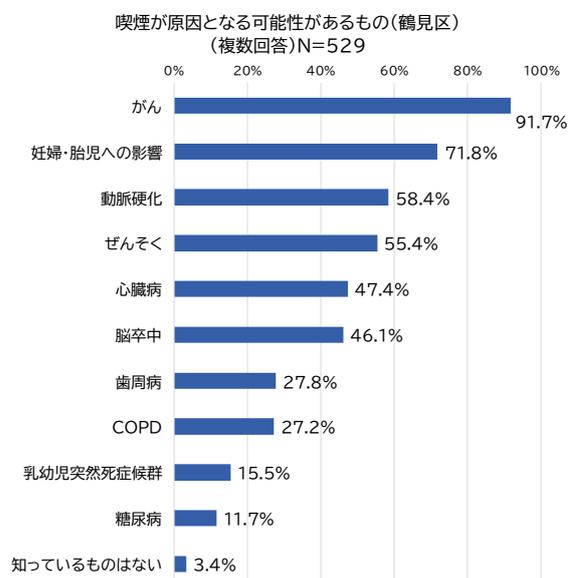
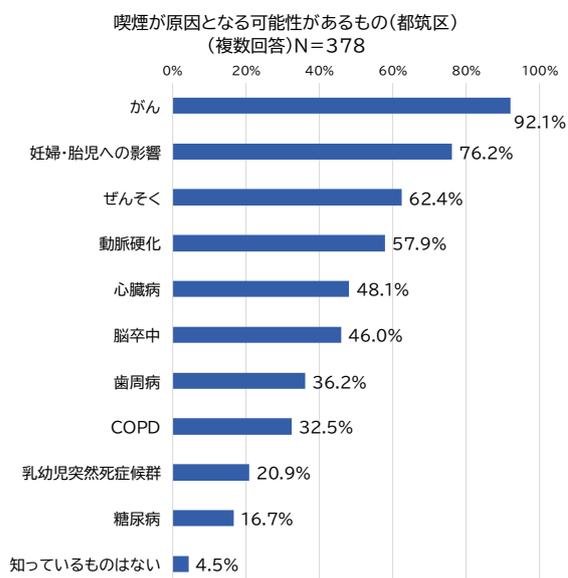
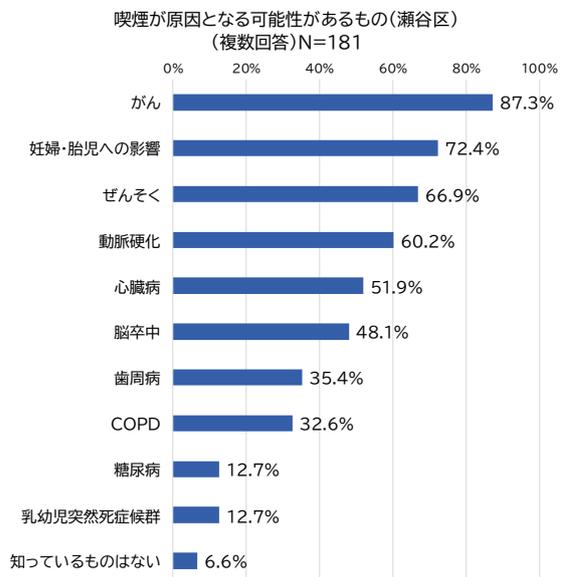
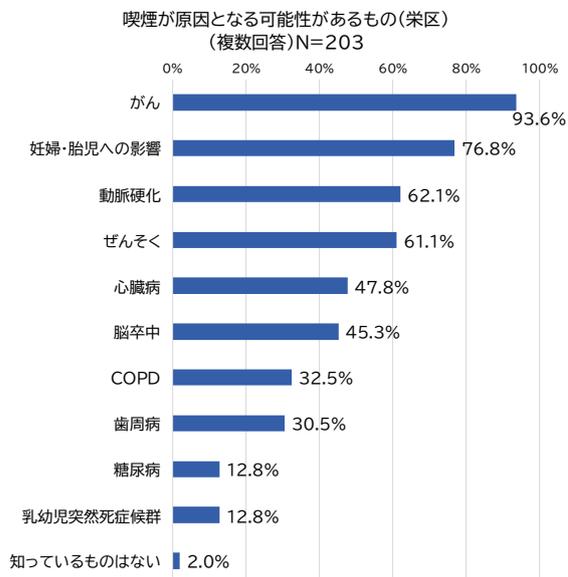
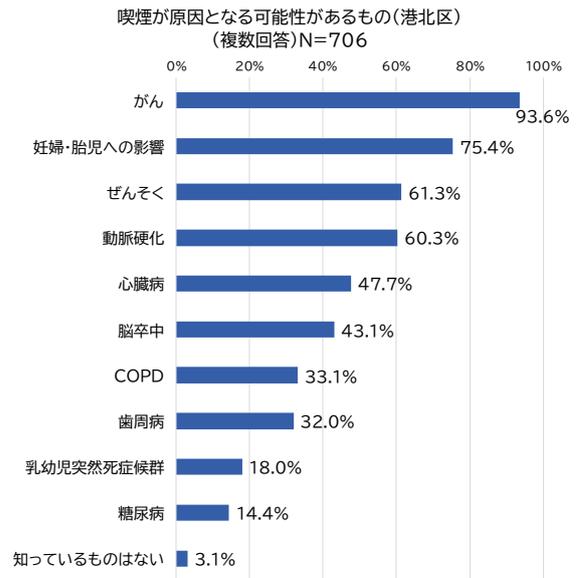
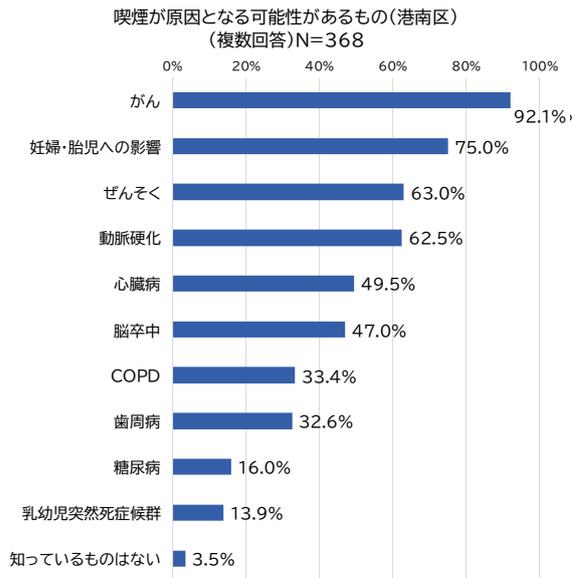


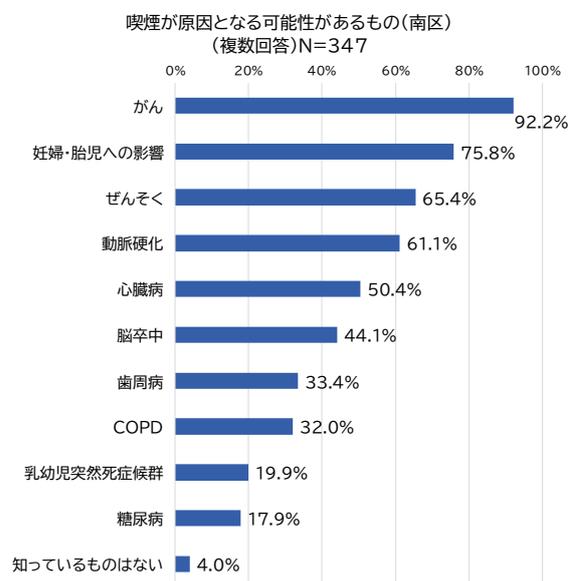
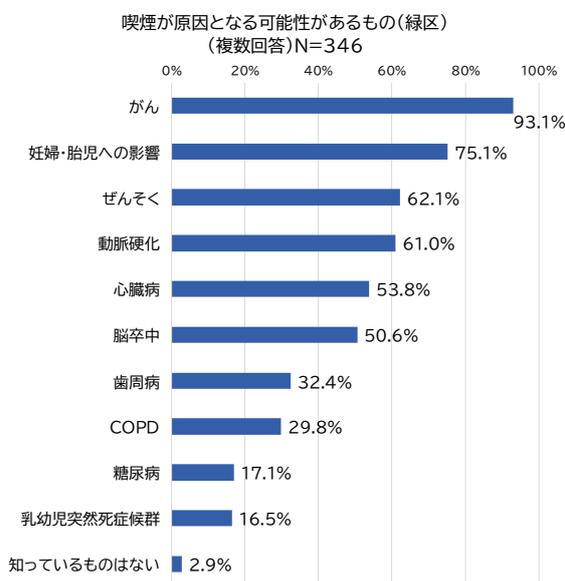
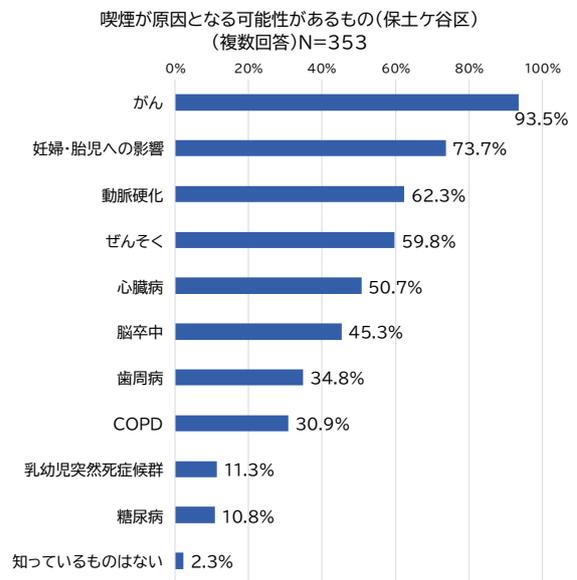
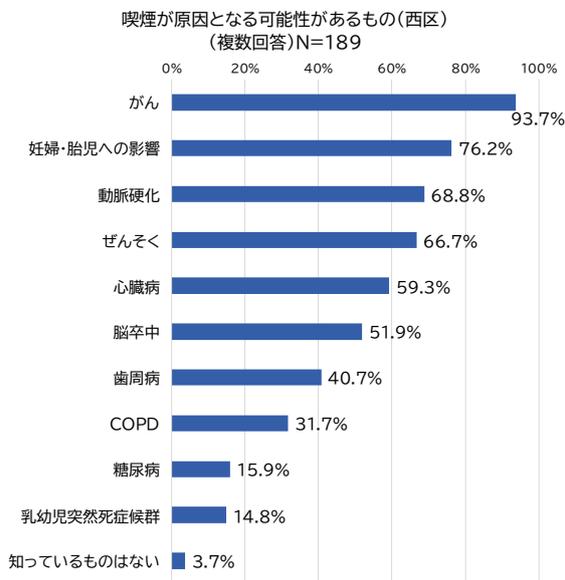
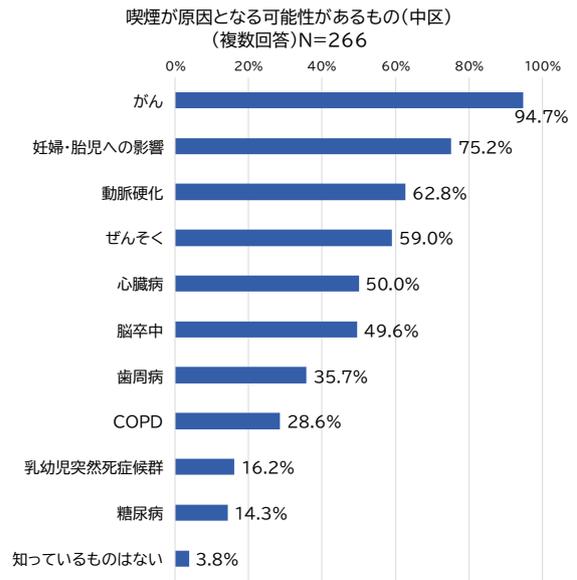
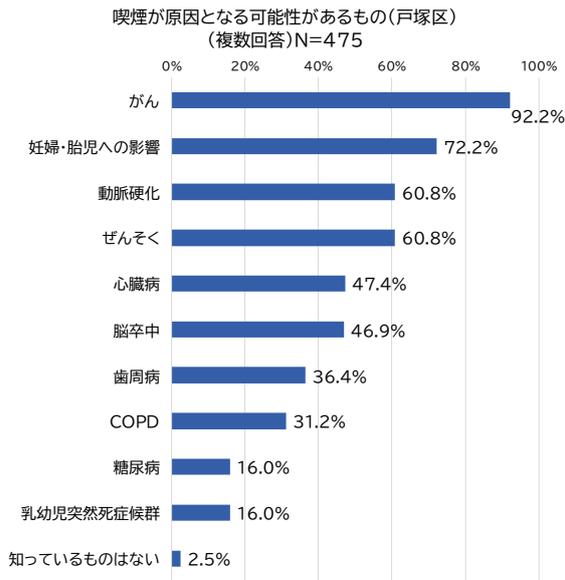
喫煙が原因となる可能性があるもの(女性)(複数回答)N=3,495



すべての区において、「がん」と回答した人の割合が最も高かった。

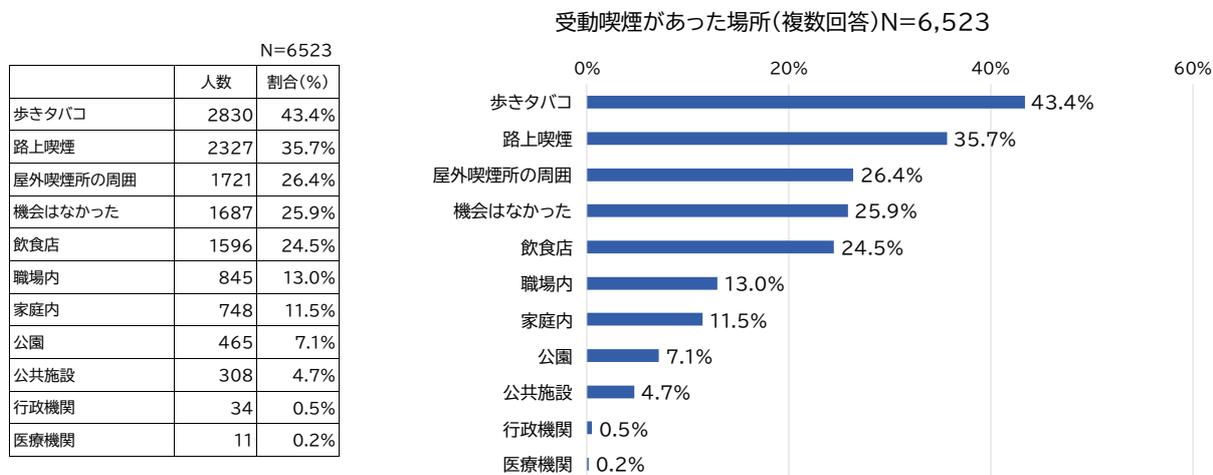






問46 過去1か月間に、受動喫煙(自分以外の人が吸っていたタバコの煙を吸う)の機会があった場所についてお答えください。(〇はいくつでも)

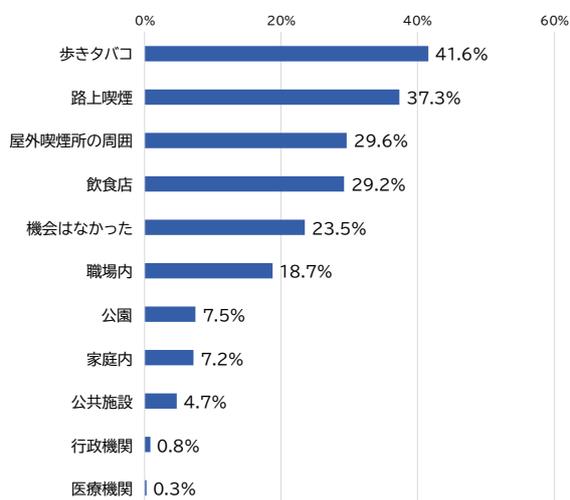
受動喫煙の機会があった場所については、「歩きタバコ」(43.4%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「路上喫煙」(35.7%)、「屋外喫煙所の周囲」(26.4%)であった。



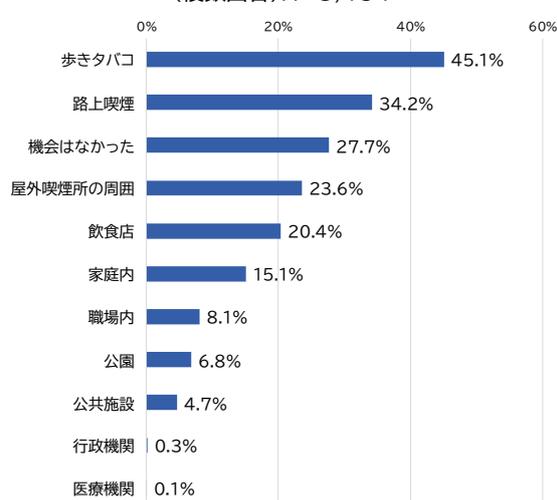
男性はすべての年代、女性は20~50歳代で、「歩きタバコ」と回答した人の割合が、最も高かった。女性60歳代は「機会はなかった」と回答した人の割合が最も高かった。

性年代	人数	家庭内	職場内	公園	行政機関	公共施設	医療機関	飲食店	歩きタバコ	路上喫煙	屋外喫煙所の周囲	機会はなかった
男性全体	2973	7.2%	18.7%	7.5%	0.8%	4.7%	0.3%	29.2%	41.6%	37.3%	29.6%	23.5%
20歳代	334	8.7%	23.4%	8.1%	0.3%	7.2%	0.3%	30.8%	43.7%	42.5%	26.6%	19.8%
30歳代	415	5.8%	25.8%	8.4%	1.7%	9.4%	0.5%	31.6%	47.5%	44.3%	30.6%	20.5%
40歳代	627	7.0%	24.2%	8.8%	0.8%	5.1%	0.3%	30.6%	42.7%	36.8%	31.7%	21.2%
50歳代	852	7.9%	16.3%	7.3%	0.7%	2.9%	0.2%	28.6%	39.6%	35.9%	31.5%	25.0%
60歳代	745	6.7%	10.9%	5.8%	0.8%	2.8%	0.1%	26.7%	38.7%	33.0%	26.4%	27.0%
女性全体	3484	15.1%	8.1%	6.8%	0.3%	4.7%	0.1%	20.4%	45.1%	34.2%	23.6%	27.7%
20歳代	372	20.7%	15.1%	8.3%	0.5%	7.3%	0.3%	35.2%	52.7%	46.0%	26.3%	15.1%
30歳代	521	16.3%	9.0%	11.3%	0.4%	8.6%	0.0%	23.6%	56.4%	46.3%	27.3%	19.2%
40歳代	763	14.5%	8.3%	7.2%	0.3%	5.0%	0.1%	21.2%	50.3%	36.0%	24.0%	24.2%
50歳代	976	13.7%	7.7%	5.6%	0.3%	4.4%	0.0%	19.9%	44.0%	32.2%	24.9%	27.3%
60歳代	852	14.0%	4.9%	4.5%	0.0%	1.4%	0.1%	11.9%	31.3%	22.5%	18.3%	42.0%

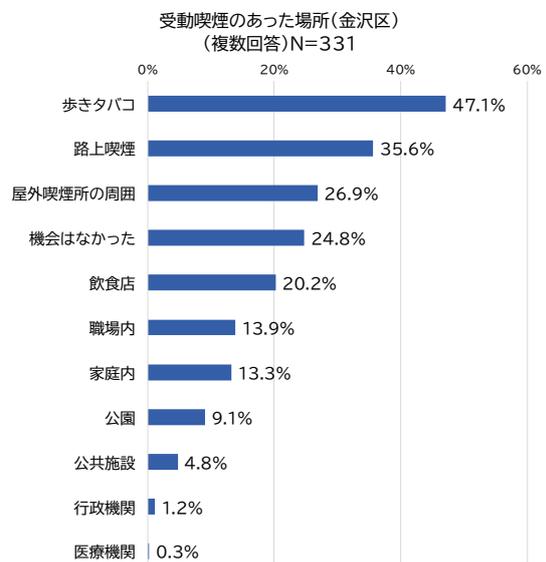
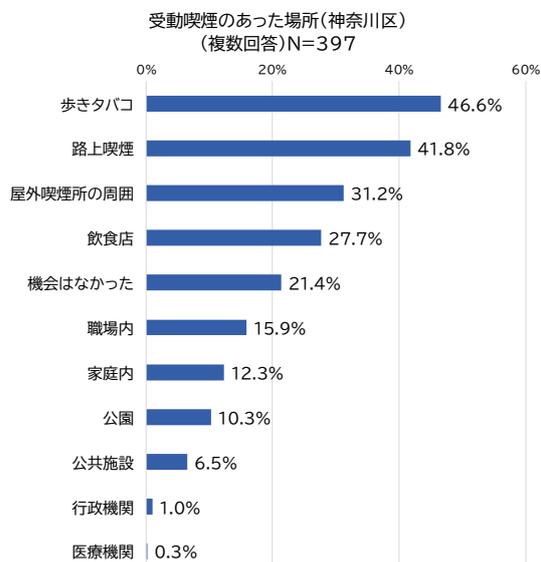
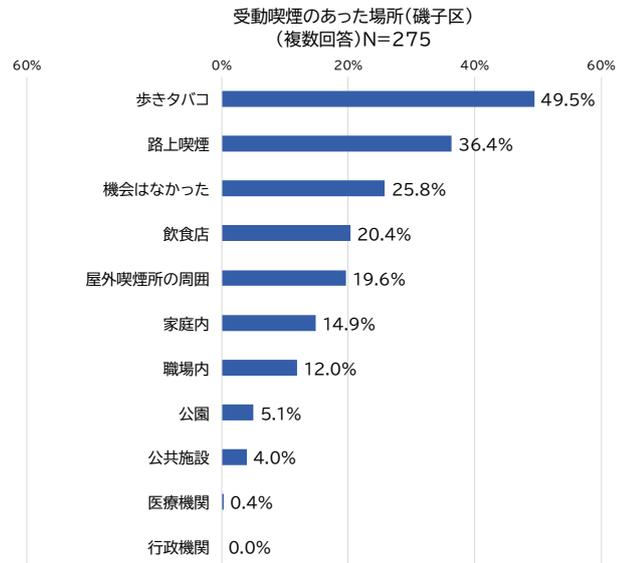
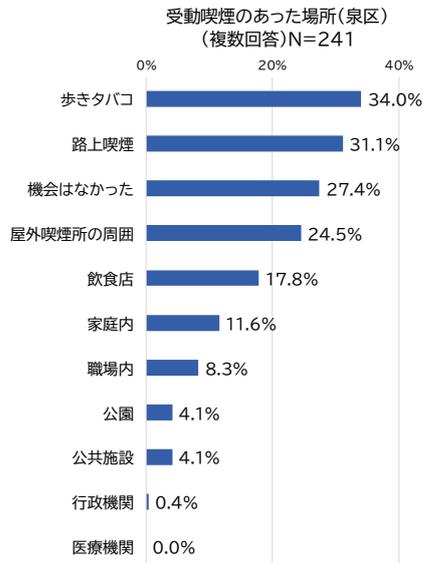
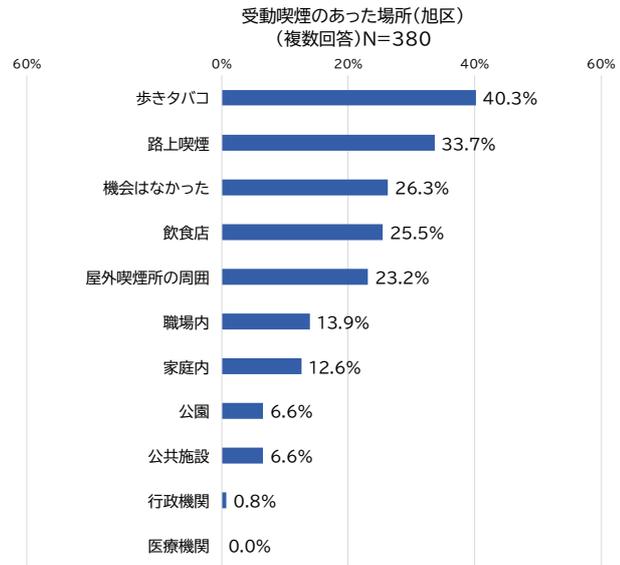
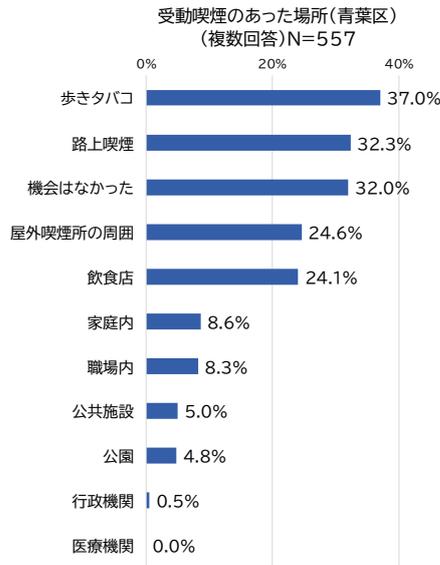
受動喫煙があった場所(男性)
(複数回答)N=2,973

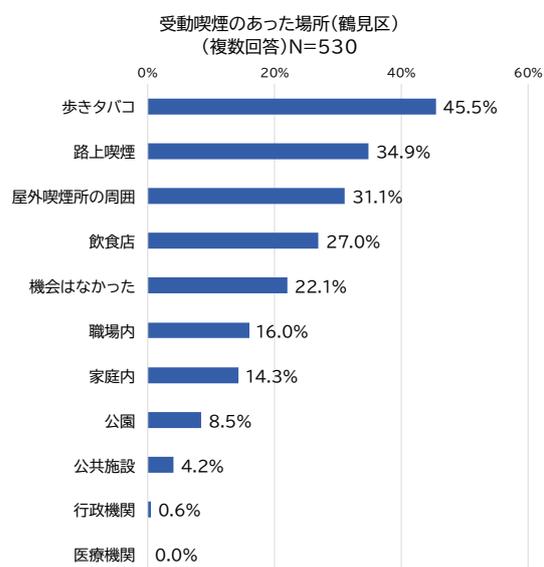
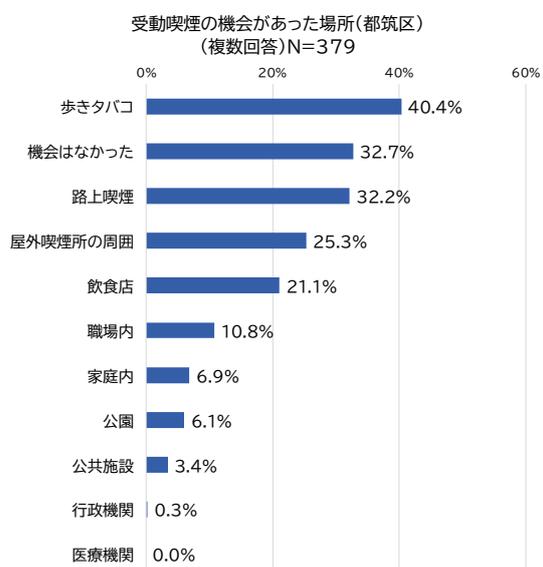
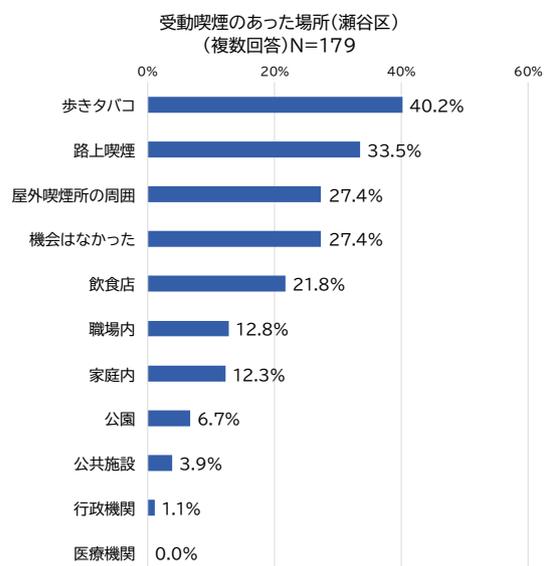
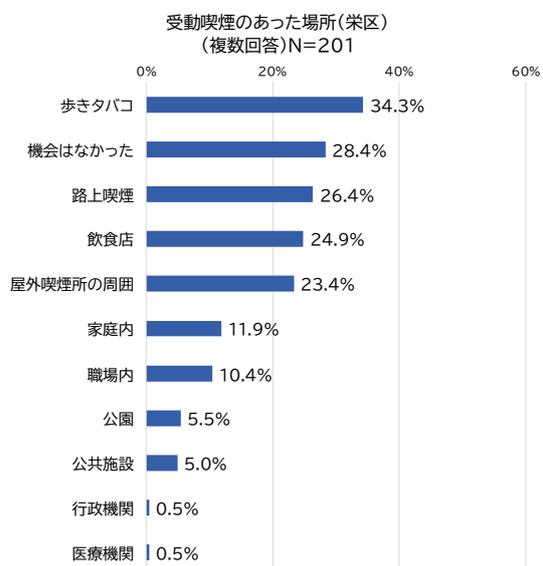
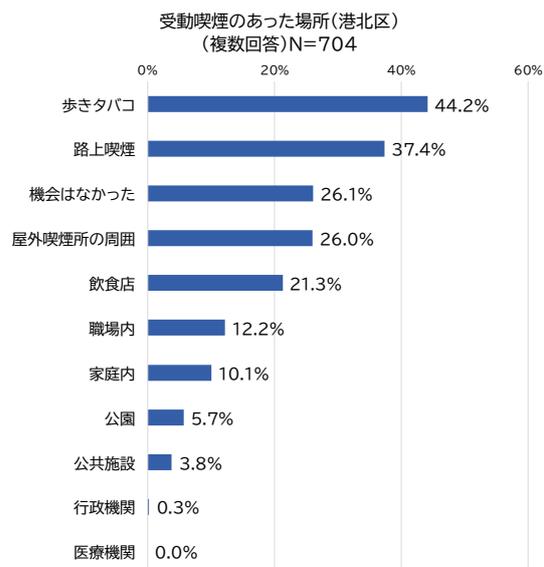
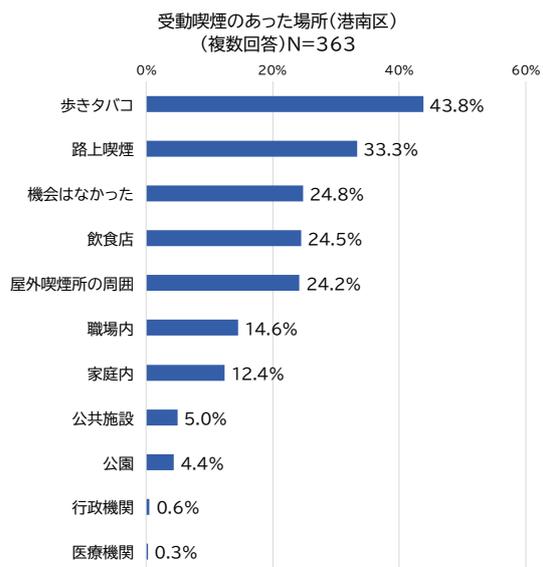


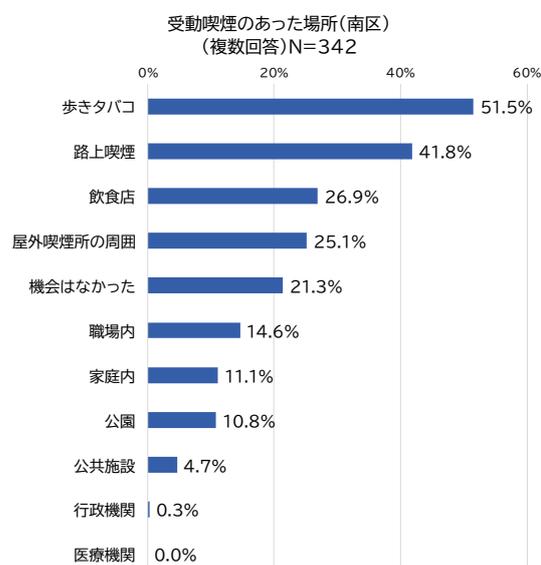
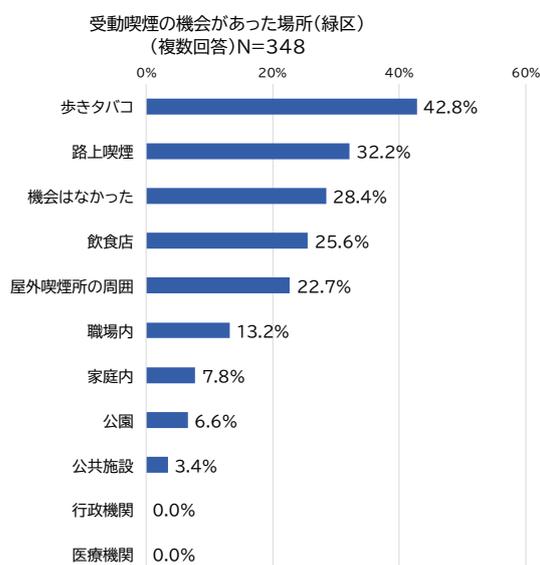
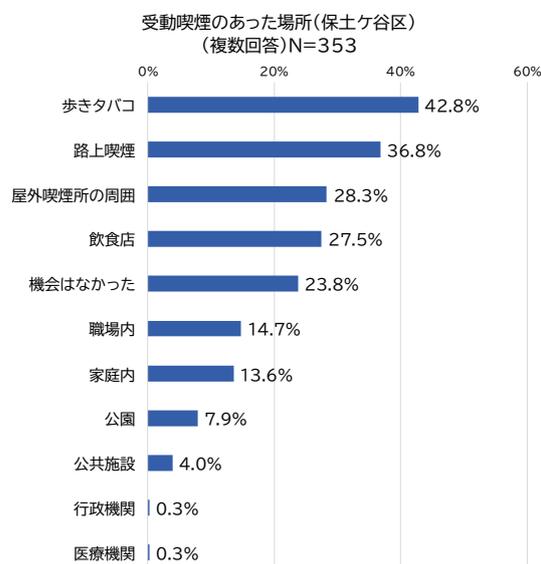
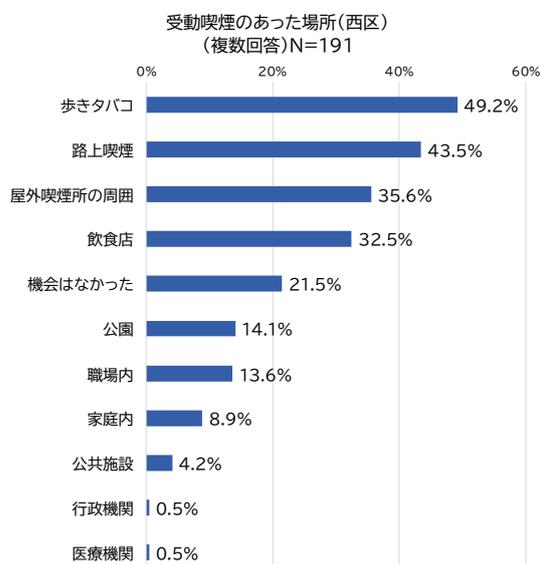
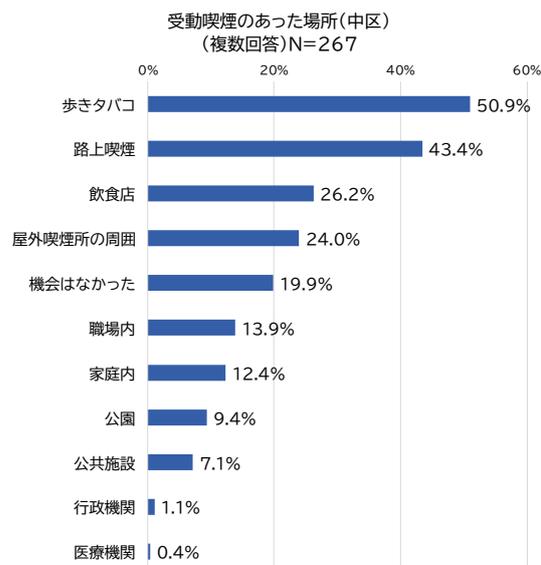
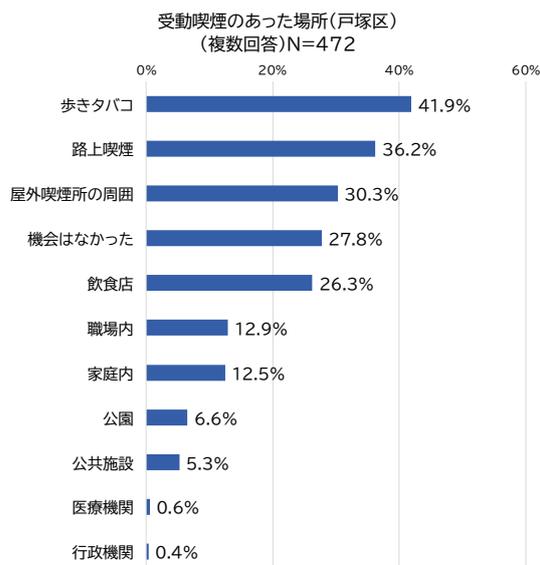
受動喫煙があった場所(女性)
(複数回答)N=3,484



すべての区において、「歩きタバコ」と回答した人の割合が最も高かった。







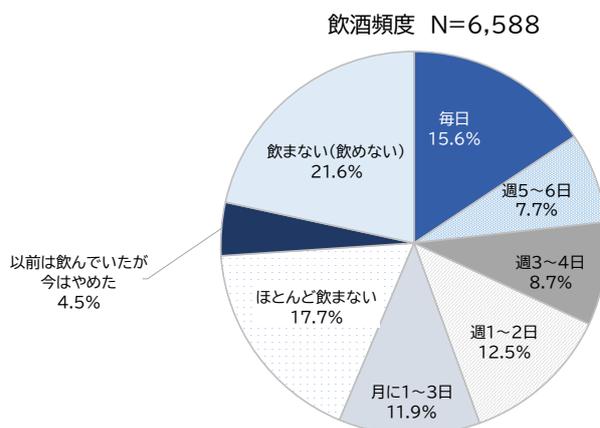
5 飲酒

問47 あなたは週に何日くらいお酒(清酒・ビール・焼酎・ワインなど)を飲みますか。(〇は1つ)

飲酒の頻度について、「毎日」と回答した人の割合は、15.6%であった。
一方、習慣的に飲酒をしていない(週2回以下:「週1~2回」「月1~3回」「ほとんど飲まない」「以前は飲んでいたが今はやめた」「飲まない(飲めない)」)と回答した人の割合は、68.2%であった。

	人数	割合(%)
毎日	1027	15.6%
週5~6日	504	7.7%
週3~4日	573	8.7%
週1~2日	825	12.5%
月に1~3日	781	11.9%
ほとんど飲まない	1163	17.7%
以前は飲んでいたが今はやめた	295	4.5%
飲まない(飲めない)	1420	21.6%
合計	6588	100.0%

第3期健康横浜21の指標
習慣的に飲酒をしていない(週2日以下)の20代の割合 全体/男性/女性
毎日飲酒する者の割合



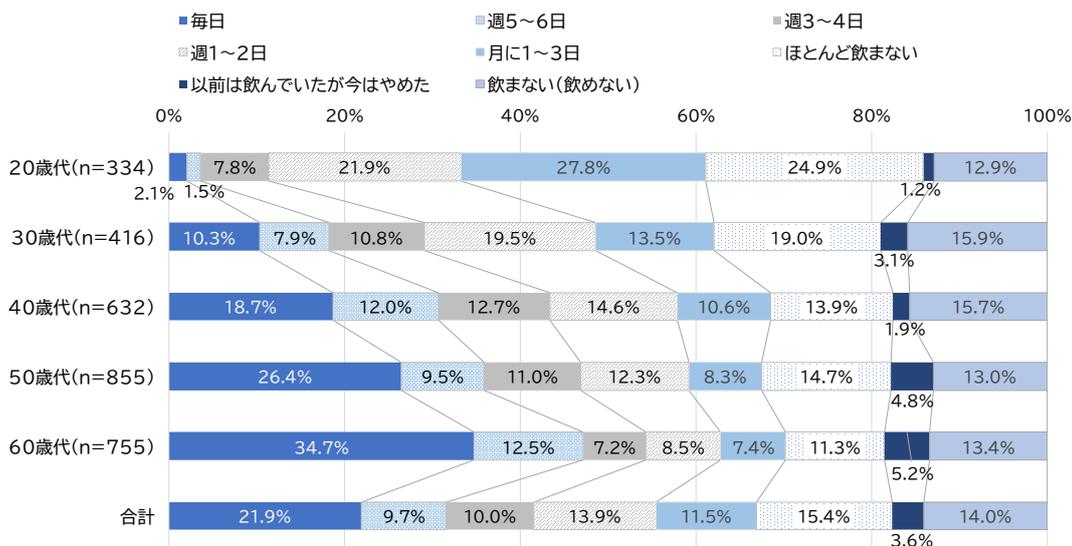


「毎日」と回答した人の割合は、男性が21.9%、女性が10.3%であり、年代別で見ると、どの年代も男性は女性より高かった。

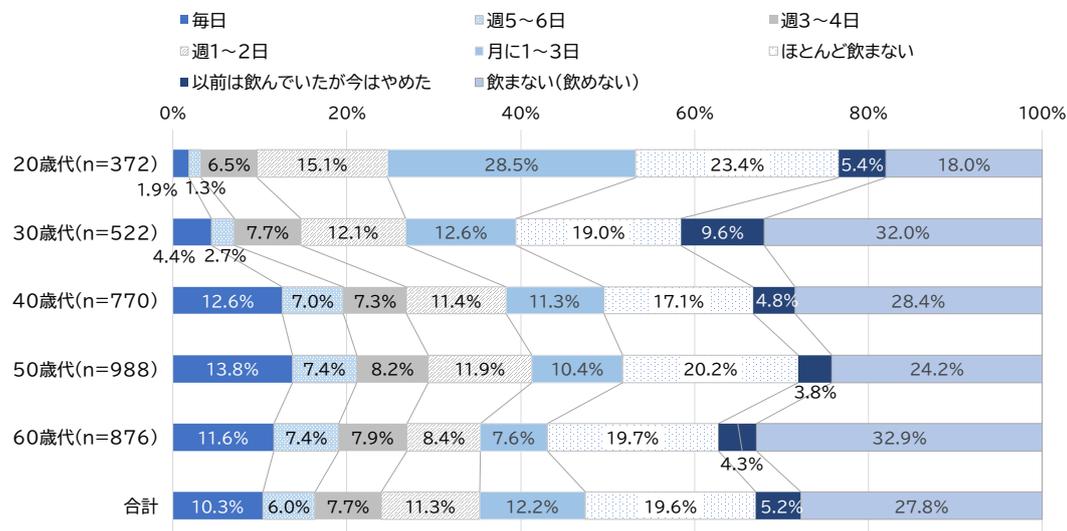
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	毎日	週5~6日	週3~4日	週1~2日	月に1~3日	ほとんど飲まない	以前は飲んでいましたが今はやめた	飲まない(飲めない)
男性合計	2992	21.9%	9.7%	10.0%	13.9%	11.5%	15.4%	3.6%	14.0%
20歳代	334	2.1%	1.5%	7.8%	21.9%	27.8%	24.9%	1.2%	12.9%
30歳代	416	10.3%	7.9%	10.8%	19.5%	13.5%	19.0%	3.1%	15.9%
40歳代	632	18.7%	12.0%	12.7%	14.6%	10.6%	13.9%	1.9%	15.7%
50歳代	855	26.4%	9.5%	11.0%	12.3%	8.3%	14.7%	4.8%	13.0%
60歳代	755	34.7%	12.5%	7.2%	8.5%	7.4%	11.3%	5.2%	13.4%
女性合計	3528	10.3%	6.0%	7.7%	11.3%	12.2%	19.6%	5.2%	27.8%
20歳代	372	1.9%	1.3%	6.5%	15.1%	28.5%	23.4%	5.4%	18.0%
30歳代	522	4.4%	2.7%	7.7%	12.1%	12.6%	19.0%	9.6%	32.0%
40歳代	770	12.6%	7.0%	7.3%	11.4%	11.3%	17.1%	4.8%	28.4%
50歳代	988	13.8%	7.4%	8.2%	11.9%	10.4%	20.2%	3.8%	24.2%
60歳代	876	11.6%	7.4%	7.9%	8.4%	7.6%	19.7%	4.3%	32.9%

飲酒頻度×年代別(男性)N=2,992 p<0.05



飲酒頻度×年代別(女性)N=3,528 p<0.05

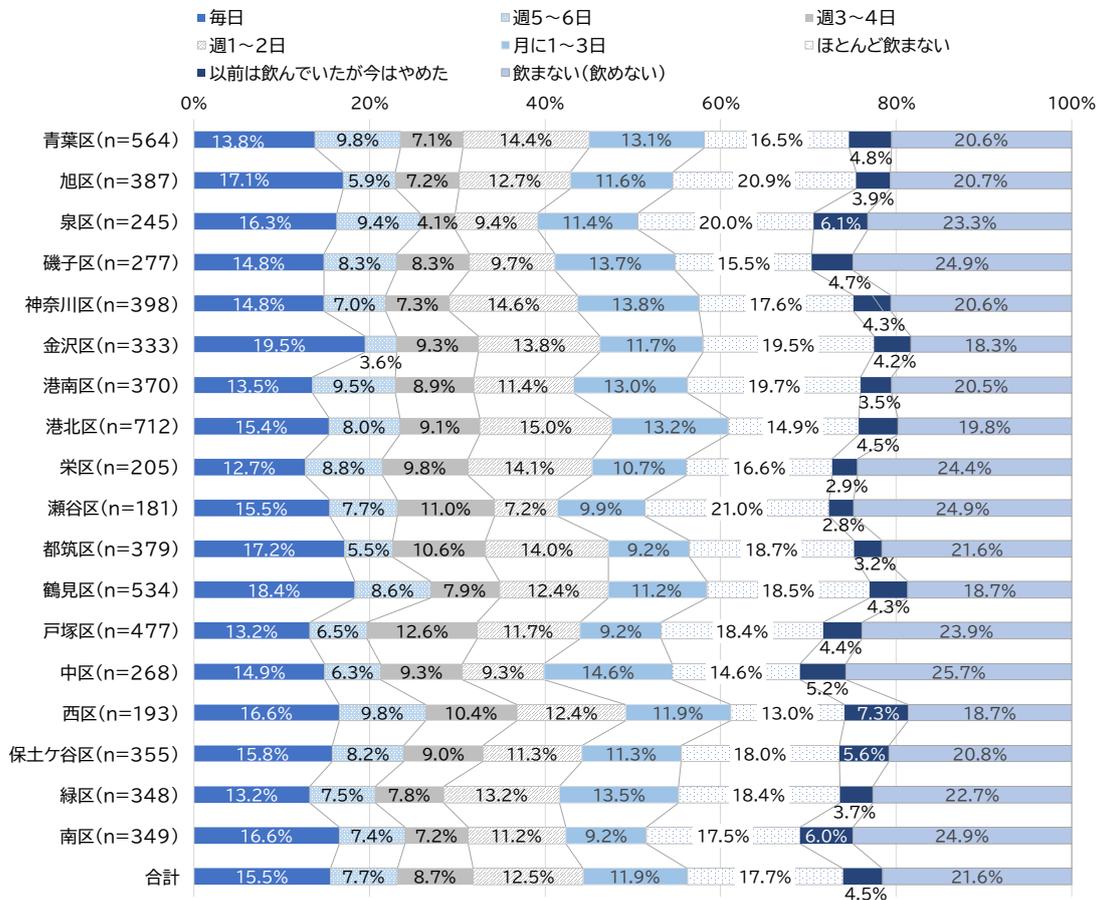


区によって有意な違いはなかった。

p=0.127 有意差なし

区名	人数	毎日	週5~6日	週3~4日	週1~2日	月に1~3日	ほとんど飲まない	以前は飲んでいましたが今はやめた	飲まない(飲めない)
青葉区	564	13.8%	9.8%	7.1%	14.4%	13.1%	16.5%	4.8%	20.6%
旭区	387	17.1%	5.9%	7.2%	12.7%	11.6%	20.9%	3.9%	20.7%
泉区	245	16.3%	9.4%	4.1%	9.4%	11.4%	20.0%	6.1%	23.3%
磯子区	277	14.8%	8.3%	8.3%	9.7%	13.7%	15.5%	4.7%	24.9%
神奈川区	398	14.8%	7.0%	7.3%	14.6%	13.8%	17.6%	4.3%	20.6%
金沢区	333	19.5%	3.6%	9.3%	13.8%	11.7%	19.5%	4.2%	18.3%
港南区	370	13.5%	9.5%	8.9%	11.4%	13.0%	19.7%	3.5%	20.5%
港北区	712	15.4%	8.0%	9.1%	15.0%	13.2%	14.9%	4.5%	19.8%
栄区	205	12.7%	8.8%	9.8%	14.1%	10.7%	16.6%	2.9%	24.4%
瀬谷区	181	15.5%	7.7%	11.0%	7.2%	9.9%	21.0%	2.8%	24.9%
都筑区	379	17.2%	5.5%	10.6%	14.0%	9.2%	18.7%	3.2%	21.6%
鶴見区	534	18.4%	8.6%	7.9%	12.4%	11.2%	18.5%	4.3%	18.7%
戸塚区	477	13.2%	6.5%	12.6%	11.7%	9.2%	18.4%	4.4%	23.9%
中区	268	14.9%	6.3%	9.3%	9.3%	14.6%	14.6%	5.2%	25.7%
西区	193	16.6%	9.8%	10.4%	12.4%	11.9%	13.0%	7.3%	18.7%
保土ヶ谷区	355	15.8%	8.2%	9.0%	11.3%	11.3%	18.0%	5.6%	20.8%
緑区	348	13.2%	7.5%	7.8%	13.2%	13.5%	18.4%	3.7%	22.7%
南区	349	16.6%	7.4%	7.2%	11.2%	9.2%	17.5%	6.0%	24.9%
合計	6575	15.5%	7.7%	8.7%	12.5%	11.9%	17.7%	4.5%	21.6%

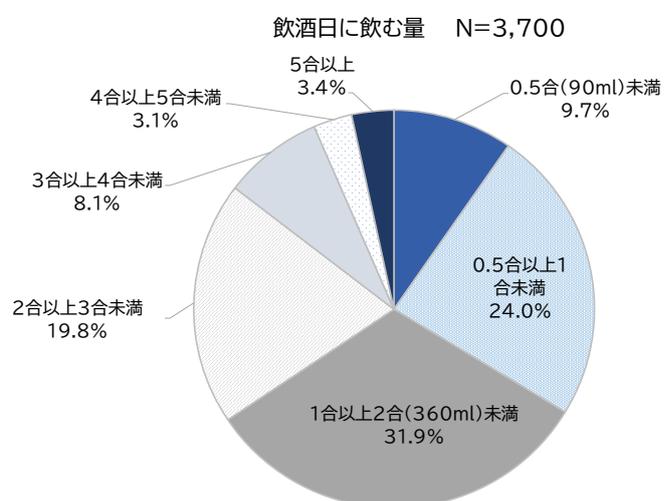
飲酒頻度 × 18区 N=6,575 p=0.127



問48 飲酒する日が月に1～3日以上の方のみお答えください。お酒を飲む日は1日あたりどのくらいの量を飲みますか。(〇は1つ)

飲酒日に飲む量について、「1合以上2合(360ml)未満」(31.9%)と回答した人の割合が、最も高かった。

	人数	割合(%)
0.5合(90ml)未満	359	9.7%
0.5合以上1合(180ml)未満	887	24.0%
1合以上2合(360ml)未満	1180	31.9%
2合以上3合(540ml)未満	734	19.8%
3合以上4合(720ml)未満	299	8.1%
4合以上5合(900ml)未満	115	3.1%
5合(900ml)以上	126	3.4%
合計	3700	100.0%



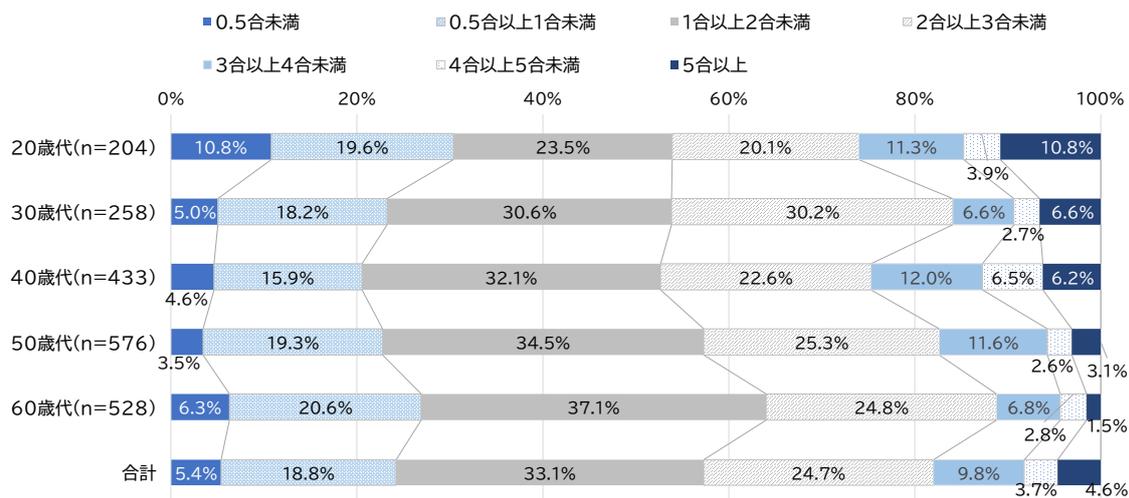


男性はすべての年代、女性は20、30、50歳代で、「1合以上2合未満」と回答した人の割合が、最も高かった。女性の40、60歳代は「0.5~1合未満」と回答した人の割合が、最も高かった。

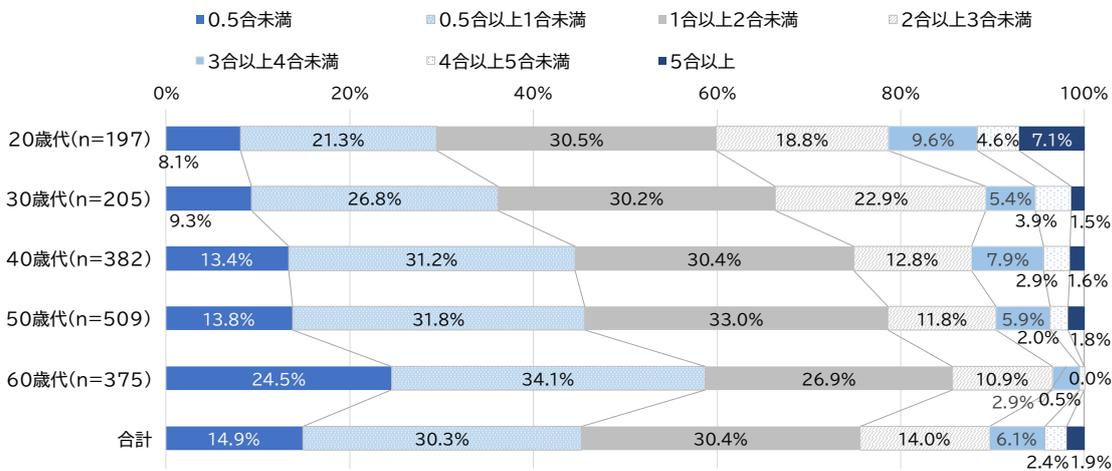
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	0.5合未満	0.5合以上1合未満	1合以上2合未満	2合以上3合未満	3合以上4合未満	4合以上5合未満	5合以上
男性合計	1999	5.4%	18.8%	33.1%	24.7%	9.8%	3.7%	4.6%
20歳代	204	10.8%	19.6%	23.5%	20.1%	11.3%	3.9%	10.8%
30歳代	258	5.0%	18.2%	30.6%	30.2%	6.6%	2.7%	6.6%
40歳代	433	4.6%	15.9%	32.1%	22.6%	12.0%	6.5%	6.2%
50歳代	576	3.5%	19.3%	34.5%	25.3%	11.6%	2.6%	3.1%
60歳代	528	6.3%	20.6%	37.1%	24.8%	6.8%	2.8%	1.5%
女性合計	1668	14.9%	30.3%	30.4%	14.0%	6.1%	2.4%	1.9%
20歳代	197	8.1%	21.3%	30.5%	18.8%	9.6%	4.6%	7.1%
30歳代	205	9.3%	26.8%	30.2%	22.9%	5.4%	3.9%	1.5%
40歳代	382	13.4%	31.2%	30.4%	12.8%	7.9%	2.9%	1.6%
50歳代	509	13.8%	31.8%	33.0%	11.8%	5.9%	2.0%	1.8%
60歳代	375	24.5%	34.1%	26.9%	10.9%	2.9%	0.5%	0.0%

飲酒日に飲む量×年代別(男性)N=1,999 p<0.05



飲酒日に飲む量×年代別(女性)N=1,668 p<0.05

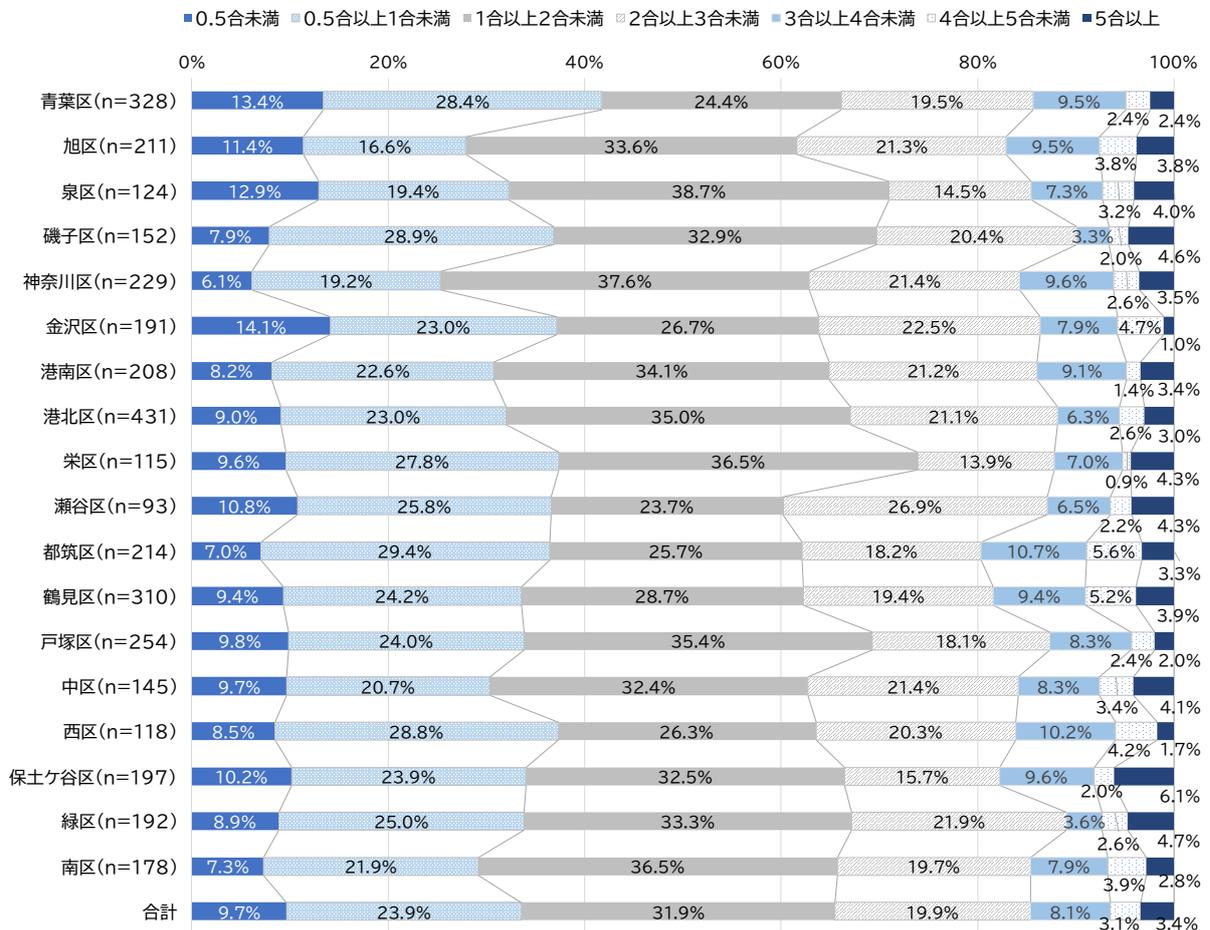


区によって有意な違いはなかった。

p=0.108 有意差なし

区名	人数	0.5合未満	0.5合以上1合未満	1合以上2合未満	2合以上3合未満	3合以上4合未満	4合以上5合未満	5合以上
青葉区	328	13.4%	28.4%	24.4%	19.5%	9.5%	2.4%	2.4%
旭区	211	11.4%	16.6%	33.6%	21.3%	9.5%	3.8%	3.8%
泉区	124	12.9%	19.4%	38.7%	14.5%	7.3%	3.2%	4.0%
磯子区	152	7.9%	28.9%	32.9%	20.4%	3.3%	2.0%	4.6%
神奈川区	229	6.1%	19.2%	37.6%	21.4%	9.6%	2.6%	3.5%
金沢区	191	14.1%	23.0%	26.7%	22.5%	7.9%	4.7%	1.0%
港南区	208	8.2%	22.6%	34.1%	21.2%	9.1%	1.4%	3.4%
港北区	431	9.0%	23.0%	35.0%	21.1%	6.3%	2.6%	3.0%
栄区	115	9.6%	27.8%	36.5%	13.9%	7.0%	0.9%	4.3%
瀬谷区	93	10.8%	25.8%	23.7%	26.9%	6.5%	2.2%	4.3%
都筑区	214	7.0%	29.4%	25.7%	18.2%	10.7%	5.6%	3.3%
鶴見区	310	9.4%	24.2%	28.7%	19.4%	9.4%	5.2%	3.9%
戸塚区	254	9.8%	24.0%	35.4%	18.1%	8.3%	2.4%	2.0%
中区	145	9.7%	20.7%	32.4%	21.4%	8.3%	3.4%	4.1%
西区	118	8.5%	28.8%	26.3%	20.3%	10.2%	4.2%	1.7%
保土ヶ谷区	197	10.2%	23.9%	32.5%	15.7%	9.6%	2.0%	6.1%
緑区	192	8.9%	25.0%	33.3%	21.9%	3.6%	2.6%	4.7%
南区	178	7.3%	21.9%	36.5%	19.7%	7.9%	3.9%	2.8%
合計	3690	9.7%	23.9%	31.9%	19.9%	8.1%	3.1%	3.4%

飲酒日に飲む量×18区 N=3,690 p=0.108



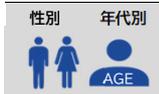
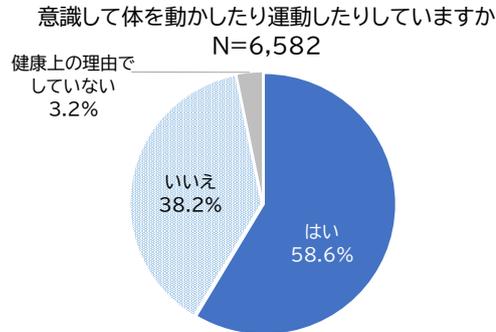
6 運動

問49 あなたは現在、ご自身の健康のために、意識して体を動かしたり運動したりしていますか。(〇は1つ)

意識して体を動かしたり運動しているかについて、「はい」と回答した人の割合は、58.6%であった。

	人数	割合(%)
はい	3856	58.6%
いいえ	2516	38.2%
健康上の理由でしていない	210	3.2%
合計	6582	100.0%

第3期健康横浜21の指標
健康のために、意識して体を動かしたり、運動したりしている市民の割合

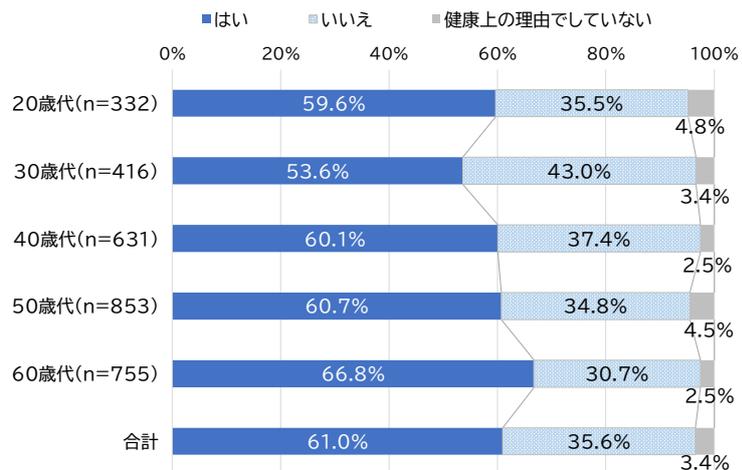


「はい」と回答した人の割合は、男性が61.0%、女性が56.7%であった。その割合を年代別で見ると、男性は30歳代、女性は20歳代が最も低く、それ以降年代が上がるにつれて高くなっていった。

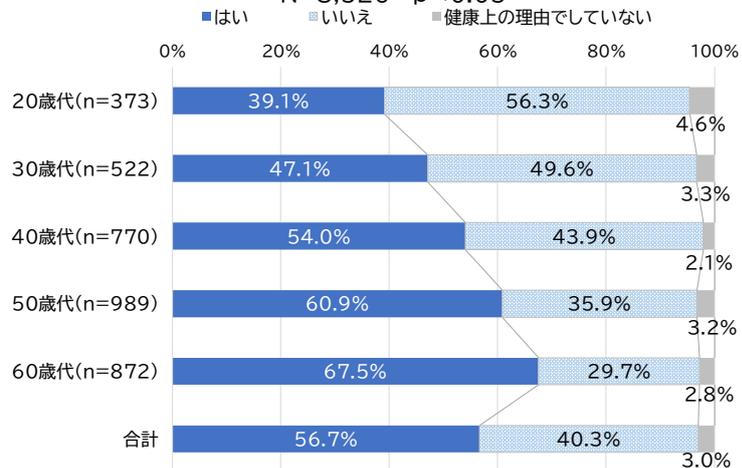
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	はい	いいえ	健康上の理由でしていない
男性合計	2987	61.0%	35.6%	3.4%
20歳代	332	59.6%	35.5%	4.8%
30歳代	416	53.6%	43.0%	3.4%
40歳代	631	60.1%	37.4%	2.5%
50歳代	853	60.7%	34.8%	4.5%
60歳代	755	66.8%	30.7%	2.5%
女性合計	3526	56.7%	40.3%	3.0%
20歳代	373	39.1%	56.3%	4.6%
30歳代	522	47.1%	49.6%	3.3%
40歳代	770	54.0%	43.9%	2.1%
50歳代	989	60.9%	35.9%	3.2%
60歳代	872	67.5%	29.7%	2.8%

意識して体を動かしたり運動していますか×年代別(男性)
N=2,987 p<0.05



意識して体を動かしたり運動していますか×年代別(女性)
N=3,526 p<0.05

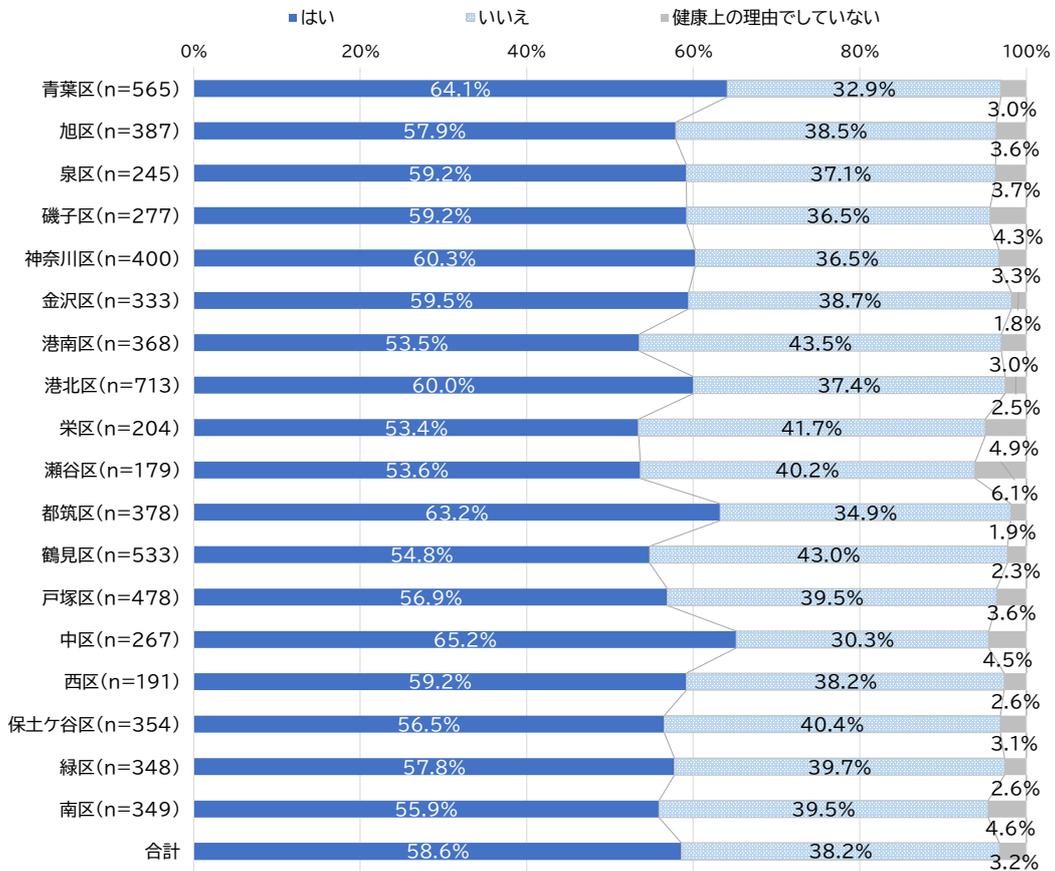


「はい」と回答した人の割合は中区(65.2%)が最も高く、栄区(53.4%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	はい	いいえ	健康上の理由ではない
青葉区	565	64.1%	32.9%	3.0%
旭区	387	57.9%	38.5%	3.6%
泉区	245	59.2%	37.1%	3.7%
磯子区	277	59.2%	36.5%	4.3%
神奈川区	400	60.3%	36.5%	3.3%
金沢区	333	59.5%	38.7%	1.8%
港南区	368	53.5%	43.5%	3.0%
港北区	713	60.0%	37.4%	2.5%
栄区	204	53.4%	41.7%	4.9%
瀬谷区	179	53.6%	40.2%	6.1%
都筑区	378	63.2%	34.9%	1.9%
鶴見区	533	54.8%	43.0%	2.3%
戸塚区	478	56.9%	39.5%	3.6%
中区	267	65.2%	30.3%	4.5%
西区	191	59.2%	38.2%	2.6%
保土ヶ谷区	354	56.5%	40.4%	3.1%
緑区	348	57.8%	39.7%	2.6%
南区	349	55.9%	39.5%	4.6%
合計	6569	58.6%	38.2%	3.2%

意識して体を動かしたり運動していますか×18区 N=6,569 p<0.05

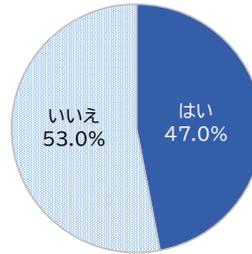


問50 問49で「1. はい」を選択した方のみお答えください。この1年間、息が弾み汗をかく程度の運動を、1回30分以上、週に2回以上実施していますか。（〇は1つ）

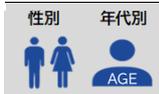
1年間に息が弾み汗をかく程度の運動を、1回30分以上、週に2回以上実施しているかについて、「はい」と回答した人の割合は、47.0%であった。

	人数	割合(%)
はい	1800	47.0%
いいえ	2029	53.0%
合計	3829	100.0%

1回30分以上、週に2回以上、運動していますか
N=3,829



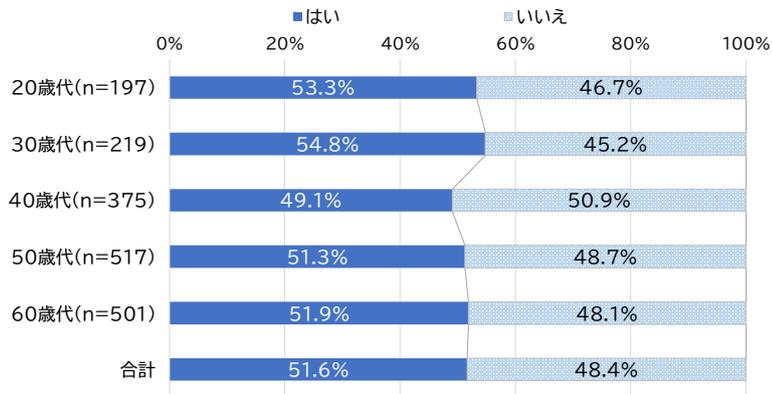
第3期健康横浜21の指標	
20～64歳で、1日30分・週2回以上の運動 (同等のものを含む)を1年間継続している者の割合 全体/男性/女性	
65歳以上で、1日30分・週2回以上の運動 (同等のものを含む)を1年間継続している者の割合 全体/男性/女性	



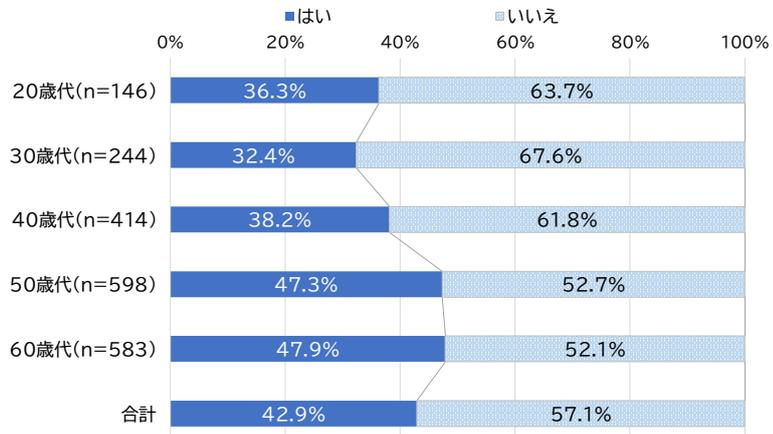
「はい」と回答した人の割合は、男性が51.6%、女性が42.9%であった。

		男性 p=0.712 有意差なし	
		女性 p<0.05 有意差あり	
		はい	いいえ
男性合計	1809	51.6%	48.4%
20歳代	197	53.3%	46.7%
30歳代	219	54.8%	45.2%
40歳代	375	49.1%	50.9%
50歳代	517	51.3%	48.7%
60歳代	501	51.9%	48.1%
女性合計	1985	42.9%	57.1%
20歳代	146	36.3%	63.7%
30歳代	244	32.4%	67.6%
40歳代	414	38.2%	61.8%
50歳代	598	47.3%	52.7%
60歳代	583	47.9%	52.1%

1回30分以上、週に2回以上、運動していますか×年代別
(男性)N=1,809 p=0.712



1回30分以上、週2回以上、運動していますか×年代別
(女性)N=1,985 p<0.05



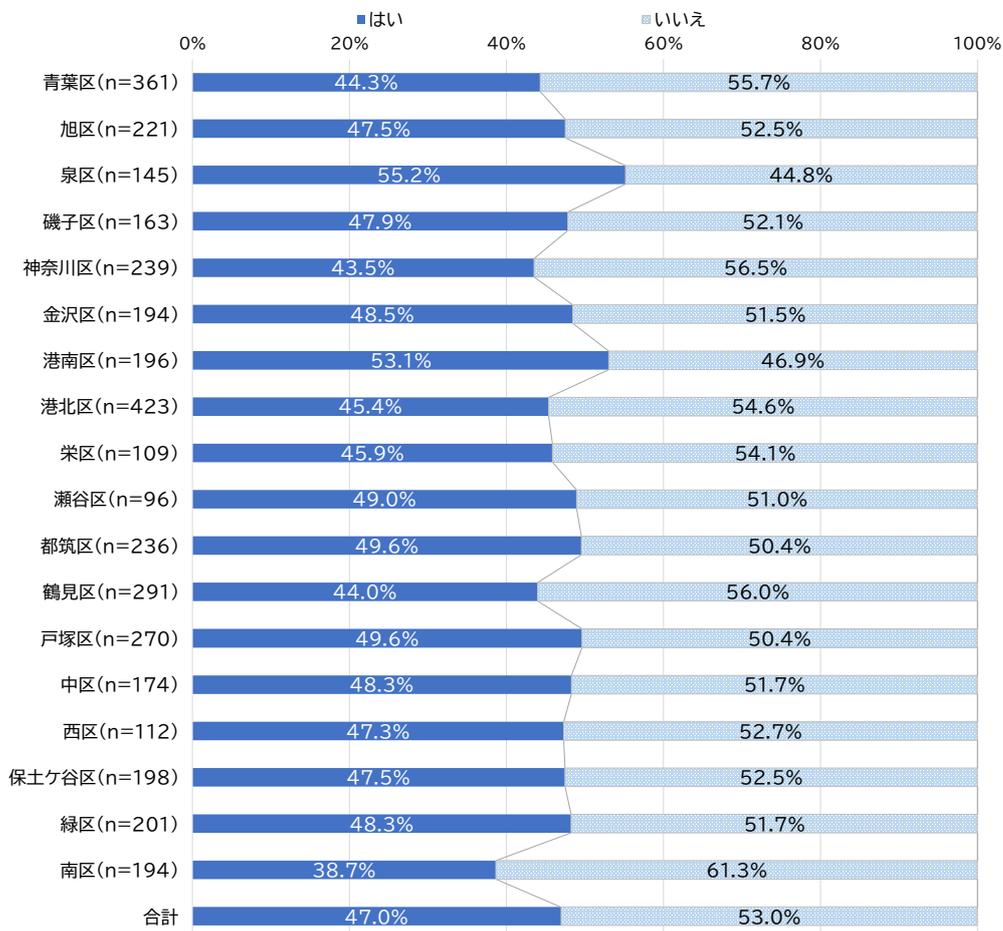


区によって有意な違いはなかった。

p=0,390 有意差なし

区名	人数	はい	いいえ
青葉区	361	44.3%	55.7%
旭区	221	47.5%	52.5%
泉区	145	55.2%	44.8%
磯子区	163	47.9%	52.1%
神奈川区	239	43.5%	56.5%
金沢区	194	48.5%	51.5%
港南区	196	53.1%	46.9%
港北区	423	45.4%	54.6%
栄区	109	45.9%	54.1%
瀬谷区	96	49.0%	51.0%
都筑区	236	49.6%	50.4%
鶴見区	291	44.0%	56.0%
戸塚区	270	49.6%	50.4%
中区	174	48.3%	51.7%
西区	112	47.3%	52.7%
保土ヶ谷区	198	47.5%	52.5%
緑区	201	48.3%	51.7%
南区	194	38.7%	61.3%
合計	3823	47.0%	53.0%

1回30分以上、週に2回以上、運動していますか×18区 N=3,823 p=0.39

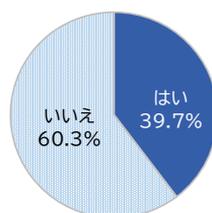


問51 問49で「1. はい」を選択した方のみお答えください。この1年間、筋力トレーニング※をご自身の状態に応じた強度で週に2回以上実施していますか。(○は1つ)※負荷をかけて筋力を向上させるための運動。腕立て伏せやスクワット、筋トレマシンやダンベルなど一定の負荷のかかる運動

この1年間に筋力トレーニングをご自身の状態に応じた強度で週に2回以上実施しているかについて、「はい」と回答した人の割合は、39.7%であった。

	人数	割合(%)
はい	1334	39.7%
いいえ	2029	60.3%
合計	3363	100.0%

筋力トレーニングを週に2回以上実施していますか
N=3,363

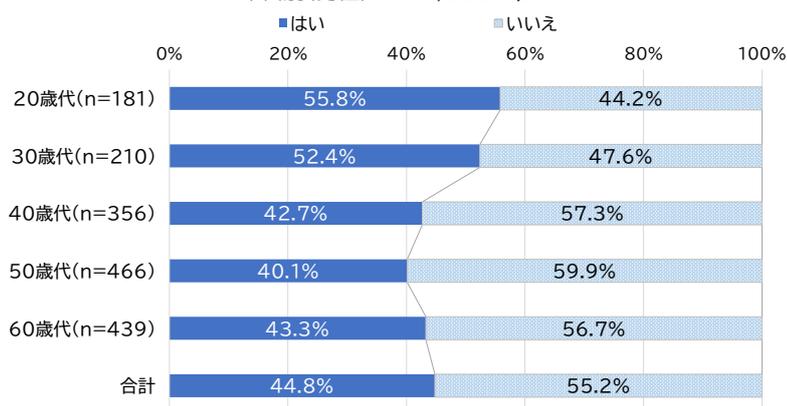


「はい」と回答した人の割合は、男性が44.8%、女性が34.5%であり、男性は女性より10.3ポイント高かった。

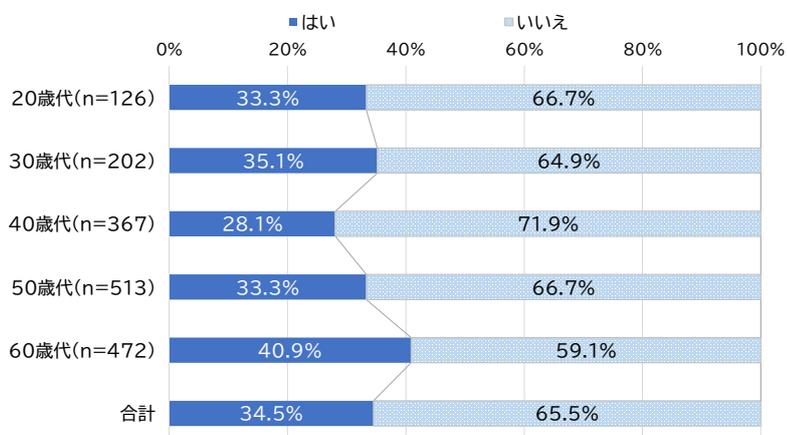
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	はい	いいえ
男性合計	1652	44.8%	55.2%
20歳代	181	55.8%	44.2%
30歳代	210	52.4%	47.6%
40歳代	356	42.7%	57.3%
50歳代	466	40.1%	59.9%
60歳代	439	43.3%	56.7%
女性合計	1680	34.5%	65.5%
20歳代	126	33.3%	66.7%
30歳代	202	35.1%	64.9%
40歳代	367	28.1%	71.9%
50歳代	513	33.3%	66.7%
60歳代	472	40.9%	59.1%

筋力トレーニングを週に2回以上実施していますか
×年代別(男性) N=1,652 p<0.05



筋力トレーニングを週に2回以上実施していますか
×年代別(女性) N=1,680 p<0.05

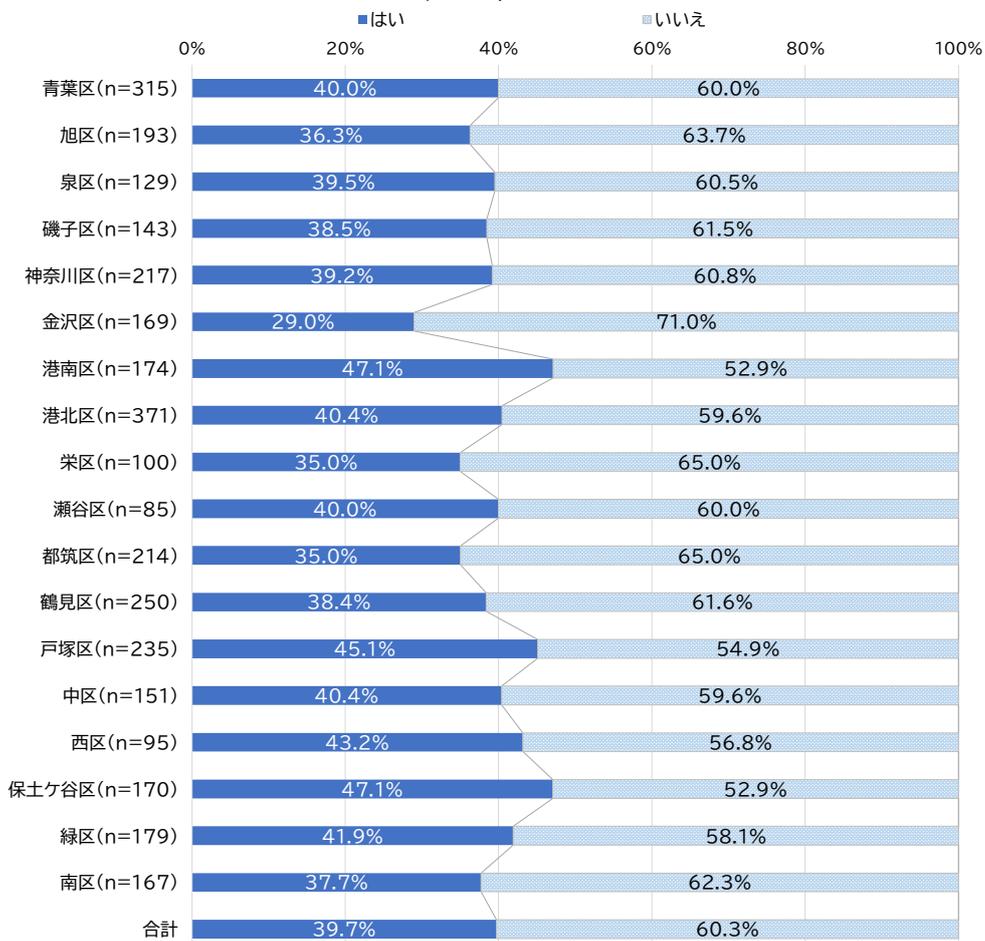


区によって有意な違いはなかった。

p=0.116 有意差なし

区名	人数	はい	いいえ
青葉区	315	40.0%	<u>60.0%</u>
旭区	193	36.3%	<u>63.7%</u>
泉区	129	39.5%	<u>60.5%</u>
磯子区	143	38.5%	<u>61.5%</u>
神奈川区	217	39.2%	<u>60.8%</u>
金沢区	169	29.0%	<u>71.0%</u>
港南区	174	47.1%	<u>52.9%</u>
港北区	371	40.4%	<u>59.6%</u>
栄区	100	35.0%	<u>65.0%</u>
瀬谷区	85	40.0%	<u>60.0%</u>
都筑区	214	35.0%	<u>65.0%</u>
鶴見区	250	38.4%	<u>61.6%</u>
戸塚区	235	45.1%	<u>54.9%</u>
中区	151	40.4%	<u>59.6%</u>
西区	95	43.2%	<u>56.8%</u>
保土ヶ谷区	170	47.1%	<u>52.9%</u>
緑区	179	41.9%	<u>58.1%</u>
南区	167	37.7%	<u>62.3%</u>
合計	3357	39.7%	<u>60.3%</u>

筋肉トレーニングを週に2回以上実施していますか×18区
N=3,357 p=0.116

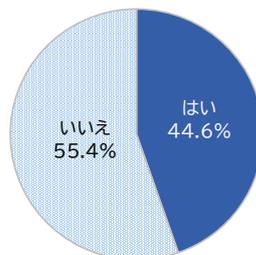


問52 あなたはこの1年間、いつでもどこでも実施できる体操やストレッチ※を週2回以上実施していますか。(○は1つ)
 ※「いつでもどこでも実施できる体操やストレッチ」は、災害時やコロナ禍のような状況であっても、特別な器具等を必要とせず
 にひとりで実施できるものを指します。

この1年間、いつでもどこでも実施できる体操やストレッチを週2回以上実施しているかについて、「はい」と回答した人の割合は、44.6%であった。

	人数	割合(%)
はい	2921	44.6%
いいえ	3623	55.4%
合計	6544	100.0%

体操やストレッチを週2回以上実施していますか
 N=6,544



第3期健康横浜21の指標
いつでもどこでも実施できる体操やストレッチ等の実施を習慣的にしている人の割合

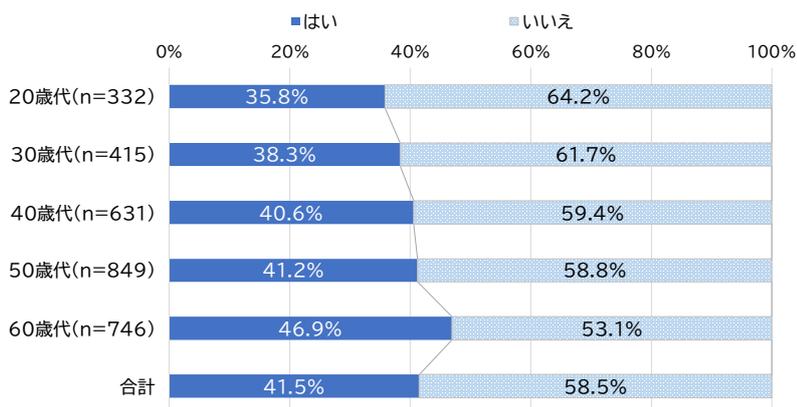


「はい」と回答した人の割合は、男性が41.5%、女性が47.3%であり、女性は男性より5.8ポイント高かった。男性のすべての年代、女性の20~40歳代は「いいえ」と回答した人の割合が高かった。女性の50~60歳代は「はい」と回答した人の割合が高かった。

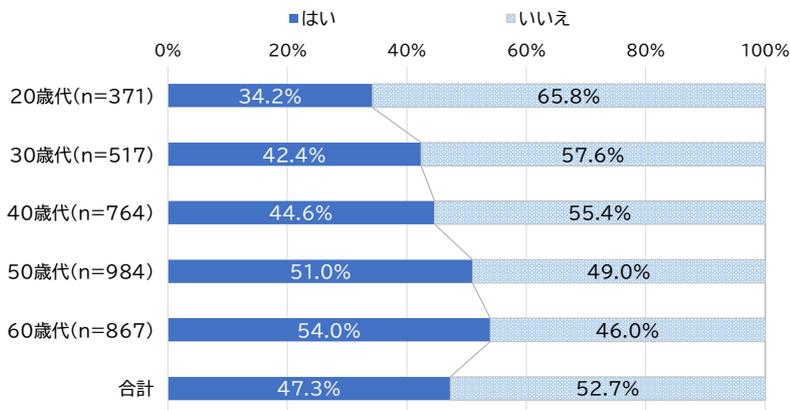
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	はい	いいえ
男性合計	2973	41.5%	58.5%
20歳代	332	35.8%	64.2%
30歳代	415	38.3%	61.7%
40歳代	631	40.6%	59.4%
50歳代	849	41.2%	58.8%
60歳代	746	46.9%	53.1%
女性合計	3503	47.3%	52.7%
20歳代	371	34.2%	65.8%
30歳代	517	42.4%	57.6%
40歳代	764	44.6%	55.4%
50歳代	984	51.0%	49.0%
60歳代	867	54.0%	46.0%

体操やストレッチを週2回以上実施していますか×年代別(男性)
 N=2,973 p<0.05



体操やストレッチを週2回以上実施していますか×年代別(女性)
 N=3,503 p<0.05



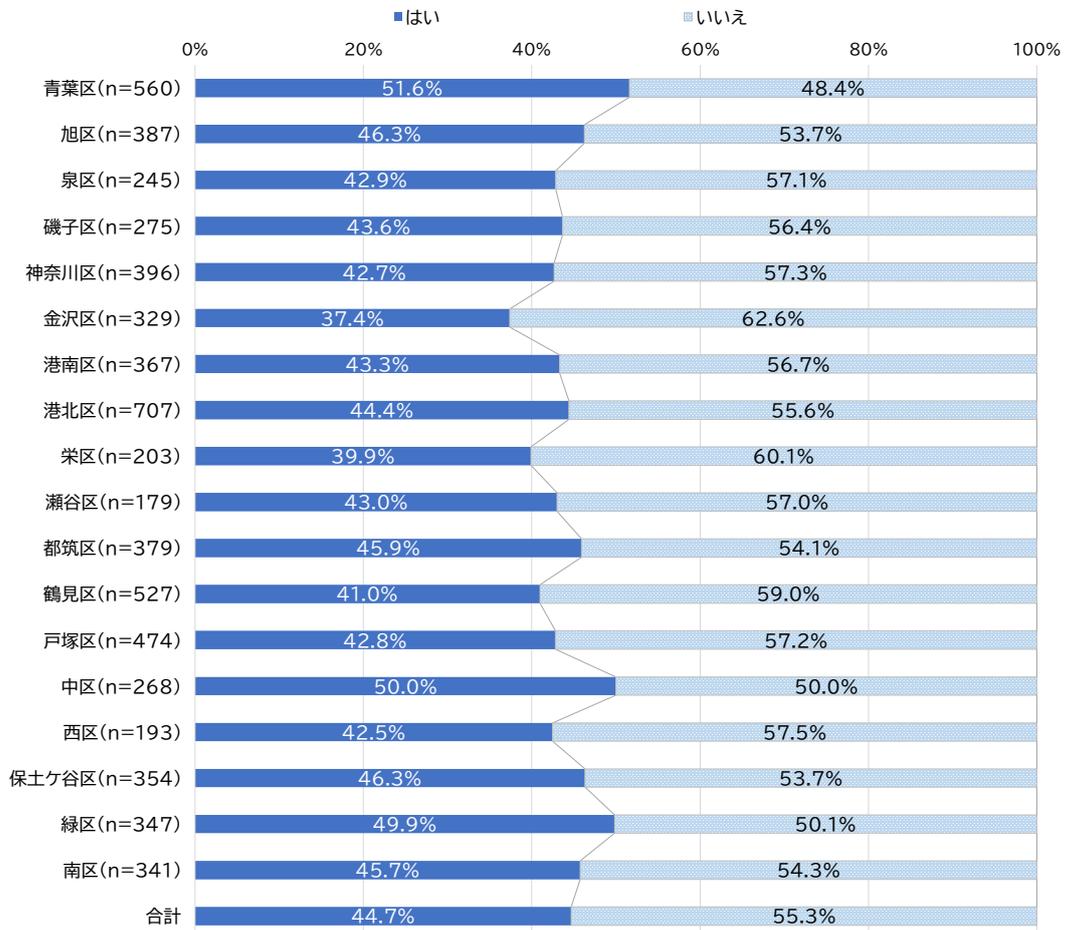


「はい」と回答した人の割合は、青葉区(51.6%)が最も高く、金沢区(37.4%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	はい	いいえ
青葉区	560	51.6%	48.4%
旭区	387	46.3%	53.7%
泉区	245	42.9%	57.1%
磯子区	275	43.6%	56.4%
神奈川区	396	42.7%	57.3%
金沢区	329	37.4%	62.6%
港南区	367	43.3%	56.7%
港北区	707	44.4%	55.6%
栄区	203	39.9%	60.1%
瀬谷区	179	43.0%	57.0%
都筑区	379	45.9%	54.1%
鶴見区	527	41.0%	59.0%
戸塚区	474	42.8%	57.2%
中区	268	50.0%	50.0%
西区	193	42.5%	57.5%
保土ヶ谷区	354	46.3%	53.7%
緑区	347	49.9%	50.1%
南区	341	45.7%	54.3%
合計	6531	44.7%	55.3%

体操やストレッチを週2回以上していますか×18区 N=6,531 p<0.05

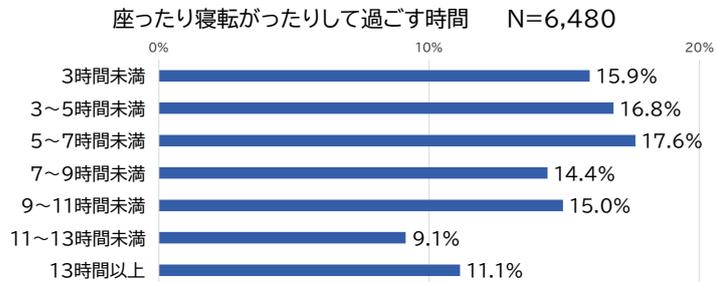


問53 あなたは、座ったり寝転がったりして過ごす時間※が、1日平均してどのくらいありますか。特別な予定がない、普段の平日について教えてください。 ※毎日座ったり寝転んだりして過ごしていた時間(工作中、自宅で、勉強中、余暇時間など)についてです。すなわち、机に向かったり、友人とおしゃべりをしたり、読書をしたり、座ったり、寝転んでテレビを見たり、といった全ての時間を含みます。なお、睡眠時間は含めないでください。

座ったり寝転がったりして過ごす時間が、1日平均してどのくらいあるかについて、「5～7時間未満」と回答した人の割合が17.6%と最も高く、次いで「3～5時間未満」(16.8%)、「3時間未満」(15.9%)の順であった。また、平均座位時間は7.2時間(7時間12分)であった。

(カテゴリー別)

	人数	割合(%)
3時間未満	1033	15.9%
3～5時間未満	1090	16.8%
5～7時間未満	1142	17.6%
7～9時間未満	932	14.4%
9～11時間未満	969	15.0%
11～13時間未満	592	9.1%
13時間以上	722	11.1%
合計	6480	100.0%



平均座位時間	7.2時間(7時間12分)
--------	---------------

第3期健康横浜21の指標
座ったり寝転がったりして過ごす時間が長い人の割合

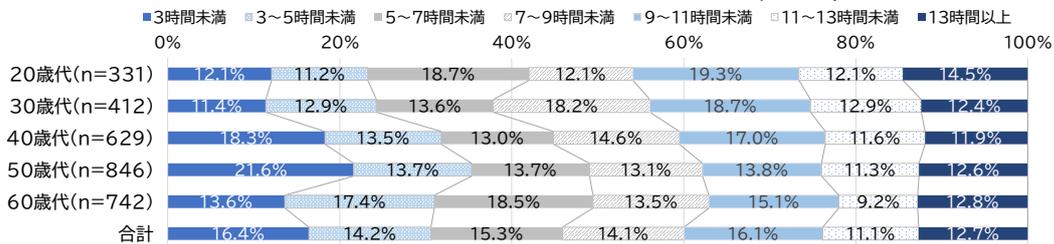


男性は「3時間未満」(16.4%)、女性は「5～7時間未満」(19.6%)が最も高かった。男女とも年代により、最も回答した人の割合が多い座位時間(カテゴリー)が異なっていた。

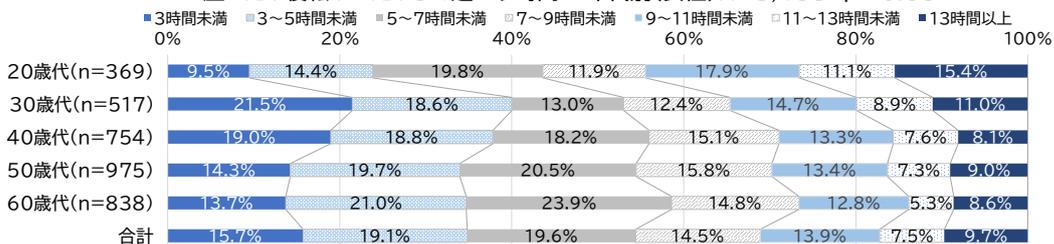
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	3時間未満	3～5時間未満	5～7時間未満	7～9時間未満	9～11時間未満	11～13時間未満	13時間以上
男性合計	2960	16.4%	14.2%	15.3%	14.1%	16.1%	11.1%	12.7%
20歳代	331	12.1%	11.2%	18.7%	12.1%	19.3%	12.1%	14.5%
30歳代	412	11.4%	12.9%	13.6%	18.2%	18.7%	12.9%	12.4%
40歳代	629	18.3%	13.5%	13.0%	14.6%	17.0%	11.6%	11.9%
50歳代	846	21.6%	13.7%	13.7%	13.1%	13.8%	11.3%	12.6%
60歳代	742	13.6%	17.4%	18.5%	13.5%	15.1%	9.2%	12.8%
女性合計	3453	15.7%	19.1%	19.6%	14.5%	13.9%	7.5%	9.7%
20歳代	369	9.5%	14.4%	19.8%	11.9%	17.9%	11.1%	15.4%
30歳代	517	21.5%	18.6%	13.0%	12.4%	14.7%	8.9%	11.0%
40歳代	754	19.0%	18.8%	18.2%	15.1%	13.3%	7.6%	8.1%
50歳代	975	14.3%	19.7%	20.5%	15.8%	13.4%	7.3%	9.0%
60歳代	838	13.7%	21.0%	23.9%	14.8%	12.8%	5.3%	8.6%

座ったり寝転がったりして過ごす時間 ×年代別(男性)N=2,960 p<0.05



座ったり寝転がったりして過ごす時間 ×年代別(女性)N=3,453 p<0.05



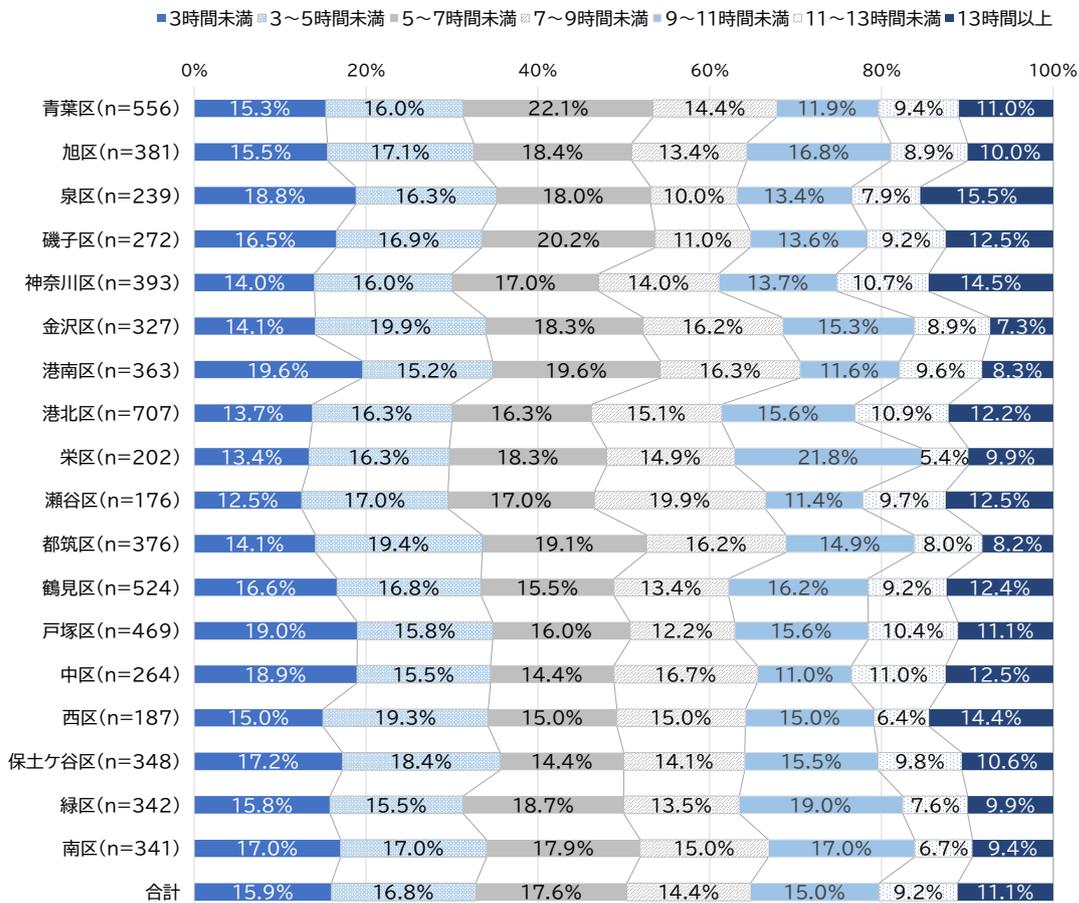


区によって有意な違いはなかった。

p=0.132 有意差なし

区名	人数	3時間未満	3~5時間未満	5~7時間未満	7~9時間未満	9~11時間未満	11~13時間未満	13時間以上
青葉区	556	15.3%	16.0%	22.1%	14.4%	11.9%	9.4%	11.0%
旭区	381	15.5%	17.1%	18.4%	13.4%	16.8%	8.9%	10.0%
泉区	239	18.8%	16.3%	18.0%	10.0%	13.4%	7.9%	15.5%
磯子区	272	16.5%	16.9%	20.2%	11.0%	13.6%	9.2%	12.5%
神奈川区	393	14.0%	16.0%	17.0%	14.0%	13.7%	10.7%	14.5%
金沢区	327	14.1%	19.9%	18.3%	16.2%	15.3%	8.9%	7.3%
港南区	363	19.6%	15.2%	19.6%	16.3%	11.6%	9.6%	8.3%
港北区	707	13.7%	16.3%	16.3%	15.1%	15.6%	10.9%	12.2%
栄区	202	13.4%	16.3%	18.3%	14.9%	21.8%	5.4%	9.9%
瀬谷区	176	12.5%	17.0%	17.0%	19.9%	11.4%	9.7%	12.5%
都筑区	376	14.1%	19.4%	19.1%	16.2%	14.9%	8.0%	8.2%
鶴見区	524	16.6%	16.8%	15.5%	13.4%	16.2%	9.2%	12.4%
戸塚区	469	19.0%	15.8%	16.0%	12.2%	15.6%	10.4%	11.1%
中区	264	18.9%	15.5%	14.4%	16.7%	11.0%	11.0%	12.5%
西区	187	15.0%	19.3%	15.0%	15.0%	15.0%	6.4%	14.4%
保土ヶ谷区	348	17.2%	18.4%	14.4%	14.1%	15.5%	9.8%	10.6%
緑区	342	15.8%	15.5%	18.7%	13.5%	19.0%	7.6%	9.9%
南区	341	17.0%	17.0%	17.9%	15.0%	17.0%	6.7%	9.4%
合計	6467	15.9%	16.8%	17.6%	14.4%	15.0%	9.2%	11.1%

座ったり寝転がったりして過ごす時間 ×18区 N=6,467 p=0.132

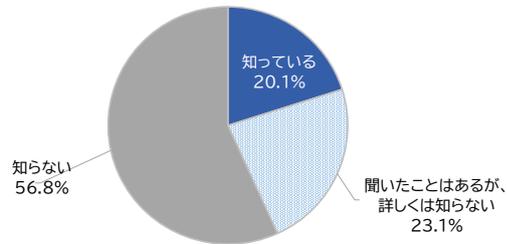


問54 あなたは「よこはまウォーキングポイント」をご存知ですか。(〇は1つ)

よこはまウォーキングポイントについて、「知っている」と回答した人の割合は、20.1%であった。

	人数	割合(%)
知っている	1320	20.1%
聞いたことはあるが、詳しくは知らない	1518	23.1%
知らない	3728	56.8%
合計	6566	100.0%

よこはまウォーキングポイントの認知度
N=6,566

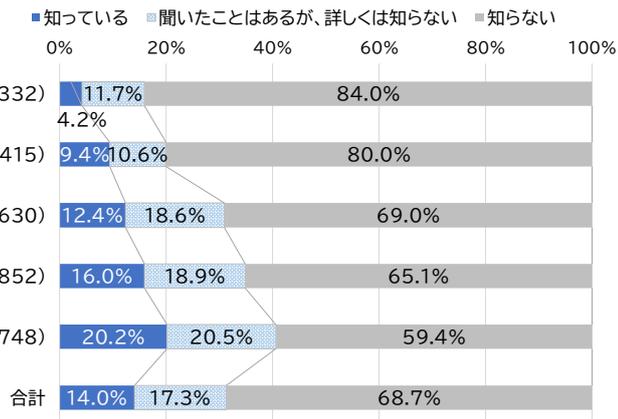


「知っている」と回答した人の割合は、男性が14.0%、女性が25.4%であり、女性は男性より11.4ポイント高かった。その割合は、男女とも年代が上がるにつれて高くなっていった。

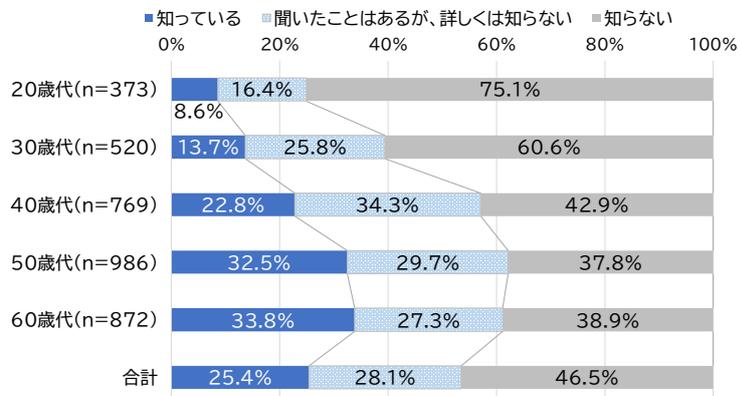
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	知っている	聞いたことはあるが、詳しくは知らない	知らない
男性合計	2977	14.0%	17.3%	68.7%
20歳代	332	4.2%	11.7%	84.0%
30歳代	415	9.4%	10.6%	80.0%
40歳代	630	12.4%	18.6%	69.0%
50歳代	852	16.0%	18.9%	65.1%
60歳代	748	20.2%	20.5%	59.4%
女性合計	3520	25.4%	28.1%	46.5%
20歳代	373	8.6%	16.4%	75.1%
30歳代	520	13.7%	25.8%	60.6%
40歳代	769	22.8%	34.3%	42.9%
50歳代	986	32.5%	29.7%	37.8%
60歳代	872	33.8%	27.3%	38.9%

よこはまウォーキングポイントの認知度×年代別(男性)
N=2,977 p<0.05



よこはまウォーキングポイントの認知度×年代別(女性)
N=3,520 p<0.05



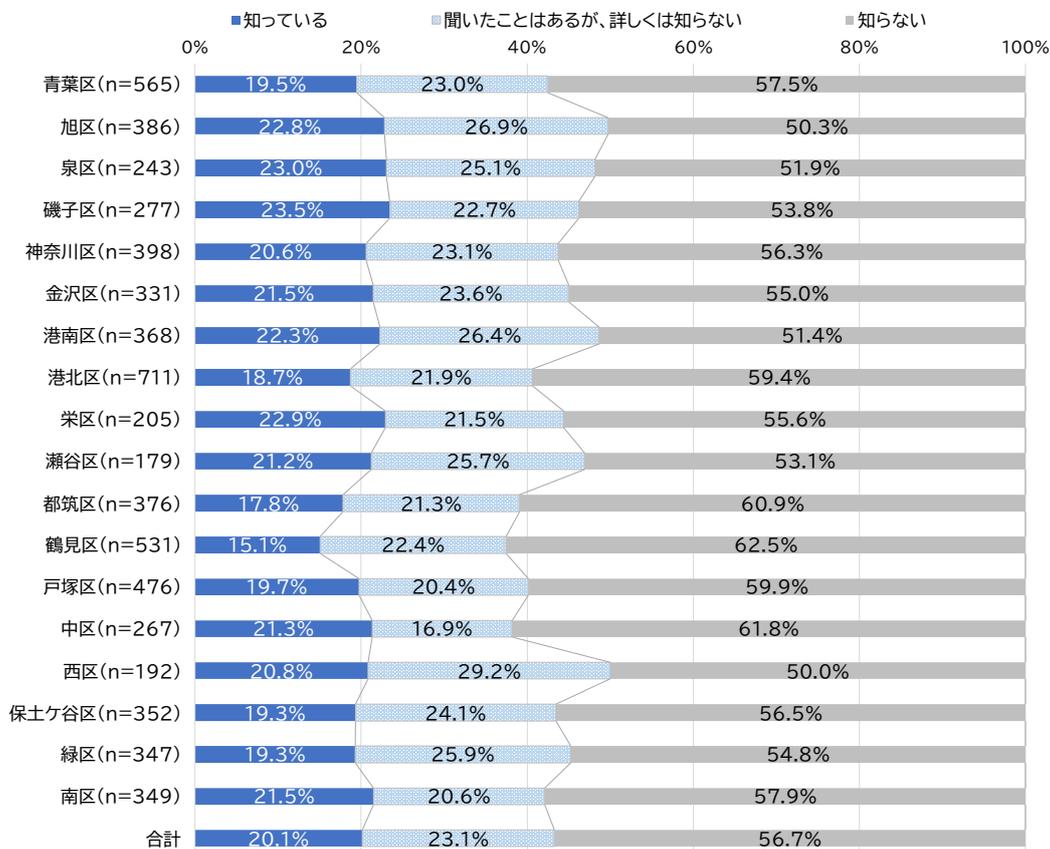


「知っている」と回答した人の割合は、磯子区(23.5%)が最も高く、鶴見区(15.1%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	知っている	聞いたことはあるが、詳しくは知らない	知らない
青葉区	565	19.5%	23.0%	57.5%
旭区	386	22.8%	26.9%	50.3%
泉区	243	23.0%	25.1%	51.9%
磯子区	277	23.5%	22.7%	53.8%
神奈川区	398	20.6%	23.1%	56.3%
金沢区	331	21.5%	23.6%	55.0%
港南区	368	22.3%	26.4%	51.4%
港北区	711	18.7%	21.9%	59.4%
栄区	205	22.9%	21.5%	55.6%
瀬谷区	179	21.2%	25.7%	53.1%
都筑区	376	17.8%	21.3%	60.9%
鶴見区	531	15.1%	22.4%	62.5%
戸塚区	476	19.7%	20.4%	59.9%
中区	267	21.3%	16.9%	61.8%
西区	192	20.8%	29.2%	50.0%
保土ヶ谷区	352	19.3%	24.1%	56.5%
緑区	347	19.3%	25.9%	54.8%
南区	349	21.5%	20.6%	57.9%
合計	6553	20.1%	23.1%	56.7%

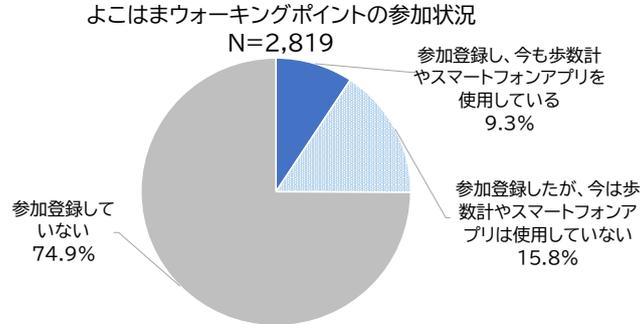
よこはまワーキングポイントの認知度×18区 N=6,553 p<0.05



問55 問54で「1~2」を選択した方のみお答えください。あなたは「よこはまウォーキングポイント」に参加していますか。(〇は1つ)

よこはまウォーキングポイントの参加について、「参加登録し、今も歩数計やスマートフォンアプリを使用している」と回答した人の割合は、9.3%であった。

	人数	割合(%)
参加登録し、今も歩数計やスマートフォンアプリを使用している	262	9.3%
参加登録したが、今は歩数計やスマートフォンアプリは使用していない	445	15.8%
参加登録していない	2112	74.9%
合計	2819	100.0%

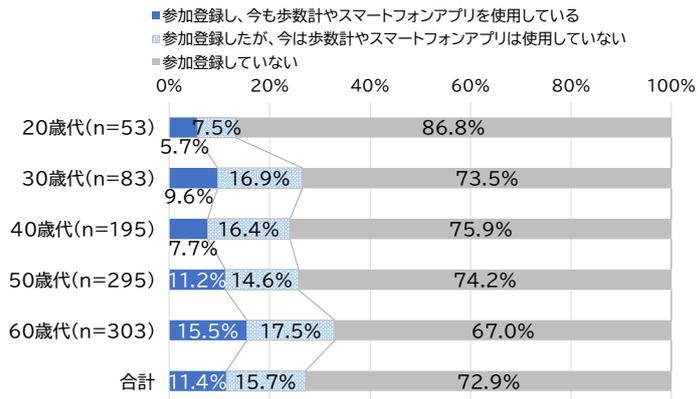


「参加登録し、今も歩数計やスマートフォンアプリを使用している」と回答した人の割合は、男性が11.4%、女性が8.2%であり、男性は女性より3.2ポイント高かった。

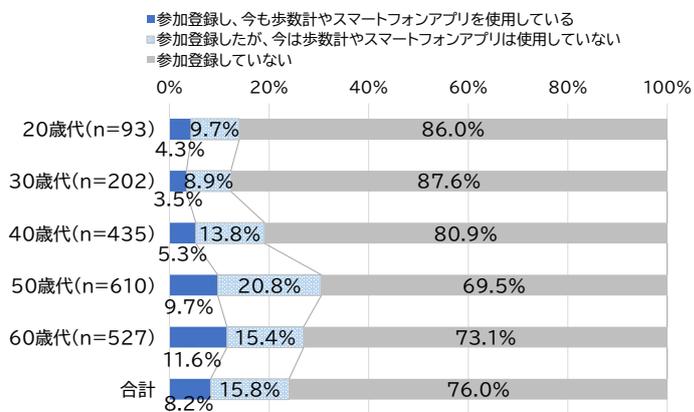
男性 p=0.059 有意差なし
女性 p<0.05 有意差あり

性年代	人数	参加登録し、今も歩数計やスマートフォンアプリを使用している	参加登録したが、今は歩数計やスマートフォンアプリは使用していない	参加登録していない
男性合計	929	11.4%	15.7%	72.9%
20歳代	53	5.7%	7.5%	86.8%
30歳代	83	9.6%	16.9%	73.5%
40歳代	195	7.7%	16.4%	75.9%
50歳代	295	11.2%	14.6%	74.2%
60歳代	303	15.5%	17.5%	67.0%
女性合計	1867	8.2%	15.8%	76.0%
20歳代	93	4.3%	9.7%	86.0%
30歳代	202	3.5%	8.9%	87.6%
40歳代	435	5.3%	13.8%	80.9%
50歳代	610	9.7%	20.8%	69.5%
60歳代	527	11.6%	15.4%	73.1%

よこはまウォーキングポイントの参加状況×年代別 (男性) N=929 p=0.059



よこはまウォーキングポイントの参加状況×年代別 (女性) N=1,867 p<0.05



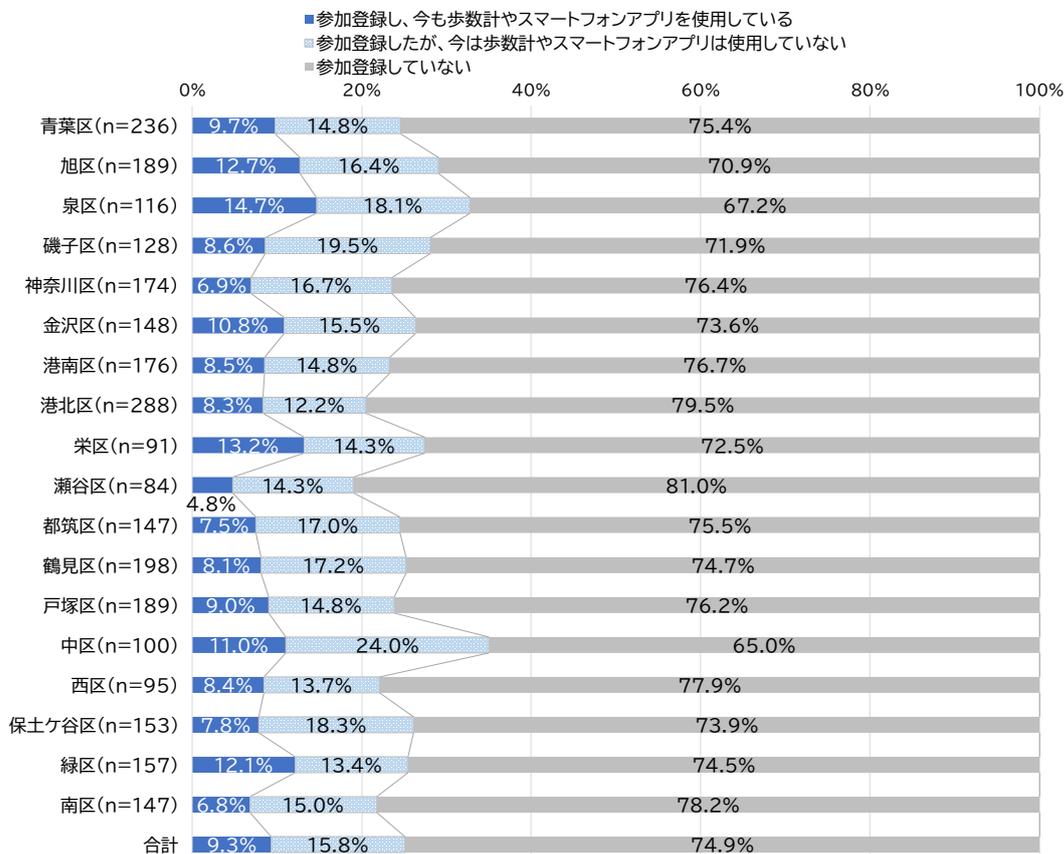


18 区によって有意な違いはなかった。

p=0.633 有意差なし

区名	人数	参加登録し、今も歩数計やスマートフォンアプリを使用している	参加登録したが、今は歩数計やスマートフォンアプリは使用していない	参加登録していない
青葉区	236	9.7%	14.8%	75.4%
旭区	189	12.7%	16.4%	70.9%
泉区	116	14.7%	18.1%	67.2%
磯子区	128	8.6%	19.5%	71.9%
神奈川区	174	6.9%	16.7%	76.4%
金沢区	148	10.8%	15.5%	73.6%
港南区	176	8.5%	14.8%	76.7%
港北区	288	8.3%	12.2%	79.5%
栄区	91	13.2%	14.3%	72.5%
瀬谷区	84	4.8%	14.3%	81.0%
都筑区	147	7.5%	17.0%	75.5%
鶴見区	198	8.1%	17.2%	74.7%
戸塚区	189	9.0%	14.8%	76.2%
中区	100	11.0%	24.0%	65.0%
西区	95	8.4%	13.7%	77.9%
保土ヶ谷区	153	7.8%	18.3%	73.9%
緑区	157	12.1%	13.4%	74.5%
南区	147	6.8%	15.0%	78.2%
合計	2816	9.3%	15.8%	74.9%

よこはまウォーキングポイントの参加状況×18区 N=2,816 p=0.633

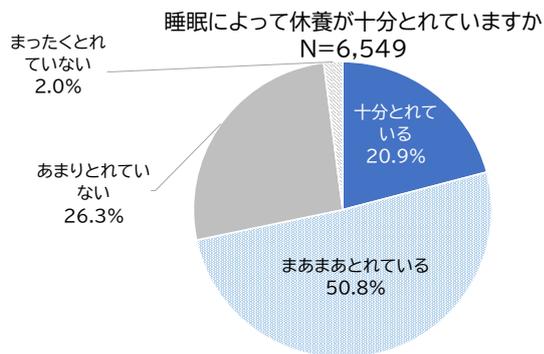


7 睡眠

問56 あなたは過去1か月間、睡眠によって休養が十分にとれていますか。(〇は1つ)

1か月間の睡眠による休養について、「十分とれている」または「まあまあとれている」と回答した人の割合は71.7%であった。

	人数	割合(%)
十分とれている	1369	20.9%
まあまあとれている	3327	50.8%
あまりとれていない	1720	26.3%
まったくとれていない	133	2.0%
合計	6549	100.0%

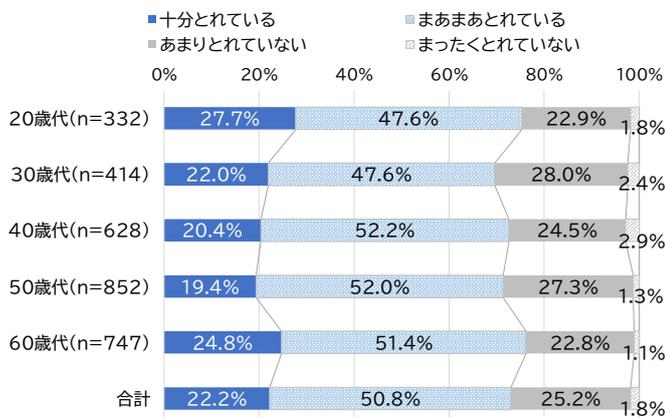


性別 年代別
「十分とれている」または「まあまあとれている」と回答した人の割合は、男性が73.0%、女性が70.7%であり、年代別で見ると、男女とも60歳代が最も高かった。一方、「あまりとれていない」または「まったくとれていない」と回答した人の割合は、男性が30歳代、女性が50歳代で最も高かった。

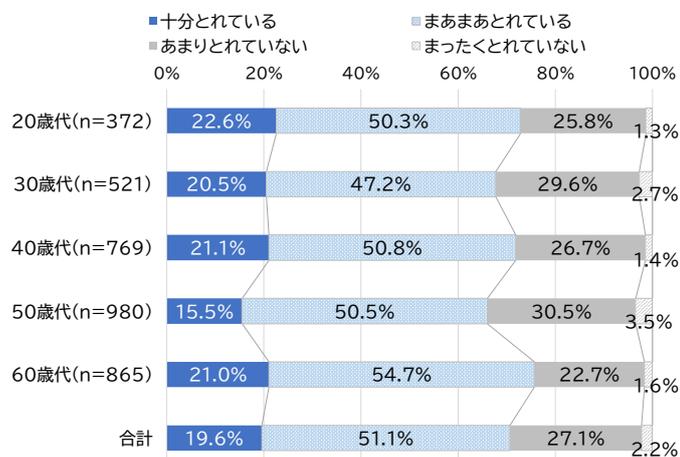
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	十分とれている	まあまあとれている	あまりとれていない	まったくとれていない
男性合計	2973	22.2%	50.8%	25.2%	1.8%
20歳代	332	27.7%	47.6%	22.9%	1.8%
30歳代	414	22.0%	47.6%	28.0%	2.4%
40歳代	628	20.4%	52.2%	24.5%	2.9%
50歳代	852	19.4%	52.0%	27.3%	1.3%
60歳代	747	24.8%	51.4%	22.8%	1.1%
女性合計	3507	19.6%	51.1%	27.1%	2.2%
20歳代	372	22.6%	50.3%	25.8%	1.3%
30歳代	521	20.5%	47.2%	29.6%	2.7%
40歳代	769	21.1%	50.8%	26.7%	1.4%
50歳代	980	15.5%	50.5%	30.5%	3.5%
60歳代	865	21.0%	54.7%	22.7%	1.6%

睡眠によって休養が十分にとれていますか
×年代別(男性) N=2,973 p<0.05



睡眠によって休養が十分にとれていますか
×年代別(女性) N=3,507 p<0.05



第3期健康横浜21の指標
睡眠によって休養がとれている人の割合
20~59歳男性/20~59歳女性/60代全体
※「睡眠によって休養がとれている人」とは、「十分とれている」または「まあまあとれている」と回答した者。

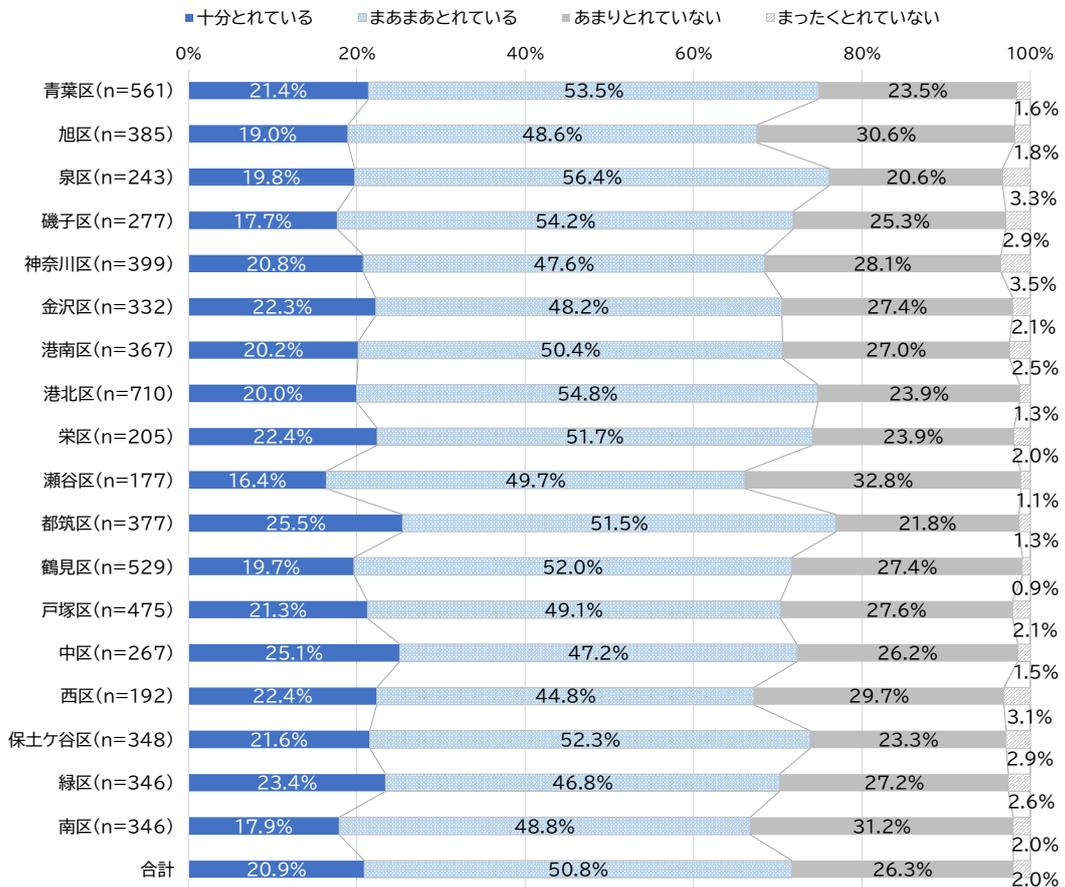


区によって有意な違いはなかった。

p=0.091 有意差なし

区名	人数	十分とれている	まあまあとれている	あまりとれていない	まったくとれていない
青葉区	561	21.4%	53.5%	23.5%	1.6%
旭区	385	19.0%	48.6%	30.6%	1.8%
泉区	243	19.8%	56.4%	20.6%	3.3%
磯子区	277	17.7%	54.2%	25.3%	2.9%
神奈川区	399	20.8%	47.6%	28.1%	3.5%
金沢区	332	22.3%	48.2%	27.4%	2.1%
港南区	367	20.2%	50.4%	27.0%	2.5%
港北区	710	20.0%	54.8%	23.9%	1.3%
栄区	205	22.4%	51.7%	23.9%	2.0%
瀬谷区	177	16.4%	49.7%	32.8%	1.1%
都筑区	377	25.5%	51.5%	21.8%	1.3%
鶴見区	529	19.7%	52.0%	27.4%	0.9%
戸塚区	475	21.3%	49.1%	27.6%	2.1%
中区	267	25.1%	47.2%	26.2%	1.5%
西区	192	22.4%	44.8%	29.7%	3.1%
保土ヶ谷区	348	21.6%	52.3%	23.3%	2.9%
緑区	346	23.4%	46.8%	27.2%	2.6%
南区	346	17.9%	48.8%	31.2%	2.0%
合計	6536	20.9%	50.8%	26.3%	2.0%

睡眠によって休養が十分にとれていますか×18区 N=6,536 p=0.091

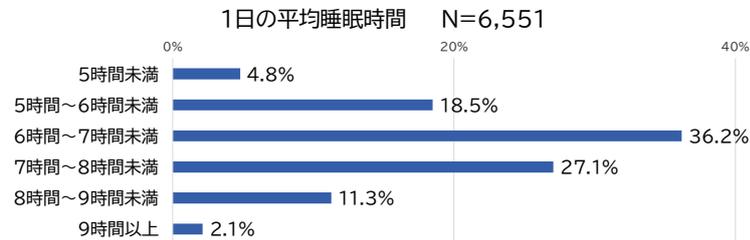


問57 あなたは過去1か月間、1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。(〇は1つ)

1か月間の1日の平均睡眠時間については、「6時間～7時間未満(36.2%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「7時間～8時間未満(27.1%)」、「5時間～6時間未満(18.5%)」の順であった。全体の平均睡眠時間は6.4時間(6時間24分)であった。

(カテゴリー別)

	人数	割合(%)
5時間未満	315	4.8%
5時間～6時間未満	1212	18.5%
6時間～7時間未満	2372	36.2%
7時間～8時間未満	1773	27.1%
8時間～9時間未満	739	11.3%
9時間以上	140	2.1%
合計	6551	100.0%



平均睡眠時間	6.4時間(6時間24分)
--------	---------------

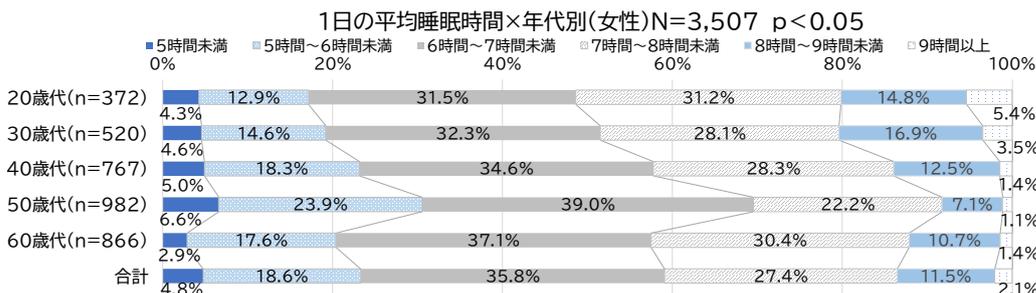
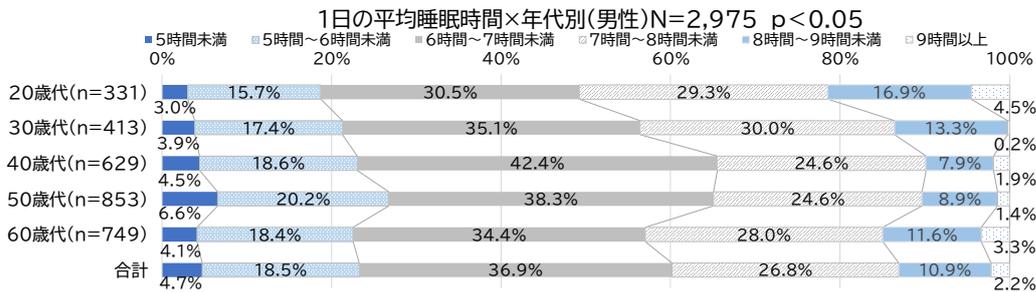
第3期健康横浜21の指標
睡眠時間が6～9時間の人の割合
20～59歳男性/20～59歳女性/60代全体



男女とも「6時間～7時間未満(男性36.9%、女性35.8%)」と回答した人の割合が最も高かった。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間～9時間未満	9時間以上
男性合計	2975	4.7%	18.5%	36.9%	26.8%	10.9%	2.2%
20歳代	331	3.0%	15.7%	30.5%	29.3%	16.9%	4.5%
30歳代	413	3.9%	17.4%	35.1%	30.0%	13.3%	0.2%
40歳代	629	4.5%	18.6%	42.4%	24.6%	7.9%	1.9%
50歳代	853	6.6%	20.2%	38.3%	24.6%	8.9%	1.4%
60歳代	749	4.1%	18.4%	34.4%	28.0%	11.6%	3.3%
女性合計	3507	4.8%	18.6%	35.8%	27.4%	11.5%	2.1%
20歳代	372	4.3%	12.9%	31.5%	31.2%	14.8%	5.4%
30歳代	520	4.6%	14.6%	32.3%	28.1%	16.9%	3.5%
40歳代	767	5.0%	18.3%	34.6%	28.3%	12.5%	1.4%
50歳代	982	6.6%	23.9%	39.0%	22.2%	7.1%	1.1%
60歳代	866	2.9%	17.6%	37.1%	30.4%	10.7%	1.4%



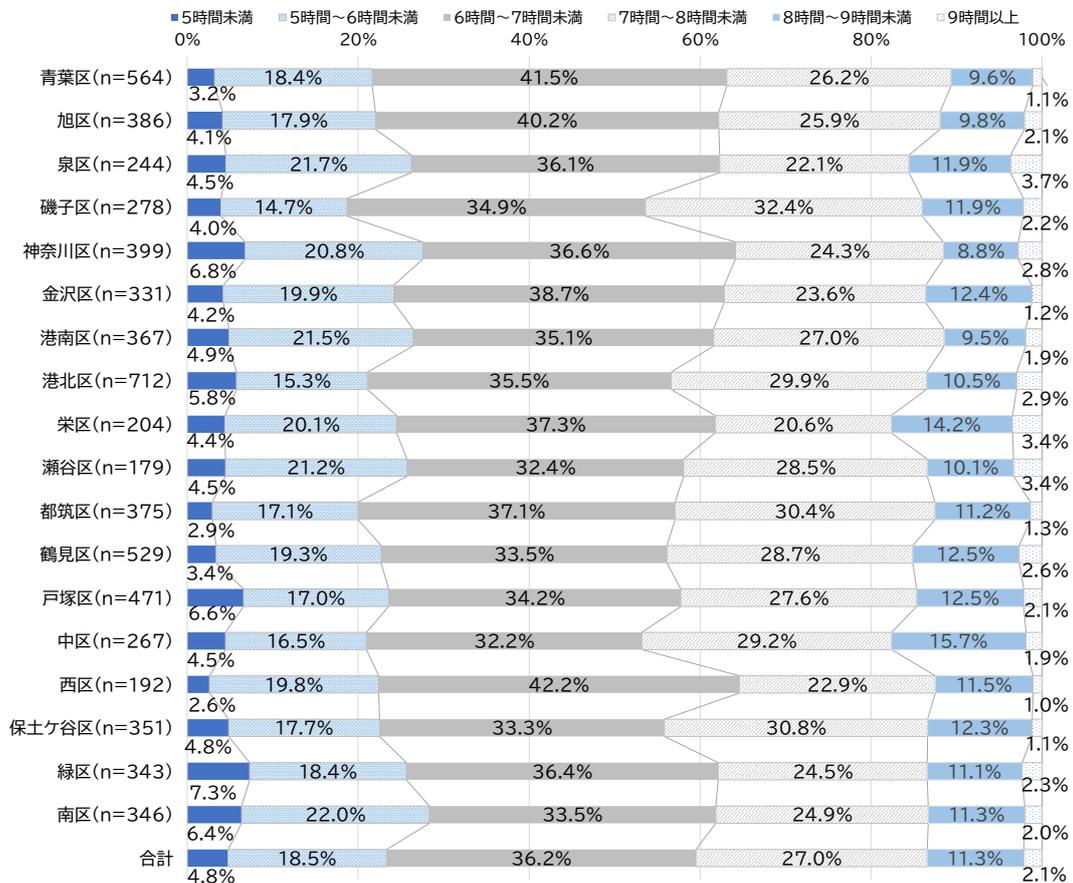


区によって有意な違いはなかった。

p=0.050 有意差なし

区名	人数	5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間～9時間未満	9時間以上
青葉区	564	3.2%	18.4%	41.5%	26.2%	9.6%	1.1%
旭区	386	4.1%	17.9%	40.2%	25.9%	9.8%	2.1%
泉区	244	4.5%	21.7%	36.1%	22.1%	11.9%	3.7%
磯子区	278	4.0%	14.7%	34.9%	32.4%	11.9%	2.2%
神奈川区	399	6.8%	20.8%	36.6%	24.3%	8.8%	2.8%
金沢区	331	4.2%	19.9%	38.7%	23.6%	12.4%	1.2%
港南区	367	4.9%	21.5%	35.1%	27.0%	9.5%	1.9%
港北区	712	5.8%	15.3%	35.5%	29.9%	10.5%	2.9%
栄区	204	4.4%	20.1%	37.3%	20.6%	14.2%	3.4%
瀬谷区	179	4.5%	21.2%	32.4%	28.5%	10.1%	3.4%
都筑区	375	2.9%	17.1%	37.1%	30.4%	11.2%	1.3%
鶴見区	529	3.4%	19.3%	33.5%	28.7%	12.5%	2.6%
戸塚区	471	6.6%	17.0%	34.2%	27.6%	12.5%	2.1%
中区	267	4.5%	16.5%	32.2%	29.2%	15.7%	1.9%
西区	192	2.6%	19.8%	42.2%	22.9%	11.5%	1.0%
保土ヶ谷区	351	4.8%	17.7%	33.3%	30.8%	12.3%	1.1%
緑区	343	7.3%	18.4%	36.4%	24.5%	11.1%	2.3%
南区	346	6.4%	22.0%	33.5%	24.9%	11.3%	2.0%
合計	6538	4.8%	18.5%	36.2%	27.0%	11.3%	2.1%

1日の平均睡眠時間×18区 N=6,538 p=0.05036



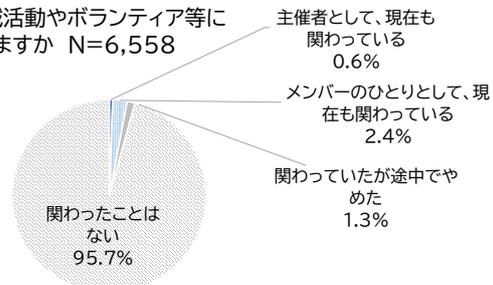
8 地域とのつながり

問58 あなたは過去1年間に、健康づくりに関する地域活動やボランティア等に関わっていますか。(〇は1つ)

1年間の健康づくりに関する地域活動やボランティア等の関わりについて、「主催者として、現在も関わっている」と回答した人の割合は、0.6%であった。一方、「関わったことはない」と回答した人の割合は、95.7%であった。

	人数	割合(%)
主催者として、現在も関わっている	40	0.6%
メンバーのひとりとして、現在も関わっている	158	2.4%
関わっていたが途中でやめた	85	1.3%
関わったことはない	6275	95.7%
合計	6558	100.0%

健康づくりの地域活動やボランティア等に関わっていますか N=6,558



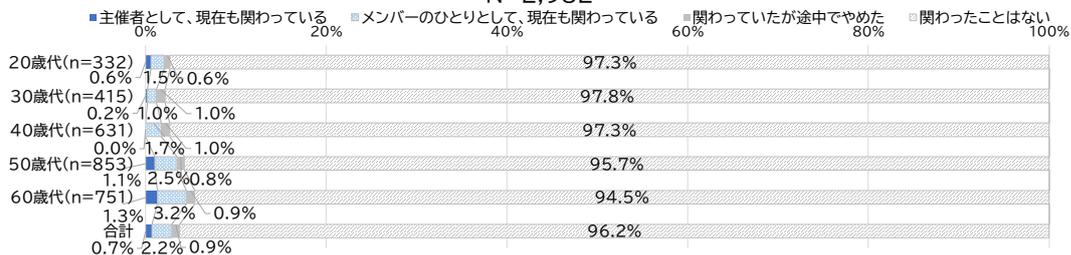
「関わったことはない」と回答した人の割合が最も高かった。(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

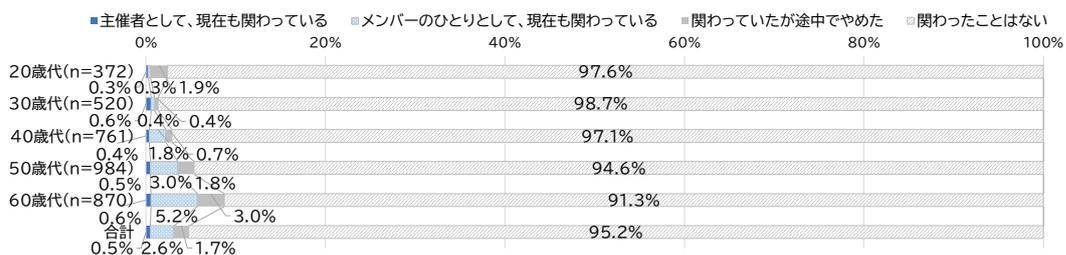
性年代	人数	主催者として、現在も関わっている	メンバーのひとりとして、現在も関わっている	関わっていたが途中でやめた	関わったことはない
男性合計	2982	0.7%	2.2%	0.9%	96.2%
20歳代	332	0.6%	1.5%	0.6%	97.3%
30歳代	415	0.2%	1.0%	1.0%	97.8%
40歳代	631	0.0%	1.7%	1.0%	97.3%
50歳代	853	1.1%	2.5%	0.8%	95.7%
60歳代	751	1.3%	3.2%	0.9%	94.5%
女性合計	3507	0.5%	2.6%	1.7%	95.2%
20歳代	372	0.3%	0.3%	1.9%	97.6%
30歳代	520	0.6%	0.4%	0.4%	98.7%
40歳代	761	0.4%	1.8%	0.7%	97.1%
50歳代	984	0.5%	3.0%	1.8%	94.6%
60歳代	870	0.6%	5.2%	3.0%	91.3%

健康づくりに関する地域活動やボランティアに関わっていますか×年代別(男性)

N=2,982



健康づくりに関する地域活動やボランティアに関わっていますか×年代別(女性)N=3,507



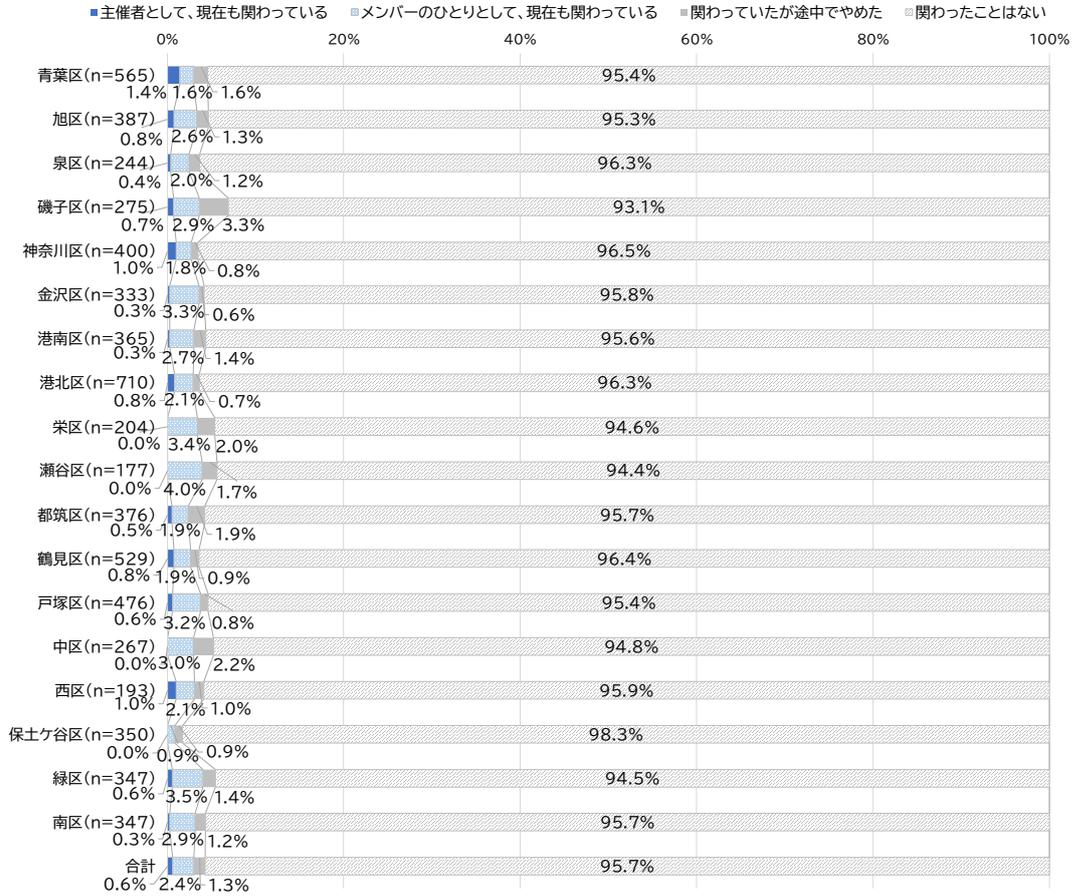


どの区も「関わったことはない」と回答した人の割合が最も高かった。(有意差の検定はできなかった)

検定できませんでした

区名	人数	主催者として、現在も関わっている	メンバーのひとりとして、現在も関わっている	関わっていたが途中でやめた	関わったことはない
青葉区	565	1.4%	1.6%	1.6%	95.4%
旭区	387	0.8%	2.6%	1.3%	95.3%
泉区	244	0.4%	2.0%	1.2%	96.3%
磯子区	275	0.7%	2.9%	3.3%	93.1%
神奈川区	400	1.0%	1.8%	0.8%	96.5%
金沢区	333	0.3%	3.3%	0.6%	95.8%
港南区	365	0.3%	2.7%	1.4%	95.6%
港北区	710	0.8%	2.1%	0.7%	96.3%
栄区	204	0.0%	3.4%	2.0%	94.6%
瀬谷区	177	0.0%	4.0%	1.7%	94.4%
都筑区	376	0.5%	1.9%	1.9%	95.7%
鶴見区	529	0.8%	1.9%	0.9%	96.4%
戸塚区	476	0.6%	3.2%	0.8%	95.4%
中区	267	0.0%	3.0%	2.2%	94.8%
西区	193	1.0%	2.1%	1.0%	95.9%
保土ヶ谷区	350	0.0%	0.9%	0.9%	98.3%
緑区	347	0.6%	3.5%	1.4%	94.5%
南区	347	0.3%	2.9%	1.2%	95.7%
合計	6545	0.6%	2.4%	1.3%	95.7%

健康づくりの地域活動やボランティア等に関わっていますか×18区 N=6,545

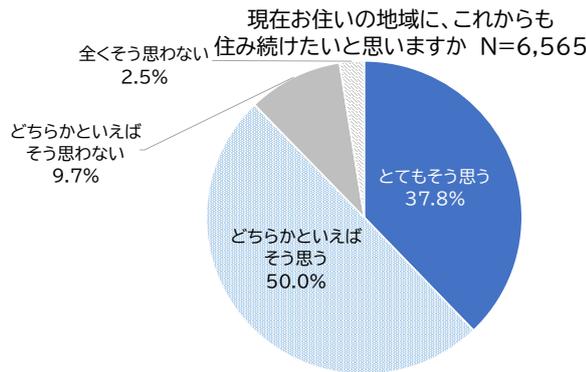


問59 あなたは、お住まいの地域について、どのように感じていますか。あてはまるものをお選びください。(〇は1つ)

ア 現在住まいの地域に、これからも住み続けたいと思いますか

住まいの地域にこれからも住み続けたいかについて、「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は87.8%であった。

		とても そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	全くそう思 わない	合計
ア 現在住まいの地域に、 これからも住み続けたいと思 いますか	人数	2482	3282	636	165	6565
	割合(%)	37.8%	50.0%	9.7%	2.5%	100.0%

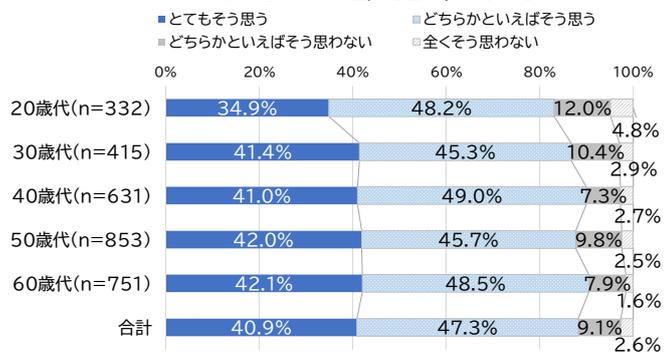


「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は男性が88.2%、女性が87.4%であり、年代別で見ると、男性は60歳代、女性は50歳代が最も高かった。

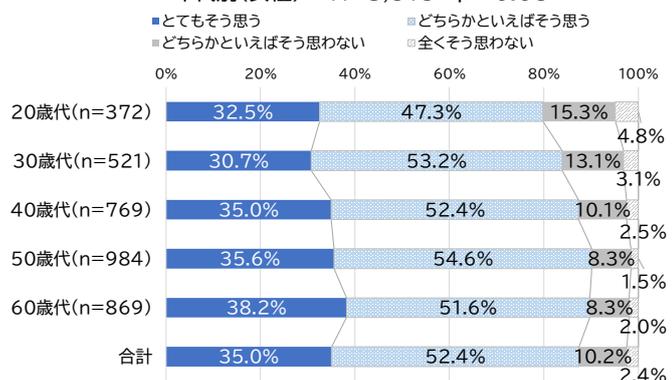
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	とても そう 思う	どちらか といえば そう 思う	どちらか といえば そう 思わ ない	全くそう 思わ ない
男性合計	2982	40.9%	47.3%	9.1%	2.6%
20歳代	332	34.9%	48.2%	12.0%	4.8%
30歳代	415	41.4%	45.3%	10.4%	2.9%
40歳代	631	41.0%	49.0%	7.3%	2.7%
50歳代	853	42.0%	45.7%	9.8%	2.5%
60歳代	751	42.1%	48.5%	7.9%	1.6%
女性合計	3515	35.0%	52.4%	10.2%	2.4%
20歳代	372	32.5%	47.3%	15.3%	4.8%
30歳代	521	30.7%	53.2%	13.1%	3.1%
40歳代	769	35.0%	52.4%	10.1%	2.5%
50歳代	984	35.6%	54.6%	8.3%	1.5%
60歳代	869	38.2%	51.6%	8.3%	2.0%

現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか
×年代別(男性) N=2,982 p<0.05



現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか
×年代別(女性) N=3,515 p<0.05





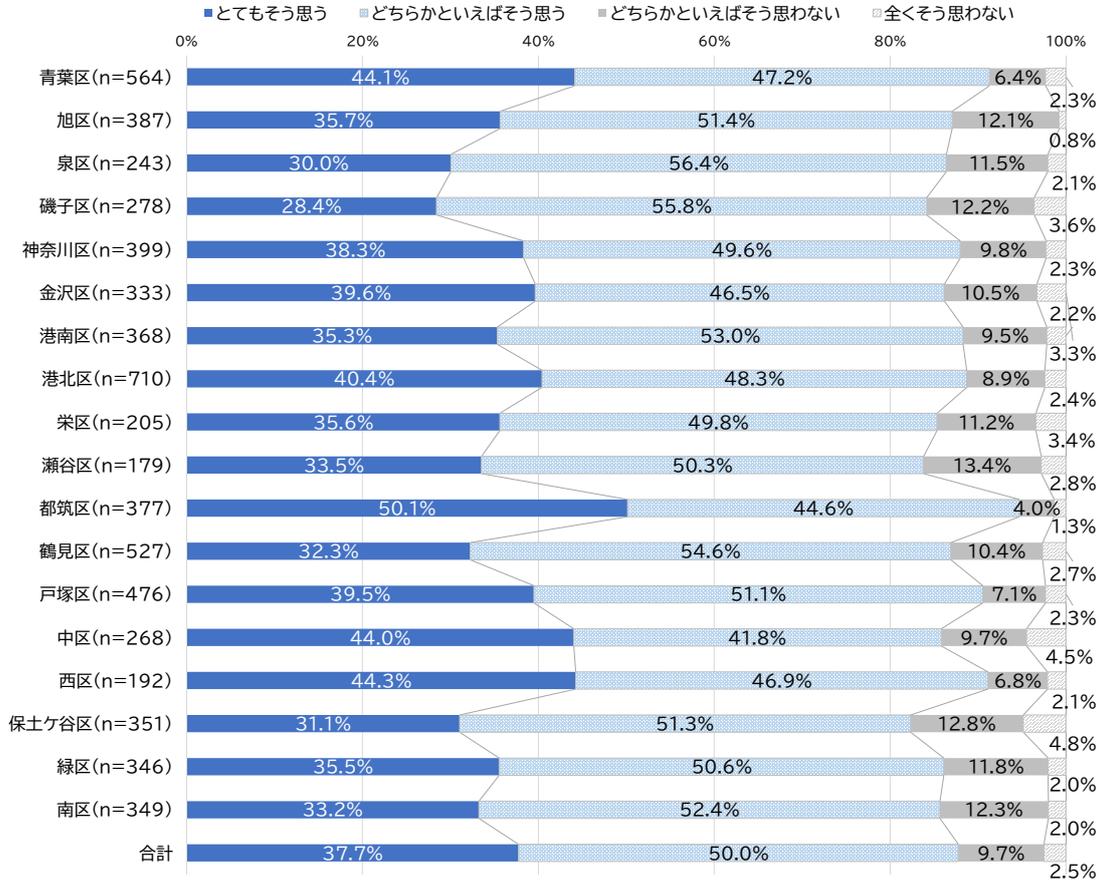
「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、都筑区(94.7%)が最も高く、保土ヶ谷区(82.4%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	とてもそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない
青葉区	564	44.1%	47.2%	6.4%	2.3%
旭区	387	35.7%	51.4%	12.1%	0.8%
泉区	243	30.0%	56.4%	11.5%	2.1%
磯子区	278	28.4%	55.8%	12.2%	3.6%
神奈川区	399	38.3%	49.6%	9.8%	2.3%
金沢区	333	39.6%	46.5%	10.5%	3.3%
港南区	368	35.3%	53.0%	9.5%	2.2%
港北区	710	40.4%	48.3%	8.9%	2.4%
栄区	205	35.6%	49.8%	11.2%	3.4%
瀬谷区	179	33.5%	50.3%	13.4%	2.8%
都筑区	377	50.1%	44.6%	4.0%	1.3%
鶴見区	527	32.3%	54.6%	10.4%	2.7%
戸塚区	476	39.5%	51.1%	7.1%	2.3%
中区	268	44.0%	41.8%	9.7%	4.5%
西区	192	44.3%	46.9%	6.8%	2.1%
保土ヶ谷区	351	31.1%	51.3%	12.8%	4.8%
緑区	346	35.5%	50.6%	11.8%	2.0%
南区	349	33.2%	52.4%	12.3%	2.0%
合計	6552	37.7%	50.0%	9.7%	2.5%

現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか×18区

N=6,552 p<0.05



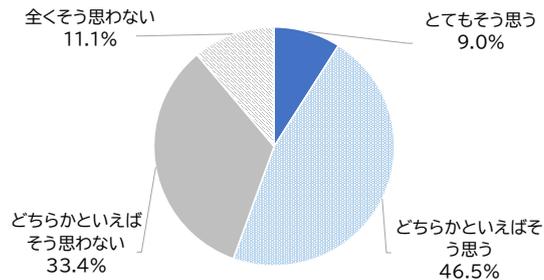
イ 地域の人々と関わりを持つと考えていますか

地域の人々と関わりを持つと考えているかについて、「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は55.5%であった。

		とても そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	全くそう思 わない	合計
イ 地域の人々と関わりを 持つと考えていますか	人数	589	3048	2189	727	6553
	割合(%)	9.0%	46.5%	33.4%	11.1%	100.0%

第3期健康横浜21の指標
地域の人々と関わりを持つと思う人の割合 ※「地域の人々と関わりを持つと思う人」とは、「とても そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答 した者。

地域の人々と関わりを持つと
考えていますか N=6,553

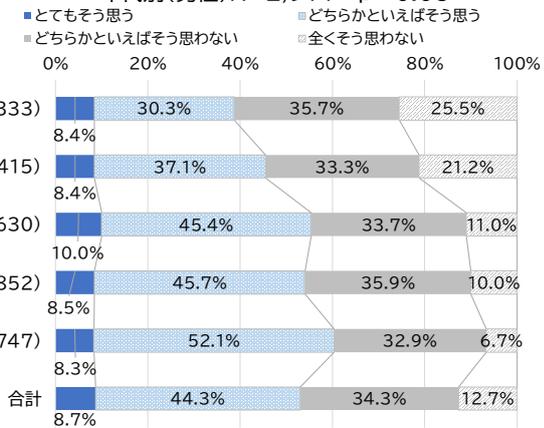


「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は男性が53.0%、女性が57.7%であり、年代別でみると、男女とも60歳代が最も高かった。

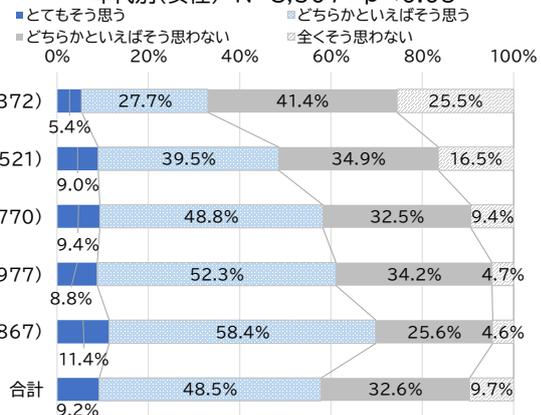
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	とても そう 思う	どちらか といえ ば そう 思う	どちらか といえ ば そう 思わ ない	全く そう 思 わ ない
男性合計	2977	8.7%	44.3%	34.3%	12.7%
20歳代	333	8.4%	30.3%	35.7%	25.5%
30歳代	415	8.4%	37.1%	33.3%	21.2%
40歳代	630	10.0%	45.4%	33.7%	11.0%
50歳代	852	8.5%	45.7%	35.9%	10.0%
60歳代	747	8.3%	52.1%	32.9%	6.7%
女性合計	3507	9.2%	48.5%	32.6%	9.7%
20歳代	372	5.4%	27.7%	41.4%	25.5%
30歳代	521	9.0%	39.5%	34.9%	16.5%
40歳代	770	9.4%	48.8%	32.5%	9.4%
50歳代	977	8.8%	52.3%	34.2%	4.7%
60歳代	867	11.4%	58.4%	25.6%	4.6%

地域の人々と関わりを持つと
考えていますか
×年代別(男性) N=2,977 p<0.05



地域の人々と関わりを持つと
考えていますか
×年代別(女性) N=3,507 p<0.05



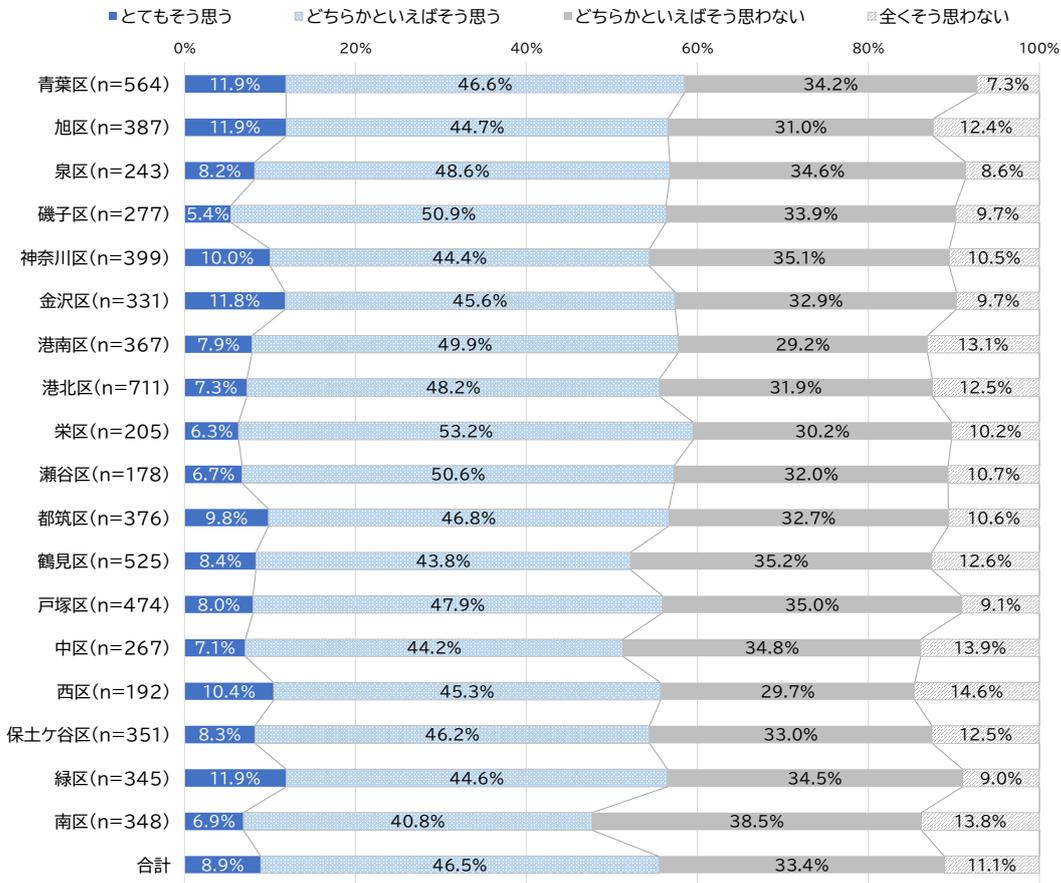


「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、栄区(59.5%)が最も高く、南区(47.7%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	とてもそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない
青葉区	564	11.9%	46.6%	34.2%	7.3%
旭区	387	11.9%	44.7%	31.0%	12.4%
泉区	243	8.2%	48.6%	34.6%	8.6%
磯子区	277	5.4%	50.9%	33.9%	9.7%
神奈川区	399	10.0%	44.4%	35.1%	10.5%
金沢区	331	11.8%	45.6%	32.9%	9.7%
港南区	367	7.9%	49.9%	29.2%	13.1%
港北区	711	7.3%	48.2%	31.9%	12.5%
栄区	205	6.3%	53.2%	30.2%	10.2%
瀬谷区	178	6.7%	50.6%	32.0%	10.7%
都筑区	376	9.8%	46.8%	32.7%	10.6%
鶴見区	525	8.4%	43.8%	35.2%	12.6%
戸塚区	474	8.0%	47.9%	35.0%	9.1%
中区	267	7.1%	44.2%	34.8%	13.9%
西区	192	10.4%	45.3%	29.7%	14.6%
保土ヶ谷区	351	8.3%	46.2%	33.0%	12.5%
緑区	345	11.9%	44.6%	34.5%	9.0%
南区	348	6.9%	40.8%	38.5%	13.8%
合計	6540	8.9%	46.5%	33.4%	11.1%

地域の人々と関わりを持とうと考えていますか×18区 N=6,540 p<0.05

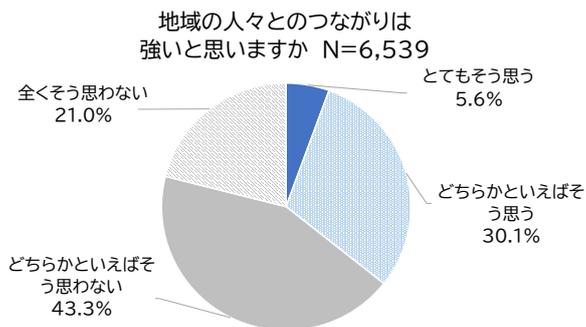


ウ 住まいの地域の人々とのつながりは強いと思いますか

住まいの地域の人々とのつながりは強いと思うかについて、「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は35.7%であった。

		とてもそう 思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	全くそう思 わない	合計
ウ 住まいの地域の人々とのつながりは強いと思いますか	人数	366	1965	2833	1375	6539
	割合(%)	5.6%	30.1%	43.3%	21.0%	100.0%

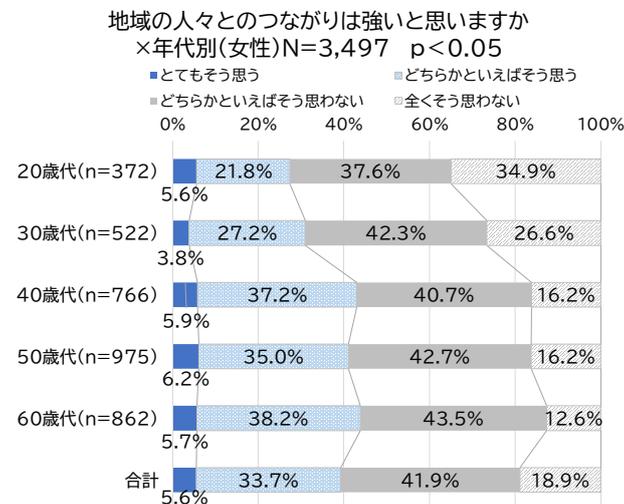
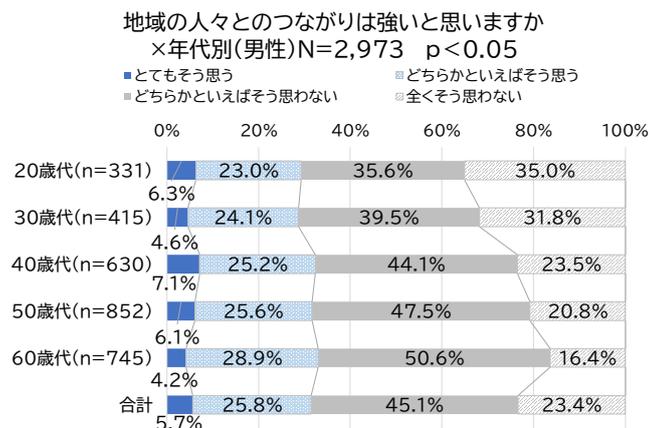
第3期健康横浜21の指標
地域の人々とのつながりが強いと思う人の割合 ※「地域の人々とのつながりが強いと思う人」とは、「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した者。



「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は男性が31.5%、女性が39.3%であり、年代別でみると、男女とも60歳代が最も高かった。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	とてもそう 思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	全くそう思 わない
男性合計	2973	5.7%	25.8%	45.1%	23.4%
20歳代	331	6.3%	23.0%	35.6%	35.0%
30歳代	415	4.6%	24.1%	39.5%	31.8%
40歳代	630	7.1%	25.2%	44.1%	23.5%
50歳代	852	6.1%	25.6%	47.5%	20.8%
60歳代	745	4.2%	28.9%	50.6%	16.4%
女性合計	3497	5.6%	33.7%	41.9%	18.9%
20歳代	372	5.6%	21.8%	37.6%	34.9%
30歳代	522	3.8%	27.2%	42.3%	26.6%
40歳代	766	5.9%	37.2%	40.7%	16.2%
50歳代	975	6.2%	35.0%	42.7%	16.2%
60歳代	862	5.7%	38.2%	43.5%	12.6%



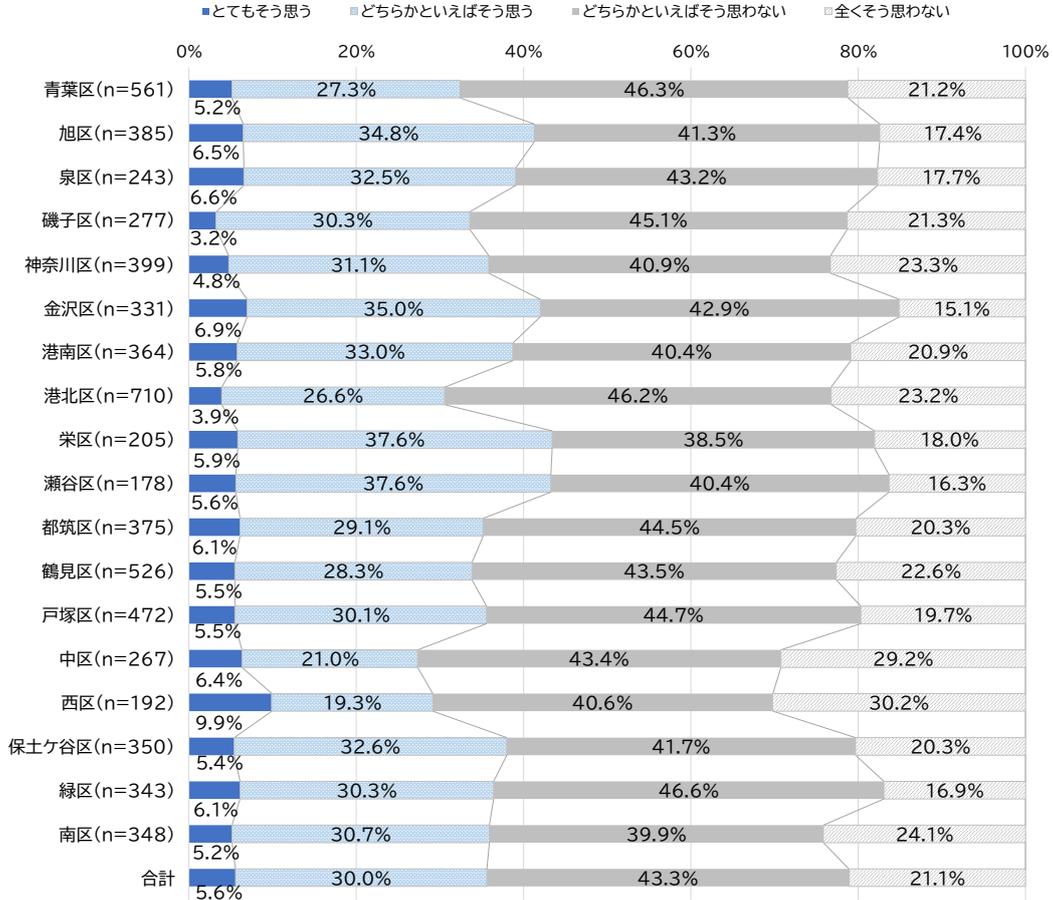


「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、栄区(43.5%)が最も高く、中区(27.4%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	とてもそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない
青葉区	561	5.2%	27.3%	46.3%	21.2%
旭区	385	6.5%	34.8%	41.3%	17.4%
泉区	243	6.6%	32.5%	43.2%	17.7%
磯子区	277	3.2%	30.3%	45.1%	21.3%
神奈川区	399	4.8%	31.1%	40.9%	23.3%
金沢区	331	6.9%	35.0%	42.9%	15.1%
港南区	364	5.8%	33.0%	40.4%	20.9%
港北区	710	3.9%	26.6%	46.2%	23.2%
栄区	205	5.9%	37.6%	38.5%	18.0%
瀬谷区	178	5.6%	37.6%	40.4%	16.3%
都筑区	375	6.1%	29.1%	44.5%	20.3%
鶴見区	526	5.5%	28.3%	43.5%	22.6%
戸塚区	472	5.5%	30.1%	44.7%	19.7%
中区	267	6.4%	21.0%	43.4%	29.2%
西区	192	9.9%	19.3%	40.6%	30.2%
保土ヶ谷区	350	5.4%	32.6%	41.7%	20.3%
緑区	343	6.1%	30.3%	46.6%	16.9%
南区	348	5.2%	30.7%	39.9%	24.1%
合計	6526	5.6%	30.0%	43.3%	21.1%

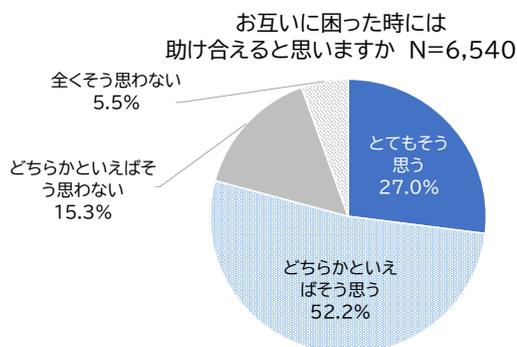
地域の人々とのつながりは強いと思いますか×18区 N=6,526 p<0.05



問60 あなたと周囲の人々※とは、お互い困った時には助け合えると思いますか。(〇は1つ)
 ※ここでの「周囲の人々」は、身近にいる家族・友人・知人・同僚等を指します。

周囲の人々とは、お互い困った時には助け合えるかについて、「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は79.2%であった。

	人数	割合(%)
とてもそう思う	1766	27.0%
どちらかといえばそう思う	3414	52.2%
どちらかといえばそう思わない	1000	15.3%
全くそう思わない	360	5.5%
合計	6540	100.0%



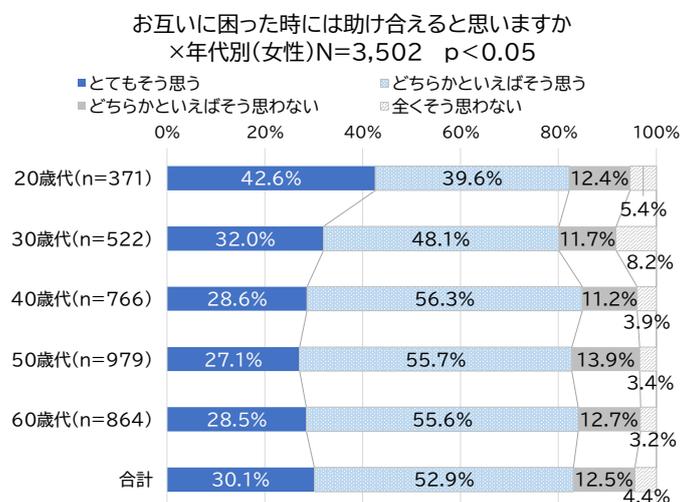
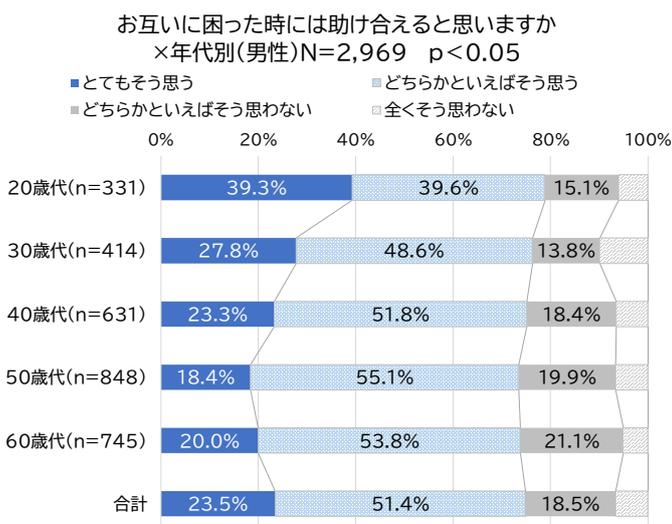
第3期健康横浜21の指標
 周囲の人々とは、お互い困った時には助け合えると思う人の割合
 ※「周囲の人々とは、お互い困った時には助け合えると思う人」とは、「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した者。



「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は男性が74.9%、女性が83.0%であった。その割合を年代別でみると、男性は20歳代、女性は40歳代が最も高く、女性はどの年代も男性より上回っていた。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	とてもそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない
男性合計	2969	23.5%	51.4%	18.5%	6.6%
20歳代	331	39.3%	39.6%	15.1%	6.0%
30歳代	414	27.8%	48.6%	13.8%	9.9%
40歳代	631	23.3%	51.8%	18.4%	6.5%
50歳代	848	18.4%	55.1%	19.9%	6.6%
60歳代	745	20.0%	53.8%	21.1%	5.1%
女性合計	3502	30.1%	52.9%	12.5%	4.4%
20歳代	371	42.6%	39.6%	12.4%	5.4%
30歳代	522	32.0%	48.1%	11.7%	8.2%
40歳代	766	28.6%	56.3%	11.2%	3.9%
50歳代	979	27.1%	55.7%	13.9%	3.4%
60歳代	864	28.5%	55.6%	12.7%	3.2%



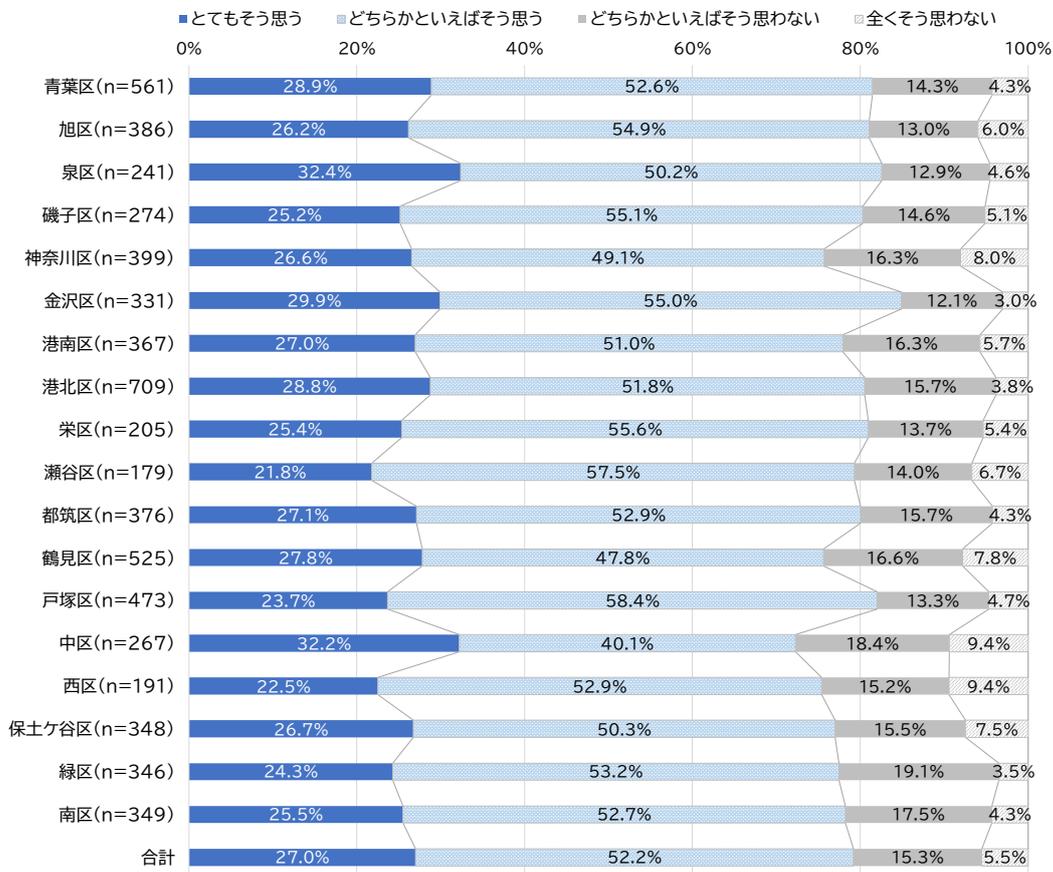


「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、金沢区(84.9%)が最も高く、中区(72.3%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	とてもそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない
青葉区	561	28.9%	52.6%	14.3%	4.3%
旭区	386	26.2%	54.9%	13.0%	6.0%
泉区	241	32.4%	50.2%	12.9%	4.6%
磯子区	274	25.2%	55.1%	14.6%	5.1%
神奈川区	399	26.6%	49.1%	16.3%	8.0%
金沢区	331	29.9%	55.0%	12.1%	3.0%
港南区	367	27.0%	51.0%	16.3%	5.7%
港北区	709	28.8%	51.8%	15.7%	3.8%
栄区	205	25.4%	55.6%	13.7%	5.4%
瀬谷区	179	21.8%	57.5%	14.0%	6.7%
都筑区	376	27.1%	52.9%	15.7%	4.3%
鶴見区	525	27.8%	47.8%	16.6%	7.8%
戸塚区	473	23.7%	58.4%	13.3%	4.7%
中区	267	32.2%	40.1%	18.4%	9.4%
西区	191	22.5%	52.9%	15.2%	9.4%
保土ヶ谷区	348	26.7%	50.3%	15.5%	7.5%
緑区	346	24.3%	53.2%	19.1%	3.5%
南区	349	25.5%	52.7%	17.5%	4.3%
合計	6527	27.0%	52.2%	15.3%	5.5%

お互いに困った時には助け合えると思いますか×18区 N=6,527 p<0.05



9 健康を維持するための暮らしの備え

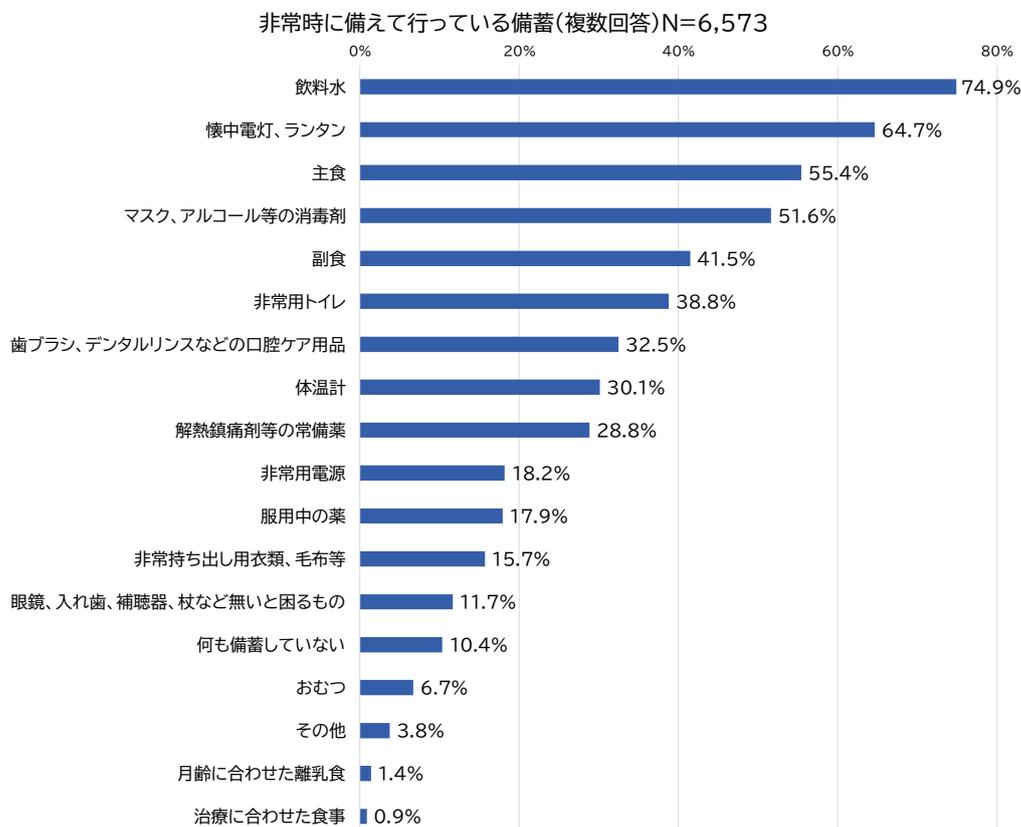
問61 あなたは、非常時に備えて次のような備蓄を行っていますか。

非常時に備えた備蓄について、「飲料水」(74.9%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「懐中電灯、ランタン」(64.7%)、「主食」(55.4%)の順であった。

N=6573

	人数	割合
飲料水	4923	74.9%
懐中電灯、ランタン	4250	64.7%
主食	3643	55.4%
マスク、アルコール等の消毒剤	3394	51.6%
副食	2727	41.5%
非常用トイレ	2550	38.8%
歯ブラシ、デンタルリンスなどの口腔ケア用品	2135	32.5%
体温計	1981	30.1%
解熱鎮痛剤等の常備薬	1895	28.8%
非常用電源	1196	18.2%
服用中の薬	1178	17.9%
非常持ち出し用衣類、毛布等	1032	15.7%
眼鏡、入れ歯、補聴器、杖など無いと困るもの	767	11.7%
何も備蓄していない	681	10.4%
おむつ	442	6.7%
その他	248	3.8%
月齢に合わせた離乳食	93	1.4%
治療に合わせた食事	58	0.9%

第3期健康横浜21の指標
健康を維持するための災害時の備えをしている人の割合 解熱鎮痛剤等の常備薬／服用中の薬／口腔ケア用品／体温計



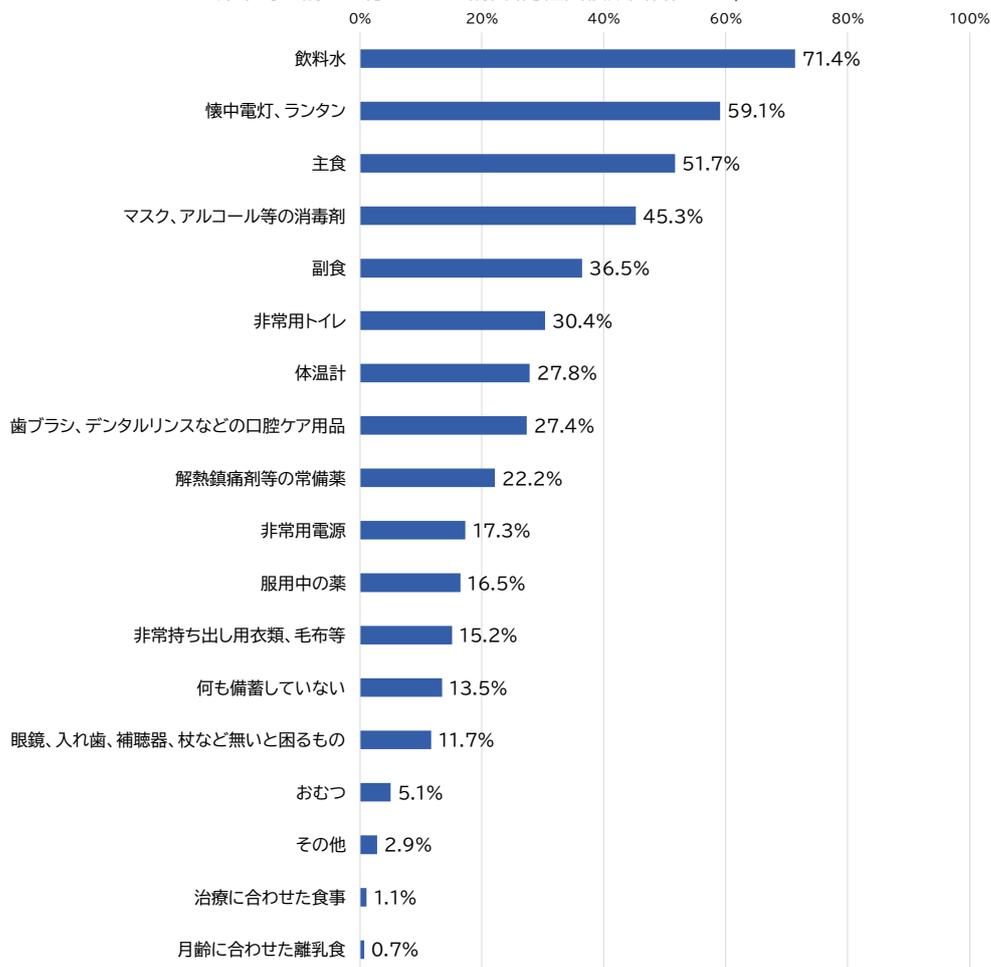


男性は「飲料水」と回答した人の割合が最も高く、次いで「懐中電灯、ランタン」、「主食」の順であった。

男性

	男性全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
人数	2982	333	414	631	853	751
飲料水	71.4%	64.9%	60.9%	75.9%	73.2%	74.3%
主食	51.7%	46.2%	48.1%	55.2%	51.5%	53.4%
副食	36.5%	26.4%	31.9%	34.9%	38.8%	42.1%
治療に合わせた食事	1.1%	0.6%	1.0%	1.1%	1.8%	0.7%
月齢に合わせた離乳食	0.7%	1.2%	2.9%	0.6%	0.0%	0.1%
歯ブラシ、デンタルリンスなどの口腔ケア用品	27.4%	23.7%	25.6%	24.9%	27.5%	31.8%
非常用トイレ	30.4%	17.1%	28.7%	33.8%	31.2%	33.4%
おむつ	5.1%	3.3%	13.5%	7.6%	1.5%	3.1%
マスク、アルコール等の消毒剤	45.3%	36.9%	39.4%	42.0%	46.1%	54.1%
非常持ち出し用衣類、毛布等	15.2%	13.5%	16.2%	15.2%	14.9%	15.6%
眼鏡、入れ歯、補聴器、杖など無いと困るもの	11.7%	12.3%	12.8%	10.0%	10.1%	14.1%
解熱鎮痛剤等の常備薬	22.2%	16.5%	23.9%	21.7%	21.6%	24.8%
体温計	27.8%	24.6%	27.5%	23.1%	25.9%	35.6%
服用中の薬	16.5%	7.5%	12.6%	12.4%	16.2%	26.5%
懐中電灯、ランタン	59.1%	42.3%	48.3%	59.6%	62.6%	68.0%
非常用電源	17.3%	13.5%	17.4%	17.7%	17.9%	17.8%
その他	2.9%	2.7%	2.2%	1.6%	2.9%	4.3%
何も備蓄していない	13.5%	19.8%	21.5%	11.6%	12.1%	9.6%

非常時に備えて行っている備蓄(男性)(複数回答)N=2,982



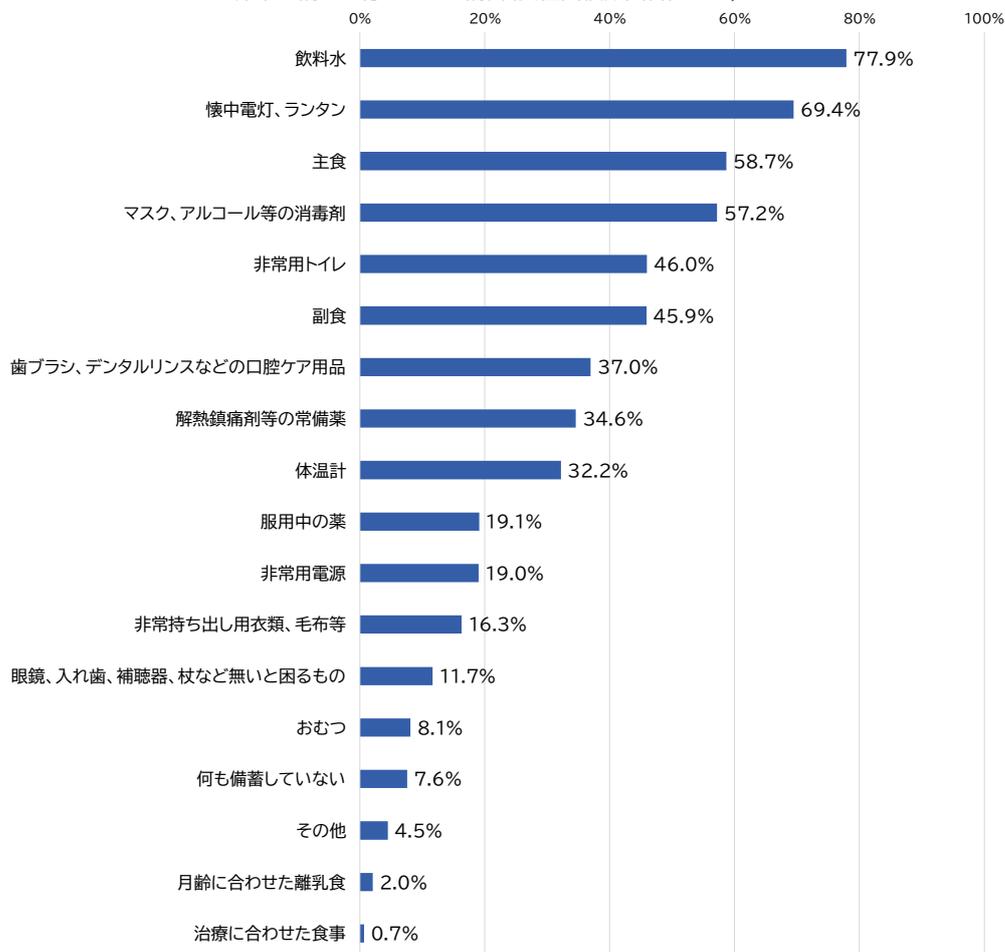


女性全体は「飲料水」と回答した人の割合が最も高く、次いで「懐中電灯、ランタン」、「主食」の順であった。
 年代別でみると、60歳代は「飲料水」、次いで「懐中電灯、ランタン」、「マスク、アルコール等の消毒剤」の順であった。

女性

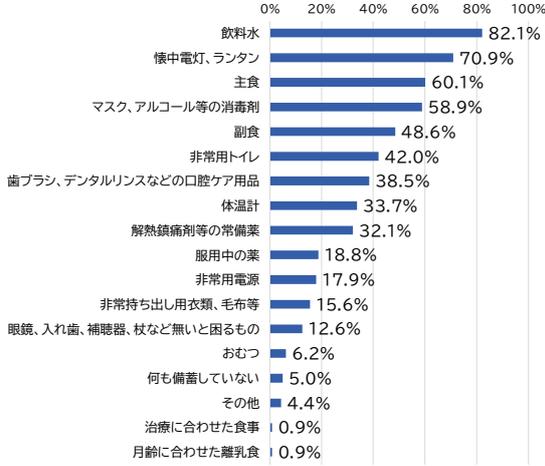
	女性全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
人数	3522	371	521	770	986	874
飲料水	77.9%	68.2%	67.8%	79.2%	80.1%	84.4%
主食	58.7%	51.8%	51.1%	58.1%	62.1%	62.9%
副食	45.9%	30.5%	34.9%	41.7%	50.5%	57.6%
治療に合わせた食事	0.7%	0.8%	0.6%	0.6%	0.9%	0.5%
月齢に合わせた離乳食	2.0%	3.8%	8.4%	1.3%	0.3%	0.1%
歯ブラシ、デンタルリンスなどの口腔ケア用品	37.0%	25.1%	33.8%	36.5%	39.1%	41.9%
非常用トイレ	46.0%	28.3%	39.0%	48.6%	51.0%	49.8%
おむつ	8.1%	6.5%	25.7%	7.8%	3.3%	3.9%
マスク、アルコール等の消毒剤	57.2%	40.2%	48.0%	55.8%	62.0%	65.8%
非常持ち出し用衣類、毛布等	16.3%	16.4%	14.6%	16.6%	16.7%	16.4%
眼鏡、入れ歯、補聴器、杖など無いと困るもの	11.7%	9.4%	10.2%	11.4%	11.8%	13.6%
解熱鎮痛剤等の常備薬	34.6%	26.1%	31.7%	33.6%	38.1%	36.7%
体温計	32.2%	23.5%	27.1%	27.3%	37.3%	37.5%
服用中の薬	19.1%	14.0%	13.1%	15.1%	19.8%	27.7%
懐中電灯、ランタン	69.4%	53.4%	60.7%	69.1%	73.5%	77.2%
非常用電源	19.0%	13.7%	17.7%	20.5%	19.0%	20.7%
その他	4.5%	3.0%	3.8%	5.5%	4.3%	4.9%
何も備蓄していない	7.6%	12.7%	10.7%	7.1%	7.5%	4.0%

非常に備えて行っている備蓄(女性)(複数回答)N=3,522

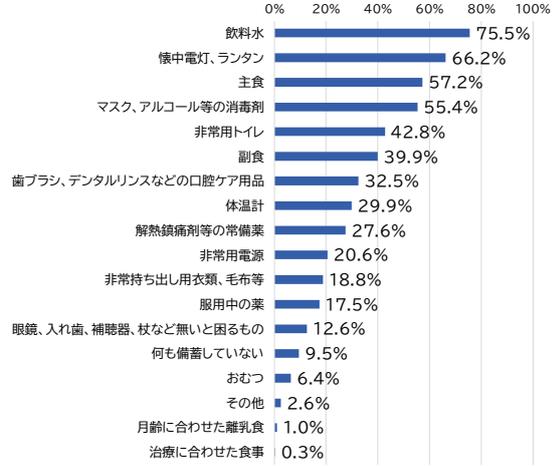


17区において、「飲料水」と回答した人の割合が最も高く、次いで「懐中電灯、ランタン」、「主食」の順であった。
南区は「飲料水」と回答した人の割合が最も高く、次いで「懐中電灯、ランタン」、「マスク、アルコール等の消毒剤」の順であった。

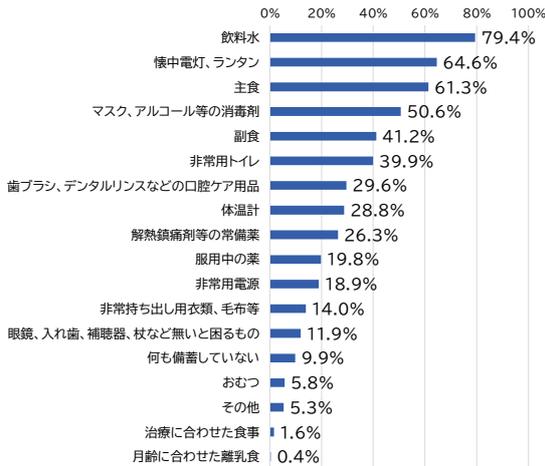
非常に備えて行っている備蓄(青葉区)
(複数回答)N=564



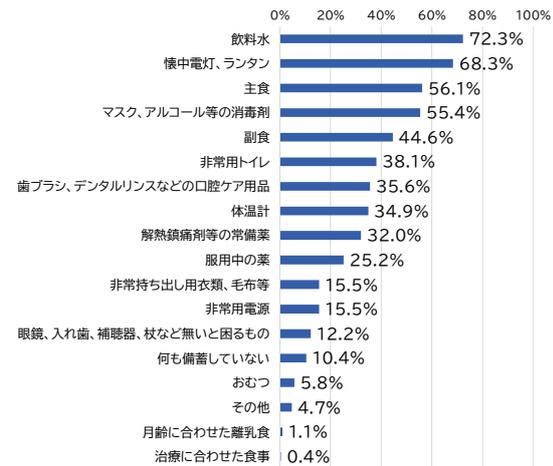
非常に備えて行っている備蓄(旭区)
(複数回答)N=388



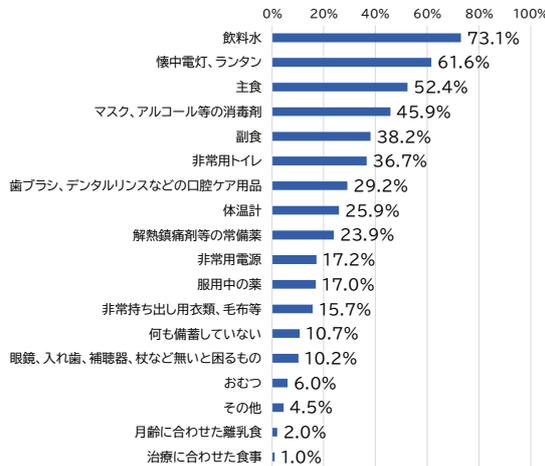
非常に備えて行っている備蓄(泉区)
(複数回答)N=243



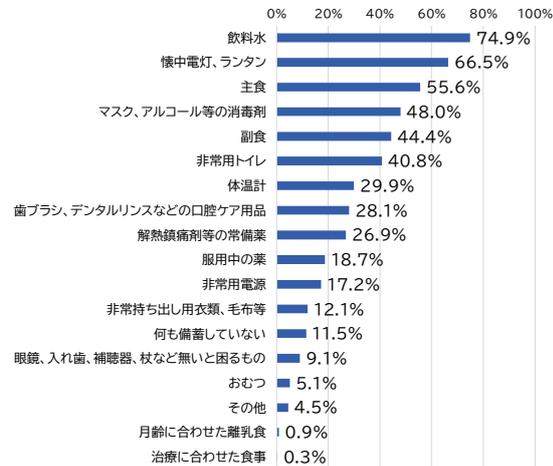
非常に備えて行っている備蓄(磯子区)
(複数回答)N=278



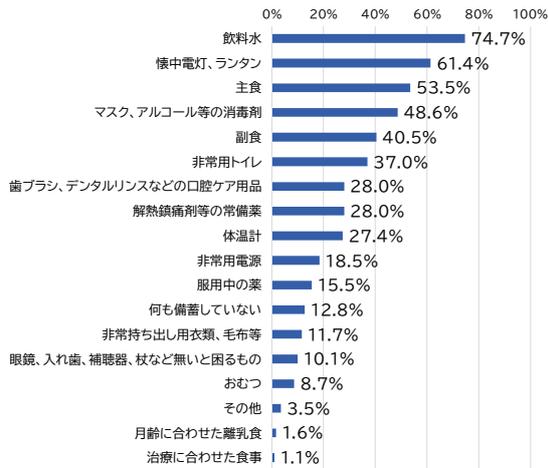
非常に備えて行っている備蓄(神奈川区)
(複数回答)N=401



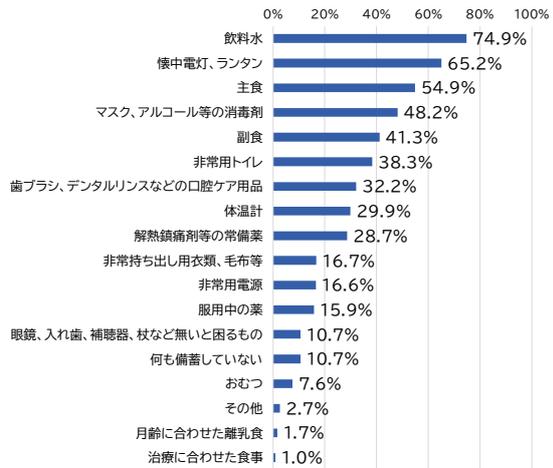
非常に備えて行っている備蓄(金沢区)
(複数回答)N=331



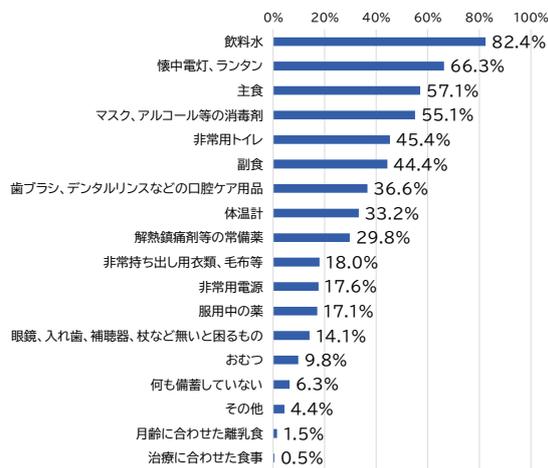
非常に備えて行っている備蓄(港南区)
(複数回答)N=368



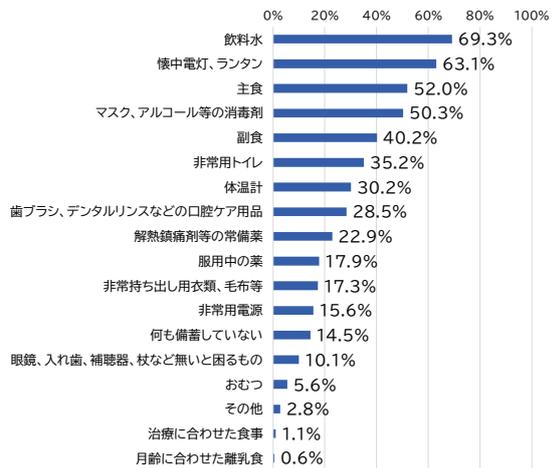
非常に備えて行っている備蓄(港北区)
(複数回答)N=712



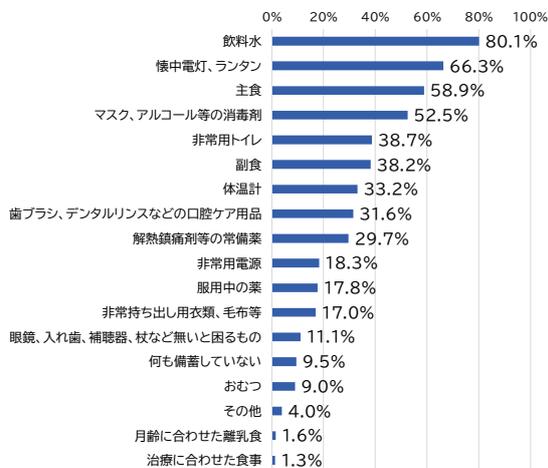
非常に備えて行っている備蓄(栄区)
(複数回答)N=205



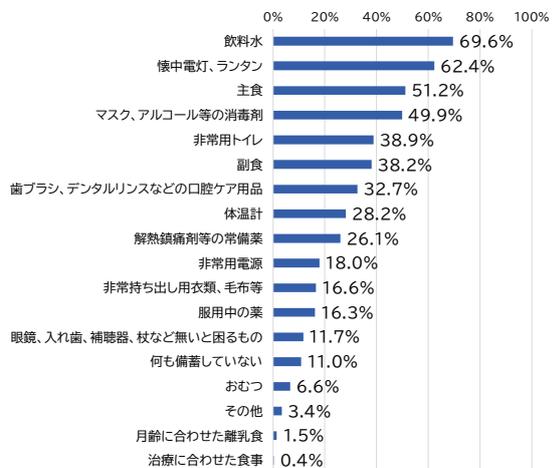
非常に備えて行っている備蓄(瀬谷区)
(複数回答)N=179



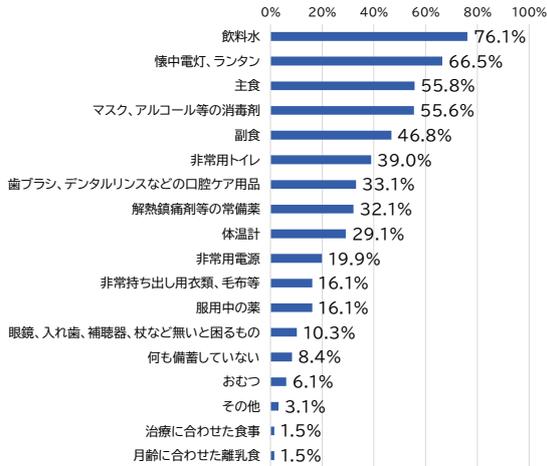
非常に備えて行っている備蓄(都筑区)
(複数回答)N=377



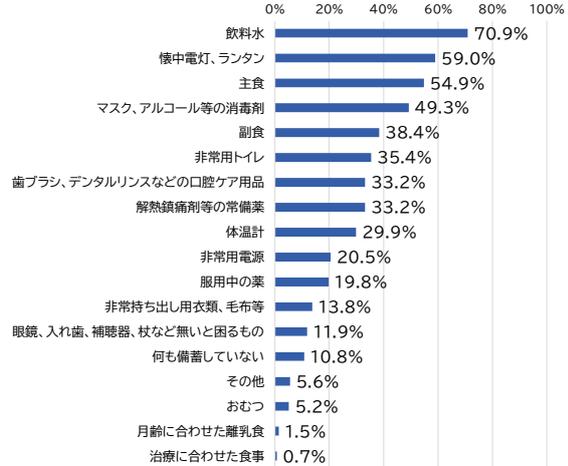
非常に備えて行っている備蓄(鶴見区)
(複数回答)N=529



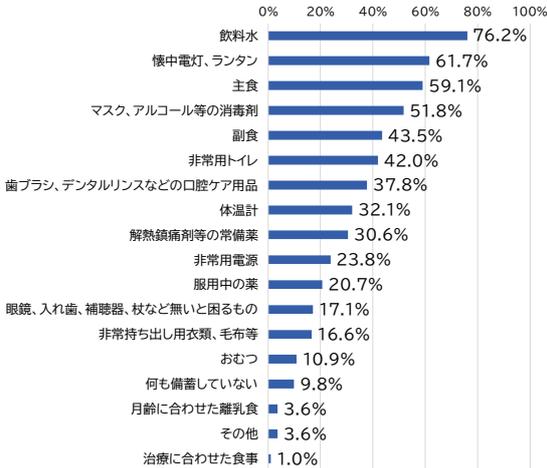
非常に備えて行っている備蓄(戸塚区)
(複数回答)N=477



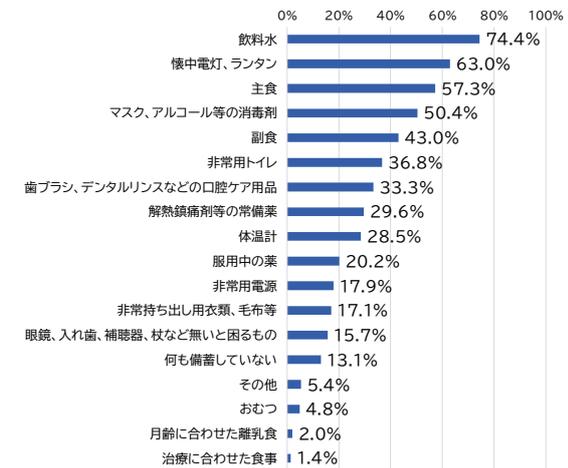
非常に備えて行っている備蓄(中区)
(複数回答)N=268



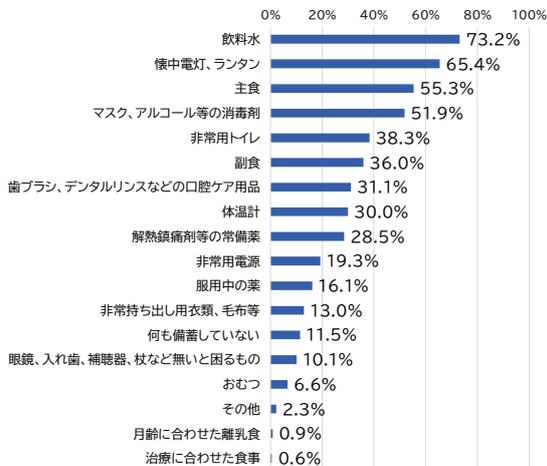
非常に備えて行っている備蓄(西区)
(複数回答)N=193



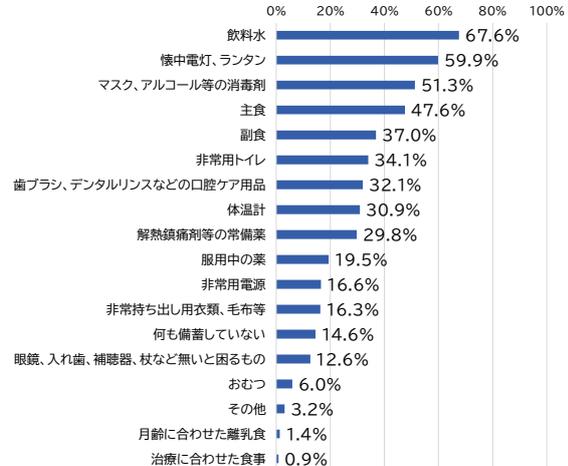
非常に備えて行っている備蓄(保土ヶ谷区)
(複数回答)N=351



非常に備えて行っている備蓄(緑区)
(複数回答)N=347



非常に備えて行っている備蓄(南区)
(複数回答)N=349



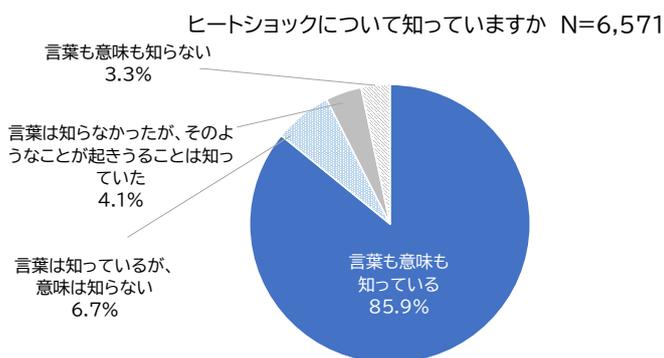
問62 あなたは、「ヒートショック」についてご存知ですか。下記の文章を読んだうえでお答えください。
(〇は1つ)

〈「ヒートショック」とは〉

急激な温度の変化で身体がダメージを受けることをいいます。暖かい居間等から寒い脱衣室・浴室、トイレ等へ移動すると、急激な気温変化によって血圧が乱高下し、脳出血や心筋梗塞等の原因になる場合があります。

ヒートショックの認知度について、「言葉も意味も知っている」と回答した人の割合は、85.9%であった。
一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、3.3%であった。

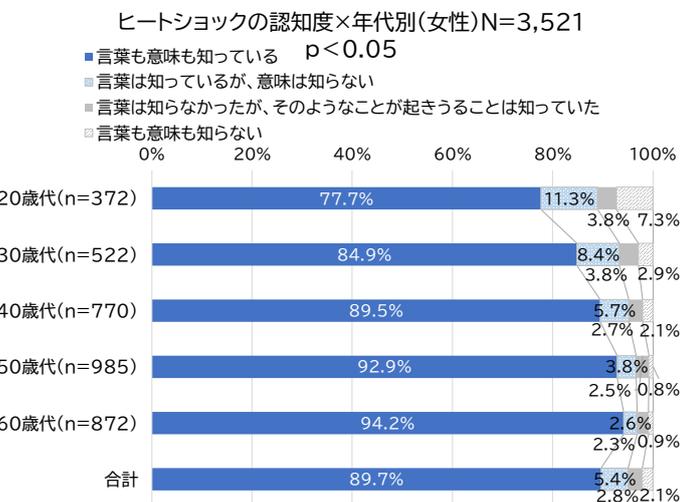
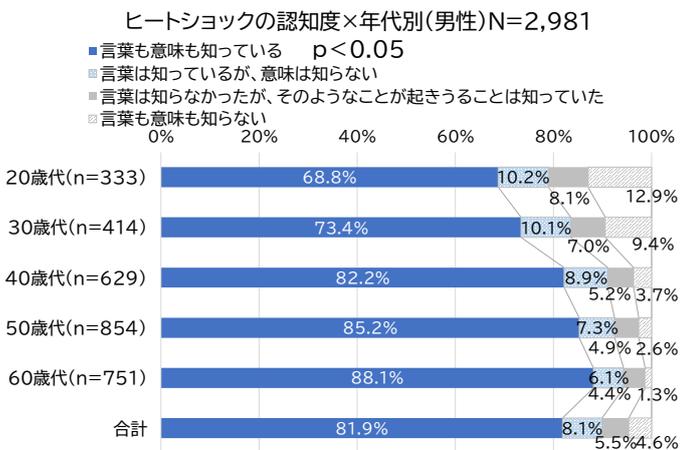
	人数	割合(%)
言葉も意味も知っている	5647	85.9%
言葉は知っているが、意味は知らない	437	6.7%
言葉は知らなかったが、そのようなことが起きうることは知っていた	270	4.1%
言葉も意味も知らない	217	3.3%
合計	6571	100.0%



性別 年代別
「言葉も意味も知っている」と回答した人の割合は、男性が81.9%、女性が89.7%であり、年代別で見ると、男女とも60歳代が最も高かった。
一方、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は、男女とも20歳代が最も高かった。

p<0.05 有意差あり

性年代	人数	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味は知らない	言葉は知らなかったが、そのようなことが起きうることは知っていた	言葉も意味も知らない
男性合計	2981	81.9%	8.1%	5.5%	4.6%
20歳代	333	68.8%	10.2%	8.1%	12.9%
30歳代	414	73.4%	10.1%	7.0%	9.4%
40歳代	629	82.2%	8.9%	5.2%	3.7%
50歳代	854	85.2%	7.3%	4.9%	2.6%
60歳代	751	88.1%	6.1%	4.4%	1.3%
女性合計	3521	89.7%	5.4%	2.8%	2.1%
20歳代	372	77.7%	11.3%	3.8%	7.3%
30歳代	522	84.9%	8.4%	3.8%	2.9%
40歳代	770	89.5%	5.7%	2.7%	2.1%
50歳代	985	92.9%	3.8%	2.5%	0.8%
60歳代	872	94.2%	2.6%	2.3%	0.9%



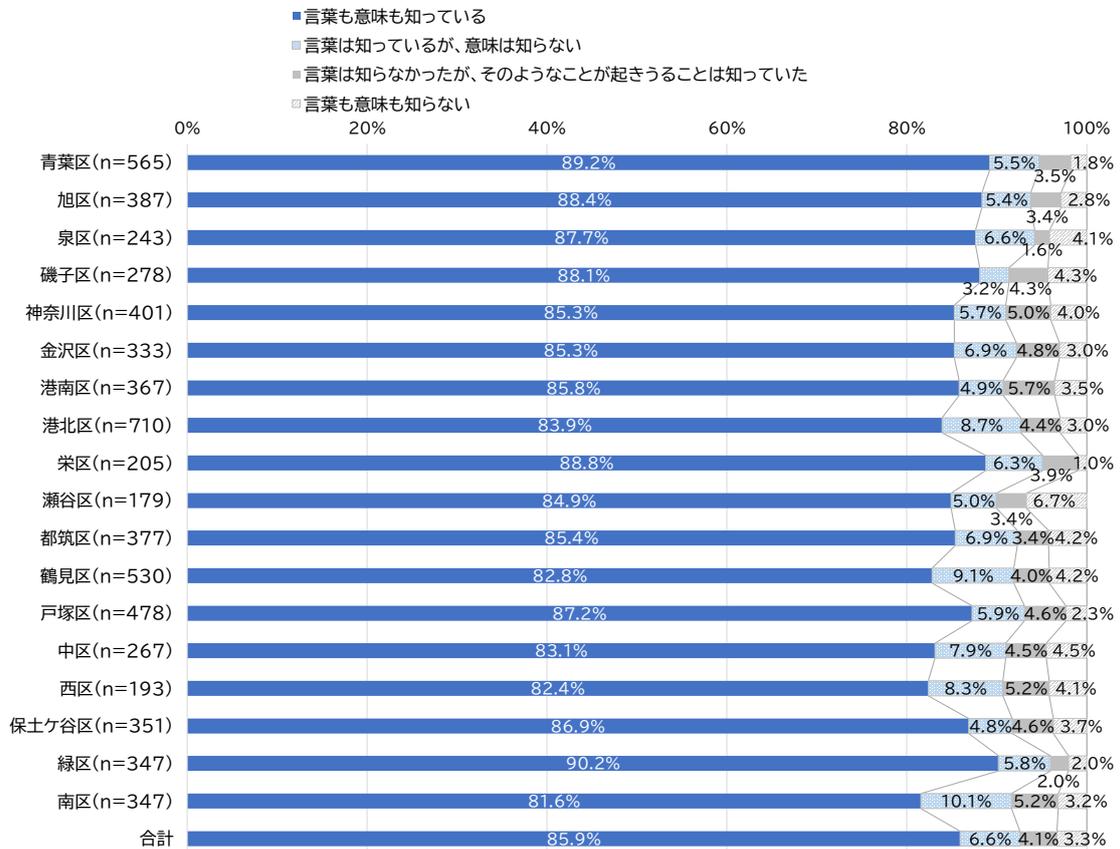


「言葉も意味も知っている」と回答した人の割合は、緑区(90.2%)が最も高く、南区(81.6%)が最も低かったが、どの区も8割を超えていた。

p<0.05 有意差あり

区別	人数	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味は知らない	言葉は知らなかったが、そのようなことが起きうることは知っていた	言葉も意味も知らない
青葉区	565	89.2%	5.5%	3.5%	1.8%
旭区	387	88.4%	5.4%	3.4%	2.8%
泉区	243	87.7%	6.6%	1.6%	4.1%
磯子区	278	88.1%	3.2%	4.3%	4.3%
神奈川区	401	85.3%	5.7%	5.0%	4.0%
金沢区	333	85.3%	6.9%	4.8%	3.0%
港南区	367	85.8%	4.9%	5.7%	3.5%
港北区	710	83.9%	8.7%	4.4%	3.0%
栄区	205	88.8%	6.3%	3.9%	1.0%
瀬谷区	179	84.9%	5.0%	3.4%	6.7%
都筑区	377	85.4%	6.9%	3.4%	4.2%
鶴見区	530	82.8%	9.1%	4.0%	4.2%
戸塚区	478	87.2%	5.9%	4.6%	2.3%
中区	267	83.1%	7.9%	4.5%	4.5%
西区	193	82.4%	8.3%	5.2%	4.1%
保土ヶ谷区	351	86.9%	4.8%	4.6%	3.7%
緑区	347	90.2%	5.8%	2.0%	2.0%
南区	347	81.6%	10.1%	5.2%	3.2%
合計	6558	85.9%	6.6%	4.1%	3.3%

ヒートショックの認知度×18区 N=6,558 p<0.05

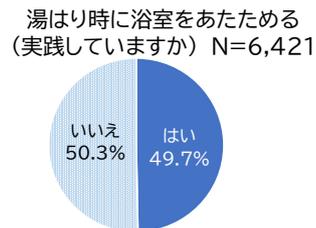


問63 ヒートショックの予防方法には以下のものがあり、高齢者や高血圧・糖尿病等の人は特に注意が必要です。ヒートショックの予防方法として、あなたが知っているものと、冬場の入浴時に実践しているものを、それぞれお選びください。(〇は1つ)

ア. 湯はり時に浴室をあたためる

湯はり時に浴室をあたためることについて、「知っている(はい)」と回答した人の割合が84.3%であった。「冬場の入浴時に実践している(はい)」と回答した人の割合は49.7%であり、「知っている(はい)」より34.6ポイント低かった。

	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	1. はい	2. いいえ	合計	1. はい	2. いいえ	合計
人数	5512	1029	6541	3192	3229	6421
割合(%)	84.3%	15.7%	100.0%	49.7%	50.3%	100.0%

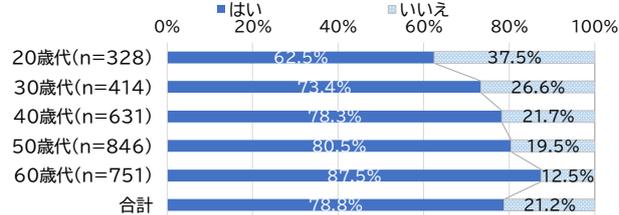


性別 年代別 「知っている(はい)」と回答した人の割合は男性が78.8%、女性は89.1%であった。「実践している(はい)」と回答した人の割合は男性が42.1%、女性が56.1%であり、「知っている(はい)」より男性が36.7ポイント、女性が33.0ポイント低かった。

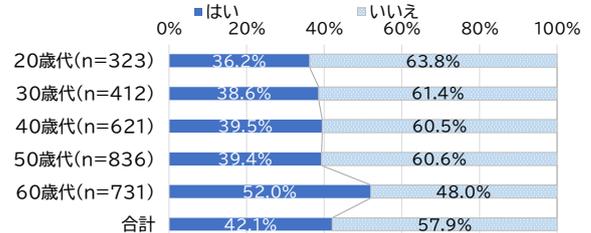
性別	男性	p<0.05 有意差あり	男性	p<0.05 有意差あり
性別	女性	p<0.05 有意差あり	女性	p<0.05 有意差あり

性年代	知っている			実践している		
	人数	はい	いいえ	人数	はい	いいえ
男性合計	2970	78.8%	21.2%	2923	42.1%	57.9%
20歳代	328	62.5%	37.5%	323	36.2%	63.8%
30歳代	414	73.4%	26.6%	412	38.6%	61.4%
40歳代	631	78.3%	21.7%	621	39.5%	60.5%
50歳代	846	80.5%	19.5%	836	39.4%	60.6%
60歳代	751	87.5%	12.5%	731	52.0%	48.0%
女性合計	3503	89.1%	10.9%	3431	56.1%	43.9%
20歳代	367	75.7%	24.3%	366	42.3%	57.7%
30歳代	516	82.8%	17.2%	504	55.8%	44.2%
40歳代	769	91.4%	8.6%	758	54.7%	45.3%
50歳代	988	92.0%	8.0%	963	55.1%	44.9%
60歳代	863	93.2%	6.8%	840	64.6%	35.4%

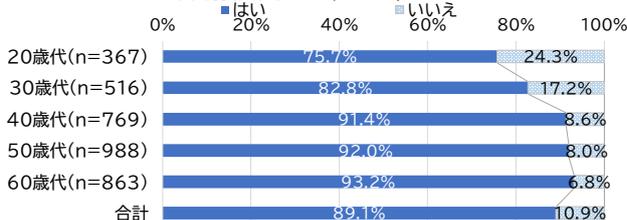
湯はり時に浴室あたためる予防法を知っていますか
×年代別(男性) N=2,970 p<0.05



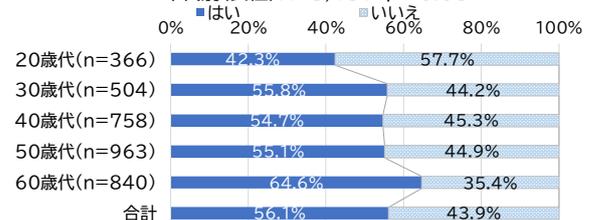
湯はり時に浴室あたためることを実践していますか
×年代別(男性) N=2,923 p<0.05



湯はり時に浴室あたためる予防法を知っていますか
×年代別(女性) N=3,503 p<0.05



湯はり時に浴室あたためることを実践していますか
×年代別(女性) N=3,431 p<0.05



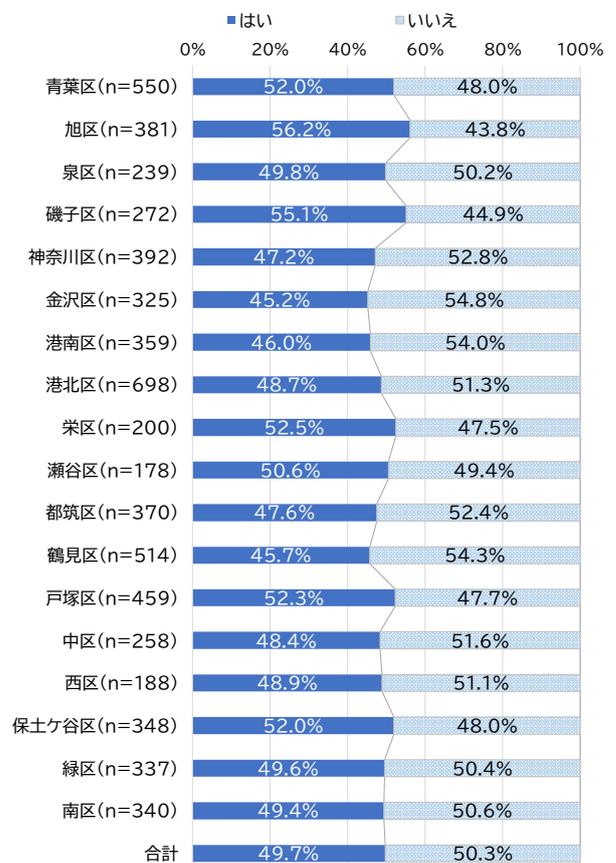
区によって有意な違いはなかった。

区名	p=0.076 有意差なし			p=0.136 有意差なし		
	人数	知っている	実践している	人数	はい	いいえ
青葉区	562	87.5%	12.5%	550	52.0%	48.0%
旭区	386	87.6%	12.4%	381	56.2%	43.8%
泉区	244	83.2%	16.8%	239	49.8%	50.2%
磯子区	276	81.5%	18.5%	272	55.1%	44.9%
神奈川区	399	78.7%	21.3%	392	47.2%	52.8%
金沢区	330	84.8%	15.2%	325	45.2%	54.8%
港南区	369	85.1%	14.9%	359	46.0%	54.0%
港北区	708	84.9%	15.1%	698	48.7%	51.3%
栄区	203	83.7%	16.3%	200	52.5%	47.5%
瀬谷区	181	82.9%	17.1%	178	50.6%	49.4%
都筑区	377	83.0%	17.0%	370	47.6%	52.4%
鶴見区	523	82.4%	17.6%	514	45.7%	54.3%
戸塚区	472	86.4%	13.6%	459	52.3%	47.7%
中区	263	81.0%	19.0%	258	48.4%	51.6%
西区	192	83.9%	16.1%	188	48.9%	51.1%
保土ヶ谷区	349	84.8%	15.2%	348	52.0%	48.0%
緑区	345	85.5%	14.5%	337	49.6%	50.4%
南区	349	85.1%	14.9%	340	49.4%	50.6%
合計	6528	84.3%	15.7%	6408	49.7%	50.3%

湯はり時に浴室をあたためる予防法を知っていますか×18区 N=6,528 p=0.076



湯はり時に浴室をあたためることを実践していますか×18区 N=6,408 p=0.136

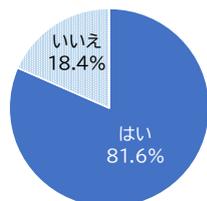


イ. 脱衣室もあたためる

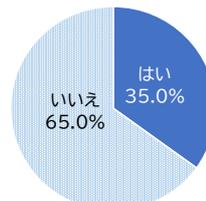
脱衣室もあたためることについて、「知っている(はい)」と回答した人の割合が81.6%であった。
「冬場の入浴時に実践している(はい)」と回答した人の割合は35.0%であり、「知っている(はい)」より46.6ポイント低かった。

	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	1. はい	2. いいえ	合計	1. はい	2. いいえ	合計
人数	5335	1201	6536	2239	4163	6402
割合(%)	81.6%	18.4%	100.0%	35.0%	65.0%	100.0%

脱衣室もあたためる(知っていますか)N=6,536



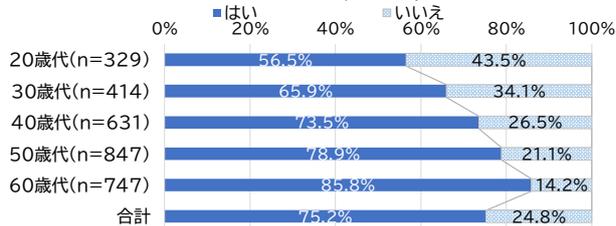
脱衣室もあたためる(実践していますか)N=6,402



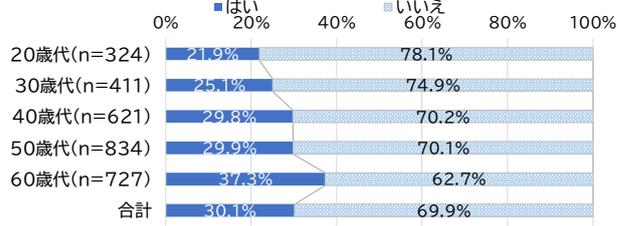
「知っている(はい)」と回答した人の割合は男性が75.2%、女性は87.2%であった。
「実践している(はい)」と回答した人の割合は男性が30.1%、女性が39.0%であり、「知っている(はい)」より男性は45.1ポイント、女性は48.2ポイント低かった。

性年代	知っている			実践している		
	人数	はい	いいえ	人数	はい	いいえ
男性合計	2968	75.2%	24.8%	2917	30.1%	69.9%
20歳代	329	56.5%	43.5%	324	21.9%	78.1%
30歳代	414	65.9%	34.1%	411	25.1%	74.9%
40歳代	631	73.5%	26.5%	621	29.8%	70.2%
50歳代	847	78.9%	21.1%	834	29.9%	70.1%
60歳代	747	85.8%	14.2%	727	37.3%	62.7%
女性合計	3500	87.2%	12.8%	3418	39.0%	61.0%
20歳代	367	72.2%	27.8%	366	25.4%	74.6%
30歳代	517	79.7%	20.3%	504	31.7%	68.3%
40歳代	768	87.9%	12.1%	754	36.7%	63.3%
50歳代	987	92.6%	7.4%	960	39.8%	60.2%
60歳代	861	91.3%	8.7%	834	50.4%	49.6%

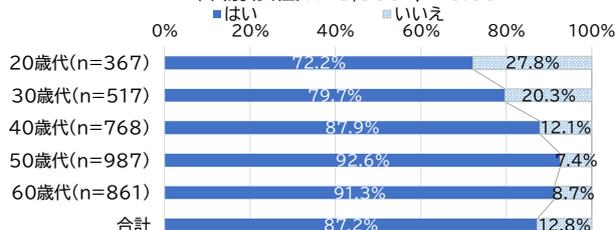
脱衣室もあたためる予防法を知っていますか
×年代別(男性)N=2,968 p<0.05



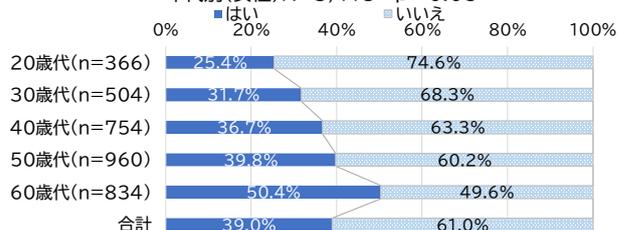
脱衣室もあたためることを実践していますか
×年代別(男性)N=2,917 p<0.05



脱衣室もあたためる予防法を知っていますか
×年代別(女性)N=3,500 p<0.05



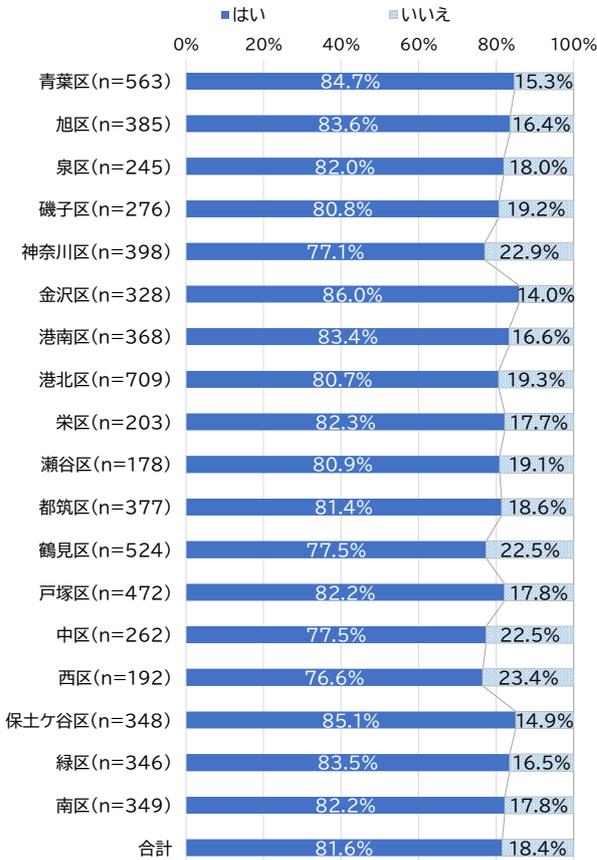
脱衣室もあたためることを実践していますか
×年代別(女性)N=3,418 p<0.05



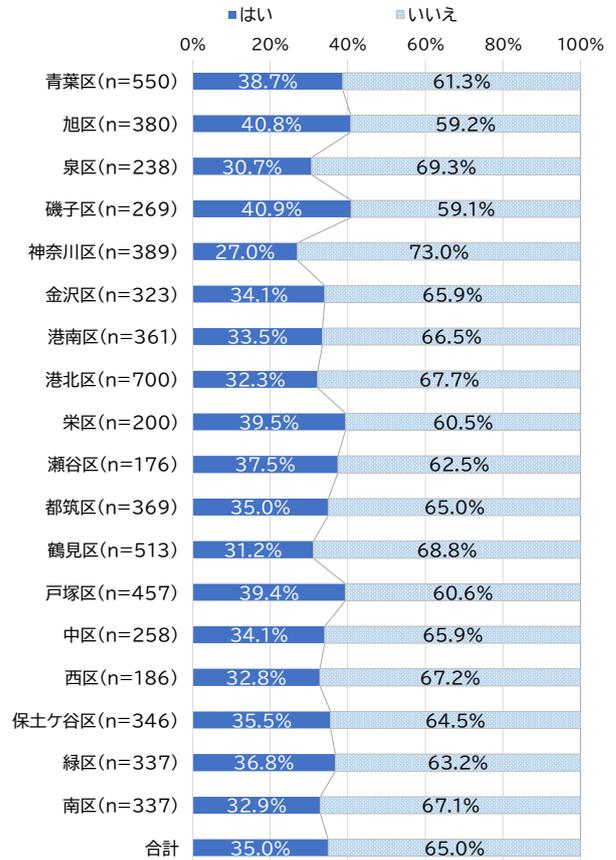
「知っている(はい)」と回答した人の割合は、金沢区(86.0%)が最も高く、西区(76.6%)が最も低かった。
 「実践している(はい)」と回答した人の割合は、磯子区(40.9%)が最も高く、神奈川区(27.0%)が最も低かった。

区名	p<0.05 有意差あり			p<0.05 有意差あり		
	人数	知っている	いいえ	人数	実践している	いいえ
青葉区	563	84.7%	15.3%	550	38.7%	61.3%
旭区	385	83.6%	16.4%	380	40.8%	59.2%
泉区	245	82.0%	18.0%	238	30.7%	69.3%
磯子区	276	80.8%	19.2%	269	40.9%	59.1%
神奈川区	398	77.1%	22.9%	389	27.0%	73.0%
金沢区	328	86.0%	14.0%	323	34.1%	65.9%
港南区	368	83.4%	16.6%	361	33.5%	66.5%
港北区	709	80.7%	19.3%	700	32.3%	67.7%
栄区	203	82.3%	17.7%	200	39.5%	60.5%
瀬谷区	178	80.9%	19.1%	176	37.5%	62.5%
都筑区	377	81.4%	18.6%	369	35.0%	65.0%
鶴見区	524	77.5%	22.5%	513	31.2%	68.8%
戸塚区	472	82.2%	17.8%	457	39.4%	60.6%
中区	262	77.5%	22.5%	258	34.1%	65.9%
西区	192	76.6%	23.4%	186	32.8%	67.2%
保土ヶ谷区	348	85.1%	14.9%	346	35.5%	64.5%
緑区	346	83.5%	16.5%	337	36.8%	63.2%
南区	349	82.2%	17.8%	337	32.9%	67.1%
合計	6523	81.6%	18.4%	6389	35.0%	65.0%

脱衣室もあたためる予防法を知っていますか
 ×18区 N=6,523 p<0.05



脱衣室もあたためることを実践していますか
 ×18区 N=6,389 p<0.05

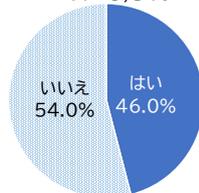


ウ. 湯温は41度以下に設定する

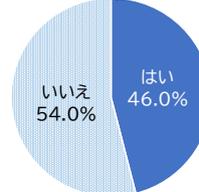
湯温は41度以下に設定することについて、「知っている(はい)」と回答した人の割合が46.0%であった。「冬場の入浴時に実践している(はい)」と回答した人の割合は46.0%であり、「知っている(はい)」と同じ割合であった。

	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	1. はい	2. いいえ	合計	1. はい	2. いいえ	合計
人数	2999	3520	6519	2943	3451	6394
割合(%)	46.0%	54.0%	100.0%	46.0%	54.0%	100.0%

湯温は41度以下に設定する(知っていますか)
N=6,519



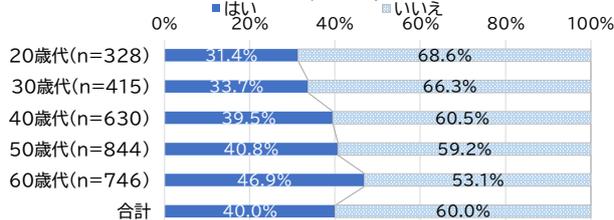
湯温は41度以下に設定する(実践していますか)
N=6,394



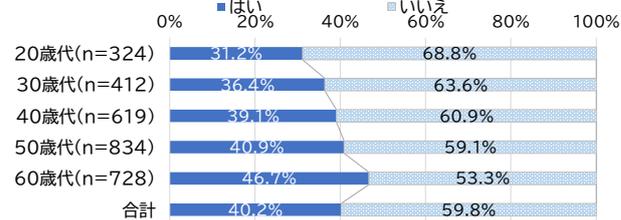
性別 年代別
男女とも「知っている(はい)」と回答した人の割合と「実践している(はい)」と回答した人の割合を見比べたところ、ポイント差がほぼなかった。年代別で見ると、「知っている」、「実践している」とともに年齢が上がるにつれて「はい」と回答した人の割合は高くなっていった。

性年代	知っている			実践している		
	人数	はい	いいえ	人数	はい	いいえ
男性合計	2963	40.0%	60.0%	2917	40.2%	59.8%
20歳代	328	31.4%	68.6%	324	31.2%	68.8%
30歳代	415	33.7%	66.3%	412	36.4%	63.6%
40歳代	630	39.5%	60.5%	619	39.1%	60.9%
50歳代	844	40.8%	59.2%	834	40.9%	59.1%
60歳代	746	46.9%	53.1%	728	46.7%	53.3%
女性合計	3489	51.0%	49.0%	3410	50.9%	49.1%
20歳代	367	40.3%	59.7%	366	37.2%	62.8%
30歳代	518	41.7%	58.3%	503	48.5%	51.5%
40歳代	767	45.0%	55.0%	757	48.5%	51.5%
50歳代	983	53.5%	46.5%	956	54.0%	46.0%
60歳代	854	63.9%	36.1%	828	57.1%	42.9%

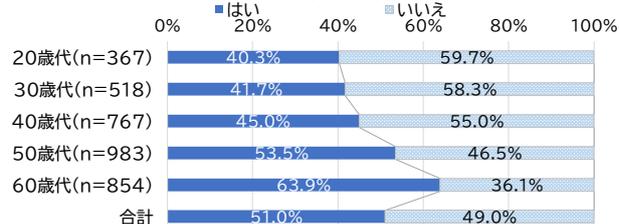
湯温は41度以下に設定する予防法を知っていますか
×年代別(男性)N=2,963 p<0.05



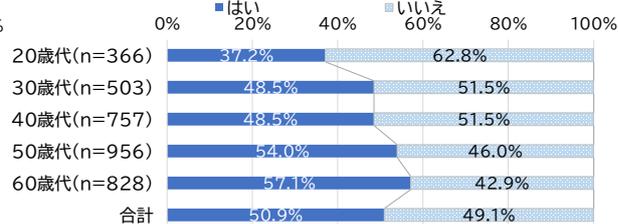
湯温は41度以下に設定していますか×年代別(男性)
N=2,917 p<0.05



湯温は41度以下に設定する予防法を知っていますか
×年代別(女性)N=3,489 p<0.05



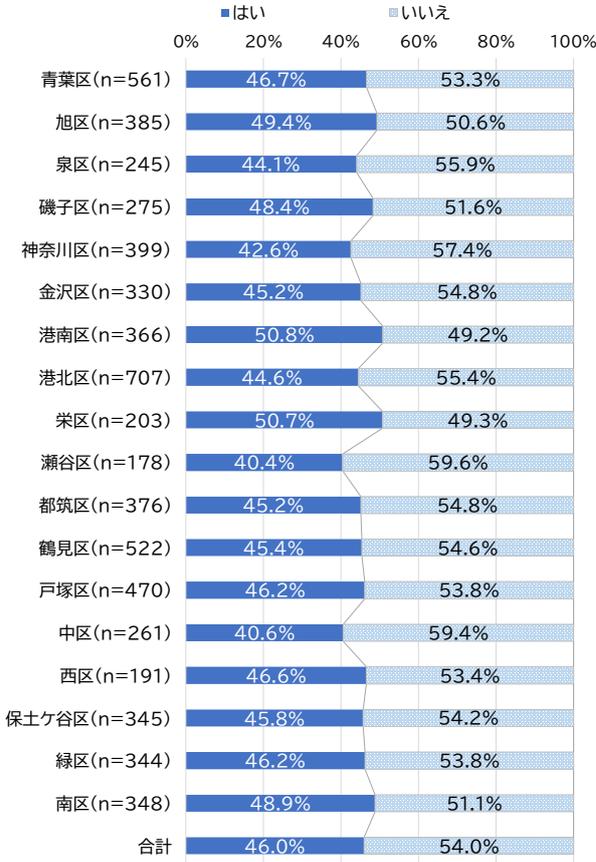
湯温は41度以下に設定していますか×年代別(女性)
N=3,410 p<0.05



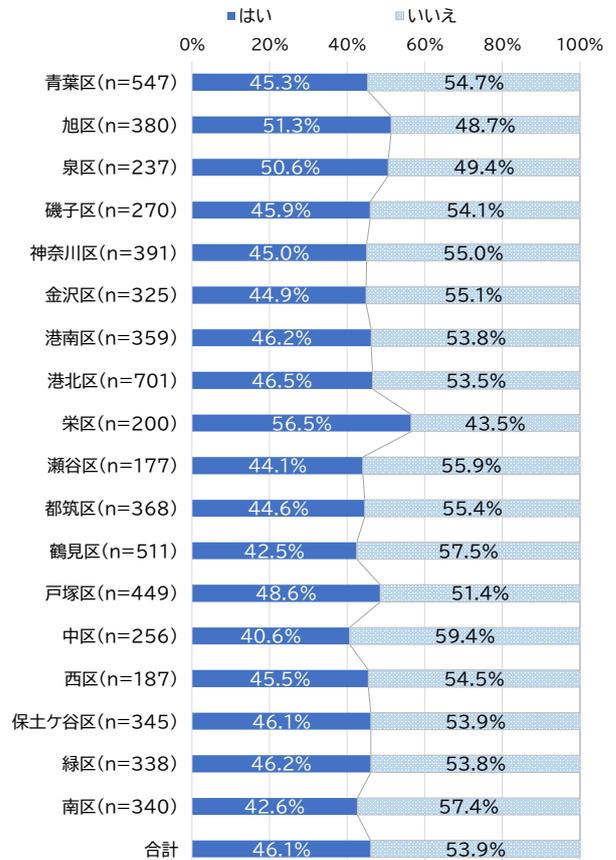
区によって有意な違いはなかった。

区名	P=0.438 有意差なし			p=0.105 有意差なし		
	人数	知っている		人数	実践している	
		はい	いいえ		はい	いいえ
青葉区	561	46.7%	53.3%	547	45.3%	54.7%
旭区	385	49.4%	50.6%	380	51.3%	48.7%
泉区	245	44.1%	55.9%	237	50.6%	49.4%
磯子区	275	48.4%	51.6%	270	45.9%	54.1%
神奈川区	399	42.6%	57.4%	391	45.0%	55.0%
金沢区	330	45.2%	54.8%	325	44.9%	55.1%
港南区	366	50.8%	49.2%	359	46.2%	53.8%
港北区	707	44.6%	55.4%	701	46.5%	53.5%
栄区	203	50.7%	49.3%	200	56.5%	43.5%
瀬谷区	178	40.4%	59.6%	177	44.1%	55.9%
都筑区	376	45.2%	54.8%	368	44.6%	55.4%
鶴見区	522	45.4%	54.6%	511	42.5%	57.5%
戸塚区	470	46.2%	53.8%	449	48.6%	51.4%
中区	261	40.6%	59.4%	256	40.6%	59.4%
西区	191	46.6%	53.4%	187	45.5%	54.5%
保土ヶ谷区	345	45.8%	54.2%	345	46.1%	53.9%
緑区	344	46.2%	53.8%	338	46.2%	53.8%
南区	348	48.9%	51.1%	340	42.6%	57.4%
合計	6506	46.0%	54.0%	6381	46.1%	53.9%

湯温は41℃以下に設定する予防法を知っていますか×18区 N=6,506 p=0.438



湯温は41度以下に設定していますか×18区 N=6,381 p=0.105

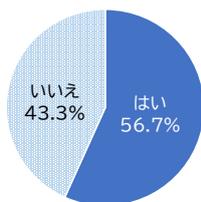


工. 入浴前に水分を取る

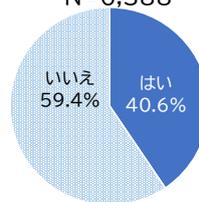
入浴前に水分を取ることに、「知っている(はい)」と回答した人の割合が56.7%であった。
「冬場の入浴時に実践している(はい)」と回答した人の割合は40.6%であり、「知っている(はい)」より16.1ポイント低かった。

	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	1. はい	2. いいえ	合計	1. はい	2. いいえ	合計
人数	3690	2815	6505	2591	3797	6388
割合(%)	56.7%	43.3%	100.0%	40.6%	59.4%	100.0%

入浴前に水分を取る(知っていますか)N=6,505



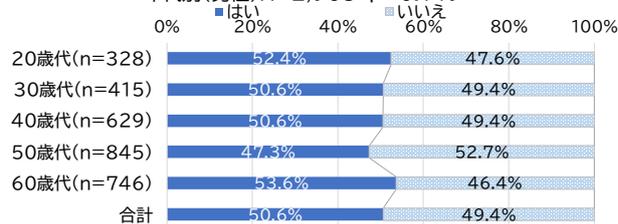
入浴前に水分を取る(実践していますか)N=6,388



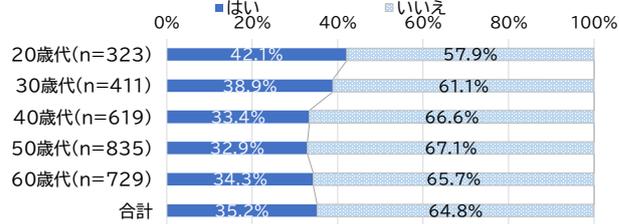
「知っている」と回答した人の割合は男性は50.6%、女性は61.9%であった。
「実践している(はい)」と回答した人の割合は男性が35.2%、女性が45.2%であった。

性年代	知っている			実践している		
	人数	はい	いいえ	人数	はい	いいえ
男性合計	2963	50.6%	49.4%	2917	35.2%	64.8%
20歳代	328	52.4%	47.6%	323	42.1%	57.9%
30歳代	415	50.6%	49.4%	411	38.9%	61.1%
40歳代	629	50.6%	49.4%	619	33.4%	66.6%
50歳代	845	47.3%	52.7%	835	32.9%	67.1%
60歳代	746	53.6%	46.4%	729	34.3%	65.7%
女性合計	3475	61.9%	38.1%	3404	45.2%	54.8%
20歳代	366	61.2%	38.8%	365	49.9%	50.1%
30歳代	517	58.0%	42.0%	503	46.7%	53.3%
40歳代	765	58.0%	42.0%	756	42.3%	57.7%
50歳代	981	66.0%	34.0%	957	46.5%	53.5%
60歳代	846	63.5%	36.5%	823	43.3%	56.7%

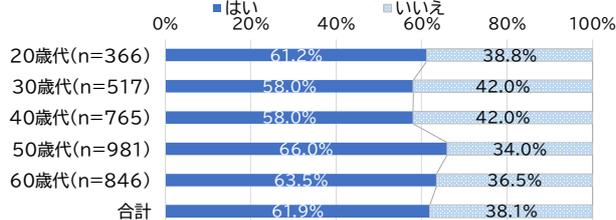
入浴前に水分を取る予防法を知っていますか
×年代別(男性)N=2,963 p=0.149



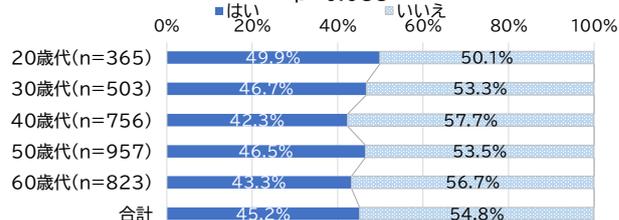
入浴前に水分を取っていますか×年代(男性)N=2,917
p<0.05



入浴前に水分を取る予防法を知っていますか
×年代別(女性)N=3,475 p<0.05



入浴前に水分を取っていますか×年代(女性)N=3,404
p=0.088



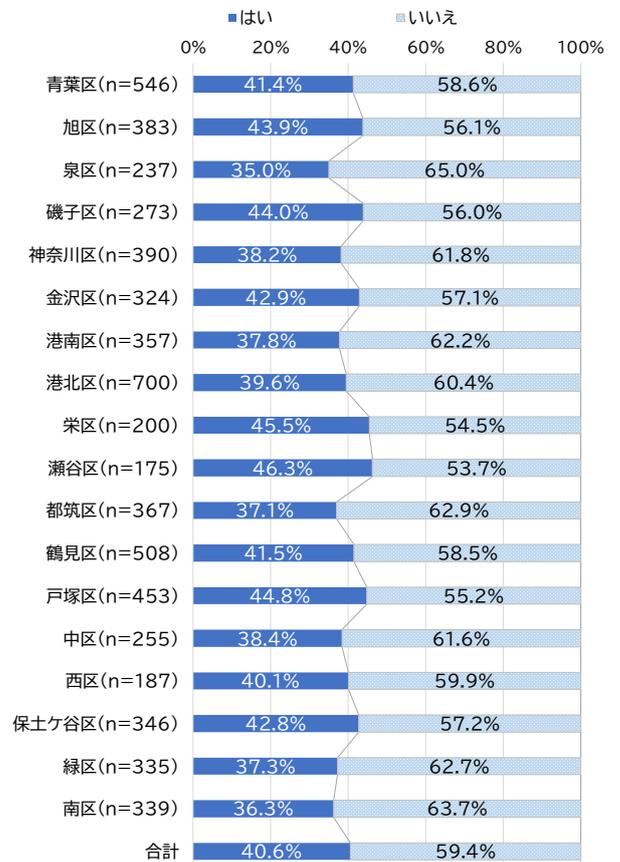
区によって有意な違いはなかった。

区名	p=0.357 有意差なし			p=0.110 有意差なし		
	人数	知っている		人数	実践している	
		はい	いいえ		はい	いいえ
青葉区	559	56.0%	44.0%	546	41.4%	58.6%
旭区	383	60.6%	39.4%	383	43.9%	56.1%
泉区	243	55.6%	44.4%	237	35.0%	65.0%
磯子区	278	60.1%	39.9%	273	44.0%	56.0%
神奈川区	398	52.3%	47.7%	390	38.2%	61.8%
金沢区	328	55.8%	44.2%	324	42.9%	57.1%
港南区	365	58.1%	41.9%	357	37.8%	62.2%
港北区	706	54.8%	45.2%	700	39.6%	60.4%
栄区	203	59.1%	40.9%	200	45.5%	54.5%
瀬谷区	179	55.3%	44.7%	175	46.3%	53.7%
都筑区	375	54.4%	45.6%	367	37.1%	62.9%
鶴見区	520	56.3%	43.7%	508	41.5%	58.5%
戸塚区	465	62.4%	37.6%	453	44.8%	55.2%
中区	262	52.7%	47.3%	255	38.4%	61.6%
西区	191	56.0%	44.0%	187	40.1%	59.9%
保土ヶ谷区	347	58.5%	41.5%	346	42.8%	57.2%
緑区	343	56.3%	43.7%	335	37.3%	62.7%
南区	348	58.0%	42.0%	339	36.3%	63.7%
合計	6493	56.8%	43.2%	6375	40.6%	59.4%

入浴前に水分を取る予防法を知っていますか
×18区 N=6,493 p=0.357



入浴前に水分を取っていますか×18区
N=6,375 p=0.110

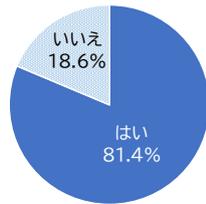


オ. かけ湯をしてから入る

かけ湯をしてから入ることについて、「知っている(はい)」と回答した人の割合が81.4%であった。「冬場の入浴時に実践している(はい)」と回答した人の割合は77.1%であり、「知っている(はい)」より4.3ポイント低かった。

	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	1. はい	2. いいえ	合計	1. はい	2. いいえ	合計
人数	5309	1216	6525	4950	1473	6423
割合(%)	81.4%	18.6%	100.0%	77.1%	22.9%	100.0%

かけ湯をしてから入る(知っていますか)N=6,525



かけ湯をしてから入る(実践していますか)N=6,423



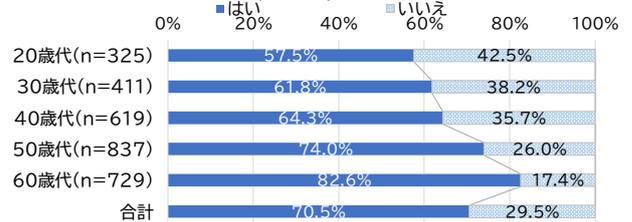
性別 年代別
「知っている(はい)」、「実践している(はい)」と回答した人の割合は、性別で見ると、両方とも男性が7割、女性が8割であった。年代別で見ると、「知っている」、「実践している」とともに年齢が上がるにつれて「はい」と回答した人の割合は高くなっていった。

性年代	知っている			実践している		
	人数	はい	いいえ	人数	はい	いいえ
男性合計	2968	76.5%	23.5%	2921	70.5%	29.5%
20歳代	328	64.6%	35.4%	325	57.5%	42.5%
30歳代	414	70.3%	29.7%	411	61.8%	38.2%
40歳代	631	72.6%	27.4%	619	64.3%	35.7%
50歳代	845	79.3%	20.7%	837	74.0%	26.0%
60歳代	750	85.3%	14.7%	729	82.6%	17.4%
女性合計	3489	85.6%	14.4%	3435	82.8%	17.2%
20歳代	367	76.3%	23.7%	366	63.1%	36.9%
30歳代	515	77.1%	22.9%	505	75.2%	24.8%
40歳代	766	84.2%	15.8%	760	82.5%	17.5%
50歳代	983	88.2%	11.8%	963	86.0%	14.0%
60歳代	858	93.0%	7.0%	841	92.5%	7.5%

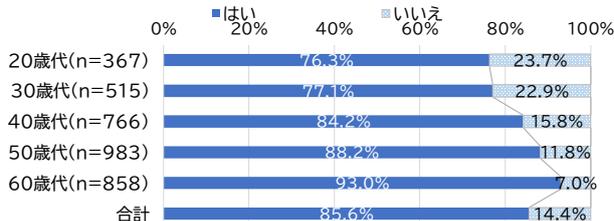
かけ湯をしてから入る予防法を知っていますか
×年代別(男性)N=2,968 p<0.05



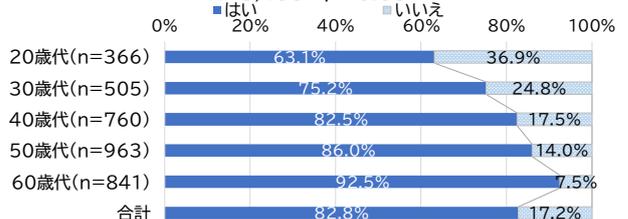
かけ湯をしてから入っていますか×年代別(男性)
N=2,921 p<0.05



かけ湯をしてから入る予防法を知っていますか
×年代別(女性)N=3,489 p<0.05



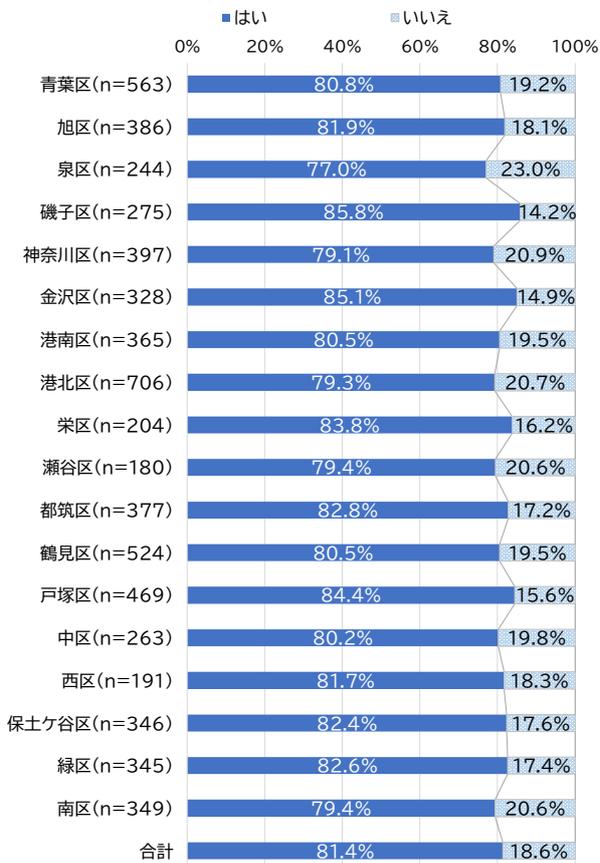
かけ湯をしてから入っていますか×年代別(女性)
N=3,435 p<0.05



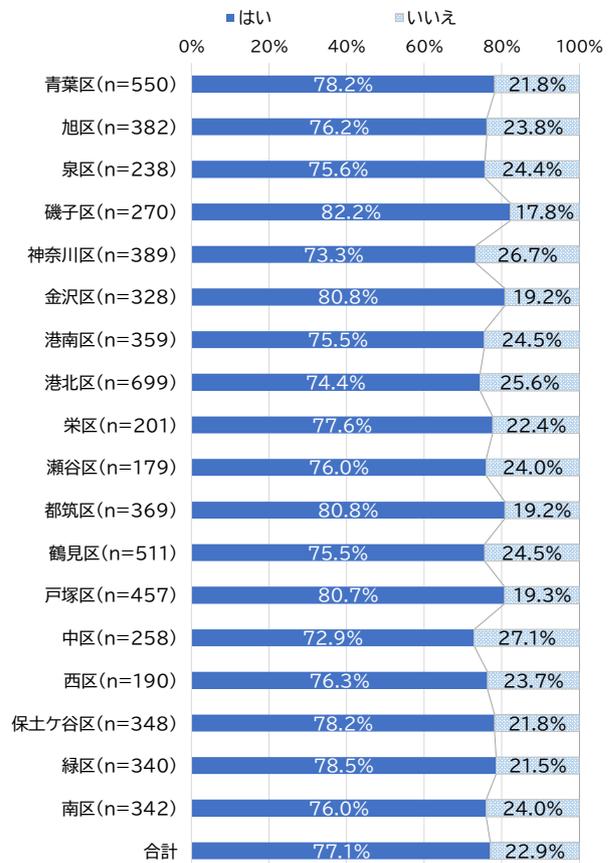
区によって有意な違いはなかった。

区名	p=0.283 有意差なし			p=0.102 有意差なし		
	人数	知っている		人数	実践している	
		はい	いいえ		はい	いいえ
青葉区	563	80.8%	19.2%	550	78.2%	21.8%
旭区	386	81.9%	18.1%	382	76.2%	23.8%
泉区	244	77.0%	23.0%	238	75.6%	24.4%
磯子区	275	85.8%	14.2%	270	82.2%	17.8%
神奈川区	397	79.1%	20.9%	389	73.3%	26.7%
金沢区	328	85.1%	14.9%	328	80.8%	19.2%
港南区	365	80.5%	19.5%	359	75.5%	24.5%
港北区	706	79.3%	20.7%	699	74.4%	25.6%
栄区	204	83.8%	16.2%	201	77.6%	22.4%
瀬谷区	180	79.4%	20.6%	179	76.0%	24.0%
都筑区	377	82.8%	17.2%	369	80.8%	19.2%
鶴見区	524	80.5%	19.5%	511	75.5%	24.5%
戸塚区	469	84.4%	15.6%	457	80.7%	19.3%
中区	263	80.2%	19.8%	258	72.9%	27.1%
西区	191	81.7%	18.3%	190	76.3%	23.7%
保土ヶ谷区	346	82.4%	17.6%	348	78.2%	21.8%
緑区	345	82.6%	17.4%	340	78.5%	21.5%
南区	349	79.4%	20.6%	342	76.0%	24.0%
合計	6512	81.4%	18.6%	6410	77.1%	22.9%

かけ湯をしてから入る予防法を知っていますか
×18区 N=6,512 p=0.283



かけ湯をしてから入っていますか
×18区 N=6,410 p=0.102

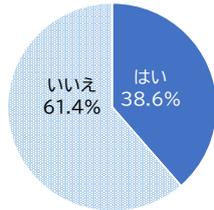


カ. お湯に浸かる時間は10分以内

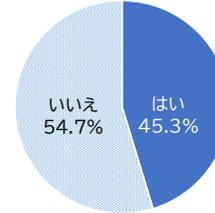
お湯に浸かる時間は10分以内であることについて、「知っている(はい)」と回答した人の割合が38.6%であった。「冬場の入浴時に実践している(はい)」と回答した人の割合は45.3%であり、「知っている(はい)」より6.7ポイント高かった。

	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	1. はい	2. いいえ	合計	1. はい	2. いいえ	合計
人数	2517	4000	6517	2904	3502	6406
割合(%)	38.6%	61.4%	100.0%	45.3%	54.7%	100.0%

お湯に浸かる時間は10分以内(知っていますか)
N=6,517



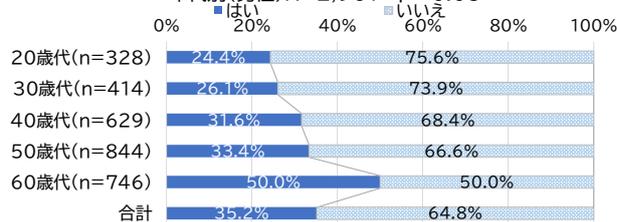
お湯に浸かる時間は10分以内(実践していますか)N=6,406



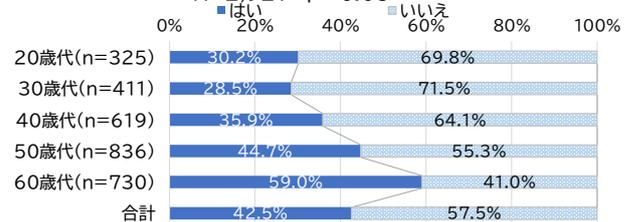
「知っている(はい)」と回答した人の割合は男性が35.2%、女性は41.6%であった。「実践している(はい)」と回答した人の割合は男性が42.5%、女性が47.8%であり、「知っている(はい)」より男性は7.3ポイント、女性は6.2ポイント高かった。

性年代	知っている			実践している		
	人数	はい	いいえ	人数	はい	いいえ
男性合計	2961	35.2%	64.8%	2921	42.5%	57.5%
20歳代	328	24.4%	75.6%	325	30.2%	69.8%
30歳代	414	26.1%	73.9%	411	28.5%	71.5%
40歳代	629	31.6%	68.4%	619	35.9%	64.1%
50歳代	844	33.4%	66.6%	836	44.7%	55.3%
60歳代	746	50.0%	50.0%	730	59.0%	41.0%
女性合計	3489	41.6%	58.4%	3418	47.8%	52.2%
20歳代	367	26.7%	73.3%	366	28.4%	71.6%
30歳代	517	29.2%	70.8%	505	33.5%	66.5%
40歳代	766	34.9%	65.1%	756	43.8%	56.2%
50歳代	985	41.7%	58.3%	960	48.9%	51.1%
60歳代	854	61.6%	38.4%	831	67.5%	32.5%

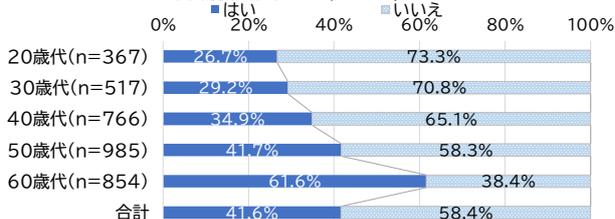
浸かる時間は10分以内の予防法を知っていますか
×年代別(男性)N=2,961 p<0.05



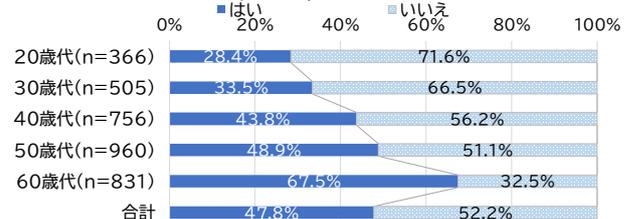
浸かるのは10分以内ですか×年代別(男性)
N=2,921 p<0.05



浸かる時間は10分以内の予防法を知っていますか
×年代別(女性)N=3,489 p<0.05



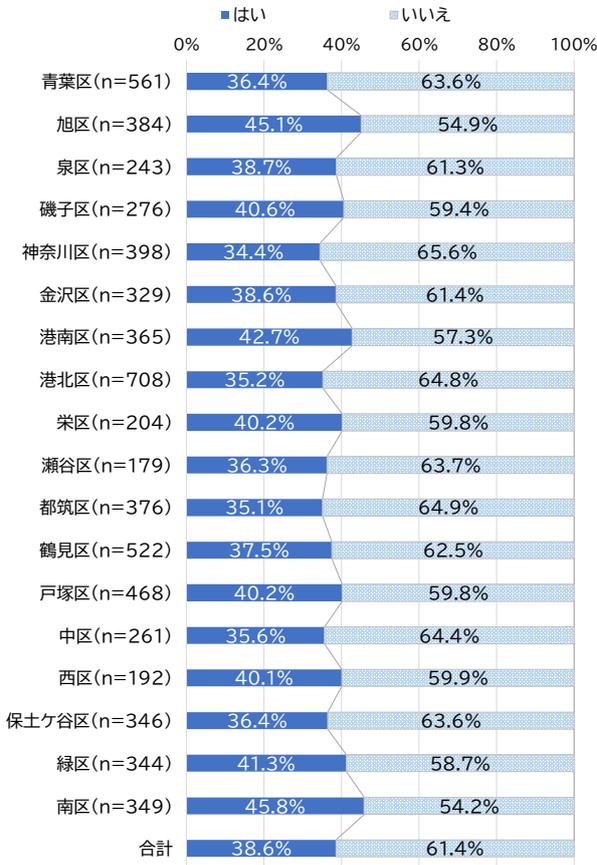
浸かるのは10分以内ですか×年代別(女性)
N=3,418 p<0.05



「知っている(はい)」と回答した人の割合は、南区(45.8%)が最も高く、神奈川区(34.4%)が最も低かった。
 「実践している(はい)」と回答した人の割合は、戸塚区(50.6%)が最も高く、神奈川区(39.6%)が最も低かった。

区名	p<0.05 有意差あり			p<0.05 有意差あり		
	人数	はい	いいえ	人数	はい	いいえ
青葉区	561	36.4%	63.6%	548	43.1%	56.9%
旭区	384	45.1%	54.9%	381	48.8%	51.2%
泉区	243	38.7%	61.3%	238	48.7%	51.3%
磯子区	276	40.6%	59.4%	272	50.4%	49.6%
神奈川区	398	34.4%	65.6%	389	39.6%	60.4%
金沢区	329	38.6%	61.4%	327	48.6%	51.4%
港南区	365	42.7%	57.3%	359	49.9%	50.1%
港北区	708	35.2%	64.8%	701	43.1%	56.9%
栄区	204	40.2%	59.8%	201	46.3%	53.7%
瀬谷区	179	36.3%	63.7%	178	47.2%	52.8%
都筑区	376	35.1%	64.9%	368	45.4%	54.6%
鶴見区	522	37.5%	62.5%	511	42.1%	57.9%
戸塚区	468	40.2%	59.8%	453	50.6%	49.4%
中区	261	35.6%	64.4%	256	42.6%	57.4%
西区	192	40.1%	59.9%	188	40.4%	59.6%
保土ヶ谷区	346	36.4%	63.6%	347	42.7%	57.3%
緑区	344	41.3%	58.7%	336	46.1%	53.9%
南区	349	45.8%	54.2%	341	45.5%	54.5%
合計	6505	38.6%	61.4%	6394	45.4%	54.6%

浸かる時間は10分以内の予防法を知っていますか×18区 N=6,505 p<0.05



浸かる時間は10分以内ですか×18区 N=6,394 p<0.05



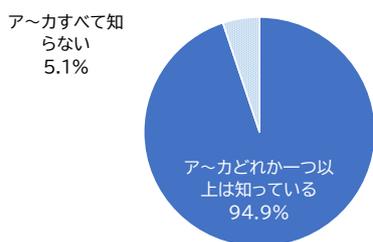
ア～カの予防方法のうち、一つ以上知っていますか、また一つ以上冬場の入浴時に実践していますか

ア～カの予防方法のうち、一つ以上は「知っている」と回答した人の割合は94.9%であった。またア～カの予防方法のうち、一つ以上は「冬場の入浴時に実践している」と回答した人の割合は89.3%であり、一つ以上「知っている」より5.6ポイント低かった。

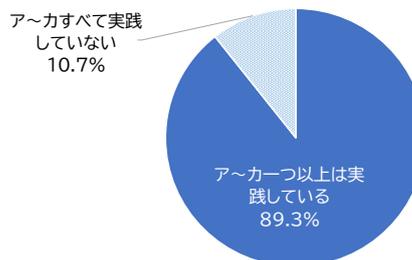
	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	一つ以上は知っている	すべて知らない	合計	一つ以上は実践している	すべて実践していない	合計
人数	6227	337	6564	5776	689	6465
割合(%)	94.9%	5.1%	100.0%	89.3%	10.7%	100.0%

第3期健康横浜21の指標
ヒートショックの予防方法を知っている人の割合 ※「一つ以上は知っている」と回答した者。

ア～カの予防方法を知っています N=6,564



ア～カの予防方法を実践していますか N=6,465

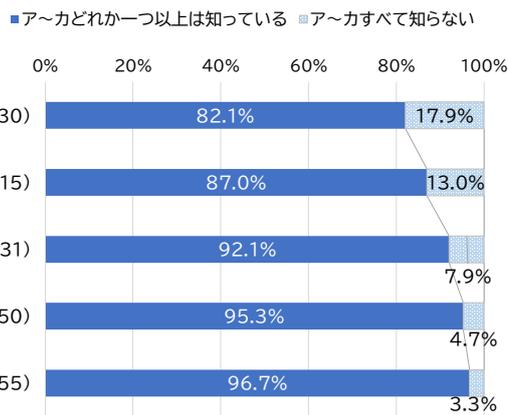


性別 年代別

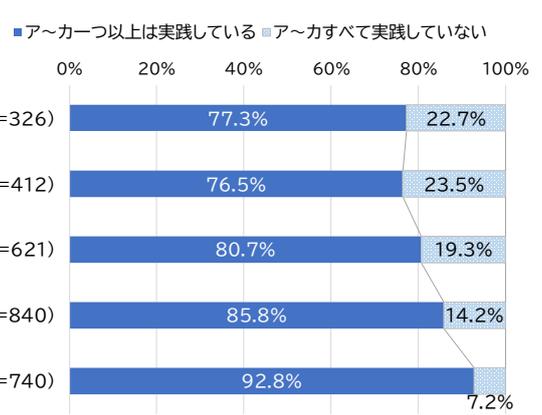
ア～カの予防方法のうち、一つ以上は「知っている」と回答した人の割合は、男性が92.4%、女性が97.2%であった。またア～カの予防方法のうち、一つ以上は「冬場の入浴時に実践している」と回答した人の割合は、男性が84.2%、女性が93.8%であった。「知っている」、「冬場の入浴時に実践している」とも年代があがるにつれて高くなっていった。

	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	人数	1つ以上は知っている	すべて知らない	人数	1つ以上は実践している	すべて実践していない
男性	2981	92.4%	7.6%	2939	84.2%	15.8%
女性	3514	97.2%	2.8%	3457	93.8%	6.2%
20歳代	330	82.1%	17.9%	326	77.3%	22.7%
30歳代	415	87.0%	13.0%	412	76.5%	23.5%
40歳代	631	92.1%	7.9%	621	80.7%	19.3%
50歳代	850	95.3%	4.7%	840	85.8%	14.2%
60歳代	755	96.7%	3.3%	740	92.8%	7.2%
20歳代	367	91.3%	8.7%	366	86.1%	13.9%
30歳代	519	94.0%	6.0%	507	89.2%	10.8%
40歳代	771	97.7%	2.3%	762	93.8%	6.2%
50歳代	990	98.9%	1.1%	967	95.0%	5.0%
60歳代	867	99.1%	0.9%	855	98.2%	1.8%

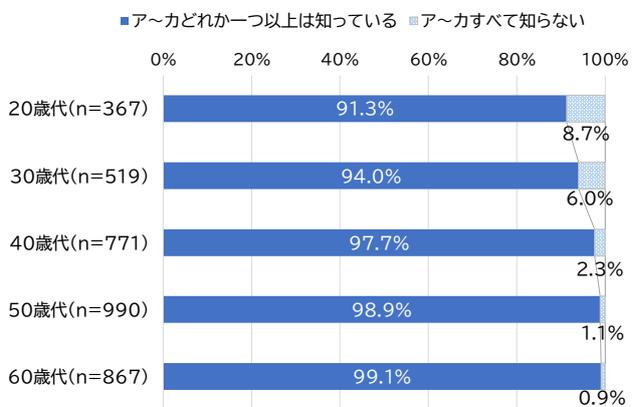
ヒートショック予防方法を一つ以上知っていますか
×年代別(男性)N=2,981 p<0.05



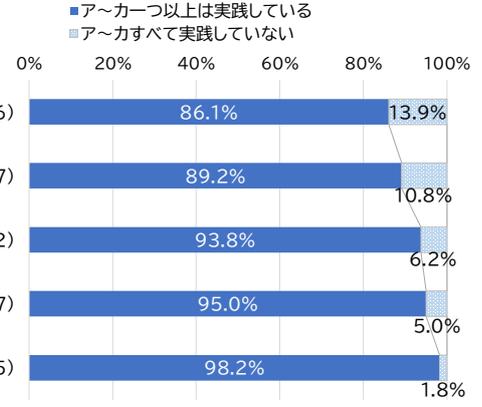
ヒートショック予防方法を一つ以上実践していますか×年代別(男性)N=2,939 p<0.05



ヒートショック予防方法を一つ以上知っていますか
×年代別(女性)N=3,514 p<0.05



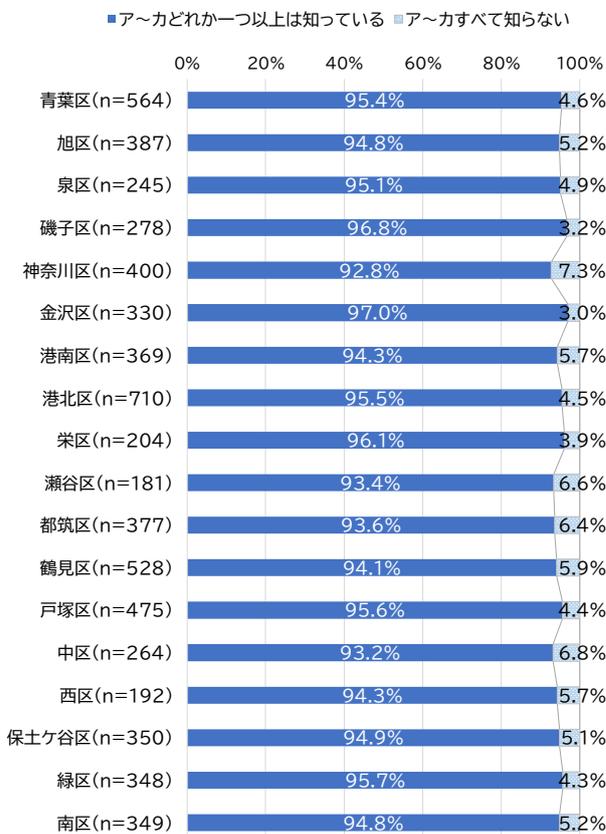
ヒートショック予防法を一つでも実践していますか×年代別(女性)N=3,457 p<0.05



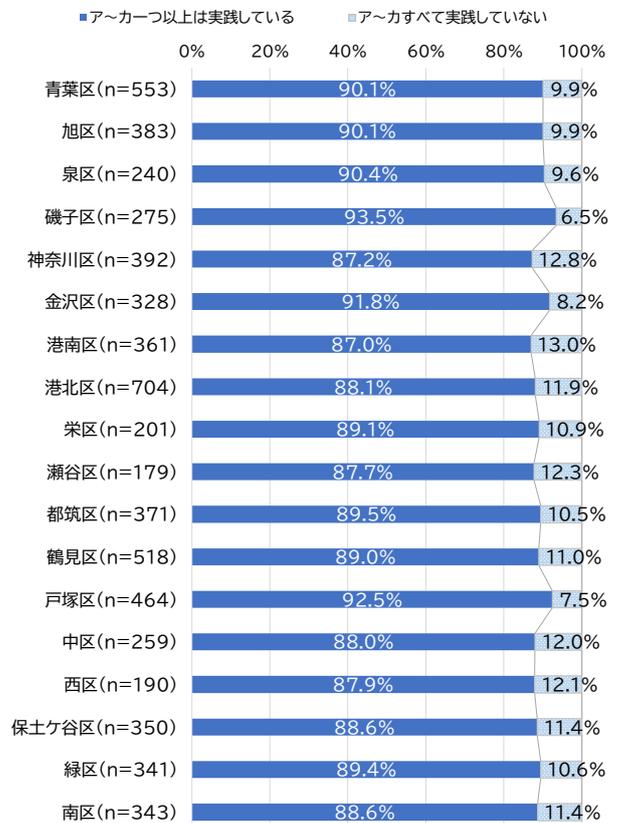
区によって有意な違いはなかった。

区名	p=0.538 有意差なし			p=0.301 有意差なし		
	知っている			冬場の入浴時に実践している		
	人数	1つ以上は知っている	すべて知らない	人数	1つ以上は実践している	すべて実践していない
青葉区	564	95.4%	4.6%	553	90.1%	9.9%
旭区	387	94.8%	5.2%	383	90.1%	9.9%
泉区	245	95.1%	4.9%	240	90.4%	9.6%
磯子区	278	96.8%	3.2%	275	93.5%	6.5%
神奈川区	400	92.8%	7.3%	392	87.2%	12.8%
金沢区	330	97.0%	3.0%	328	91.8%	8.2%
港南区	369	94.3%	5.7%	361	87.0%	13.0%
港北区	710	95.5%	4.5%	704	88.1%	11.9%
栄区	204	96.1%	3.9%	201	89.1%	10.9%
瀬谷区	181	93.4%	6.6%	179	87.7%	12.3%
都筑区	377	93.6%	6.4%	371	89.5%	10.5%
鶴見区	528	94.1%	5.9%	518	89.0%	11.0%
戸塚区	475	95.6%	4.4%	464	92.5%	7.5%
中区	264	93.2%	6.8%	259	88.0%	12.0%
西区	192	94.3%	5.7%	190	87.9%	12.1%
保土ヶ谷区	350	94.9%	5.1%	350	88.6%	11.4%
緑区	348	95.7%	4.3%	341	89.4%	10.6%
南区	349	94.8%	5.2%	343	88.6%	11.4%
合計	6551	94.9%	5.1%	6452	89.4%	10.6%

ヒートショック予防方法を一つ以上知っていますか
×18区 N=6,551 p=0.538



ヒートショック予防方法を一つでも実践していますか
×18区 N=6,452 p=0.301



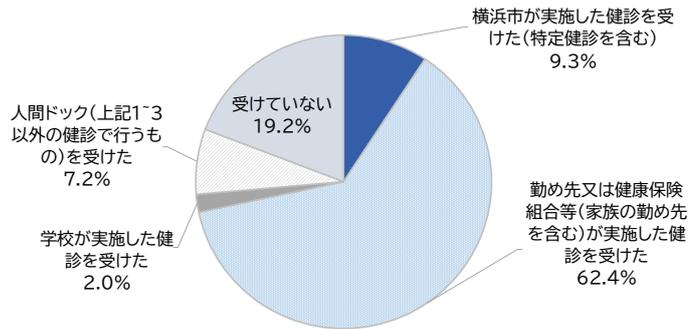
10 健診

問64 あなたは過去1年間に健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)を受けたことがありますか。(〇は1つ)

過去1年間にける健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)の受診状況について、「勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した健診を受けた」(62.4%)と回答した人の割合が最も高く、次いで「受けていない」(19.2%)、「横浜市が実施した健診を受けた(特定健診を含む)」(9.3%)の順であった。

	人数	割合(%)
横浜市が実施した健診を受けた(特定健診を含む)	606	9.3%
勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した健診を受けた	4083	62.4%
学校が実施した健診を受けた	129	2.0%
人間ドック(上記1~3以外の健診で行うもの)を受けた	469	7.2%
受けていない	1256	19.2%
合計	6543	100.0%

過去1年間に健診等を受けたことがありますか N=6,543



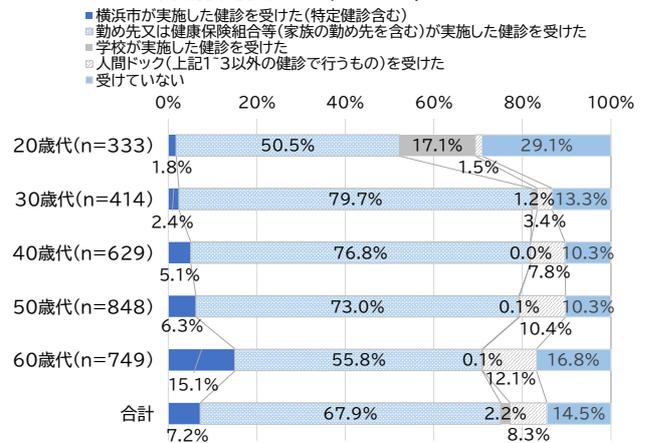
「健診を受けた(横浜市、勤め先等、学校、人間ドック等)」と回答した人の割合は、男性が85.5%、女性が77.1%であった。一方、「受けていない」と回答した人の割合は、男性が20歳代、女性が30歳代で最も高かった。またその割合は、30歳代以降において女性は男性より高く、特に30歳代で13.7ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

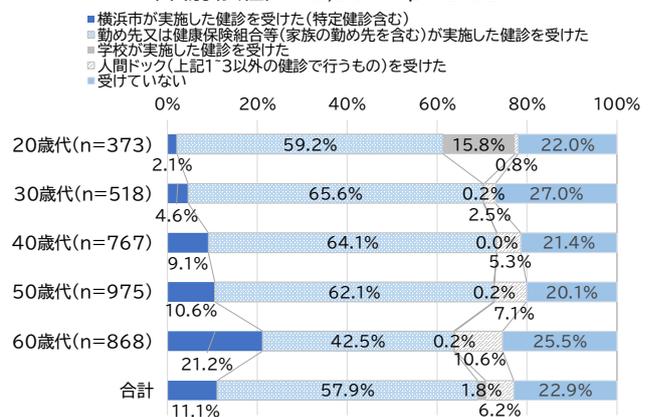
性年代	人数	横浜市が実施した健診を受けた(特定健診含む)	勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した健診を受けた	学校が実施した健診を受けた	人間ドック(上記1~3以外の健診で行うもの)を受けた	受けていない
男性合計	2973	7.2%	67.9%	2.2%	8.3%	14.5%
20歳代	333	1.8%	50.5%	17.1%	1.5%	29.1%
30歳代	414	2.4%	79.7%	1.2%	3.4%	13.3%
40歳代	629	5.1%	76.8%	0.0%	7.8%	10.3%
50歳代	848	6.3%	73.0%	0.1%	10.4%	10.3%
60歳代	749	15.1%	55.8%	0.1%	12.1%	16.8%
女性合計	3501	11.1%	57.9%	1.8%	6.2%	22.9%
20歳代	373	2.1%	59.2%	15.8%	0.8%	22.0%
30歳代	518	4.6%	65.6%	0.2%	2.5%	27.0%
40歳代	767	9.1%	64.1%	0.0%	5.3%	21.4%
50歳代	975	10.6%	62.1%	0.2%	7.1%	20.1%
60歳代	868	21.2%	42.5%	0.2%	10.6%	25.5%

※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

過去1年間に健診等を受けたことがありますか ×年代別(男性)N=2,973 p<0.05



過去1年間に健診等を受けたことがありますか ×年代別(女性)N=3,501 p<0.05

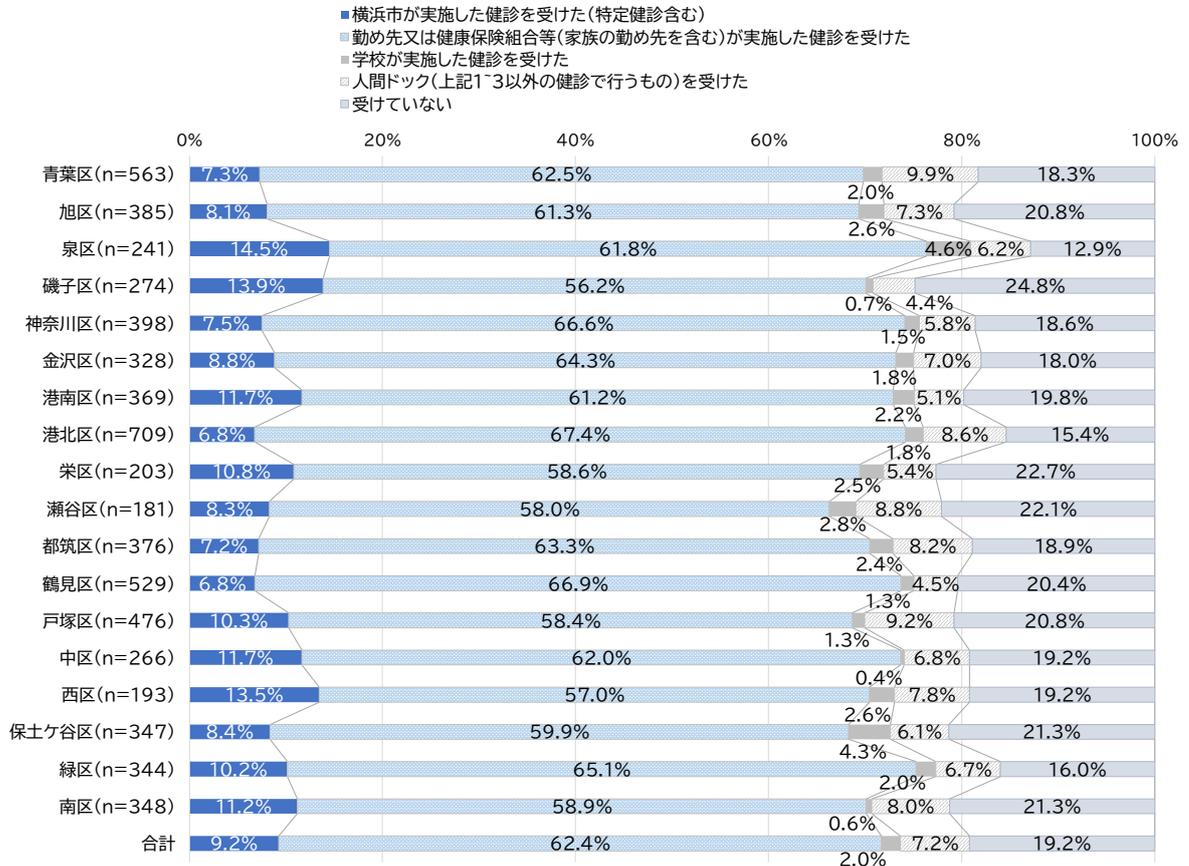


「健診を受けた(横浜市、勤め先等、学校、人間ドック等)」と回答した人の割合は、泉区(87.1%)が最も高く、磯子区(75.2%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

区名	人数	横浜市が実施した健診を受けた(特定健診含む)	勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した健診を受けた	学校が実施した健診を受けた	人間ドック(上記1~3以外の健診で行うもの)を受けた	受けていない
青葉区	563	7.3%	62.5%	2.0%	9.9%	18.3%
旭区	385	8.1%	61.3%	2.6%	7.3%	20.8%
泉区	241	14.5%	61.8%	4.6%	6.2%	12.9%
磯子区	274	13.9%	56.2%	0.7%	4.4%	24.8%
神奈川区	398	7.5%	66.6%	1.5%	5.8%	18.6%
金沢区	328	8.8%	64.3%	1.8%	7.0%	18.0%
港南区	369	11.7%	61.2%	2.2%	5.1%	19.8%
港北区	709	6.8%	67.4%	1.8%	8.6%	15.4%
栄区	203	10.8%	58.6%	2.5%	5.4%	22.7%
瀬谷区	181	8.3%	58.0%	2.8%	8.8%	22.1%
都筑区	376	7.2%	63.3%	2.4%	8.2%	18.9%
鶴見区	529	6.8%	66.9%	1.3%	4.5%	20.4%
戸塚区	476	10.3%	58.4%	1.3%	9.2%	20.8%
中区	266	11.7%	62.0%	0.4%	6.8%	19.2%
西区	193	13.5%	57.0%	2.6%	7.8%	19.2%
保土ヶ谷区	347	8.4%	59.9%	4.3%	6.1%	21.3%
緑区	344	10.2%	65.1%	2.0%	6.7%	16.0%
南区	348	11.2%	58.9%	0.6%	8.0%	21.3%
合計	6530	9.2%	62.4%	2.0%	7.2%	19.2%

過去1年間に健診等を受けたことがありますか×18区 N=6,530 p<0.05



IV 性年代別・区別以外の クロス集計結果

体の痛み

問5 現在の健康状態 × 問18 体の部分に痛みを経験の有無

体の部分に痛みを経験がある人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は82.0%であった。一方、体の部分に痛みを経験がない人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は94.3%であり、その割合は体の部分に痛みを経験がある人より12.3ポイント高かった。

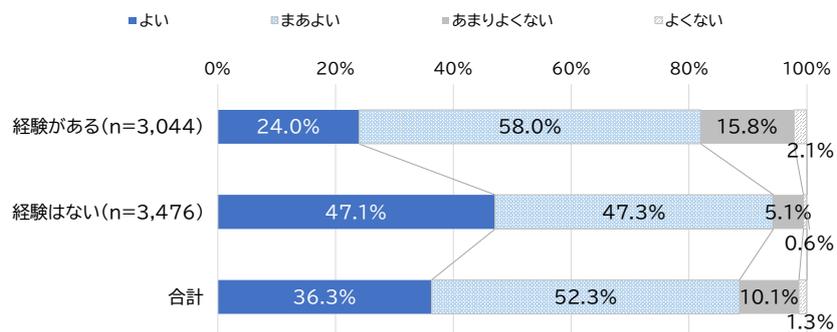
p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
経験がある	3044	24.0%	58.0%	15.8%	2.1%
経験はない	3476	47.1%	47.3%	5.1%	0.6%
合計	6520	36.3%	52.3%	10.1%	1.3%

※表中の数値は四捨五入をしているため、

項目の内訳合計値と異なります。

現在の健康状態×体の痛み経験有無 N=6,520 p<0.05



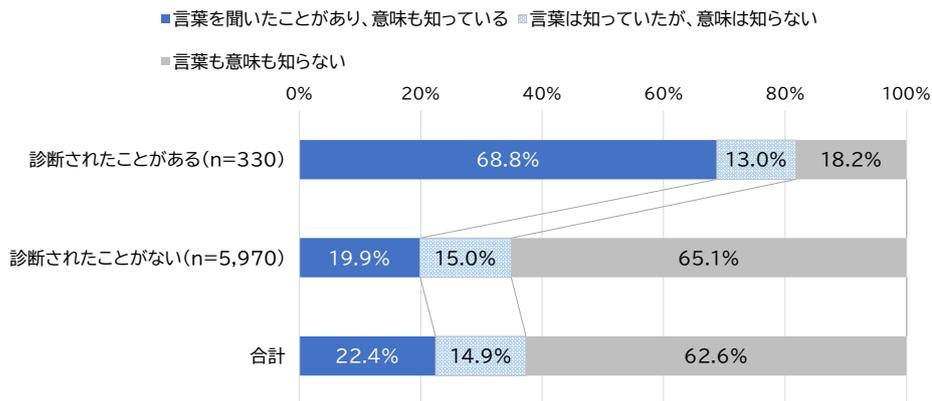
問22 力HbA1cの認知度 × 問16 糖尿病診断有無

糖尿病と診断されたことがある人では、HbA1cの「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」と回答した人の割合は68.8%で、その割合は糖尿病と診断されたことがない人(19.9%)より48.9ポイント高かった。一方、糖尿病と診断されたことがない人では、「言葉も意味も知らない」と回答した人の割合は65.1%であった。

p<0.05 有意差あり

	人数	言葉を聞いたことがあり、意味も知っている	言葉は知っていたが、意味は知らない	言葉も意味も知らない
診断されたことがある	330	68.8%	13.0%	18.2%
診断されたことがない	5970	19.9%	15.0%	65.1%
合計	100.0%	22.4%	14.9%	62.6%

HbA1cの認知度×糖尿病診断有無 N=6,300 p<0.05



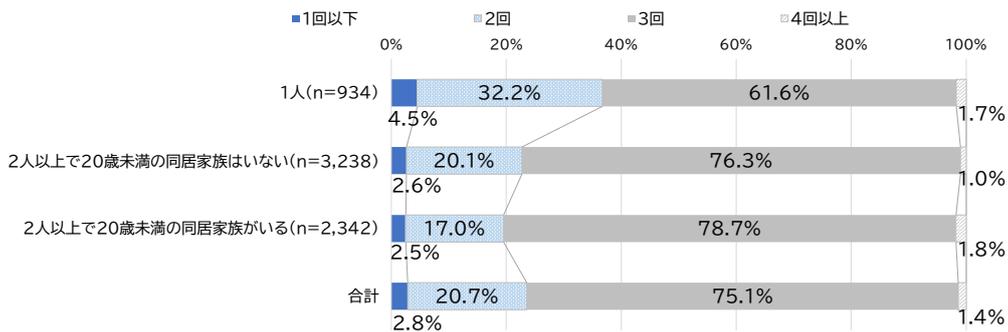
問27 ここ1か月の1日の食事回数×問4 同居家族構成

同居家族構成が「1人」の人では、1日の食事回数が「1回以下」、「2回」と回答する人の割合が他の同居家族構成より高かった。「2人以上で20歳未満の同居家族はいない」または「2人以上で20歳未満の同居家族がいる」人では、1日の食事回数が「3回」と回答する人の割合が7割を超えていたが、「1人」では、6割と他の同居家族構成より低かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	1回以下	2回	3回	4回以上
1人	934	4.5%	32.2%	61.6%	1.7%
2人以上で20歳未満の同居家族はいない	3238	2.6%	20.1%	76.3%	1.0%
2人以上で20歳未満の同居家族がいる	2342	2.5%	17.0%	78.7%	1.8%
合計	6514	2.8%	20.7%	75.1%	1.4%

食事の回数×同居家族構成 N=6,514 p<0.05



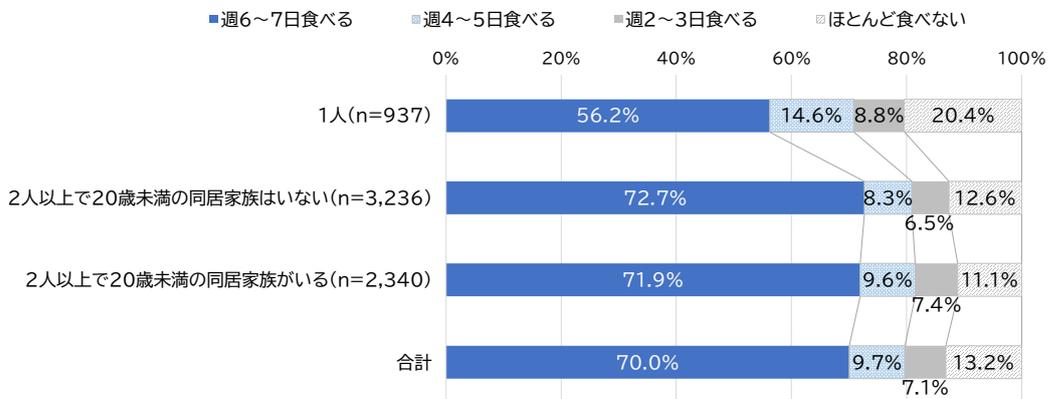
問28 ここ1か月の朝食の摂取状況×問4 同居家族構成

「2人以上で20歳未満の同居家族はいない」または「2人以上で20歳未満の同居家族がいる」人では、朝食を「週6~7回食べる」と回答する人の割合は7割を超えていたが、「1人」では、5割と他の同居家族構成より低かった。また、同居家族構成が「1人」では、朝食を「ほとんど食べない」と回答する人の割合は、他の同居家族構成より高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	週6~7日食べる	週4~5日食べる	週2~3日食べる	ほとんど食べない
1人	937	56.2%	14.6%	8.8%	20.4%
2人以上で20歳未満の同居家族はいない	3236	72.7%	8.3%	6.5%	12.6%
2人以上で20歳未満の同居家族がいる	2340	71.9%	9.6%	7.4%	11.1%
合計	6513	70.0%	9.7%	7.1%	13.2%

朝食摂取状況×同居家族構成 N=6,513 p<0.05

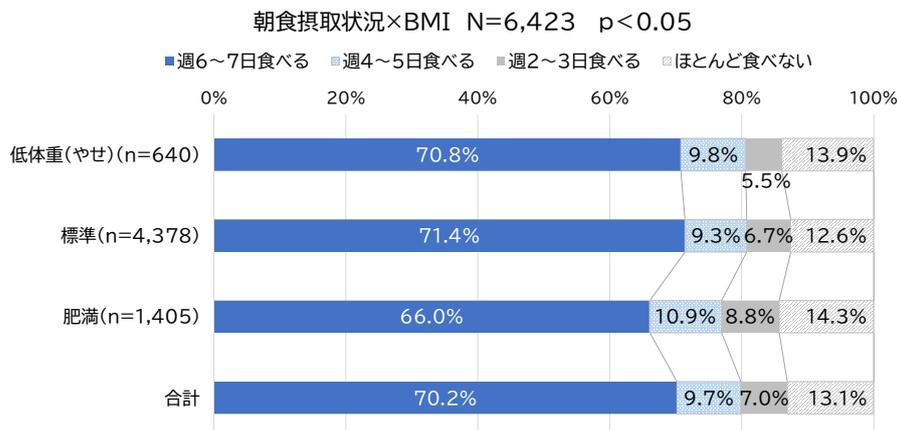


問28 ここ1か月の朝食の摂取状況×問10 身長・体重(BMI)

BMI別では、朝食を「週6～7回食べる」人は、「標準」(71.4%)が最も高く、「肥満」(66.0%)が最も低かった。一方、朝食を「ほとんど食べない」人は「肥満」(14.3%)が最も高く、「標準」(12.6%)が最も低かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	週6～7日食べる	週4～5日食べる	週2～3日食べる	ほとんど食べない
低体重(やせ)	640	70.8%	9.8%	5.5%	13.9%
標準	4378	71.4%	9.3%	6.7%	12.6%
肥満	1405	66.0%	10.9%	8.8%	14.3%
合計	6423	70.2%	9.7%	7.0%	13.1%

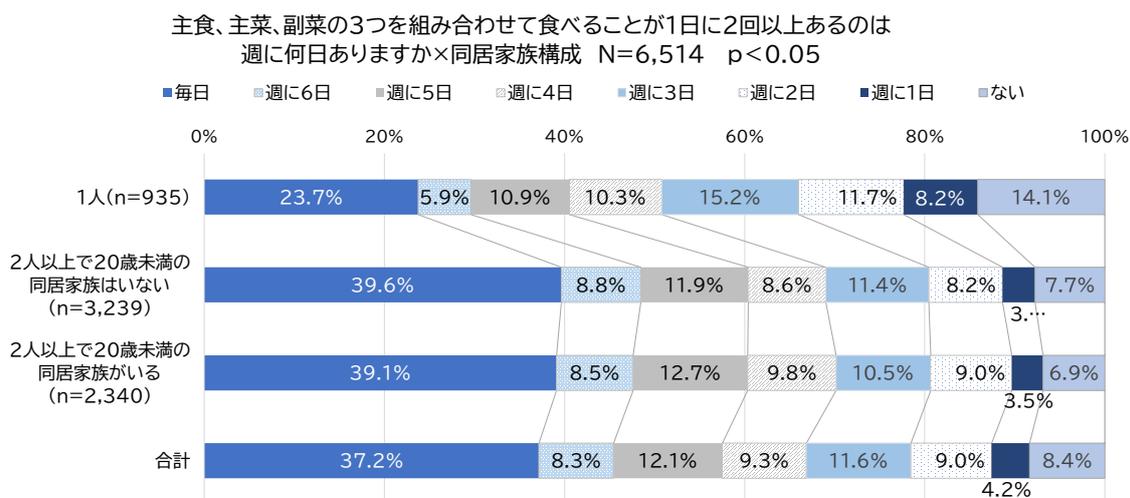


問29 ここ1か月、主食・主菜・副菜を組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは週に何日ありますか
×問4 同居家族構成

「2人以上で20歳未満の同居家族はいない」または「2人以上で20歳未満の同居家族がいる」人では、主食・主菜・副菜を組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのが「毎日」または「週に6日」と回答する人の割合は、約5割であったが、「1人」では、約3割であった。また、同居家族構成が「1人」では、主食・主菜・副菜を組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのが「ない」と回答する人の割合は、他の同居家族構成より高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	毎日	週に6日	週に5日	週に4日	週に3日	週に2日	週に1日	ない
1人	935	23.7%	5.9%	10.9%	10.3%	15.2%	11.7%	8.2%	14.1%
2人以上で20歳未満の同居家族はいない	3239	39.6%	8.8%	11.9%	8.6%	11.4%	8.2%	3.6%	7.7%
2人以上で20歳未満の同居家族がいる	2340	39.1%	8.5%	12.7%	9.8%	10.5%	9.0%	3.5%	6.9%
合計	6514	37.2%	8.3%	12.1%	9.3%	11.6%	9.0%	4.2%	8.4%



問29ここ1か月、主食・主菜・副菜を組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは週に何日ありますか
×問10 身長・体重(BMI)

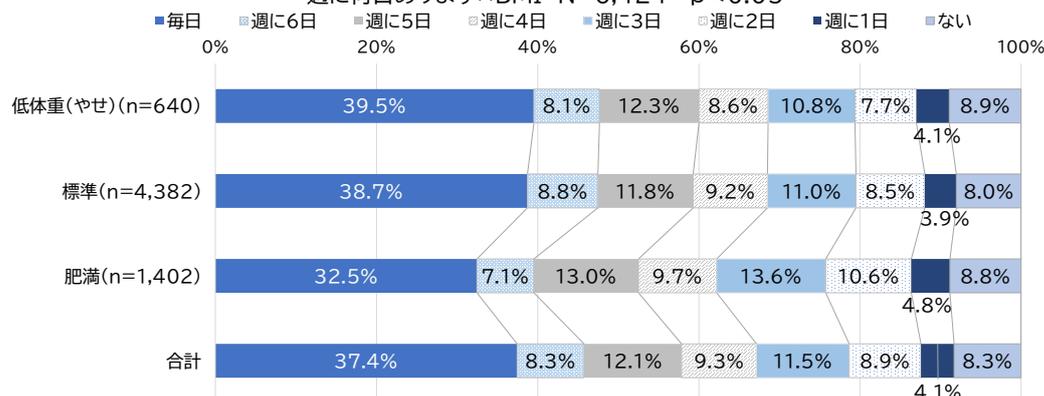
主食・主菜・副菜を組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのが「毎日」または「週に6日」と回答した人では、「やせ」と「標準」は47%台であったが、「肥満」は39.5%と他のBMI区分に比べて低かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	毎日	週に6日	週に5日	週に4日	週に3日	週に2日	週に1日	ない
低体重(やせ)	640	39.5%	8.1%	12.3%	8.6%	10.8%	7.7%	4.1%	8.9%
標準	4382	38.7%	8.8%	11.8%	9.2%	11.0%	8.5%	3.9%	8.0%
肥満	1402	32.5%	7.1%	13.0%	9.7%	13.6%	10.6%	4.8%	8.8%
合計	6424	37.4%	8.3%	12.1%	9.3%	11.5%	8.9%	4.1%	8.3%

※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

主食、主菜、副菜の3つを組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは週に何日ありますか×BMI N=6,424 p<0.05



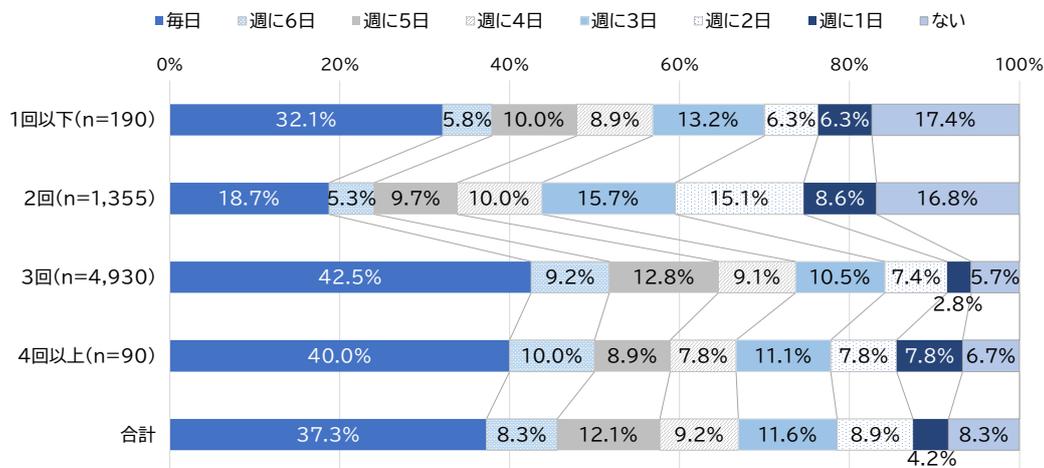
問29ここ1か月、主食・主菜・副菜を組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは週に何日ありますか
×問27ここ1か月の1日の食事回数

1日の食事回数が「3回」または「4回以上」と回答した人では、主食・主菜・副菜を組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは「毎日」または「週に6日」と回答した人の割合は5割を超えていたが、1日の食事回数が「2回」と回答した人では、その割合は約2割であった。

p<0.05 有意差あり

	人数	毎日	週に6日	週に5日	週に4日	週に3日	週に2日	週に1日	ない
1回以下	190	32.1%	5.8%	10.0%	8.9%	13.2%	6.3%	6.3%	17.4%
2回	1355	18.7%	5.3%	9.7%	10.0%	15.7%	15.1%	8.6%	16.8%
3回	4930	42.5%	9.2%	12.8%	9.1%	10.5%	7.4%	2.8%	5.7%
4回以上	90	40.0%	10.0%	8.9%	7.8%	11.1%	7.8%	7.8%	6.7%
合計	6565	37.3%	8.3%	12.1%	9.2%	11.6%	8.9%	4.2%	8.3%

主食、主菜、副菜の3つを組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは週に何回ありますか×1日の食事回数 N=6,565 p<0.05

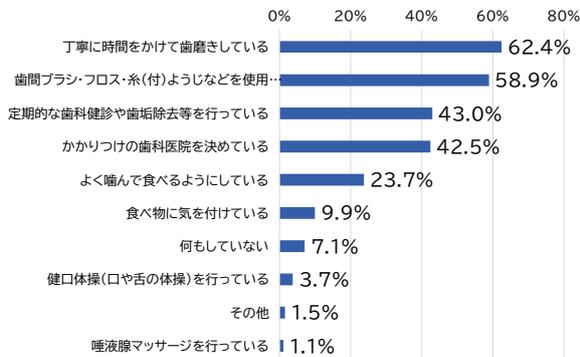


問39 自分の歯は20本以上か否か×問41 歯と口の健康のためにしていること(複数回答)

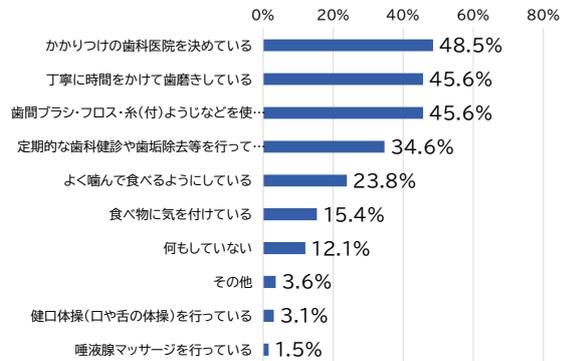
自分の歯が20本以上ある人では、「丁寧に時間をかけて歯磨きしている」(62.4%)と回答した割合が最も高く、次いで、「歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している」(58.9%)の順であった。一方、自分の歯が19本以下の人では、「かかりつけの歯科医院を決めている」(48.5%)と回答した割合が最も高く、次いで、「丁寧に時間をかけて歯磨きしている」、「歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している」(45.6%)の順であった。

	N=6,058		N=390	
	人数	割合	人数	割合
丁寧に時間をかけて歯磨きしている	3783	62.4%	178	45.6%
歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している	3568	58.9%	178	45.6%
食べ物に気を付けている	600	9.9%	60	15.4%
よく噛んで食べるようにしている	1436	23.7%	93	23.8%
かかりつけの歯科医院を決めている	2574	42.5%	189	48.5%
定期的な歯科健診や歯垢除去等を行っている	2606	43.0%	135	34.6%
健口体操(口や舌の体操)を行っている	226	3.7%	12	3.1%
唾液腺マッサージを行っている	66	1.1%	6	1.5%
その他	91	1.5%	14	3.6%
何もしていない	428	7.1%	47	12.1%

歯と口の健康のためにしていること
(自分の歯が20本以上)(複数回答)N=6,058



歯と口の健康のためにしていること
(自分の歯が19本以下)(複数回答)N=390



問40 なんでも噛んで食べることができますか×問16 歯周病

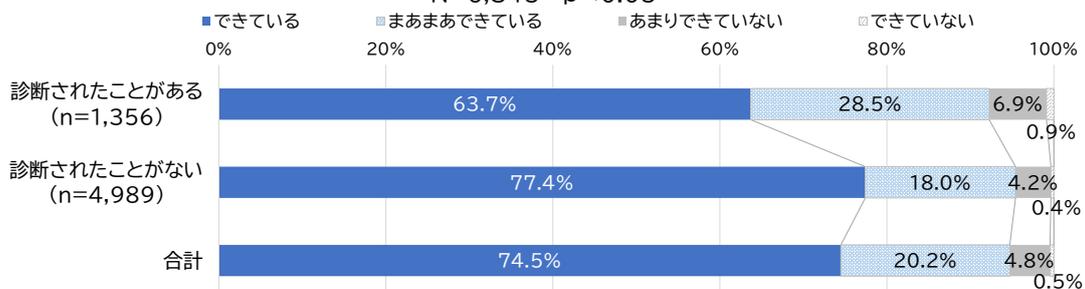
歯周病と診断されたことがない人では、なんでも噛んで食べることが「できている」または「まあまあできている」と回答した人の割合は95.4%で、その割合は診断されたことがある人(92.3%)より3.1ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	できている	まあまあできている	あまりできていない	できていない
診断されたことがある	1356	63.7%	28.5%	6.9%	0.9%
診断されたことがない	4989	77.4%	18.0%	4.2%	0.4%
合計	6345	74.5%	20.2%	4.8%	0.5%

※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

なんでも噛んで食べることができますか×歯周病診断有無
N=6,345 p<0.05



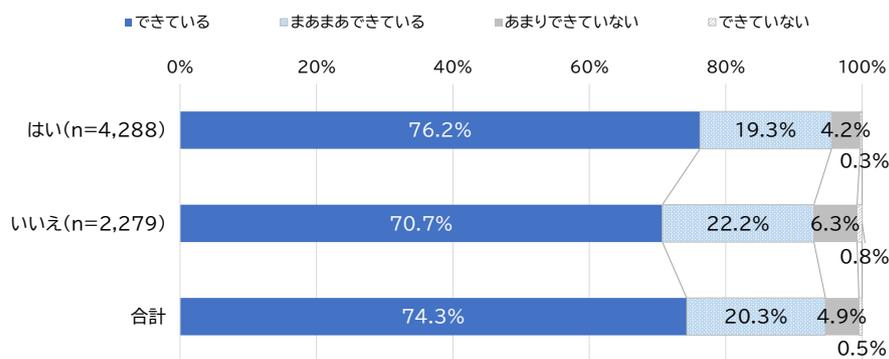
問40 なんでも噛んで食べることができますか×問37 過去1年間に歯科健診を受けましたか

歯科健診を受けた人では、なんでも噛んで食べることが「できている」または「まあまあできている」と回答した人の割合は95.5%であり、その割合は歯科健診を受けてない人(92.9%)より、2.6ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	できている	まあまあできている	あまりできている	できていない
はい	4288	76.2%	19.3%	4.2%	0.3%
いいえ	2279	70.7%	22.2%	6.3%	0.8%
合計	6567	74.3%	20.3%	4.9%	0.5%

なんでも噛んで食べることができますか×歯科健診を受けましたか
N=6,567 p<0.05



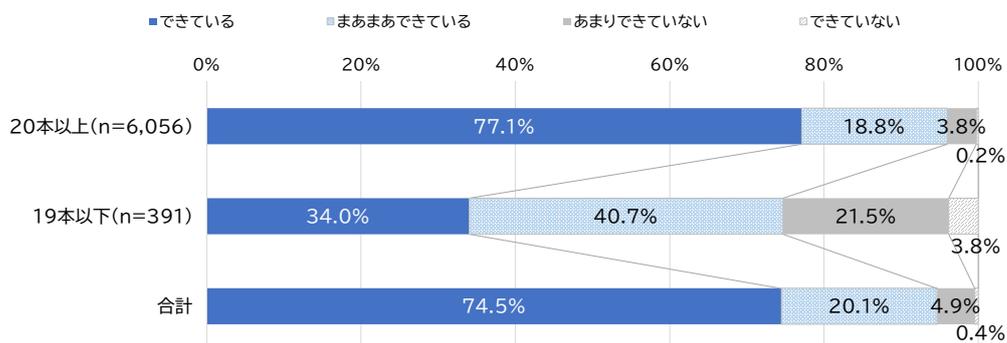
問40 なんでも噛んで食べることができますか×問39 自分の歯は20本以上か否か

自分の歯が「20本以上」の人では、なんでも噛んで食べることが「できている」または「まあまあできている」と回答した人の割合は95.9%であり、その割合は「19本以下」(74.7%)の人より、21.2ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	できている	まあまあできている	あまりできている	できていない
20本以上	6056	77.1%	18.8%	3.8%	0.2%
19本以下	391	34.0%	40.7%	21.5%	3.8%
合計	6447	74.5%	20.1%	4.9%	0.4%

なんでも噛んで食べることができますか×自分の歯の本数
N=6,447 p<0.05



問43 喫煙の有無×問4同居家族構成

「2人以上で20歳未満の同居家族がいる」と回答した人では、タバコを「毎日吸っている」または「時々吸う日がある」と回答した人の割合は13.7%であった。

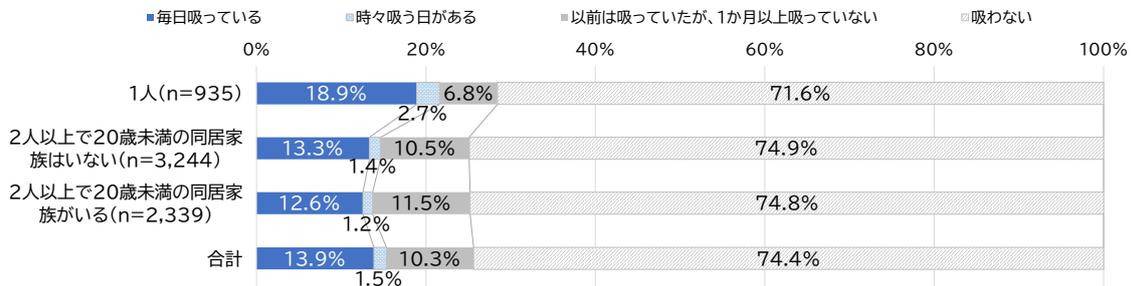
p<0.05 有意差あり

家族構成	人数	毎日吸っている	時々吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
1人	935	18.9%	2.7%	6.8%	71.6%
2人以上で20歳未満の同居家族はいない	3244	13.3%	1.4%	10.5%	74.9%
2人以上で20歳未満の同居家族がいる	2339	12.6%	1.2%	11.5%	74.8%
合計	6518	13.9%	1.5%	10.3%	74.4%

第3期健康横浜21の指標
20歳未満と同居する者の喫煙率 全体/男性/女性

※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

タバコを吸いますか×同居家族構成 N=6,518 p<0.05

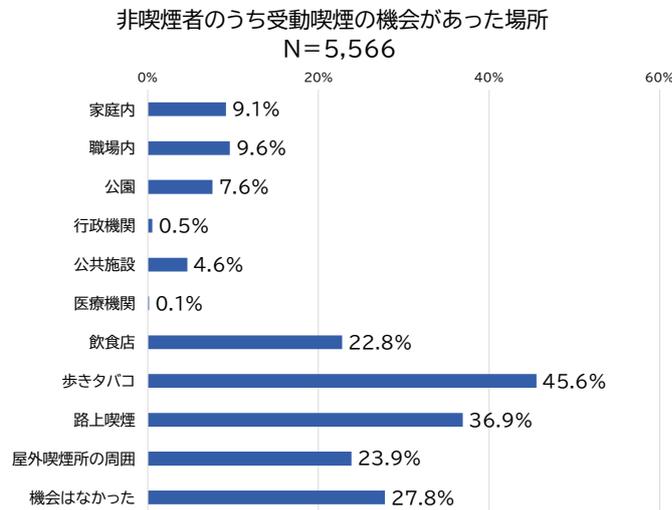


問43 喫煙の有無(非喫煙者)×問46 受動喫煙場所

非喫煙者の受動喫煙の機会について、「歩きタバコ」と回答した人の割合が45.6%と最も高く、次いで、「路上喫煙」(36.9%)、「機会はなかった」(27.8%)の順であった。

N=5566

	人数	割合(%)
家庭内	509	9.1%
職場内	536	9.6%
公園	422	7.6%
行政機関	30	0.5%
公共施設	258	4.6%
医療機関	8	0.1%
飲食店	1268	22.8%
歩きタバコ	2536	45.6%
路上喫煙	2055	36.9%
屋外喫煙所の周囲	1328	23.9%
機会はなかった	1547	27.8%



第3期健康横浜21の指標
非喫煙者のうち日常生活の中で受動喫煙の機会を有する者の割合 路上/職場内/飲食店/公園/家庭内

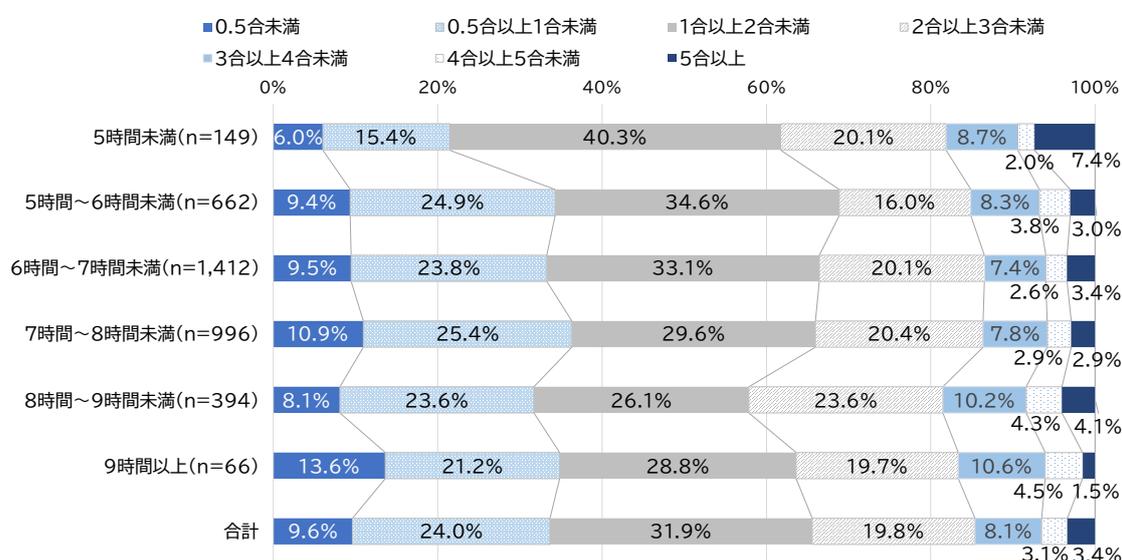
問48 飲酒日に飲む量×問57 平均睡眠時間(カテゴリ別)

平均睡眠時間が「5時間未満」と回答した人では、「1合以上～5合未満(合計)」また「5合以上」と回答した人の割合が、他の平均睡眠時間(カテゴリ)より高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	0.5合未満	0.5合以上1合未満	1合以上2合未満	2合以上3合未満	3合以上4合未満	4合以上5合未満	5合以上
5時間未満	149	6.0%	15.4%	40.3%	20.1%	8.7%	2.0%	7.4%
5時間～6時間未満	662	9.4%	24.9%	34.6%	16.0%	8.3%	3.8%	3.0%
6時間～7時間未満	1412	9.5%	23.8%	33.1%	20.1%	7.4%	2.6%	3.4%
7時間～8時間未満	996	10.9%	25.4%	29.6%	20.4%	7.8%	2.9%	2.9%
8時間～9時間未満	394	8.1%	23.6%	26.1%	23.6%	10.2%	4.3%	4.1%
9時間以上	66	13.6%	21.2%	28.8%	19.7%	10.6%	4.5%	1.5%
合計	3679	9.6%	24.0%	31.9%	19.8%	8.1%	3.1%	3.4%

飲酒日に飲む量 × 平均睡眠時間 N=3,679 p<0.05



生活習慣病のリスクを高めるアルコール量の摂取

※問47 週に何日程度飲酒をしますか(飲酒習慣)、問48 飲酒日に飲む量(飲酒量)を利用

生活習慣病のリスクを高めるアルコール量の摂取について、性年代別で見ると男性は40歳代(22.6%)、女性は50歳代(19.2%)が最も高かった。

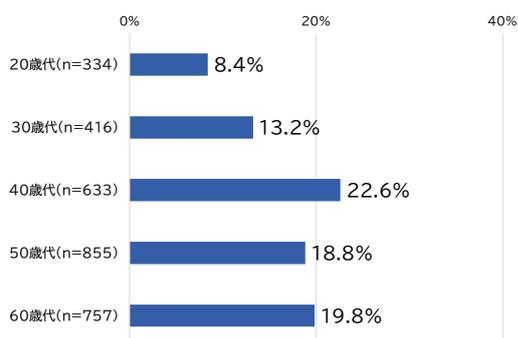
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	純アルコール摂取が1日40g以上	それ以外
男性合計	2995	17.9%	82.1%
20歳代	334	8.4%	91.6%
30歳代	416	13.2%	86.8%
40歳代	633	22.6%	77.4%
50歳代	855	18.8%	81.2%
60歳代	757	19.8%	80.2%

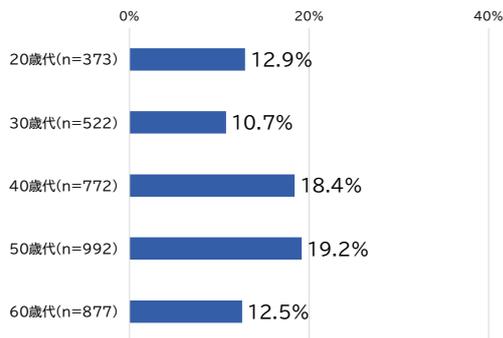
p<0.05 有意差あり

性年代	人数	純アルコール摂取が1日20g以上	それ以外
女性合計	3536	15.4%	84.6%
20歳代	373	12.9%	87.1%
30歳代	522	10.7%	89.3%
40歳代	772	18.4%	81.6%
50歳代	992	19.2%	80.8%
60歳代	877	12.5%	87.5%

生活習慣病のリスクを高める量の飲酒(男性)



生活習慣病のリスクを高める量の飲酒(女性)



第3期健康横浜21の指標

飲酒習慣する人のうち、1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合

※「国民(県民)健康栄養調査における飲酒の頻度と飲酒日の1日あたりの飲酒量」の計算方法と同様に算出

男性	(「毎日×2合以上」+「週5~6日×2合以上」+「週3~4日×3合以上」+「週1~2日×5合以上」+「月1~3日×5合以上」) / 全回答者数
女性	(「毎日×1合以上」+「週5~6日×1合以上」+「週3~4日×1合以上」+「週1~2日×3合以上」+「月1~3日×5合以上」) / 全回答者数

運動

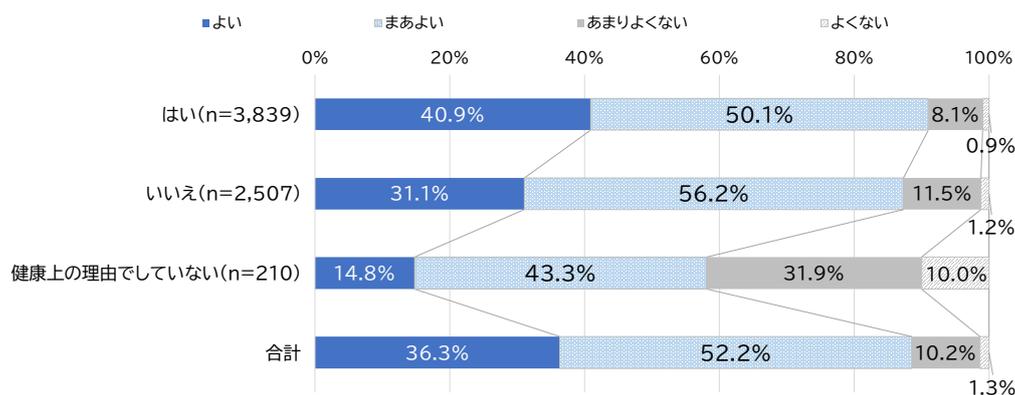
問49 意識して体を動かしたり運動していますか×問5 現在の健康状態

「意識して体を動かしている」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は91.0%であり、その割合は「意識して体を動かしていない」人(87.3%)より3.7ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
はい	3839	40.9%	50.1%	8.1%	0.9%
いいえ	2507	31.1%	56.2%	11.5%	1.2%
健康上の理由でしていない	210	14.8%	43.3%	31.9%	10.0%
合計	6556	36.3%	52.2%	10.2%	1.3%

意識して体を動かしたり運動したりしていますか
× 現在の健康状態 N=6,556 p<0.05



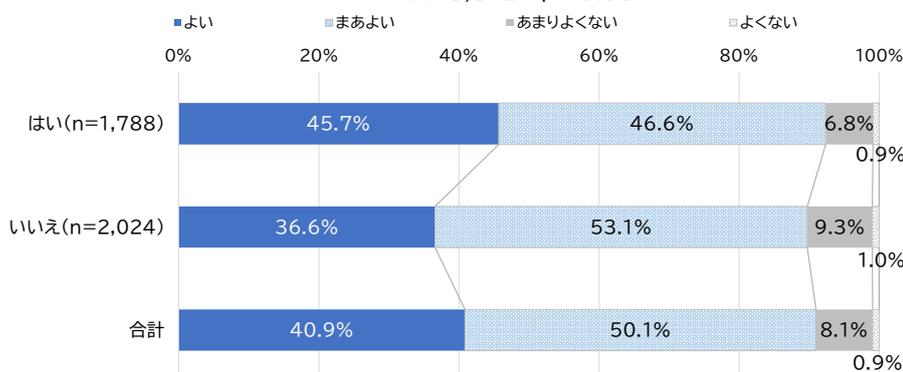
問50 1回30分以上、週に2回以上、運動していますか×問5 現在の健康状態

「1回30分以上、週に2回以上、運動している」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は92.3%であり、その割合は「1回30分以上、週に2回以上、運動していない」人(89.7%)より2.6ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
はい	1788	45.7%	46.6%	6.8%	0.9%
いいえ	2024	36.6%	53.1%	9.3%	1.0%
合計	3812	40.9%	50.1%	8.1%	0.9%

1回30分以上、週に2回以上、運動していますか×現在の健康状態
N=3,812 p<0.05



問51 この1年間、筋力トレーニングを週に2回以上していますか×問5 現在の健康状態

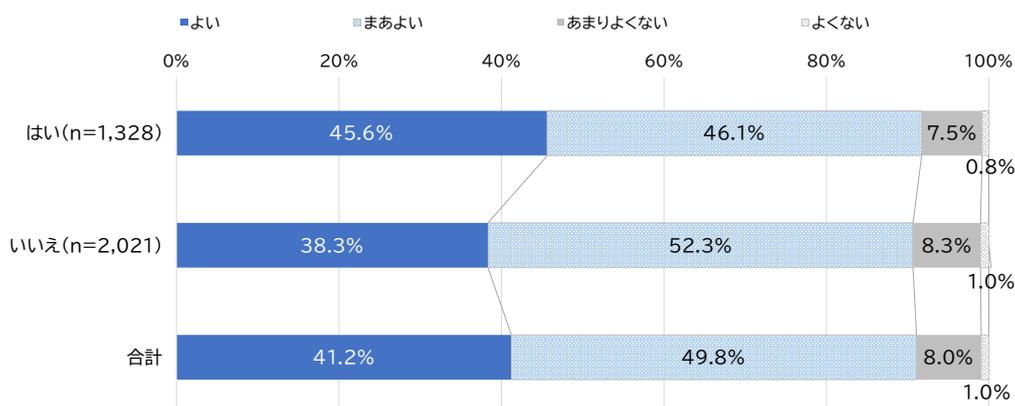
「筋力トレーニングを週に2回以上している」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は91.7%であり、その割合は「筋力トレーニングを週に2回以上していない」(90.6%)人より1.1ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
はい	1328	45.6%	46.1%	7.5%	0.8%
いいえ	2021	38.3%	52.3%	8.3%	1.0%
合計	3349	41.2%	49.8%	8.0%	1.0%

筋肉トレーニングを週2回以上していますか×現在の健康状態

N=3,349 p<0.05



問52 体操やストレッチを週2回以上していますか×問5 現在の健康状態

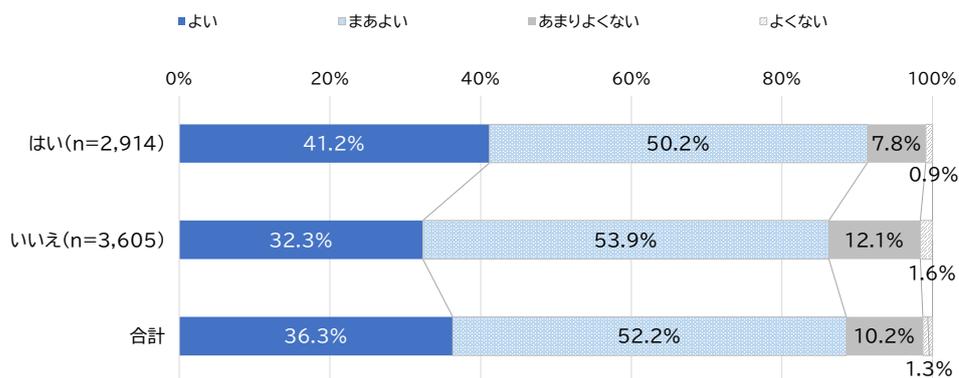
「体操やストレッチを週2回以上している」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は91.4%であり、その割合は「体操やストレッチを週2回以上していない」人(86.2%)より5.1ポイント高かった。

p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
はい	2914	41.2%	50.2%	7.8%	0.9%
いいえ	3605	32.3%	53.9%	12.1%	1.6%
合計	6519	36.3%	52.2%	10.2%	1.3%

体操やストレッチを週2回以上していますか×現在の健康状態

N=6,519 p<0.05

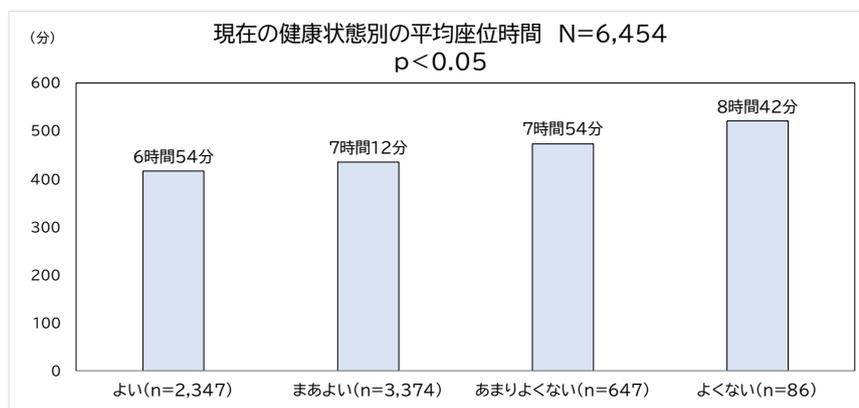


問53 平均座位時間×問5 現在の健康状態

健康状態が「よい」と回答した人の平均座位時間は6時間54分であり、「よくない」と回答した人の平均座位時間は、8時間42分であった。健康状態が「よい」人は「よくない」人より平均座位時間が1時間48分短かった。平均座位時間が短くなるにつれて、健康状態がよいと回答した人の割合が高くなっていた。

Kruskal Wallis 検定 p<0.05 有意差あり

	人数	平均時間
よい	2347	6時間54分
まあよい	3374	7時間12分
あまりよくない	647	7時間54分
よくない	86	8時間42分
合計	6454	7時間12分

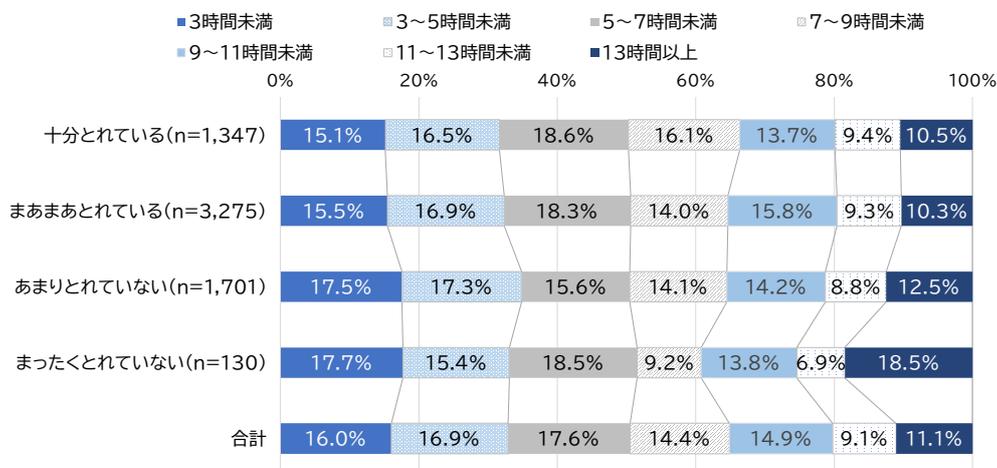


問53 平均座位時間(カテゴリー)×問56 睡眠で休養が十分とれていますか

睡眠で休養が「十分とれている」または「まあまあとれている」人は、平均座位時間が「5～7時間未満」と回答した人の割合が最も高かった。

	人数	3時間未満	3～5時間未満	5～7時間未満	7～9時間未満	9～11時間未満	11～13時間未満	13時間以上
十分とれている	1347	15.1%	16.5%	18.6%	16.1%	13.7%	9.4%	10.5%
まあまあとれている	3275	15.5%	16.9%	18.3%	14.0%	15.8%	9.3%	10.3%
あまりとれていない	1701	17.5%	17.3%	15.6%	14.1%	14.2%	8.8%	12.5%
まったくとれていない	130	17.7%	15.4%	18.5%	9.2%	13.8%	6.9%	18.5%
合計	6453	16.0%	16.9%	17.6%	14.4%	14.9%	9.1%	11.1%

座位時間×睡眠で休養が十分とれていますか N=6,453 p<0.05



問59ア 現在お住まいの地域に、これからも住み続けたいと思いますか×問5 現在の健康状態

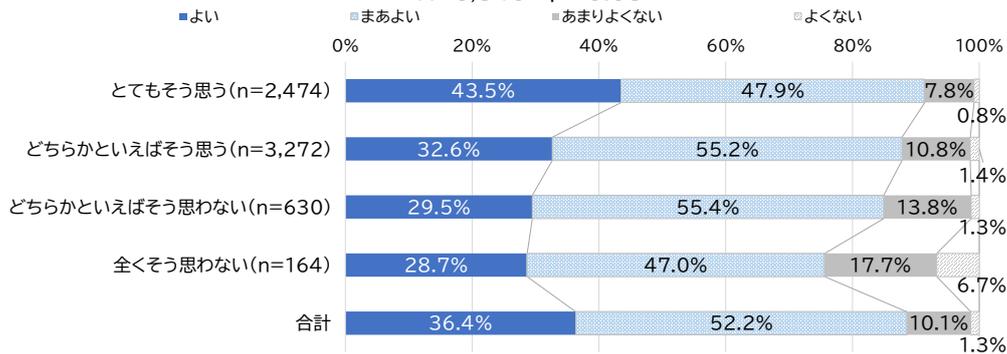
住まいの地域に今後も住み続けたいと「とてもそう思う」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は91.4%であった。一方、「全くそう思わない」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は75.7%であった。

p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
とてもそう思う	2474	43.5%	47.9%	7.8%	0.8%
どちらかといえばそう思う	3272	32.6%	55.2%	10.8%	1.4%
どちらかといえばそう思わない	630	29.5%	55.4%	13.8%	1.3%
全くそう思わない	164	28.7%	47.0%	17.7%	6.7%
合計	6540	36.4%	52.2%	10.1%	1.3%

現在お住まいの地域に、これからも住み続けたいと思いますか×現在の健康状態

N=6,540 p<0.05



問59イ 地域の人々と関わりを持とうと考えていますか×問5 現在の健康状態

地域の人々と関わりを持とうと考えていると「とてもそう思う」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は89.8%であった。一方、「全くそう思わない」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は82.5%であった。

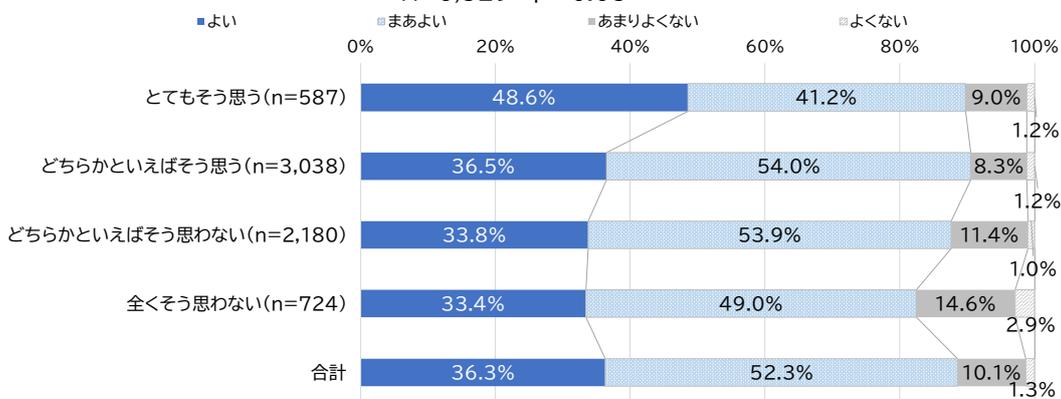
p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
とてもそう思う	587	48.6%	41.2%	9.0%	1.2%
どちらかといえばそう思う	3038	36.5%	54.0%	8.3%	1.2%
どちらかといえばそう思わない	2180	33.8%	53.9%	11.4%	1.0%
全くそう思わない	724	33.4%	49.0%	14.6%	2.9%
合計	6529	36.3%	52.3%	10.1%	1.3%

※表中の数値は四捨五入をしているため、項目の内訳合計値と異なります。

地域の人々と関わりを持とうと考えていますか×現在の健康状態

N=6,529 p<0.05



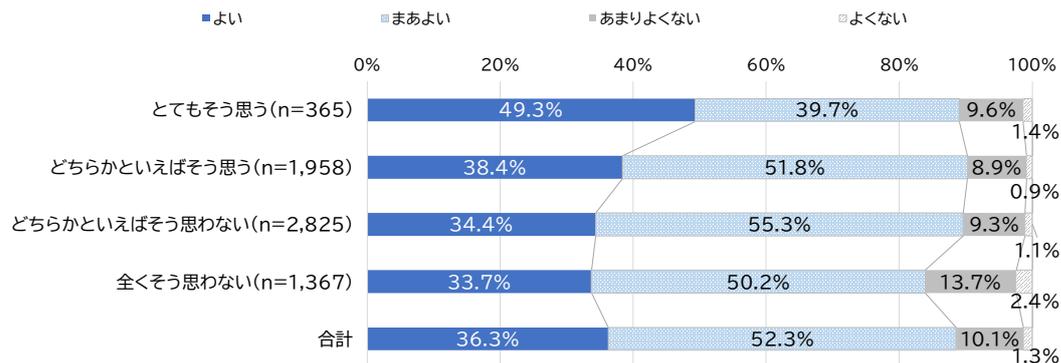
問59ウ あなたのお住まいの地域の人々とのつながりは強いと思いますか×問5現在の健康状態

地域の人々とのつながりは強いと「とてもそう思う」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は89.0%であった。一方、「全くそう思わない」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は83.9%であった。

p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
とてもそう思う	365	49.3%	39.7%	9.6%	1.4%
どちらかといえばそう思う	1958	38.4%	51.8%	8.9%	0.9%
どちらかといえばそう思わない	2825	34.4%	55.3%	9.3%	1.1%
全くそう思わない	1367	33.7%	50.2%	13.7%	2.4%
合計	6515	36.3%	52.3%	10.1%	1.3%

あなたのお住まいの地域の人々とのつながりは強いと思いますか×現在の健康状態
N=6,515 p<0.05



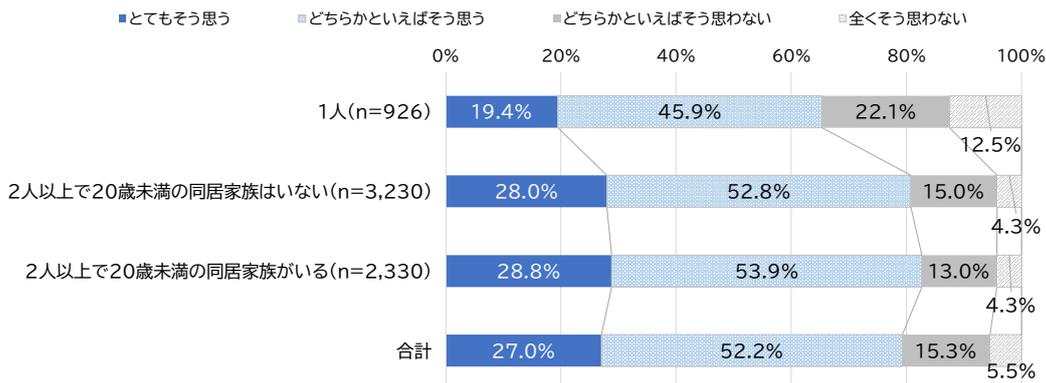
問60 周囲の人々とは、お互い困った時には助け合えると思いますか×問4 同居家族構成

「2人以上で20歳未満の同居家族がいない」または「2人以上で20歳未満の同居家族がいる」人では、周囲の人々とはお互い困った時には助け合える「とてもそう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、8割を超えていたが、同居家族構成が「1人」の人では、その割合は6割であった。

p<0.05 有意差あり

	人数	とてもそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない
1人	926	19.4%	45.9%	22.1%	12.5%
2人以上で20歳未満の同居家族はいる	3230	28.0%	52.8%	15.0%	4.3%
2人以上で20歳未満の同居家族がいない	2330	28.8%	53.9%	13.0%	4.3%
合計	6486	27.0%	52.2%	15.3%	5.5%

お互いに困った時には助け合えると思いますか×同居家族構成
N=6,486 p<0.05



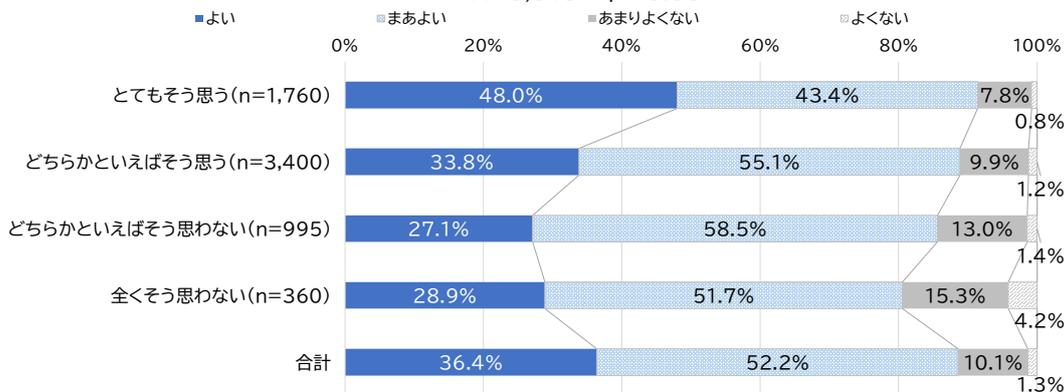
問60 周囲の人々とは、お互い困った時には助け合えると思いますか×問5 現在の健康状態

周囲の人々とはお互い困った時には助け合える「とてもそう思う」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は91.4%であった。一方、周囲の人々とは、お互い困った時には助け合える「全くそう思わない」人では、健康状態が「よい」または「まあよい」と回答した人の割合は80.6%であった。

p<0.05 有意差あり

	人数	よい	まあよい	あまりよくない	よくない
とてもそう思う	1760	48.0%	43.4%	7.8%	0.8%
どちらかといえばそう思う	3400	33.8%	55.1%	9.9%	1.2%
どちらかといえばそう思わない	995	27.1%	58.5%	13.0%	1.4%
全くそう思わない	360	28.9%	51.7%	15.3%	4.2%
合計	6515	36.4%	52.2%	10.1%	1.3%

周囲の人々とは、お互いに困った時には助け合えると思いますか×現在の健康状態
N=6,515 p<0.05



V 調査票

令和5年度 健康に関する市民意識調査(横浜市)

■ ご自身(調査票の宛名の方)についてお伺いします。

問1 あなたがお住まいの区をお選びください。

(○は1つ)

1. 青葉区	7. 港南区	13. 戸塚区
2. 旭区	8. 港北区	14. 中区
3. 泉区	9. 栄区	15. 西区
4. 磯子区	10. 瀬谷区	16. 保土ヶ谷区
5. 神奈川区	11. 都筑区	17. 緑区
6. 金沢区	12. 鶴見区	18. 南区

問2 あなたの性別をお選びください。

(○は1つ)

1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
-------	-------	----------

問3 あなたの年齢をご記入ください。(令和5年12月1日時点)

--

歳

問4 あなた自身を含めた同居している家族構成をお選びください。

(○は1つ)

1. 1人					
2. 2人以上で20歳未満の同居家族はいない					
3. 2人以上で20歳未満の同居家族がいる ➡20歳未満の方全員の年齢をご記入ください。					
<table border="1"><tr><td> </td></tr></table> 歳		<table border="1"><tr><td> </td></tr></table> 歳		<table border="1"><tr><td> </td></tr></table> 歳	
※欄が不足する場合は下記にご記入ください					

■ 健康管理についてお伺いします。

問5 あなたの現在の健康状態はいかがですか。

(○は1つ)

- | | |
|---------|------------|
| 1. よい | 3. あまりよくない |
| 2. まあよい | 4. よくない |

問6 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ある ➡ 問7へ | 2. ない ➡ 問8へ |
|-------------|-------------|

問7 問6で「1. ある」と選択した方のみお答えください。それはどのようなことに影響がありますか。

(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など） |
| 2. 外出（時間や作業量などが制限される） |
| 3. 仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される） |
| 4. 運動（スポーツを含む） |
| 5. その他 |

問8 あなたが健康において、最も気を付けていることは何ですか。

(○は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1. 食事（バランス、野菜摂取、塩分を減らす等） |
| 2. 口腔ケア（定期的な歯科受診、セルフケア等） |
| 3. タバコを吸わない、やめた |
| 4. 飲酒をしない、量を減らす |
| 5. 運動を継続する |
| 6. 睡眠（睡眠時間の確保、睡眠の質の向上等） |
| 7. 定期的な健診受診 |
| 8. その他 |
| 9. 何も実施していない |

問9 あなたはこの1年間、自宅でどのくらいの頻度で体重を測定していますか。

(○は1つ)

- | | |
|----------|-------------------|
| 1. 毎日 | 4. 年1～2回程度 |
| 2. 週1回以上 | 5. 測定していない |
| 3. 月1回程度 | 6. 測定できない（体重計がない） |

問10 あなたの現在の身長、体重を教えてください。

ア. 身長

イ. 体重

. cm . kg

問11 あなたは自宅で血圧を毎日測定する習慣がありますか。

(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. はい ➡ 問13へ | 2. いいえ ➡ 問12へ |
|--------------|---------------|

問12 問11で「2. いいえ」を選択した方のみお答えください。

自宅で血圧を毎日測定していない/できない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 健診で異常がないから | 4. 自宅以外の場所で測定しているから |
| 2. 必要性を感じないから | 5. 特に理由はない |
| 3. 血圧計が自宅にないから | 6. その他 |

問13 あなたはご自分の生活習慣の改善について、どのようにお考えですか。

(○は1つ)

1. 改善は必要だが、今すぐ変えるつもりはない
2. 改善が必要だと思い、1か月以内に取り組みたいと思う
3. 改善が必要だと思い、すでに取り組んでいる
4. 改善が必要だと思わない
5. 関心がない

問14 次にあげる健康づくりに関する情報のうち、あなたが知りたいと思う情報は何か。

(○はいくつでも)

1. 食事や栄養の知識・工夫
2. 歯と口の健康
3. 禁煙の方法
4. 飲酒習慣が健康に及ぼす影響
5. 自身にあった運動の種類や方法
6. 質のよい睡眠を得るための工夫
7. 腰痛の予防方法
8. 転びにくい/骨折しにくい体づくり
9. ヒートショックの予防方法
10. 更年期の症状との付き合い方
11. その他
12. 特に知りたいと思わない

問15 あなたは健康づくりに関する情報を主にどこから入手していますか。

(○はいくつでも)

1. マスメディア (テレビ、ラジオ、新聞、書籍、雑誌等)
2. ウェブメディア (情報検索サイト等)
3. ソーシャルメディア (SNS等)
4. 市(区)の広報誌、リーフレット
5. 市役所・区役所 (福祉保健センター)
6. 医療機関・薬局
7. 所属先 (職場・学校等) からの発信
8. 家族・知人
9. 市民利用施設 (地区センター・地域ケアプラザ等)
10. その他
11. あてはまるものはない

問16 あなたはこれまでに、次の病気と診断されたことがありますか。

(各項目について、1つずつ○をつける)

	1. 診断されたことがある	2. 診断されたことがない
ア. がん	1	2
イ. 糖尿病	1	2
ウ. 脂質異常症	1	2
エ. 高血圧症	1	2
オ. 脳血管疾患 (脳出血、脳梗塞等)	1	2
カ. 心疾患 (狭心症、心筋梗塞等)	1	2
キ. 歯周病	1	2

問24 あなたが外食するときのメニュー選びで、最も重要視することは何ですか。

(○は1つ)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. おいしさ | 6. エネルギー (カロリー) |
| 2. 栄養バランス | 7. 食塩相当量 (塩分) |
| 3. 量 | 8. その他 |
| 4. 価格 | 9. 重要視していることはない |
| 5. 料理が出てくる時間 | |

問25 あなたが弁当・総菜を買うとき、最も重要視することは何ですか。

(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. おいしさ | 5. エネルギー (カロリー) |
| 2. 栄養バランス | 6. 食塩相当量 (塩分) |
| 3. 量 | 7. その他 |
| 4. 価格 | 8. 重要視していることはない |

問26 あなたは、食品の安全性に関する知識(食品の表示の見方や食中毒菌について等)がありますか。

(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 知識がある | 3. どちらかといえば知識がない |
| 2. どちらかといえば知識がある | 4. 知識がない |

例えば、次のことを心がけている・知っている方は「知識がある」に当てはまります。

- ・食品を買うときや食べるときは「消費期限」「アレルギー」などの表示を確認する
- ・料理は長時間室温で放置せずに、すぐに食べるか冷蔵庫で保管する
- ・生や加熱不十分な肉は食べない
- ・食中毒予防のため、効果的な手洗いや調理器具の洗浄・消毒(熱湯や次亜塩素酸ナトリウム等)方法を知っている

問27 ここ1か月間の様子についてお尋ねします。あなたの1日の食事(間食を除く)の回数は何回ですか。

(○は1つ)

食事には、エネルギーのない食品(水・無糖の飲料・サプリメント等)のみを摂取した場合は含みません。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 1回以下 | 3. 3回 |
| 2. 2回 | 4. 4回以上 |

問28 ここ1か月間の様子についてお尋ねします。朝食を食べていますか。

(○は1つ)

食事には、エネルギーのない食品(水・無糖の飲料・サプリメント等)のみを摂取した場合は含みません。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 週6～7日食べる | 3. 週2～3日食べる |
| 2. 週4～5日食べる | 4. ほとんど食べない |

問29 ここ1か月間の様子についてお尋ねします。主食、主菜、副菜の3つを組み合わせることで1日に2回以上あるのは週に何日ありますか。

(○は1つ)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 毎日 | 5. 週に3日 |
| 2. 週に6日 | 6. 週に2日 |
| 3. 週に5日 | 7. 週に1日 |
| 4. 週に4日 | 8. ない |

<主食・主菜・副菜の説明>

主菜
肉、魚、卵、大豆・大豆製品を使ったメインの料理



副菜

野菜、いも、きのこ、海藻類中心の料理

主食

ごはん、パン、めん類等の料理

問30 ふだん、朝食や夕食を 誰かと一緒に食べる ことは、週に何日ありますか。

(各項目について、1つずつ○をつける)

	1. 週6～7日 食べる	2. 週4～5日 食べる	3. 週2～3日 食べる	4. ほとんど 食べない
ア. 朝食	1	2	3	4
イ. 夕食	1	2	3	4

問31 あなたは、ふだんの食事の時間が楽しいですか。

(○は1つ)

1. 非常に楽しい	3. あまり楽しくない
2. やや楽しい	4. 全く楽しくない

問32 あなたは、神奈川県産や横浜産などの地場産物を購入することに関心がありますか。

(○は1つ)

1. 関心があり、継続して行動できている
2. 関心があり行動したが、継続できていない
3. 関心はあるが、行動していない
4. 関心がない

問33 これまで、あなた又はあなたの家族の中で、農林漁業体験に参加したことのある人はいますか。

(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

<「農林漁業体験」の例 >

- ・ 田植え、栽培管理、稲刈りなどの米に関する体験
- ・ 種まき・苗植え、栽培管理、収穫などの野菜に関する体験
- ・ 搾乳、エサやり、ミルクやり、畜舎の管理などの酪農体験、その他の畜産体験
- ・ 植林、下草刈り、枝打ち、除伐・間伐などの林業体験
- ・ 釣り、地引網、稚魚の放流などの漁業体験

問34 あなたは、日頃から「環境に配慮した農林水産物・食品」を選んでいきますか。

(○は1つ)

※「環境に配慮した農林水産物・食品」とは、農薬や化学肥料に頼らず生産された有機農産物や過剰包装でなくごみが少ない商品など、環境への負荷をなるべく低減した農林水産物・食品のことです。

1. いつも選んでいる	3. あまり選んでいない
2. 時々選んでいる	4. 全く選んでいない

問35 あなたは、食べ残しや食材のムダ(食品ロス)を減らす努力をしていますか。

(○は1つ)

1. 必ずしている	3. あまりしていない
2. 時々している	4. 全くしていない

問36 あなたは、次の項目について関心がありますか。

(各項目について、1つずつ○をつける)

	1. 関心がある	2. どちらかといえ ば関心がある	3. どちらかといえ ば関心がない	4. 関心がない
ア. 食育について	1	2	3	4
イ. 食にまつわる地域文化 や伝統を知ること	1	2	3	4

<「食育」とは>

「食育」は、心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人を育てることです。

- ・規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践すること
- ・食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けること
- ・自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることなどが含まれます

■ 歯と口の健康についてお伺いします。

問37 あなたは過去1年間に歯科健診を受けましたか。

(○は1つ)

1. はい ➡ 問38へ

2. いいえ ➡ 問39へ

問38 問37で「1. はい」を選択した方のみお答えください。歯科健診を受けた理由やきっかけを教えてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. むし歯や歯周病の予防をしたい | 6. 家族から勧められた |
| 2. 歯や口の困りごとがある | 7. 友人・知人から勧められた |
| 3. 歯の色や歯ならびを綺麗にしたい | 8. 会社や学校の定期健診で勧められた |
| 4. 歯科医院から勧められた | 9. 特定健診・特定保健指導で勧められた |
| 5. 歯科医院以外の医療機関等で勧められた | 10. その他 |

問39 「自分の歯」は何本ありますか。

「自分の歯」は

--	--

本である

0本の場合は00と書いてください。

※「自分の歯」には、親知らず、入れ歯、インプラントは含みません。さし歯とブリッジを支えている土台の歯は含みます。成人の歯は親知らずを除くと28本です。

問40 あなたは食事のとき、なんでも噛んで食べることができますか。

(○は1つ)

1. できている

3. あまりできていない

2. まあまあできている

4. できていない

問41 あなたは歯と口の健康のために、どのようなことをしていますか。

(○はいくつでも)

1. 丁寧に時間をかけて歯磨きしている
2. 歯間ブラシ・フロス・糸(付)ようじなどを使用している
3. 食べ物に気を付けている
4. よく噛んで食べるようにしている
5. かかりつけの歯科医院を決めている
6. 定期的な歯科健診や歯垢除去等を行っている
7. 健口体操(口や舌の体操)を行っている
8. 唾液腺マッサージを行っている
9. その他
10. 何もしていない

問42 あなたは次のうち、歯周病が関連する可能性があるものについてご存知ですか。

知っているものを全てお選びください。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 糖尿病 | 6. 動脈硬化 |
| 2. 肺炎 | 7. 肥満 |
| 3. 早産・低出生体重児出産 | 8. がん |
| 4. 心筋梗塞 | 9. 知っているものはない |
| 5. 脳梗塞 | |

■ タバコについてお伺いします。

問43 あなたはタバコ(加熱式タバコも含む)を吸いますか。

(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1. 毎日吸っている | } 問44へ |
| 2. 時々吸う日がある | |
| 3. 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない | } 問45へ |
| 4. 吸わない | |

問44 問43で「1. 毎日吸っている」「2. 時々吸う日がある」と選択した方のみお答えください。

あなたはタバコをやめたいと思いますか。

(○は1つ)

- | | |
|---------------|-----------------------------------|
| 1. 今すぐやめたい | 4. 将来的にやめたいと思うが、
すぐにやめようとは思わない |
| 2. 3か月以内にやめたい | 5. やめようとは思わない |
| 3. 6か月以内にやめたい | |

問45 あなたは次のうち、喫煙が原因となる可能性があるものについてご存知ですか。

知っているものを全てお選びください。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. がん(肺、口腔・咽頭、食道等) | 7. 歯周病 |
| 2. 妊婦・胎児への影響 | 8. COPD(慢性閉塞性肺疾患) |
| 3. 動脈硬化 | 9. 糖尿病 |
| 4. ぜんそく | 10. 乳幼児突然死症候群 |
| 5. 心臓病(狭心症等) | 11. 知っているものはない |
| 6. 脳卒中 | |

問46 過去1か月間に、受動喫煙(自分以外の人が吸っていたタバコの煙を吸う)の機会があった場所についてお答えください。

(○はいくつでも)

- | | |
|---------|--------------|
| 1. 家庭内 | 7. 飲食店 |
| 2. 職場内 | 8. 歩きタバコ |
| 3. 公園 | 9. 路上喫煙 |
| 4. 行政機関 | 10. 屋外喫煙所の周囲 |
| 5. 公共施設 | 11. 機会はない |
| 6. 医療機関 | |

■ 飲酒習慣についてお伺いします。

問47 あなたは週に何日くらいお酒(清酒・ビール・焼酎・ワインなど)を飲みますか。

(○は1つ)

1. 毎日 2. 週5～6日 3. 週3～4日 4. 週1～2日 5. 月に1～3日	→問48へ	6. ほとんど飲まない 7. 以前は飲んでいたが今はやめた 8. 飲まない(飲めない)	→問49へ
--	-------	---	-------

問48 問47で「1～5」を選択した方のみお答えください。お酒を飲む日は1日あたりどのくらいの量を飲みますか。

(○は1つ)

※ 清酒に換算してあてはまるもの1つをお選びください。

1. 0.5合(90ml)未満 2. 0.5合以上1合(180ml)未満 3. 1合以上2合(360ml)未満 4. 2合以上3合(540ml)未満	5. 3合以上4合(720ml)未満 6. 4合以上5合(900ml)未満 7. 5合(900ml)以上
---	--

<お酒の換算量の説明>

清酒1合は次の量にほぼ相当します。なお、清酒1合の純アルコール量は約20gです。

酒の種類	清酒	ビール	焼酎	ワイン	ウイスキー	缶チューハイ	缶チューハイ(強)
度数(%)	15	5	25	14	43	5	7
1合相当量	180ml 1合	500ml 中瓶1本	約110ml 0.6合	約180ml 1/4本	60ml ダブル1杯	約520ml 1.5缶	約350ml 1缶

■ 運動習慣についてお伺いします。

問49 あなたは現在、ご自身の健康のために、意識して体を動かしたり運動したりしていますか。

(○は1つ)

1. はい →問50へ	2. いいえ 3. 健康上の理由でしていない	→問52
-------------	---------------------------	------

問50 問49で「1. はい」を選択した方のみお答えください。

この1年間、息が弾み汗をかく程度の運動を、1回30分以上、週に2回以上実施していますか。

(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問51 問49で「1. はい」を選択した方のみお答えください。

この1年間、筋カトレーニング※をご自身の状態に応じた強度で週に2回以上実施していますか。

(○は1つ)

※負荷をかけて筋力を向上させるための運動。腕立て伏せやスクワット、筋トレマシンやダンベルなど一定の負荷のかかる運動

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問52 あなたはこの1年間、いつでもどこでも実施できる体操やストレッチ※を週2回以上実施していますか。

(○は1つ)

※「いつでもどこでも実施できる体操やストレッチ」は、災害時やコロナ禍のような状況であっても、特別な器具等を必要とせずにひとりで実施できるものを指します。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問53 あなたは、座ったり寝転がったりして過ごす時間※が、1日平均してどのくらいありますか。
特別な予定がない、普段の平日について教えてください。

※毎日座ったり寝転んだりして過ごしていた時間(工作中、自宅で、勉強中、余暇時間など)についてです。
すなわち、机に向かったり、友人とおしゃべりをしたり、読書をしたり、座ったり、寝転んでテレビを見たり、
といった全ての時間を含みます。なお、睡眠時間は含めないでください。

約

--	--

 時間

--	--

 分

問54 あなたは「よこはまウォーキングポイント」をご存知ですか。
(○は1つ)

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが、詳しくは知らない	} 問55へ	3. 知らない	} 問56へ
-----------------------------------	--------	---------	--------

問55 問54で「1～2」を選択した方のみお答えください。

あなたは「よこはまウォーキングポイント」に参加していますか。
(○は1つ)

1. 参加登録し、今も歩数計やスマートフォンアプリを使用している 2. 参加登録したが、今は歩数計やスマートフォンアプリは使用していない 3. 参加登録していない

■ 睡眠についてお伺いします。

問56 あなたは過去1か月間、睡眠によって休養が十分にとれていますか。
(○は1つ)

1. 十分とれている 2. まあまあとれている	3. あまりとれていない 4. まったくとれていない
----------------------------	-------------------------------

問57 あなたは過去1か月間、1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。

約

--	--

 時間

--	--

 分

■ 地域とのつながりについてお伺いします。

問58 あなたは過去1年間に、健康づくりに関する地域活動やボランティア等に関わっていますか。
(○は1つ)

1. 主催者として、現在も関わっている 2. メンバーのひとりとして、現在も関わっている 3. 関わっていたが途中でやめた 4. 関わったことはない

問59 あなたは、お住まいの地域について、どのように感じていますか。あてはまるものをお選びください。
(各項目について、1つずつ○をつける)

	1. とても そう思う	2. どちらか といえば そう思う	3. どちらか といえば そう思わ ない	4. 全く そう思わ ない
ア. 現在お住まいの地域に、 これからも住み続けたい と思いますか	1	2	3	4
イ. 地域の人々と関わりを 持とうと考えていますか	1	2	3	4
ウ. あなたのお住まいの地域 の人々とのつながりは 強いと思いますか	1	2	3	4

問60 あなたと周囲の人々※とは、お互い困った時には助け合えると思いますか。
(○は1つ)

※ ここでの「周囲の人々」は、身近にいる家族・友人・知人・同僚等を指します。

1. とてもそう思う	3. どちらかといえばそう思わない
2. どちらかといえばそう思う	4. 全くそう思わない

■ 健康を維持するための暮らしの備えについてお伺いします。

問61 あなたは、非常時に備えて次のような備蓄を行っていますか。
(○はいくつでも)

1. 飲料水
2. 主食 (レトルトご飯、加工米、乾パン等の穀類)
3. 副食 (肉・魚の缶詰、カレー・シチュー等のレトルト食品等)
4. 治療に合わせた食事 (食事療法している方)
5. 月齢に合わせた離乳食 (離乳食期のお子さんのいる方)
6. 歯ブラシ、デンタルリンスなどの口腔ケア用品
7. 非常用トイレ
8. おむつ (家庭に使用者がいる方)
9. マスク、アルコール等の消毒剤
10. 非常持ち出し用衣類、毛布等
11. 眼鏡、入れ歯、補聴器、杖など無いと困るもの
12. 解熱鎮痛剤等の常備薬
13. 体温計
14. 服薬中の薬
15. 懐中電灯、ランタン
16. 非常用電源
17. その他
18. 何も備蓄していない

問62 あなたは、「ヒートショック」についてご存知ですか。下記の文章を読んだうえでお答えください。
(○は1つ)

<p>〈「ヒートショック」とは〉 急激な温度の変化で身体がダメージを受けることをいいます。 暖かい居間等から寒い脱衣室・浴室、トイレ等へ移動すると、急激な気温変化によって血圧が乱高下し、 脳出血や心筋梗塞等の原因になる場合があります。</p>

<p>1. 言葉も意味も知っている</p> <p>2. 言葉は知っているが、意味は知らない</p> <p>3. 言葉は知らなかったが、そのようなことが起きうることは知っていた</p> <p>4. 言葉も意味も知らない</p>
--

問63 ヒートショックの予防方法には以下のものがあり、高齢者や高血圧・糖尿病等の人は特に注意が必要です。ヒートショックの予防方法として、あなたが知っているものと、冬場の入浴時に実践しているものを、それぞれお選びください。
(各項目について、1つずつ○をつける)

	知っている (各項目に○は1つ)		冬場の入浴時に 実践している (各項目に○は1つ)	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
ア. 湯はり時に浴室をあたためる	1	2	1	2
イ. 脱衣室もあたためる	1	2	1	2
ウ. 湯温は41度以下に設定する	1	2	1	2
エ. 入浴前に水分を取る	1	2	1	2
オ. かけ湯をしてから入る	1	2	1	2
カ. お湯に浸かる時間は10分以内	1	2	1	2

■ 健診についてお伺いします。

問64 あなたは過去1年間に健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)を受けたことがありますか。
(○は1つ)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 横浜市が実施した健診を受けた(特定健診を含む) 2. 勤め先又は健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した健診を受けた 3. 学校が実施した健診を受けた 4. 人間ドック(上記1～3以外の健診で行うもの)を受けた 5. 受けていない |
|---|

質問は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
令和6年1月31日(水)までにご回答ください。